取扱説明書一括ダウンロード 目次　〔 〕は頁数(本編頁右下表示)

1 点検・整備記録簿における追加メールアドレスについて(複数の事業所を担当する場合)〔1〕
2 算定漏えい量報告書に機器管理番号、伝票番号、工事件名が表示されます〔5〕
3 簡易点検簿の作成方法〔7〕
4 書面による充填証明書や回収証明書の交付〔12〕

A-1 情報処理センターの利用方法〔15〕
A-2 情報処理センターへ直接データを登録する方法〔18〕
A-3 充填回収業者が新規にログブックを作成する方法(3-3 と同じ)〔26〕

1-1 廃棄者がログインして、登録してある充填回収業者へ直接依頼する方法〔38〕
1-2 廃棄者がログインして、取次 1 と取次 2 が入って作成する方法〔43〕
1-3 充填回収業者が代行入力して、廃棄者と直接作成する方法〔57〕
1-4 充填回収業者が代行入力して取次者が 1 社入って作成する方法〔66〕
1-5 充填回収業者が代行入力して、取次者が 2 社入った作成方法〔80〕
1-6 充填回収業者が代行入力して、取次者が 2 社入って紙モードで作成する方法〔97〕
1-7 取次 1 が代行入力して充填回収業者へ依頼する場合〔110〕
1-8 取次 1 が代行入力して取次者が 2 社入って作成する方法〔118〕
1-9 取次 1 が代行入力して、取次者が 2 社入る紙モードの作成方法〔135〕

2-1 充填回収業者が代行入力し、破壊処理業者へ依頼する方法〔154〕
2-2 充填回収業者が、回収した冷媒を再生処理業者へ処理依頼する方法〔164〕
2-3 再生業者へ処理依頼した一部を破壊業者へ依頼した場合〔173〕
2-4 充填回収業者が代行入力して、49 条第 1 号(旧省令 7 条業者)業者へ依頼し、
破壊業者へ回付する方法〔179〕

3-1 管理者がログインして新規にログブックを作成する方法〔193〕
3-2 管理者がログインして購入したシール番号でログブックを新規作成する方法〔196〕
3-3 充塡回収業者が新規にログブックを作成する方法〔200〕
3-4 充塡回収業者がシールを購入してログブックを作成する方法〔212〕
3-5 冷媒充塡量を推計する手順〔219〕

4-1 統括部署登録の方法〔220〕

5-1 E票(引取証明書)が発行された伝票を充塡回収業者が破棄する場合〔238〕
5-2 引取証明書が発行されたE票を充塡回収業者が再発行する場合〔243〕
5-3 引取証明書、発行前のE票を破棄する方法〔248〕
5-4 廃棄者が回収依頼書を修正する方法〔253〕
5-5 取次者がC票を破棄する場合〔258〕
5-6 充塡回収業者が過去の伝票(4票)を破棄する方法〔262〕
5-7 過去の伝票を充塡回収業者が修正する方法〔264〕
5-8 充塡回収業者又は管理者がログブックの1表を修正する方法〔270〕
5-9 充塡回収業者が情報処理センターへ直接入力した伝票を管理者が修正する方法〔276〕
5-A 充塡回収業者が設置時追加充塡量を修正(管理者が承諾後)する時〔282〕
5-B A票(回収依頼書)の修正【破棄】〔290〕

6-1 メインメニューの説明〔295〕
6-2 課金システムについて〔302〕
6-3 事業所登録方法と都道府県の追加登録方法〔342〕
6-4 登録番号と事業者コード〔349〕
6-5 冷媒回収量の入力方法〔351〕
6-6 事業者の登録方法と都道府県への報告書作成方法〔355〕
6-7 パスワードを忘れた場合の再設定方法〔366〕

6-8 算定漏えい量の集計方法〔369〕
6-9 ユーザー管理を利用した社内担当者の登録方法〔377〕
6-10 整備に伴って発生した廃棄冷媒の処理のためにログブック(整備記録簿)や情報処理センターへの登録申請から行程管理票を作成する方法〔381〕
6-11 二つの廃棄者から回収した冷媒を一つのボンベに詰めて破壊処理業者へ依頼する方法〔389〕
6-12 点検・整備記録簿の閉鎖とパス設定〔403〕
6-13 整備記録簿の更新料に係る処理の方法について〔406〕
6-14 RaMS-ex〔408〕
6-15 CERTIFICATE〔417〕
6-16 ログブック施設管理者変更〔421〕
6-17 簡易点検・常時監視システム利用の登録方法〔425〕

7-1 事前確認結果説明書の作成と破棄・再発行【電子モード】〔431〕
7-2 事前確認結果説明書の作成と破棄・再発行【紙モード】〔440〕
7-3 回収依頼書(A票)に“事前確認結果説明書”をリンクする方法【電子モード】〔447〕

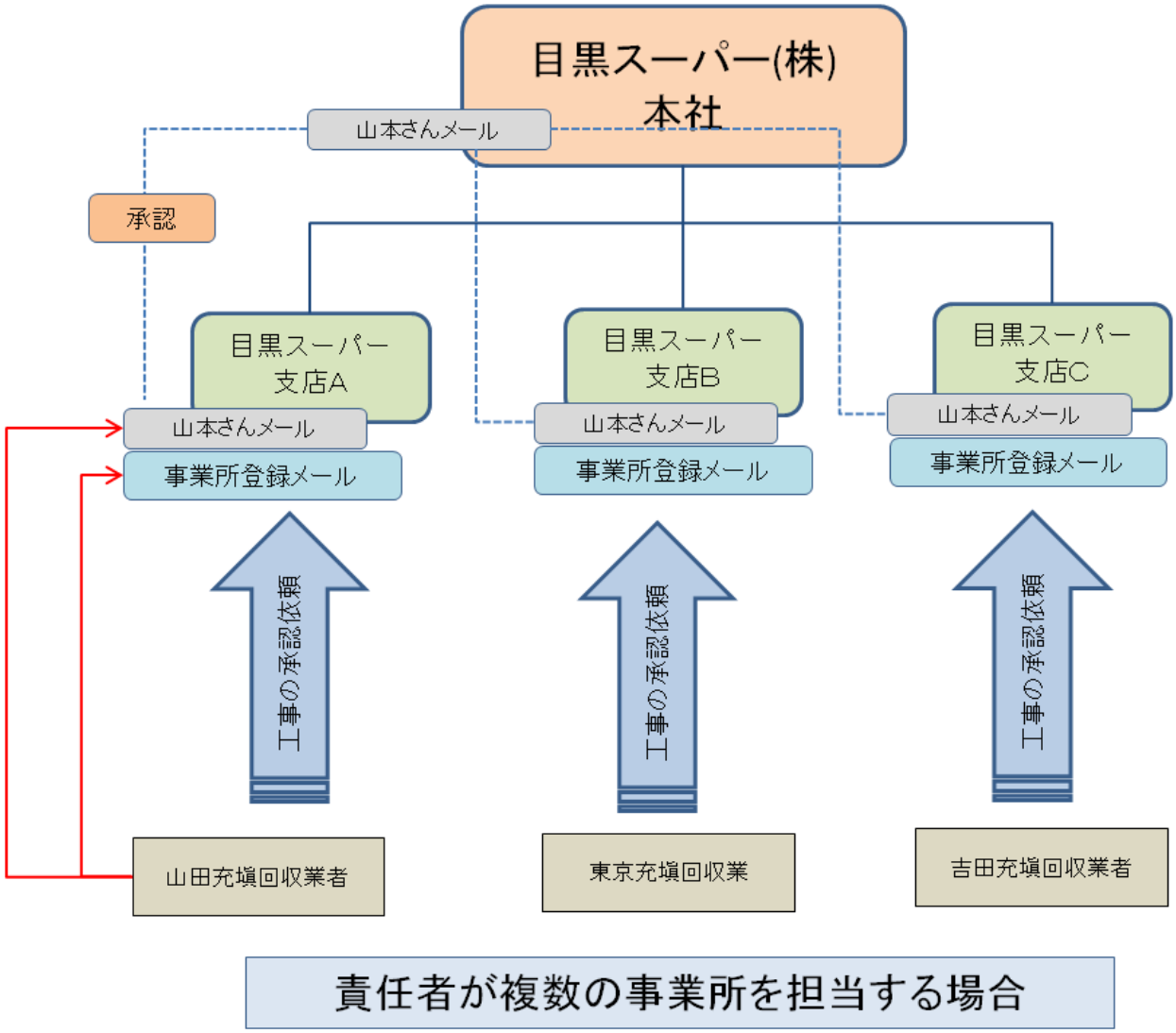
8-0 管理者が引取証明書を印刷して引取業者へ渡す方法〔450〕
8-1 管理者自身が機器引取業者に引取証明書写しを交付する場合(及び再委託)〔455〕
8-2 充塡回収業者が代行入力して引取証明書の写しの交付先を作成機器引取業者へ交付する場合〔458〕
8-3 充塡回収業者が代行入力して廃棄する機器をログブックから選択して引取証明書を作成する方法〔464〕
8-4 管理者がログブック一覧から機器を選択して起票、引取証明書の写しを交付して機器を廃棄する方法〔473〕
8-5 管理者が機器引取業者を選定した引取証明書の写しを交付後に破棄する場合〔483〕
8-6 取次者が代行入力して引取証明書の写しを機器引取業者へ交付する場合〔487〕

8-7 機器引取業者が自社引取り分を代行入力して引取証明書を発行依頼する場合
及び機器の引取りを再委託(伝票を回付)する場合〔493〕
8-8 解体工事元請業者が代行入力して引取証明書の写しを交付する場合〔502〕
8-9 管理者が行程管理票の充塡回収業者や取次者に廃棄機器の全台数を引渡す場合〔508〕
9-1 充塡回収業者が代行入力して、確認証明書を交付する場合〔511〕
9-2 管理者が充塡ゼロの確認を依頼して、充塡回収業者が確認証明書を交付して
機器を廃棄する場合〔519〕
9-3 管理者が充塡ゼロの確認依頼をして、機器にフロン類の残存があった場合に
充塡回収業者が引取証明書を発行する方法〔527〕

10-1 充塡回収業者が機器管理番号を入力して行程管理票を作成する方法〔533〕
10-2 機器廃棄に伴う閉鎖時の必要情報記載方法〔538〕

2022.12.14 更新

1.　点検・整備記録簿における追加メールアドレスについて
（複数の事業所を担当する場合）



点検･整備記録簿を登録する時に、追加のメールアドレスが入力出来ます。
　例えば、責任者が複数の事業所を担当する場合、本社の担当者メールを登録することで各事業所のデータを管理することができます。
【　なお、事業所登録のメールアドレスにも承認依頼のメールが来ます。つまり、2 つのメールアドレスを入力すると承認依頼メールが事業所登録した時のメールと担当者メールの 2 つに来ることになります。
　よって、どちらか一方のアドレスを選択して、承認する必要があります。】
　また、記入する充塡回収業者は、担当管理者のメールアドレスを知っておく必要があります。

1.　下記は、追加メールアドレスに担当者のメールを入力した場合。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　----年--月--日 ～ -----年--月--日

注意:冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
*が付いている項目は必ず入力してください。

機器管理番号	

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設所有者*	○新規登録 ○履歴から選択 ◉事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H781299778 目黒スーパー支店A(株) 〒100-0002 東京都千代田区皇居外苑	事業者コード	H781299778	管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株)本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称*	目黒スーパー支店A	系統名	A-1	設備製造者*	日本製造(株)		
施設住所*	〒100-0002 住所検索 東京都 住所1 千代田区皇居外苑　住所2			設置年月日	2014-12-10		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類*	冷凍冷蔵ユニット		
機器管理従事者*	目黒　一郎	同左電話	03-1111-2222	用途*	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号*	NM50001
E-mail*	too_0207@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail: too_0405@yahoo.co.jp			型式	NM501	圧縮機の原動機の定格出力 kW	8
				使用冷媒*	R407C	出荷時初期充填量 kg*	10.00

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg*	破壊再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-3-26	設置時追加充填量	R407C			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

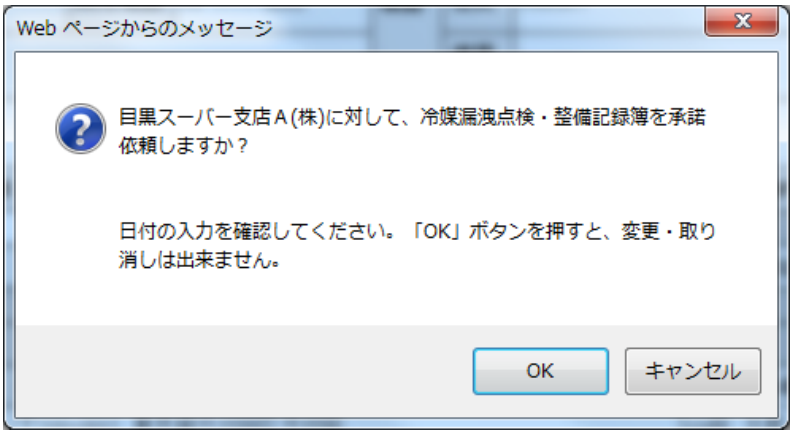
作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業 東京都	〒100-0001 東京都千代田区千代田	山田　太郎	第2種冷媒取扱

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@reco.or.jp	03-1111-2222

○整備者あり ◉整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。　　作業請負者責任者確認*: 山田　太郎 ×　⇒　管理者承諾:

2.　充填回収業者が、整備記録簿を作成して、管理者へ承諾を求めます。



3.　目黒スーパー支店A　の事業所登録アドレスに来たメール

目黒スーパー支店Ａ(株)様

管理番号「MMZH-3RKY-KXLZ(A001)」の第1種特定製品は
目黒スーパー支店Ａ(株)様の承諾後、点検・整備記録簿に登録されます。
内容を確認して承諾してください。

▼点検・整備記録簿
https://dev.jreco.jp/test/logbook/edit/0863147238/HTFkq/jRjJm

4.　目黒スーパー支店A　の担当者アドレスに来たメール

このように、承認依頼のメールは、担当者と管理者登録したアドレスの 2 つに入ります。

目黒スーパー支店Ａ(株)様

管理番号「MMZH-3RKY-KXLZ(A001)」の第1種特定製品は
目黒スーパー支店Ａ(株)様の承諾後、点検・整備記録簿に登録されます。
内容を確認して承諾してください。

▼点検・整備記録簿
https://dev.jreco.jp/test/logbook/edit/0863147238/HTFkq/jRjJm

5.　担当者は、メールのURLをクリックして、ログイン画面から目黒スーパー支店A　の　IDとパスワードを入力してログインします。

6.　メインメニューから、「ログブック一覧」をクリックして開きます。

7.　一覧表から、「利用承諾待ち」の伝票の「閲覧」をクリックします。

1件～2 件（合計:2件）

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設所有者	製品施設 都道府県	操作
1	2015-03-26	MMZH-3RKY-KXLZ	利用可能(承認待ち)	2015-03-26	1件	目黒スーパー支店A	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖

8.　整備記録簿が表示されますので、管理者の承認欄に入力します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年12月10日 ～ ----年--月--日

注意：冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
*が付いている項目は必ず入力してください。

機器管理番号　MMZH-3RKY-KXLZ
最終登録：

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設所有者	目黒スーパー支店A(株) 〒100-0002 東京都千代田区皇居外苑	事業者コード	H781299778	管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株)本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称	目黒スーパー支店A	系統名	A-1	設備製造者	日本製造(株)		
施設住所	〒100-0002 住所検索 東京都 住所1 千代田区皇居外苑　住所2			設置年月日	2014-12-10		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	冷凍冷蔵ユニット		
機器管理従事者	目黒　一郎	同左電話	03-1111-2222	用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	NM50001
E-mail	too_0207@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail: too_0405@yahoo.co.jp			型式	NM501	圧縮機の原動機の定格出力 kW	8
				使用冷媒	R407C	出荷時初期充填量 kg	10.00

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後この冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合はお行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-03-26	設置時追加充填量	R407C			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業	〒100-0001 東京都千代田区千代田	山田　太郎	第2種冷媒取扱

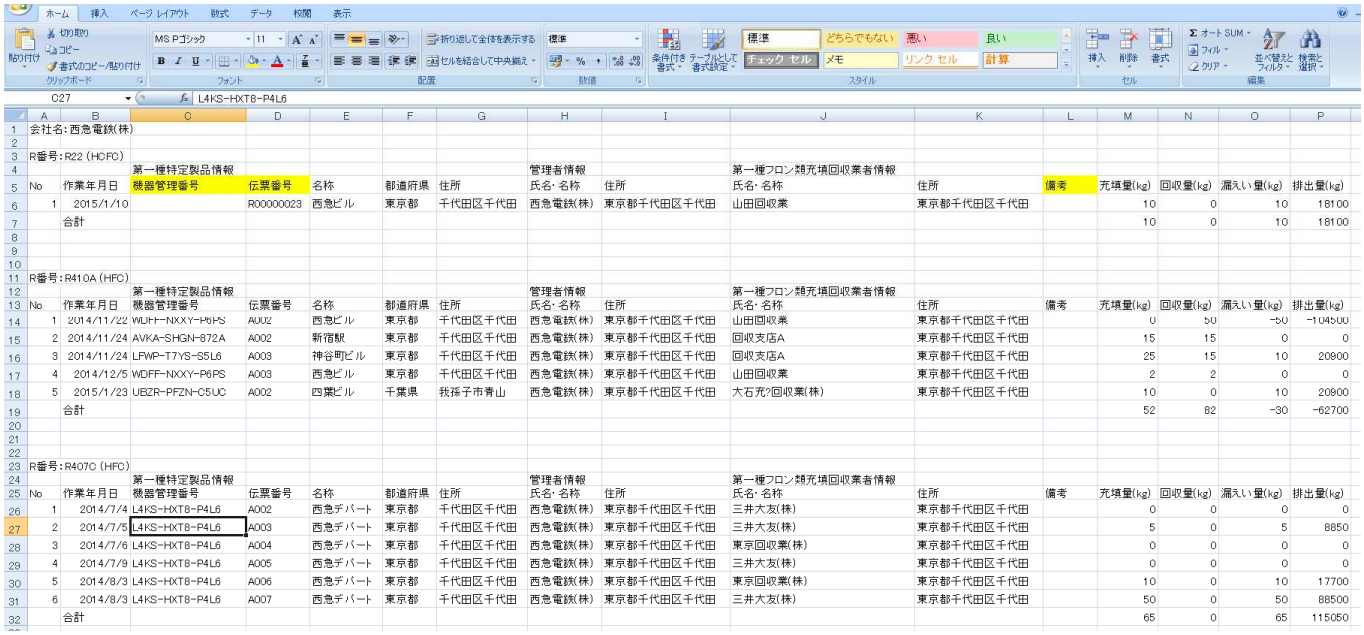
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　　作業請負者責任者確認: 山田　太郎　⇒　管理者承諾*: 目黒　一郎

以　上

２. 算定漏えい量報告書に
機器管理番号、伝票番号、工事件名が表示されます

１．　算定漏えい量報告書に機器管理番号、伝票番号、工事件名（備考）が追加されました。
　　ご活用ください。



会社名：西急電鉄(株)

R番号：R22（HCFC）

No	作業年月日	機器管理番号	伝票番号	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	備考	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(kg)	排出量(kg)
		第一種特定製品情報					管理者情報		第一種フロン類充填回収業者情報						
1	2015/1/10		R00000023	西急ビル	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	山田回収業	東京都千代田区千代田		10	0	10	18100
	合計											10	0	10	18100

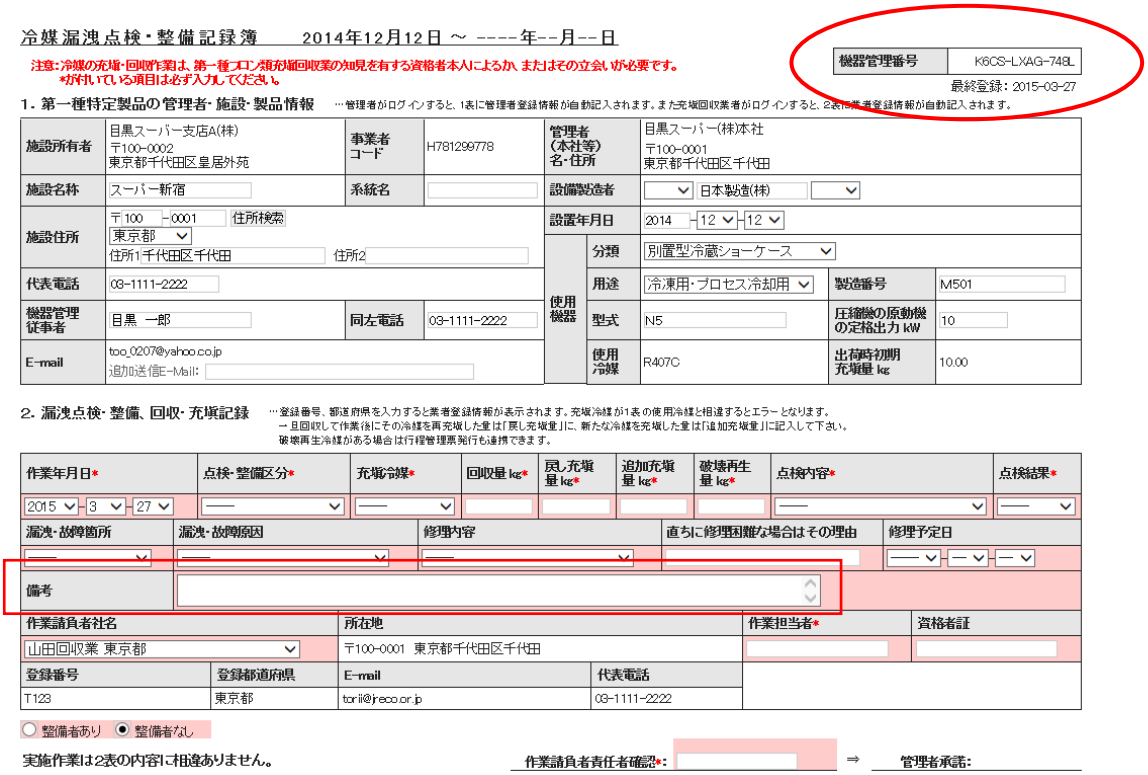
R番号：R410A（HFC）

No	作業年月日	機器管理番号	伝票番号	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	備考	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(kg)	排出量(kg)
		第一種特定製品情報					管理者情報		第一種フロン類充填回収業者情報						
1	2014/11/22	WUHH-NXXY-P6PS	A002	西急ビル	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	山田回収業	東京都千代田区千代田		0	50	-50	-104500
2	2014/11/24	AVKA-SHGN-872A	A002	新宿駅	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	回収支店A	東京都千代田区千代田		15	15	0	0
3	2014/11/24	LFWP-T7YS-S5L6	A003	神谷町ビル	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	回収支店A	東京都千代田区千代田		25	15	10	20800
4	2014/12/5	WDFF-NXXY-P6PS	A003	西急ビル	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	山田回収業	東京都千代田区千代田		2	2	0	0
5	2015/1/23	UBZR-PFZN-C5UC	A002	四葉ビル	千葉県	我孫子市青山	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	大石充?回収業(株)	東京都千代田区千代田		10	0	10	20900
	合計											52	82	-30	-62700

R番号：R407C（HFC）

No	作業年月日	機器管理番号	伝票番号	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	備考	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(kg)	排出量(kg)
		第一種特定製品情報					管理者情報		第一種フロン類充填回収業者情報						
1	2014/7/4	L4KS-HXT8-P4L6	A002	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	三井太友(株)	東京都千代田区千代田		0	0	0	0
2	2014/7/5	L4KS-HXT8-P4L6	A003	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	三井太友(株)	東京都千代田区千代田		5	0	5	8850
3	2014/7/6	L4KS-HXT8-P4L6	A004	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	東京回収業(株)	東京都千代田区千代田		0	0	0	0
4	2014/7/9	L4KS-HXT8-P4L6	A005	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	三井太友(株)	東京都千代田区千代田		0	0	0	0
5	2014/8/3	L4KS-HXT8-P4L6	A006	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	東京回収業(株)	東京都千代田区千代田		10	0	10	17700
6	2014/8/3	L4KS-HXT8-P4L6	A007	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区千代田	三井太友(株)	東京都千代田区千代田		50	0	50	88500
	合計											65	0	65	115050

２．　工事件名を入力する場合は、2表の備考欄に入力します。
　　記入例；【工事件名】:中村ビル入替え工事



冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年12月12日 ～ ----年--月--日

注意:冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人による、またはその立会いが必要です。
*が付いている項目は必ず入力してください。

機器管理番号　K6CS-LXAG-748L
最終登録：2015-03-27

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設所有者	目黒スーパー支店A(株) 〒100-0002 東京都千代田区皇居外苑	事業者コード	H781299778	管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株)本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称	スーパー新宿	系統名		設備製造者	日本製造(株)		
施設住所	〒100-0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2014-12-12		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	別置型冷蔵ショーケース		
機器管理従事者	目黒　一郎	同左電話	03-1111-2222	用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	M501
E-mail	too_0207@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			型式	N5	圧縮機の原動機の定格出力 kW	10
				使用冷媒	R407C	出荷時初期充填量 kg	10.00

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
→一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊再生量 kg*	点検内容*	点検結果*
2015-3-27	——	——					——	——

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
——	——	——		—-—-—
備考				

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業 東京都	〒100-0001 東京都千代田区千代田		

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222

○ 整備者あり　◉ 整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。　　作業請負者責任者確認*:　⇒　管理者承認:

３．　伝票番号は、4表の伝票番号が表示されます。

3. 冷媒の充填、回収状況　…確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。
「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
---	---	---	---	---	---	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)	操作
完了	A001	–	出荷時初期充填量		10.00						閲覧
		2015-03-27	設置時追加充填量		0.00						再発行 | 破棄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

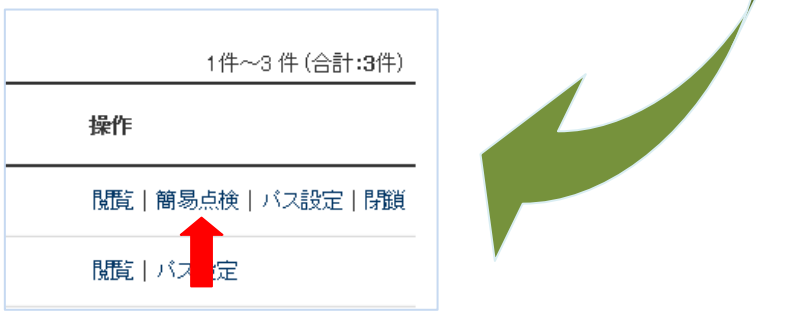
http://www.jreco.or.jp

以　上

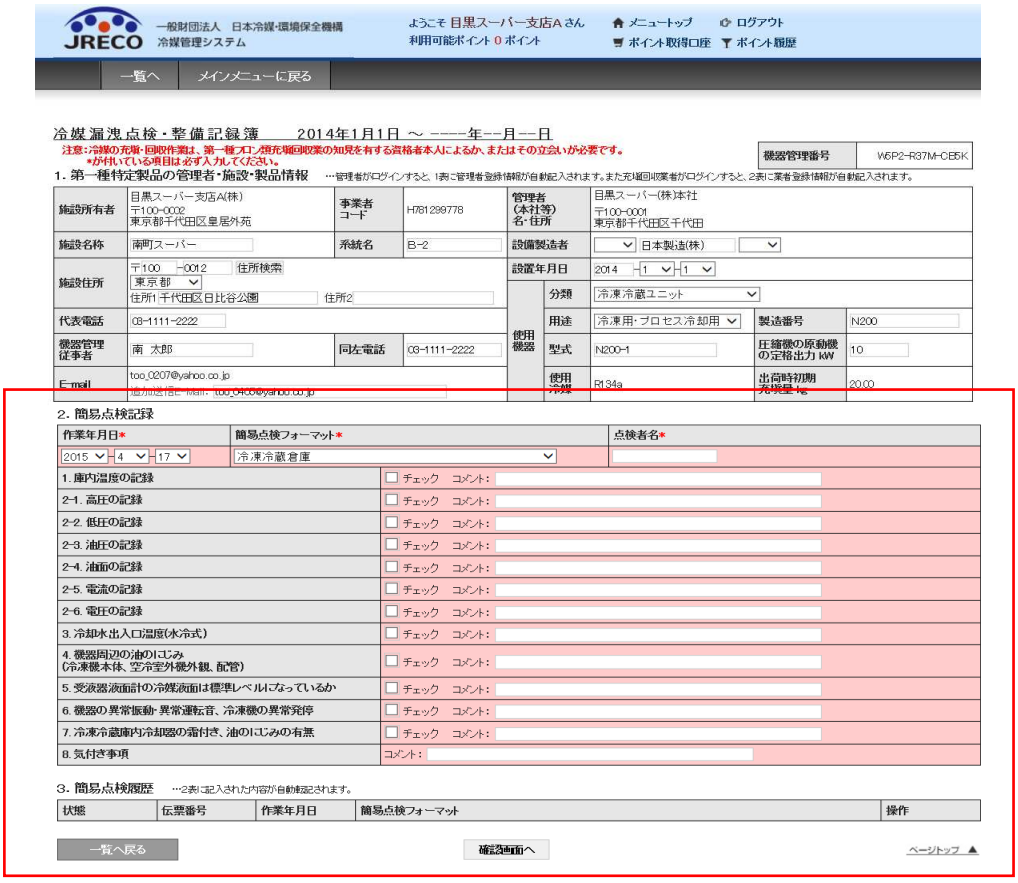
3　簡易点検簿の作成方法

1.　管理者（又は充填回収業者）が、整備記録簿一覧表で該当する機器のログブックを開きます。

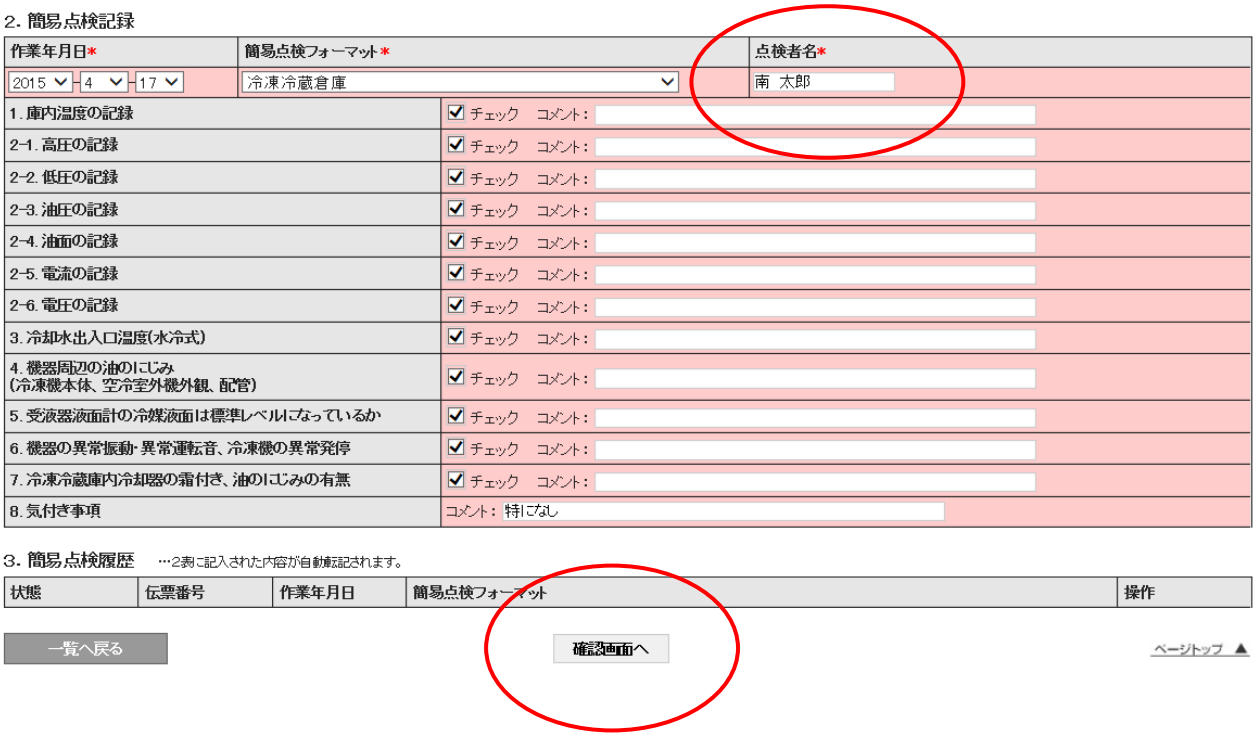
2.　「簡易点検」をクリックすると簡易点検を行うことが出来ます。



3.　簡易点検記録簿が表示されます。



4.　点検項目の各項目にチェックを入れ、点検者氏名を記名します。
「確認画面へ」から内容を確認して、登録します。



5.　下記メッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。

6.　管理者の一覧表に、簡易点検したことが登録されます。

7.　伝票の「閲覧」をクリックすると、定期点検記録簿が表示されます。
「簡易点検」をクリックするとこれから実施する簡易点検記録簿とその履歴が表示されます。

8.　「簡易点検」をクリックすると、簡易点検記録【新規入力画面】と簡易点検履歴表が表示されます。
この　3. 簡易点検履歴　の「閲覧」をクリックすると過去の実施内容が表示されます。

新規の
簡易点検記録簿

2. 簡易点検記録

作業年月日*	簡易点検フォーマット*	点検者名*
2015 - 4 - 18	冷凍冷蔵倉庫	

1. 庫内温度の記録	チェック　コメント：
2-1. 高圧の記録	チェック　コメント：
2-2. 低圧の記録	チェック　コメント：
2-3. 油圧の記録	チェック　コメント：
2-4. 油面の記録	チェック　コメント：
2-5. 電流の記録	チェック　コメント：
2-6. 電圧の記録	チェック　コメント：
3. 冷却水出入口温度(水冷式)	チェック　コメント：
4. 機器周辺の油のにじみ (冷凍機本体、空冷室外機外観、配管)	チェック　コメント：
5. 受液器液面計の冷媒液面は標準レベルになっているか	チェック　コメント：
6. 機器の異常振動・異常運転音、冷凍機の異常発停	チェック　コメント：
7. 冷凍冷蔵庫内冷却器の霜付き、油のにじみの有無	チェック　コメント：
8. 気付き事項	コメント：

3. 簡易点検履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。

状態	伝票番号	作業年月日	簡易点検フォーマット	操作
完了	S0001	2015-04-17	冷凍冷蔵倉庫	閲覧 | 破棄

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

9.　過去の簡易点検記録簿です。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年1月1日 ～ 2015年4月17日

機器管理番号	W5P2-R37M

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

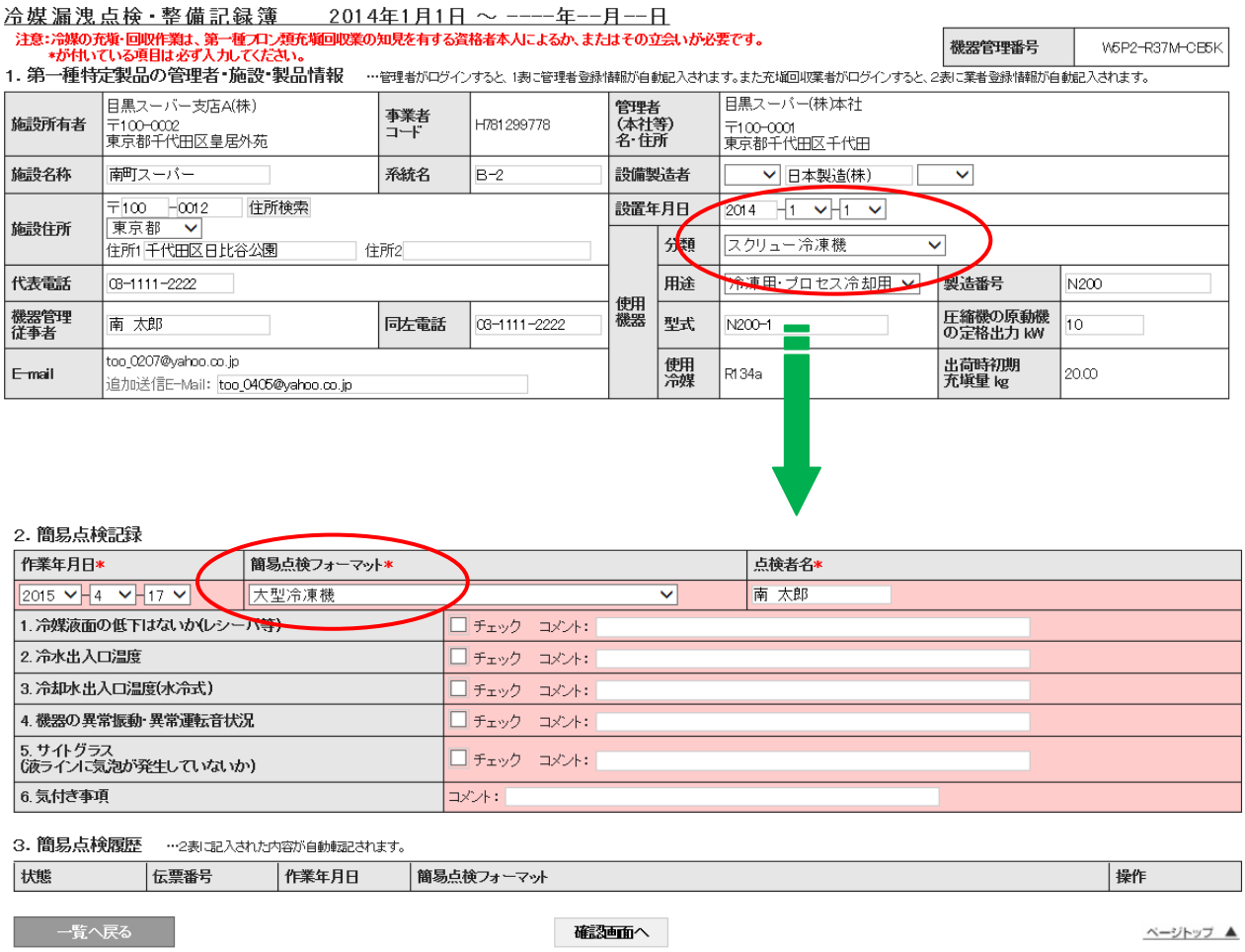
施設所有者	目黒スーパー支店A(株) 〒100-0002 東京都千代田区皇居外苑	事業者コード	H781299778	管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株)本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	南町スーパー	系統名	B-2	設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0012 千代田区日比谷公園			設置年月日	2014-01-01			
代表電話	03-1111-2222			使用機器	分類	冷凍冷蔵ユニット		
					用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N200
機器管理従事者	南　太郎	同左電話	03-1111-2222		型式	N200-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	1
E-mail	too_0207@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail: too_0405@yahoo.co.jp				使用冷媒	R134a	出荷時充填量 kg	.00

2. 簡易点検記録

作業年月日	簡易点検フォーマット	点検者名
2015-04-17	冷凍冷蔵倉庫	南　太郎

1. 庫内温度の記録	○チェック済
2-1. 高圧の記録	○チェック済
2-2. 低圧の記録	○チェック済
2-3. 油圧の記録	○チェック済
2-4. 油面の記録	○チェック済
2-5. 電流の記録	○チェック済
2-6. 電圧の記録	○チェック済
3. 冷却水出入口温度(水冷式)	○チェック済
4. 機器周辺の油のにじみ (冷凍機本体、空冷室外機外観、配管)	○チェック済
5. 受液器液面計の冷媒液面は標準レベルになっているか	○チェック済
6. 機器の異常振動・異常運転音、冷凍機の異常発停	○チェック済
7. 冷凍冷蔵庫内冷却器の霜付き、油のにじみの有無	○チェック済
8. 気付き事項	コメント：特になし

10.　使用機器の種類によって点検する表示項目が違います。
　　この場合は、スクリュー冷凍機の簡易点検項目が下に表示されています。



冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年1月1日 ～ ----年--月--日

注意：冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
*が付いている項目は必ず入力してください。

機器管理番号　W5P2-R37M-CE5K

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設所有者	目黒スーパー支店A(株) 〒100-0002 東京都千代田区皇居外苑	事業者コード	H781299778	管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株)本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称	南町スーパー	系統名	B-2	設備製造者	日本製造(株)		
施設住所	〒100 -0012 住所検索 東京都 住所1 千代田区日比谷公園　住所2			設置年月日	2014 - 1 - 1		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	スクリュー冷凍機		
機器管理従事者	南 太郎	同左電話	03-1111-2222	用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N200
E-mail	too_0207@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail: too_0405@yahoo.co.jp			型式	N200-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	10
				使用冷媒	R134a	出荷時初期充填量 kg	20.00

2. 簡易点検記録

作業年月日*	簡易点検フォーマット*	点検者名*
2015 - 4 - 17	大型冷凍機	南 太郎
1. 冷媒液面の低下はないか(レシーバ等)	チェック　コメント：	
2. 冷水出入口温度	チェック　コメント：	
3. 冷却水出入口温度(水冷式)	チェック　コメント：	
4. 機器の異常振動・異常運転音状況	チェック　コメント：	
5. サイトグラス(液ラインに気泡が発生していないか)	チェック　コメント：	
6. 気付き事項	コメント：	

3. 簡易点検履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。

状態	伝票番号	作業年月日	簡易点検フォーマット	操作

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

以　上

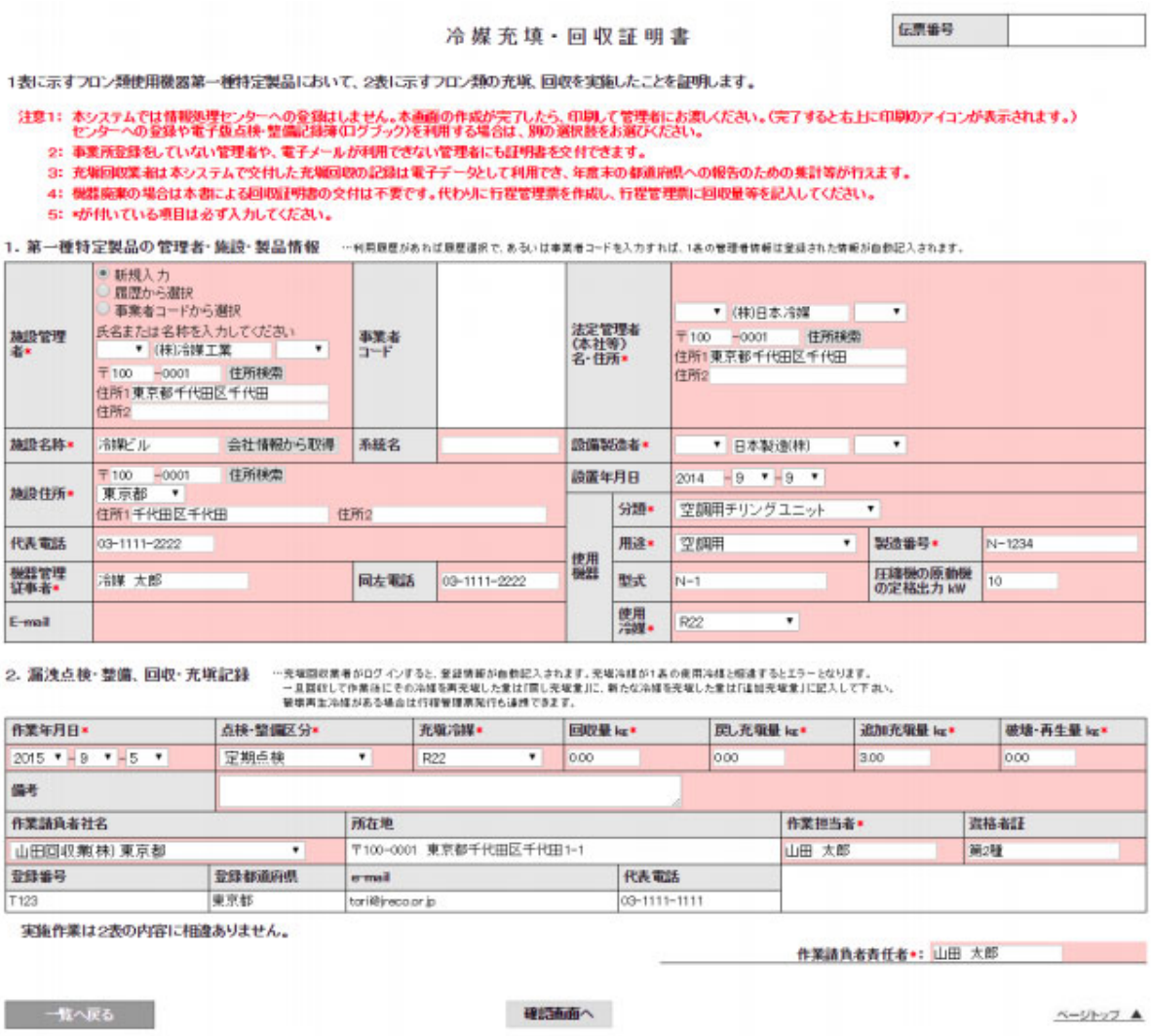
4.　書面による充填証明書や回収証明書の交付

管理者がパソコン利用の環境にない時に、充填・回収証明書を書面で渡すことが出来ます。

1. 充填回収業者がログインします。

2. メインメニューの「証明書作成・印刷」をクリック。

3. 冷媒充填・回収登録申請書に必要事項を入力します。



冷媒充填・回収証明書

伝票番号

1表に示すフロン類使用機器第一種特定製品において、2表に示すフロン類の充填、回収を実施したことを証明します。

注意1: 本システムでは情報処理センターへの登録はしません。本画面の作成が完了したら、印刷して管理者にお渡しください。(完了すると右上に印刷のアイコンが表示されます。)
センターへの登録や電子点点検・整備記録簿(ログブック)を利用する場合は、別の選択肢をお選びください。
2: 事業所登録をしていない管理者や、電子メールが利用できない管理者にも証明書を交付できます。
3: 充填回収業者は本システムで交付した充填回収の記録は電子データとして利用でき、年度末の都道府県への報告のための集計等が行えます。
4: 機器廃棄の場合は本書による回収証明書の交付は不要です。代わりに行程管理票を作成し、行程管理票に回収量等を記入してください。
5: *が付いている項目は必ず入力してください。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設管理者*	○新規入力 ○履歴から選択 ○事業者コードから選択 氏名または名称を入力してください (株)冷媒工業 〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	事業者コード		法定管理者(本社等)名・住所*	(株)日本冷媒 〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2
施設名称*	冷媒ビル 会社情報から取得	系統名		設備製造者*	日本製造(株)
施設住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2			設置年月日	2014 -9 -9
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類*	空調用チリングユニット
機器管理証事者*	冷媒 太郎	同左電話	03-1111-2222	用途*	空調用
E-mail				型式	N-1
				製造番号*	N-1234
				圧縮機の原動機の定格出力 kW	10
				使用冷媒*	R22

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…充填回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した場合は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した場合は「追加充填量」に記入して下さい。
管理票(全冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊・再生量 kg*
2015 -9 -5	定期点検	R22	0.00	0.00	3.00	0.00
備考						

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業(株) 東京都	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	e-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-1111

実施作業は2表の内容に相違ありません。

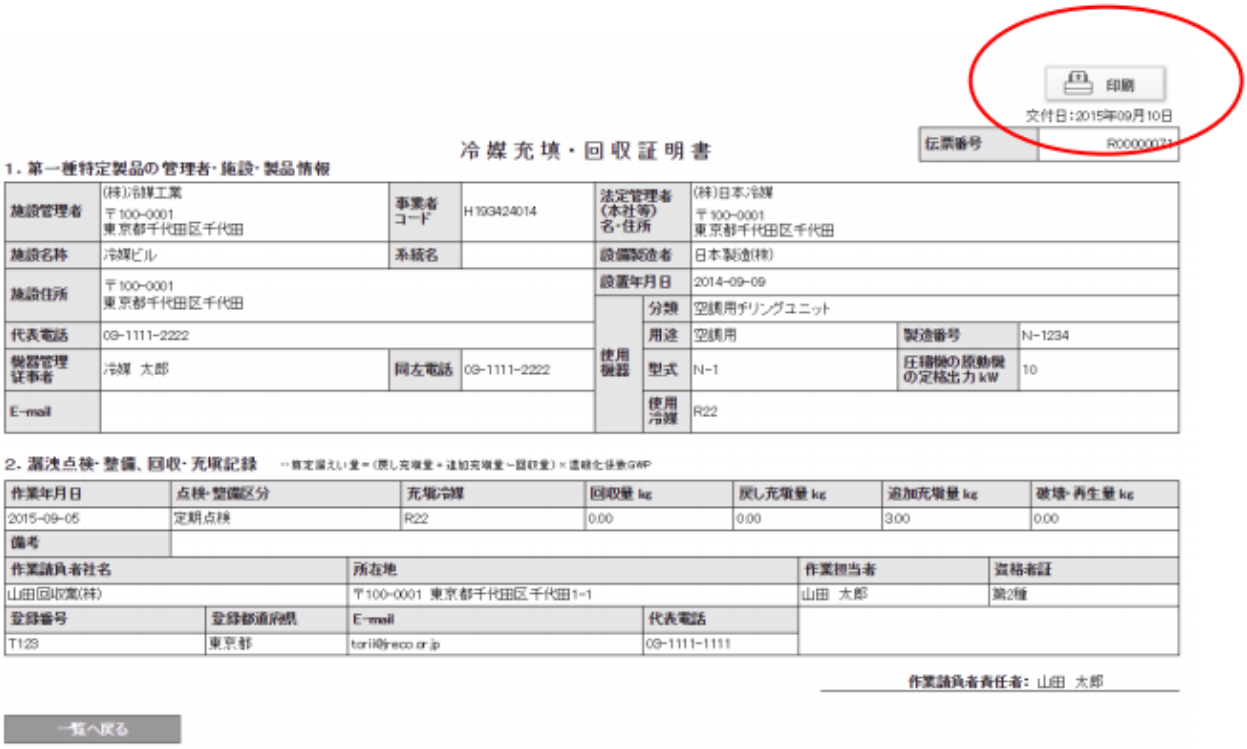
作業請負者責任者*: 山田 太郎

一覧へ戻る　確認画面へ　ページトップ ▲

4. 内容を確認して「OK」ボタンを押します。

5. 充填回収業者の申請書一覧表に登録されます。
　次に「閲覧」をクリックして、印刷ページを表示させます。

6. 「印刷」ボタンをクリックして、印刷します。
　印刷したものを管理者へ渡します。



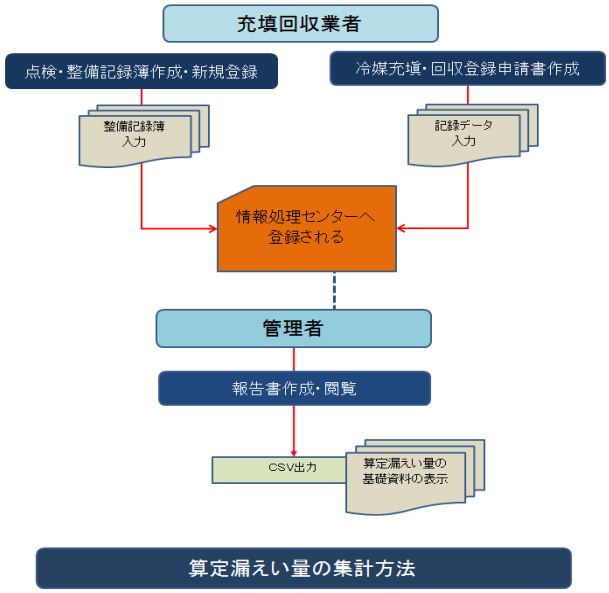
以上

A-1　情報処理センターの利用方法

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構（JRECO）のホームページより直接、情報処理センターへ入力することが出来ます。 このデータも算定漏えい量の集計に反映されます。

情報処理センターを利用して充填量・回収量を入力する方法は、機器整備記録簿（ログブック）の入力から自動で登録する方法と、ログブックを利用せず直接センターへ登録する場合の2通りがあります。

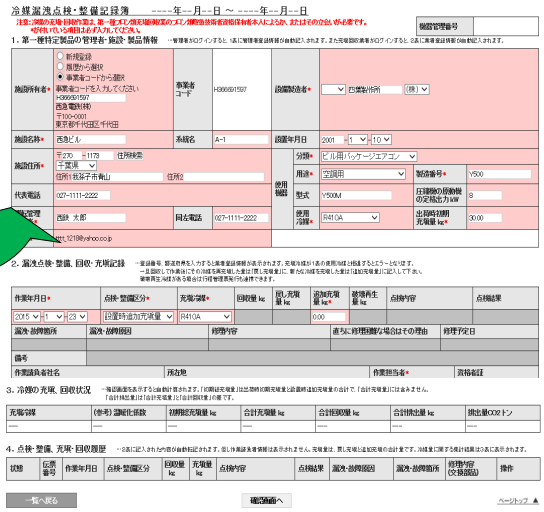
管理者が「報告書作成・閲覧」ボタンからPDF形式の表を作成します。これを基に算定漏えい量報告のデータを出力します。算定漏えい量は、「ログブック新規作成・追加登録」から入力したデータと左の「申請書作成」からのデータも合算されて作成されます。



算定漏えい量の集計方法

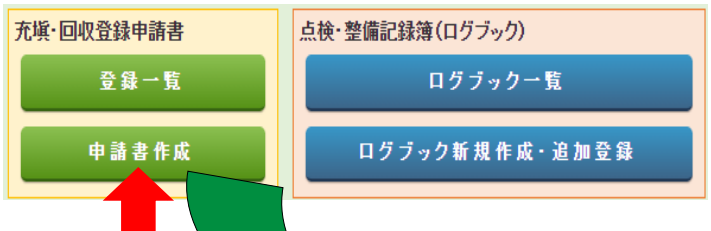
1.　ログブックを利用して作成する方法（データは情報処理センターへ登録されます）

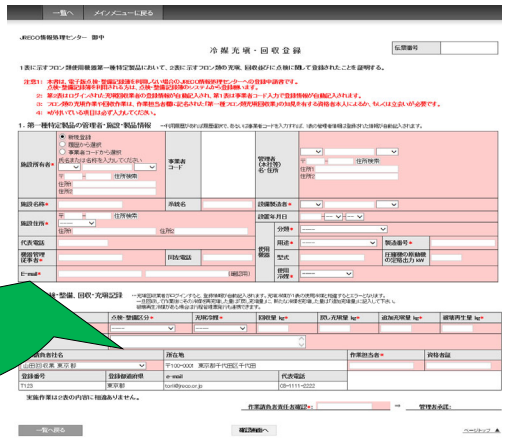
機器番号シールを購入した方は、左の「機器管理番号入力」よりシールの機器番号を入力して登録します。



2. 情報処理センーへ直接登録する方法

「冷媒充填・回収登録申請書作成」を開いて入力を行います。





3. 算定漏えい量の集計方法

統括部署の管理者が冷媒管理システムを開き、「報告書作成・閲覧」からPDFを選択して作成します。

下図のPDFは、国への報告書として利用出来ます。

フロン類算定漏えい量の報告書

平成28 年 6 月 6 日

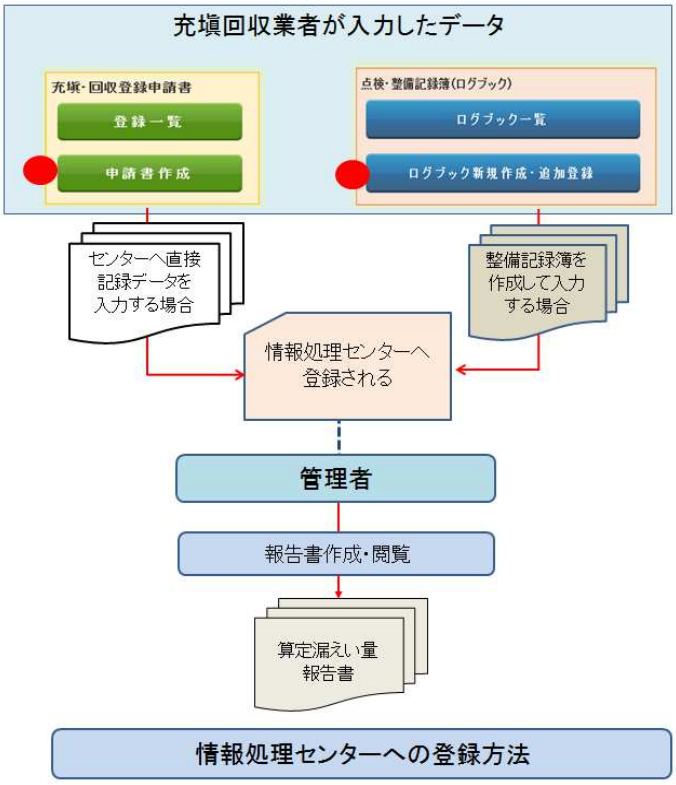
（郵便番号）　100-0001
住　　所　　東京都千代田区千代田
氏　　名　　目黒スーパー本社(株)
電話番号　　03-1111-2222
事業所コード　Y894982692

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量（合計はページ全体の合計となっております。）　漏えい年度　平成27年度

フロン類の種類	①R410A		②R404A		③R407C		④		⑤		合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
	54	26	0	0	65	37	0	0	0	0	119
都道府県	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
1. 東京都	54	26	0	0	21	12					75
2. 神奈川県					44	25					44
3.											
4.											

A -2　情報処理センターへ直接データを登録する方法

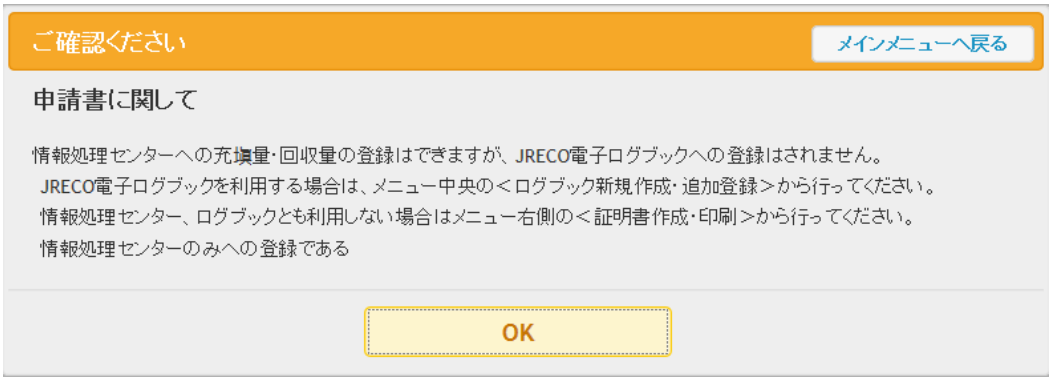
情報処理センターへ直接充填量・又は回収量を入力するメリットは、充填証明書又は回収証明書を管理者へ交付する必要がないこと。
機器管理番号を取得する必要がないので、登録費（￥100 税別）だけの経費で済みます。
ただし、ログ（点検整備記録簿の履歴）が作成されないので、機番などで機器を特定する必要があります。
また、下記の図のように情報処理センターへ直接登録したデータは、算定漏えい量の基礎資料として合算されます。



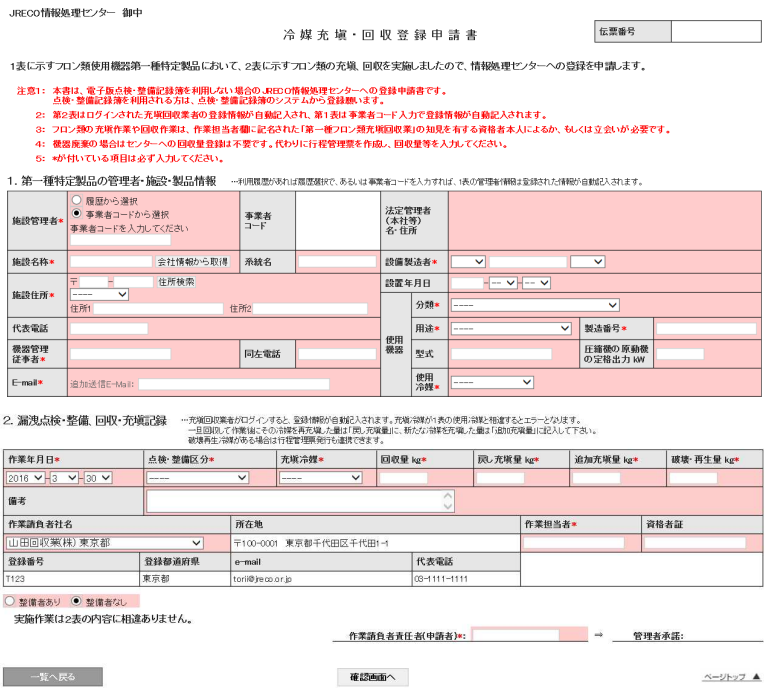
1.　充填回収業者がシステムにログインします。
https://www.jreco.jp/

2.　メインメニューの「申請書作成」ボタンをクリックします。

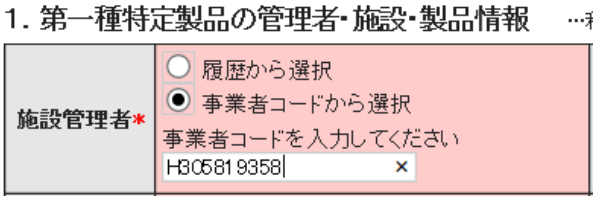
3.　メッセージが表示されますので、確認して「OK」ボタンを押します。



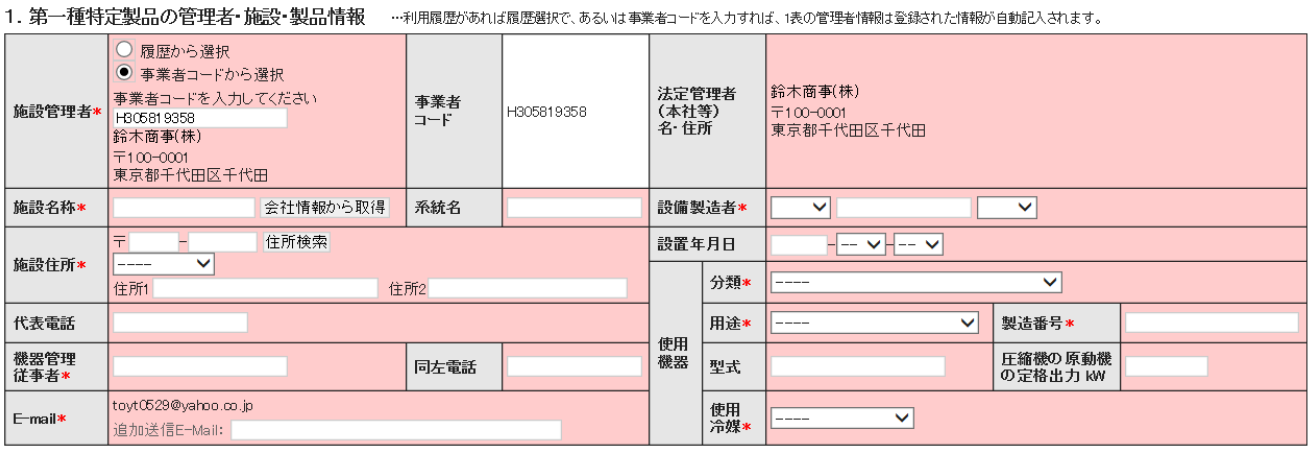
4.　登録画面が表示されます。



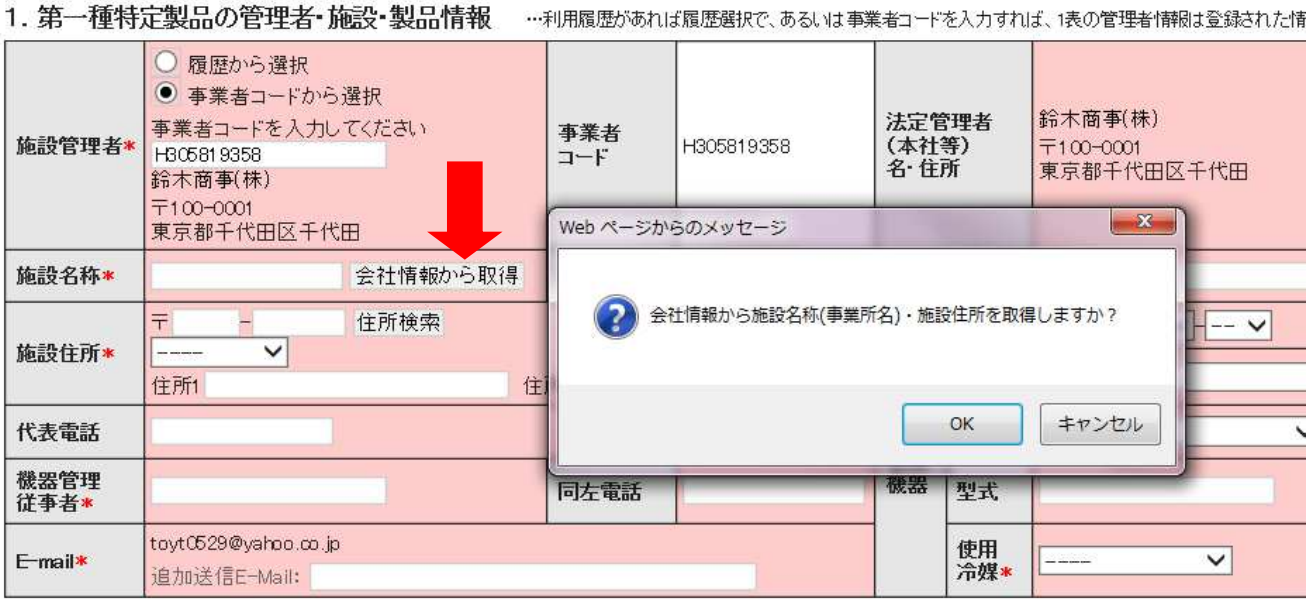
5.　「事業者コード」又は「履歴から選択」のどちらかを選択します。
　　ここでは「事業者コードから選択」を選択した例を挙げます。
　　事業者コードを入力して、余白をクリックします。



6.　会社名、住所、本社情報などが表示されます。



7.　次に施設名称を入力します。
　　施設管理者の住所にある機器を整備する場合には、「会社情報から取得」をクリックします。
　　管理者が事業所登録した時に入力した管理者の情報が表示されます。



1. 第一種特定製品の管理者･施設･製品情報　…利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設管理者*	○ 履歴から選択 ◉ 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H305819358 鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H305819358	法定管理者(本社等)名･住所	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称*	鈴木商事　会社情報から取得	系統名		設備製造者*				
施設住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	-- - --			
				使用機器	分類*	----		
代表電話	03-1111-2222				用途*	----	製造番号*	
機器管理従事者*	鈴木商事　事業所	同左電話	03-1111-2222		型式		圧縮機の原動機の定格出力 kW	
E-mail*	toyt0529@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:				使用冷媒*	----		

8.　右側の機器情報を入力します。

1. 第一種特定製品の管理者･施設･製品情報　…利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設管理者*	○ 履歴から選択 ◉ 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H305819358 鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H305819358	法定管理者(本社等)名･住所	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称*	鈴木商事　会社情報から取得	系統名		設備製造者*	日本冷媒　(株)			
施設住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2000 - 5 - 5			
				使用機器	分類*	ビル用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222				用途*	空調用	製造番号*	N-12345
機器管理従事者*	鈴木商事　事業所	同左電話	03-1111-2222		型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	8.5
E-mail*	toyt0529@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:				使用冷媒*	R410A		

9.　次に作業内容を **2 表**に入力します。
　　この場合は、追加充填量を 10kgとしています。

2. 漏洩点検･整備、回収･充填記録　…充填回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検･整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊･再生量 kg*
2016 - 3 - 30	定期点検	R410A	0.00	0.00	10.00	0.00
備考						

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業(株) 東京都	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	第2種

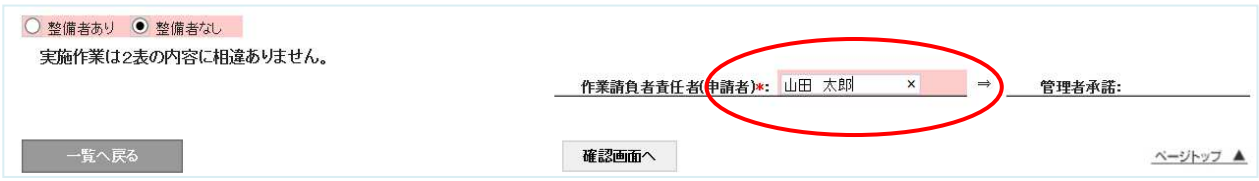
登録番号	登録都道府県	e-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

○ 整備者あり　◉ 整備者なし

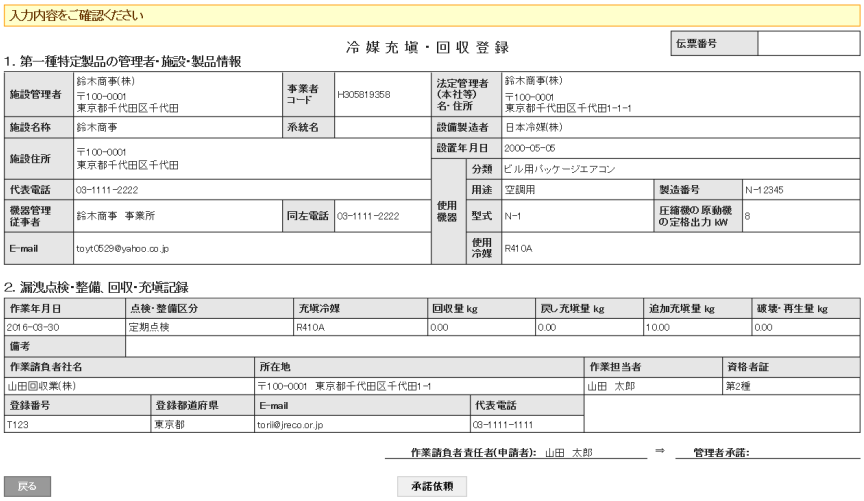
【補足】
回収した冷媒を、破壊処理などで処理する場合は、自動的に行程管理票に移行する項目が表示されます。
整備時に回収があっても、行程管理票が利用出来ます（任意）。
【行程管理票を開いて、回収量を入力しても可】

作業年月日*	点検･整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊･再生量 kg*
2016 - 3 - 30	定期点検	R410A	10.00	0.00	10.00	10.00 ☑ 行程管理票を作成する

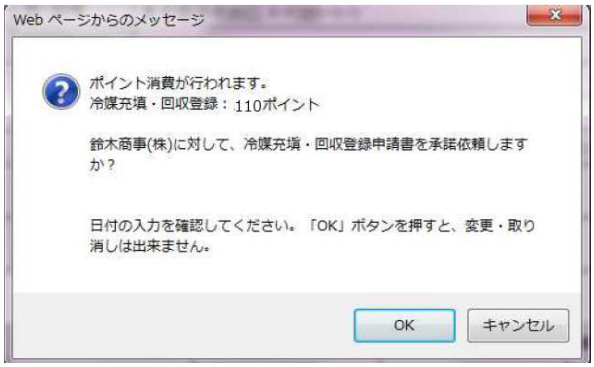
10.　最後に作業責任者名を記入して、「確認画面へ」ボタンをクリックして内容を確認します。



11.　確認画面です。内容を確認して管理者へ依頼するために「承諾依頼」ボタンを押します。



12.　この時、ポイントが消費されます。



13.　充填回収業者の一覧表に、鈴木商店へ承諾依頼をしていることが登録されます

14.　管理者（鈴木商店）に来た承諾依頼メールです。
管理者は、このメールのURLをクリックして冷媒管理システムを開きます。

鈴木商事（株）様

貴「鈴木商事」における伝票番号「R00000144」の第1種特定製品について
実施した漏えい点検、もしくは冷媒充填・回収につき、下記に
示す内容が鈴木商事（株）様の承諾後、情報処理センターへ登録されます。
内容を確認して承諾してください。

▼冷媒充填・回収登録申請書
https://dev.jreco.jp/test/regfill/edit/9358810090/bEphy/Kufg6

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

15.　管理者は、冷媒管理システムを開いて、IDとパスワードでログインします。
メインメニューの「登録一覧」ボタンをクリックして一覧表を表示させます。

16.　一覧表には“承諾待ち”の機器があります。
この機器の「閲覧」ボタンを開いて、内容を確認します。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	状態	作業日	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	作業請負者社名	操作
1	R00000145	承認待ち	2016-03-30	鈴木商事	ビル用パッケージエアコン	東京都	山田回収業(株)	閲覧

17.　内容を確認した後、管理者承諾欄に名前を入力します。

1．第一種特定製品の管理者･施設･製品情報　…利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設管理者	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H305819358	法定管理者(本社等)名･住所	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1		
施設名称	鈴木商事　会社情報から取得	系統名		設備製造者	日本冷媒　(株)		
施設住所	〒100 -0001　住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2000 -5 -5		
				使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222			用途	空調用	製造番号	N-12345
機器管理従事者	鈴木商事　事業所	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	8
E-mail	toyt0529@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			使用冷媒	R410A		

2．漏洩点検･整備、回収･充塡記録　…充塡回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充塡冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
→旦回収して作業後にその冷媒を再充塡した量は「戻し充塡量」に、新たな冷媒を充塡した量は「追加充塡量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検･整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊再生量 kg
2016-03-30	定期点検	R410A	0.00	0.00	10.00	0.00
備考						

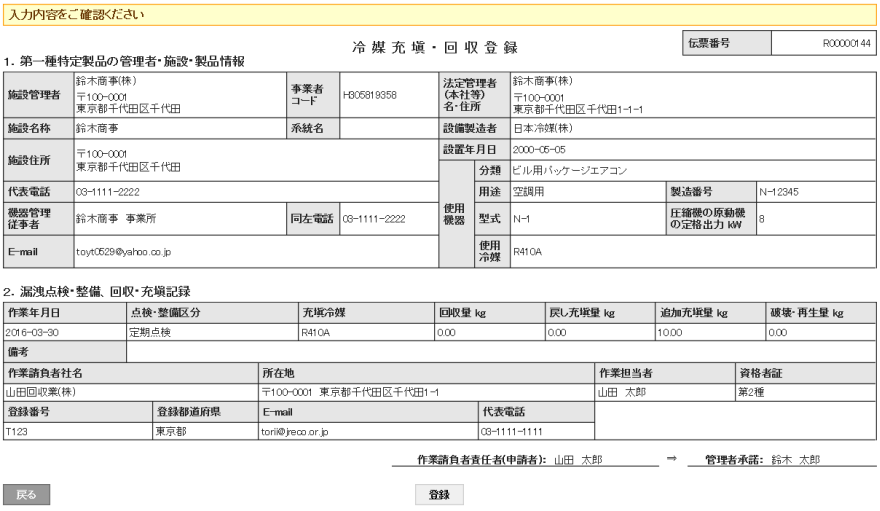
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者(申請者): 山田　太郎　⇒　管理者承諾*:

18.　確認画面から内容を確認して、「登録」ボタンを押します。



入力内容をご確認ください

冷媒充塡・回収登録

伝票番号 R0000044

1．第一種特定製品の管理者･施設･製品情報

施設管理者	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H305819358	法定管理者(本社等)名･住所	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1		
施設名称	鈴木商事	系統名		設備製造者	日本冷媒(株)		
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2000-05-05		
				使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222			用途	空調用	製造番号	N-12345
機器管理従事者	鈴木商事　事業所	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	8
E-mail	toyt0529@yahoo.co.jp			使用冷媒	R410A		

2．漏洩点検･整備、回収･充塡記録

作業年月日	点検･整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊･再生量 kg
2016-03-30	定期点検	R410A	0.00	0.00	10.00	0.00
備考						

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

作業請負者責任者(申請者): 山田　太郎　⇒　管理者承諾: 鈴木　太郎

戻る　登録

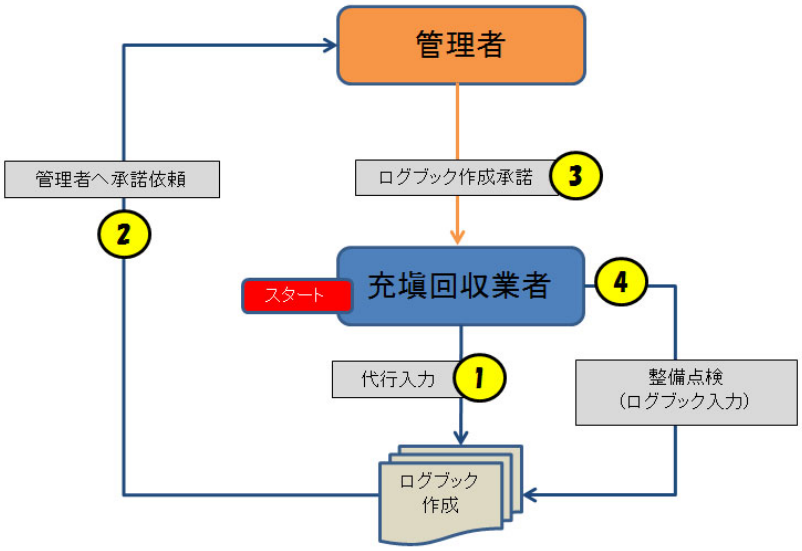
19.　確認のメッセージが表示されます。「OK」ボタンを押します。

この時点で正式に情報処理センターに登録されます。

20.　管理者の一覧表に整備記録が登録されました。
　　なお、管理者は、機器を特定するために、「系統名」や「製番」などから検索することが出来ます。

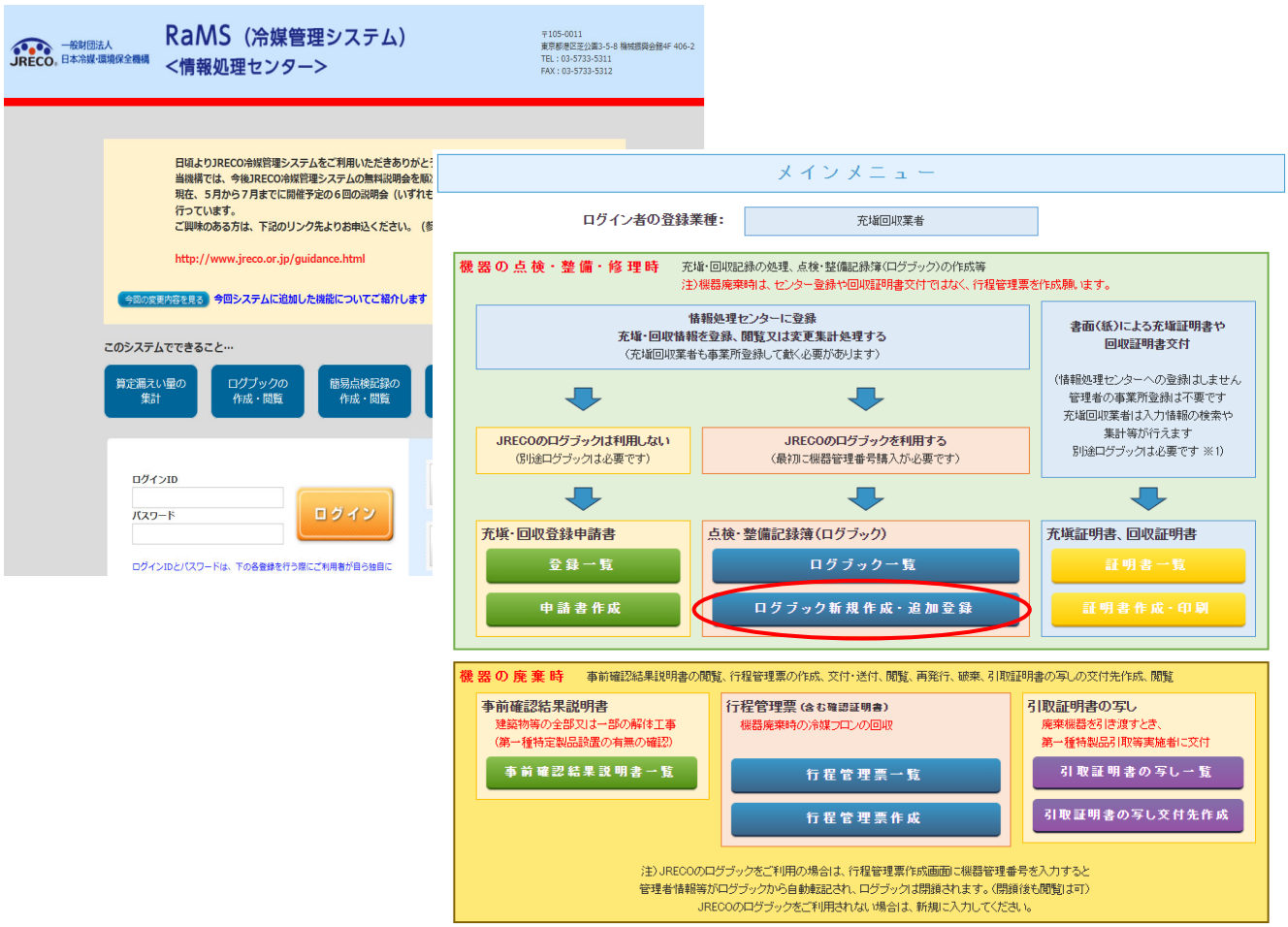
以　上

3-3　充填回収業者が新規にログブックを作成する方法



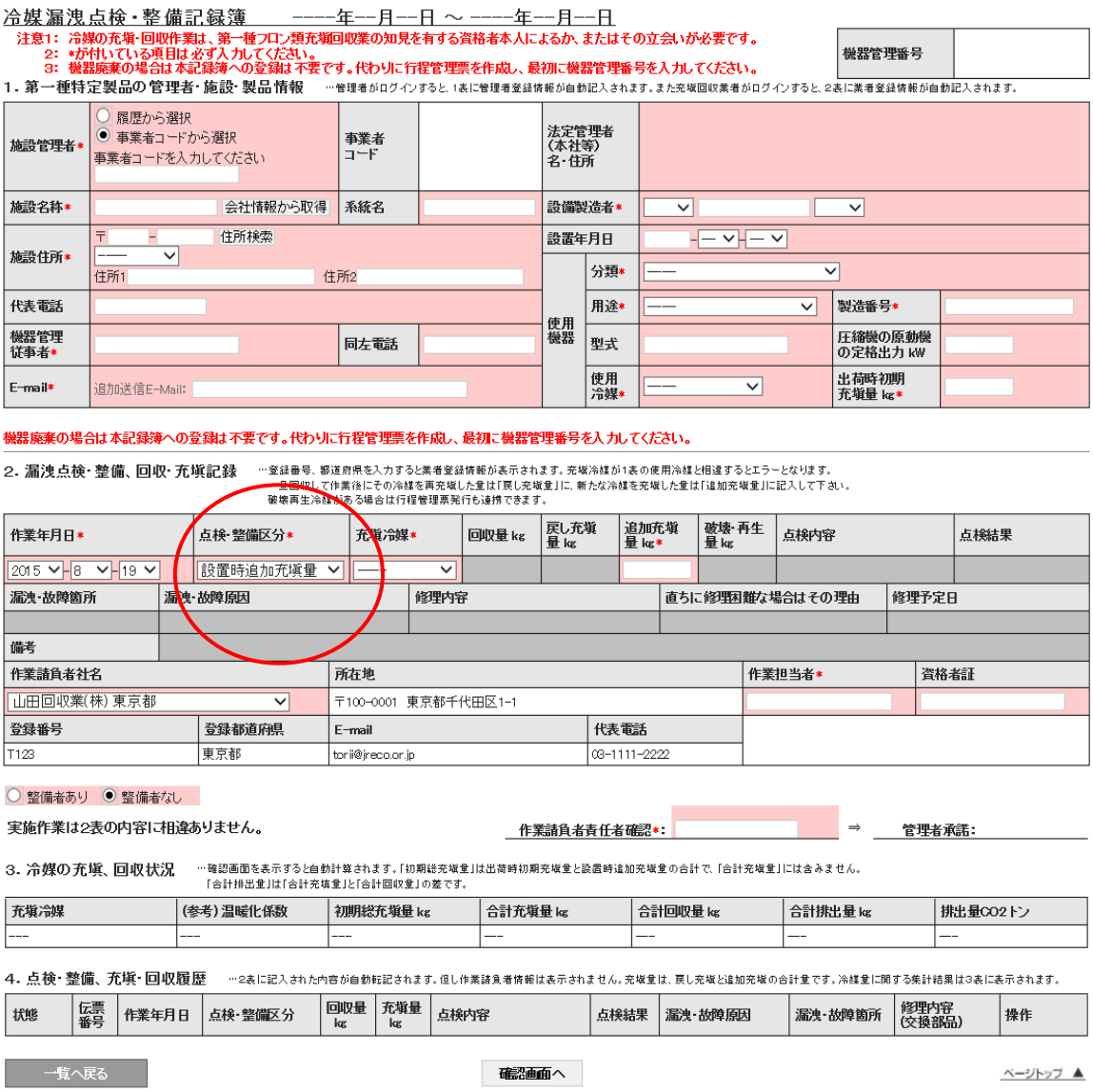
充填回収業者が代行入力して、新規にログブックを作成する方法

1．　充填回収業者がログインして、「ログブック新規作成・追加登録」ボタンをクリックする。



2.　「新規取得（自動採番）」をクリックします。機器番号は自動採番されます。

3.　充塡回収業者の画面に、新規入力画面が出ます。 ここから、データを入力していきます。
なお、新規作成の場合は、2 表（漏洩点検・整備・回収・充塡記録）は設置時追加充塡しか入力出来ません。



4.　充塡回収業者は、最初に1表　を入力します。

1）施設所有者は、ここでは「事業者コード」から選択しました。

施設所有者は、予め登録して、この事業者コードを充塡回収業者へ報告しておく必要があります。

2）施設名、住所、電話番号、運転管理責任者などを入力します。

3）設備製造者名、設置年月日、使用機器の項目を入力します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　-----年--月--日 ～ -----年--月--日

注意1：冷媒の充塡・回収作業は、第一種フロン類充塡回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2：*が付いている項目は必ず入力してください。
3：機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号	

1．第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充塡回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者*	○履歴から選択 ●事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H844175900 目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称*	目黒スーパー(株) 本: 会社情報から取得	系統名		設備製造者*	日本製造(株)		
施設住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2014 -5 -5		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類*	店舗用パッケージエアコン		
機器管理従事者*	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	用途*	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号*	N-1234
				型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	7.5
E-mail*	too_0405@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			使用冷媒*	R410A	出荷時初期充塡量 kg*	15.00

5.　充塡回収業者は、次に、2表を入力します。

1）作業年月日は、この伝票を開いた日が表示されていますので、状況に合わせて変更出来ます。

2）点検・整備区分は、ログブック新規作成のため「設置時追加充塡量」と表示されていて、変更出来ません。

3）追加充塡がある場合は、その量を入力します。

4）作業請負者社名は、充塡回収業者がログインしているので、すでに表示されています。

5）最後に作業請負者責任者確認の項目の氏名を入力します。

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2．漏洩点検・整備、回収・充塡記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充塡冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充塡した量は「戻し充塡量」に、新たな冷媒を充塡した量は「追加充塡量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充塡冷媒*	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg*	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015 -8 -19	設置時追加充塡量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業(株) 東京都	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-2222

○整備者あり　●整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認*: 山田 太郎　⇒　管理者承諾:

6. 充填回収業者は、「確認」ボタンを押して、内容を確認して、「承諾依頼」のボタンを押します。
「承諾依頼」のボタンを押すことによって、管理者へ点検記録簿の確認と承諾をもらいます。

入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年5月5日 ～ 2015年8月19日

機器管理番号	

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	目黒スーパー(株) 本社	系統名		設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2014-05-05			
				使用機器 分類	店舗用パッケージエアコン			
代表電話	03-1111-2222			用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N-1234	
機器管理従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	7.5	
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp			使用冷媒	R410A	出荷時初期充填量 kg	15.00	

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
備考				

作業請負者社名		所在地		作業担当者	資格者証
山田回収業(株)		〒100-0001 東京都千代田区1-1		山田 太郎	第2種
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話		
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222		

作業請負者責任者確認: 山田 太郎　⇒　管理者承諾:

3. 冷媒の充填、回収状況　…「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。

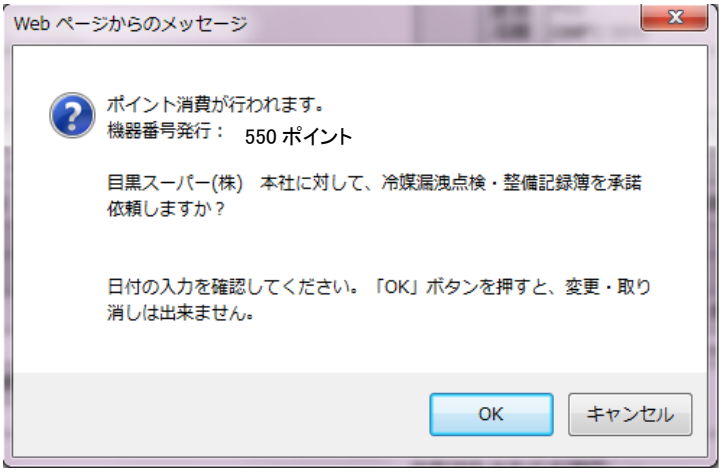
充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	---	15.00	0.00	0.00	0.00	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)

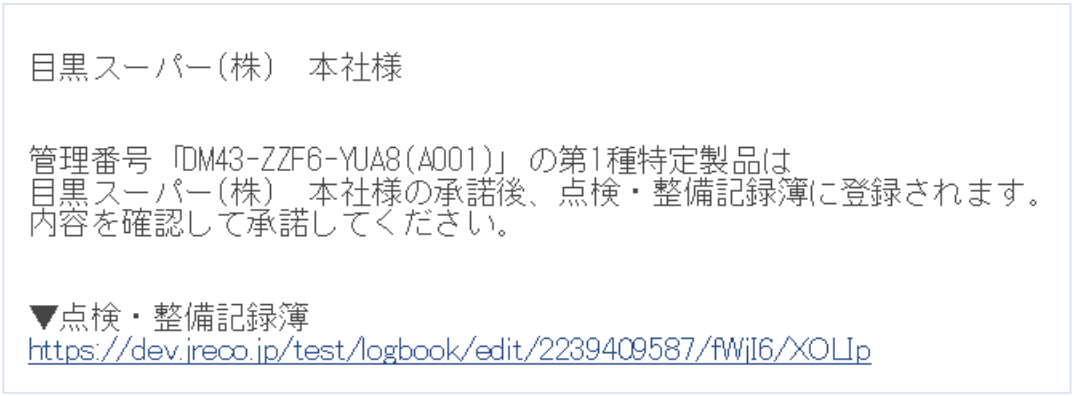
戻る　　承諾依頼

7. 下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。
このことによって充填回収業者のポイントが消費されます。 機器番号発行料￥500+税。



8.　充填回収業者の一覧表に、管理者から「承諾待ち」の登録がされます。

9.　管理者のメールにログブックの登録を承諾依頼する旨のメールが入ります。
表示されている URL をクリックして、ログブックを開きます。



10.　URLをクリックするとログイン画面になります。
管理者は、登録してあるIDとパスワードを使ってログインします。

11.　管理者のログブックが表示されます。
2表の管理者承諾の項目に名前を入力します。なお、この時に機器管理番号が表示されます。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年5月5日 ～ ----年--月--日

機器管理番号　DM43-ZZF6-YUA8
最終登録:

注意1：冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2：*が付いている項目は必ず入力してください。
3：機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称	目黒スーパー(株) 本 / 会社情報から取得	系統名		設備製造者	日本製造(株)		
施設住所	〒100-0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2014 - 5 - 5		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	店舗用パッケージエアコン		
機器管理従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	使用機器 用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N-1234
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			使用機器 型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	7.5
				使用冷媒	R410A	出荷時初期充填量 kg	15.00

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認: 山田 太郎　⇒　管理者承諾*:

3. 冷媒の充填、回収状況　…確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。
「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

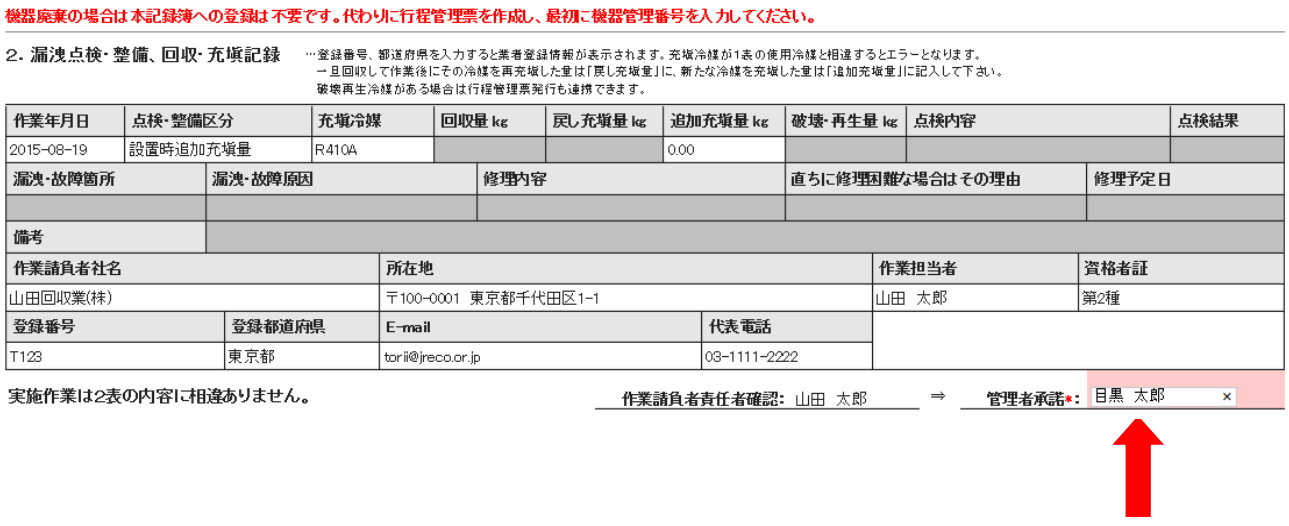
充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
---	---	---	---	---	---	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
承認待ち	A001	-	出荷時初期充填量		15.00						閲覧
		2015-08-19	設置時追加充填量		0.00						

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

12.　管理者は、承諾項目に氏名を入力後、「確認画面へ」ボタンをクリックします。



機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認: 山田 太郎　⇒　管理者承諾*: 目黒 太郎 ×

13.　管理者は、確認画面より内容を確認して「登録」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年5月5日 ～ 2015年8月19日

機器管理番号	DM43-ZZF6-YUA8

最終登録:

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	目黒スーパー(株) 本社	系統名		設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2014-05-05			
				使用機器	分類	店舗用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222				用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N-1234
機器管理従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222		型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	75
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp				使用冷媒	R410A	出荷時初期充塡量 kg	15.00

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録

作業年月日	点検・整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充塡量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222

作業請負者責任者確認: 山田 太郎　⇒　管理者承諾: 目黒 太郎

3. 冷媒の充塡、回収状況　…「初期総充塡量」は出荷時初期充塡量と設置時追加充塡量の合計で、「合計充塡量」には含みません。

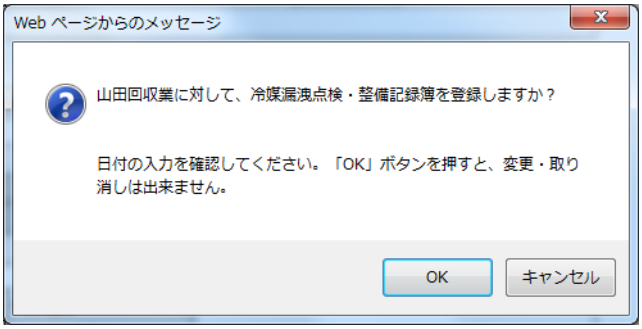
充塡冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充塡量 kg	合計充塡量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	----	15.00	0.00	0.00	0.00	----

4. 点検・整備、充塡・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充塡量は、戻し充塡と追加充塡の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充塡量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)
承認待ち	A001	-	出荷時初期充塡量		15.00					
		2015-08-19	設置時追加充塡量		0.00					

戻る　　登録

14.　管理者の画面に下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。



15.　管理者の一覧表に機器番号の整備記録簿が登録・承諾したことが登録されます。
これ以後、充塡回収業者は、この機器管理番号で整備の記録をしていきます。

点検における入力方法

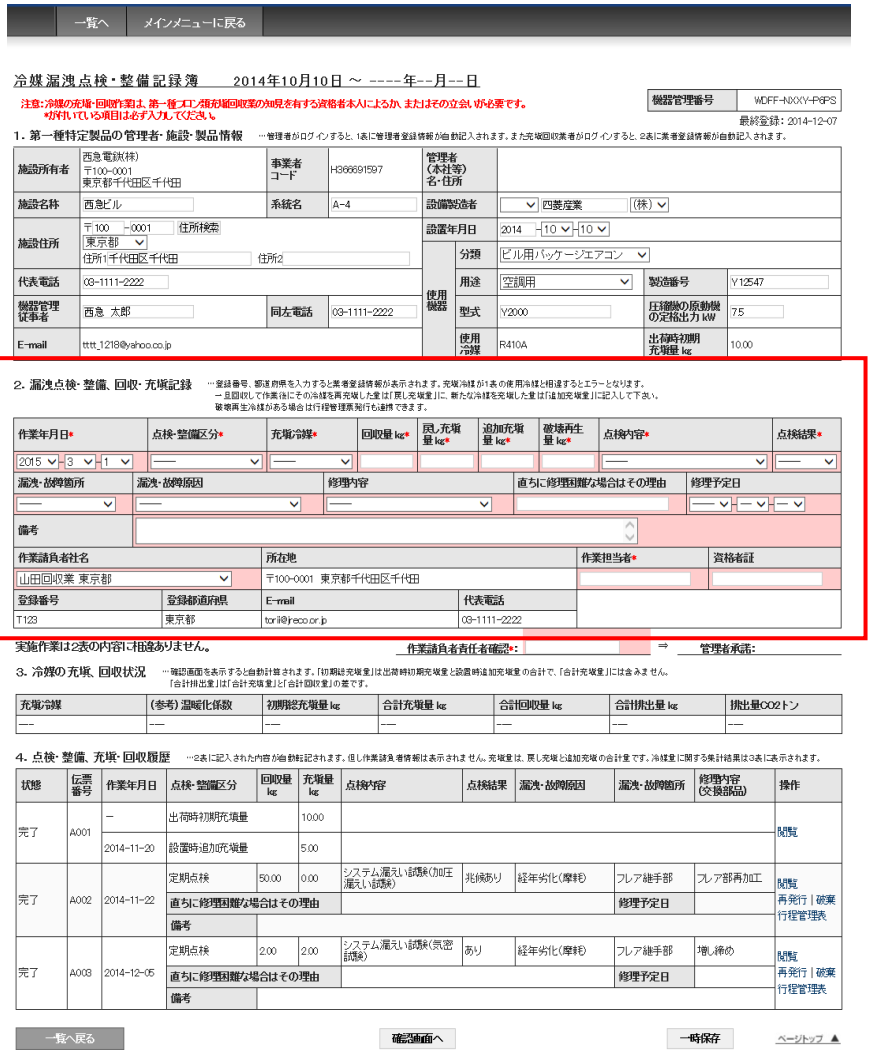
1.　次回の点検は、充填回収業者が、ログインしてメインメニューの「ログブック一覧」ボタンをクリックします。

2.　該当する伝票の操作／登録・修正　をクリックして開きます。

1件～8 件 (合計:8件)

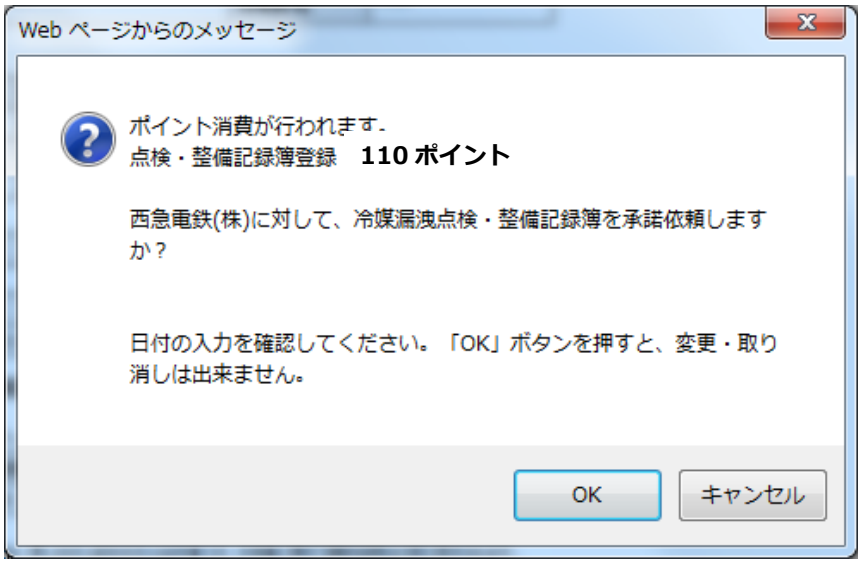
No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2015-03-01	3TZW-KG3C-R8MY	利用可能(承認待ち)	2015-03-01	1件	目黒スーパー支店C営業所	東京都	登録・修正 | 閲覧
2	2015-03-01	PGVN-VFL4-GL6R	利用可能(承認待ち)	2015-03-01	2件	目黒スーパー支店A	東京都	登録・修正 | 閲覧
3	2015-01-24	NUF7-FFB7-2G2Z	利用可能	2015-01-24	2件	山下商事	東京都	登録・修正 | 閲覧
4	2015-01-23	5CA4-XHDE-8P7T	利用可能	2015-01-23	2件	目黒スーパー	東京都	登録・修正 | 閲覧
5	2014-12-21	YUVP-S8AK-XF3R	利用可能(再発行後登録)	2014-12-05	1件	目黒スーパー	東京都	登録・修正 | 閲覧
6	2014-12-07	WDFF-NXXY-P6PS	利用可能	2014-12-05	3件	西急電鉄	東京都	登録・修正 | 閲覧

3.　2表に点検項目を入力していきます。(赤色部分)



4.　内容を確認して、「承諾依頼」のボタンを押して管理者へ承諾を貰います。

5.　この時、ポイントが消費されます。　￥100+税。



6.　充塡回収業者の一覧表に管理者へ依頼していることが登録されます。

算定漏えい量の集計

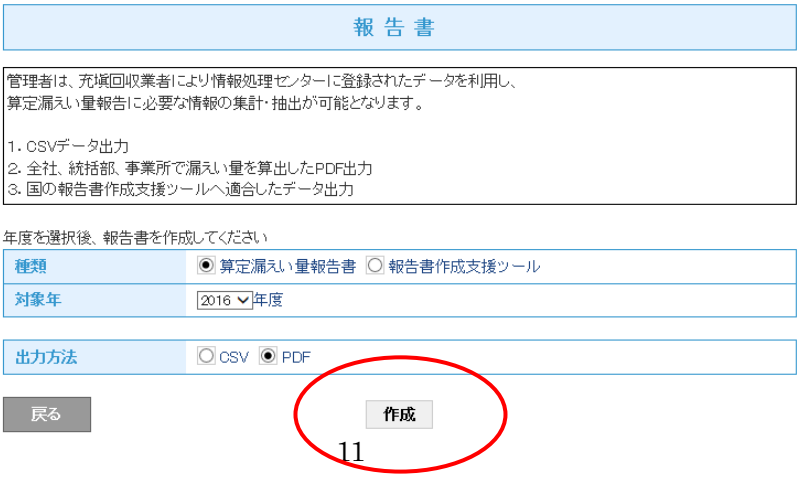
1.　管理者が、メインメニューの「点検・整備記録簿機器一覧」を開くと、下図の一覧表が表示されます。
このデータを基に算定漏えい量の集計をします。

1件～7 件 (合計:7件)

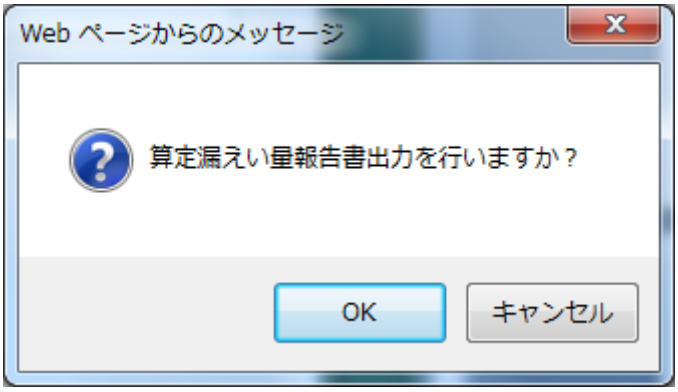
No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2015-01-23	UBZR-PFZN-C5UC	利用可能	2015-01-23	2件	西急電鉄	千葉県	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
2	2014-12-16	ZN3X-ZWPS-T7H6	利用可能	2014-11-28	1件	西急電鉄	愛知県	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
3	2014-12-10	LFWP-T7YS-S5L6	利用可能	2014-11-24	2件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
4	2014-12-07	WDFF-NXXY-P6PS	利用可能	2014-12-05	3件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
5	2014-11-24	AVKA-SHGN-872A	利用可能	2014-11-24	2件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
6	2014-11-24	TFHU-D633-MYT6	利用可能	2014-11-24	1件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
7	2014-08-03	L4KS-HXT8-P4L6	利用可能	2014-08-03	7件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖

2.　メインメニューから「報告書作成・閲覧」ボタンをクリックします。

3.　報告書出力選択画面になります。
算定漏えい量の出力をします。「算定漏えい量報告書」にチェックを入れて、「作成」ボタンをクリックします。



4.　確認のメッセージが出ますので、「OK」を押します。



5.　算定漏えい量の集計値が表示されます。 これは、PDF形式で表示したものです。
なお、この状態で国へ報告することが出来ます。

フロン類算定漏えい量の報告書

平成27 年 12 月 16 日

（郵便番号）　100-0001
住　　所　東京都千代田区千代田
氏　　名　目黒スーパー本社(株)
電話番号　03-1111-2222
事業所コード　Y894982692

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量（合計はページ全体の合計となっております。）　平成27年度

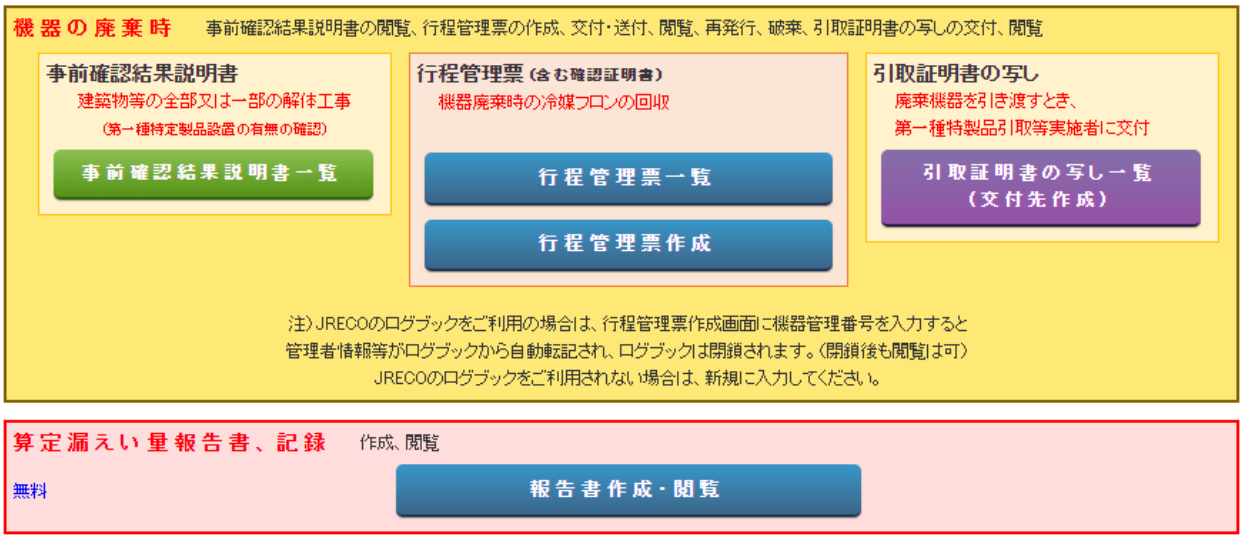
フロン類の種類	①R410A		②R404A		③R407C		④		⑤		合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
	43	21	0	0	35	20	0	0	0	0	79
都道府県	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
1. 東京都	43	21	0	0							43
2. 神奈川県					35	20					35
3.											

以　上

1-1 廃棄者がログインして、登録してある充填回収業者へ直接依頼する方法

1 廃棄者がログインします。

2 メインメニューから、「行程管理票作成」をクリックします。



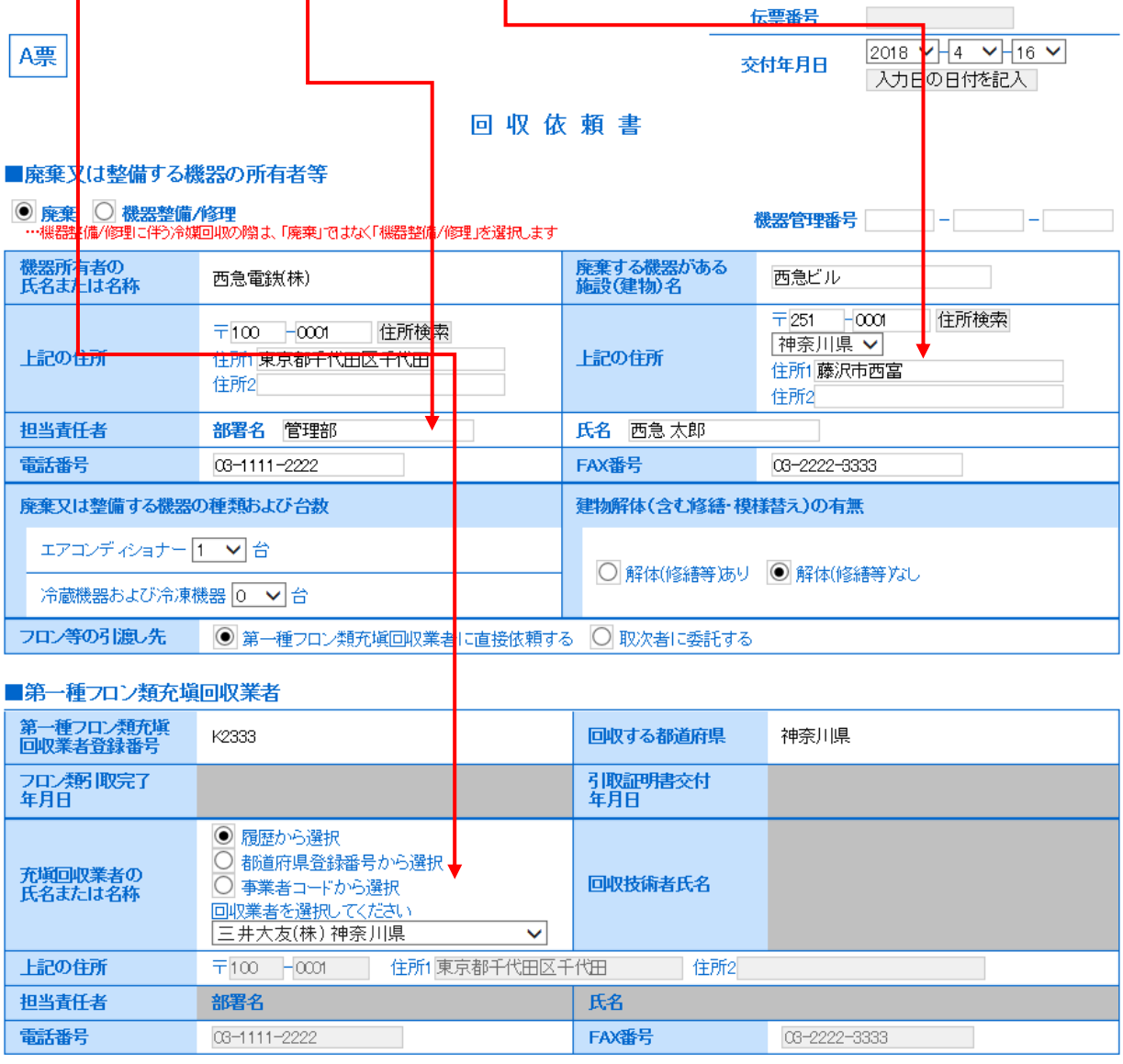
3

ログインすると、A票が表示されます。

1）廃棄する機器がある施設名と住所を入力。

2）担当責任者の部署名と氏名を入力。　廃棄する機器の台数と建物の解体のあるなしを選択。
直接充填回収業者へ依頼にチェックします。

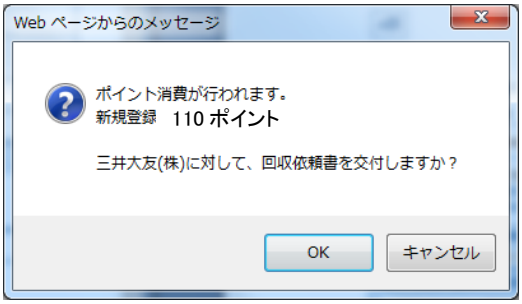
3）次に充填回収業者を選択します。過去に依頼した業者がある場合には、「履歴から」を選択します。
登録番号からも選択出来ますが、予め「登録番号」を知らせておく必要があります。
「登録番号」とは、都道府県に登録された業者登録番号のことです。



※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、
取扱説明書 No.8-4、下記お知らせもご参照ください。
お知らせ・No.3（2020/3/23）： https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

4 内容を確認後、「交付」ボタンを押します。

下記のメッセージが表示されますので、「OK」を押します。この時、ポイントが消費されます。



5 廃棄者の一覧表に、充填回収業者へ依頼したことが、登録されます。

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	施設名
1	A00001009		通常	充填回収業者へ依頼済／回収作業中	2018-04-16		西急ビル

6 充填回収業者のメールに、回収依頼書A票が交付されたことの案内（メール）が入ります。

充填回収業者は、このメールのURLをクリックして、システムにログインします。

三井大友(株)様

西急電鉄(株)様より回収依頼書（A票）が交付されましたので、下記URLの委託確認書（E票）の内容を確認の上、回収作業を行ってください。

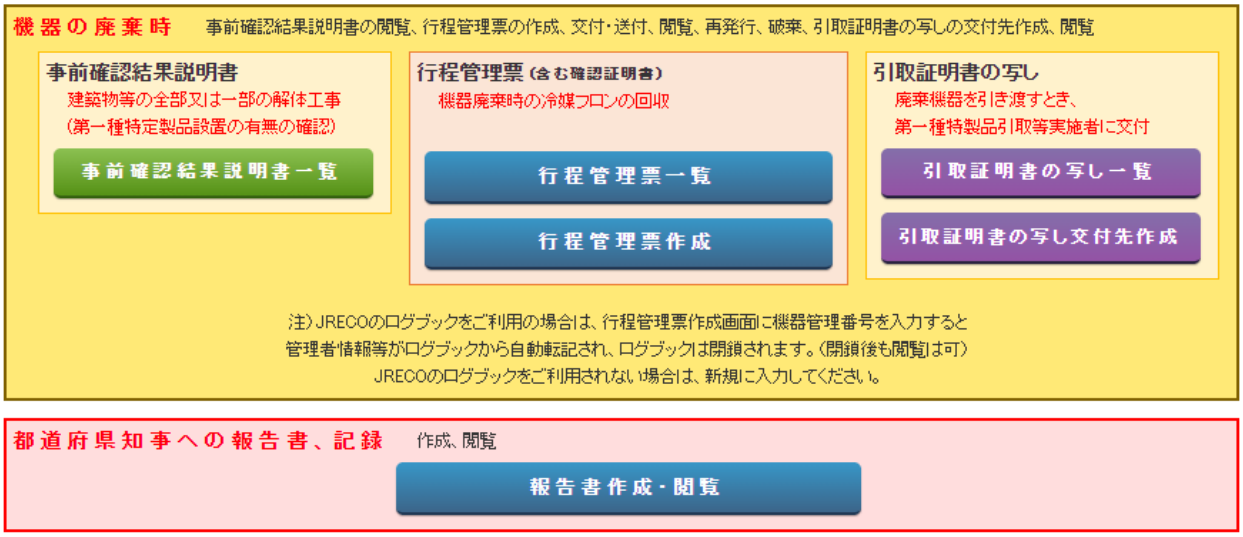
▼委託確認書兼引取証明書（E票）

https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/1629699981/N2Okp

回収作業が終了しましたら、E票に台数、回収量、担当責任者の部署名、氏名、引取完了日、引取証明書交付日を記入し、
下部の「確認画面へ」をクリックして確認画面へ進み、下部の「交付」ボタンをクリックしてください。

上記操作により、引取証明書（E票）が廃棄者（管理者）に交付されます。

7 充填回収業者が、ログインして、「行程管理票一覧」をクリックします。



8 充填回収業者の一覧表です。 該当する伝票の「表示」をクリックして開きます。

1件～1 件 (合計:1件)

廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	機器管理番号	操作
西急電鉄	神奈川県	神奈川県	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する		表示 | 破棄

9 E票が表示されます。

回収技術者氏名、担当責任者の部署名と氏名を入力します。

その後、赤字のフロン回収量をクリックして、回収量の入力を行います。

なお、回収量の入力については、取扱説明書「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。

E票

伝票番号 A00001009
交付年月日 2018-04-16

回 収 依 頼 書

■廃棄又は整備する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	西急電鉄(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	西急ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 神奈川県 藤沢市西富
担当責任者	部署名 管理部	氏名 西急 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K2333	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	---- -- -- 入力日の日付を記入	引取証明書交付年月日	---- -- -- 入力日の日付を記入
充填回収業者の氏名または名称	三井大友(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 -0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

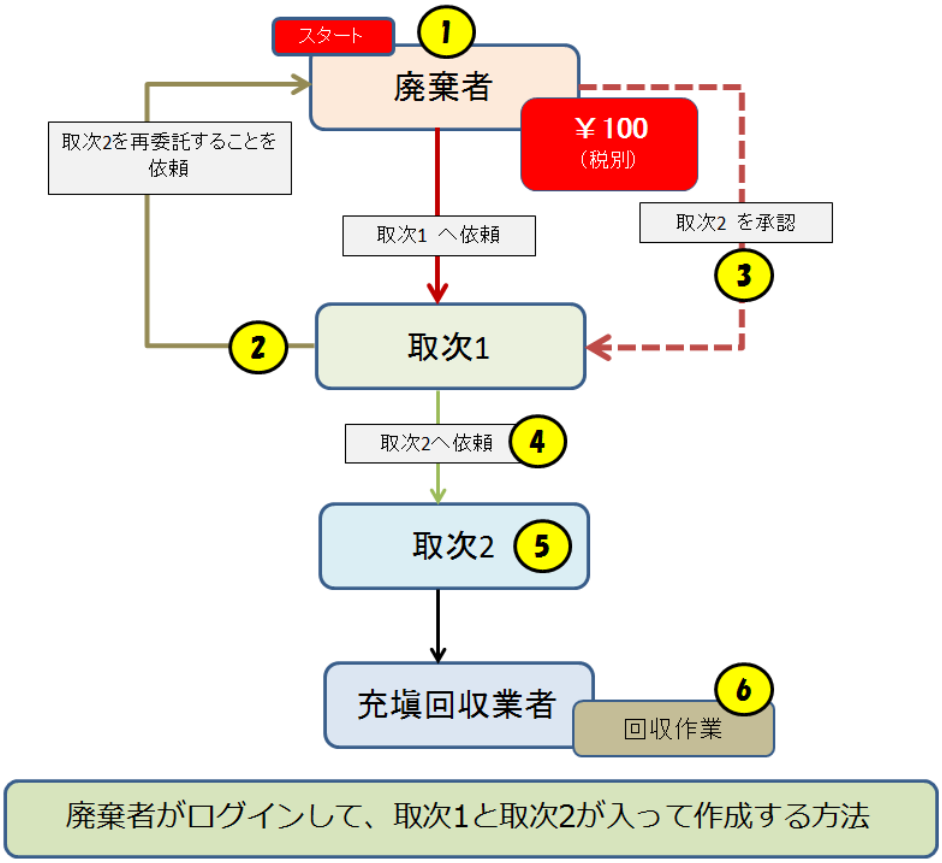
下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

以 上

1-2　廃棄者がログインして、取次 1 と取次 2 が入って作成する方法



1.　廃棄者がログインします。

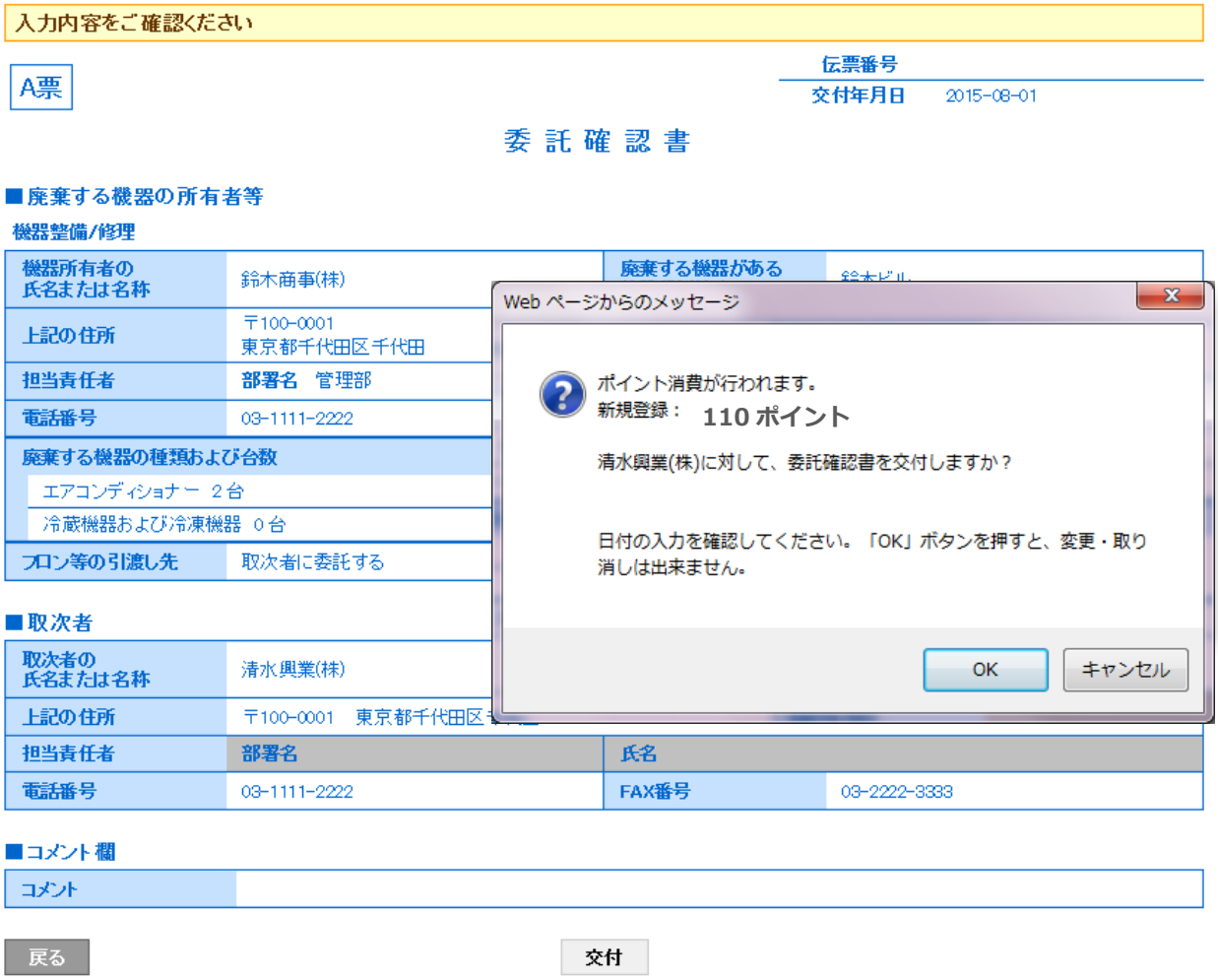
2.　メインメニューより「行程管理票作成」をクリックします。
なお、廃棄者でログインした場合は、「紙モード」の使用は出来ません。

3.　廃棄者は
1)廃棄する建物の名称、住所の入力　　2)廃棄者の担当部署名と担当者の氏名
3)廃棄する機器の種類と台数　　4)建物の解体があるか／ないか　　を入力します。

この伝票は取次 1 に依頼するので、引渡し先を「取次者に委託する」をチェックして、
取次者を選択します。 ここでは、「履歴から選択」しました。

※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、
取扱説明書 No.8-4、下記お知らせもご参照ください。
お知らせ・No3(2020/3/23) ： https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

4.　確認画面から内容を確認して、「交付」ボタンを押します。
　　なお、交付することにより、ポイントが消費されます。



5.　廃棄者の一覧表に取次者へ交付されたことが登録されます。

6.　取次者 1 のメールに委託確認書が交付されたメールが入ります。
取次者 1 は、このメール内のURLをクリックして行程管理票を開きます。
なお、電話連絡後、直接行程管理票を開いて、「一覧表」から該当する伝票を開くことも出来ます。

清水興業(株)様

鈴木商事(株)様より清水興業(株)様へ委託確認書 (C票) が交付されました。

▼委託確認書 (C票)
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/8267800845/OuGrS

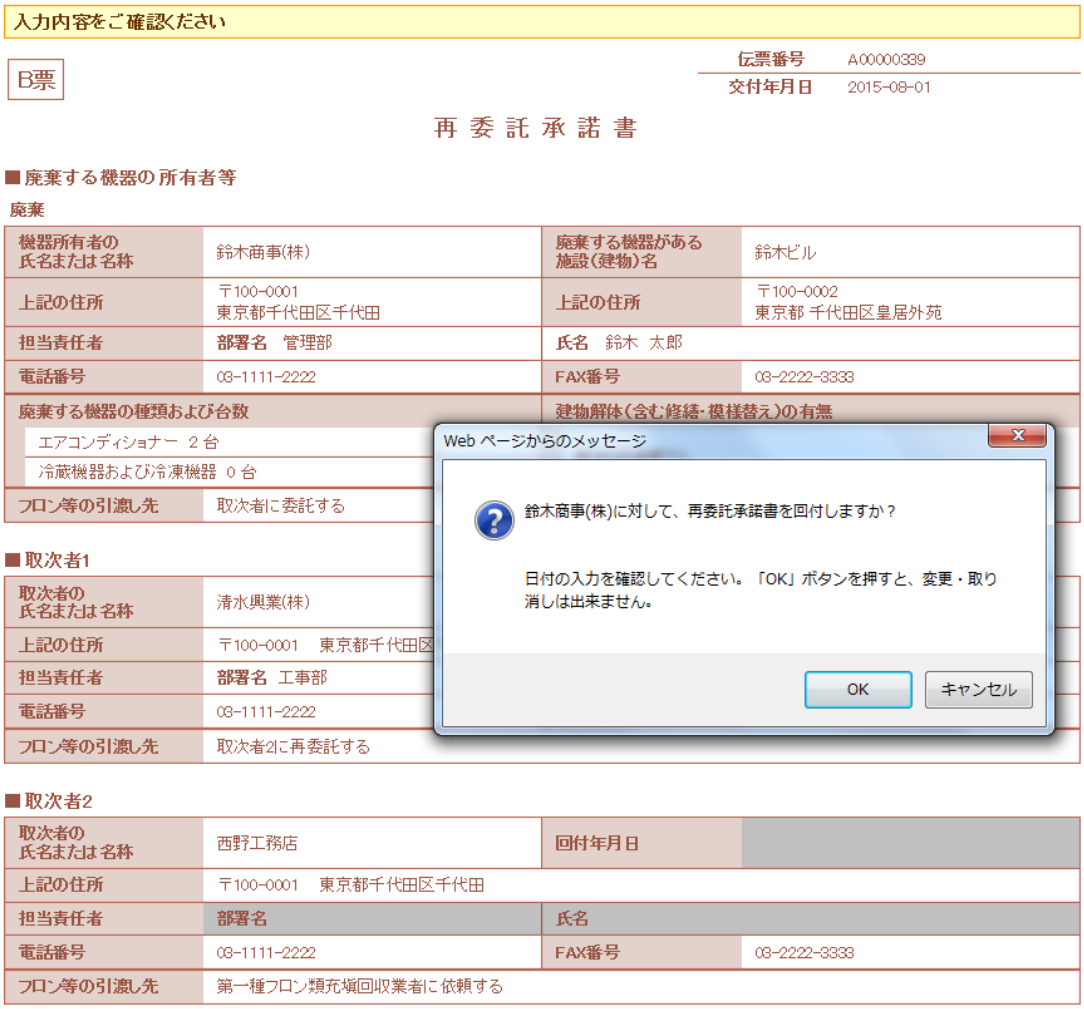
上記のURLを開き、内容を確認し、清水興業(株)様の担当責任者の
部署名と氏名を入れてください。

確認ボタンをクリックし内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。
(再委託を行う場合は再委託先を入力して確認ボタンをクリックしてください。)

7.　取次者 1 は、登録してあるIDとパスワードでログインします。
1) 自社の担当責任者の部署名と氏名を入力します。
2) 取次者 2 に回付するので、「フロンの引渡し先」を「取次者 2 に再委託する」にチェックを入れます。

上記のことにより、取次者 2 の入力項目が表示されます。
取次者 2 の業者は履歴から選択しました。(事業者コードからでも可)
伝票はB票になります。

8.　確認画面から内容を確認して「回付」ボタンを押します。
「OK」を押すことにより、廃棄者に「再委託承諾書」が回付されます。



入力内容をご確認ください

B票

伝票番号　A00000339
交付年月日　2015-08-01

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0002 東京都 千代田区皇居外苑
担当責任者	部署名　管理部	氏名　鈴木　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー　2 台			
冷蔵機器および冷凍機器　0 台			
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

Web ページからのメッセージ

鈴木商事(株)に対して、再委託承諾書を回付しますか？

日付の入力を確認してください。「OK」ボタンを押すと、変更・取り消しは出来ません。

OK　キャンセル

■取次者1

取次者の氏名または名称	清水興業(株)
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区
担当責任者	部署名　工事部
電話番号	03-1111-2222
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する

■取次者2

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

9.　取次者 1 の一覧表に、廃棄者へ再委託依頼をしていることが、登録されます。

1件～1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000339		通常	廃棄者へ再委託承認中	2015-08-01		鈴木商事	東京都		廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

10. 廃棄者へ取次１より再委託承諾書が届いている旨のメールが入ります。
廃棄者は、メールのURLをクリックして行程管理票を開きます。
なお、電話連絡などにより直接行程管理票を開いて、一覧表より該当する伝票を開くことも出来ます。

鈴木商事(株)様

清水興業(株)様が西野工務店様へ再委託を希望しており、再委託承諾書（B票）が回付されました。

▼再委託承諾書（B票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/8267800845/6GMSC

上記のURLを開き、承認欄に承認年月日・名称・管理責任者の氏名を記入してください。
その後、確認ボタンをクリックし、内容を確認後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により清水興業(株)様へ委託確認書（再委託承諾書）C票が交付されます。

11. 廃棄者が、メールのURLをクリックするとB票が表示されます。
取次１の項目「フロン等の引渡し先」（再委託承諾欄）に廃棄者の氏名または名称と管理責任者氏名を入力します。
承諾日付は、この伝票を開いた日が初期設定となっています。

B票

伝票番号	A00000339
交付年月日	2015-08-01

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0002 千代田区皇居外苑
担当責任者	部署名　管理部	氏名　鈴木　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2台 冷蔵機器および冷凍機器　0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日			
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部	氏名　清水　太郎			
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333		
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2015 - 8 - 1
		氏名または名称	鈴木商事(株) × この項目は必須項目です	管理責任者名	鈴木　太郎 この項目は必須項目です

12.　廃棄者は、確認画面から内容を確認して、「交付」ボタンを押します。
表記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。
これにより取次 1 へ再委託承諾書が交付されます。

13.　廃棄者の一覧表に、「取次 1 へ依頼済み」の登録がされます。

1件～3 件（合計:3件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000339		通常	取次者1へ依頼済み／取次者2へ渡す前	2015-08-01		鈴木商事	東京都		廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

14. 同時に取次 1 に再委託承諾書C票が交付されたことの案内メールが入ります。

清水興業(株)様

鈴木商事(株)様より清水興業(株)様へ委託確認書（再委託承諾書）C票が交付されました。

▼再委託承諾書（C票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/8267800845/J9fw2

上記のURLを開き、回付年月日を入力してください。
その後確認ボタンをクリックし、内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。
この操作により西野工務店様へ委託確認書（再委託承諾書）D票が回付されます。

15. 「取次者 1」は、メールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開き、IDとパスワードを入力してログインします。 C票が表示されます。「取次者 1」は、「確認画面へ」ボタンをクリックします。

C票

伝票番号	A00000339
交付年月日	2015-08-01

委 託 確 認 書 (再 委 託 承 諾 書)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0002 千代田区皇居外苑
担当責任者	部署名 管理部	氏名	鈴木 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	清水興業(株)		回付年月日	2015 - 8 - 1	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部		氏名	清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2015-08-01
		氏名または名称	鈴木商事(株)	管理責任者名	鈴木 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

16. 内容を確認して、「回付」ボタンを押します。

C票

伝票番号 A00000339
交付年月日 2015-08-01

委 託 確 認 書 （ 再 委 託 承 諾 書 ）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0002 東京都 千代田区皇居外苑
担当責任者	部署名 管理部	氏名 鈴木 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	清水興業(株)		回付年月日	2015-08-01	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部		氏名 清水 太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2015-08-01
		氏名または名称	鈴木商事(株)	管理責任者名	鈴木 太郎

■取次者2

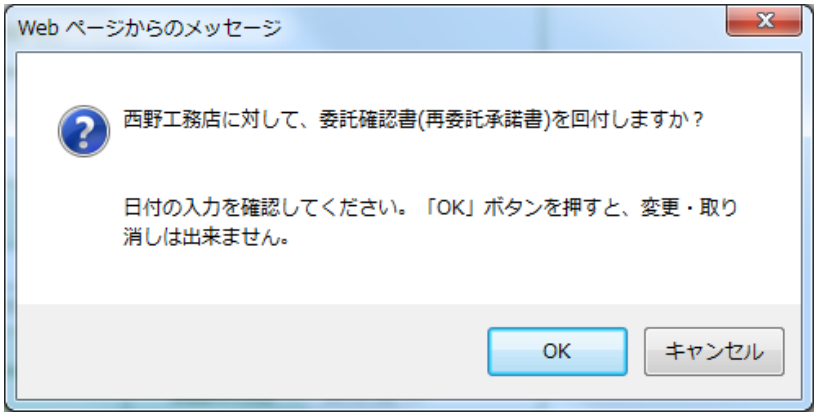
取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■コメント欄

コメント	

戻る　回付

17. 下記のメッセージがでます。
「OK」ボタンを押すことにより、取次者 2 へ再委託承諾書を回付することになります。



18. 取次者 1 の一覧表に、取次者 2 へ依頼済みの登録がされます。

1件～1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000339		通常	取次者2へ依頼済み／充填回収業者へ渡す前	2015-08-01		鈴木商事	東京都		廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

19. また、取次者 2 へ取次者 1 から委託承諾書が送られたことのメールが入ります。

西野工務店様

清水興業(株)様の代行入力により
清水興業(株)様より西野工務店様へ委託確認書（委託承諾書）D票が回付されました。

▼委託確認書（委託承諾書） (D票)
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/8267800845/b9aPq

上記のURLを開き、西野工務店様の回付年月日、担当者責任者の部署名と氏名を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックし、内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。

この操作により、回収業者へ委託確認書（E票）が回付されます。

20.　取次者 2 にD票が表示されます。
取次者 2 の担当責任者の部署名と氏名を入力します。
次に、充填回収業者を選択します。　ここでは、「履歴から選択」を選択しました。
入力後、「確認画面へ」ボタンを押して内容を確認します。

D票

伝票番号　A00000339
交付年月日　2015-08-01

委 託 確 認 書 （再 委 託 承 諾 書）

取次者（二次）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0002 千代田区皇居外苑
担当責任者	部署名　管理部	氏名　鈴木　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2015-08-01		
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部	氏名　清水　太郎			
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333		
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2015-08-01
		氏名または名称	鈴木商事(株)	管理責任者名	鈴木　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015 - 8 - 1
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名　管理第1部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

1

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
充填回収業者の氏名または名称	◉ 履歴から選択 ○ 登録番号から選択 回収業者を選択してください 山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区　住所2 1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

2

21. 確認画面から、内容を確認して、「回付」ボタンを押します。
表記のメッセージが出ます。 これにより、充塡回収業者へ委託確認書が回付されます。

入力内容をご確認ください

D票

伝票番号 A00000339
交付年月日 2015-08-01

委 託 確 認 書 （ 再 委 託 承 諾 書 ）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0002 東京都 千代田区皇居外苑
担当責任者	部署名 管理部	氏名	鈴木 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2台 冷蔵機器および冷凍機器 0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

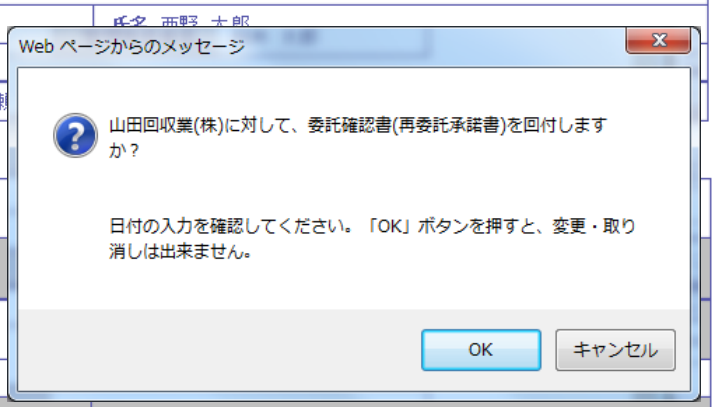
取次者の氏名または名称	清水興業(株)		回付年月日	2015-08-01	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部		氏名	清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2015
		氏名または名称	鈴木商事(株)	管理責任者名	鈴木

■取次者2

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015-08-01
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 管理第1部	氏名	西野 太郎
電話番号	03-1111-2222		
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123		
フロン類引取完了年月日			
充塡回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)		
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333



■コメント欄

コメント	

戻る　　回付

22. 取次者 2 の一覧表に、充填回収業者へ依頼されたことが登録されます。

1件～1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000339		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2015-08-01		鈴木商事	東京都	東京都	廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

23. 充填回収業者のメールに取次者 2 から委託確認書E票が回付された案内がメールで入ります。
充填回収業者は、このメールのURLをクリックして行程管理票を開きます。

山田回収業(株)様

西野工務店様より山田回収業(株)様へ委託確認書（E票）が回付されました。

▼委託確認書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/8267800845/EqdfG

上記のURLを開き、委託確認書の内容を確認して回収作業を行ってください。
回収作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、回収量、台数、
担当責任者の部署名と氏名、引取完了日、引取証明書交付年月日を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、引取証明書（写）（E票）が鈴木商事(株)様へ送付、
同時に引取証明書（E票）が西野工務店様へメールで交付されます。

24.　充填回収業者がログインすると、E票が表示されます。
赤文字のフロン回収量（フロン回収量の詳細の入力はこちらから）をクリックして、回収した冷媒量を入力します。
なお、冷媒量の入力については、取扱説明書「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。

E票

伝票番号　A00000339
交付年月日　2015-08-01

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0002 千代田区皇居外苑
担当責任者	部署名　管理部	氏名　鈴木　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2015-08-01
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　清水　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日　2015-08-01
		氏名または名称　鈴木商事(株)	管理責任者名　鈴木　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015-08-01
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　管理第1部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015 - 8 - 1	引取証明書交付年月日	2015 - 8 - 1
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株) 東京 都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区　住所2 1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

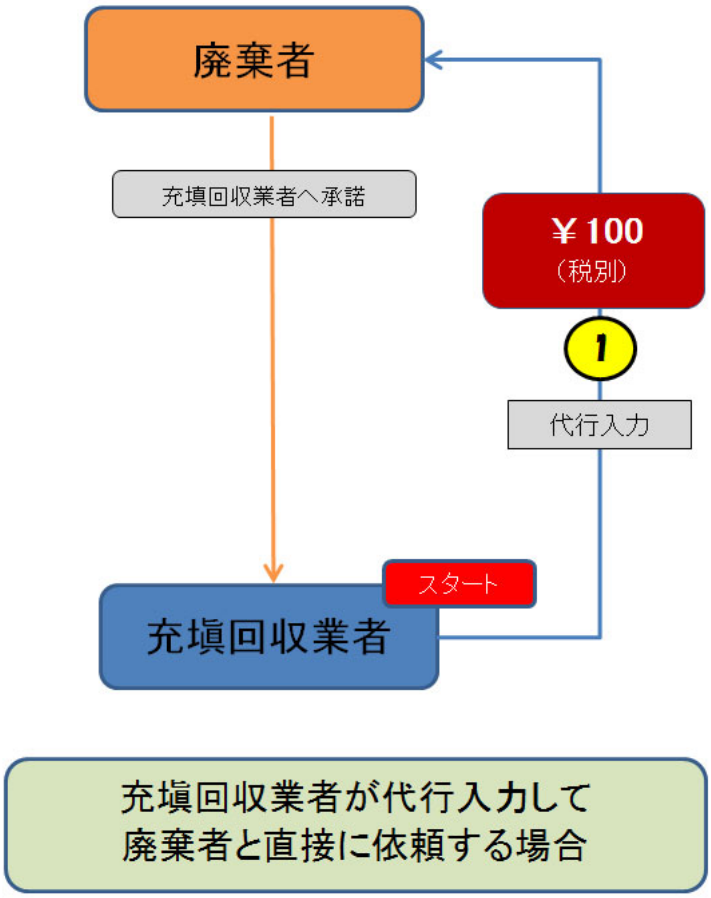
下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

以　上

1-3　充填回収業者が代行入力して、廃棄者と直接作成する方法

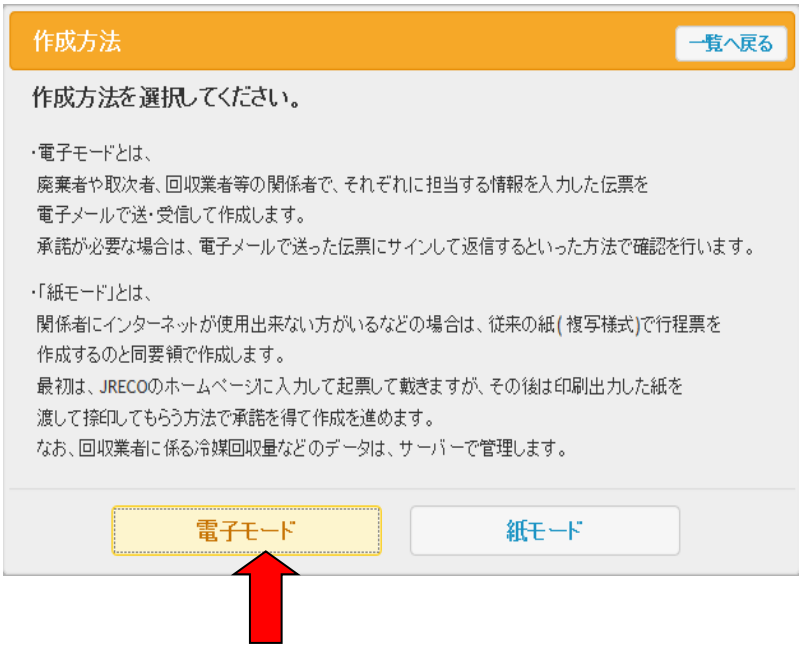


1.　ログイン画面です。充填回収業者がログインします。

※システムを利用する為には、各事業者が登録する必要があります

2. メインメニューです。「行程管理票作成」をクリックします。

3. 作成方法を選択します。
ここでは、「電子モード」を選択します。



4.　A票の作成です。

1）廃棄機器所有者の氏名または名称を選択します。ここでは、「履歴から選択」をしました。
事業者コード から選択することもできます。
事業者コードとは、廃棄者や取次が初めて登録した時に表示されるシステム上の番号です。

2）廃棄する機器のある建物の名称、 その住所を入力します。

3）廃棄する機器の台数を入力　　4）建物の解体あり、なしを選択

なお、他県に登録している場合は、「回収業者の氏名又は名称」の項目で回収する機器のある県を表示させ、変更することも出来ます。

担当責任者の部署名と氏名は、廃棄者が入力します。廃棄者はこの時点では入力出来ません。

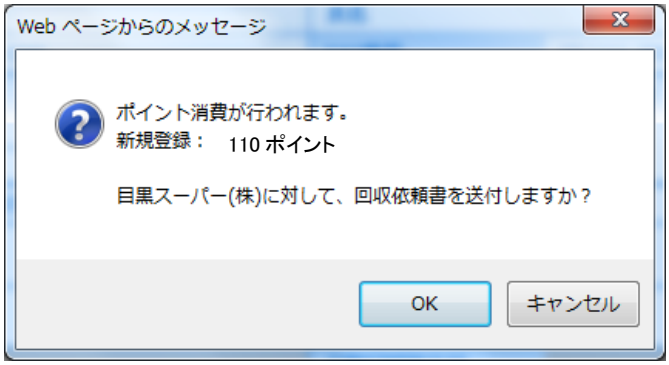
充填回収業者の情報は、ログインしているので表示されています。

入力後、確認画面へボタンをクリックします。

★なお、現在は「新規登録」は出来ないことになっています。

※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、
取扱説明書 No.8-3、10-1、下記お知らせもご参照ください。
お知らせ・No.3（2020/3/23）： https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

5.　確認画面で内容を確認して、「OK」ボタンを押します。
　　なお、この時に新規登録（依頼書発行）としてポイントが消費されます。



6.　充填回収業者の一覧表に、廃棄者へ回付されたことが、登録されています。

1件～5 件（合計:5件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000092		通常	新規に廃棄者へ回付中	2014-10-07		目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄
2	A00000090		通常	F票まで完了 処理票あり	2014-10-07	2014-10-07	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧

7.　なお、廃棄者のメールへ回収依頼書が送付されたことの案内が届きます。

目黒スーパー(株)様

山田回収業様の代行入力により目黒スーパー(株)様へ
回収依頼書（A票）が送付されました。

▼回収依頼書（A票）
https://dev.ireco.jp/test/freon/edit/4821142253/kmbkv

上記のURLを開き、内容を確認した上で、目黒スーパー(株)様の
担当部署名と氏名、交付日を入力して確認ボタンをクリックしてください。
確認画面で再度内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、回収依頼書（E票）がメールで山田回収業様に交付されます。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@ireco.or.jp

8.　管理者は、メールの URL をクリックしてホームページを開きます。
IDとPWで廃棄者が、ログインします。
ログインIDとパスワードは事業所登録で登録したIDとPWを入力します。

9.　メインメニューです。「行程管理票一覧」をクリックします。
なお、メールのURLをクリックして、ログインすると依頼書がすぐに開きます。
ここでは、電話連絡などにより依頼書が送られた時を想定した案内を記しています。

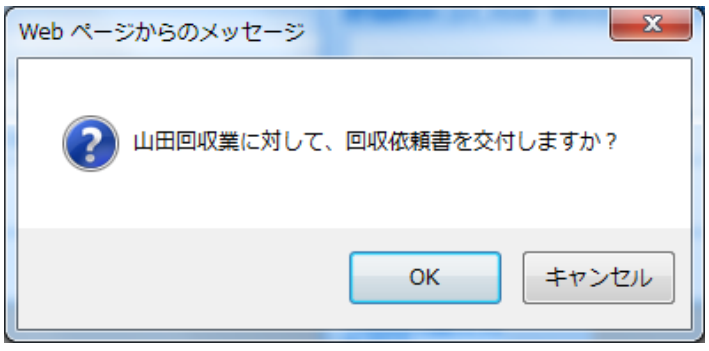
10.　充塡回収業者から回付された伝票の「表示」をクリックします。

1件～4 件（合計：4件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000092		通常	新規に廃棄者へ回付中	2014-10-07		目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄
2	A00000090		通常	F票まで完了	2014-10-07	2014-10-07	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

11.　A票が表示されます。担当部署名と氏名を入力して、充塡回収業者へ交付します。

12.　確認画面より内容を確認します。下記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。



13.　廃棄者の一覧表に、充填回収業者へ交付されたことが登録されます。

1件～4 件(合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000092		通常	回収業者へ依頼／回収作業中	2014-10-07		目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄
2	A00000090		通常	E票まで完了	2014-10-07	2014-10-07	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

14.　充填回収業者に廃棄者から、回収依頼書が交付されたことのメールが入ります。
充填回収業者は、このメールのURLをクリックして、電子行程管理システムを開きます

山田回収業様

目黒スーパー(株)様より山田回収業様へ回収依頼書（E票）が交付されました。

▼回収依頼書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/4821142253/j_dU0

上記のURLを開き、回収依頼内容を確認して回収作業を行ってください。

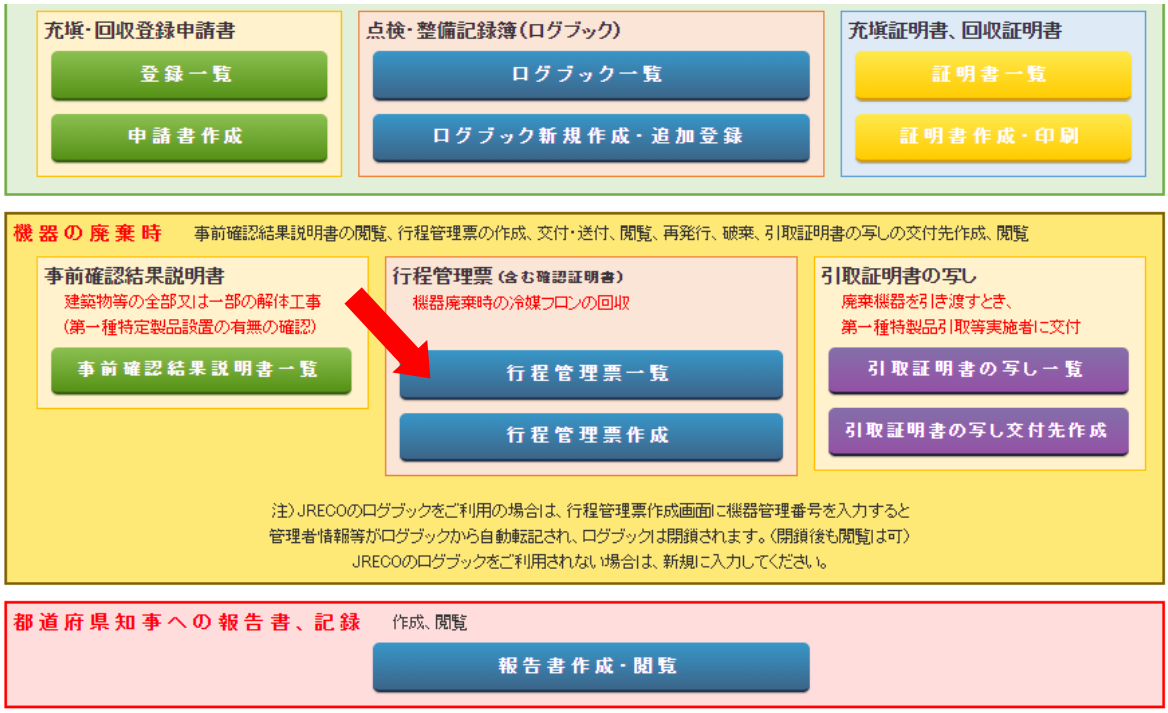
回収作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、回収量、台数、
担当責任者の部署名、責任者名、引取完了日、引取証明書交付年月日を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、引取証明書（E票）が目黒スーパー(株)様にメールで交付されます。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

15.　充填回収業者が、ログインします。

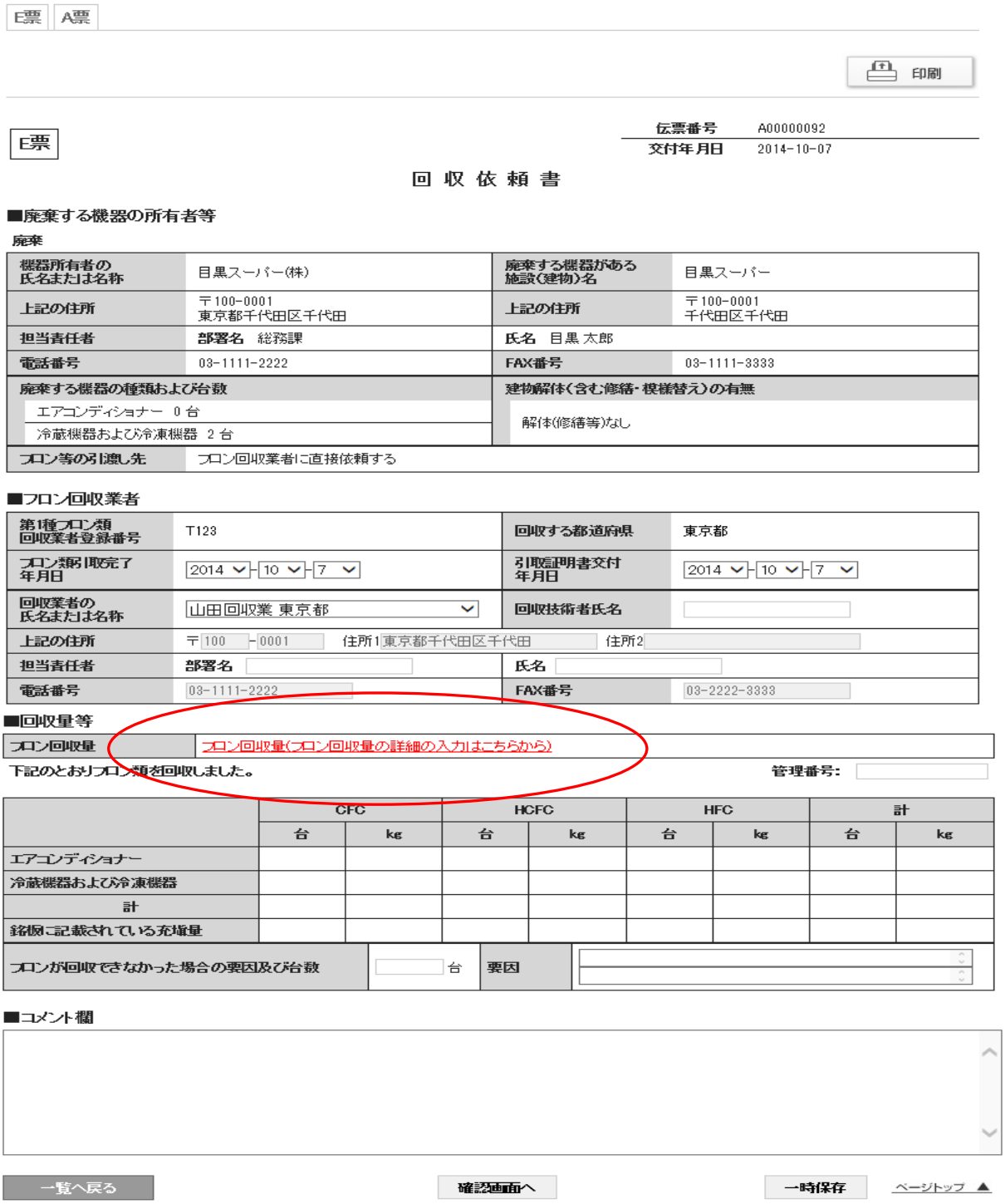
16.　充塡回収業者のメインメニューから、「行程管理票一覧」をクリックします。
なお、メールのURLをクリックして、ログインすると依頼書がすぐに開きます。
ここでは、電話連絡などにより、依頼書が送られたことを想定して記しています。



17.　充塡回収業者の一覧表から、廃棄者から送られて来た伝票を開きます。

18.　E票が開きますので、赤字（フロン回収量）をクリックして回収した冷媒量を入力します。
回収した冷媒量の入力が終わりましたら、「確認画面」より内容を確認して、「交付」ボタンを押します。 このことにより、廃棄者へ引取証明書が自動で発行されます。

なお、回収量の入力方法については、「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。


E票　A票

印刷

E票

伝票番号　A00000092
交付年月日　2014-10-07

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパー
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　総務課	氏名　目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数 エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無 解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する		

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014 - 10 - 7	引取証明書交付年月日	2014 - 10 - 7
回収業者の氏名または名称	山田回収業 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

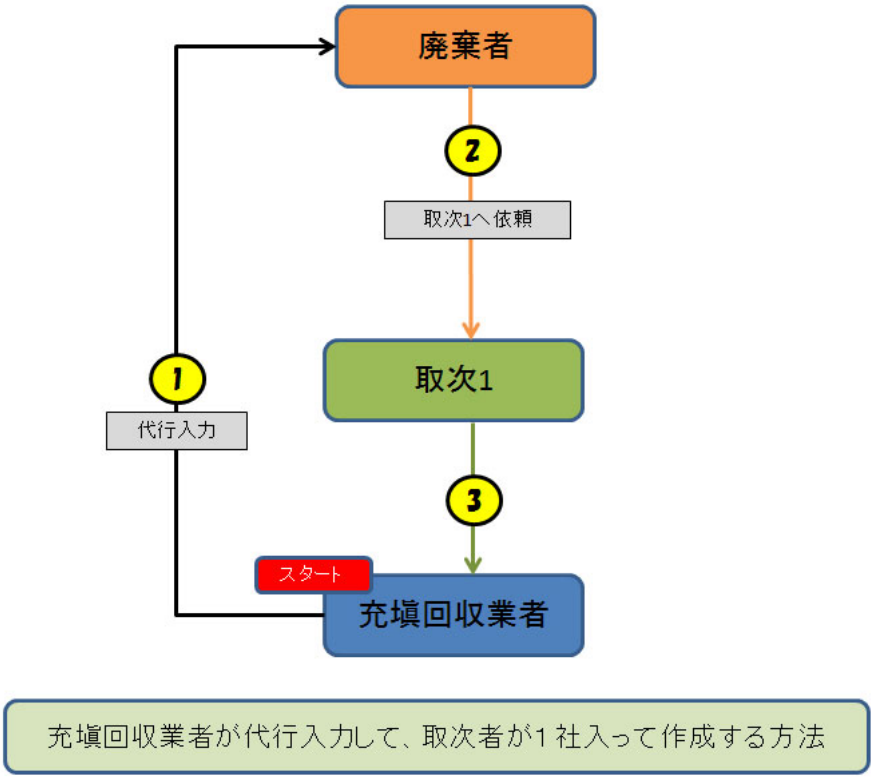
フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

以 上

1-4　充填回収業者が代行入力して取次者が１社入って作成する方法

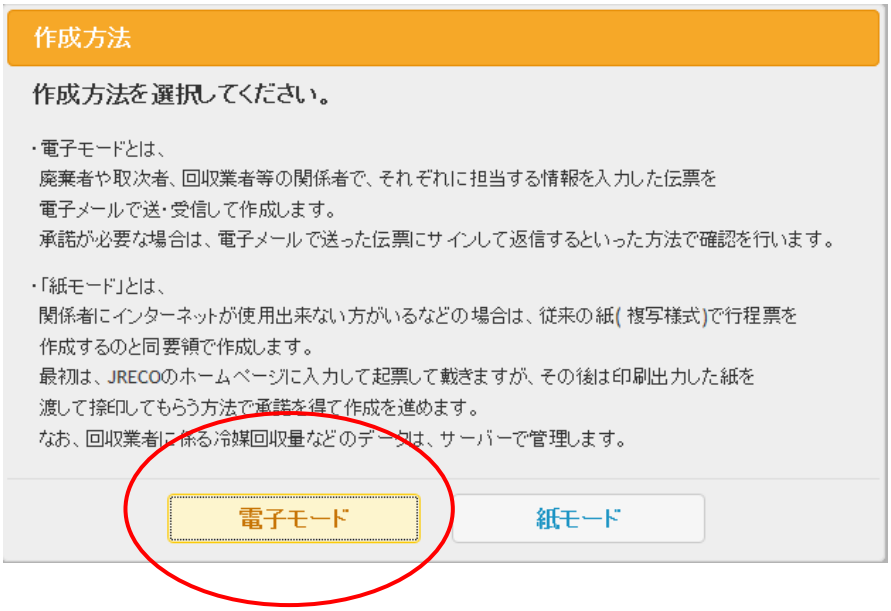


充填回収業者が代行入力して、取次者が1社入って作成する方法

1．　ログイン画面から充填回収業者が代行入力のためログインします。

2.　メインメニューから「行程管理作成」ボタンをクリックします。

3.　作成方法を電子モードにします。

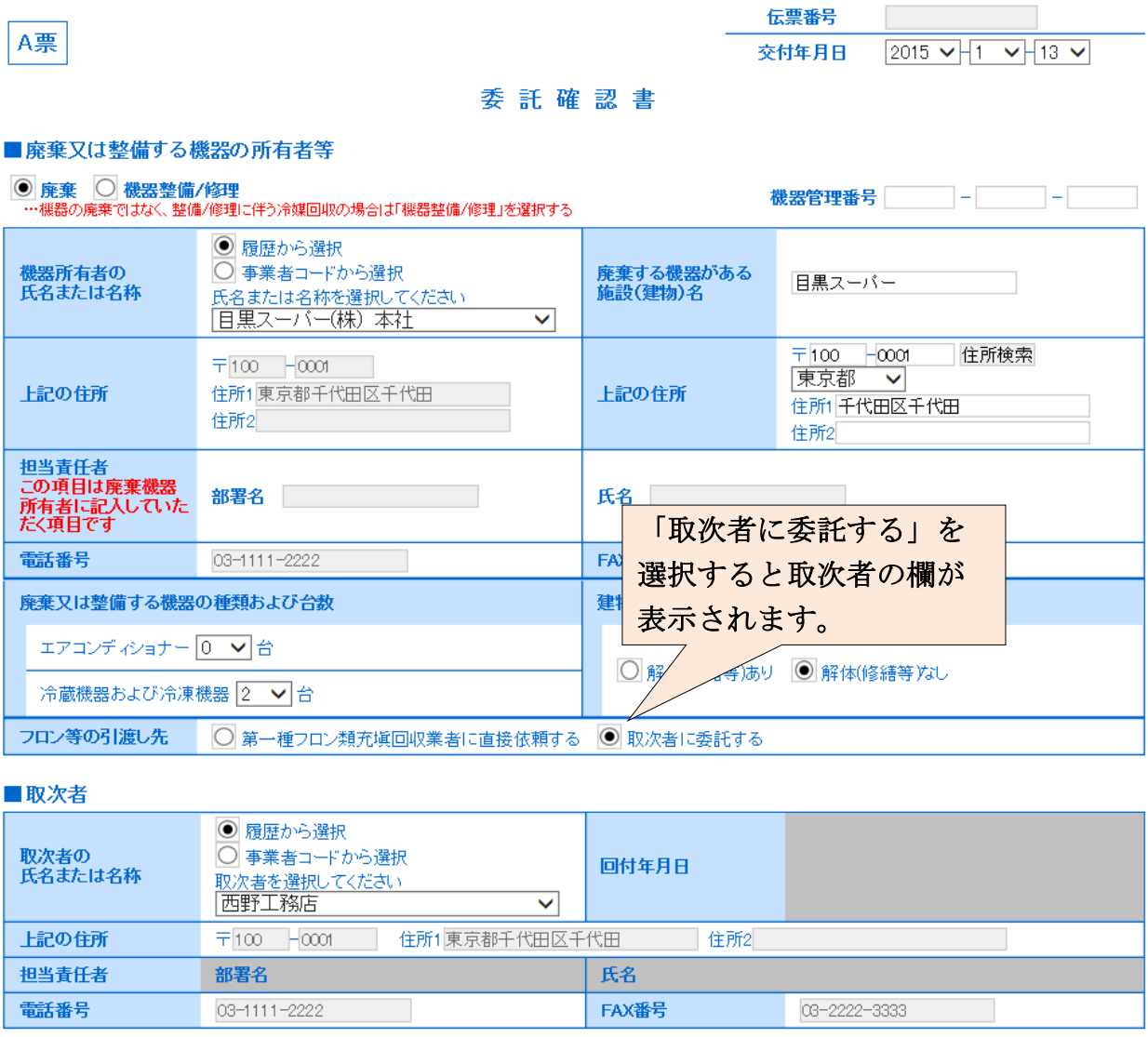


4.　回収依頼書が開きます。

1）機器所有者名を選択し、その建物の名称と住所を記入します。
事業者コードを選択する場合は、廃棄者はシステムが登録した「事業者コード」を充填回収業者へ報告しておく必要があります。

2）廃棄する機器の種類と台数を入力します。
廃棄者の担当部署名と氏名は廃棄者が入力するので、ここでは入力出来ません。

3）委託先を選択します。
ここでは、取次者１　を履歴　から選択　しました。
「取次者に委託する」を選択すると「委託確認書」になります。
すでに登録されているので業者のデータは表示されます。



※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、
取扱説明書 No.8-3、10-1、下記お知らせもご参照ください。
お知らせ・No.3（2020/3/23）： https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

5.　確認画面から、内容を確認して「送付」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

A票

伝票番号
交付年月日　2015-01-13

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

機器整備/修理

機器所有者の 氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある 施設(建物)名	目黒スーパー
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

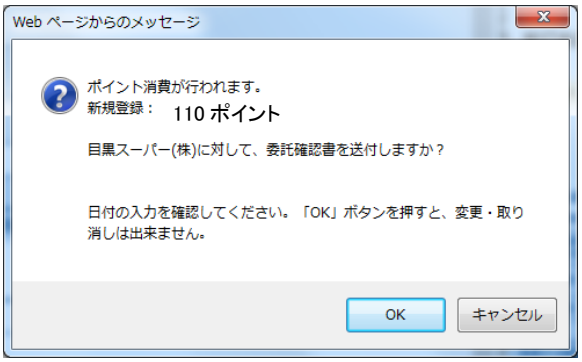
取次者の 氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■コメント欄

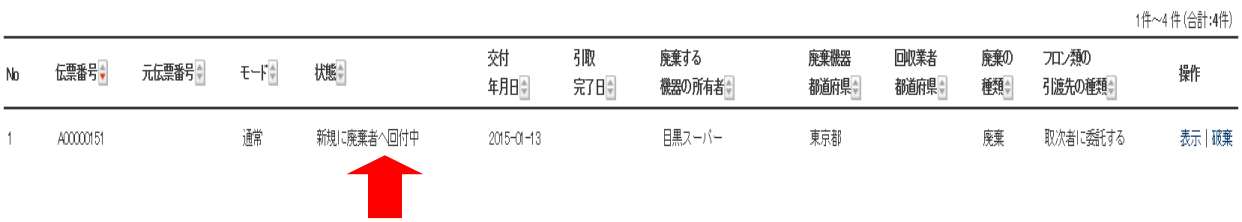
コメント	

戻る　　送付

6.　「OK」ボタンを押すと、廃棄者へ承諾依頼が送られます。
　　なお、伝票新規作成としてポイントが消費されます。



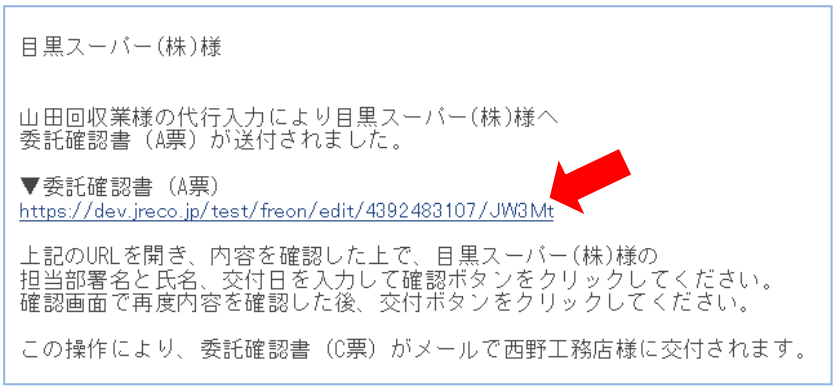
7.　充填回収業者のデータに廃棄者へ依頼されたことが登録されます。



1件~4 件(合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	廃棄する 機器の所有者	廃棄機器 都道府県	回収業者 都道府県	廃棄の 種類	フロン類の 引渡先の種類	操作
1	A00000151		通常	新規に廃棄者へ回付中	2015-01-13		目黒スーパー	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

8.　廃棄者（目黒スーパー）へ充塡回収業者が代行入力して作成した委託確認書が届いたことがメールで案内されます。
管理者は、このメールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開きます。


目黒スーパー（株）様

山田回収業様の代行入力により目黒スーパー（株）様へ
委託確認書（A票）が送付されました。

▼委託確認書（A票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/4392483107/JW3Mt

上記のURLを開き、内容を確認した上で、目黒スーパー（株）様の
担当部署名と氏名、交付日を入力して確認ボタンをクリックしてください。
確認画面で再度内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、委託確認書（C票）がメールで西野工務店様に交付されます。

9.　管理者は、冷媒管理システムのトップページより、登録してあるIDとパスワードでログインして、システムを開きます。

10.　メインメニューから、「行程管理票一覧」ボタンをクリックして開きます。

11.　一覧表から、該当する伝票の「表示」をクリックします。

1件~3 件(合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000151		通常	新規に廃棄者へ回付中	2015-01-13		目黒スーパー	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

12.　A票が表示されます。　ここで、担当責任者項目の部署名と氏名を入力します。
このことにより、管理者が承諾する（正式に依頼をする）ことになります。

A票

伝票番号　A00000151
交付年月日　2015 - 1 - 13

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

◉ 廃棄　○ 機器整備/修理　　機器管理番号 [　] - [　] - [　]

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパー
上記の住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名		氏名
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	○ 解体(修繕等)あり　◉ 解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

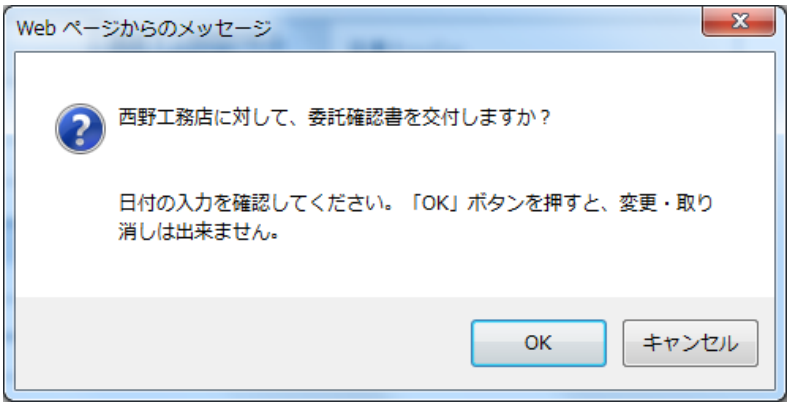
■取次者

取次者の氏名または名称	○ 新規登録 ◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 取次者を選択してください 西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100 -0001	住所1 東京都千代田区千代田	住所2
担当責任者	部署名		氏名
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

13.　下の「確認画面へ」のボタンを押して、確認画面を表示させます。

14.　確認画面から内容を確認して、「交付」ボタンを押します。

15.　確認のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックすることにより、
取次者へ、伝票が交付されます。



16.　管理者の一覧表に取次者へ伝票が交付されたことが登録されます。

1件～3 件 (合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000151		通常	取次者へ依頼済み／充填回収業者へ渡す前	2015-01-13		目黒スーパー	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

17.　また、取次者１のメールに廃棄者から委託確認書C票が送られた案内がメールで入ります。
取次者は、このメールのURLをクリックして冷媒管理システムを開きます。

西野工務店様

目黒スーパー(株)様より西野工務店様へ委託確認書（C票）が交付されました。

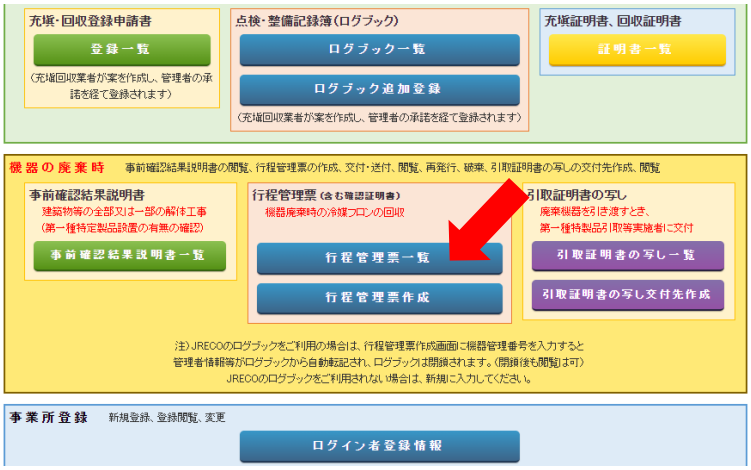
▼委託確認書（C票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/4392483107/o1701

上記のURLを開き、内容を確認し、西野工務店様の担当責任者の
部署名と氏名を入れてください。

確認ボタンをクリックし内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。
（再委託を行う場合は再委託先を入力して確認ボタンをクリックしてください。）

18.　取次者１　がログイン画面を開き、登録してあるIDとパスワードを入力してログインします。

19.　取次者は、メインメニューから「行程管理票一覧」をクリックして該当する伝票を開きます。



20.　該当する伝票をクリックするとC票が開きます。 取次者の項目の担当責任者の部署名と氏名を入力します。 なお、取次者２へ委託する場合は、このC票で（フロン等の引渡し先）の項目で、「取次者２に再委託する」にチエックを入れます。この例では、取次者２へ再委託しませんので、このまま「確認画面へ」のボタンを押します。

C票

伝票番号	A00000151
交付年月日	2015-01-13

委託確認書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパー
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0台 冷蔵機器および冷凍機器　2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

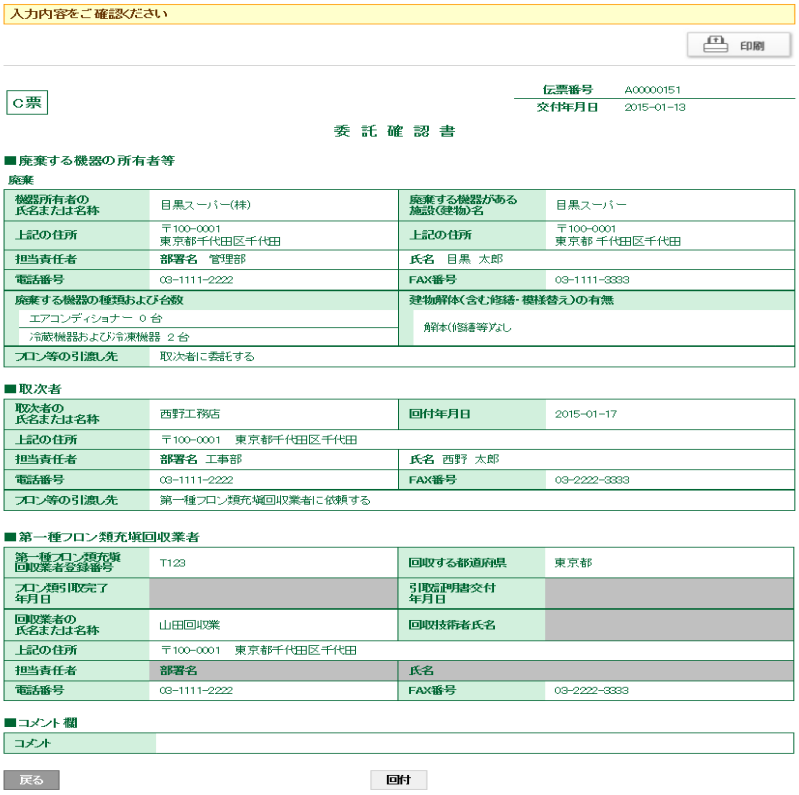
■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015 - 1 - 17
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	◉ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する　○ 取次者2に再委託する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	山田回収業 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

21.　下の「確認画面へ」をクリックして確認画面を表示させます。



入力内容をご確認ください

印刷

C票

伝票番号　A00000151
交付年月日　2015-01-13

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパー
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む)修繕・模様替え)の有無	解体(除)修繕等なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015-01-17
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

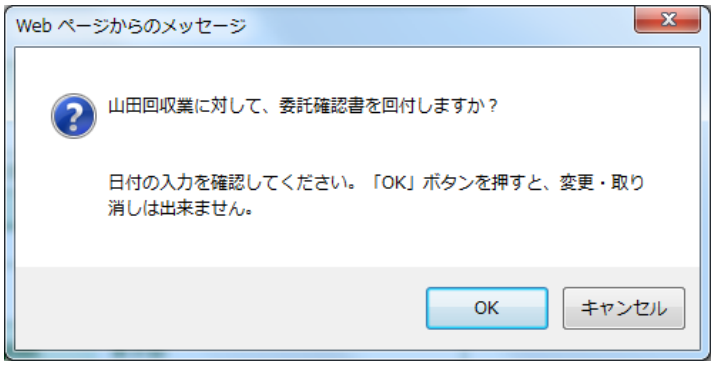
第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■コメント欄

コメント	

戻る　　回付

22.　内容を確認して、「回付」ボタンをクリックします。
下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。
充填回収業者へ委託確認書が回付され、取次者が承諾したことになります。



23.　取次者１の一覧表に、充填回収業者へ伝票が回付されたことが、登録されます。

1件～1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000151		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2015-01-13		目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

24.　充填回収業者へ、取次者１から委託確認書が届いたメールが入ります。
充填回収業者は、このメールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開きます。

山田回収業様

西野工務店様より山田回収業様へ委託確認書（E票）が回付されました。

▼委託確認書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/4392483107/mPC1t

上記のURLを開き、回収依頼内容を確認して回収作業を行ってください。
回収作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、
回収量、台数、担当部署名、氏名、引取完了日、引取証明書交付年月日を入力してください。

その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、引取証明書（E票）が西野工務店様にメールで交付され、
同時に引取証明書（写）がメールで目黒スーパー(株)様に送付されます。

25.　ログイン画面が開きます。
充填回収業者は、登録してあるIDとパスワードでログインします。

26.　E票が開きます。
ここで、充填回収業者登録項目の 1)回収技術者氏名と担当責任者項目の 2)部署名と 3)氏名を入力します。
次に、回収量等のフロン回収量（赤字部分）をクリックします。

E票

伝票番号　A00000151
交付年月日　2015-01-13

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパー
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015-01-17
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015 - 1 - 18	引取証明書交付年月日	2015 - 1 - 18
回収業者の氏名または名称	山田回収業 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

1
2
3

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

4

下記のとおりフロン類を回収しました。　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								

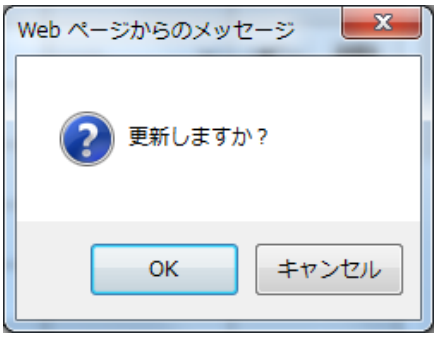
フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

■コメント欄

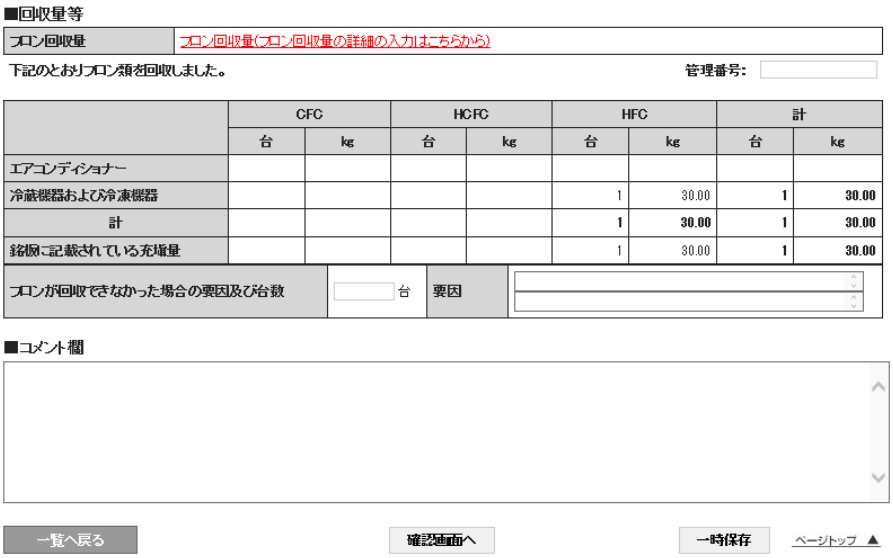
一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

27.　回収量の入力画面になります。
特定製品の種類、R番号、回収量、メーカー名、型番、初期充填量などを入力します。
ここでは、空調機器1台ごとに入力します。まとめて、入力することは出来ません。
入力が終わりましたら、「更新する」ボタン押します。
なお、＊印は入力必須で、それ以外は任意で入力します。

28.　下記のメッセージが出ますので、「OK」を押します。



29.　回収量が入力されました。「確認画面へ」ボタンをクリックします。



30.　確認画面が表示されます。　内容を確認します。
　　確認後「交付」ボタンをクリックします。

入力内容をご確認ください

E票

伝票番号　A00000151
交付年月日　2015-01-13

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパー
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0台 冷蔵機器および冷凍機器　2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015-01-17
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015-01-18	引取証明書交付年月日	2015-01-18
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器					1	30.00	1	30.00
計					1	30.00	1	30.00
銘板に記載されている充填量					1	30.00	1	30.00

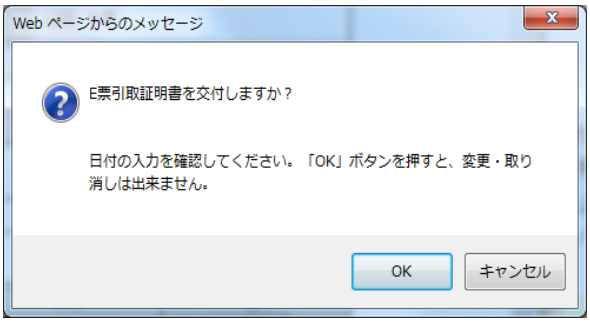
フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

■コメント欄

コメント	

戻る　　交付

31.　下記のメッセージが出ますので、特に引取完了日、引取証明書発行日など日付の入力に
　　注意します。
　　この日付は、システムを開いた日が初期設定になっています。
　　「OK」ボタンを押します。



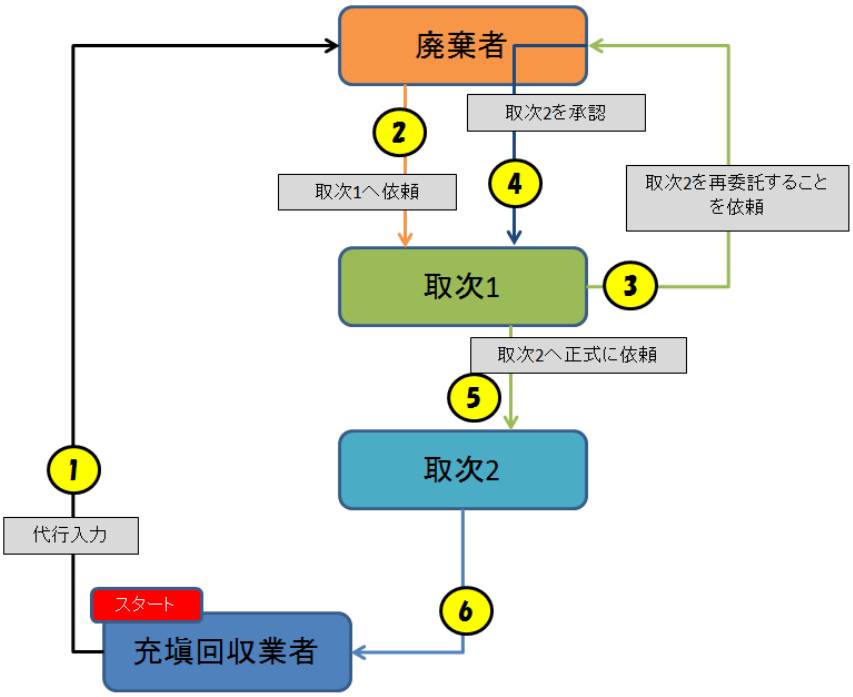
32.　「OK」ボタンを押すと、充填回収業者の一覧表が表示されます。
　　一覧表には、引取証明書が発行されたことが登録されています。

1件～4 件(合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000151		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2015-01-13	2015-01-18	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄 | 再発行

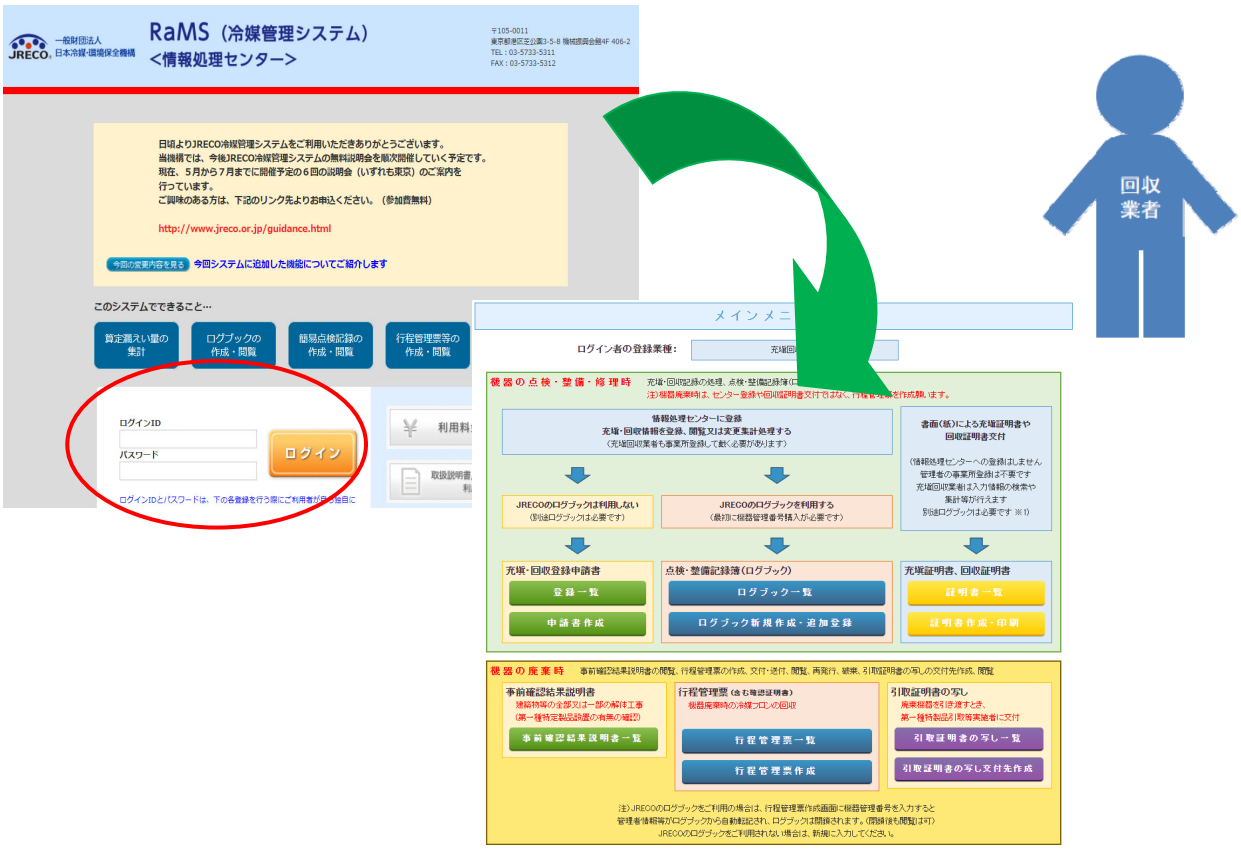
以　上

1-5　充填回収業者が代行入力して、取次者が2社入った作成方法

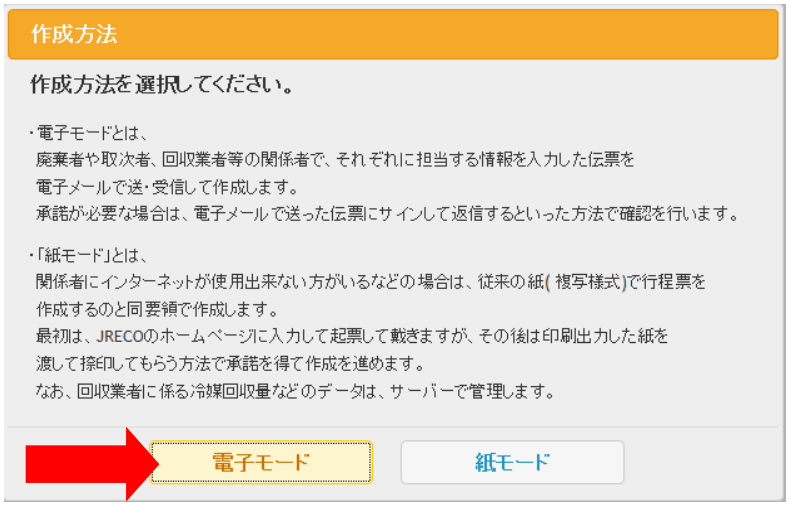


充填回収業者が代行入力して、取次者が2社入る場合

1.　充填回収業者が、IDとパスワードを使ってログインします。
　　メインメニューから、「行程管理票作成」をクリックします。



２.　作成方法は、「電子モード」を選択します。



３. 1）廃棄者は、「履歴から選択」しました。（履歴、事業者コードからも選択可能です）
なお、2015.08.　より「新規登録」は利用出来なくなりました。
2）機器のある建物の名称と住所を入力。
3）廃棄する機器の台数、建物の解体があるかないかを選択。
4）廃棄者の担当部署名の欄は、記入出来ません。【廃棄者が記入することになっています】
5）フロンの引渡し先を「取次者に委託する」に選択。（取次者の入力に変わります）
6）取次者は、「履歴から選択」を選択。（予め登録されているので、自動で表示されます）
7）「確認画面へ」をクリックして内容を確認します。

※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、
取扱説明書 No.8-3、10-1、下記お知らせもご参照ください。
お知らせ・No.3（2020/3/23）：https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

4.　「確認画面へ」ボタンを押すと、下記の確認画面になります。
　　内容を確認後、「送付」ボタンを押すと、下記のメッセージが表示されます。
　　「OK」ボタンを押すと廃棄者へ委託確認書が送られます。
　　また、ポイントが消費されます。

5.　充塡回収業者の「一覧表」に、廃棄者へ回付されたことが、表示され、登録されます。

1件~3 件 (合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000100		通常	新規に廃棄者へ回付中	2014-10-13		目黒スーパー	神奈川県		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

6.　この時に、廃棄者のメールに充塡回収業者から委託確認書が送られたメールが入ります。
　　廃棄者は、メールのURLをクリックして、行程管理システムを開きます。

目黒スーパー(株)様

東京回収業(株)様の代行入力により目黒スーパー(株)様へ
委託確認書（A票）が送付されました。

▼委託確認書（A票）
https://dev.ireco.jp/test/freon/edit/7059037840/8TF1Z

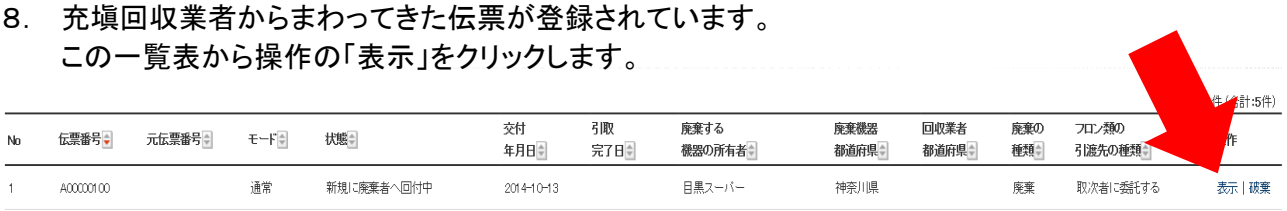
上記のURLを開き、内容を確認した上で、目黒スーパー(株)様の
担当部署名と氏名、交付日を入力して確認ボタンをクリックしてください。
確認画面で再度内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、委託確認書（C票）がメールで西野工務店様に交付されます。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@ireco.or.jp

7.　廃棄者は、メールのURLをクリックして、ログイン画面を表示させます。
登録してあるIDとパスワードで、ログインします。
メインメニューを表示させて、「行程管理票一覧」をクリックします。
なお、メールのURLをクリックして、ログイン画面より、ログインすると、依頼書A票が表示されますが、ここでは、電話連絡などによりの直接「行程管理票一覧」より伝票を開きます。

8.　充填回収業者からまわってきた伝票が登録されています。
この一覧表から操作の「表示」をクリックします。



No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000100		通常	新規に廃棄者へ回付中	2014-10-13		目黒スーパー	神奈川県		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

9.　A票が表示されますので、廃棄者の担当責任者の部署名と氏名を入力します。

10.　「確認画面」から内容を確認して、「交付」ボタンを押します。取次者へ委託確認書が交付されます。表記のメッセージが出ますので、「OK」を押します。
このことにより、廃棄者が承認したことになります。

11.　廃棄者の一覧表に、取次者へ交付されたことが、登録されます。

1件~5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000100		通常	取次者へ依頼済み／充塡回収業者へ渡す前	2014-10-13		目黒スーパー	神奈川県		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

12.　取次者のメールに、廃棄者から委託確認書が送られたことのメールが入ります。
取次者もこのメールのURLをクリックして、行程管理票を開きます。

西野工務店様

目黒スーパー(株)様より西野工務店様へ委託確認書（C票）が交付されました。

▼委託確認書（C票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/7059037840/mI3IP

上記のURLを開き、内容を確認し、西野工務店様の担当責任者の
部署名と氏名を入れてください。

確認ボタンをクリックし内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。
（再委託を行う場合は再委託先を入力して確認ボタンをクリックしてください。）

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

13.　取次者は、予め登録してあるIDとパスワードで、ログインします。
メインメニューより、「行程管理票一覧」をクリックして一覧表を開きます。
なお、メールのURLをクリックして、ログイン画面より、ログインすると、依頼書A票が表示されますが、ここでは、電話連絡などによりの直接「行程管理票一覧」より伝票を開きます。

14.　一覧表の「表示」をクリックするとC票が表示されます。
1）取次者の担当部署名と氏名を入力します。（入力することによって承認することになります）
2）次に、「フロン等の引渡し先を取次2に再委託する」を選択します。

C票

伝票番号　A00000100
交付年月日　2014-10-13

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0台 冷蔵機器および冷凍機器　2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 10 13
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名　工事部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	◉ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する　○ 取次者2に再委託する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K258	回収[illegible]都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 -0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

15.　B票再委託確認書が表示されます。
取次者２を「事業者コードから選択」をクリックして、事業者コードを入力します。
履歴から選択　することも可能です。**なお、2015.08.04　より「新規登録」は出来なくなりました。**

B票

伝票番号	A00000100
交付年月日	2014-10-13

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の 氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある 施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数 エアコンディショナー　0台 冷蔵機器および冷凍機器　2台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無 解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の 氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 10 - 13
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は 必須項目です	部署名　工事部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	○ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する　◉ 取次者2に再委託する		

■取次者2

取次者の 氏名または名称	○ 新規登録 ○ 履歴から選択 ◉ 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください T769991479 清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100 -0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

16.　確認画面より内容を確認して、「回付」ボタンを押します。
表記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。このことにより、廃棄者へ再委託の承諾を求めることになります。

B票

伝票番号　A00000100
交付年月日　2014-10-13

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 神奈川県 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台		
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

Web ページからのメッセージ

目黒スーパー(株)に対して、再委託承諾書を回付しますか？

OK　キャンセル

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する		

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■コメント欄

コメント	

戻る　回付

17.　取次者１の一覧表に、廃棄者へ再委託の同意を求めたことが登録されます。

1件～3 件 (合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000100		通常	廃棄者へ再委託承認中	2014-10-13		目黒スーパー	神奈川県		廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

18.　また、同時に廃棄者のメールに、取次１から、再委託の希望のメールが入ります。
廃棄者のこのメールのURLをクリックして、行程管理票を表示させます。

目黒スーパー(株)様

西野工務店様が清水興業(株)様へ再委託を希望しており、再委託承諾書（B票）が回付されました。

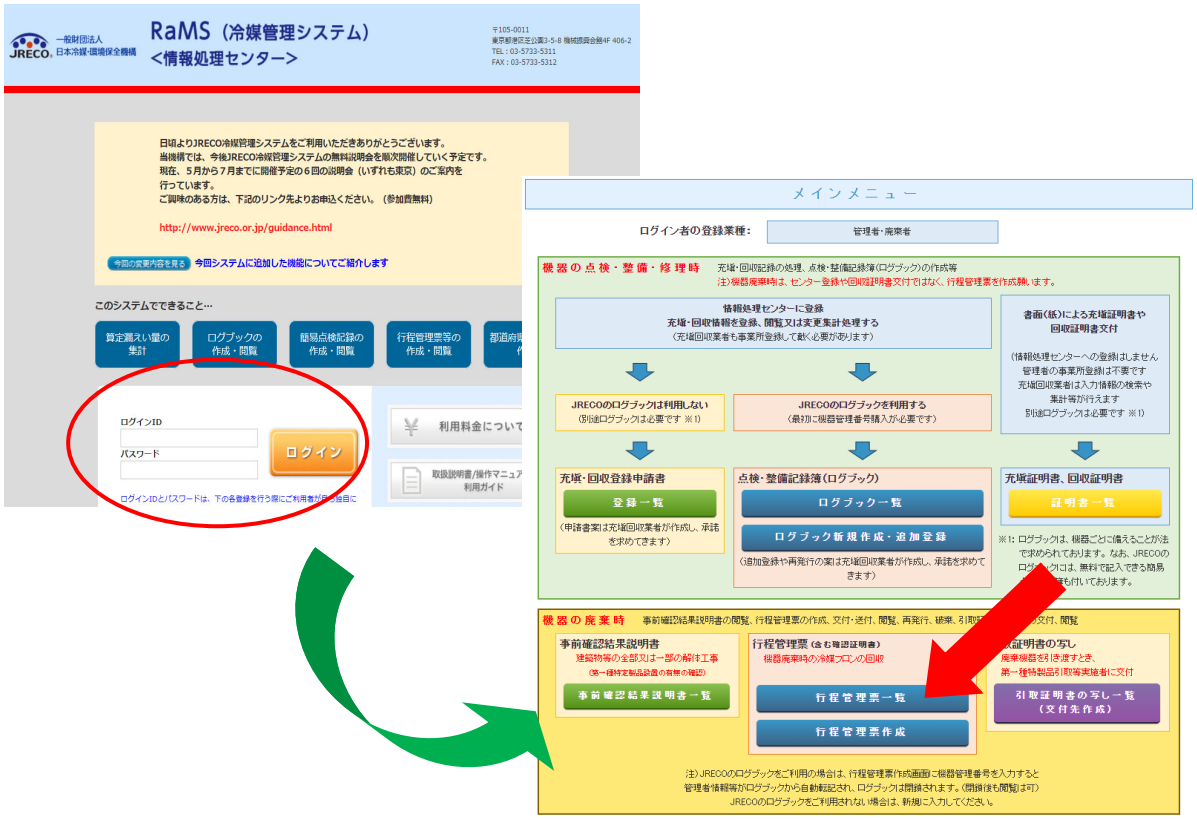
▼再委託承諾書（B票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/7059037840/WTM0t

上記のURLを開き、承認欄に承認年月日・名称・管理責任者の氏名を記入してください。
その後、確認ボタンをクリックし、内容を確認後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により西野工務店様へ委託確認書（再委託承諾書）C票が交付されます。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

19.　廃棄者は、URLをクリックして行程管理票を開き、ログインします。
メインメニューの一覧表を開きます。



20.　B票の「廃棄機器の所有者の再委託の承諾」に、廃棄者の会社名と管理責任者名を入力します。

B票

伝票番号	A00000100
交付年月日	2014-10-13

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日　2014 - 10 - 13
		氏名または名称　この項目は必須項目です	管理責任者名　この項目は必須項目です

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

21.　確認画面から、内容を確認して、「交付」ボタンを押します。
表記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。
このことにより取次者 2 へ依頼することを承諾したことになります。

B票

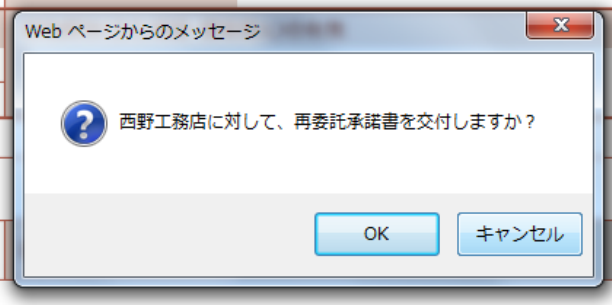
伝票番号　A00000100
交付年月日　2014-10-13

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 神奈川県 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数 エアコンディショナー　0台 冷蔵機器および冷凍機器　2台			
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		



■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店				
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部		氏名　西野　太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-10-13
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼する		

22.　廃棄者の一覧表に、取次者 1 へ依頼済みの登録がされます。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000100		通常	取次者1へ依頼済み／取次者2へ渡す前	2014-10-13		目黒スーパー	神奈川県		廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

23.　取次者１に再委託承諾書が交付されたことが、メールで入ります。
取次者１は、このメールのURLをクリックして、行程管理システムを開きます。

西野工務店様

目黒スーパー(株)様より西野工務店様へ委託確認書（再委託承諾書）C票が交付されました。

▼再委託承諾書（C票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/7059037840/xtlqg

上記のURLを開き、回付年月日を入力してください。
その後確認ボタンをクリックし、内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。
この操作により清水興業(株)様へ委託確認書（再委託承諾書）D票が回付されます。

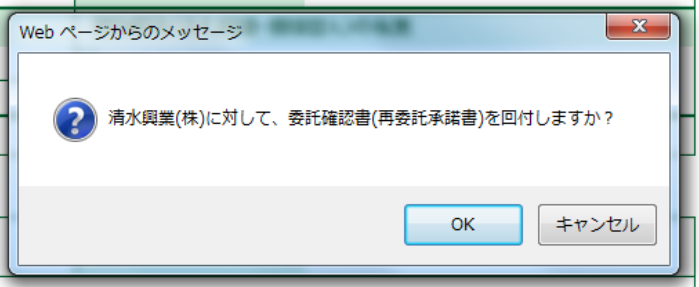
一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

24.　C票が表示されますので、内容を確認して、「OK」ボタンを押して取次者２へ回付します。

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 神奈川県 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数			
エアコンディショナー　0台			
冷蔵機器および冷凍機器　2台			
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		



■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店				
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部		氏名　西野　太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-10-13
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼する		

25.　取次者１の一覧表に、取次者２へ回付されたことが登録されます。

1件～3 件(合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A000001 00		通常	取次者2へ依頼済み／充填回収業者へ渡す前	2014-10-13		目黒スーパー	神奈川県		廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

26.　取次者２のメールに、取次者１から委託確認書が回付されたことのメールが届きます。

清水興業(株)様

西野工務店様の代行入力により
西野工務店様より清水興業(株)様へ委託確認書（委託承諾書）D票が回付されました。

▼委託確認書（委託承諾書）（D票）
https://dev.ireco.jp/test/freon/edit/7059037840/Ci23x

上記のURLを開き、清水興業(株)様の回付年月日、担当者責任者の部署名と氏名を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックし、内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。

この操作により、回収業者へ委託確認書（E票）が回付されます。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@ireco.or.jp

27.　取次者２は、行程管理システムを開き、予め登録してあるIDとパスワードでログインします。

28.　D票が表示されますので、取次者 2 の担当部署名と氏名を入力します。

D票　C票　B票

D票

伝票番号　A00000100
交付年月日　2014-10-13

委 託 確 認 書 （再 委 託 承 諾 書）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-10-13	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部		氏名　西野　太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-10-13
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014 - 10 - 13
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

29.　記入後、「回付」ボタンを押して、充填回収業者へ再委託承諾書を送ります。

■取次者1

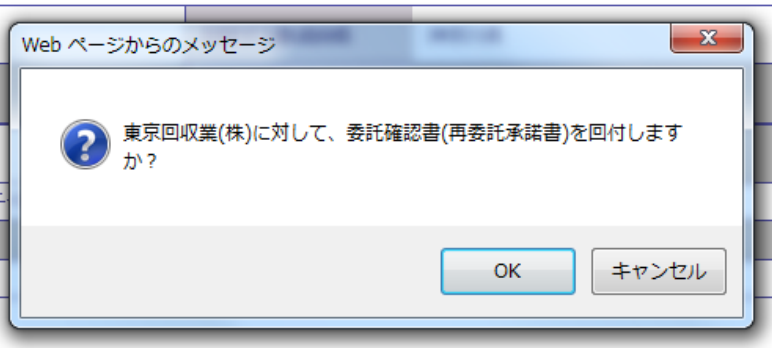
取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014-10-13
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日　2014-10-13
		氏名または名称　目黒スーパー(株)	管理責任者名　目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-10-13
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　清水　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K258
フロン類引取完了年月日	
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)
上記の住所	〒100-0001　東京都千
担当責任者	部署名
電話番号	03-1111-2222



■コメント欄

コメント	

戻る　　回付

30.　取次者２の一覧表に、充填回収業者へ依頼したことが、登録されます。

1件～2件(合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000100		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2014-10-13		目黒スーパー	神奈川県	神奈川県	廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

31.　充填回収業者へ、取次２から委託確認書E票が送られたことのメールが入ります。

行程管理票をクリックして、システムを開きます。

東京回収業(株)様

清水興業(株)様より東京回収業(株)様へ委託確認書（E票）が回付されました。

▼委託確認書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/7059037840/6sjJO

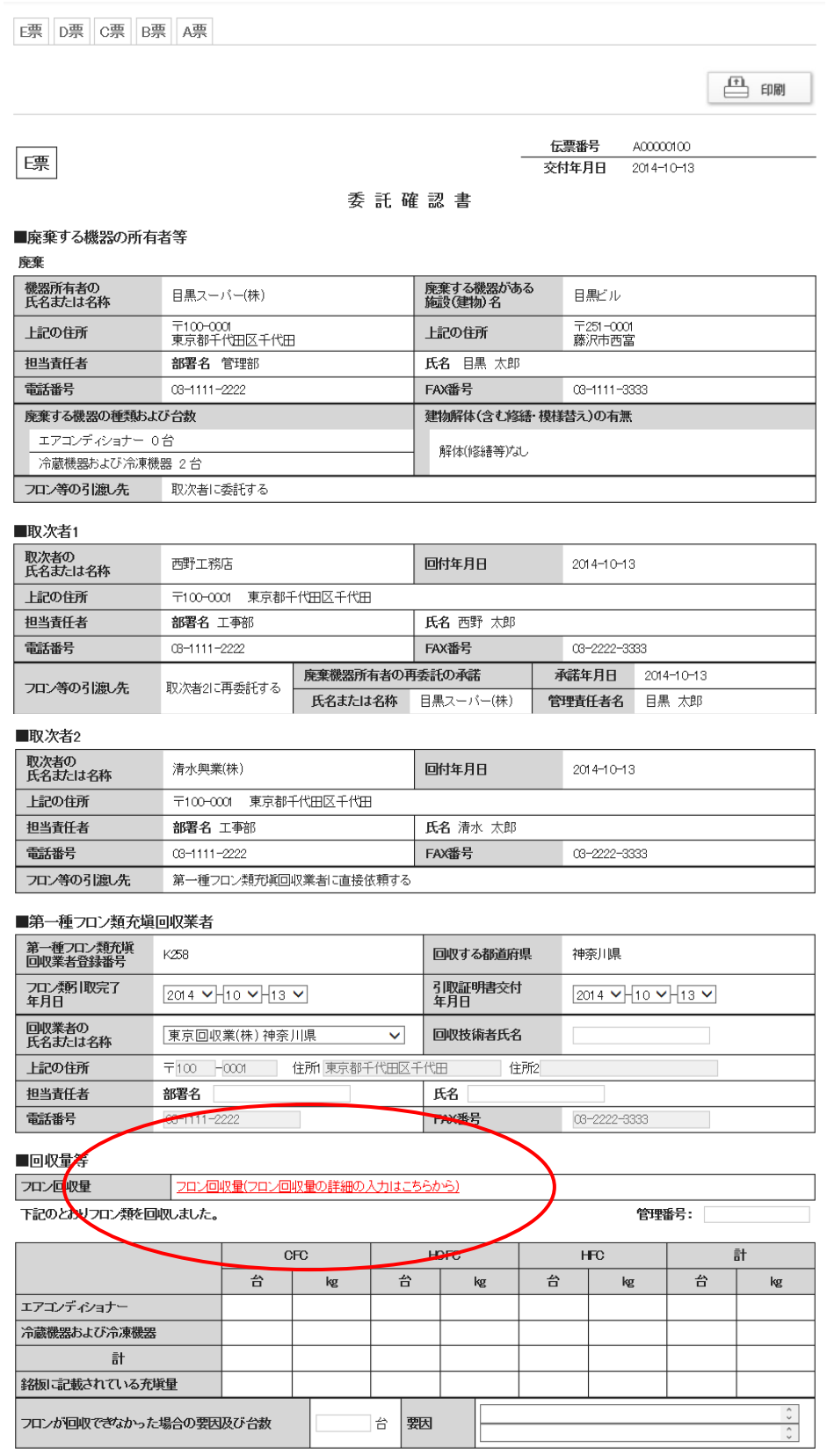
上記のURLを開き、委託確認書の内容を確認して回収作業を行ってください。
回収作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、回収量、台数、
担当責任者の部署名と氏名、引取完了日、引取証明書交付年月日を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、引取証明書（写）（E票）が目黒スーパー(株)様へ送付、
同時に引取証明書（E票）が清水興業(株)様へメールで交付されます。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

32.　充填回収業者は、登録してあるIDとパスワードで、ログインします。

33.　E票が表示されますので、フロン回収量（フロン回収量の詳細の入力はこちらから）をクリックして回収した冷媒量を入力します。
入力後、内容を確認して「交付」ボタンを押すと、廃棄者、取次者２へ引取証明書が自動で交付されます。
なお、回収量の入力については、取扱説明の「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。



E票　D票　C票　B票　A票

印刷

E票

伝票番号　A00000100
交付年月日　2014-10-13

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒251-0001 藤沢市西富
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0台 冷蔵機器および冷凍機器　2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-10-13	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部		氏名　西野　太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-10-13
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-10-13
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　清水　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014 - 10 - 13	引取証明書交付年月日	2014 - 10 - 13
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 -0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

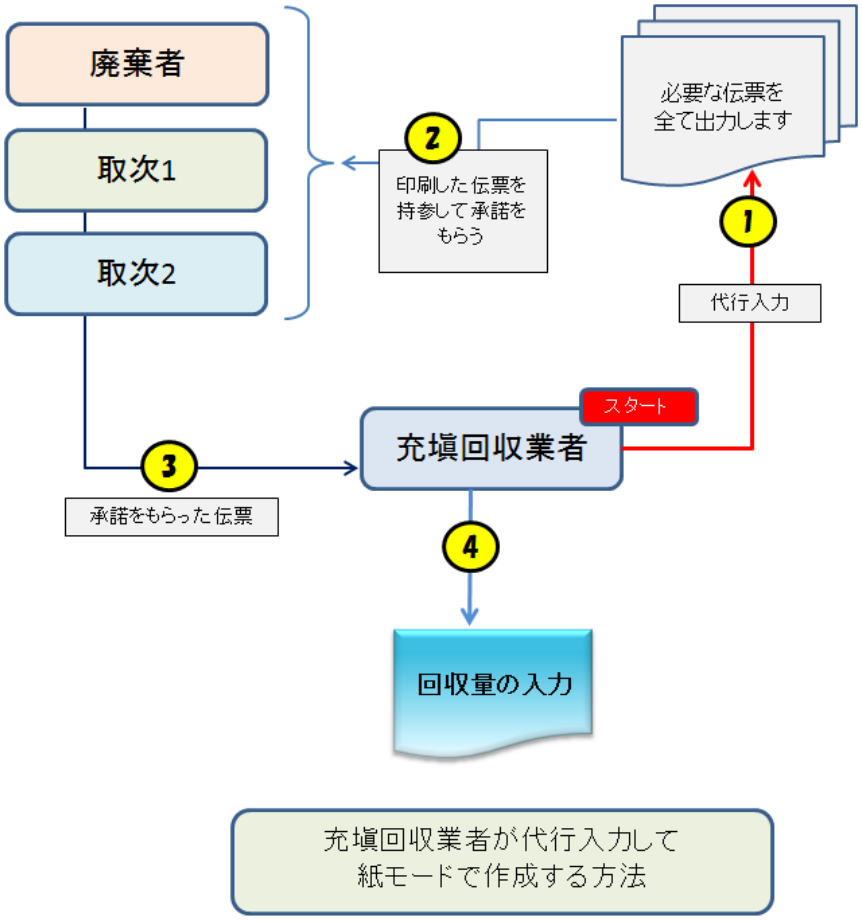
下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

以　上

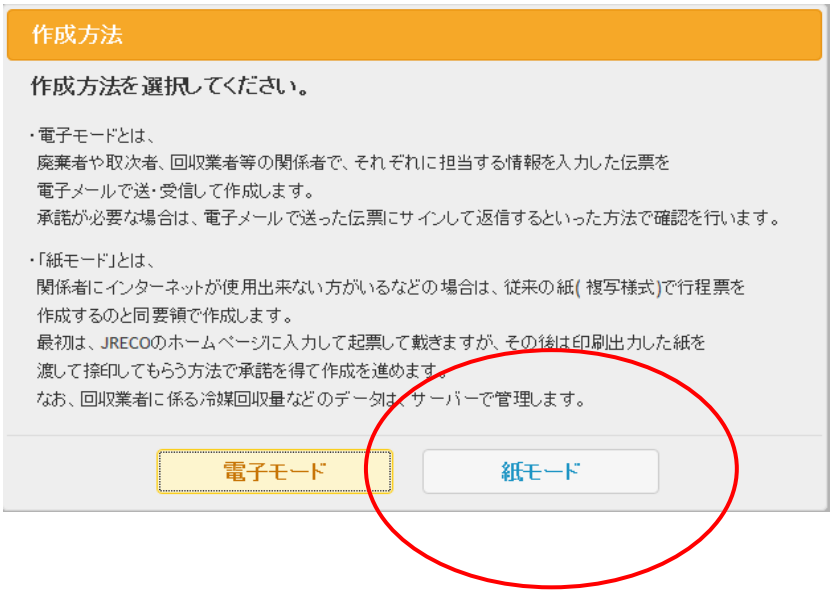
1-6 充填回収業者が代行入力して、取次者が 2 社入って紙モードで作成する方法



1. 充填回収業者がログインします。

2. メインメニューから、「行程管理票作成」ボタン をクリックします。

3. 作成方法を「紙モード」にします。



3. A票が表示されます。
   1)機器所有者の名称を履歴から選択して表示させます。
   2)廃棄する機器のある建物の名称と住所を入力します。
   3)担当責任者の部署名と氏名を入力します。
   　履歴から選択しているので、電話番号・FAX番号などは表示されます。
   4)廃棄する機器の種類と台数を入力します。
   5)建物の解体があるかないかの選択をします。
   6)フロンの引渡し先を選択します。
   　ここでは「取次者に委託する」を選択しました。

4. 入力が終わりましたら、「確認画面へ」ボタンをクリックします。
下記の伝票が表示されますので、「登録して次へ」ボタンをクリックします。
「登録して次へ」ボタンを押すと、表記のメッセージが出ます。
「OK」ボタンを押すと、ポイントが消費されます。

5. C票が表示されます。
ここで、取次者 1 の担当部署名と氏名を入力します。
これらのデータは、予め報告しておく必要があります。
フロンの引渡し先を「取次者 2 に再委託する」をクリックすると、
取次者 2 の入力画面が表示され、B票が表示されます。

6. B票の取次者 2 を選択します。
ここでは、履歴から選択しました。「確認画面へ」ボタンをクリックすると下のような伝票になります。

紙モード

B票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014-11-07

再委託承諾書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名	目黒 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 11 - 7
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名 工事部	氏名	西野 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	○ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する ◉ 取次者2に再委託する		

■取次者2

取次者の氏名または名称	○ 新規登録 ◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 取次者を選択してください [mail有] 清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100 -0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

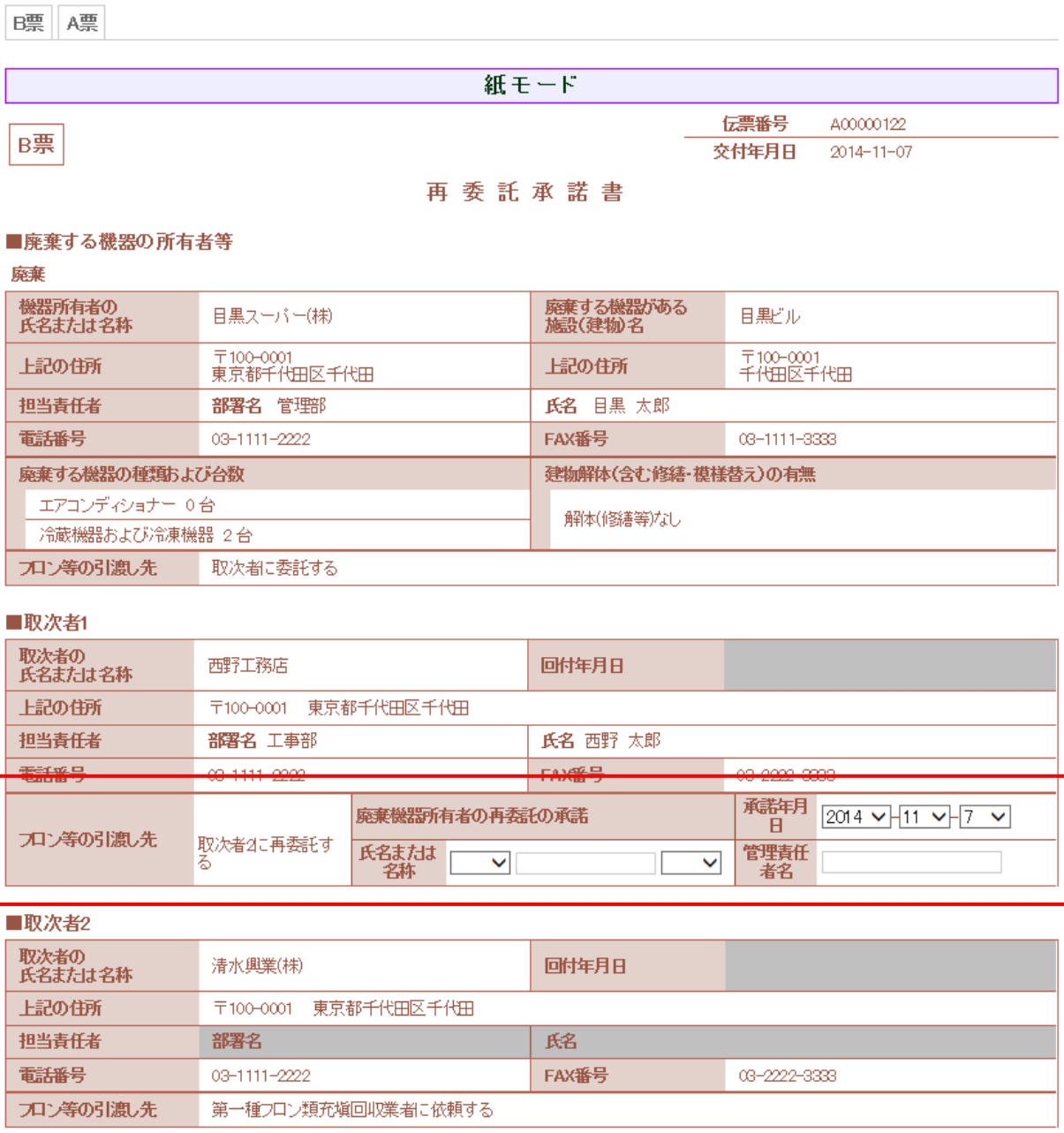
このボタンを押すと下の項目が取次者 2 に変わります。

■コメント欄

コメント	

戻る　　登録して次へ

7. 「登録して次へ」ボタンを押すと、取次者 2 へ再委託する承諾項目が出ます。
電子の場合は、この項目は、廃棄者が記入するところですが、紙モードの場合は、起票者が記入します。



B票 A票

紙モード

B票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014-11-07

再委託承諾書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

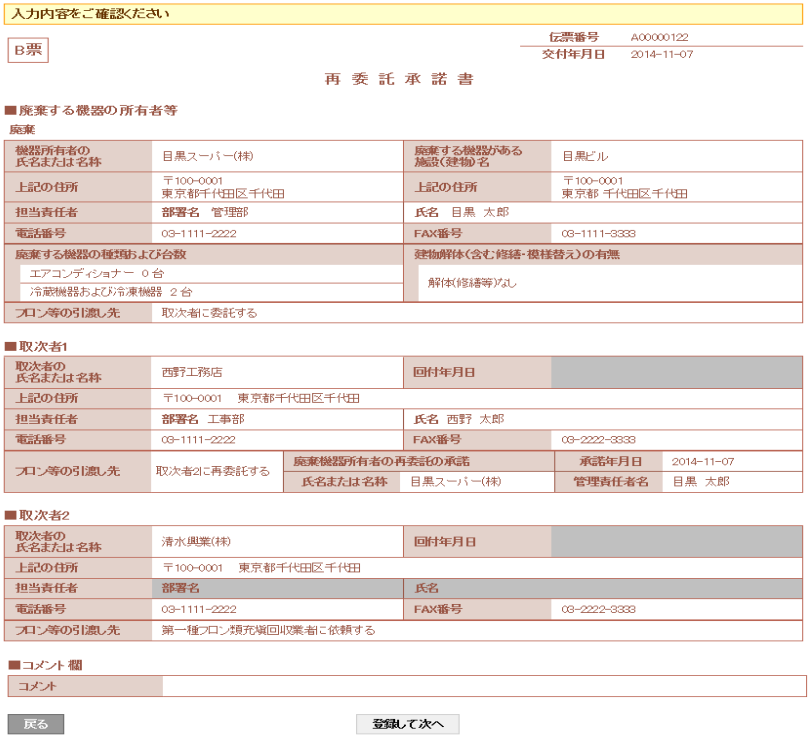
■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日 2014 - 11 - 7
		氏名または名称	管理責任者名

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

8. 「確認画面へ」ボタンを押して、内容を確認します。
その後、「登録して次へ」ボタンを押します。



入力内容をご確認ください

B票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014-11-07

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日			
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部	氏名 西野 太郎			
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333		
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-07
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒 太郎

■取次者2

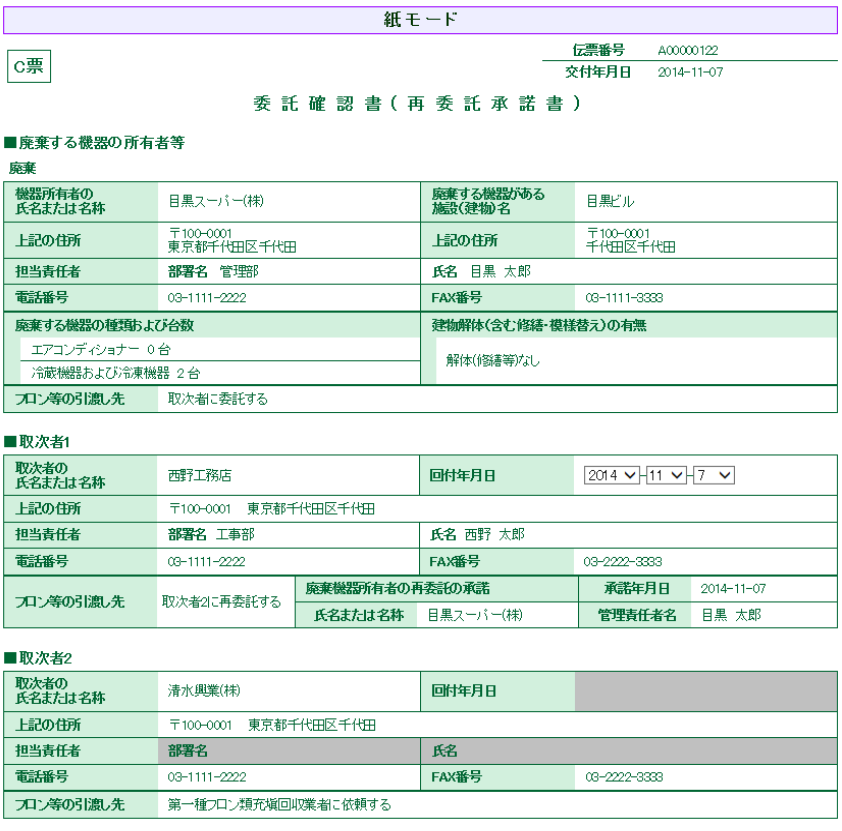
取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■コメント欄

コメント	

戻る　　登録して次へ

9. 廃棄者の再委託承諾欄に入力されたC票が表示されます。
内容を確認して「確認画面へ」ボタンをクリックします。



紙モード

C票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014-11-07

委 託 確 認 書 (再 委 託 承 諾 書)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 11 7		
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部	氏名 西野 太郎			
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333		
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-07
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

10. 確認画面から、内容を確認して「登録して次へ」ボタンをクリックします。

C票

伝票番号	A00000122
交付年月日	2014-11-07

委 託 確 認 書 （ 再 委 託 承 諾 書 ）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-07	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部		氏名 西野 太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-07
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■コメント欄

コメント	

戻る　　登録して次へ

11. D票が表示されます。
取次者 2 の情報を入力します。 担当責任者の部署名と氏名を入力します。
その後、「確認画面へ」ボタンを押します。

紙モード

D票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014-11-07

委託確認書 （再委託承諾書）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-07	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部		氏名 西野 太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-07
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014 - 11 - 7
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名 技術部	氏名 清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　ページトップ ▲

12. 確認画面から内容を確認して、「登録して次へ」ボタンを押します。

■取次者2

取次者の 氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-11-07
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 技術部	氏名 清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填 回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了 年月日		引取証明書交付 年月日	
回収業者の 氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■コメント欄

コメント	

戻る　　登録して次へ

13. 一括印刷画面になります。
「一括印刷」ボタンを押して、全ての伝票を印刷します。

紙 モ ー ド

一括印刷で帳票を印刷してください。

一覧へ戻る　　一括印刷

14. 以下、印刷画面です。
　　各々の伝票を持って、各事業者へ渡します。

A票

伝票番号　A00000122
交付年月日　2014-11-07

委 託 確 認 書

廃棄者は、委託確認書A票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

B票

伝票番号　A00000122
交付年月日　2014-11-07

再 委 託 承 諾 書

廃棄者は、この再委託承諾書B票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333

C票

伝票番号　A00000122
交付年月日　2014-11-07

委 託 確 認 書 （再 委 託 承 諾 書）

取次者 IIは、この委託確認書C票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-07	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部		氏名　西野　太郎		印
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-07
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎　印

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼する		

D票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014-11-07

委託確認書（再委託承諾書）

取次者2は、この委託確認書D票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディ			
冷蔵機器お			
フロン等の引渡			

■取次者1

取次者の氏名または名称	
上記の住所	
担当責任者	
電話番号	
フロン等の引渡	

■取次者2

取次者の氏名または名称	
上記の住所	
担当責任者	
電話番号	
フロン等の引渡	

■第一種フロン

第一種フロン類回収業者登録番	
フロン類引取完了年月日	
回収業者の氏名または名称	
上記の住所	
担当責任者	
電話番号	

E票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014-11-07

委託確認書

回収業者は、委託確認書E票の写しとしてF票(引取証明書)を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-07	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部		氏名 西野 太郎		印
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-07
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒 太郎 印

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-11-07
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 技術部	氏名 清水 太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

15. 充填回収業者の一覧表に、紙モードで依頼中の登録がされます。
次に、この一覧表の該当する伝票の「表示」をクリックして、E票を表示させます。

1件～3 件 (合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000122		紙モード	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2014-11-07		目黒スーパー	東京都	神奈川県	廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

16. これら紙モードで出力した伝票を持って、<u>各事業者へ承諾をもらう必要があります。</u>
全ての事業者から承諾をもらい、冷媒の回収をします。 回収が終わりましたら、
一覧表の「表示」をクリックするとE票が表示されますので回収した冷媒量を入力します。
赤文字の「フロン回収量」をクリックして入力伝票を表示させて入力します。
なお、回収量の入力方法については、取扱説明書「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。

E票 D票 C票 B票 A票

紙 モ ー ド

印刷 一括印刷

E票

伝票番号 A00000122
交付年月日 2014 - 11 - 7

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒 スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 11 - 7
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾 / 氏名または名称 目黒スーパー(株)	承諾年月日 2014 - 11 - 7 / 管理責任者名 目黒 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014 - 11 - 7
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 技術部	氏名 清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014 - 11 - 7	引取証明書交付年月日	2014 - 11 - 7
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量 フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

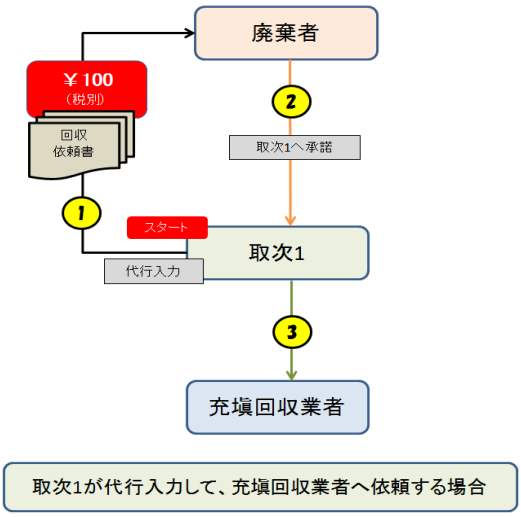
下記のとおりフロン類を回収しました。 紙伝票番号: 管理番号:

	CFC 台	CFC kg	HCFC 台	HCFC kg	HFC 台	HFC kg	計 台	計 kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数 台 要因

以 上

1-7 取次１が代行入力して充塡回収業者へ依頼する場合

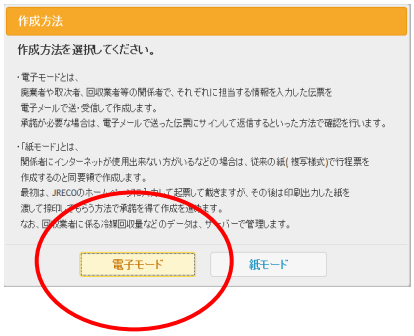


取次1が代行入力して、充塡回収業者へ依頼する場合

1. 取次者１が、ログインして代行入力します。

2. メニュー画面から、「行程管理票作成」をクリックします。

3. 作成方法の「電子モード」を選択します。



4. A票を入力します。

1）機器の所有者の項目を入力します。 ここでは、事業者コードで入力します。

2015年8月より「新規登録」は利用出来ません。

事業者コードとは、事業者を登録した時に採番されるこのシステム独自のNOです。
都道府県登録番号などと間違わないようにしてください。

2）廃棄するビルの名称を入力

3）担当責任者の項目は、入力出来ません。この項目は、廃棄者が記入します。

4）廃棄する機器の種類と台数を入力

5）解体があるかないかの選択

なお、取次者がログインしているので、取次者の項目はすでに表示されています。

※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、
下記お知らせもご参照ください。
お知らせ・No.3（2020/3/23） ： https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

5. 確認画面から内容を確認して、「送付」ボタンを押します。メッセージが表示されます。「OK」ボタンを押します。なお、その時にポイントが消費されます。また、廃棄者へ委託確認書が送付されます。

6. 「OK」ボタンを押すと、取次者１の一覧表に新規に廃棄者へ送付されたことが登録されます。

1件～23 件（合計:23件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000658		通常	新規に廃棄者へ回付中（承認待ち）	2014-11-07		鈴木商事	東京都		廃業	取次者に委託する	表示 | 破棄

7. 廃棄者のメールに取次者１から委託確認書が送られたことがメールで入ります。
廃棄者はこのURLをクリックして行程管理票を開きます。
なお、電話連絡などによって、直接、行程管理システムの一覧表をから該当する伝票を開くことも出来ます。

鈴木商事(株)様

西野工務店様の代行入力により鈴木商事(株)様へ
委託確認書（A票）が送付されました。

▼委託確認書（A票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/6752580773/PBEH0

上記のURLを開き、内容を確認した上で、鈴木商事(株)様の
担当部署名と氏名、交付日を入力して確認ボタンをクリックしてください。
確認画面で再度内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、委託確認書（C票）がメールで西野工務店様に交付されます。

8. 廃棄者が登録してあるIDとパスワードでログインします。

9. ログインするとA票が表示されます。または、行程管理票一覧から該当する伝票をクリックして開くことも可能です。　ここで、廃棄者の担当責任者の項目を入力します。 このことによって廃棄者は、委託確認書を承認したことになります。

1件～24 件（合計:24件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000658		通常	新規に廃棄者へ回付中（承認待ち）	2014-11-07		鈴木商事	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

A票

伝票番号　A00000658

交付年月日　2014 - 11 - 7

委 託 確 認 書

■廃棄又は整備する機器の所有者等

◉ 廃棄　○ 機器整備/修理
…機器の廃棄ではなく、整備/修理に伴う冷媒回収の場合は「機器整備/修理」を選択する

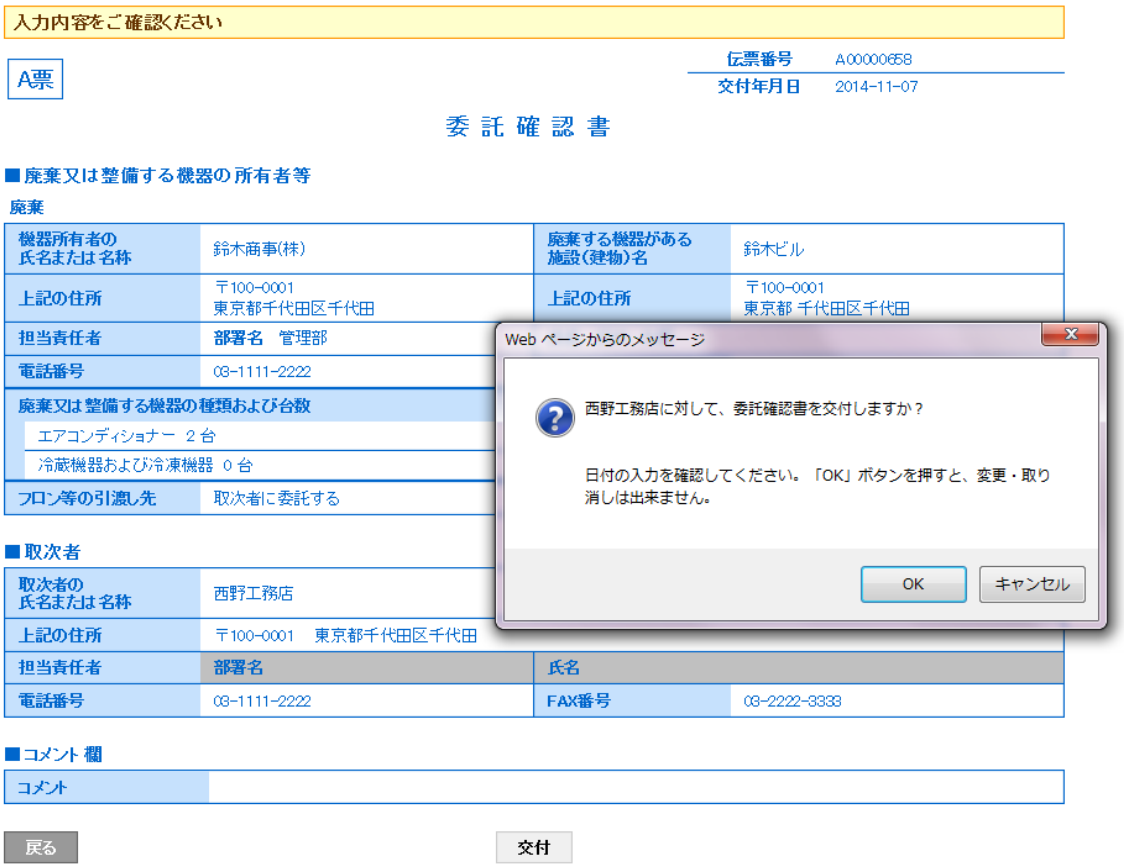
機器管理番号 －－

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100－0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒100－0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
担当責任者 この項目は 必須項目です	部署名 管理部	氏名	鈴木　太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	○ 解体(修繕等)あり　◉ 解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

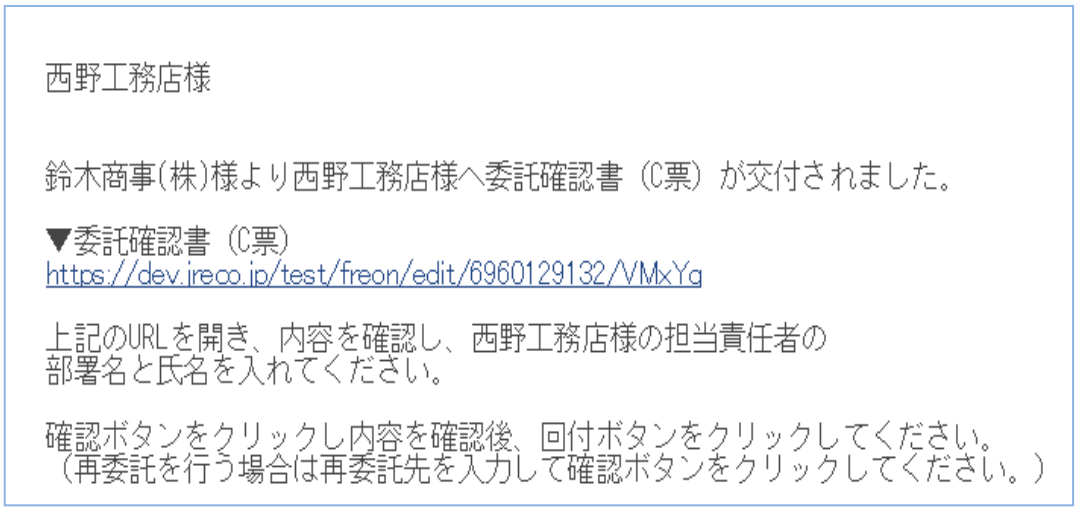
取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

10. 確認画面から、内容を確認して、「交付」ボタンを押します。メッセージが出ますので、「OK」を押します。



11. 廃棄者の一覧表に、取次者１へ「交付」したことが登録されます。

12. 取次者１のメールに廃棄者から委託確認書が交付されたことのメールが入ります。
取次者１は、このメールのURLをクリックして冷媒管理システムを開きます。



13. 取次者 1 がログインします。

14. ログインすると、C票が表示されます。 取次者 1 の担当責任者の項目の部署名と氏名を入力します。
次に、確認画面から内容を確認して、「回付」ボタンを押します。
メッセージが出ますので、「OK」を押します。

15. 取次者 1 の一覧表に、充塡回収業者へ回付されたことが登録されます。

1件～23 件 (合計:23件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充塡回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000658		通常	取次者へ依頼済み／充塡回収業者へ渡す前	2014-11-07		鈴木商事	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

16. 充塡回収業者のメールに、取次者 1 から委託確認書が回付されたことのメールが入ります。
充塡回収業者は、このメールのURLをクリックして行程管理票を開きます。

三井大友(株)様

西野工務店様より三井大友(株)様へ委託確認書（E票）が回付されました。

▼委託確認書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/6960129132/pDO7T

上記のURLを開き、回収依頼内容を確認して回収作業を行ってください。
回収作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、
回収量、台数、担当部署名、氏名、引取完了日、引取証明書交付年月日を入力してください。

その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、引取証明書（E票）が西野工務店様にメールで交付され、
同時に引取証明書（写）がメールで鈴木商事(株)様に送付されます。

17. 冷媒管理システムが開きます。 充塡回収業者がログインします。

18. E票が表示されますので、回収したフロン回収量を入力します。
なお、フロン回収量の入力方法は、取扱説明書「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。

E票

伝票番号	A00000121
交付年月日	2014-11-07

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 鈴木 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014-11-07
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T600	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014 - 11 - 7	引取証明書交付年月日	2014 - 11 - 7
回収業者の氏名または名称	三井大友(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

ここをクリック

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								

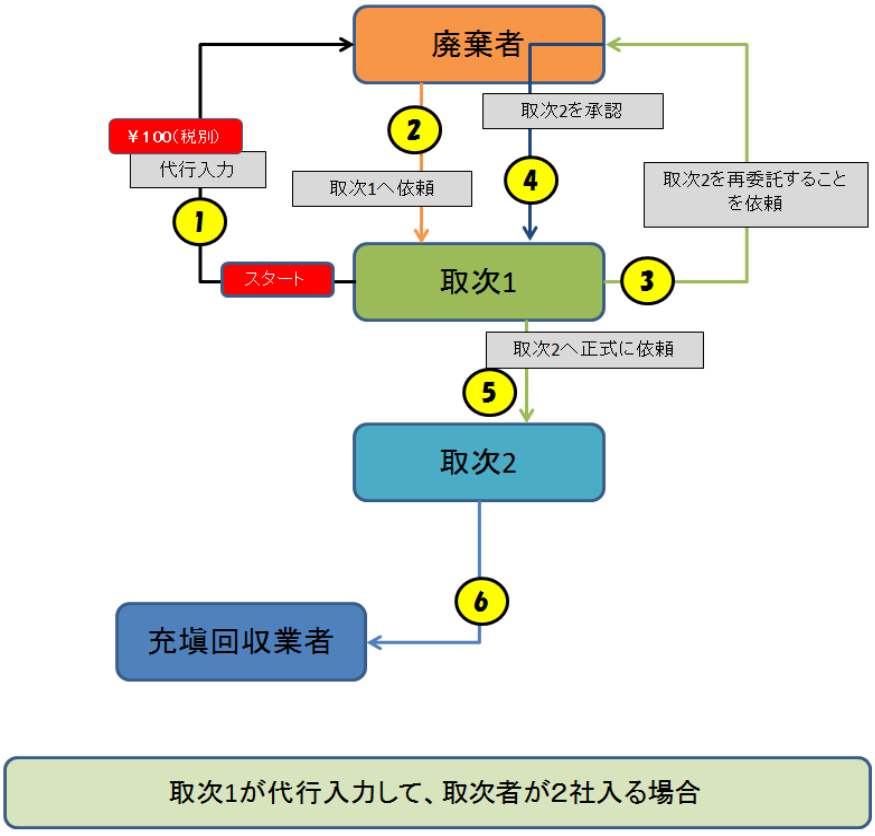
フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

以 上

1-8 取次 1 が代行入力して取次者が 2 社入って作成する方法

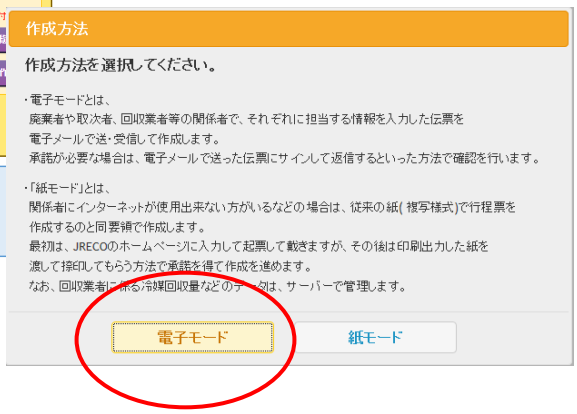


取次1が代行入力して、取次者が2社入る場合

1. 取次 1 が代行入力します。 システムを開いて、ログインします。

2.　ロインメニューから、「行程管理票作成」ボタンをクリックします。

作成方法は、電子モードを選択します。



3.　A票が表示されます。

1）廃棄者は、「事業者コードから選択」を選択しました。
　この事業者コードは、事業者を登録した後に、ログインすると事業者の登録内容のページに表示されるものです。

2）廃棄する機器のある建物の名称、住所を入力。

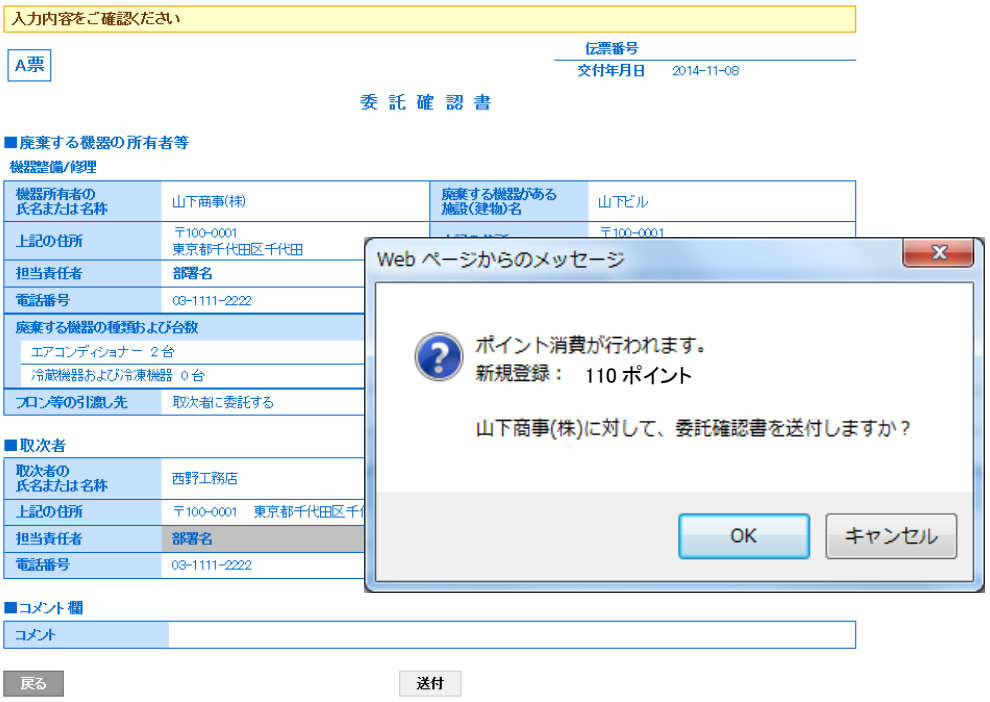
3）廃棄する機器の種類と台数を入力。

4）建物の解体があるかなしを選択。

5）フロン類の引渡し先は、ログインした取次者 1 になっています。

※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、下記お知らせもご参照ください。
　お知らせ・No.3（2020/3/23）：https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

4. 「確認画面へ」をクリックして、内容を確認して「送付」ボタンを押します。
表記のメッセージが出ますので、「OK」を押します。
このことにより、廃棄者へ依頼書が送られます。 なお、この時にポイントが消費されます。



5. 取次者 1 の一覧表に、廃棄者へ回付されたことが登録されます。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000124		通常	新規に廃棄者へ回付中	2014-11-08		山下商事	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

6. なお、廃棄者のメールに取次者 1 から委託確認書が送付されたことのメールが届きます。
廃棄者は、このメールのURLをクリックして行程管理システムを開きます。

山下商事(株)様

西野工務店様の代行入力により山下商事(株)様へ
委託確認書（A票）が送付されました。

▼委託確認書（A票）
https://dev.ireco.jp/test/freon/edit/9847774060/sDkwG

上記のURLを開き、内容を確認した上で、山下商事(株)様の
担当部署名と氏名、交付日を入力して確認ボタンをクリックしてください。
確認画面で再度内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、委託確認書（C票）がメールで西野工務店様に交付されます。

7. 廃棄者がログインします。

8. 廃棄者がログインするとA票が開きます。
取次者 1 が入力出来なかった担当責任者の部署名と氏名を入力します。

A票

A票

伝票番号 A00000124
交付年月日 2014 - 11 - 8

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

◉ 廃棄 ○ 機器整備/修理　　機器管理番号 － －

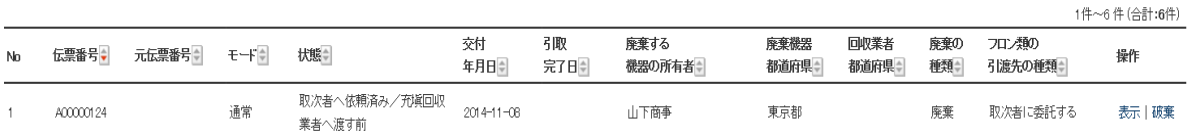
機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
担当責任者 この項目は 必須項目です	部署名 管理部	氏名	山下 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	○ 解体(修繕等)あり ◉ 解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

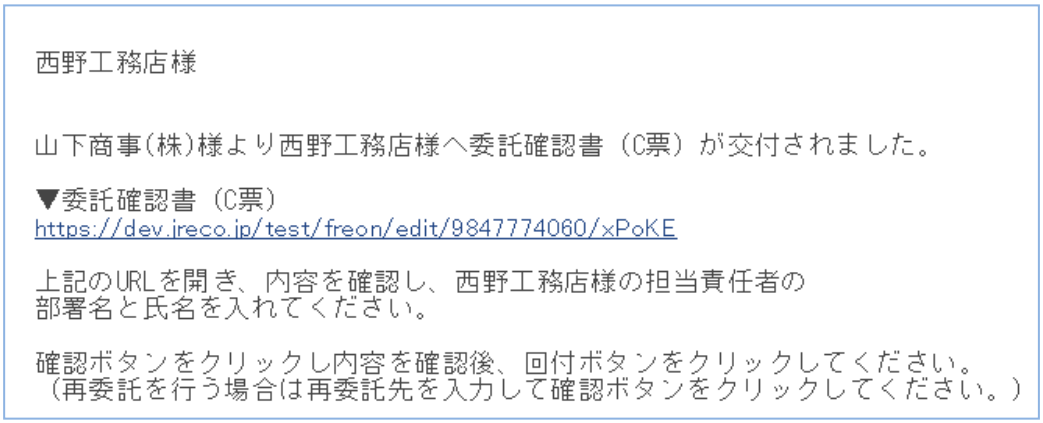
取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

9. 確認画面から内容を確認して、「交付」ボタンを押すと、表記のメッセージが表示されます。
「OK」ボタンを押すと、取次者 1 へ委託確認書が交付されます。

10. 廃棄者の一覧表に、取次者 1 へ委託確認書が交付されたことが登録されます。



11. また、取次者 1 のメールに、廃棄者から委託確認書が届いた旨のメールが入ります。
取次者 1 は、メールのURLをクリックして、行程管理システムを開きます。



12.　C票が表示されます。

1）取次者 1 の担当責任者の部署名と氏名を入力します。

2）フロンの引渡し先を、「取次者 2 に再委託する」にチェックを入れます。

C票　A票

C票

伝票番号　A00000124
交付年月日　2014-11-08

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　山下　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 11 - 8
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	◉ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する　○ 取次者2に再委託する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号		回収する都道府県	
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	◉ 履歴から選択 ○ 登録番号から選択 回収業者を選択してください ――	回収技術者氏名	
上記の住所	〒 - 住所1 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号		FAX番号	

13. チェックを入れると、B票が表示されます。
取次者 2 の事業者を選択します。 ここでは、「履歴から選択」をしました。
入力後、「確認画面へ」をクリックして内容を確認します。

B票

伝票番号 A00000124
交付年月日 2014-11-08

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 山下 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2台 冷蔵機器および冷凍機器 0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 11 - 8
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名 工事部	氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	○ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する ◉ 取次者2に再委託する		

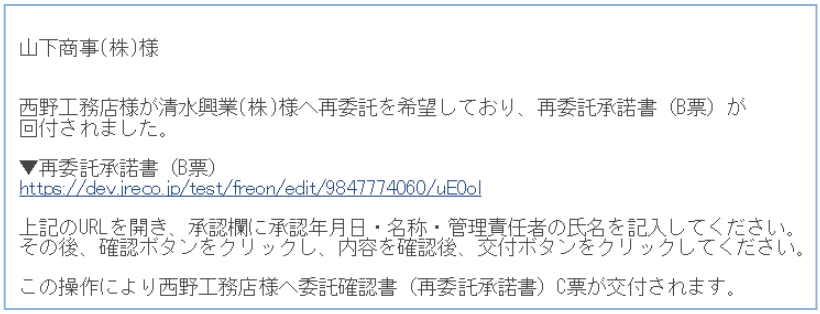
■取次者2

取次者の氏名または名称	○ 新規登録 ◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 取次者を選択してください 清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100 - 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

14. 内容を確認したら、「回付」ボタンを押します。
表記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。
これにより、廃棄者へ取次者 2 を再委託する承認を取ります。

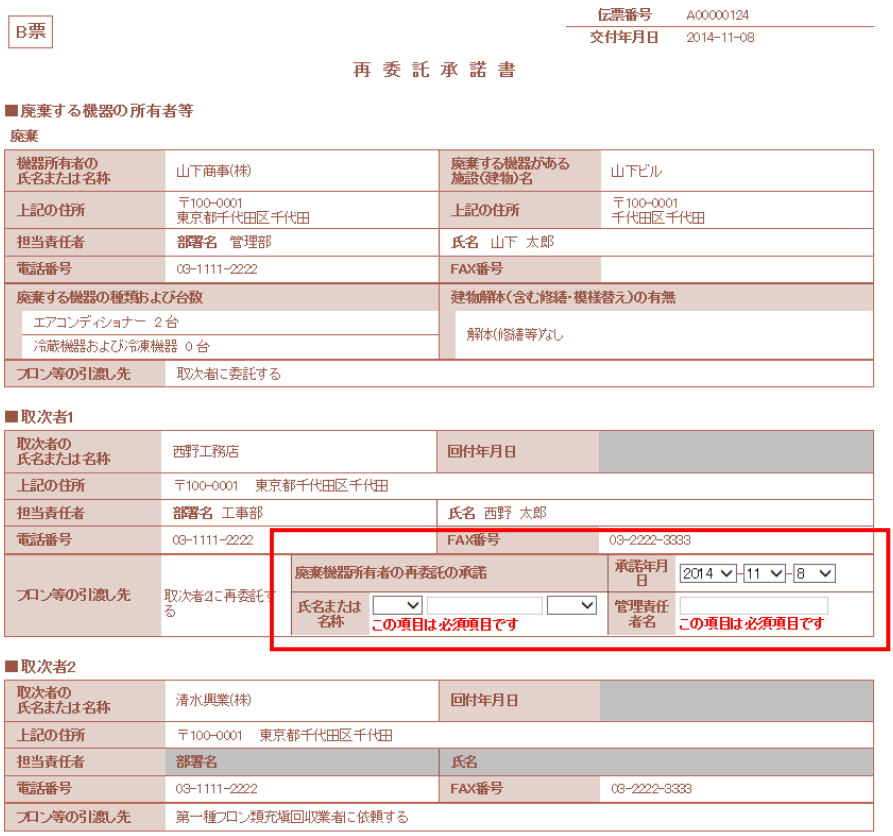
15. 取次者 1 の一覧表に、廃棄者へ再委託の依頼が出たことが登録されます。

16. 廃棄者のメールに取次者 1 から再委託承諾依頼のメールが入ります。
廃棄者は、このメールのURLをクリックして行程管理システムを開きます。



17. 廃棄者がURLをクリックするとログイン画面が出ます。 IDとパスワードを使ってログインします。

18. B票が表示されます。 廃棄者は、取次者 2 へ再委託することを承諾するために、フロンの引渡し先の項目に廃棄者の会社名と責任者氏名を入力します。



B票

伝票番号 A00000124
交付年月日 2014-11-08

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名	山下 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

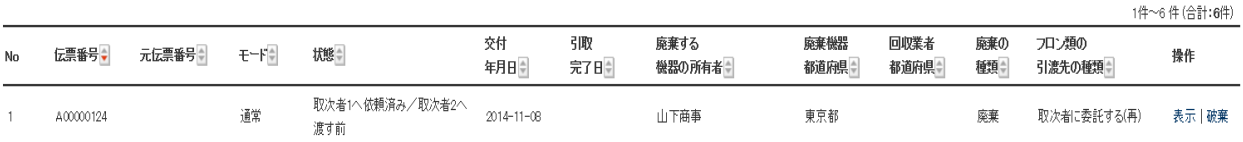
取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名	西野 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日 2014 11 8
		氏名または名称 この項目は必須項目です	管理責任者名 この項目は必須項目です

■取次者2

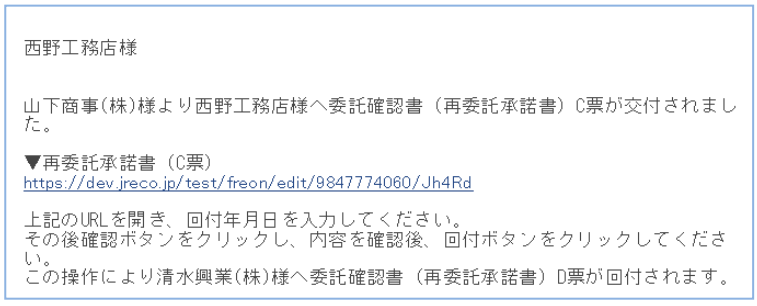
取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

19.　確認画面から、内容を確認して「交付」ボタンを押します。
表記のメッセージが出ます。取次者 1 へ再委託承諾通知を送ります。「OK」ボタンを押します。

20.　廃棄者の一覧表に、取次者 1 へ再委託承諾書が送られたことが登録されます。



21.　取次者 1 のメールに廃棄者から、再委託承諾書が届いた旨のメールが入ります。
取次者 1 は、このメールのURLをクリックして冷媒管理システムを開きます。



22.　取次者 1 がメールのURLをクリックするとログイン画面で出ます。
　　登録してあるIDとパスワードでログインします。

23.　ログインするとC票が表示されます。
　　「確認画面へ」から内容を確認します。

C票

伝票番号	A00000124
交付年月日	2014-11-08

委 託 確 認 書 (再 委 託 承 諾 書)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　山下　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014 / 11 / 8	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　工事部		氏名　西野　太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-03
		氏名または名称	山下商事(株)	管理責任者名	山下　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

24. 内容を確認したら、「回付」ボタンを押します。
このことにより、取次者 2 へ委託確認書が送られます。

25. 取次者 1 の一覧表に、取次者 2 へ再委託確認書が送られたことが登録されます。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A0000124		通常	取次者2へ依頼済み／充填回収業者へ渡す前	2014-11-08		山下商事	東京都		廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

26. 取次者 2 のメールに取次者 1 から再委託確認書が送られたメールが入ります。
取次者 2 は、このメールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開きます。

清水興業(株)様

西野工務店様の代行入力により
西野工務店様より清水興業(株)様へ委託確認書（委託承諾書）D票が回付されました。

▼委託確認書（委託承諾書） (D票)
https://dev.ireco.jp/test/freon/edit/9847774060/kYcus

上記のURLを開き、清水興業(株)様の回付年月日、担当者責任者の部署名と氏名を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックし、内容を確認後、回付ボタンをクリックしてください。

この操作により、回収業者へ委託確認書（E票）が回付されます。

27. 取次者 2 がURLをクリックすると行程管理システムのログイン画面がでます。
登録してあるIDとパスワードでログインします・

28. 取次者 2 がログインすると、D票が表示されます。
取次者 2 の担当責任者の部署名と氏名を入力します。
また、充塡回収業者を選択します。 ここでは、履歴から選択しました。

D票

伝票番号 A00000124
交付年月日 2014-11-08

委託確認書（再委託承諾書）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 山下 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-08	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部		氏名 西野 太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称	山下商事(株)	管理責任者名	山下 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014 - 11 - 11
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名 技術部	氏名 清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K2333	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	◉ 履歴から選択 ○ 登録番号から選択 回収業者を選択してください 三井大友(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 -0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

29.　入力が終わりましたら、「確認画面へ」ボタンを押して、内容を確認します。
「回付」ボタンを押して、充塡回収業者へ回付します。

30.　取次者 2 の一覧表に、充塡回収業者へ回付されたことが、登録されます。

1件へ6 件 (合計:6件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000129		通常	充塡回収業者へ依頼／回収作業中	2014-11-11		山下商事	東京都	神奈川県	廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄

31.　充塡回収業者のメールに委託確認書が届いたことがメールで入ります。
充塡回収業者は、このメールのURLをクリックして行程管理システムを開きます。

三井大友(株)様

清水興業(株)様より三井大友(株)様へ委託確認書（E票）が回付されました。

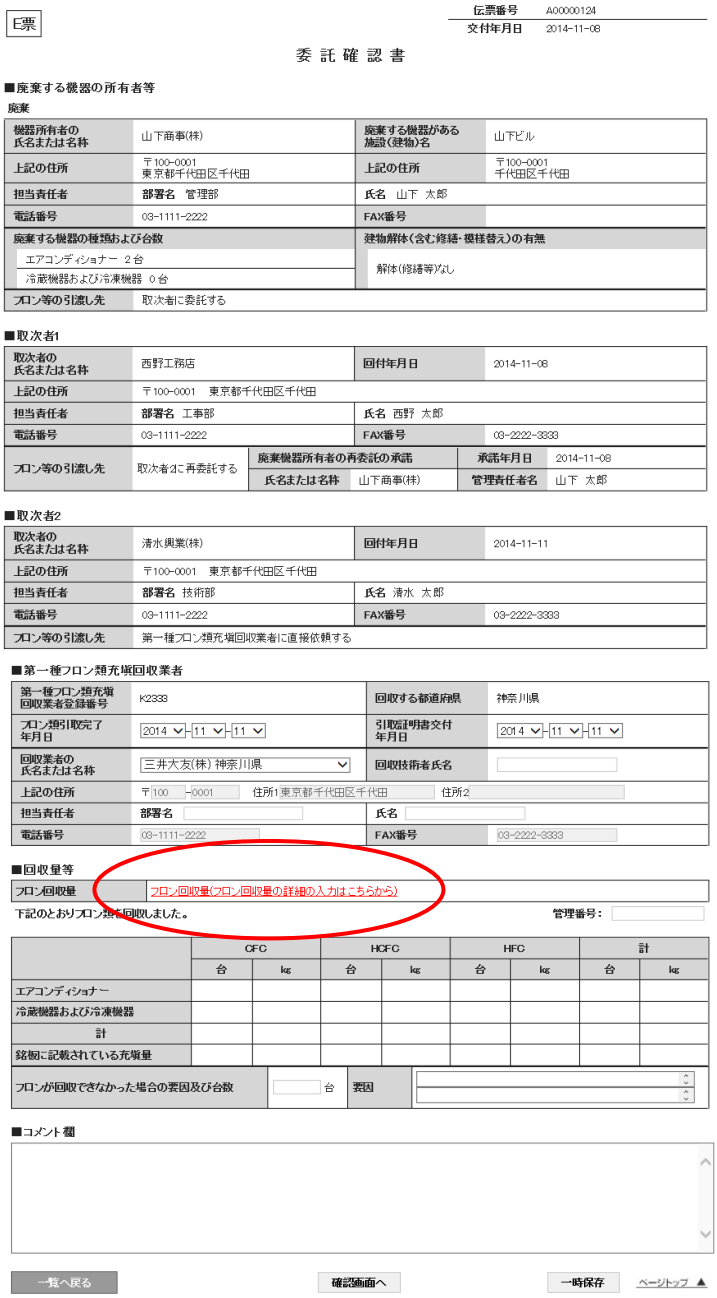
▼委託確認書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/5309762540/I_bwG

上記のURLを開き、委託確認書の内容を確認して回収作業を行ってください。
回収作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、回収量、台数、
担当責任者の部署名と氏名、引取完了日、引取証明書交付年月日を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、引取証明書（写）（E票）が山下商事(株)様へ送付、
同時に引取証明書（E票）が清水興業(株)様へメールで交付されます。

32.　充塡回収業者が、メールのURLを開くとログイン画面になります。
登録してあるIDとパスワードでログインします。

33.　E票が表示されます。 赤字の「フロン回収量」をクリックして、回収した冷媒量を入力します。
なお、回収した冷媒量の入力については、取扱い説明書「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。



E票

伝票番号　A00000124
交付年月日　2014-11-08

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　山下　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む;修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014-11-08
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日　2014-11-08
		氏名または名称　山下商事(株)	管理責任者名　山下　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-11-11
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　技術部	氏名　清水　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K2333	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014 - 11 - 11	引取証明書交付年月日	2014 - 11 - 11
回収業者の氏名または名称	三井大友(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 -0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

34. 冷媒回収量を入力した後、E票が表示されます。
「確認画面へ」ボタンをクリックして、内容を確認します。

E票

伝票番号 A00000129
交付年月日 2014-11-11

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 山下 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2台 冷蔵機器および冷凍機器 0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店			回付年月日	2014-11-11
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 工事部			氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222			FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-11
		氏名または名称	山下商事(株)	管理責任者名	山下 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-11-11
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工務部	氏名 清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K2333	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014 - 11 - 11	引取証明書交付年月日	2014 - 11 - 11
回収業者の氏名または名称	三井大友(株) 神奈川県	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:

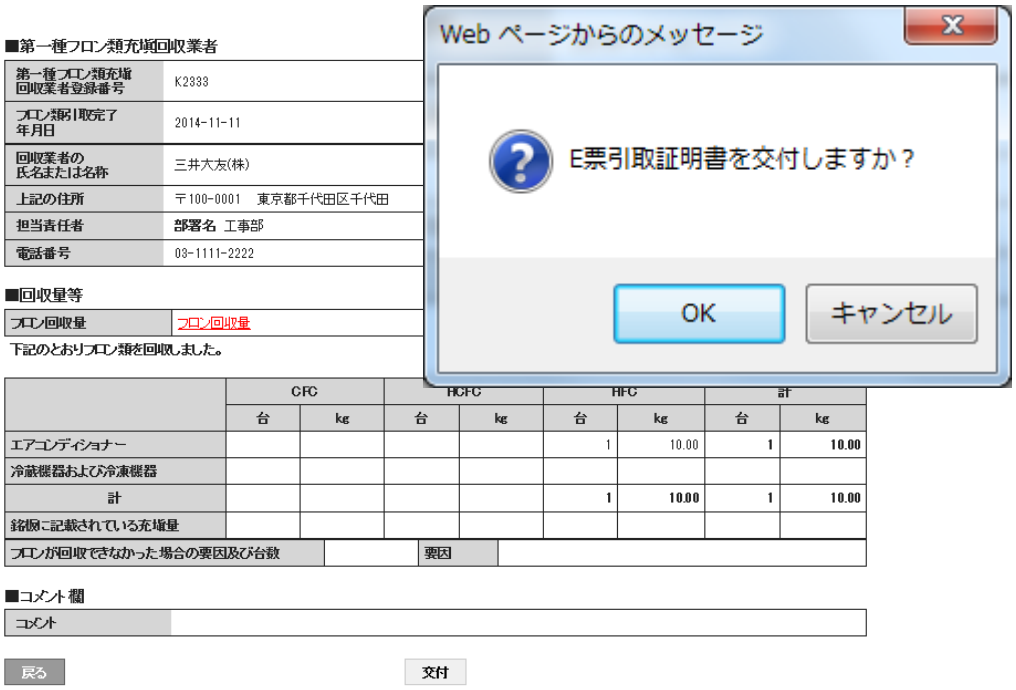
	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	10.00	1	10.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計					1	10.00	1	10.00
銘版に記載されている充塡量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

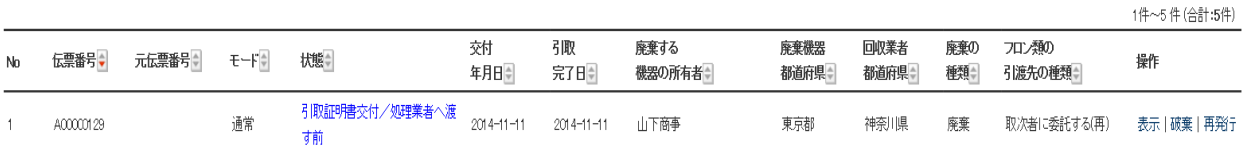
■コメント欄

一覧へ戻る 確認画面へ 一時保存 ページトップ ▲

35. 確認画面より内容を確認して、「交付」ボタンを押します。 表記メッセージが出ます。
「OK」ボタンを押すと、引取証明書が廃棄者と取次者 2 へ交付されます。



36. 充填回収業者の一覧に引取証明書が交付されたことが登録されます。



1件~5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000129		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-11-11	2014-11-11	山下商事	東京都	神奈川県	廃棄	取次者に委託する(再)	表示 | 破棄 | 再発行

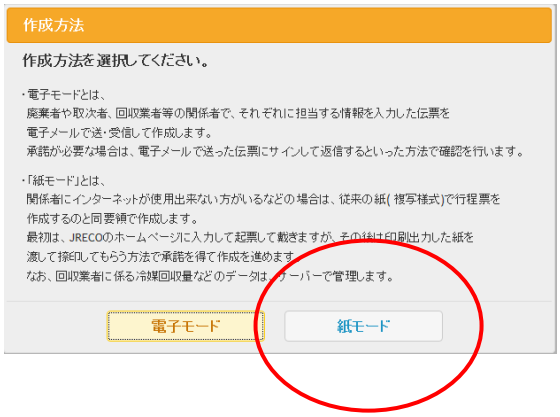
以 上

1-9　取次 1 が代行入力して、取次者が 2 社入る紙モードの作成方法

1.　取次者 1 がログインします。

2.　メインメニューから、「行程管理票作成」をクリックします。

紙モードを選択します。



3. A票の各項目を全て入力します

1)廃棄者は事業者コードから選択しました。

2)廃棄する機器のある施設の名称と住所を入力

3)廃棄者の担当責任者の部署名と氏名を入力(紙モードの場合は入力することが出来ます)

4)廃棄する機器の種類と台数を入力

5)建物の解体があるかないかを選択

取次者は、ログインしているので表示されています。

※現在(2016.05)機器所有者の氏名または名称の項目で「新規登録」は出来ません。

紙モード

A票

伝票番号

交付年月日 2014 - 11 - 8

委託確認書

■廃棄する機器の所有者等

◉ 廃棄 ○ 機器整備/修理

機器所有者の氏名または名称	○ 新規登録 ○ 履歴から選択 ◉ 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H844175900 目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100 - 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒100 - 0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
担当責任者	部署名 管理部	氏名	目黒 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	○ 解体(修繕等)あり ◉ 解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	◉ 自社 ○ 新規登録 ○ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100 - 0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

4. 「確認画面」をクリックして、内容を確認したら、「登録して次へ」をクリックします。
下記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。
なお、この時にポイントが消費されます。

5. 「登録して次へ」ボタンを押すと、C票が表示されます。
取次者 1 の担当責任者項目の部署名と氏名を入力します。
次に、フロンの引渡し先を「取次者 2 に再委託する」をクリックします。

紙モード

C票

伝票番号 A00000126
交付年月日 2014-11-08

委託確認書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 11 - 8
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名 技術部	氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	◉ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する ○ 取次者2に再委託する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号		回収する都道府県	
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	◉ 履歴から選択 ○ 登録番号から選択 回収業者を選択してください ---	回収技術者氏名	
上記の住所	〒 - 住所1 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号		FAX番号	

6.　伝票がB票に変わります。
　　取次者 2 の情報を入力します。

紙モード

B票

伝票番号　A00000126
交付年月日　2014-11-08

再委託承諾書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 11 - 8
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名　技術部	氏名　西野　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	○ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する　◉ 取次者2に再委託する		

■取次者2

取次者の氏名または名称	○ 新規登録 ◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 取次者を選択してください ----	回付年月日	
上記の住所	〒 - 住所1 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号		FAX番号	
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

7. 取次者 2 の情報を入力したら、「確認画面へ」をクリックします。
内容を確認して、「登録して次へ」ボタンをクリックします。

入力内容をご確認ください

B票

伝票番号	A00000126
交付年月日	2014-11-08

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 技術部	氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する		

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■コメント欄

コメント	

戻る　　登録して次へ

8. B票の再委託承諾書が表示されます。
取次者 1 の「取次者 2 に再委託する」の項目を入力します。
この項目は、廃棄者が承諾の時に入力する項目ですが、紙モードでは、代行入力者が直接入力します。

紙 モ ー ド

B票

伝票番号	A00000126
交付年月日	2014-11-08

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 技術部	氏名 西野 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日 2014 - 11 - 8
		氏名または名称	管理責任者名

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼する		

9.　入力が終わりましたら、「確認画面へ」ボタンを押して、内容が確認します。
内容を確認したら、「登録して次へ」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

B票

伝票番号　A00000126
交付年月日　2014-11-08

再 委 託 承 諾 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日			
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　技術部	氏名　西野　太郎			
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333		
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■コメント欄

コメント	

戻る　　登録して次へ

10.　C票が表示されます。

紙 モ ー ド

C票

伝票番号　A00000126
交付年月日　2014-11-08

委 託 確 認 書 (再 委 託 承 諾 書)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

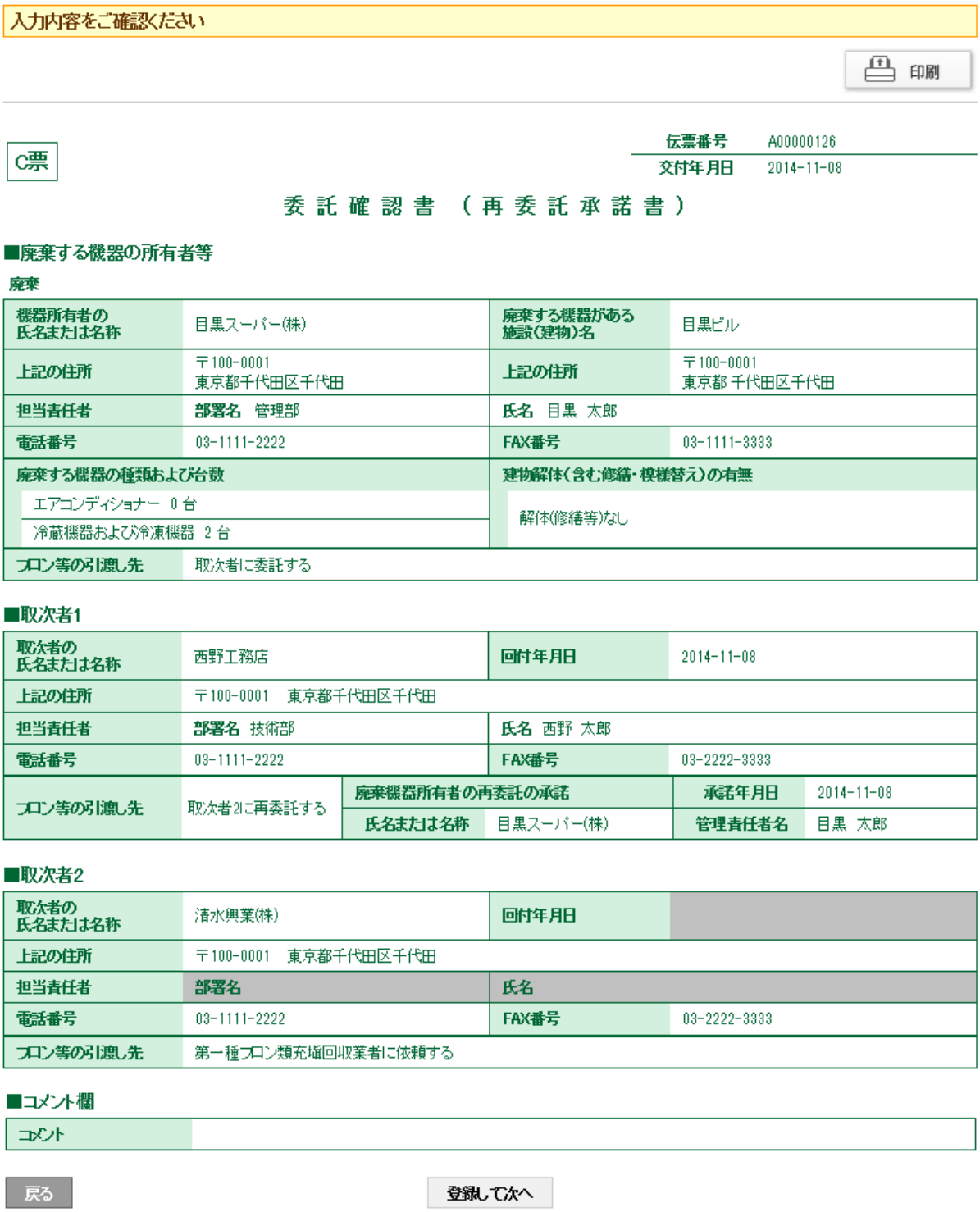
■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014 - 11 - 8		
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　技術部	氏名　西野　太郎			
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333		
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

11. 「確認画面へ」をクリックして、確認画面を表示させます。内容を確認したら、下の「登録して次へ」ボタンを押します。



入力内容をご確認ください

印刷

C票

伝票番号 A00000126
交付年月日 2014-11-08

委 託 確 認 書 （ 再 委 託 承 諾 書 ）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-08	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 技術部		氏名 西野 太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒 太郎

■取次者2

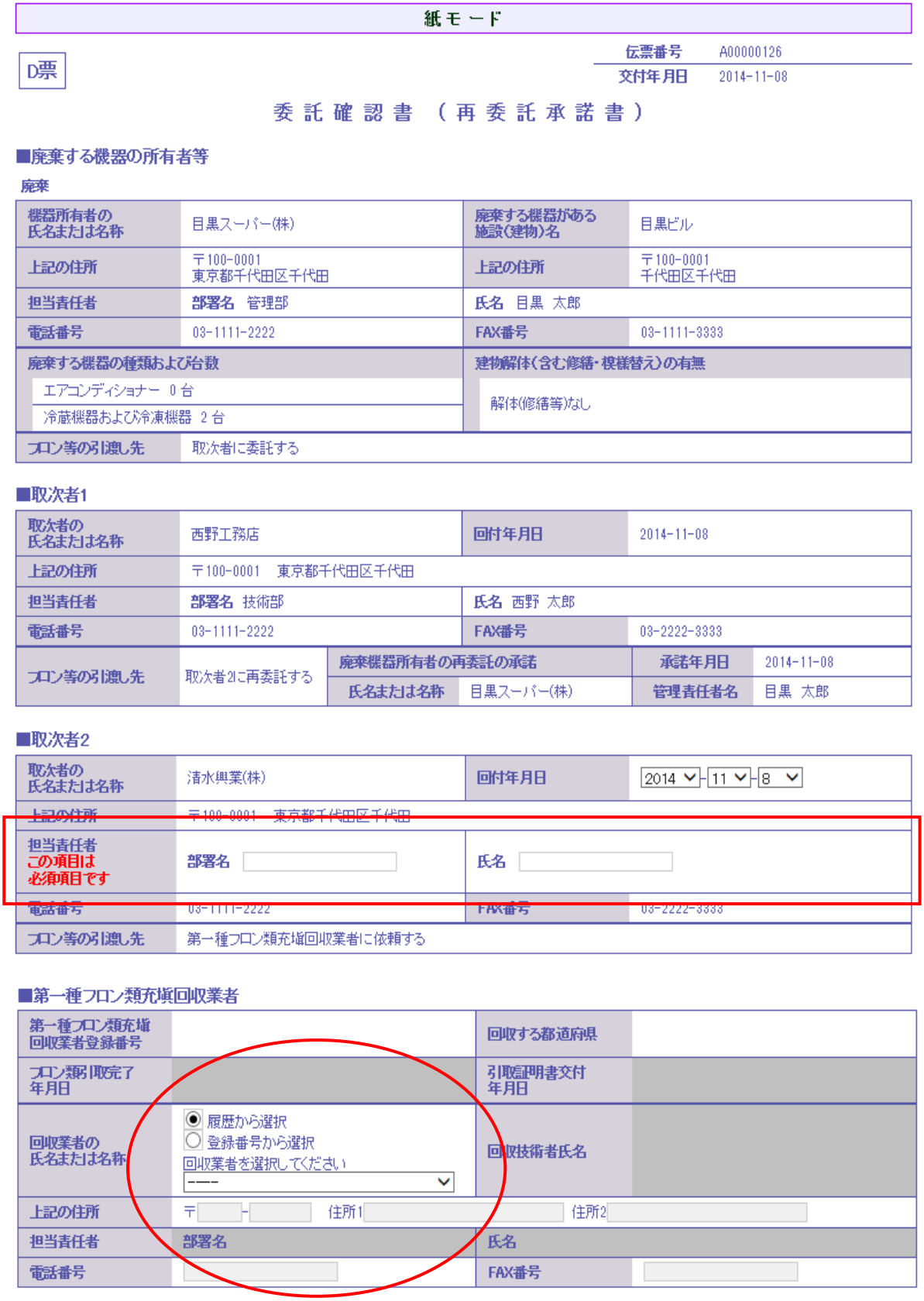
取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■コメント欄

コメント	

戻る　登録して次へ

12.　D票が表示されます。
取次者 2 の担当責任者の部署名と氏名を入力して、充塡回収業者を選択します。
入力が終わりましたら、「確認画面へ」ボタンをクリックします。



紙モード

D票

伝票番号　A00000126
交付年月日　2014-11-08

委託確認書（再委託承諾書）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-08	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　技術部		氏名　西野　太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014 - 11 - 8
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号		回収する都道府県	
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	◉ 履歴から選択 ○ 登録番号から選択 回収業者を選択してください ----	回収技術者氏名	
上記の住所	〒 - 住所1 住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号		FAX番号	

13. 確認画面から内容を確認したら、「登録して次へ」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

D票

伝票番号 A00000126
交付年月日 2014-11-08

委託確認書（再委託承諾書）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店		回付年月日	2014-11-08	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名 技術部		氏名 西野 太郎		
電話番号	03-1111-2222		FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒 太郎

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-11-08
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 清水 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

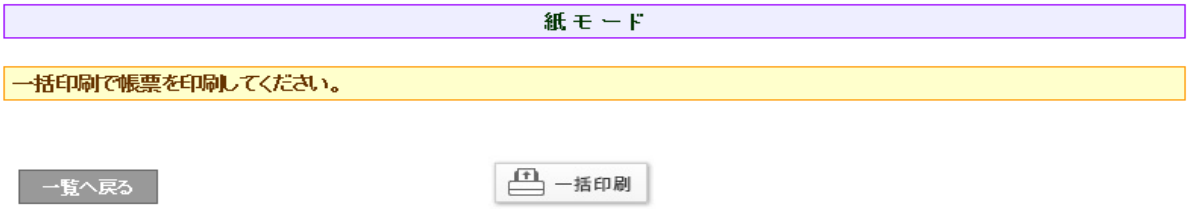
第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■コメント欄

コメント	

戻る　登録して次へ

14. 印刷モードになります。
「一括印刷」ボタンを押して、全ての伝票を印刷します。
これらの伝票を各事業者のところへ持って行って、捺印をもらいます。
このことによって各事業者の承認を得ることになります。



紙モード

一括印刷で帳票を印刷してください。

一覧へ戻る　一括印刷

15.　各伝票を表示します。

A票

伝票番号	A00000126
交付年月日	2014-11-08

委 託 確 認 書

廃棄者は、委託確認書A票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号			

B票

伝票番号	A00000126
交付年月日	2014-11-08

再 委 託 承 諾 書

廃棄者は、この再委託承諾書B票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒　太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日			
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田				
担当責任者	部署名　技術部	氏名　西野　太郎			印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333		
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾		承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称	目黒スーパー(株)	管理責任者名	目黒　太郎　印

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

C票

伝票番号 A00000126
交付年月日 2014-11-08

委託確認書（再委託承諾書）

取次者1は、この委託確認書C票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014-11-08	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			
担当責任者	部署名 技術部	氏名 西野 太郎		印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称 目黒スーパー(株)	管理責任者名 目黒 太郎	印

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水
上記の住所	〒1
担当責任者	部署
電話番号	03-
フロン等の引渡し先	第一

D票

伝票番号 A00000126
交付年月日 2014-11-08

委託確認書（再委託承諾書）

取次者2は、この委託確認書D票を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者1

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2014-11-08	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			
担当責任者	部署名 技術部	氏名 西野 太郎		印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333	
フロン等の引渡し先	取次者2に再委託する	廃棄機器所有者の再委託の承諾	承諾年月日	2014-11-08
		氏名または名称 目黒スーパー(株)	管理責任者名 目黒 太郎	印

■取次者2

取次者の氏名または名称	清水興業(株)	回付年月日	2014-11-08
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 清水 太郎	印
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

16.　なお、充塡回収業者のメールに委託確認書E票が回付されたことメールが入ります。
充塡回収業者は、このメールのURLをクリックして行程管理システムを開きます。

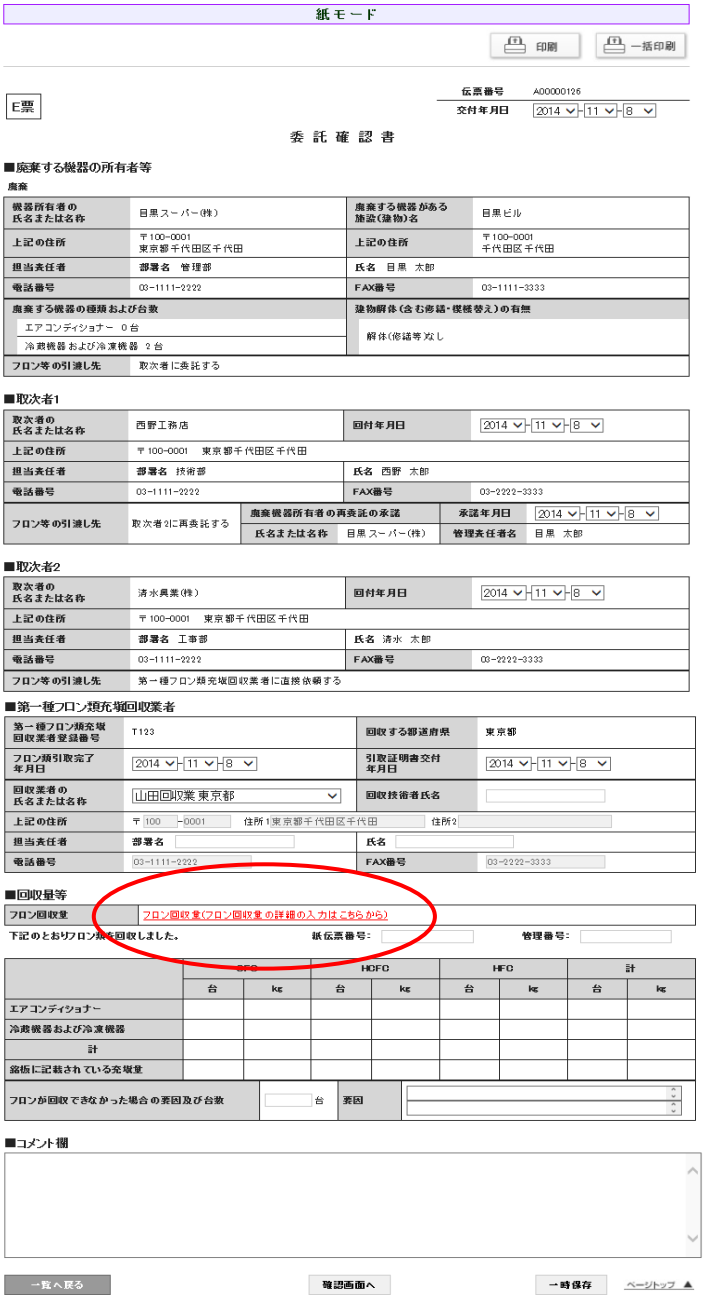
山田回収業様

清水興業(株)様より山田回収業様へ委託確認書（E票）が回付されました。

▼委託確認書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/8803713938/wItwC

上記のURLを開き、委託確認書の内容を確認して回収作業を行ってください。
回収作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、回収量、台数、
担当責任者の部署名と氏名、引取完了日、引取証明書交付年月日を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

17.　E票が出ますので、赤字の「フロン回収量」をクリックして回収量の入力をします。
なお、回収量の入力方法は、取扱説明書の「冷媒回収量の入力方法」をご参照ください。



F票の出力

1. 回収量を入力して内容を確認後、「登録」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

E票

伝票番号 A00000378
交付年月日 2015-10-05

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー営業所	廃棄する機器がある施設(建物)名	中目黒店
上記の住所	〒100-0011 東京都千代田区内幸町	上記の住所	〒152-0001 東京都 目黒区中央町
担当責任者	部署名 総務部	氏名 目黒 一郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015-10-05	引取証明書交付年月日	2015-10-05
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　紙伝票番号:　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	10.00	1	10.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計					1	10.00	1	10.00
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

■コメント欄

コメント	

戻る　　登録

2. 登録が終了しますと、印刷画面になりますので、E票を印刷します。

JRECO 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 冷媒管理システム

ようこそ 山田回収業さん　メニュートップ　ログアウト
利用可能ポイント 5515 ポイント　ポイント取得口座　ポイント履歴

一覧へ　メインメニューに戻る

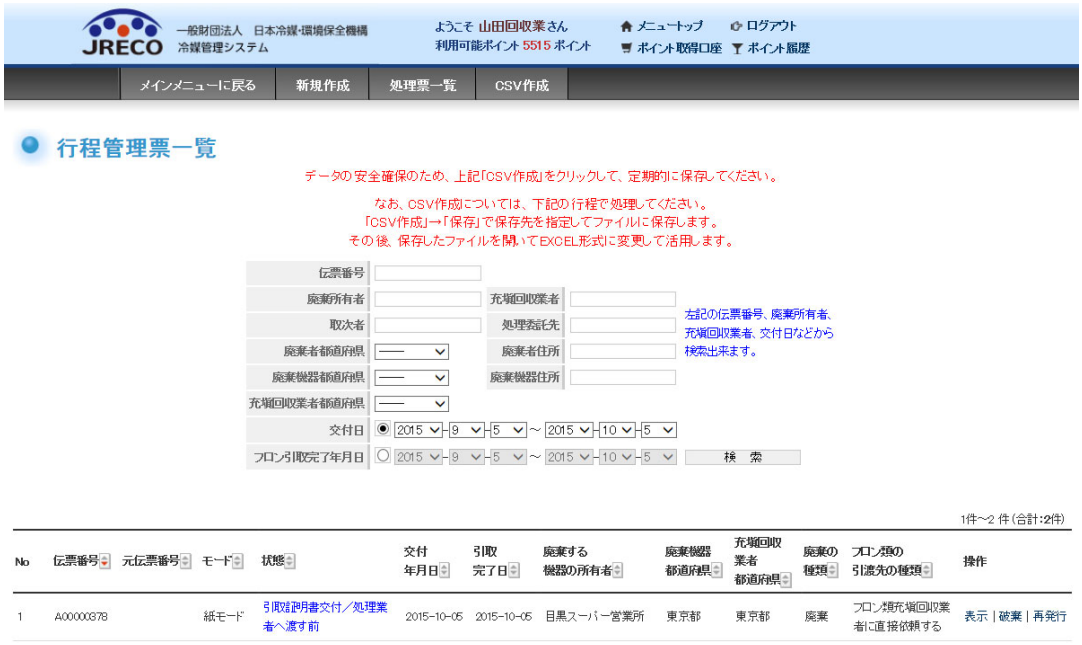
紙モード

帳票を印刷してください。

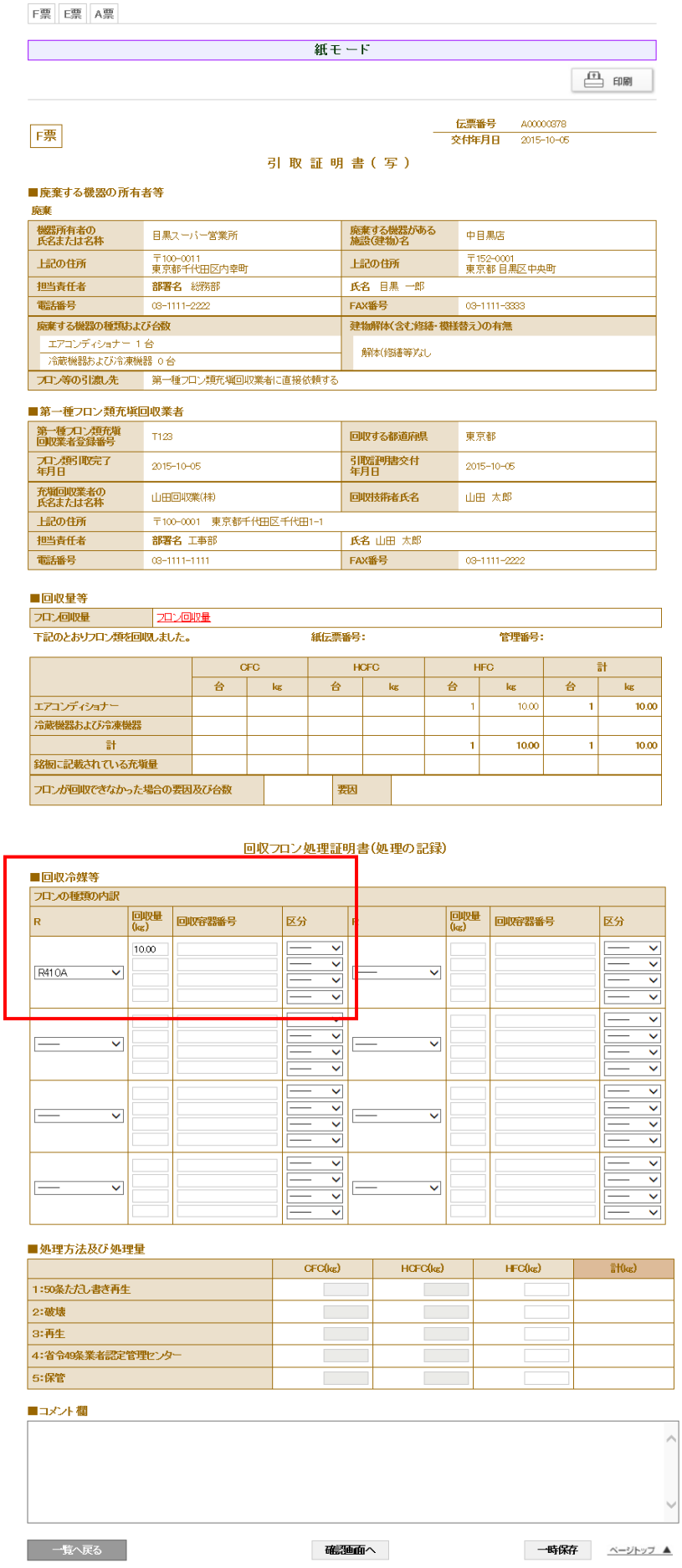
一覧へ戻る　　印刷

3. 印刷後、印刷画面から一覧へ「一覧へ戻る」をクリックします。

4. 一覧表から、該当する伝票の表示を押します。



5.　F票が表示されますので、回収した冷媒の処理先を選択します。


F票　E票　A票

紙モード

印刷

F票

伝票番号　A00000378
交付年月日　2015-10-05

引取証明書（写）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー営業所	廃棄する機器がある施設(建物)名	中目黒店
上記の住所	〒100-0011 東京都千代田区内幸町	上記の住所	〒152-0001 東京都 目黒区中央町
担当責任者	部署名　総務部	氏名　目黒　一郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015-10-05	引取証明書交付年月日	2015-10-05
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田　太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　紙伝票番号:　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	10.00	1	10.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計					1	10.00	1	10.00
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	10.00						

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊				
3:再生				
4:省令49条業者認定管理センター				
5:保管				

■コメント欄

一覧へ戻る　　確認画面へ　　一時保存　　ページトップ ▲

6. 内容を確認して、処理先へ依頼します。 ここからは、電子的になります。

入力内容をご確認ください

F票

伝票番号 A00000378
交付年月日 2015-10-05

引 取 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー営業所	廃棄する機器がある施設(建物)名	中目黒店
上記の住所	〒100-0011 東京都千代田区内幸町	上記の住所	〒152-0001 東京都 目黒区中央町
担当責任者	部署名 総務部	氏名 目黒 一郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 1台			
冷蔵機器および冷凍機器 0台			
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123
フロン類引取完了年月日	2015-10-05
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)
上記の住所	〒100-0001 東京都千
担当責任者	部署名 工事部
電話番号	03-1111-1111

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。 紙伝票番号: 管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	10.00	1	10.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計					1	10.00	1	10.00
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	10.00	T12345	破壊				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊			10.00	10.00
3:再生				
4:省令49条業者認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2015-10-05		

■コメント欄

コメント	

戻る 完了

Web ページからのメッセージ

F票引取証明書(写)を完了しますか？

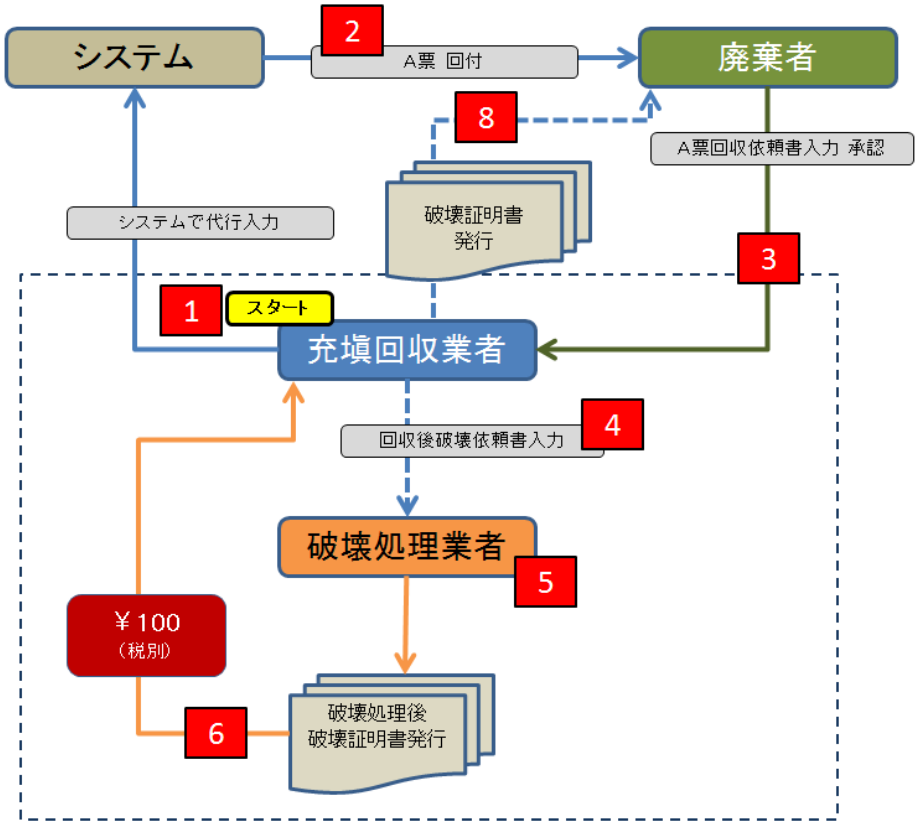
また、西松破壊業(株)に対して、X票（破壊処理依頼書）を送付しますか？

OK キャンセル

7.　OKを押すと、充塡回収業者のデータに登録されます。

以　上

2-1　充填回収業者が代行入力し、破壊処理業者へ依頼する方法【破壊証明書発行】



1　充填回収業者が A 票作成。

A票

伝票番号

交付年月日＊　入力日の日付を記入

回 収 依 頼 書
（兼 フロン類が充填されていないことの確認依頼）

■廃棄する機器の所有者等

＊ ◉ 廃棄　○ 機器整備/修理
…機器整備/修理に伴う冷媒回収の際は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します
○ 確認証明書(フロン類が充填されていないことの確認)
…但し、確認してフロン類が残存していた場合、回収すること

○ 機器管理番号
○ ログブック一覧から機器を選択
ラジオボタンは再度クリックするとチェックが外れます。

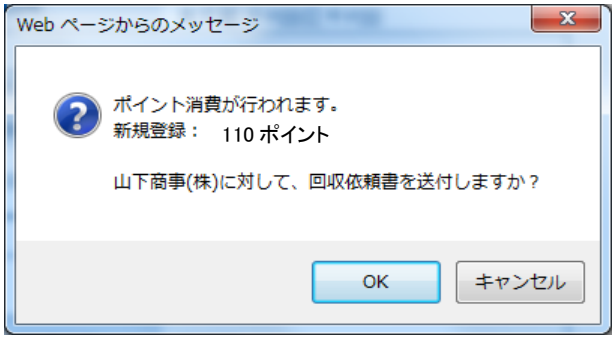
機器所有者等の氏名又は名称＊	◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 氏名又は名称を選択してください ----	廃棄する機器があった又は施設(建物)名＊	
上記の住所	〒 - 住所1 住所2	上記の住所＊	〒 - 住所検索 ---- 住所1 住所2
系統名			
担当責任者 この項目は廃棄機器所有者に記入していただく項目です	部署名	氏名	
電話番号		FAX番号	
廃棄する機器の種類及び台数＊	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無＊	○ 解体(修繕等)あり　◉ 解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先＊	◉ 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する　○ 取次者に委託する		
フロン類の処理方法	◉ 再生希望　○ 破壊希望		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	tokyo012345	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日		引取証明書又は確認証明書の交付年月日	
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称＊	回収業者を選択してください 環境保全サービス機構 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒103 -0000　住所1 東京都中央区	住所2 7-7	

※ RaMS 内にログブックを作成している機器を廃棄する場合、A 票の入力方法については、
取扱説明書 No.8-3、10-1、下記お知らせもご参照ください。
お知らせ・No.3（2020/3/23）： https://www.jreco.jp/public/assets/file/fsystem_20200323.pdf

2　確認後、廃棄者へ回付。なお、この時にポイントが消費されます。



3　廃棄者がログインして、一覧表の「表示」をクリックして、情報を入力。

1件～1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000035		通常	新規に廃棄者へ回付中	2014-08-02		山下商事	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

4　廃棄者が入力。回収業者へ交付。

入力内容をご確認ください

A票

伝票番号　A00000035
交付年月日　2014-08-02

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

機器整備/修理

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山下　清	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する		

■フロン回収業者

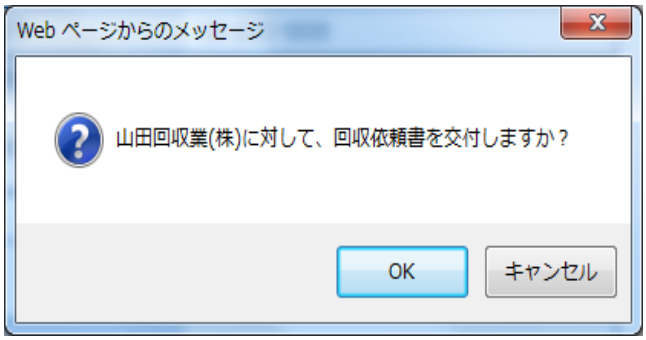
第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■コメント欄

コメント	

戻る　　交付

5　回収業者へ交付します。



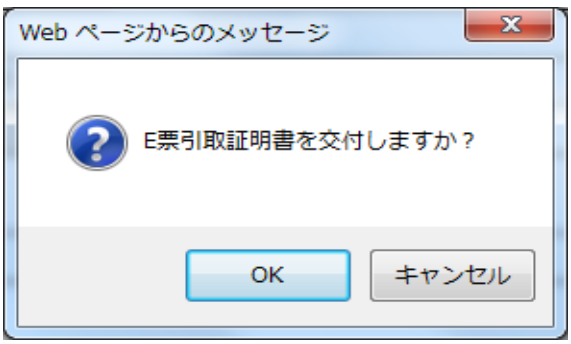
6　廃棄者の一覧表に登録される。

1件~1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000035		通常	回収業者へ依頼／回収作業中	2014-08-02		山下商事	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

7　回収業者がログインして、E 票で回収冷媒量を入力します。

8　内容を確認後、引取証明書を交付します。



9　回収業者の一覧表に登録される。

1件~1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000035		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-08-02	2014-08-02	山下商事	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

10　一覧表の「表示」を押すと、F 票　処理証明書が出る
回収容器番号と破壊か再生かの区分を入力。破壊の区分を選択すると、破壊業者が下に表示される。業者を選択する。

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	12.00	M2500	破壊	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊		12.00		12.00
3:再生				
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

名称	○全部から選択 ○履歴から選択 ○認定許可番号から選択 ◉事業所コードから選択 D025442870 西松破壊業(株)
認定許可番号	T12345
住所	〒100-0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2
電話番号	03-1111-2222　FAX番号 03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-8-2

11

確認画面より、「完了」のボタンを押す。

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	12.00	M2500	破壊				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊		12.00		12.00
3:再生				
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-02		

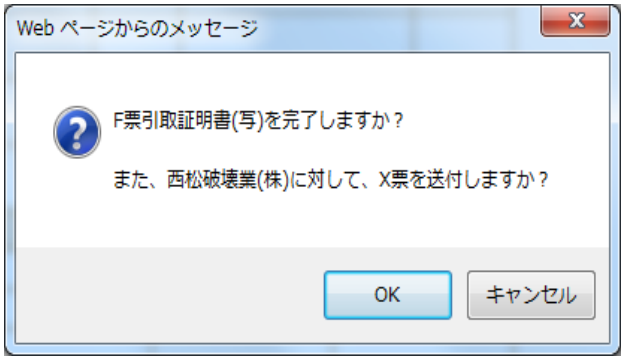
■コメント欄

コメント	

戻る　　完了

12

完了の案内と、破壊業者へ X 票(破壊処理依頼書)が送付される。



13

回収業者の一覧表に破壊業者へ引渡したことが、登録される。

1件~1 件(合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000035		通常	F票まで完了 処理票あり	2014-08-02	2014-08-02	山下商事	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧

14　破壊業者がログインします。 一覧表を開き、該当の伝票の表示をクリックします。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000035-C001		破壊	交付前	2014-08-02		山田回収業	西松破壊業	表示
2	A00000023-A001		再生	交付前	2014-07-09		三井大友	西松破壊業	表示

15　破壊業者の破壊証明書(X 票)です。

X票

伝票番号　A00000035-C001
破壊業者交付年月日

破 壊 証 明 書

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-08-02	引取証明書交付年月日	2014-08-02
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	12.00	M2500	破壊				

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳				
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	12.00	M2500	破壊	2014 - 8 - 2

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊				

■破壊業者名称

名称	西松破壊業 (株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-02	引取終了年月日	2014 - 8 - 2
交付年月日	2014 - 8 - 2		

16　破壊処理量が表示されています。(回収業者から回ってきた数値が入ります)

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		12.00		12.00

■破壊業者名称

名称	西松破壊業 (株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-02	引取終了年月日	2014 8 2
交付年月日	2014 8 2		

17　内容を確認して、回収業者へ交付します。

入力内容をご確認ください

X票

伝票番号　A00000035-C001
破壊業者交付年月日　2014-08-02

破 壊 証 明 書

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-08-02	引取証明書交付年月日	2014-08-02
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	12.00	M2500	破壊				

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳									
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	12.00	M2500	破壊	2014-08-02					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		12.00		12.00

■破壊業者名称

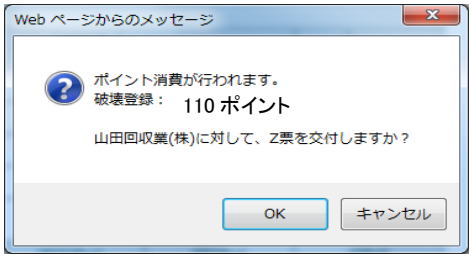
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-02	引取終了年月日	2014-08-02
交付年月日	2014-08-02		

■コメント欄

コメント	

戻る　　交付

18　破壊証明書発行のポイントが消費されます。回収業者へ破壊証明書（Z 票）を交付します。



19　破壊業者の一覧表に充填回収業者へ回付したことが、登録されます。

1件～2 件（合計:2件）

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000035-C001		破壊	回収業者に回付	2014-08-02	2014-08-02	山田回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
2	A00000023-A001		再生	交付前	2014-07-09		三井大友	西松破壊業	表示

20　充填回収業者の一覧表より、該当するものをクリックすると、Z 票(破壊証明書)が表示されます。回付を押すと、廃棄者へ証明書が回付されます。

Z票

伝票番号　A00000035-C001
破壊業者交付年月日　2014-08-02

破 壊 証 明 書

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-08-02	引取証明書交付年月日	2014-08-02
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	12.00	M2500	破壊				

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	12.00	M2500	破壊	2014-08-02					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		12.00		12.00

■破壊業者名称

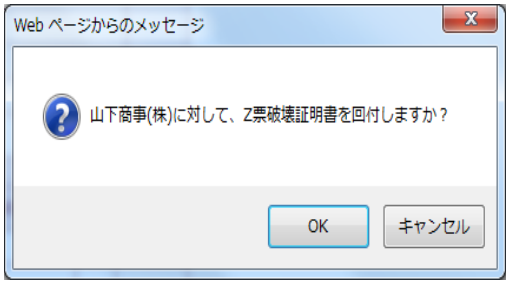
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-02	引取終了年月日	2014-08-02
交付年月日	2014-08-02		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　回付

21　Z 票の回付。



22　充填回収業者の一覧表に廃棄者へ破壊証明書が回付されたことが登録されます。

1件~1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000035-C001		破壊	廃棄者に回付	2014-08-02	2014-08-02	山田回収業	西松破壊業	表示

23　廃棄者がログインして、一覧表より、破壊証明書を確認します。

Z票

伝票番号　A00000035-C001
破壊業者交付年月日　2014-08-02

破 壊 証 明 書

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-08-02	引取証明書交付年月日	2014-08-02
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	12.00	M2500	破壊				

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳									
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	12.00	M2500	破壊	2014-08-02					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		12.00		12.00

■破壊業者名称

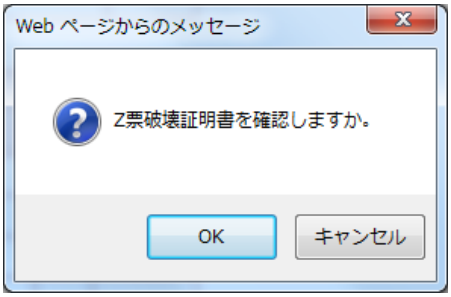
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-02	引取終了年月日	2014-08-02
交付年月日	2014-08-02		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　確認

24　確認ボタンより、内容を確認します。



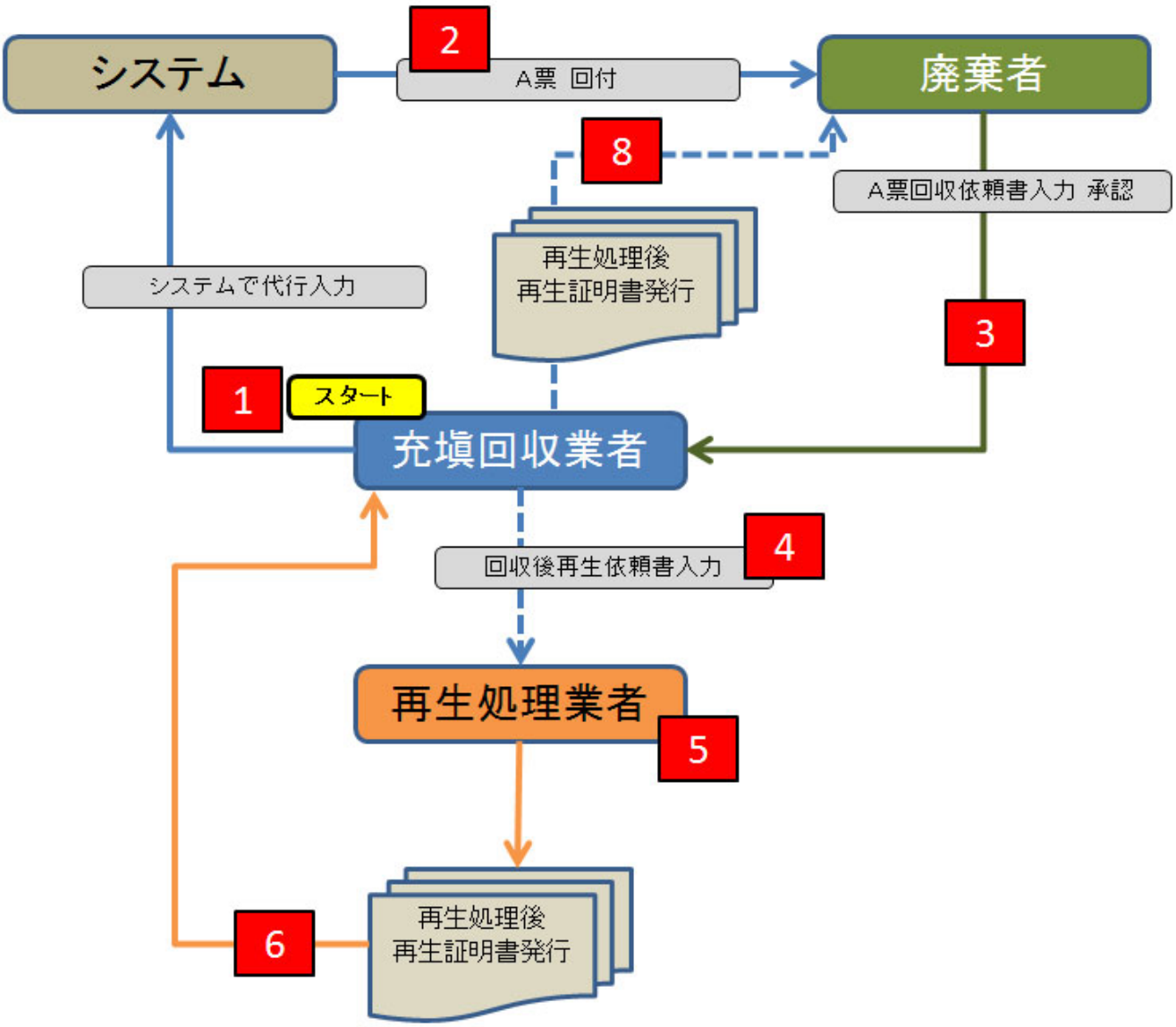
25　廃棄者の一覧表に完了したことが登録されます。

1件~1 件 (合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000035-C001		破壊	回付完了	2014-08-02	2014-08-02	山田回収業	西松破壊業	表示

以　上

2-2　充塡回収業者が、回収した冷媒を再生処理業者へ処理依頼する方法



1 回収したフロンの回収量を入力します。
「回収量等」の赤文字部分をクリックします。

E票

伝票番号　A00000059
交付年月日　2014-09-20

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	吉田病院	廃棄する機器がある施設(建物)名	吉田ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　吉田　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　3 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する		

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T1234	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014 - 9 - 20	引取証明書交付年月日	2014 - 9 - 20
回収業者の氏名または名称	大西回収業(株)	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

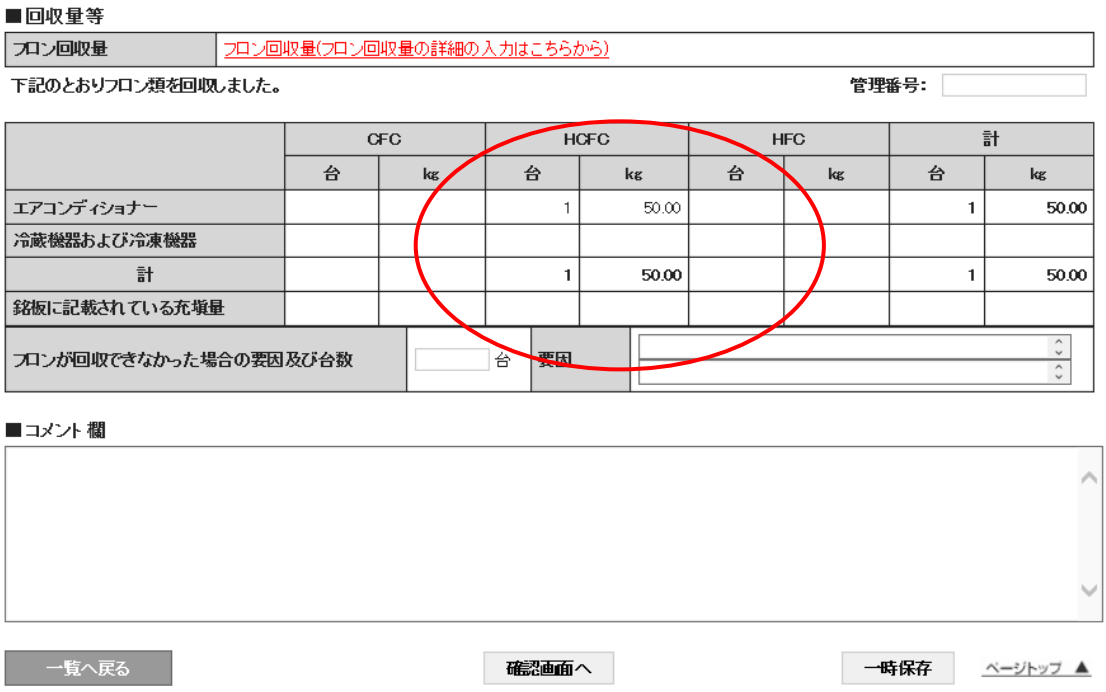
フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

2　回収量を入力します。 この場合は、R401Aを 50kg　回収したことになります。
「更新する」ボタンを押して、メッセージの「OK」ボタン押します。

3　E票に回収量が表示されます。



4　E票の内容を確認します。 その後、「交付」ボタンを押して、引取証明書を廃棄者へ交付します。

E票

伝票番号　A00000059
交付年月日　2014-09-20

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	吉田病院	廃棄する機器がある施設(建物)名	吉田ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　吉田　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　3 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物躯体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する		

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T1234	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-09-20	引取証明書交付年月日	2014-09-20
回収業者の氏名または名称	大西回収業(株)	回収技術者氏名	大西　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　技術部	氏名　大西　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			1	50.00			1	50.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計			1	50.00			1	50.00
銘板に記載されている充塡量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

■コメント欄

コメント	

戻る　　交付

5　回収業者の一覧に引取証明書が交付されたことが登録されます。
「表示」ボタンを押すと、F票が表示されますので、回収した冷媒の処理先と処理方法を選択します。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000059		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-09-20	2014-09-20	吉田病院	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行
2	A00000056		紙モード	回収業者へ依頼／回収作業中	2014-09-12		目黒所有者	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

6

F票の「回収容器番号」を入力、「処理区分」に再生を選択します。
処理方法及び処理量は、冷媒の種類が自動で割り当てられます。
再生業者名を選択すると、登録されている業者名が表示されます。下の場合は、事業者コードから選択しました。

回収フロン処理証明書（処理の記録）

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	50.00	T500	再生	――			
――				――			
――				――			
――				――			

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊				
3:再生		50.00		50.00
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■再生業者名称

名称	○全部から選択 ○履歴から選択 ○認定許可番号から選択 ◉事業所コードから選択 P581171612 吉本再生業(株)
認定許可番号	T55555
住所	〒100 -0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2
電話番号	03-1111-2222　FAX番号 03-2222-3333
再生業者引渡年月日	2014 - 9 - 20

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

7 F票を確認して、「完了」ボタンを押します。

回収フロン処理証明書（処理の記録）

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	50.00	T500	再生				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊				
3:再生		50.00		50.00
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■再生業者名称

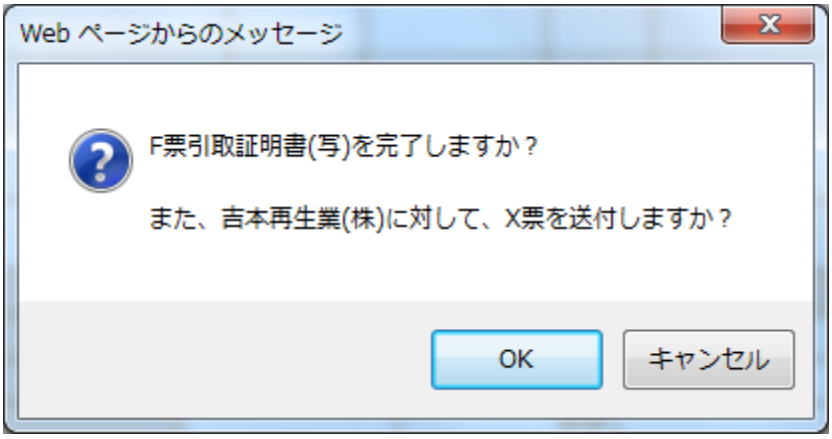
名称	吉本再生業(株)		
認定許可番号	T55555		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
再生業者引渡年月日	2014-09-20		

■コメント欄

コメント	

戻る　　完了

8 F票の引取証明書を完了して、再生業者へX票（再生処理依頼書）を送付します。

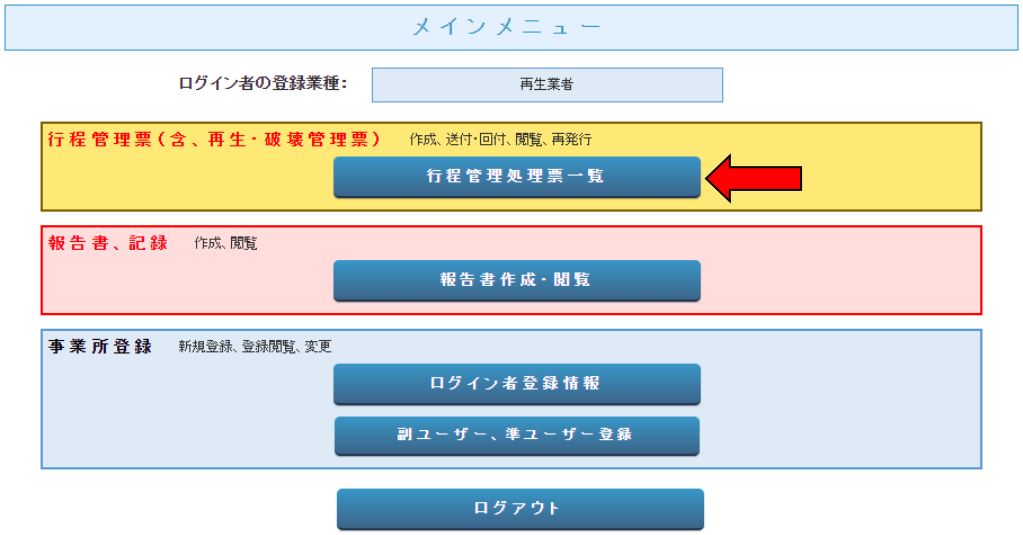


9 充填回収業者の一覧表に、再生処理業者へ処理依頼されたことが登録されます。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000059		通常	F票まで完了 処理票あり	2014-09-20	2014-09-20	吉田病院	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧
2	A00000056		紙モード	回収業者へ依頼／回収作業中	2014-09-12		目黒所有者	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

10 再生処理業者がログインして、システムを開きます。「行程管理処理票一覧」ボタンをクリックして開きます。



11 一覧表の該当する伝票をクリックします。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000059-C001		再生	交付前	2014-09-20		大西回収業	吉本再生業	表示
2	A00000049-C001		再生	交付前	2014-08-22		山田回収業	吉本再生業	表示

12 回収業者から交付されたX票（フロン類再生・処理依頼書）が表示されます。

X票

伝票番号　A00000059-C001
再生業者交付年月日

フロン類再生・破壊依頼書

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T1234	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-09-20	引取証明書交付年月日	2014-09-20
回収業者の氏名または名称	大西回収業(株)	回収技術者氏名	大西　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 技術部	氏名 大西 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	50.00	T500	再生				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳				
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	再生年月日
R401A	50.00	T500	再生	2014 - 9 - 22

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊				
再生		50.00		50.00

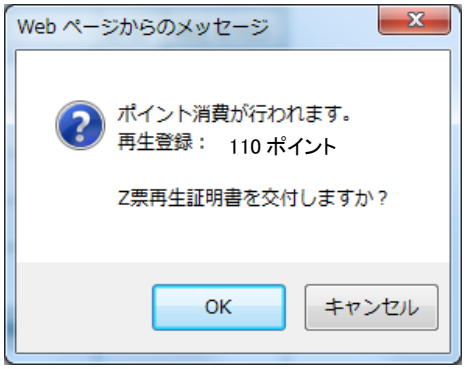
■再生業者名称

名称	吉本再生業 (株)		
認定許可番号	T55555		
住所	〒100 - 0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2014 - 9 - 20	交付年月日	2014 - 9 - 20

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

13 冷媒の処理後に、再度この伝票を開いて、「交付」ボタンを押します。
下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押し、回収業者へ再生証明書を交付します。
なお、この時点で、再生登録料が消費されます。



14 再生業者の一覧表に再生証明書が、充填回収業者へ交付されたことが登録されます。

1件~2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000059-C001		再生	回収業者に回付	2014-09-20	2014-09-22	大西回収業	吉本再生業	表示 | 再発行
2	A00000049-C001		再生	交付前	2014-08-22		山田回収業	吉本再生業	表示

15 充填回収業者のメールに再生証明書が交付されたことのメールが入ります。
表示のURLをクリックして、内容を確認します。
　また、この操作により、廃棄者へ再生証明書が回付されます。

大西回収業(株)様

吉本再生業(株)様より大西回収業(株)様へ
Z票（再生証明書）が交付されました。

▼Z票（再生証明書）
https://freon-dev.smarttech.co.jp/test/freon/proc/edit/2093239974/hggaE

上記のURLを開き、内容を確認して回付を行ってください。

この操作により、Z票（再生証明書）が吉田病院様にメールで回付されます。

以　上

2-3 再生業者へ処理依頼した一部を破壊業者へ依頼した場合

1.　充塡回収業者の一覧表。
　　伝票番号 A00000039 を再生業者へ再生依頼します。

1件～4 件 (合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000039		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-08-07	2014-08-07	振興会	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行
2	A00000038		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-08-07	2014-08-07	振興会	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行
3	A00000027		通常	回収業者へ依頼／回収作業中	2014-0		吉田病院	東京都	神奈川県	廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄
4	A00000023		通常	F票まで完了 処理票あり	2014-07-09		西急電鉄	東京都	神奈川県	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧

「処理業者へ依頼する前」の表示があります。

2. 充塡回収業者は、回収した冷媒 20kg をボンベ番号MT300 に入れて、再生業者へ再生依頼します。

回収フロン処理証明書（処理の記録）

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	MT300	再生				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊				
3:再生			20.00	20.00
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■再生業者名称

名称	吉本再生業(株)		
認定許可番号	T55555		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
再生業者引渡年月日	2014-08-09		

■コメント欄

コメント	

戻る　　完了

3. 充塡回収業者の一覧表に再生業者へ処理依頼されたことが登録されます。

1件～4件(合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000039		通常	「票まで完了」 「処理票あり」	2014-08-07	2014-08-07	振興会	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧
2	A00000038		通常	引取証明書交付/処理業者へ渡す前	2014-08-07	2014-08-07	振興会	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行
3	A00000027		通常	回収業者へ依頼/回収作業中	2014-07-23		吉田病院	東京都	神奈川県	廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄
4	A00000023		通常	「票まで完了」 「処理票あり」	2014-07-09	2014-07-09	西急電鉄	東京都	神奈川県	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧

4. **再生業者**の一覧表です。
　三井大友回収業さんからの伝票が登録されています。クリックして、伝票を表示させます。

1件～2件(合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000039-C001		再生	交付前	2014-08-09		三井大友	吉本再生業	表示
2	A00000029-A002		破壊	交付前	2014-07-30		環境保全	吉本再生業	表示

5. 再生業者の処理量伝票です。 20kg 搬入した冷媒を処理後の入力で、10kgを再生して、
再生出来なかった 10kgを破壊業者へまわします。

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			10.00	10.00
再生			10.00	10.00

■再生業者名称

名称	吉本再生業 (株)		
認定許可番号	T55555		
住所	〒100-0001 住所検索	住所1 東京都千代田区千代田	住所2
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
再生業者引渡年月日	2014-08-09	引取終了年月日	2014 8 9
交付年月日	2014 8 9		

■破壊業者名称

名称	○全部から選択 ○履歴から選択 ○認定許可番号から選択 ◉事業所コードから選択 D025442870 西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001	住所1 東京都千代田区千代田	住所2
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014 8 9		

6. 再生業者の一覧表です。
　　一部が、破壊業者へまわったことが登録されます。

1件～3 件(合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000039-C002 (親伝票:A00000039-C001)		破壊	交付前	2014-08-09		三井大友	西松破壊業	表示
2	A00000039-C001		再生	回収業者に回付	2014-08-09	2014-08-09	三井大友	吉本再生業	表示 | 再発行
3	A00000029-A002		破壊	交付前	2014-07-30		環境保全	吉本再生業	表示

7. 破壊業者の一覧表です。
　　再生業者から、伝票がまわってきます。

1件～5 件(合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000045-C001		破壊	回収業者に回付	2014-08-09	2014-08-09	東京回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
2	A00000041-C001		破壊	回収業者に回付	2014-08-09	2014-08-09	東京回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
3	A00000039-C002		破壊	交付前	2014-08-09		三井大友	西松破壊業	表示
4	A00000035-C001		破壊	回付完了	2014-08-02	2014-08-02	山田回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
5	A00000023-A001		再生	交付前	2014-07-09		三井大友	西松破壊業	表示

8. Y1 票(再生を行わなかったフロンの破壊依頼書)で 10kg を破壊した。

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			10.00	10.00

■再生業者名称

名称	吉本再生業(株)		
認定許可番号	T55555		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
再生業者引渡年月日	2014-08-09	引取終了年月日	2014-08-09
交付年月日	2014-08-09		

■破壊業者名称

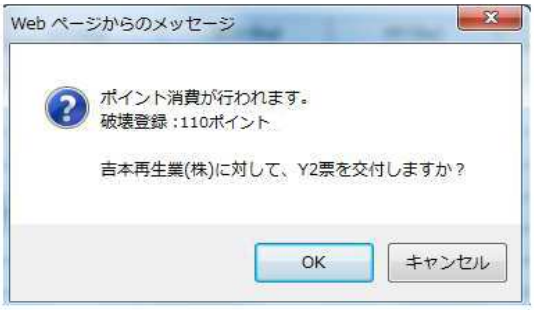
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-09	引取終了年月日	2014-08-09
交付年月日	2014-08-09		

■コメント欄

コメント	

戻る　　交付

9. 再生業者へ破壊証明書　Y2 票　が交付されます。同時に、証明書発行料としてポイントが消費されます。



10. **破壊業者**の一覧表に、再生業者へ破壊証明書が交付されたことが、登録されます。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡 年月日	交付 年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000045-C001		破壊	回収業者に回付	2014-08-09	2014-08-09	東京回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
2	A00000041-C001		破壊	回収業者に回付	2014-08-09	2014-08-09	東京回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
3	A00000039-C002		破壊	再生業者に交付	2014-08-09	2014-08-09	三井大友	西松破壊業	表示 | 再発行
4	A00000035-C001		破壊	回付完了	2014-08-02	2014-08-02	山田回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
5	A00000023-A001		再生	交付前	2014-07-09		三井大友	西松破壊業	表示

11. 回収業者の一覧表に、再生業者からの伝票　が入っています。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡 年月日	交付 年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000039-C001		再生	回収業者に回付	2014-08-09	2014-08-09	三井大友	吉本再生業	表示
2	A00000023-A001		再生	交付前	2014-07-09		三井大友	西松破壊業	表示

12. 充塡回収業者へ送られた再生証明書です。

Z票

伝票番号　A00000039-C001
再生業者交付年月日　2014-08-09

再 生 証 明 書

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T600	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-08-07	引取証明書交付年月日	2014-08-07
回収業者の氏名または名称	三井六友	回収技術者氏名	三井 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名 三井 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	MT300	再生				

■回収量冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	再生年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	再生年月日
R410A	10.00 10.00	MT300 MT300	再生 破壊	2014-08-09					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			10.00	**10.00**
再生			10.00	**10.00**

■再生業者名称

名称	吉本再生業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
再生業者引渡年月日	2014-08-09	引取終了年月日	2014-08-09
交付年月日	2014-08-09		

■破壊業者名称

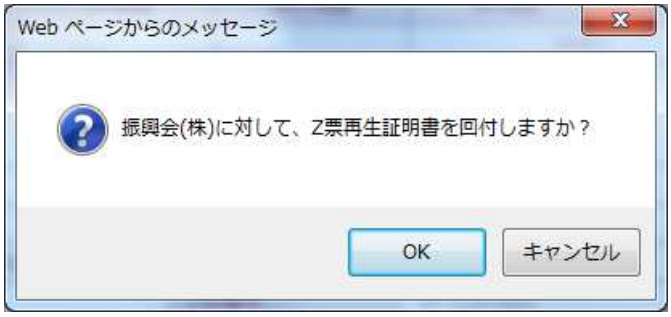
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-08-09		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　印刷

13.「回付」ボタンを押すことにより、廃棄者へ再生証明書が回付されます。



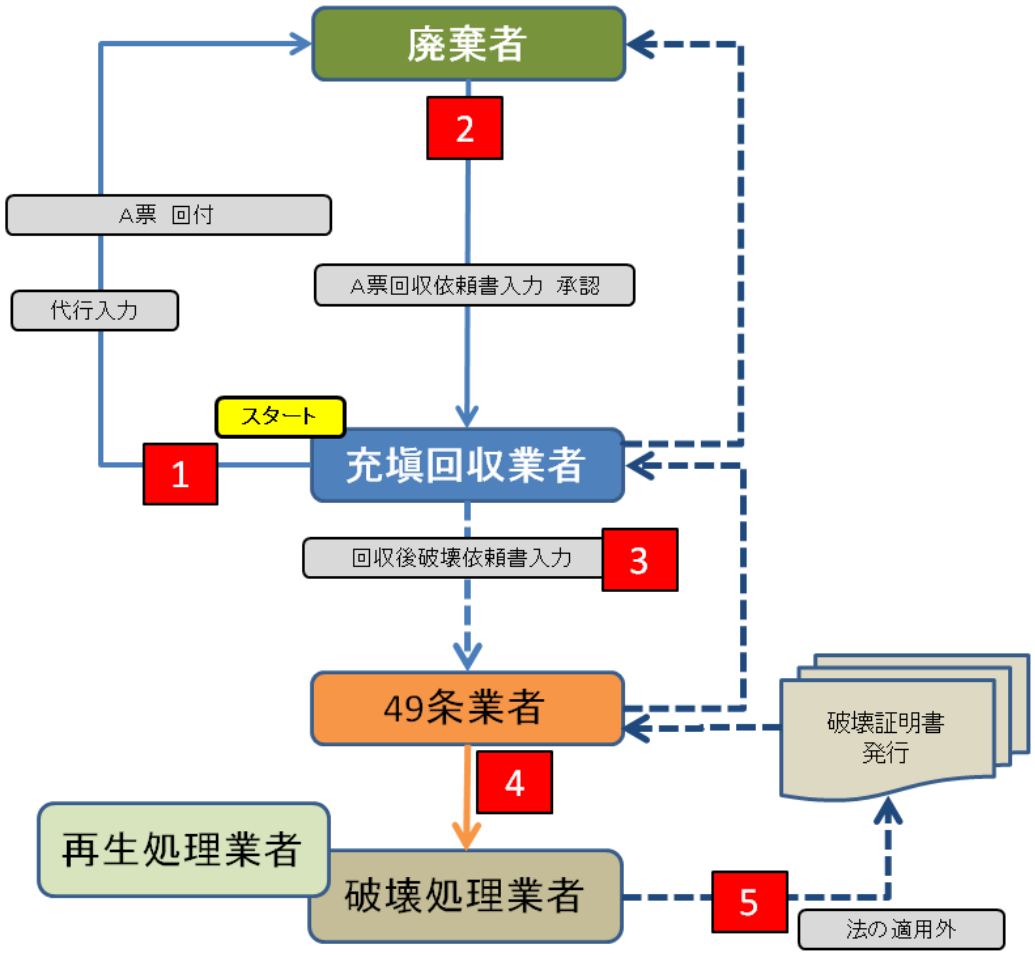
14. 充填回収業者の一覧表に廃棄者へ回付されたことが登録されます。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000038-C001		再生	廃棄者に回付	2014-08-09	2014-08-09	三井大友	吉本再生業	表示
2	A00000023-A001		再生	交付前	2014-07-09		三井大友	西松破壊業	表示

以　上

2-4　充塡回収業者が代行入力して、49 条第 1 号(旧省令7条業者)業者へ依頼し、破壊業者へ回付する方法



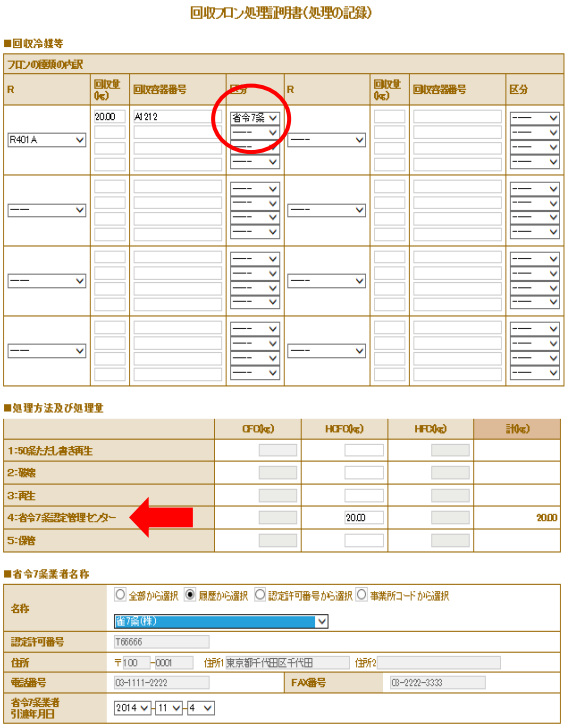
1. 回収業者の一覧表に、廃棄者へ引取証明書が交付されたことが、登録されます。

1件~2 件 (合計:2件)

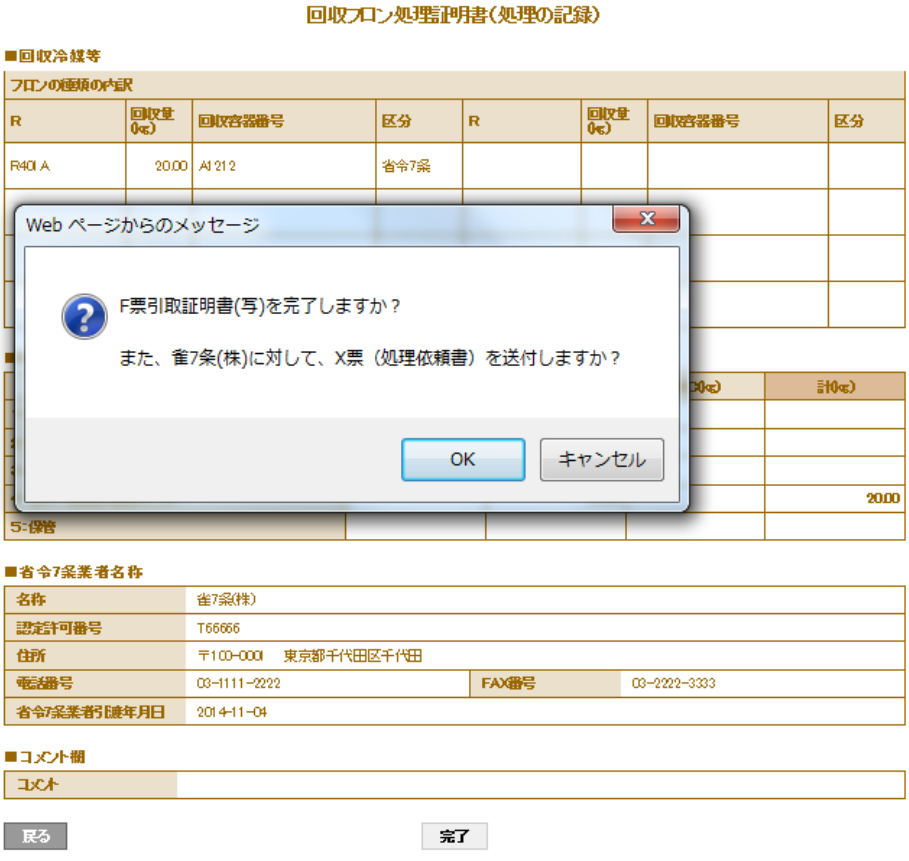
No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000118		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-11-04	2014-11-04	目黒スーパー	東京都	神奈川県	廃棄	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

2. 一覧表から「表示」をクリックしてF票を表示させ、処理区分を「49条業者（旧省令7条業者）」へ依頼します。

なお、画面の一部が、「省令7条業者」となっていますが、「49 条業者」と読み替えてください。



3. 処理業者（49 条業者）へ処理依頼書を送付します。「OK」ボタンを押します。



4. 回収業者の一覧表に、処理業者へ送付したことが登録されます。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000118		通常	引渡まで完了 処理票あり	2014-11-04	2014-11-04	目黒スーパー	東京都	神奈川県	廃棄	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧

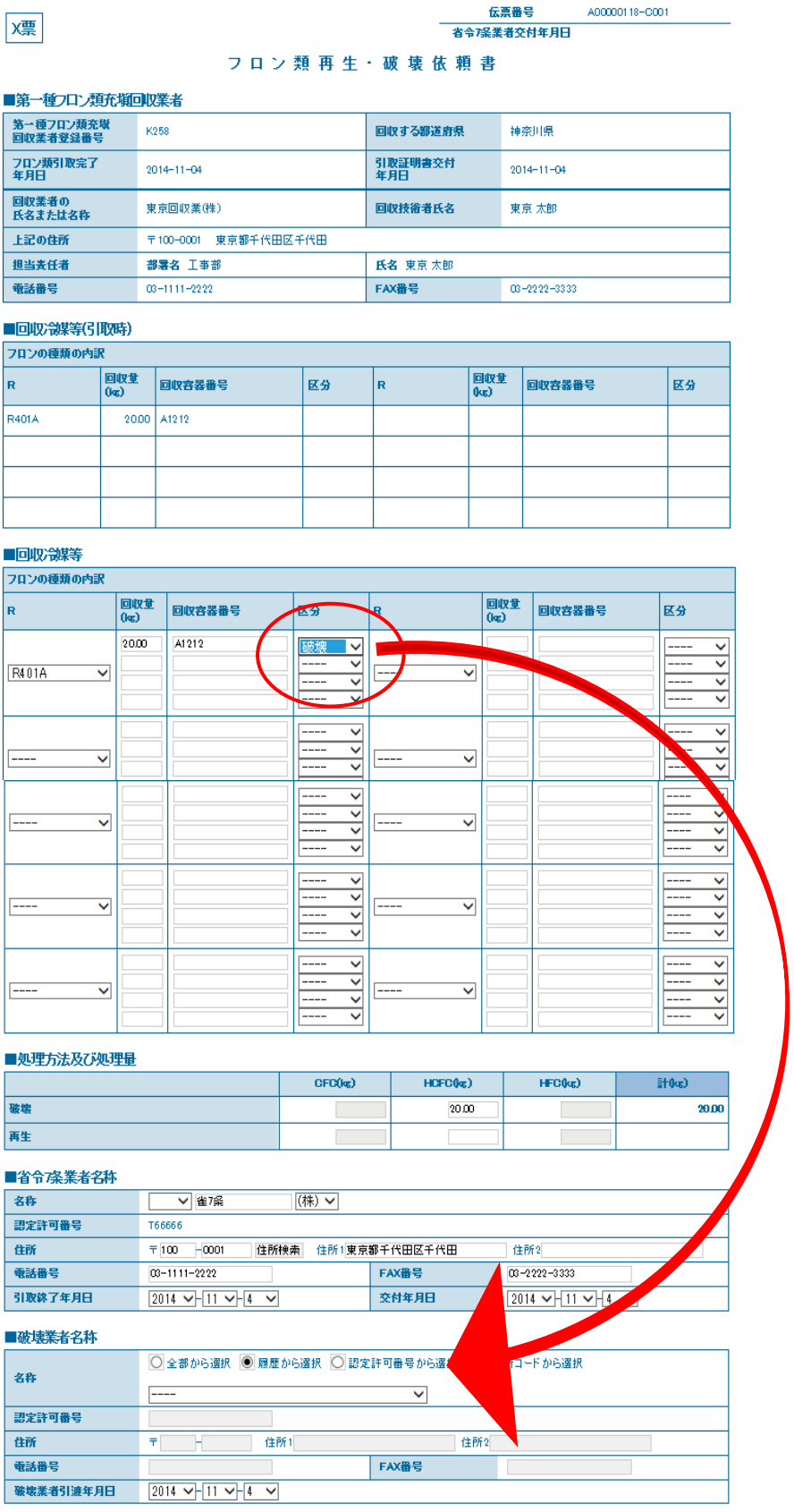
5.　49条業者が、ログインして、「行程管理処理票一覧」をクリックします。

6. 一覧表を開いて、該当する伝票の「表示」をクリックして開きます。

1件～4 件 (合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000118-C001		省令7条	交付前	2014-11-04		東京回収業	雀7条	表示

7.　ここでは、49条業者が引き取った冷媒を「破壊」（破壊業者）へ回すことを例に挙げます。



X票

伝票番号　A0000118-C001

省令7条業者交付年月日

フロン類再生・破壊依頼書

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-11-04	引取証明書交付年月日	2014-11-04
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	東京 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 東京 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	A1212					

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	A1212	破壊	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		20.00		20.00
再生				

■省令7条業者名称

名称	省7条	(株)	
認定許可番号	T66666		
住所	〒100-0001　住所検索　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2014-11-4	交付年月日	2014-11-4

■破壊業者名称

名称	○全部から選択　●履歴から選択　○認定許可番号から選択　○コードから選択 ----		
認定許可番号			
住所	〒　-　住所1　住所2		
電話番号		FAX番号	
破壊業者引渡年月日	2014-11-4		

8. 49条業者の画面に、X票（処理依頼書）が表示され、「再交付」のボタンを押すことで破壊業者へ交付されます。

入力内容をご確認ください

X票

伝票番号　A0000118-C001
省令7条業者交付年月日　2014-11-04

フロン類再生・破壊依頼書

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-11-04	引取証明書交付年月日	2014-11-04
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	東京 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　東京 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	A1212					

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	A1212	破壊				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		20.00		20.00
再生				

■省令7条業者名称

名称	省7条(株)		
認定許可番号	T66666		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2014-11-04	交付年月日	2014-11-04

■破壊業者名称

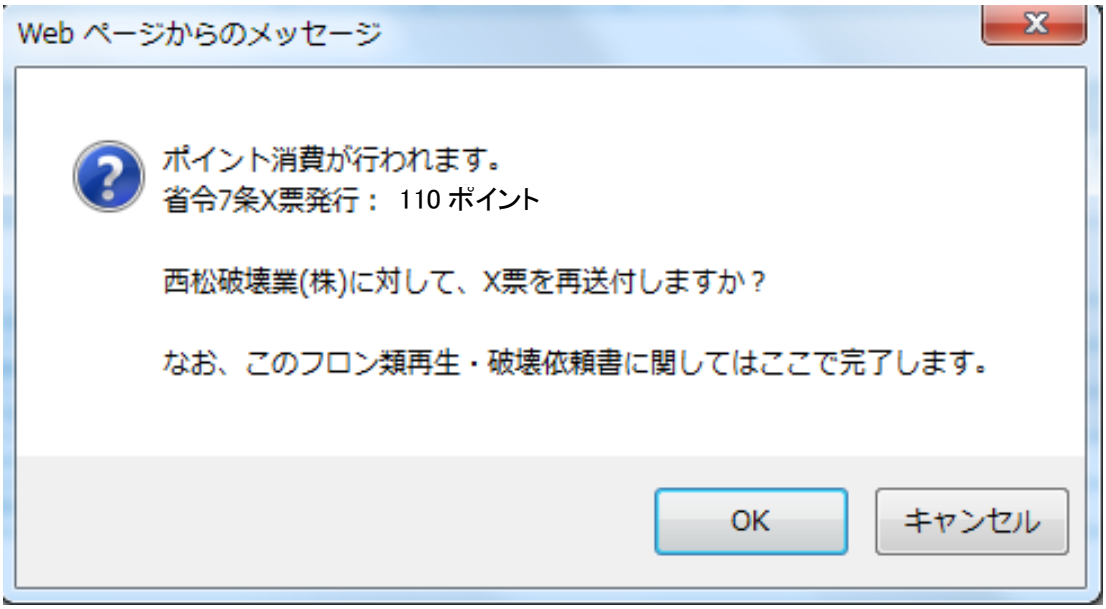
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-11-04		

■コメント欄

コメント	

戻る　　再交付

9.「再交付」ボタンを押すと、下記のメッセージが出ます。法令では、再生又は破壊業者が、再生又は破壊証明書を施行規則第 49 条第 1 号業者へ交付する必要はないと規定していますので、実際の行程ではここまでとなっていますが、このシステムでは再生又は破壊証明書が49条業者へ交付され、充塡回収業者を経由して、廃棄者へ回付されます。



10. 49条業者の一覧表に、破壊処理業者へ依頼したことが登録されます。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A0000118-C002 (親伝票:A0000118-C001)		破壊	交付前	2014-11-04		東京回収業	西松破壊業	表示

11.　49条業者が依頼したX票です。

X票

伝票番号　A0000118-0002
省令7条業者交付年月日　2014-11-04
破壊業者交付年月日

フロン類再生・破壊依頼書

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-11-04	引取証明書交付年月日	2014-11-04
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	東京 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 東京 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	A1212	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳				
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	20.00	A1212	破壊	2014 11 4
---		---	---	---
---		---	---	---

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		18.00		18.00

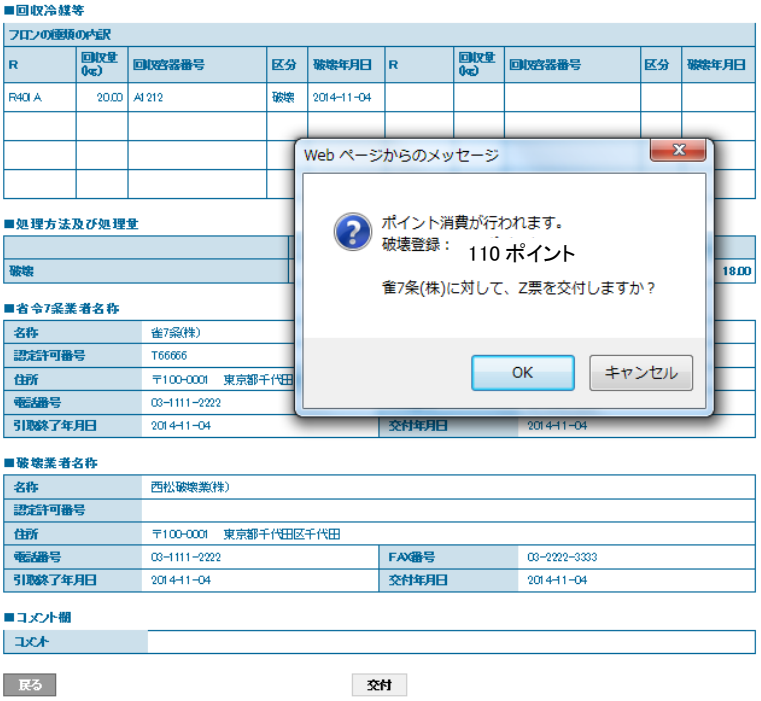
■省令7条業者名称

名称	省7条(株)		
認定許可番号	T66666		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2014-11-04	交付年月日	2014-11-04

■破壊業者名称

名称	西松破壊業 (株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2014 11 4	交付年月日	2014 11 4

12.　破壊業者が、破壊作業を終了した後、確認画面より「交付」ボタンを押して49条業者へ破壊証明書を交付します。



13.　破壊業者の一覧表に49条業者へ交付したことが、登録されます。

1件~5 件(合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000118-C002		破壊	省令49条業者に送付	2014-11-04	2014-11-04	東京回収業	西松破壊業	表示 | 再発行

14.　49条業者がログインして、メインメニューから、「行程管理処理票一覧」をクリックします。

15.　一覧表から、該当する伝票の「表示」をクリックします。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000118-C002 (親伝票:A00000118-C001)		破壊	省令49条業者に送付	2014-11-04	2014-11-04	東京回収業	西松破壊業	表示

16.　49条業者に破壊証明書が届きます。

Z票

伝票番号　A00000118-C002
省令7条業者交付年月日　2014-11-04
破壊業者交付年月日　2014-11-04

破 壊 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパービル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-11-04	引取証明書交付年月日	2014-11-04
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	東京 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　東京 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	AI 212	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	20.00	AI 212	破壊	2014-11-04					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		18.00		18.00

■省令7条業者名称

名称	省7条(株)		
認定許可番号	T66666		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
省令7条業者引渡年月日	2014-11-04	引取終了年月日	2014-11-04
交付年月日	2014-11-04		

■破壊業者名称

名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-11-04	引取終了年月日	2014-11-04
交付年月日	2014-11-04		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　回付

17.　「回付」ボタンを押すと充塡回収業者へZ票破壊証明書が回付されます。

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

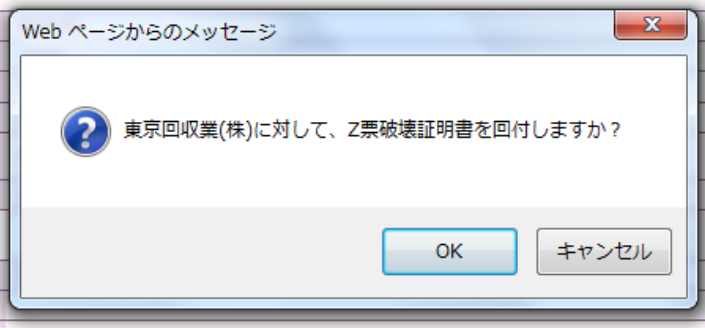
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	20.00	AI212	破壊	2014-11-04					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		18.00		18.00

■省令7条業者名称

名称	
認定許可番号	
住所	
電話番号	
省令7条業者引渡年月日	
交付年月日	



■破壊業者名称

名称			
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-11-04	引取終了年月日	2014-11-04
交付年月日	2014-11-04		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　回付

18.　49条業者の一覧表に、充塡回収業者に回付されたことが、登録されます。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000118-C002 (最伝票:A00000118-C001)		破壊	回収業者に回付	2014-11-04	2014-11-04	東京回収業	西松破壊業	表示

19.　充填回収業者がログインして、一覧表から「破壊証明書」を確認します。

Z票

伝票番号	A0000118-C002
省令7条業者交付年月日	2014-11-04
破壊業者交付年月日	2014-11-04

破 壊 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパービル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名　管理部	氏名　目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-11-04	引取証明書交付年月日	2014-11-04
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	東京 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　東京 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	A1212	破壊				

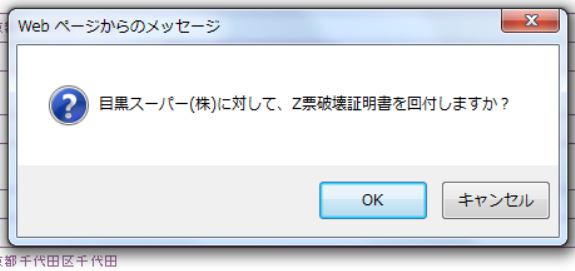
20.　確認後、充填回収業者は、廃棄者へZ票を回付します。「OK」ボタンを押して、廃棄者へ破壊証明書を回付します。

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		18.00		18.00

■省令7条業者名称

名称	雀7条(株)
認定許可番号	T66666
住所	〒100-0001　東京
電話番号	03-1111-2222
省令7条業者引渡年月日	2014-11-04
交付年月日	2014-11-04



■破壊業者名称

名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-11-04	引取終了年月日	2014-11-04
交付年月日	2014-11-04		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　回付

21.　充塡回収業者の一覧表に、廃棄者へ破壊証明書を回付したことが登録されます。

1件～2 件(合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000118-C002 (親伝票:A00000118-C001)		破壊	廃棄者に回付	2014-11-04	2014-11-04	東京回収業	西松破壊業	表示

22.　廃棄者がログインして、行程管理票一覧から、該当する伝票の「処理一覧」をクリックして開きます。

1件～8 件(合計:8件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000118		通常	F票まで完了 処理票あり	2014-11-04	2014-11-04	目黒スーパー	東京都	神奈川県	廃棄	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 処理票一覧

23.　「処理一覧」から、「表示」をクリックして該当する伝票を開きます。

1件～1 件(合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000118-C002		破壊	廃棄者に回付	2014-11-04	2014-11-04	東京回収業	西松破壊業	表示

24.　廃棄者の一覧表から、該当する伝票をクリックして破壊証明書を開いて確認します。

Z票

伝票番号	A00000118-C002
省令7条業者交付年月日	2014-11-04
破壊業者交付年月日	2014-11-04

破 壊 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒 スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒スーパービル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K258	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-11-04	引取証明書交付年月日	2014-11-04
回収業者の氏名または名称	東京回収業(株)	回収技術者氏名	東京 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 東京 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R401A	20.00	AI212	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳									
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R401A	20.00	AI212	破壊	2014-11-04					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊		18.00		18.00

■省令7条業者名称

名称	雀7条(株)		
認定許可番号	T66666		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
省令7条業者引渡年月日	2014-11-04	引取終了年月日	2014-11-04
交付年月日	2014-11-04		

■破壊業者名称

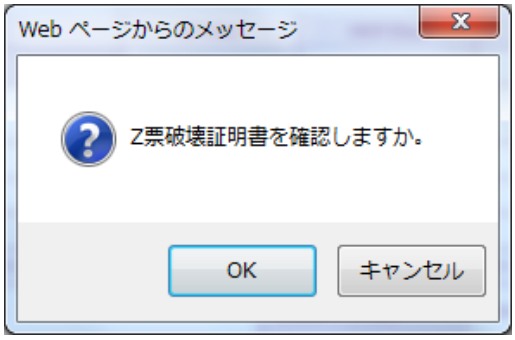
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-11-04	引取終了年月日	2014-11-04
交付年月日	2014-11-04		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　確認

25.　「確認」ボタンを押すと、下記のメッセージが出ます。「OK」ボタンを押すことにより、証明書を確認して完了します。



26.　廃棄者の一覧表に、すべての処理が完了されたことが登録されます。

1件～1 件(合計:1件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000118-C002		破壊	回付完了	2014-11-04	2014-11-04	東京回収業	西松破壊業	表示

以　上

3-1 管理者が新規にログブックを作成する方法

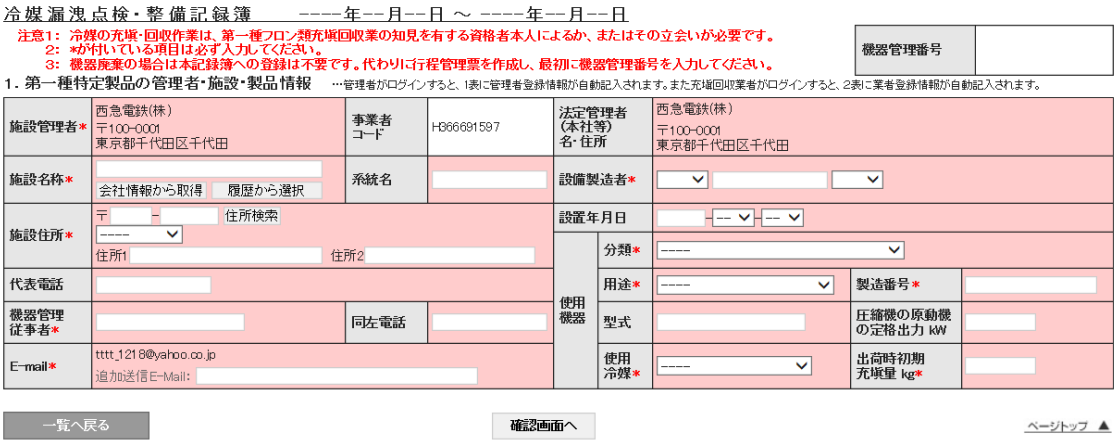
（管理者は、充塡・回収は出来ません。
点検整備する必要がある場合は、登録後、充塡回収業者へ依頼します）

1. 管理者は、登録してある事業所のIDとパスワードを使ってログインします。

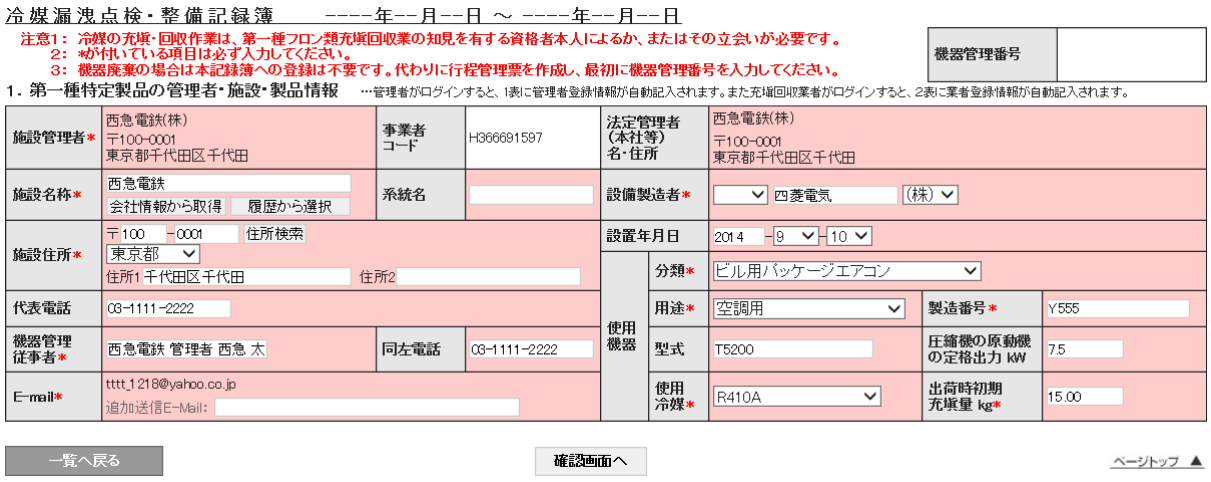
2. メインメニューより「ログブック新規作成・追加登録」をクリックします。

3. 「新規取得（自動採番）」をクリックします。番号は、システムが自動採番します。

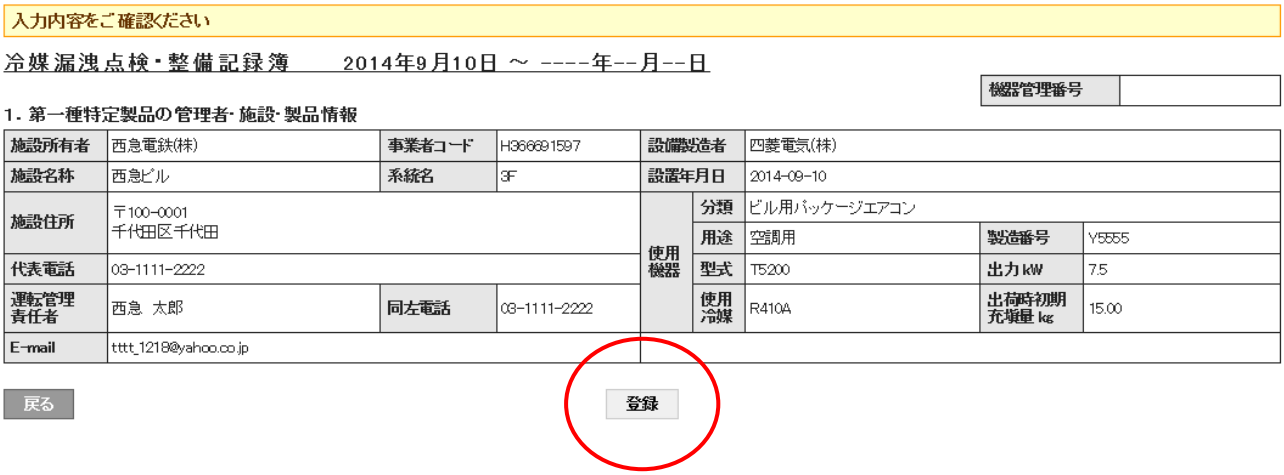
4. 管理者情報入力画面が表示されます。



5. 点検・整備する機器の情報を入力します。
   1）施設名称、住所、代表電話番号、運転責任者氏名、責任者の電話番号を入力します。
   2）設備製造者名と設置年月日を入力
   3）使用機器の情報を入力します。
   分類、用途、型式、使用冷媒、製造番号、出力kw、出荷時初期充填量
   施設名称は、登録してある事業所のデータから入力することも出来ます。また、登録してある事業所が管理している施設を過去に登録した履歴からも選択、入力出来ます。
   入力が終わりましたら、「確認画面へ」ボタンをクリックします。
   ＊印が付いている項目は必ず入力してください。未入力ですとエラーになります。



6. 確認画面より内容を確認して「登録」ボタンを押します。


入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿　2014年9月10日 ～ ----年--月--日

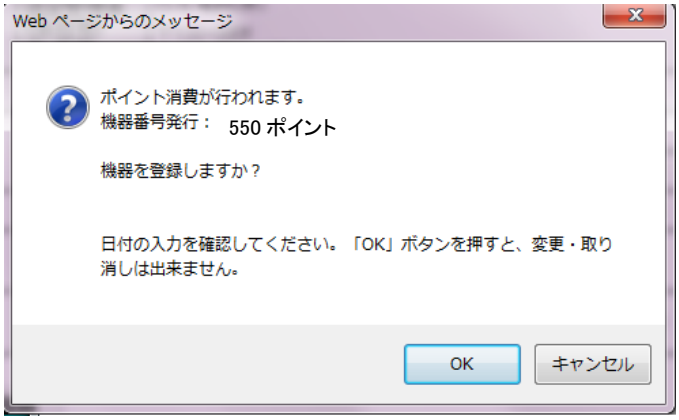
機器管理番号	

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設所有者	西急電鉄(株)	事業者コード	H366691597	設備製造者	四菱電気(株)			
施設名称	西急ビル	系統名	3F	設置年月日	2014-09-10			
施設住所	〒100-0001 千代田区千代田			使用機器	分類	ビル用パッケージエアコン		
					用途	空調用	製造番号	Y5555
代表電話	03-1111-2222				型式	T5200	出力 kW	7.5
運転管理責任者	西急　太郎	同左電話	03-1111-2222		使用冷媒	R410A	出荷時初期充填量 kg	15.00
E-mail	tttt_1218@yahoo.co.jp							

戻る　登録

7.「登録」ボタンを押すと、機器登録が完了します。また、この時、ポイントが消費されます。



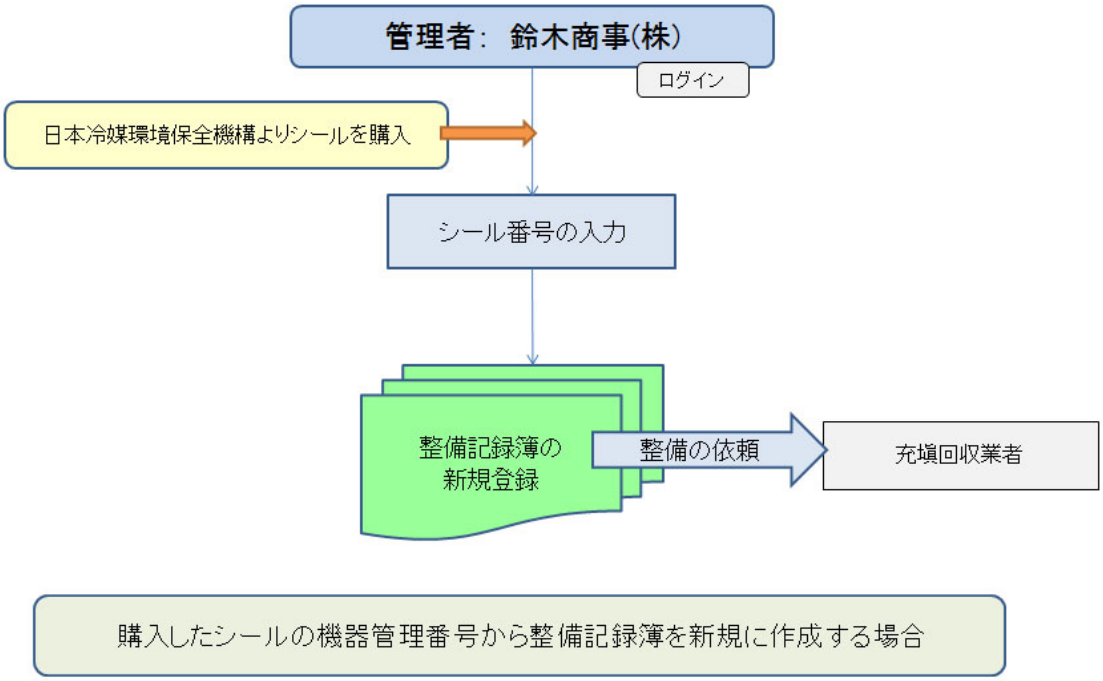
8.　管理者の一覧表に機器管理番号が、表示され確定します。
この機器に整備が必要になった時は、この機器管理番号を充填回収業者へ知らせて整備をしてもらいます。

1件～2 件 (合計:2件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2014-11-21	TFHU-D633-MYT6	利用可能		未登録	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖

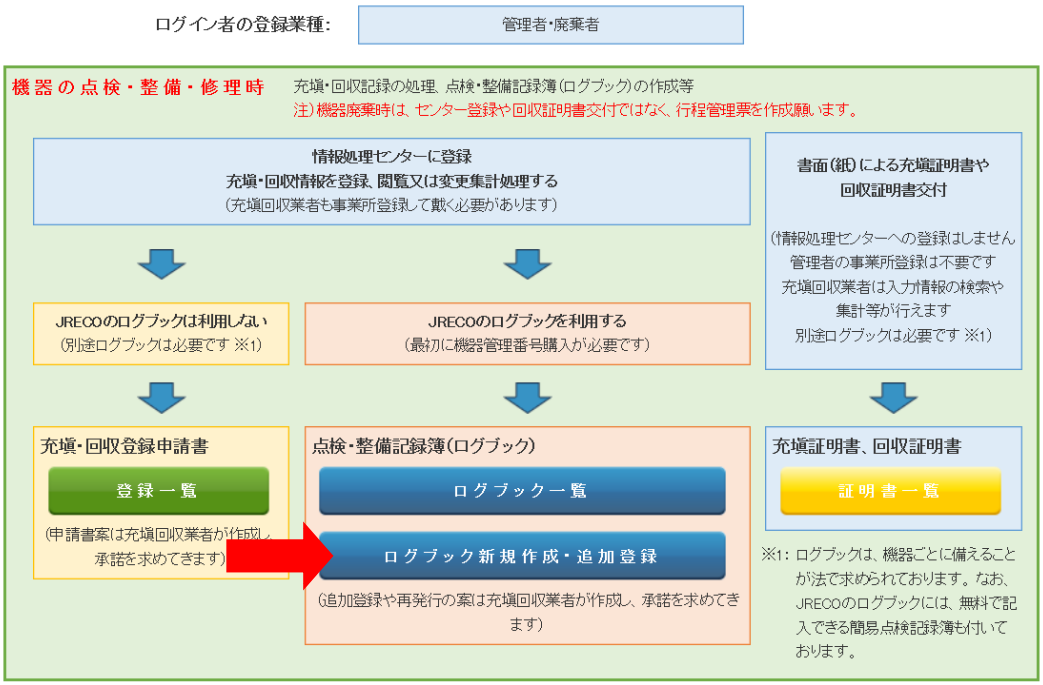
以　上

3-2　管理者が購入したシール番号でログブックを新規作成する方法

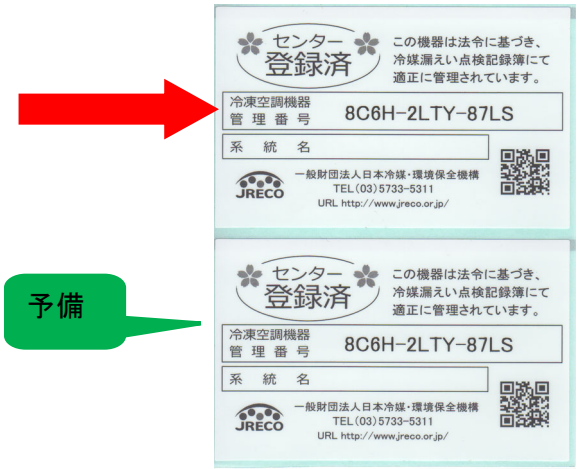


1.　管理者は、登録してあるIDとパスワードを使ってログインします。

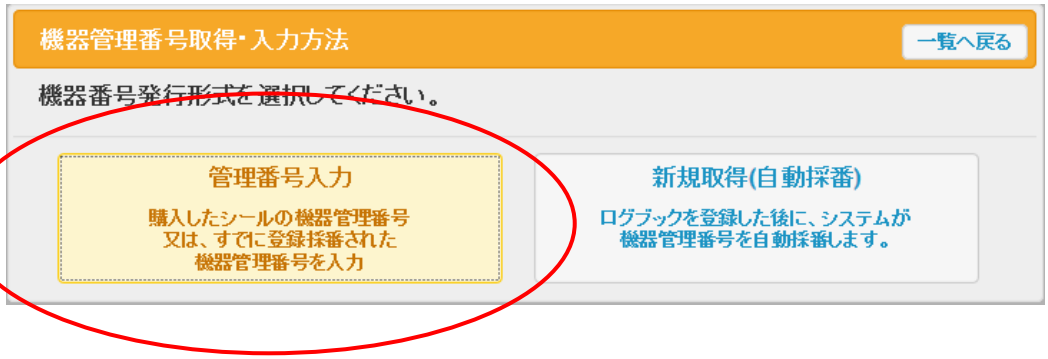
2.　メインメニューから「ログブック新規作成・追加登録」 ボタンを押します。



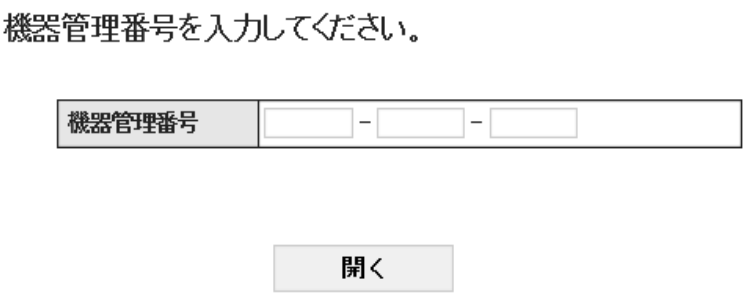
3.　JRECO(日本冷媒・環境保全機構)で販売しているシールです。冷凍空調機器管理番号を入力します。 1枚は予備(保存用)です。



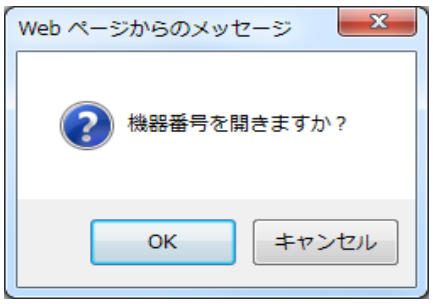
4.　「機器管理番号入力」をクリックします。



5.　機器管理番号の入力画面になります。
　　シールの管理番号を入力して、「開く」ボタンを押します。

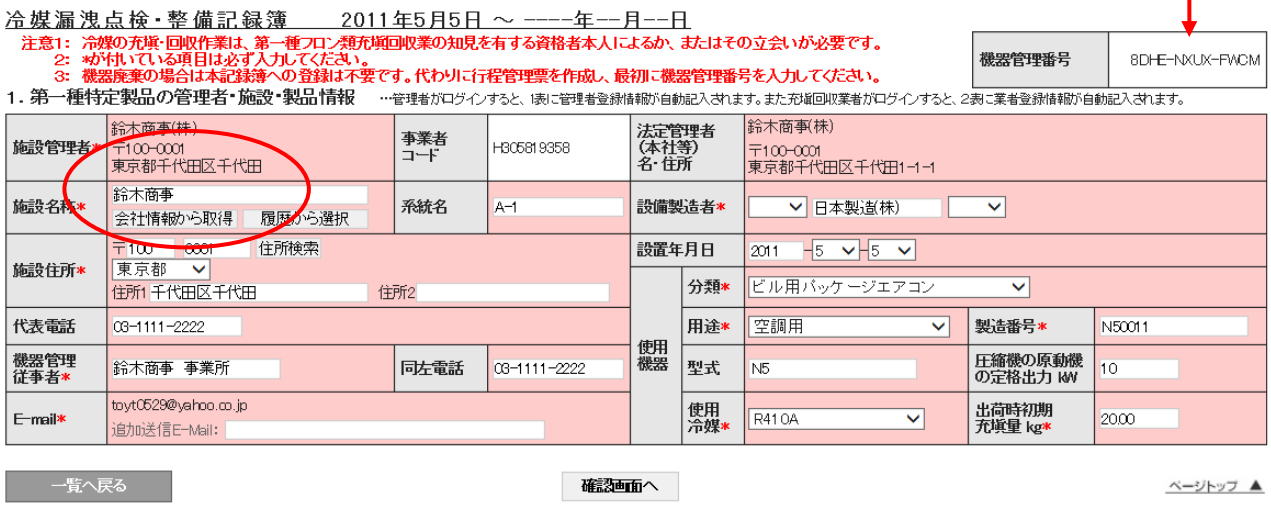


6.　下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。

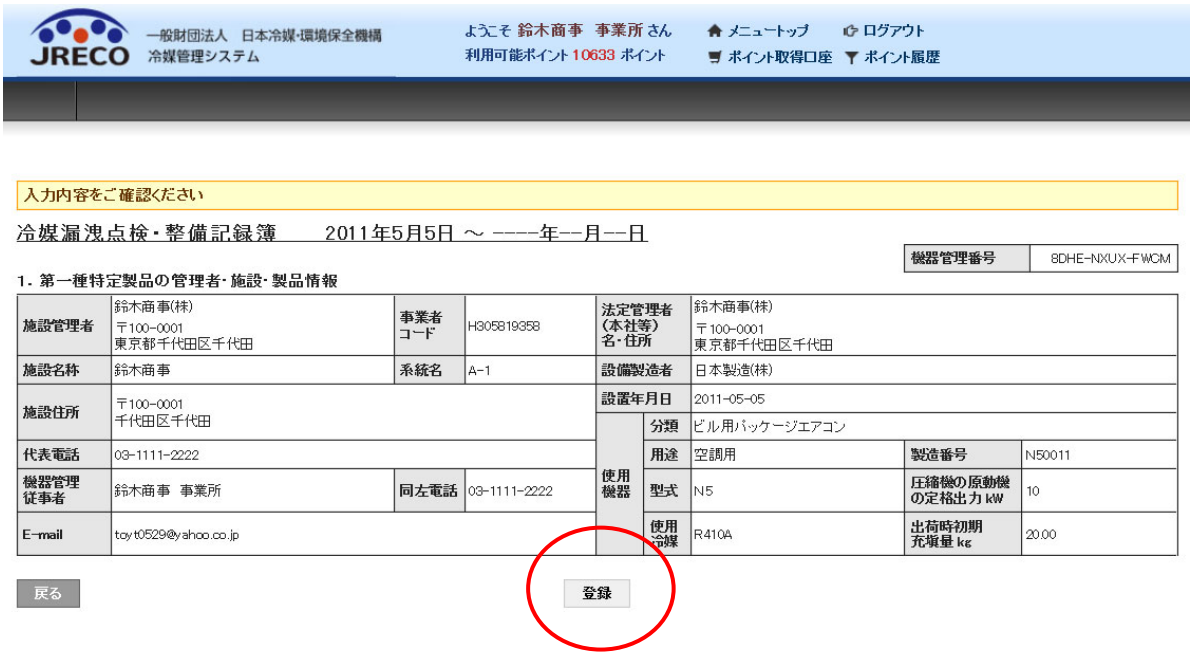


機器管理番号

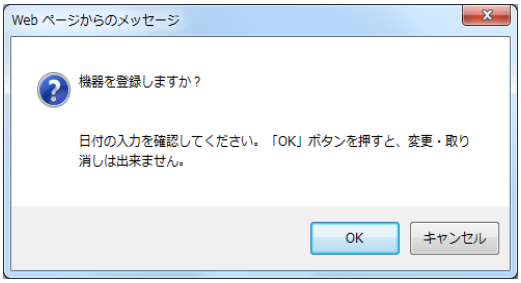
7.　新規の点検・整備記録簿が表示されます。
　　管理者（鈴木商事）でログインしているので、施設管理者名はすでに表示されています。
　　1表を入力します。
　　※　施設名称の入力は、「会社情報から取得」をクリックすると登録してある事業所の
　　登録情報から一度に入力されます。また、履歴からも選択出来ます。



8.　確認画面から内容を確認して、「登録」ボタンを押します。



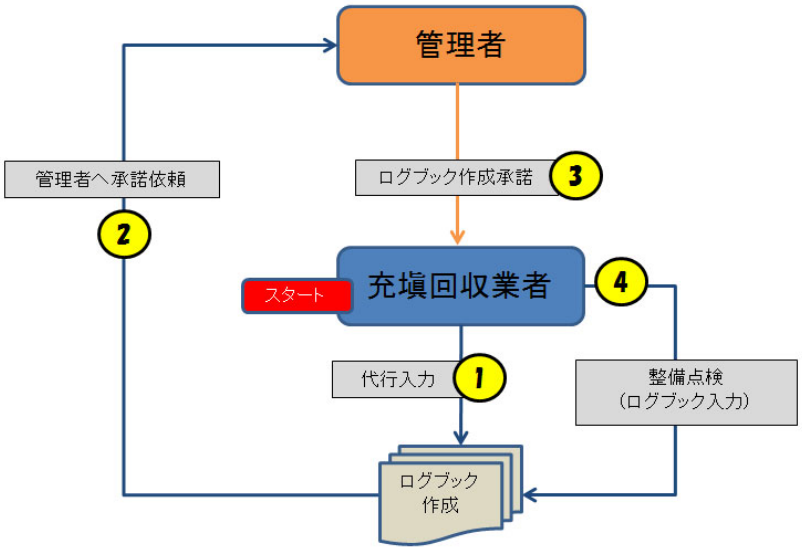
9.　下記のメッセージが表示されますので、「OK」を押します。



10.　管理者の一覧表に登録されます。
　　この「機器管理番号」を充填回収業者に知らせて、整備をしてもらいます。

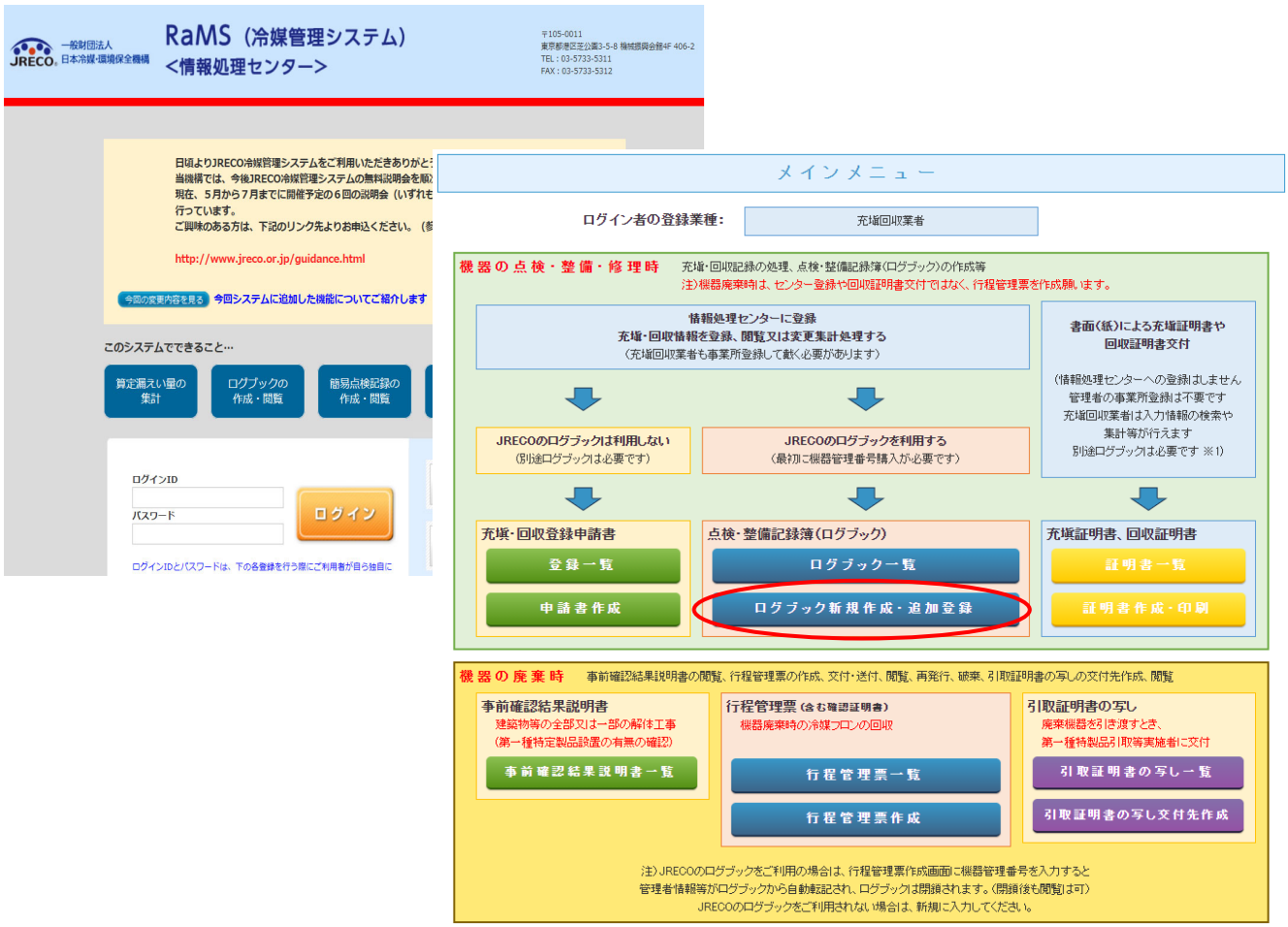
以　上

3-3　充填回収業者が新規にログブックを作成する方法



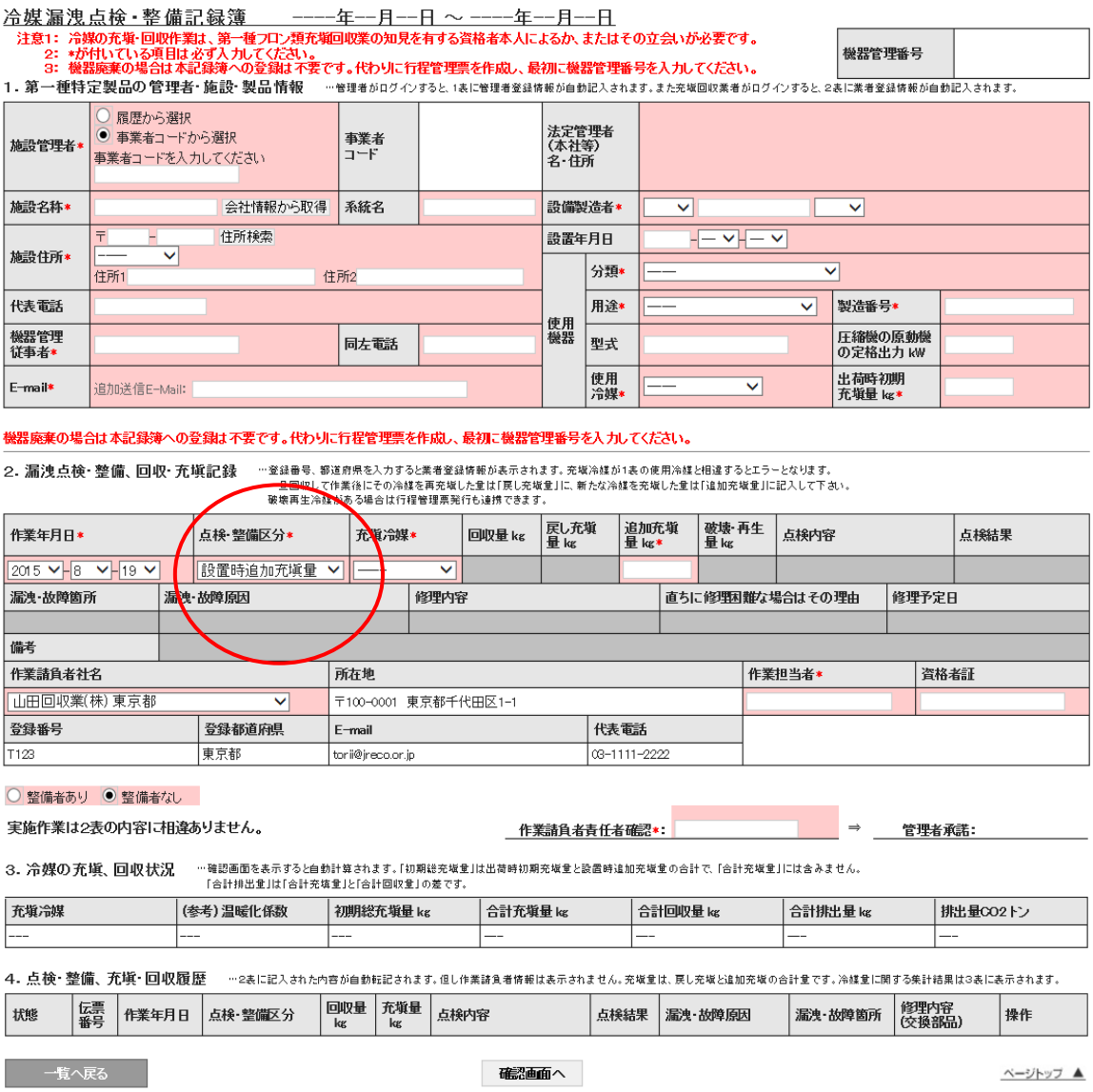
充填回収業者が代行入力して、新規にログブックを作成する方法

1.　充填回収業者がログインして、「ログブック新規作成・追加登録」ボタンをクリックする。



2.　「新規取得（自動採番）」をクリックします。機器番号は自動採番されます。

3.　充塡回収業者の画面に、新規入力画面が出ます。 ここから、データを入力していきます。
なお、新規作成の場合は、2 表（漏洩点検・整備・回収・充塡記録）は設置時追加充塡しか入力出来ません。



4.　充塡回収業者は、最初に1表　を入力します。

1）施設所有者は、ここでは「事業者コード」から選択しました。

施設所有者は、予め登録して、この事業者コードを充塡回収業者へ報告しておく必要があります。

2）施設名、住所、電話番号、運転管理責任者などを入力します。

3）設備製造者名、設置年月日、使用機器の項目を入力します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　-----年--月--日 ～ -----年--月--日

注意1：冷媒の充塡・回収作業は、第一種フロン類充塡回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2：*が付いている項目は必ず入力してください。
3：機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号

1．第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充塡回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者*	○履歴から選択 ●事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H844175900 目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称*	目黒スーパー(株) 本: 会社情報から取得	系統名		設備製造者*	日本製造(株)		
施設住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2			設置年月日	2014 -5 -5		
				使用機器 分類*	店舗用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222			用途*	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号*	N-1234
機器管理従事者*	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	7.5
E-mail*	too_0405@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			使用冷媒*	R410A	出荷時初期充塡量 kg*	15.00

5.　充塡回収業者は、次に、2表を入力します。

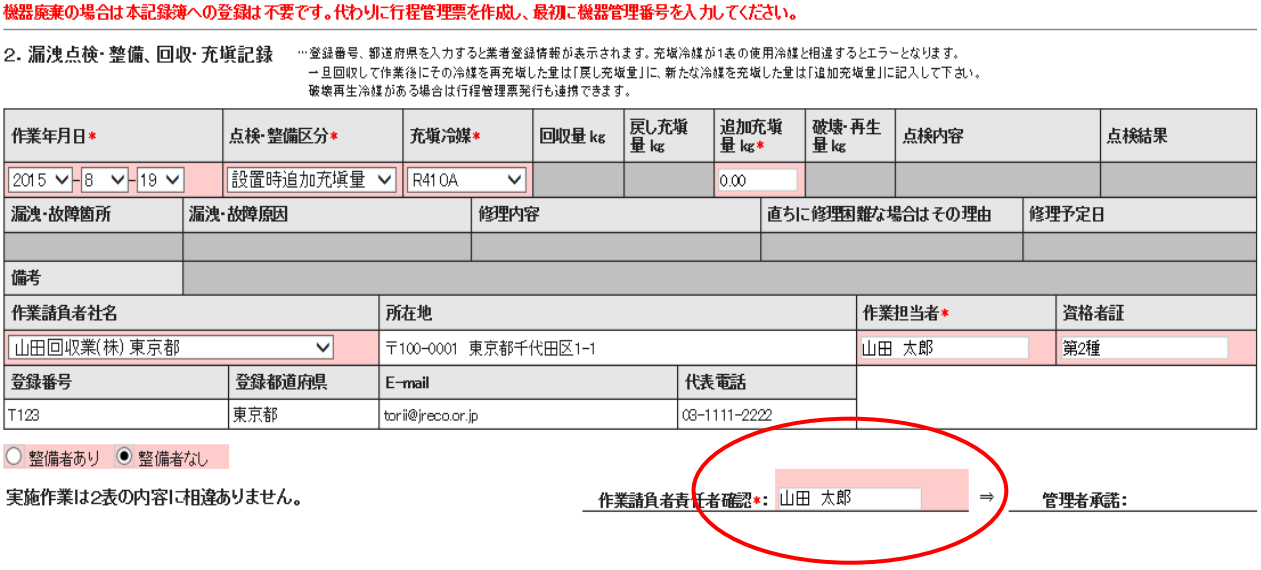
1）作業年月日は、この伝票を開いた日が表示されていますので、状況に合わせて変更出来ます。

2）点検・整備区分は、ログブック新規作成のため「設置時追加充塡量」と表示されていて、変更出来ません。

3）追加充塡がある場合は、その量を入力します。

4）作業請負者社名は、充塡回収業者がログインしているので、すでに表示されています。

5）最後に作業請負者責任者確認の項目の氏名を入力します。



機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2．漏洩点検・整備、回収・充塡記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充塡冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充塡した量は「戻し充塡量」に、新たな冷媒を充塡した量は「追加充塡量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充塡冷媒*	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg*	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015 -8 -19	設置時追加充塡量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業(株) 東京都	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-2222

○整備者あり ●整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認*: 山田 太郎 ⇒ 管理者承諾:

6. 充塡回収業者は、「確認」ボタンを押して、内容を確認して、「承諾依頼」のボタンを押します。
「承諾依頼」のボタンを押すことによって、管理者へ点検記録簿の確認と承諾をもらいます。

入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年5月5日 ～ 2015年8月19日

機器管理番号	

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	目黒スーパー(株) 本社	系統名		設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2014-05-05			
				使用機器 分類	店舗用パッケージエアコン			
代表電話	03-1111-2222			用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N-1234	
機器管理従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	7.5	
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp			使用冷媒	R410A	出荷時初期充塡量 kg	15.00	

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録

作業年月日	点検・整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充塡量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名		所在地		作業担当者	資格者証
山田回収業(株)		〒100-0001 東京都千代田区1-1		山田 太郎	第2種
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話		
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222		

作業請負者責任者確認: 山田 太郎　⇒　管理者承諾:

3. 冷媒の充塡、回収状況　…「初期総充塡量」は出荷時初期充塡量と設置時追加充塡量の合計で、「合計充塡量」には含みません。

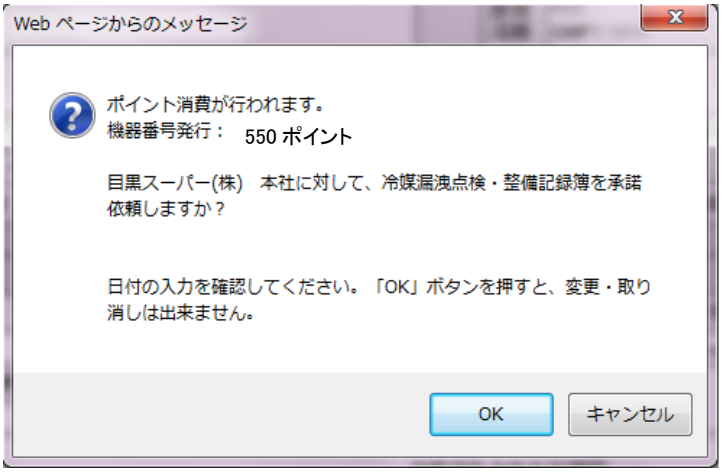
充塡冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充塡量 kg	合計充塡量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	----	15.00	0.00	0.00	0.00	----

4. 点検・整備、充塡・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充塡量は、戻し充塡と追加充塡の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充塡量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)

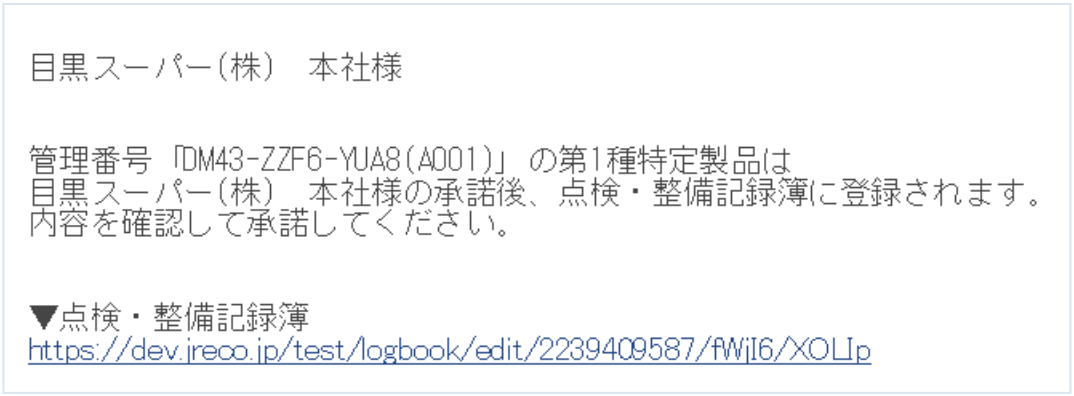
戻る　　承諾依頼

7. 下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。
このことによって充塡回収業者のポイントが消費されます。 機器番号発行料￥500+税。



8.　充填回収業者の一覧表に、管理者から「承諾待ち」の登録がされます。

9.　管理者のメールにログブックの登録を承諾依頼する旨のメールが入ります。
表示されている URL をクリックして、ログブックを開きます。



10.　URLをクリックするとログイン画面になります。
管理者は、登録してあるIDとパスワードを使ってログインします。

11.　管理者のログブックが表示されます。
2表の管理者承諾の項目に名前を入力します。なお、この時に機器管理番号が表示されます。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年5月5日 ～ ----年--月--日

機器管理番号　DM43-ZZF6-YUA8
最終登録:

注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2: *が付いている項目は必ず入力してください。
3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	目黒スーパー(株) 本	会社情報から取得	系統名	設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田	住所2		設置年月日	2014 - 5 - 5			
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	店舗用パッケージエアコン			
機器管理従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N-1234	
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	7.5	
				使用冷媒	R410A	出荷時初期充填量 kg	15.00	

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認: 山田 太郎 ⇒ 管理者承諾*:

3. 冷媒の充填、回収状況　…確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。
「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
---	---	---	---	---	---	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
承認待ち	A001	-	出荷時初期充填量		15.00						閲覧
		2015-08-19	設置時追加充填量		0.00						

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

12.　管理者は、承諾項目に氏名を入力後、「確認画面へ」ボタンをクリックします。

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認: 山田 太郎 ⇒ 管理者承諾*: 目黒 太郎 ×

13.　管理者は、確認画面より内容を確認して「登録」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年5月5日 ～ 2015年8月19日

機器管理番号	DM43-ZZF6-YUA8

最終登録:

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	目黒スーパー(株) 本社	系統名		設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2014-05-05			
代表電話	03-1111-2222			使用機器	分類	店舗用パッケージエアコン		
機器管理従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222		用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N-1234
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp				型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	7.5
					使用冷媒	R410A	出荷時初期充塡量 kg	15.00

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録

作業年月日	点検・整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充塡量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222

作業請負者責任者確認: 山田 太郎　⇒　管理者承諾: 目黒 太郎

3. 冷媒の充塡、回収状況　…「初期総充塡量」は出荷時初期充塡量と設置時追加充塡量の合計で、「合計充塡量」には含みません。

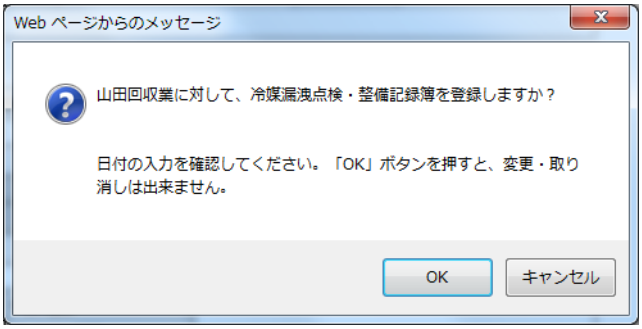
充塡冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充塡量 kg	合計充塡量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	----	15.00	0.00	0.00	0.00	----

4. 点検・整備、充塡・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充塡量は、戻し充塡と追加充塡の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充塡量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)
承認待ち	A001	-	出荷時初期充塡量		15.00					
		2015-08-19	設置時追加充塡量		0.00					

戻る　　登録

14.　管理者の画面に下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。



15.　管理者の一覧表に機器番号の整備記録簿が登録・承諾したことが登録されます。
これ以後、充塡回収業者は、この機器管理番号で整備の記録をしていきます。

点検における入力方法

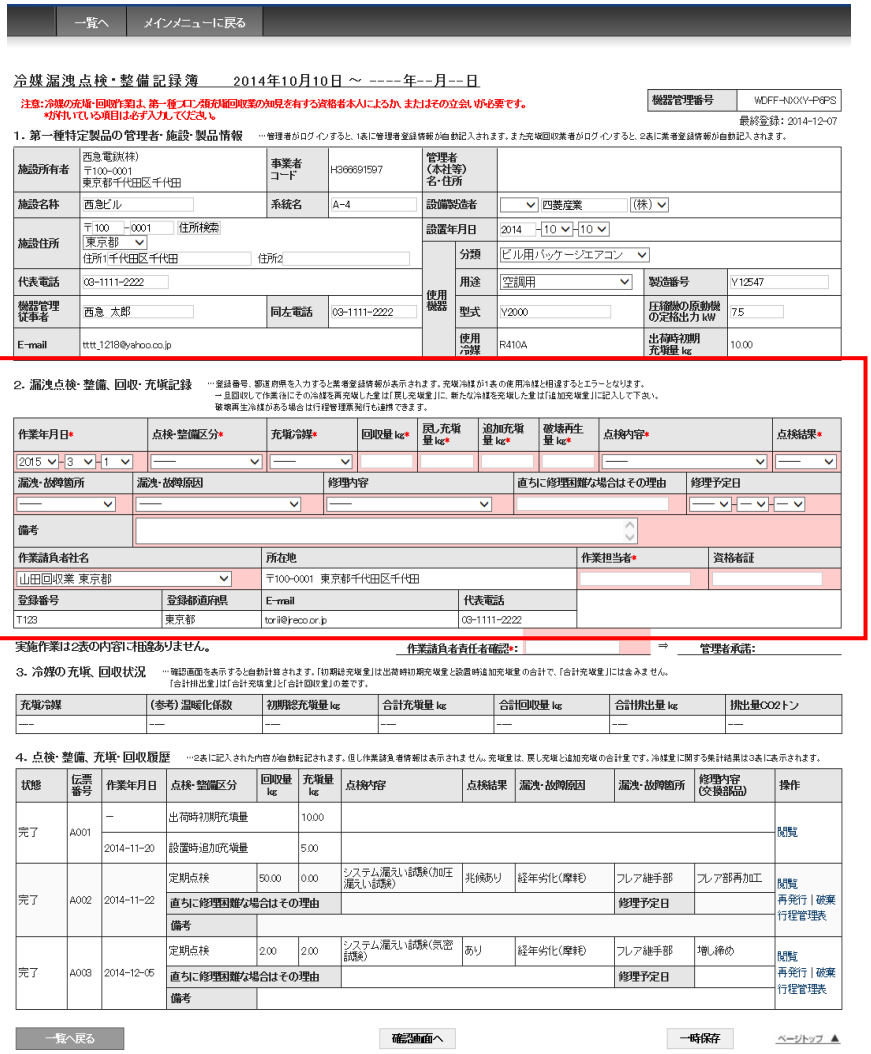
1.　次回の点検は、充塡回収業者が、ログインしてメインメニューの「ログブック一覧」ボタンをクリックします。

2.　該当する伝票の操作／登録・修正　をクリックして開きます。

1件～8 件 (合計:8件)

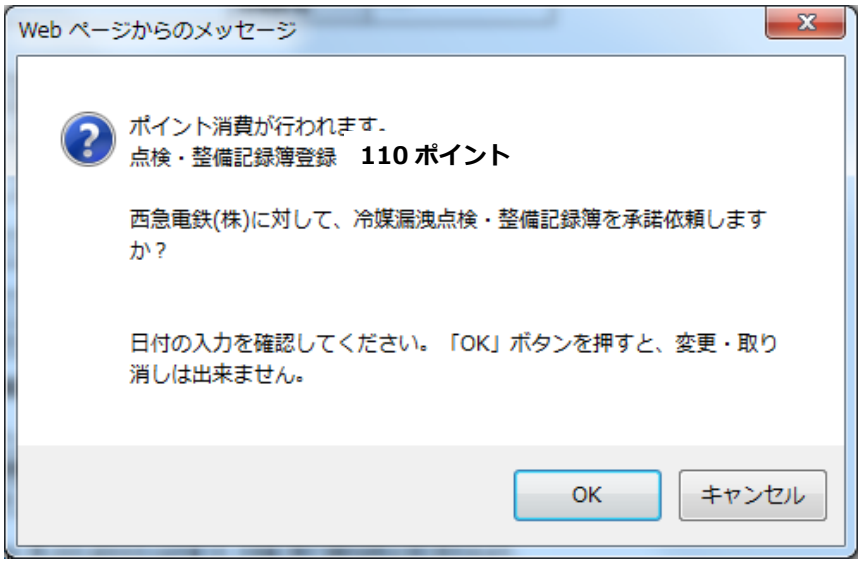
No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2015-03-01	3TZW-KG3C-R8MY	利用可能(承認待ち)	2015-03-01	1件	目黒スーパー支店C営業所	東京都	登録・修正 | 閲覧
2	2015-03-01	PGVN-VFL4-GL6R	利用可能(承認待ち)	2015-03-01	2件	目黒スーパー支店A	東京都	登録・修正 | 閲覧
3	2015-01-24	NUF7-FFB7-2G2Z	利用可能	2015-01-24	2件	山下商事	東京都	登録・修正 | 閲覧
4	2015-01-23	5CA4-XHDE-8P7T	利用可能	2015-01-23	2件	目黒スーパー	東京都	登録・修正 | 閲覧
5	2014-12-21	YUVP-S8AK-XF3R	利用可能(再発行後登録)	2014-12-05	1件	目黒スーパー	東京都	登録・修正 | 閲覧
6	2014-12-07	WDFF-NXXY-P6PS	利用可能	2014-12-05	3件	西急電鉄	東京都	登録・修正 | 閲覧

3.　2表に点検項目を入力していきます。(赤色部分)



4.　内容を確認して、「承諾依頼」のボタンを押して管理者へ承諾を貰います。

5.　この時、ポイントが消費されます。　￥100+税。



6.　充塡回収業者の一覧表に管理者へ依頼していることが登録されます。

算定漏えい量の集計

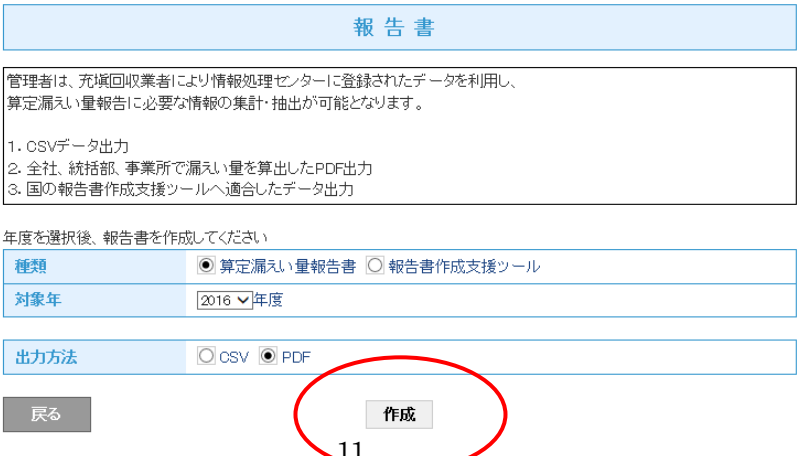
1.　管理者が、メインメニューの「点検・整備記録簿機器一覧」を開くと、下図の一覧表が表示されます。
このデータを基に算定漏えい量の集計をします。

1件～7 件 (合計:7件)

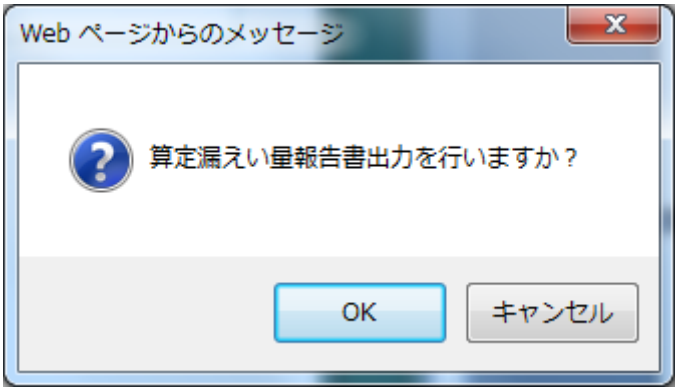
No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2015-01-23	UBZR-PFZN-C5UC	利用可能	2015-01-23	2件	西急電鉄	千葉県	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
2	2014-12-16	ZN3X-ZWPS-T7H6	利用可能	2014-11-28	1件	西急電鉄	愛知県	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
3	2014-12-10	LFWP-T7YS-S5L6	利用可能	2014-11-24	2件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
4	2014-12-07	WDFF-NXXY-P6PS	利用可能	2014-12-05	3件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
5	2014-11-24	AVKA-SHGN-872A	利用可能	2014-11-24	2件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
6	2014-11-24	TFHU-D633-MYT6	利用可能	2014-11-24	1件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖
7	2014-08-03	L4KS-HXT8-P4L6	利用可能	2014-08-03	7件	西急電鉄	東京都	閲覧 | パス設定 | 閉鎖

2.　メインメニューから「報告書作成・閲覧」ボタンをクリックします。

3.　報告書出力選択画面になります。
算定漏えい量の出力をします。「算定漏えい量報告書」にチェックを入れて、「作成」ボタンをクリックします。



4.　確認のメッセージが出ますので、「OK」を押します。



5.　算定漏えい量の集計値が表示されます。 これは、PDF形式で表示したものです。
　なお、この状態で国へ報告することが出来ます。

フロン類算定漏えい量の報告書

平成27 年 12 月 16 日

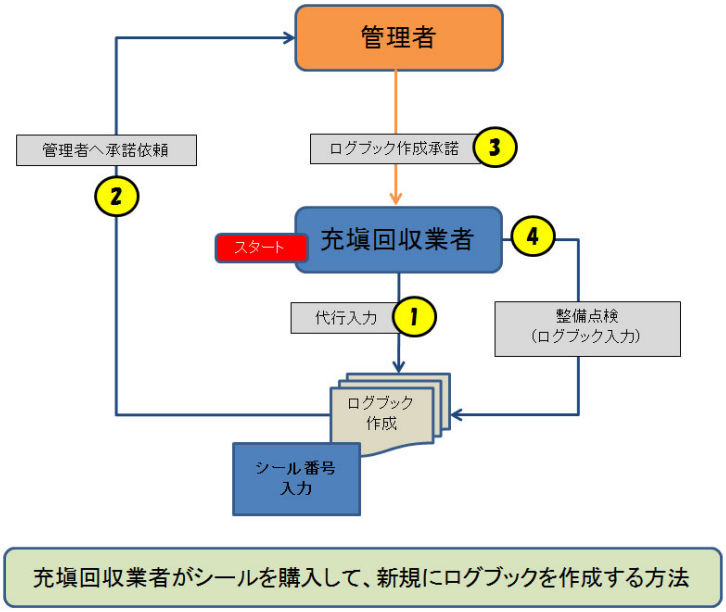
（郵便番号）　100-0001
住　　所　東京都千代田区千代田
氏　　名　目黒スーパー本社(株)
電話番号　03-1111-2222
事業所コード　Y894982692

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量（合計はページ全体の合計となっております。）　平成27年度

フロン類の種類	①R410A		②R404A		③R407C		④		⑤		合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
	43	21	0	0	35	20	0	0	0	0	79
都道府県	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
1. 東京都	43	21	0	0							43
2. 神奈川県					35	20					35
3.											

以　上

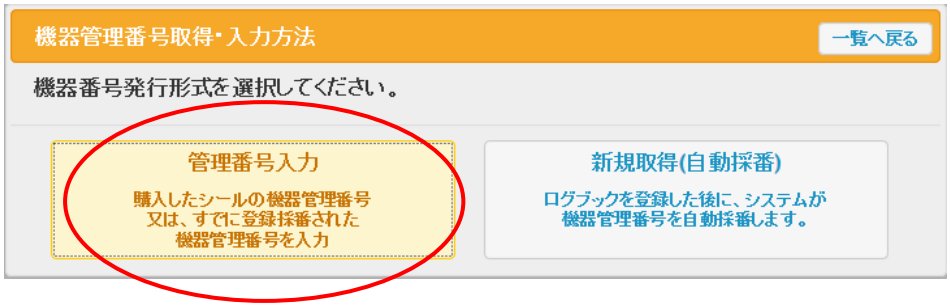
3-4　充填回収業者がシールを購入してログブックを作成する方法
（新規に機器を点検する場合）



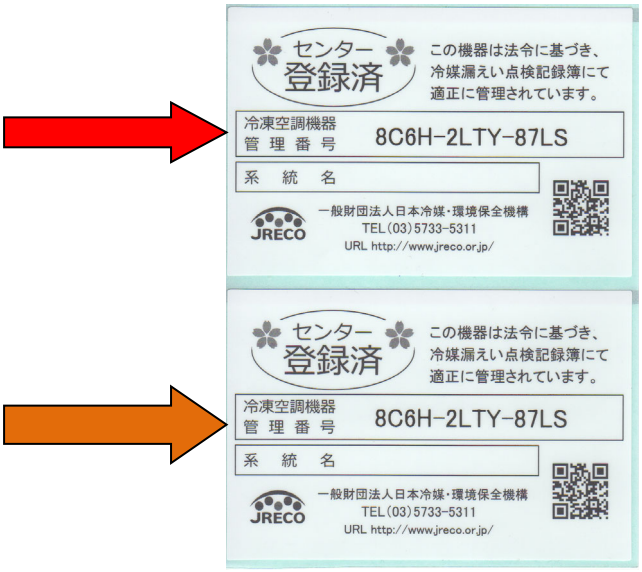
1.　充填回収業者が、登録してあるIDとパスワードでログインします。

2.　メインメニューから、「ログブック新規作成・追加登録」をクリックします。

3.　作成方法を「管理番号入力」をクリックします。



4.　JRECOで販売しているシールです。 2枚1組になっていて、1枚は保管用です。
この管理番号を入力します。



5.　充塡回収業者は、シールの機器管理番号を入力して、メッセージの「OK」ボタンを押します。

6.　点検・整備記録簿が表示されます。 新規に整備記録簿を作成することになります。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　----年--月--日 ～ ----年--月--日

注意:冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業のフロン類取扱技術者資格保有者本人によるか、またはその立会いが必要です。
*が付いている項目は必ず入力してください。

機器管理番号	8C6H-2LTY-87L

1．第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設所有者*	◉新規登録 ○履歴から選択 ○事業者コードから選択 氏名または名称を入力してください	事業者コード		設備製造者*			
施設名称*		系統名		設置年月日			
施設住所*	〒 - 住所検索 ---- 住所1 住所2	使用機器	分類*	----			
			用途*	----	製造番号*		
代表電話			型式		出力 kW		
運転管理責任者*		同左電話	使用冷媒*	----	出荷時初期充填量 kg*		
E-mail*	(確認用)						

2．漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg*	破壊再生量 kg	点検内容	点検結果
2014 - 11 - 13	設置時追加充填量	----						

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
大西回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区千代田		

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T1234	東京都	too_0718@yahoo.co.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認*: ⇒ 管理者承認:

3．冷媒の 充填、回収状況　…確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。
「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
---	---	---	---	---	---	---

4．点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

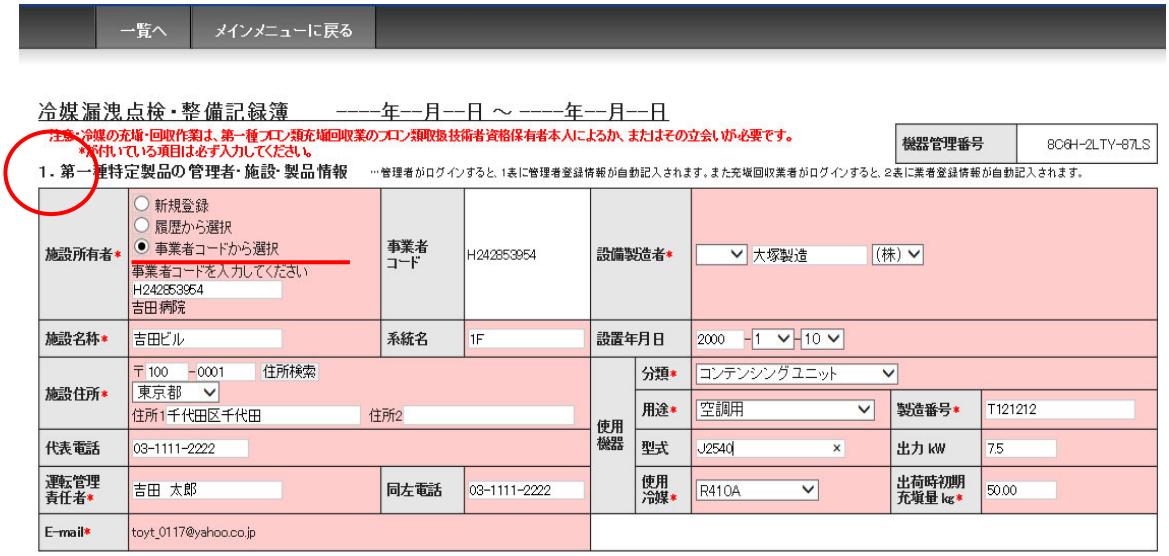
7.　充填回収業者は最初に、1表の入力をします。

1）施設所有者は、登録してある事業者コードから入力しました。

2）施設名称、住所、電話番号、運転管理責任者名、電話番号を入力します。

E-mail　は登録時のものが表示されます。

3）機器のメーカー名、設置年月日、使用機器の明細を入力します。



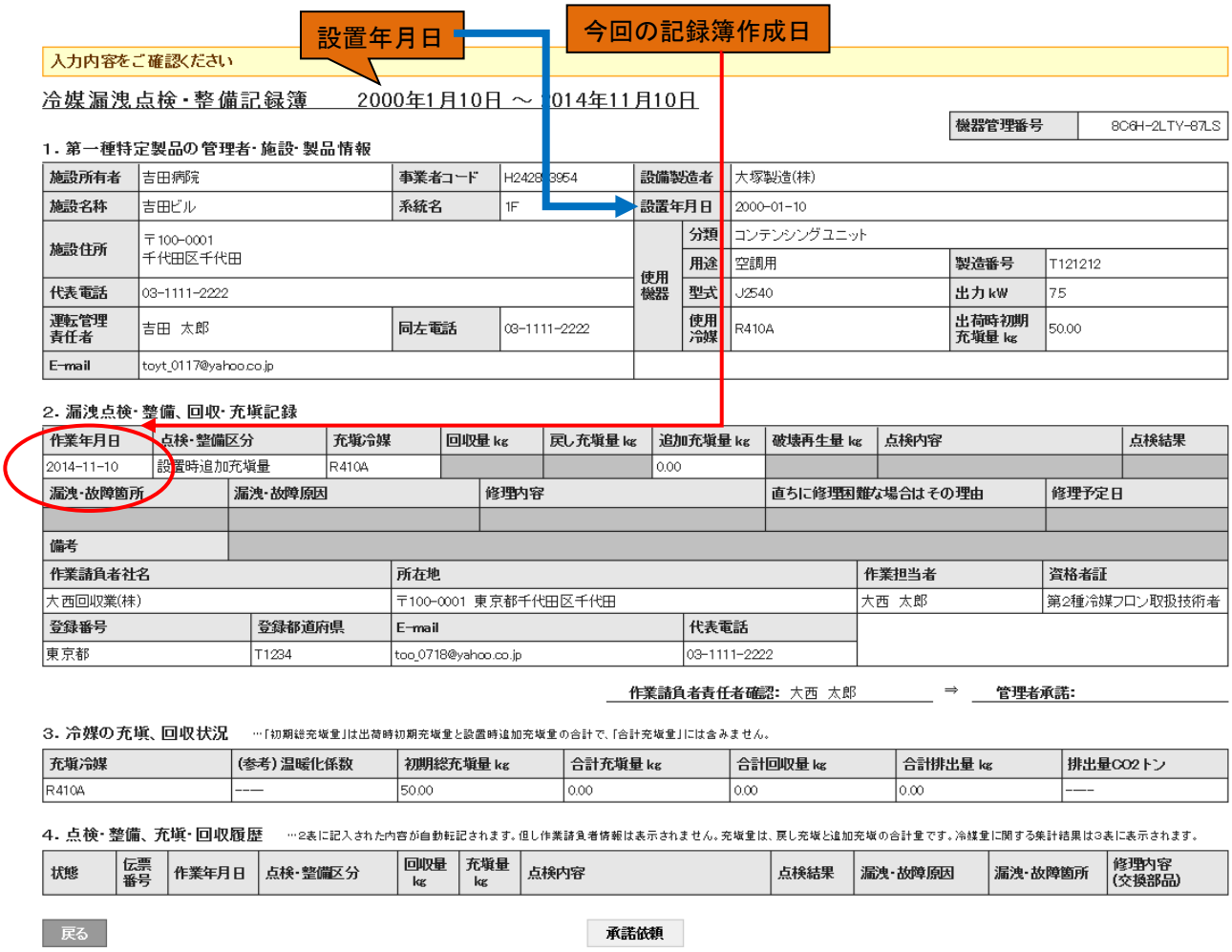
8．充填回収業者は、続いて2表を入力します。

1）作業日は、このシステムを開いた（ログインした日）が初期設定で表示されます。　変更は可能です。

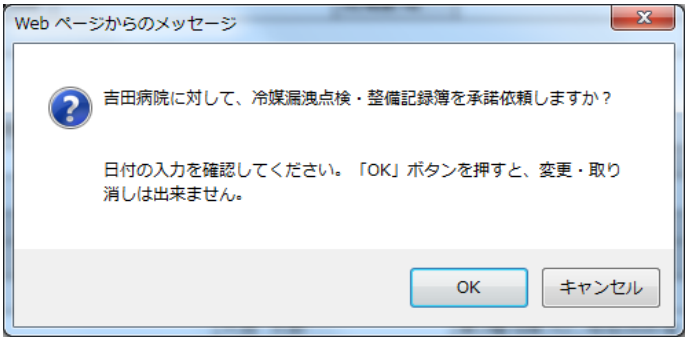
2）機器設置の際の冷媒追加充填量を忘れずに記入して戴くために、デフォルト設定として「設置時追加充填量」と表示します。運用開始後に記入する場合は、ドロップダウンリストから別の点検理由を選択し、変更してください。

3）充填冷媒は、第1表の製品情報で入力した冷媒種を入力します。違う冷媒種を入力するとエラーになります。

9. 内容を確認して「確認画面へ」ボタンを押します。下記の確認画面から内容を確認して「承諾依頼」ボタンをします。このことにより、管理者へ記録簿作成の承諾通知が交付されます。



10. 下記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。



11. 充塡回収業者の一覧表に、「承認待ち」の登録がされます。

12. 同時に、管理者へ承諾依頼の通知が、メールで入ります。
管理者は、このメールのURLをクリックして、行程管理システムを開きます。

吉田病院様

管理番号「8C6H-2LTY-87LS(A001)」の第１種特定製品について実施した漏えい点検もしくは冷媒充填・回収につき、下記に示す内容を点検・整備記録簿に登録しますのでご承諾ください。
ご承諾戴ける場合は２表右下部欄外の「使用責任者確認」欄に お名前をご 記入の上「承諾返信」してください。

▼点検・整備記録簿
https://dev.jreco.jp/test/logbook/edit/3975591341/I7N2B/LL6OD

13. 管理者が、メールのURLをクリックするとログイン画面が表示されます。
管理者は、登録してあるIDとパスワードを使って、ログインします。

14. 整備点検記録簿が表示されます。
管理者は、2表の管理者承認の項目に氏名を記入します。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊再生量 kg	点検内容	点検結果
2014-11-10	設置時追加充填量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
大西回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田	大西　太郎	第2種冷媒フロン取扱技術者

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
東京都	T1234	too_0718@yahoo.co.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認: 大西　太郎　⇒　管理者承諾*: 吉田　太郎

3. 冷媒の充填、回収状況　…確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

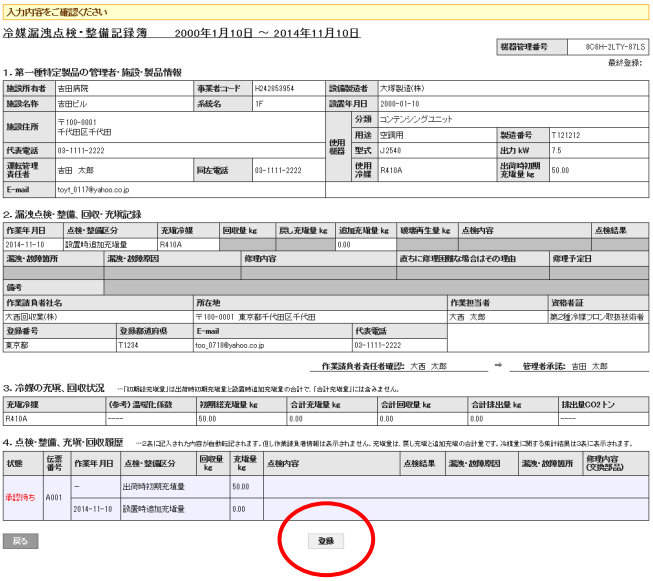
充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
—	—	—	—	—	—	—

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

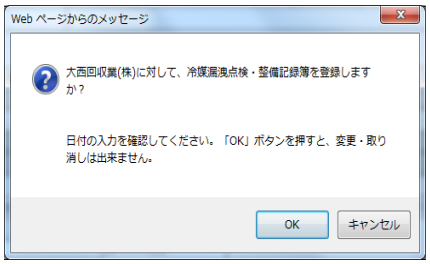
状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
承認待ち	A001	–	出荷時初期充填量		50.00						閲覧
		2014-11-10	設置時追加充填量		0.00						

一覧へ戻る　確認画面へ　ページトップ ▲

15. 入力後、「確認画面へ」ボタンを押すと、確認画面が表示されます。 内容を確認して「登録」ボタンを押します。



16. 下記のメッセージが出ます。 内容を確認して「OK」ボタンを押します。
このことによって充塡回収業者へ機器整備記録簿の登録を承諾することになります。



17. 「OK」ボタンを押すと、管理者の一覧表に機器が登録されたことが自動的に登録されます。
以降、充塡回収業者は、この機器番号の点検記録簿を開いて、点検します。

1件～1 件 (合計:1件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2014-11-14	8C6H-2LTY-87LS	利用可能	2014-11-10	1件	吉田病院	東京都	閲覧 | バス設定 | 閉鎖

以　上

初期冷媒充てん量について

点検記録簿の初期総冷媒充てん量は下記を基準として、銘板、履歴データ、設置時の記録等を調査し、漏れなく記入して下さい。

なお、平成14年4月1日以降の出荷製品は、フロン排出抑制法に基づいて使用フロンの種類及び数量の表示が義務づけされています。

Ⅰ. 一体設置形　:工場出荷時充てん量

Ⅱ. 現地施工形

(1)チャージレス形　　:工場出荷時充てん量

(2)現地追加封入形　　:工場出荷時封入量＋追加充てん量(設置時)

(3)現地充てん形　　:設置後、現地で全量充てん

1. 冷媒充てん量を推計する場合の手順

1)工場出荷時の初期充てん量は、機器銘板(通常操作盤の裏側)、据付工事説明書、カタログ等により確認して下さい。

現地で判断できない場合は、型式、製造年月、製造番号(必要により)から、
機器製造元“お客様センター”などに問い合わせ確認する。

2)現地での追加充てん量が不明の場合は、下記を参考として全負荷時の必要充てん量を
機器製造元の基準に基づいて可能な限り推計して下さい。

W＝W1＋W2＋W3＋W4

W　:　現地(追加)充てん量の合計

W1:　室内ユニット(又はショーケース)総充てん量

W2:　圧縮機、空冷凝縮器(又は室外熱交換機、又はコンデンシングユニット)の総充てん量

W3:　受液器の液だめ量(容器容積の20～30%)

W4:　冷媒配管液ライン冷媒量

[注意事項]

・追加充てん不要エアコン(大容量レシーバ付きなど)については、据付工事説明書により確認する.

・追加充てん量の計算結果が、指定値以下の場合は追加充てん不要としている機器メーカもあります。
追加充てんの基準は機器メーカによります。

・冷媒レシーバを附属している既設機の充てん量は、機器設置時のデータから判断する必要があります。

3)冷媒配管液ラインの冷媒量

使用冷媒、液管サイズ、長さから、必要な充てん量を算定して下さい。

W4＝G1×ℓ1＋G2×ℓ2＋G3×ℓ3＋・・・・

G:冷媒種別の単位長当たり質量　Kg/m

ℓ:配管サイズごとの相当長さ

(下表及び添付一覧　冷媒配管用銅管の種類・寸法を参照)

参考:1m当たり冷媒質量g/m(40℃)

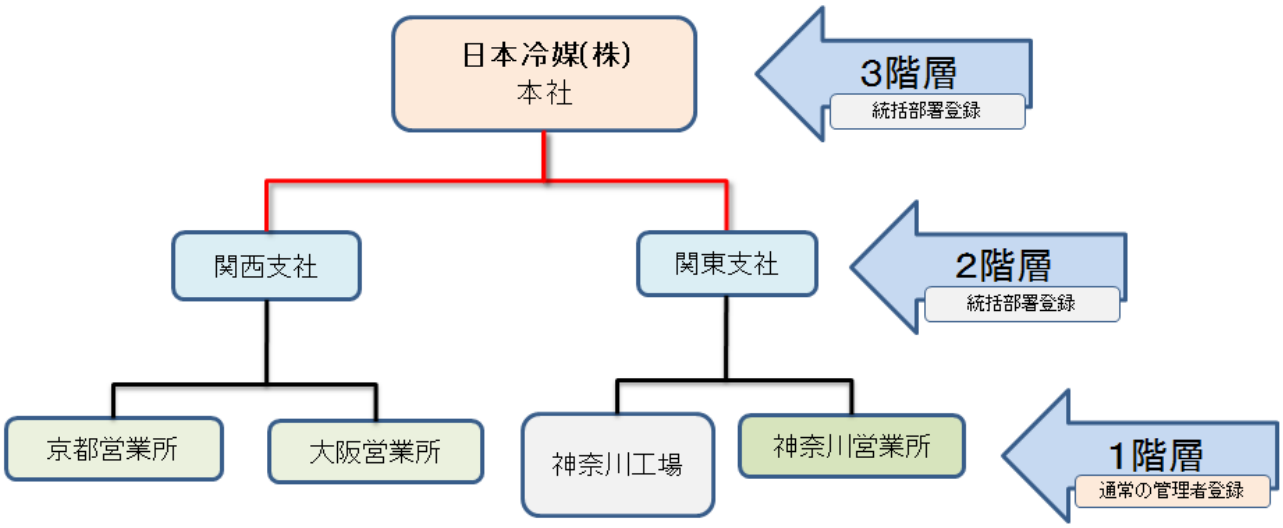
呼び径	肉厚(mm)	R22	R407C	R410A	R404A
φ6.35	0.8	20	18.9	17.3	17.1
φ9.52	0.8	55.6	52.6	48.2	47.6
φ12.70	0.8	109.2	103.3	94.7	93.4
φ15.88	1	170.7	161.5	148.1	146.1
φ19.05	1	257.6	243.7	223.4	220.4
φ19.05	1.2	245.7	232.4	213	232.4
φ22.22	1	362.3	342.8	314.2	310
φ22.22	1.2	348.2	329.3	301.9	297.9
φ25.4	1	485.3	459.1	420.8	415.2
φ25.4	1.3	408.1	435.8	399.5	394.2

(出典:日設連ポケットブック)

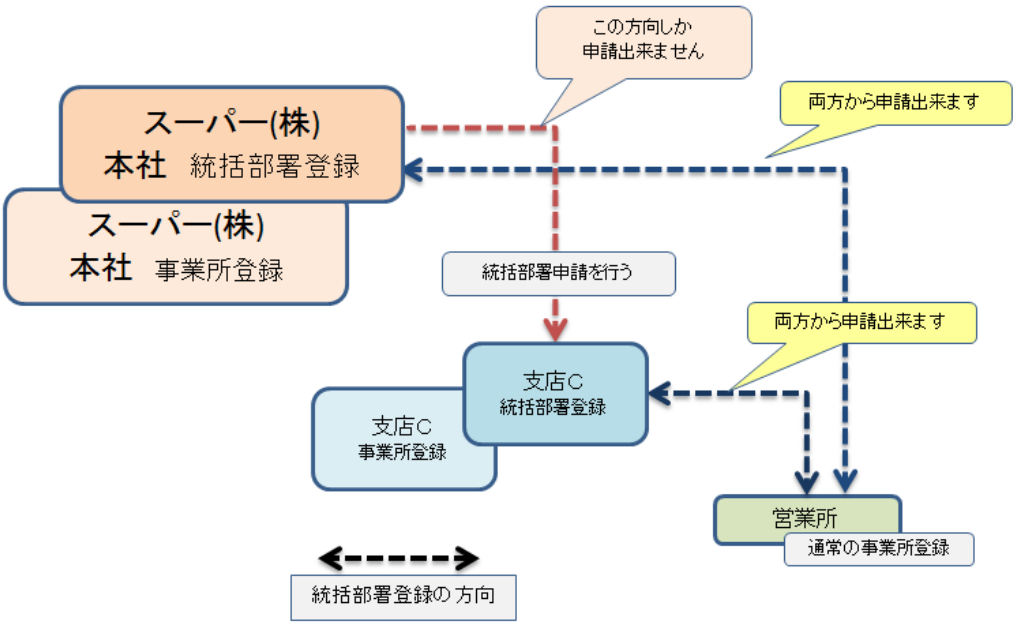
2. 冷媒充てん量を推計した場合並びに機器にフロンの種類、数量の表示がない場合は、
その旨ユーザへのご説明と表示をお願いします。

4-1　統轄部署登録の方法
登録組織一覧・算定漏えい量の集計・関連組織の削除

A.　統括部署登録は、下記 3 層構造になります。



B.　申請方向で、2 層目の支店C　を統轄する場合は、本社からのみ申請が出来ます。
支店Cからの逆は出来ません。



C.　【　統括部署作成の仕様　】

管理者、回収業者に係らず統括部署は、紐付けした事業所や統括部署支社の情報の閲覧と集計しか行えません。（充塡回収業者の統括部署登録した事業所は、充塡・回収作業・登録は出来ません。」）
　つまり、統括するには、統括部署登録した事業所と単なる事業所登録したものとの 2 つの事業所登録が必要になります。

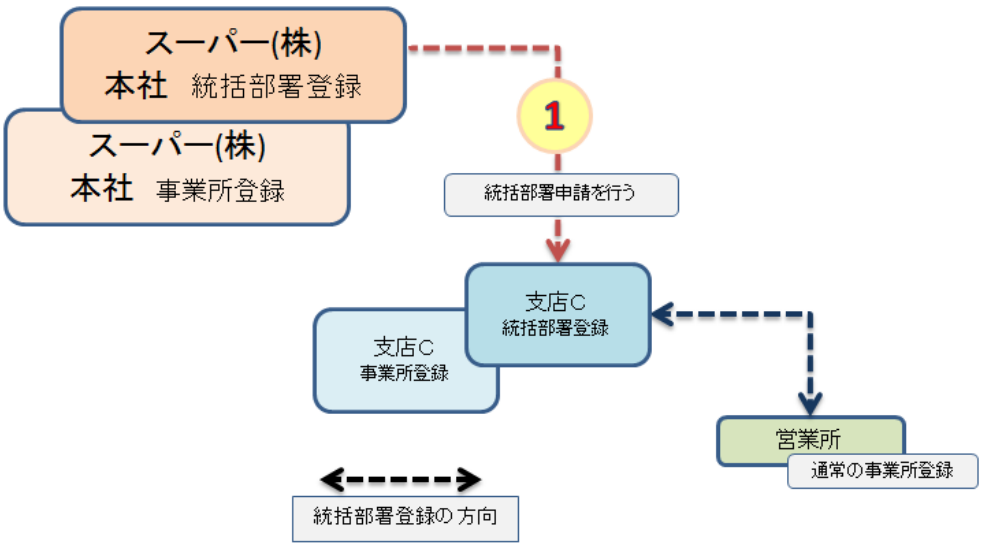
伝票の作成や承認はすべて事業所登録した事業所で行います。
その為、最初に各事業所、統括部署支社、統括部署本社の役割を考えたうえで登録する必要があります。

また、既に事業所で登録したものを統括部署の支社や本社に変更する事は出来ません。
よって、集計する必要がある場合は、事業所に登録したものとは別に統括部署として登録する必要があります。
事業所が、「事業所」と「統括部署」の役割をする場合は、どちらも登録して統括部署同士の間を紐付けします。

　統括部署登録した2層目の事業所(例えば支社)と 3 層目の営業所（通常の事業所登録）間の統括方法は、両方向から登録出来ます。
「統括部署の本社」（1層目）と「統括部署の支社」（2層目）の紐付けの場合のみ本社から申請を行う必要があります。

統括部署登録方法

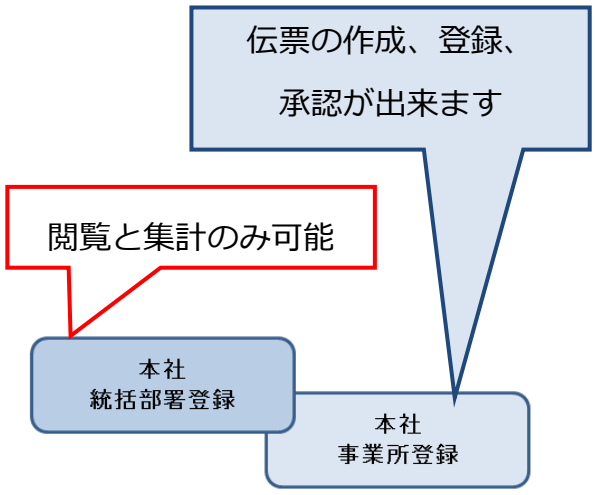
1.　下図の支店Cへ統括部署登録をして、その後営業所も統括する方法を説明します。



統括部署申請方法
スーパー(株)の場合

2.　まず、本社が統轄部署登録をする必要があります。
ログイン画面から、統括部署申請ボタンをクリックして登録します。

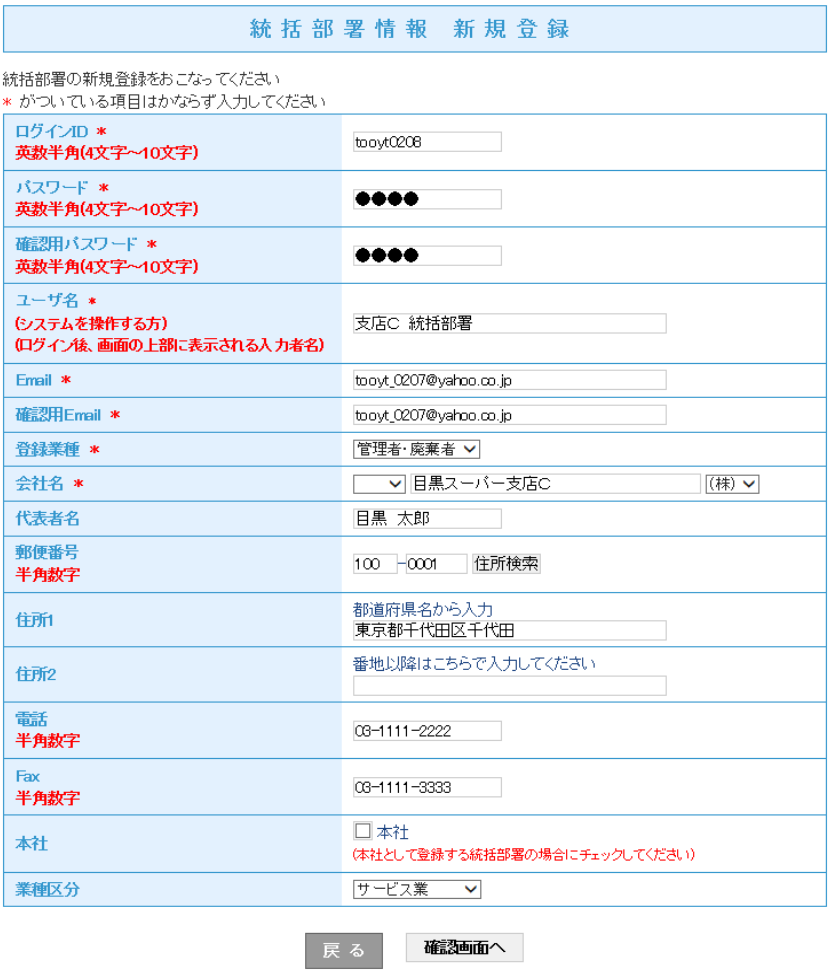
3.　新規登録画面から、各項目を入力します。
最後に、本社機能を持たせるために、 □本社にチェックを入れます。
事業所登録した本社と統轄部署登録した本社の 2 つが出来ます。



通常の事業所登録したものと統括部署登録したものと
2つ登録する必要があります。

4.　次に支店C　も統括部署登録をします。ログイン画面から「統括部署登録」ボタンを押します。

5.　支店Cも統括部署登録をしました。
なお、一度ログアウトして、再度登録したIDとパスワードを使ってログインすると、この支店Cの事業者コードが表示されます。この事業者コードは、記録しておいてください。



統 括 部 署 情 報　新 規 登 録

統括部署の新規登録をおこなってください
＊ がついている項目はかならず入力してください

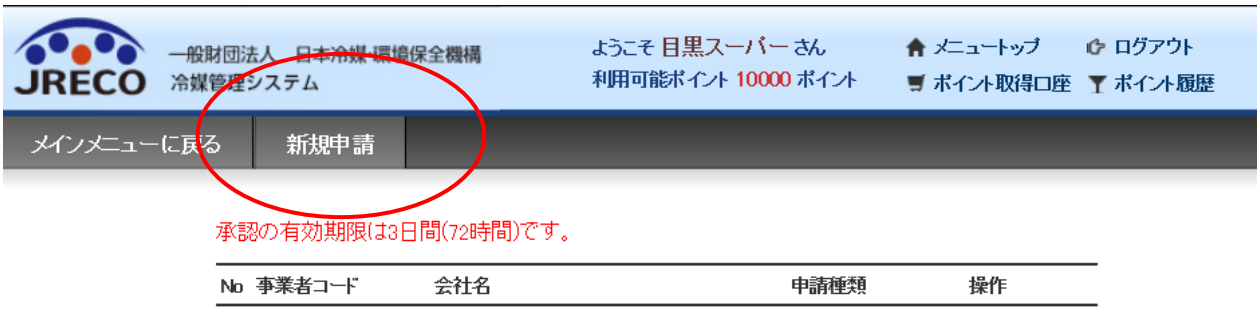
ログインID ＊ 英数半角(4文字~10文字)	tooyt0208
パスワード ＊ 英数半角(4文字~10文字)	●●●●
確認用パスワード ＊ 英数半角(4文字~10文字)	●●●●
ユーザ名 ＊ (システムを操作する方) (ログイン後、画面の上部に表示される入力者名)	支店C 統括部署
Email ＊	tooyt_0207@yahoo.co.jp
確認用Email ＊	tooyt_0207@yahoo.co.jp
登録業種 ＊	管理者・廃棄者
会社名 ＊	目黒スーパー支店C (株)
代表者名	目黒 太郎
郵便番号 半角数字	100 -0001 住所検索
住所1	都道府県名から入力 東京都千代田区千代田
住所2	番地以降はこちらで入力してください
電話 半角数字	03-1111-2222
Fax 半角数字	03-1111-3333
本社	□ 本社 (本社として登録する統括部署の場合にチェックしてください)
業種区分	サービス業

戻る　確認画面へ

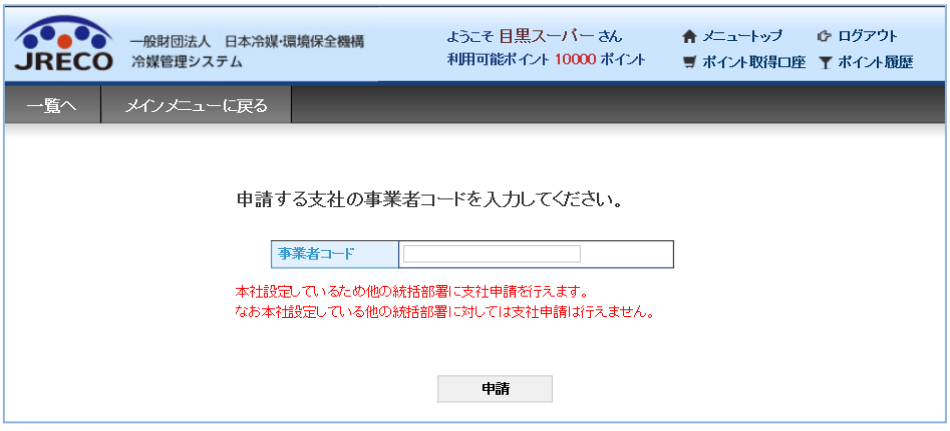
2層目の支店Cへ統括申請します。

6. この**統括部署登録した本社**が、ログインして、メインメニューから、「統括関係リンク作成」ボタンをクリックします。

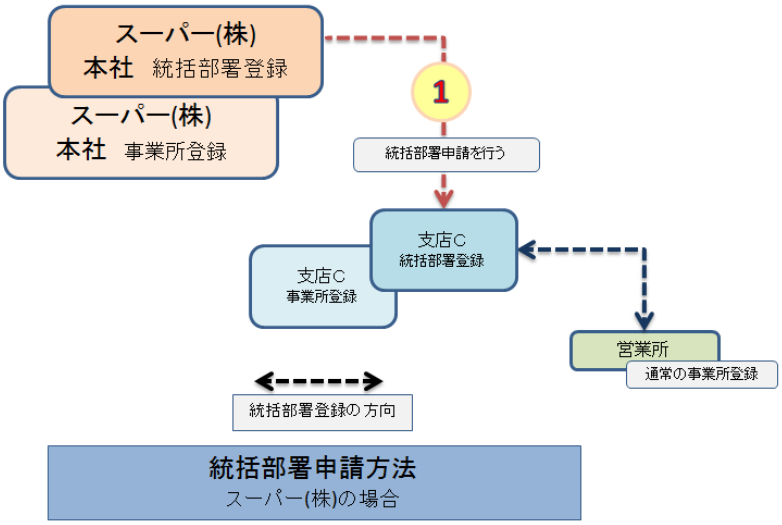
7. 本社の申請画面になりますので、上部の「新規申請」ボタンを押します。



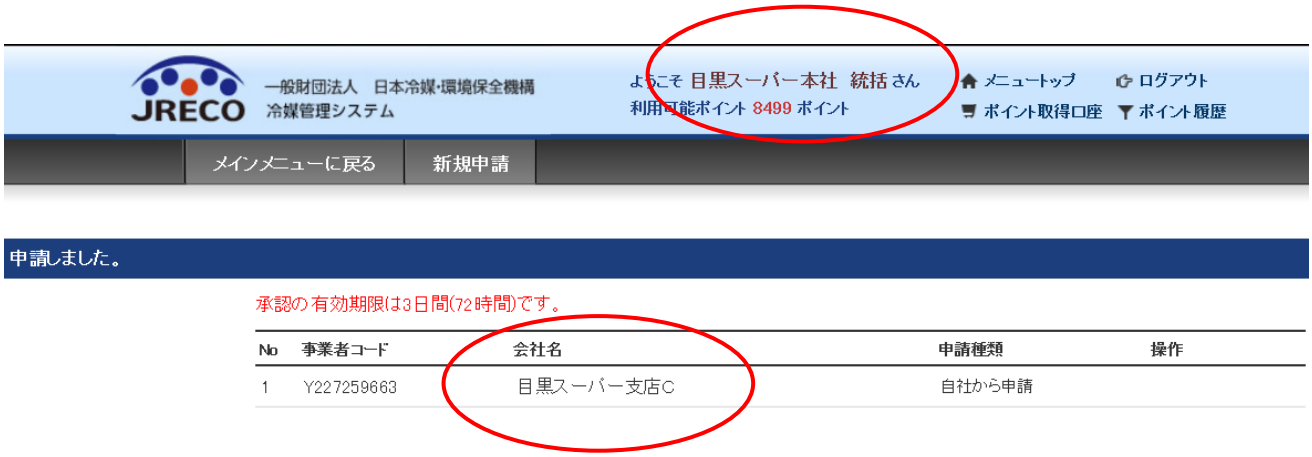
8. 申請する支社の事業者コードを入力します。 ここでの支社は、【支店C】のことになります。
この時、本社は、支店Cの事業者コードを知っておく必要があります。



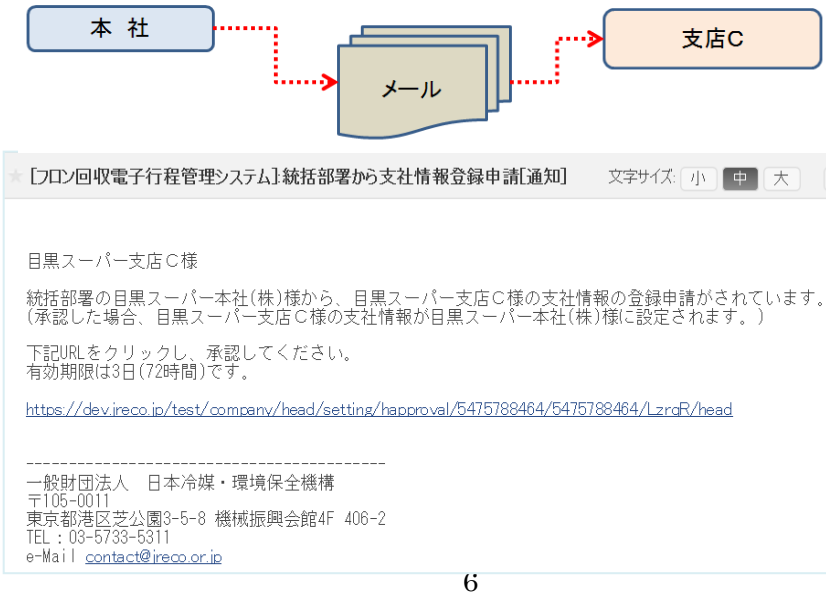
9.　統括部署本社が、支店C（統轄部署）へ統括申請をしました。



10.　本社から支社Cへ申請がされました。



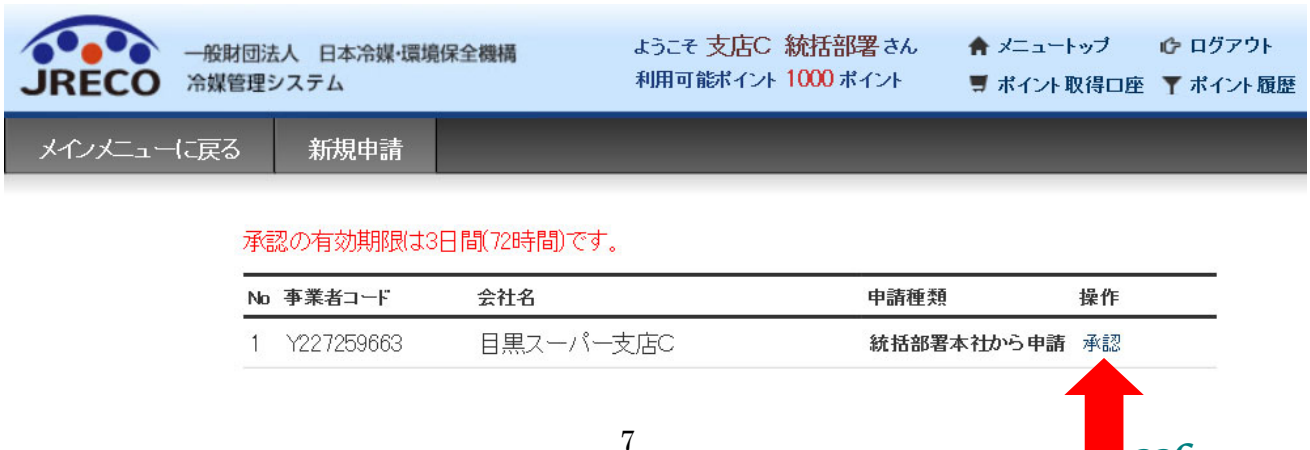
11.　スーパー支店Cへ、本社から統轄部署申請のメールが入ります。
支店Cは、このメールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開きます。



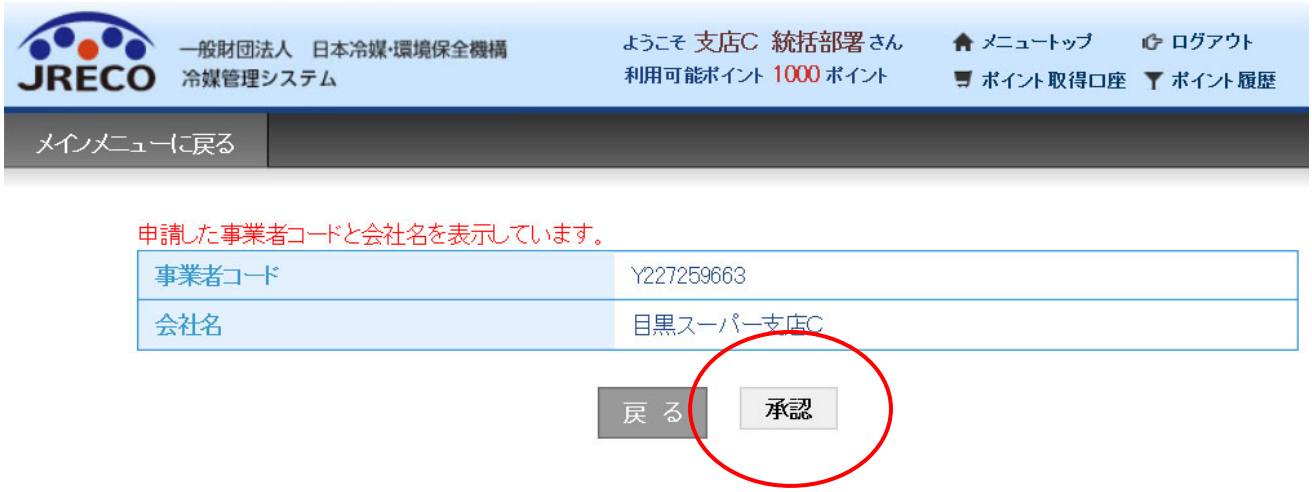
12.　支店C（統轄部署）が、メールのURLをクリックすると冷媒管理システムが開きます。
登録してあるIDとパスワードで、ログインします。

13.　ログインするとメインメニューが開きます。
「統括関係リンク作成」ボタンをクリックして開きます。

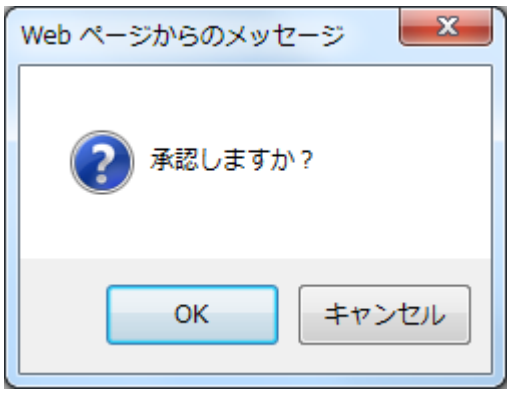
14.　申請画面が表示されます。 操作／承認　をクリックします。



15.　承認画面になりますので、「承認」ボタンをクリックします。

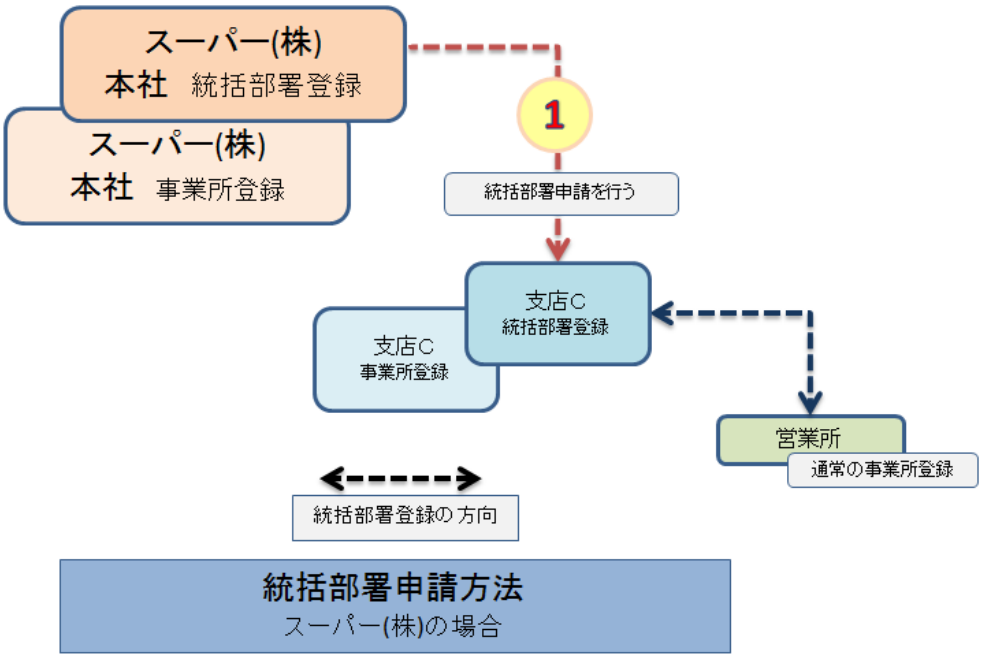


16.　確認のメッセージがでます。

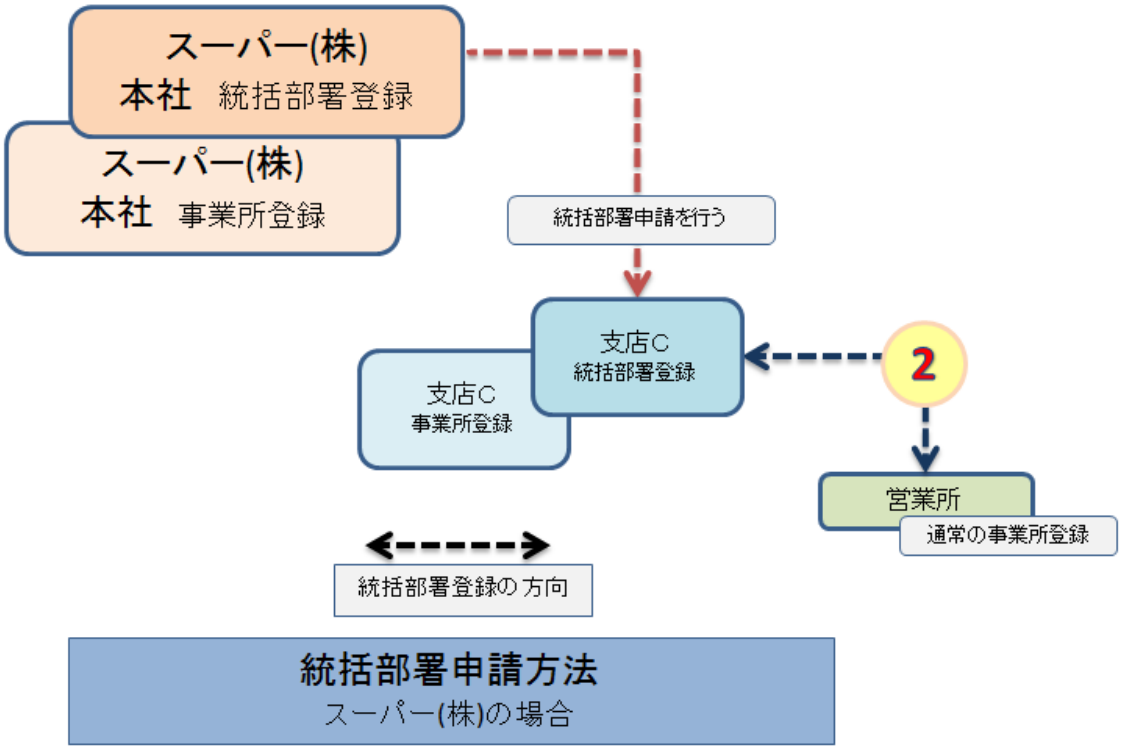


17.　承認されました。 これで、本社（統轄部署登録）と支店C（統轄部署登録）は統括部署登録が完了したことになります。

18.　現在 (1) の状態が完了しました。



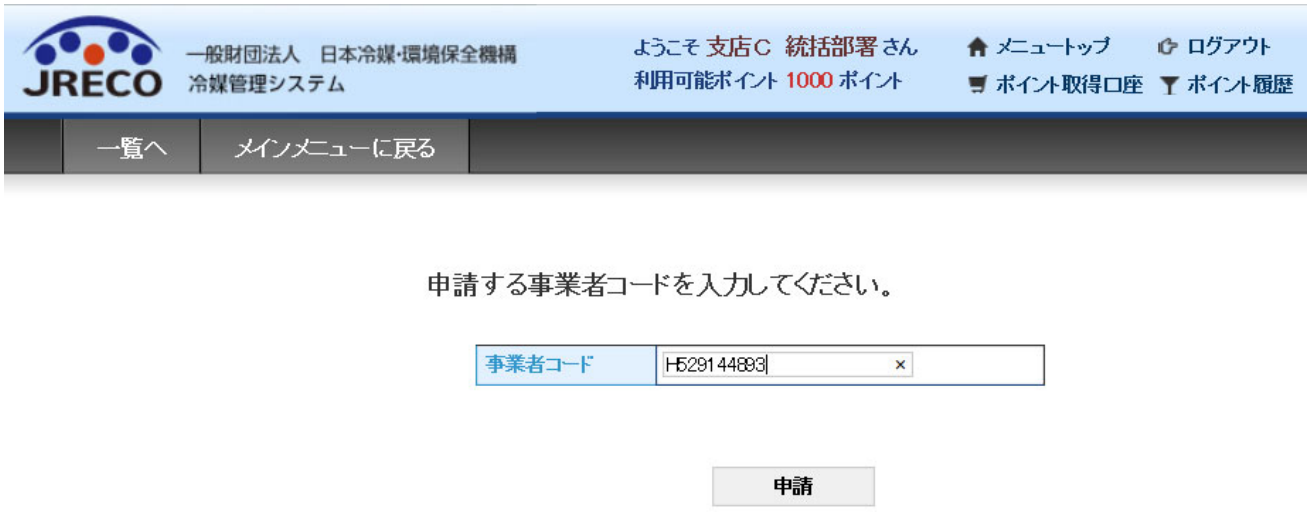
19.　次に営業所を統轄します。(2) の状態です。



20.　支店C（統轄部署登録） がログインして、メインメニューから「統括関係リンク作成」をクリックします。
この場合、営業所は通常の事業所登録のままです。

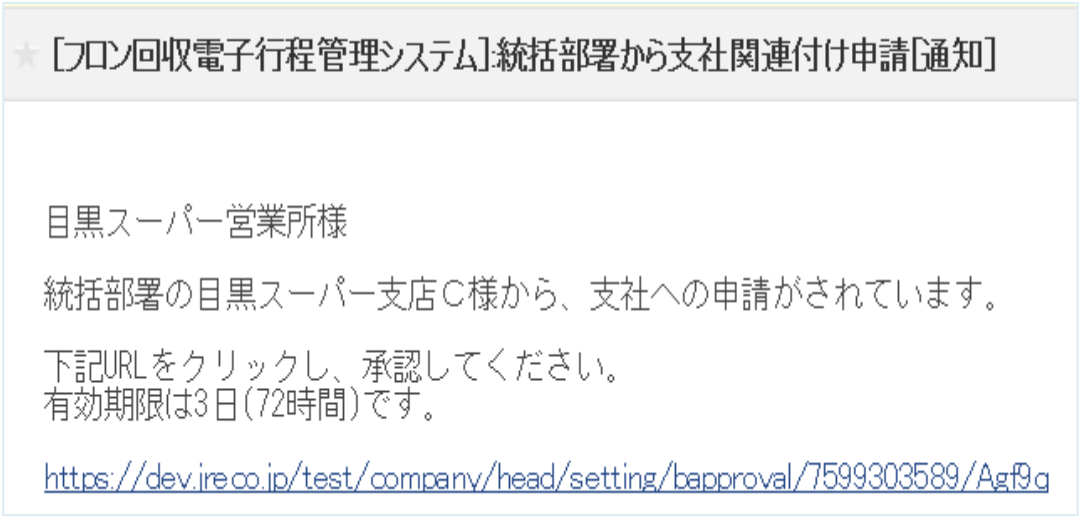
21.　「新規登録」を押します。

22.　営業所の事業者コードを入力して、「申請」ボタンを押します。



23.　申請されました。

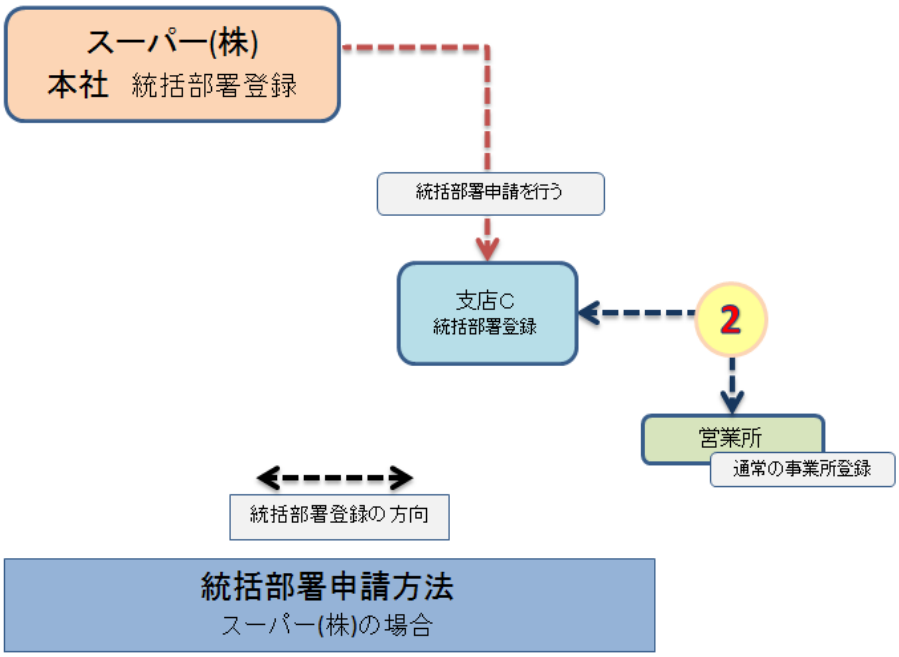
24.　この後、営業所へ統括申請のメールが入ります。
営業所に入ったメールです。 営業所は、このURLをクリックして冷媒管理システムを開きます。



25.　IDとパスワードを入力してログインすると、下図の承認ページが出ますので、「承認」ボタンをクリックします。

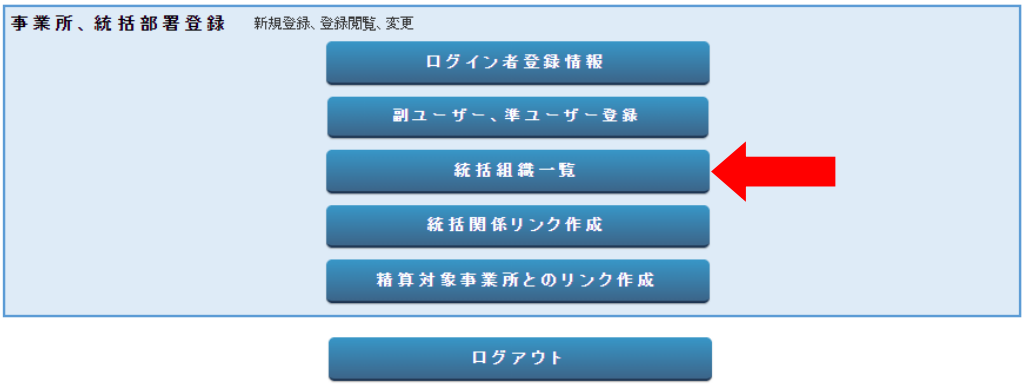
26.　メインメニューの画面に承認されたことが表示されます。

27.　これで、下図のような統括部署登録が完成しました。



統括部署の組織一覧

28.　統括組織の一覧を見ることが出来ます。
スーパー本社（統括部署）でログインして、「統括組織一覧」をクリックします。



29.　スーパー本社の統轄組織一覧です。
1.　支店Aは、統括部署と通常の事業者登録
2.　支店Cは、統括部署と通常の事業所登録、その下に営業所（事業所登録）が統括されています。
3.　本社（事業所登録）が統括されています。

管理者･廃棄者統括部署情報一覧

No	支社名	区分	住所	電話番号	FAX番号	ポイント	作成日	操作
1	目黒スーパー支店A(株)	管理者･廃棄者(統括部署)	東京都千代田区一ツ橋	03-1111-2222	03-2222-3333	999	2015-02-07	表示
	目黒スーパー支店A(株)	管理者･廃棄者	東京都千代田区皇居外苑	03-1111-2222	03-1111-3333	998	2015-02-07	表示
2	目黒スーパー支店C	管理者･廃棄者(統括部署)	東京都千代田区内幸町	03-1111-2222	03-1111-3333	1000	2015-02-07	表示
	目黒スーパー営業所	管理者･廃棄者	東京都千代田区内幸町	03-1111-2222	03-1111-3333	1500	2015-02-07	表示
	目黒スーパー支店C	管理者･廃棄者	東京都千代田区有楽町	03-1111-2222	03-1111-3333	499	2015-02-07	表示
3	目黒スーパー(株) 本社	管理者･廃棄者	東京都千代田区千代田	03-1111-2222	03-1111-3333	10940	2014-04-05	表示

30.　ここで支店Cの事業所登録データを表示させることが出来ます。
支店Cの（操作／表示）　をクリックします。

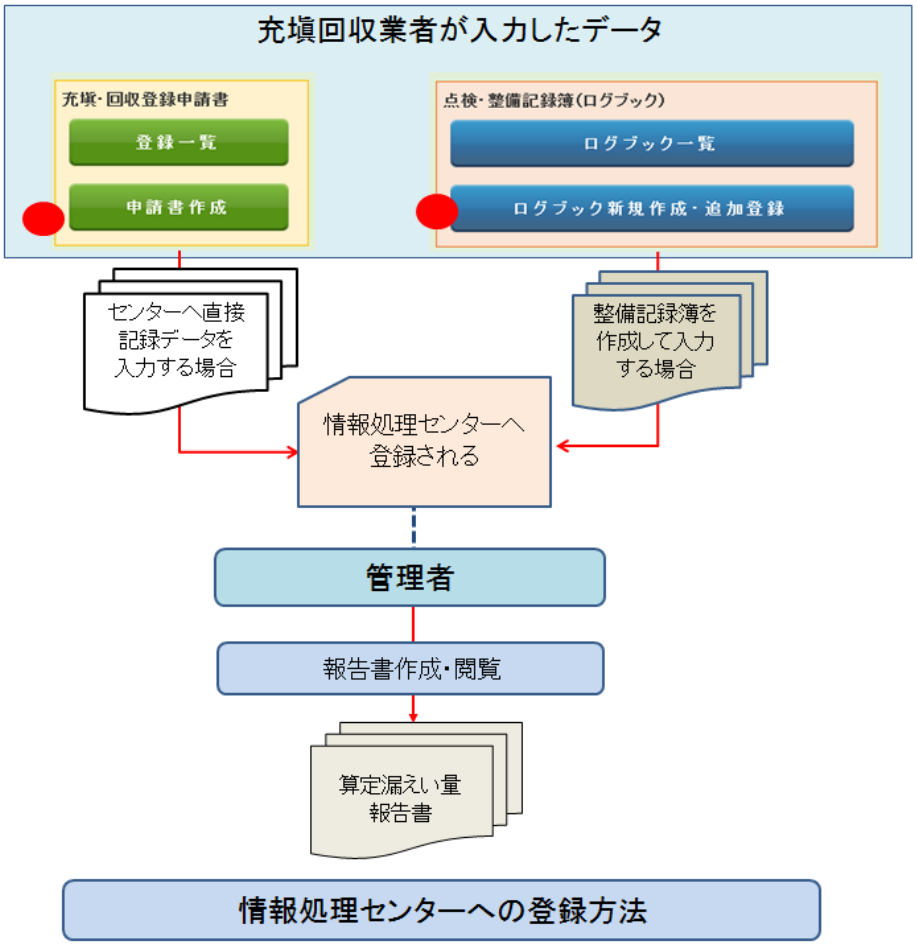
31.　統括部署登録した本社でメインメニューの「ログブック一覧」をクリックすることにより本社に統括されている各支店・営業所のデータを見ることが出来ます。

1件～9 件（合計:9件）

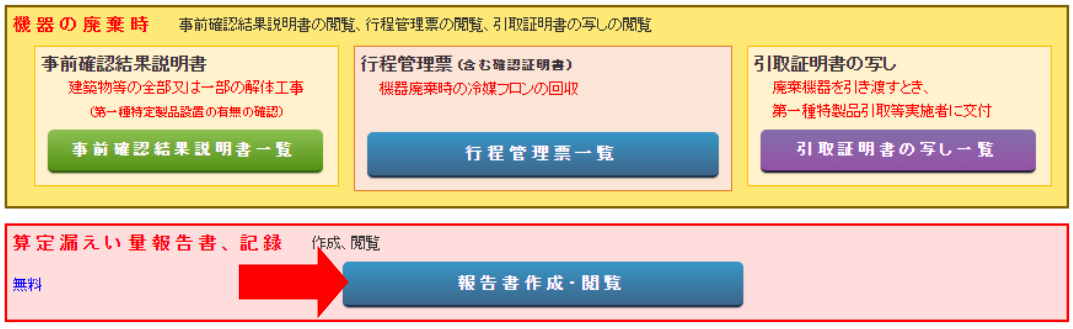
No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計 漏えい量	算定 漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設管理者	製品分類	製品施設 都道府県	操作
1	2016-05-07	U4PN-T47C-N6RB	利用可能	0.00	0.00	2016-05-07	6件	目黒スーパー(株) 本社	鉄道車両用冷房ユニット	東京都	閲覧
2	2016-05-07	W5P2-R37M-CB5K	利用可能			2016-05-07	3件 (4件)	目黒スーパー支店A	冷凍冷蔵ユニット	東京都	閲覧 | 簡易点検
3	2016-05-05	NS2E-VZ7L-ULKC	利用可能				未登録	目黒スーパー支店C	内蔵型業務用冷蔵庫	東京都	閲覧
4	2016-05-05	KTLR-NX65-N2AY	利用可能				未登録	目黒スーパー支店A	別置型冷凍冷蔵ショーケース	東京都	閲覧
5	2016-05-02	FU83-A4AD-DV5G	利用可能	14.63	4.18	2016-05-02	3件 (2件)	目黒スーパー(株) 本社	ビル用パッケージエアコン	東京都	閲覧 | 簡易点検

算定漏えい量の集計

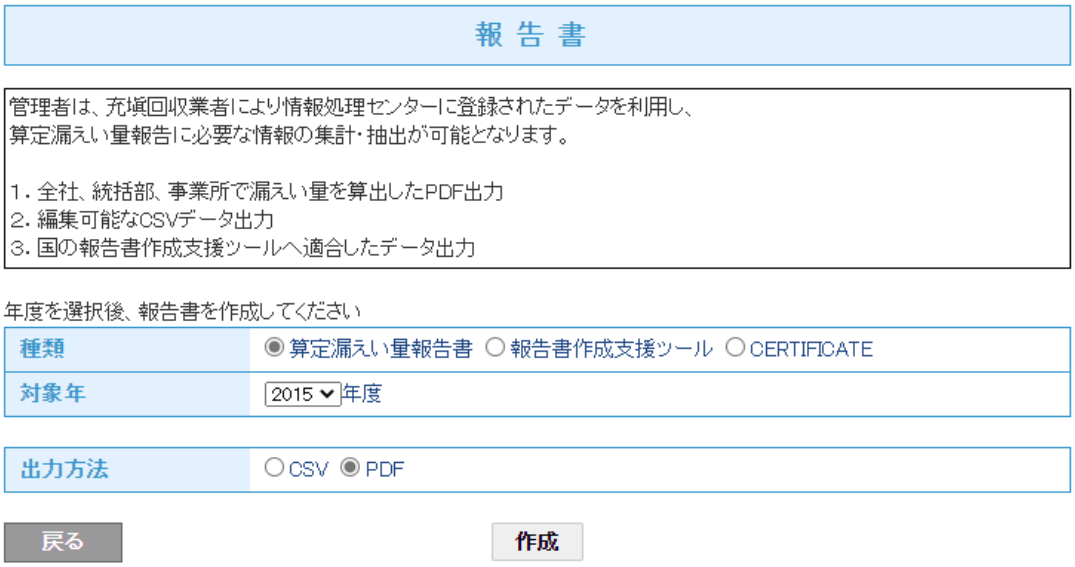
1. 算定漏えい量は、情報処理センターへ直接登録したものとログブックを作成して
情報処理センターへ登録したものが合算されます。



2. 統括部署登録した本社で算定漏えい量の集計をすることが出来ます。
メインメニューから、「報告書作成・閲覧」 ボタンを押します。



3.　**種類**／算定漏えい量報告書、　**対象年**／2015（スクロールして年度を表示させます）
出力方法／PDF　とします。



4.　PDFによる算定漏えい量報告書が作成されました。
これを国へ郵送して報告書とすることが出来ます。

フロン類算定漏えい量の報告書

平成28 年 5 月 27 日

(郵便番号)　100-0001
住　　所　東京都千代田区千代田
氏　　名　目黒スーパー本社(株)
電話番号　03-1111-2222
事業所コード　Y894982692

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量 (合計はページ全体の合計となっております。)　　漏えい年度　平成27年度

フロン類の種類	①R410A		②R404A		③R407C		④		⑤		合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
	54	26	0	0	109	62	0	0	0	0	164
都道府県	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)	実漏えい量(kg)	算定漏えい量(t-Co2)
1. 東京都	54	26	0	0	65	37					119
2. 神奈川県					44	25					44
3.											

統括部署関連の削除

1.　統括部署登録している本社が、ログインします。
　　メインメニューから「統括組織一覧」をクリックして開きます。

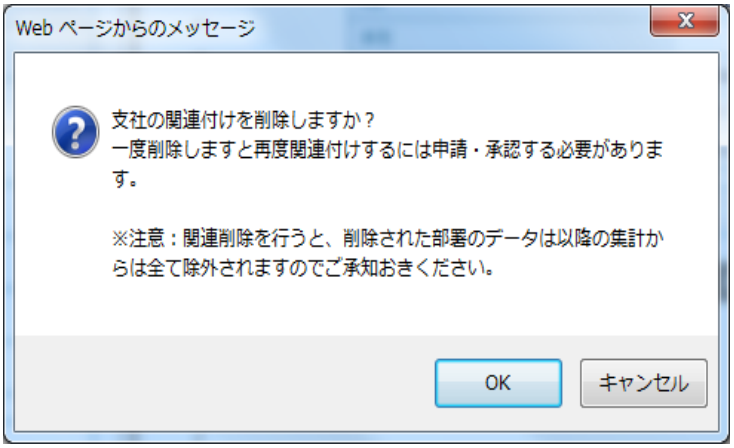
2.　本社の統轄部署一覧が表示されます。

管理者・廃棄者統括部署情報一覧

No	支社名	区分	住所	電話番号	FAX番号	ポイント	作成日	操作
1	目黒スーパー支店A(株)	管理者・廃棄者(統括部署)	東京都千代田区一ツ橋	03-1111-2222	03-2222-3333	999	2015-02-07	表示
	目黒スーパー支店A(株)	管理者・廃棄者	東京都千代田区皇居外苑	03-1111-2222	03-1111-3333	998	2015-02-07	表示
2	目黒スーパー支店C	管理者・廃棄者(統括部署)	東京都千代田区内幸町	03-1111-2222	03-1111-3333	1000	2015-02-07	表示
	目黒スーパー営業所	管理者・廃棄者	東京都千代田区内幸町	03-1111-2222	03-1111-3333	1500	2015-02-07	表示
	目黒スーパー支店C	管理者・廃棄者	東京都千代田区有楽町	03-1111-2222	03-1111-3333	499	2015-02-07	表示
3	目黒スーパー(株) 本社	管理者・廃棄者	東京都千代田区千代田	03-1111-2222	03-1111-3333	10940	2014-04-05	表示

3.　統括部署支店Aの「表示」をクリックすると内容を確認出来ます。

4.　「支社関連削除」をクリックすると、統括部署から切り離されます。
　　統括部署登録するには、再度申請する必要があります。
　　また、削除することによって、以降のデータは組み込まれなくなります。

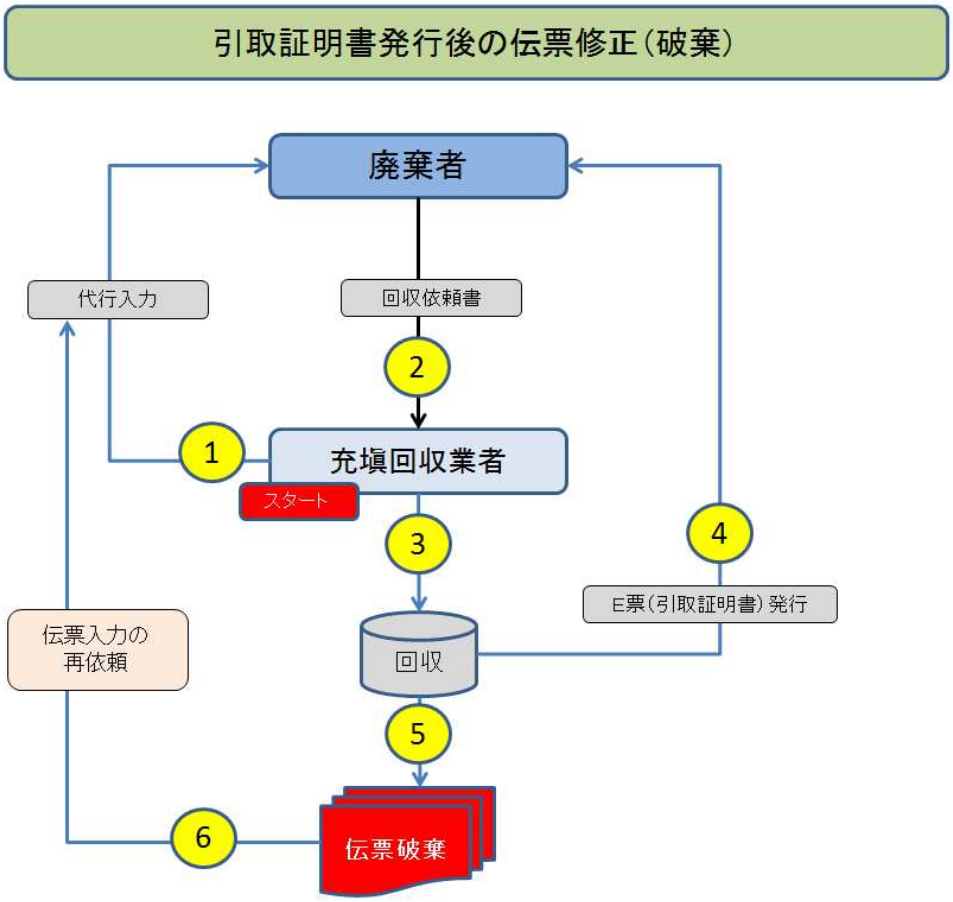


5.　支店A　が統括部署登録から削除されました。
　　なお、支店Cに紐づけされている（営業所）を本社から関連削除することは出来ません。支店Cから削除してください。

No	支社名	区分	住所	電話番号	FAX番号	ポイント	作成日	操作
1	目黒スーパー支店C	管理者・廃棄者(統括部署)	東京都千代田区内幸町	03-1111-2222	03-1111-3333	1000	2015-02-07	表示
	目黒スーパー営業所	管理者・廃棄者	東京都千代田区内幸町	03-1111-2222	03-1111-3333	1500	2015-02-07	表示
	目黒スーパー支店C	管理者・廃棄者	東京都千代田区有楽町	03-1111-2222	03-1111-3333	499	2015-02-07	表示
2	目黒スーパー(株) 本社	管理者・廃棄者	東京都千代田区千代田	03-1111-2222	03-1111-3333	10940	2014-04-05	表示

以　上

5-1　E票（引取証明書）が発行された伝票を充填回収業者が破棄する場合



1.　充填回収業者が、伝票　A0000597　を破棄する場合。
　　この伝票は、処理業者へ渡す前で、廃棄者へ引取証明書が発行されています。
　　伝票　A0000597 の「表示」ボタンを押してみます。

2.　F票は、処理業者へ引渡す項目を入力する以外の修正は出来ません。
　　回収した冷媒種、冷媒量などの修正は出来ません。

F票

伝票番号　AC0000597
交付年月日　2016-03-31

引 取 証 明 書（ 写 ）

■廃棄又は整備する機器の所有者等

機器整備/修理

機器所有者の氏名または名称	吉田病院	廃棄する機器がある施設(建物)名	吉田病院-2
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名	氏名　吉田　太郎	
電話番号	03-1111-3333	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　1 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2016-03-31	引取証明書交付年月日	2016-03-31
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名	氏名 山田　太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器					1	100.00	1	100.00
計					1	100.00	1	100.00
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

修正出来ません

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	100.00		----	----			----
----			----	----			----

3.　一覧票に戻って伝票No.A0000597 の「廃棄」のボタンを押します。

5	A00000597	通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2016-03-31	2016-03-31	吉田病院	東京都	東京都	機器整備/修理 フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

4.　F票が表示されますので、最下部の「破棄」ボタンを押します。

F票

伝票番号　A00000597
交付年月日　2016-03-31

引 取 証 明 書 (写)

■廃棄又は整備する機器の所有者等

機器整備/修理

機器所有者の氏名または名称	吉田病院	廃棄する機器がある施設(建物)名	吉田病院-2
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名	氏名　吉田　太郎	
電話番号	03-1111-3333	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー　0 台 冷蔵機器および冷凍機器　1 台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2016-03-31	引取証明書交付年月日	2016-03-31
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名	氏名 山田　太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器					1	100.00	1	100.00
計					1	100.00	1	100.00
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	100.00		-				

■処理方法及び処理量

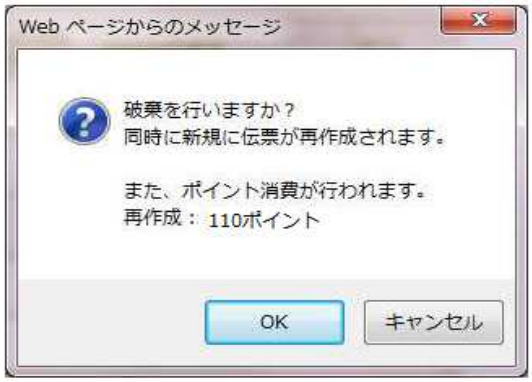
	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊				
3:再生				
4:省令49条業者認定管理センター				
5:保管				

■コメント欄

コメント

一覧へ戻る　　破棄　　ページトップ ▲

5.　下記のメッセージが出て新規に伝票が作成されます。「OK」ボタンを押します。



6.　伝票A00000597 は破棄されて、A00000648 が新規に作成されたことが、充填回収業者の一覧表に登録されます。

1件～48 件（合計：48件）

No.	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000648	A00000597	通常	新規に廃棄者へ回付中（承認待ち）	2016-03-31		吉田病院	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

7.　廃棄者へ下記の伝票破棄の案内が入ります。

吉田病院様

伝票(A00000597)は再発行後に破棄されました。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8　機械振興会館4F　406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail　contact@jreco.or.jp

8.　廃棄者がログインして、一覧表を開きます。
該当する伝票の「表示」をクリックして、行程管理票を開きます。（承諾待ちの伝票）

1件～4 件 (合計: 4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000648	A00000597	通常	新規に廃棄者へ回付中（承認待ち）	2016-03-31		吉田病院	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

9.　廃棄者は、再度、担当部署名と氏名を入力して充填回収業者又は取次者へ送ります。
以降は、新規作成と同じ行程をとり、間違いを修正します。

A票

伝票番号　A00000648
交付年月日　2016 - 3 - 31

回 収 依 頼 書

■廃棄又は整備する機器の所有者等

○ 廃棄　◉ 機器整備/修理
…機器の廃棄ではなく、整備/修理に伴う冷媒回収の場合は「機器整備/修理」を選択する

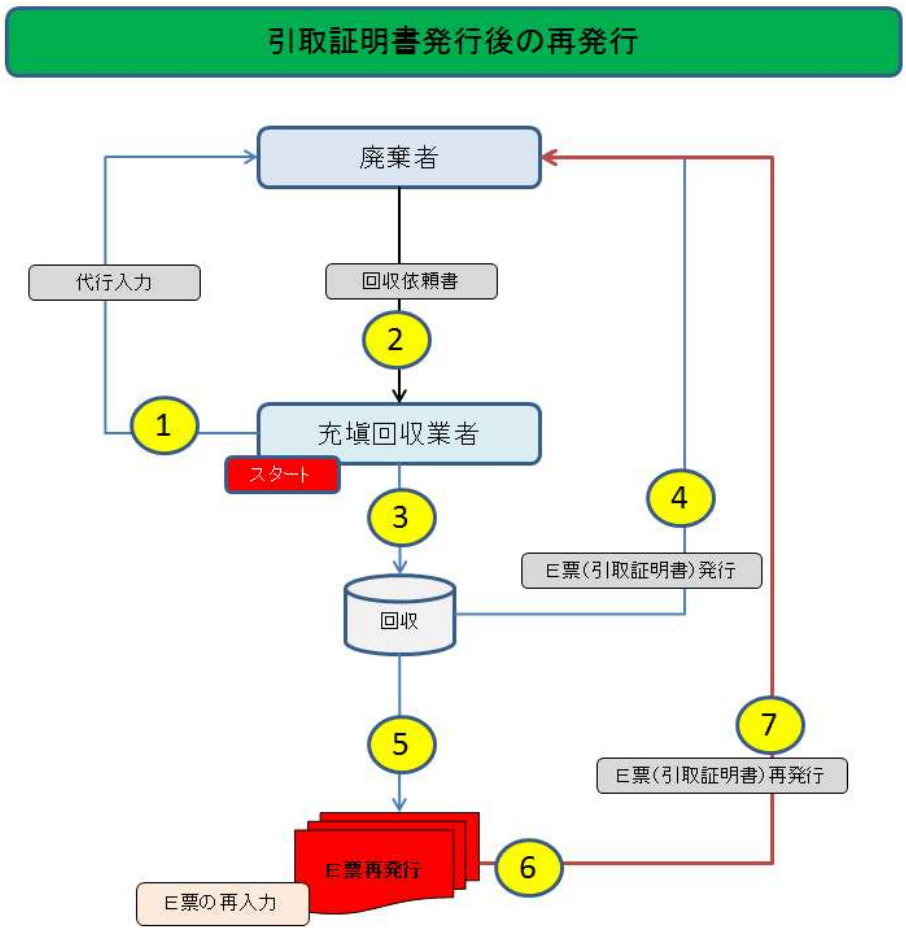
機器所有者の氏名または名称	吉田病院	廃棄する機器がある施設(建物)名	吉田病院-2
上記の住所	〒100 - 0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒100 - 0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
担当責任者 この項目は 必須項目です	部署名		氏名
電話番号	03-1111-3333	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 0 台		○ 解体(修繕等)あり　◉ 解体(修繕等)なし	
冷蔵機器および冷凍機器 1 台			
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

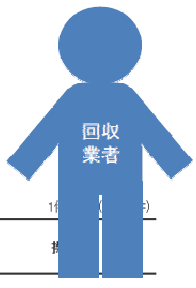
第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

以　上

5-2 引取証明書が発行されたE票を充填回収業者が再発行する場合



1. 充填量などの間違いがあった場合に引取証明書が発行されたE票を再発行します。
一覧から該当する伝票の「再発行」ボタンを押します。



No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	
1	A00000096		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2014-10-05		山下商事	神奈川県	東京都	廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄
2	A00000093		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-10-09	2014-10-09	山下商事	神奈川県	神奈川県	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

2. E票が表示されます。

E票

伝票番号 A00000093
交付年月日 2014-10-09

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒250-0001 神奈川県 小田原市扇町
担当責任者	部署名 総務部	氏名 山下 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台		解体(修繕等)なし	
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	K1200	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-10-09	引取証明書交付年月日	2014-10-09
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

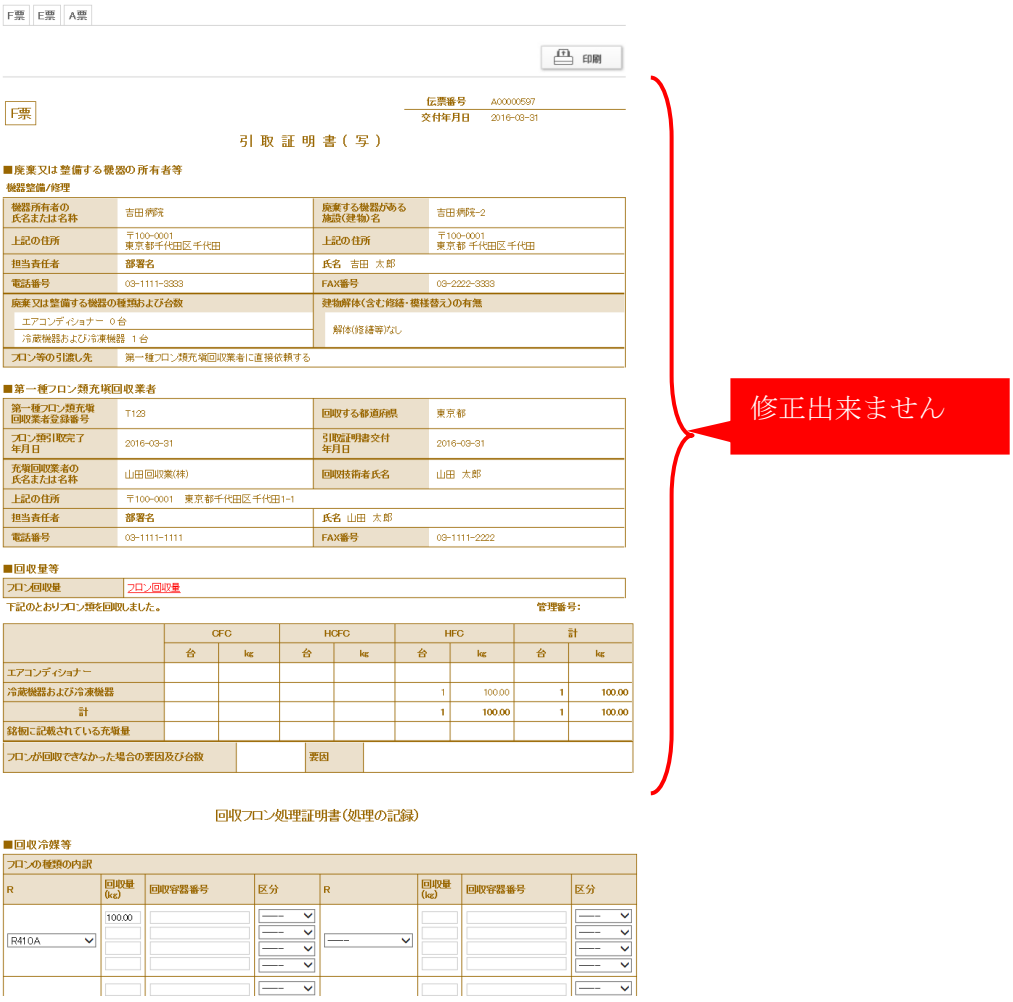
フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:

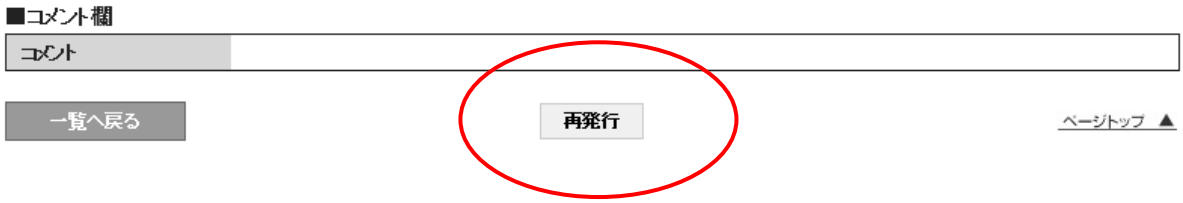
	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			2	40.00			2	40.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計			2	40.00			2	40.00
銘板に記載されている充塡量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

3. なお、表示にしてF票を表示させても、処理業者へ引渡す冷媒種・冷媒量以外は修正出来ません。



4. 再発行を選択しているので下に「再発行」ボタンが表示されています。
「再発行」ボタンを押します。



下記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。

5. 充填回収業者の一覧表に、伝票A00000093 が破棄され、新規に伝票A00000108 が作成されたことが登録されます。
なお、この伝票は充填回収業者の修正後、再度引取証明書が、発行されます。

1件~6 件 (合計:6件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000108	A00000093	通常	充填回収業者へ依頼/回収作業中	2014-10-09	2014-10-09	山下商事	神奈川県	神奈川県	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

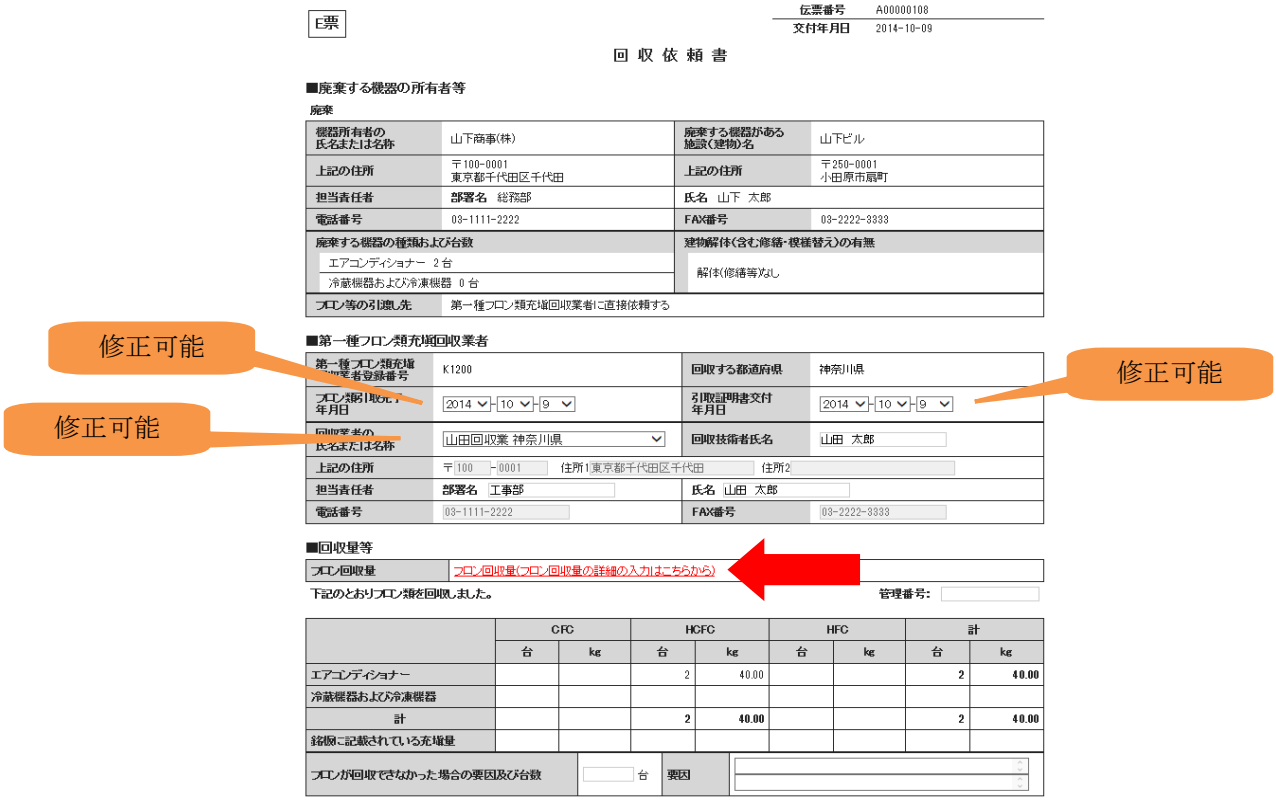
6. 関係者(ここでは、廃棄者)へ、伝票が再発行されたことの案内がメールで入ります。

山下商事(株)様

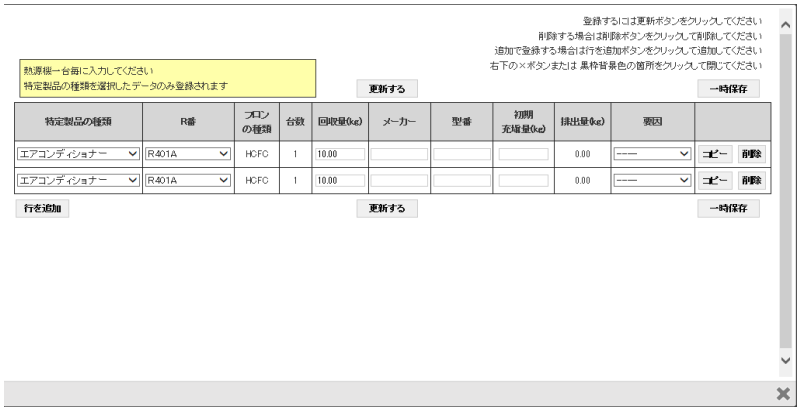
伝票(A00000093)は、データの入力に間違いがありましたので、破棄され、新しい伝票が発行されました。
なお、この新しい伝票は山田回収業様が引取証明書(E票)の修正・登録後に、再度メールにて関係者へ通知します。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@ireco.or.jp

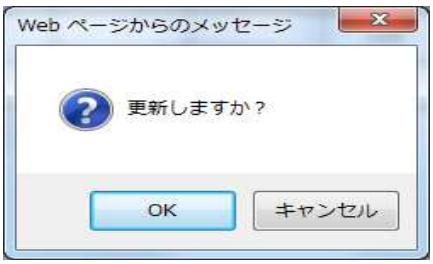
7. 充填回収業者は、一覧表よりE票を表示させて作成し直します。
冷媒量の修正には、「フロン回収量」の項目（赤字部分）をクリックして回収量を表示させます。



8. 赤字の「フロン回収量」をクリックして、冷媒回収量を修正します。



9. 更新のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。



10. 確認画面より内容を確認して、「交付」ボタンを押します。

E票

伝票番号 A00000108
交付年月日 2014-10-09

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	山下商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	山下ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒250-0001 小田原市城町
担当者任者	部署名 総務部	氏名 山下 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2台 冷蔵機器および冷凍機器 0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引取り先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	K1200	回収する都道府県	神奈川県
フロン類引取完了年月日	2014-10-9	引取証明書交付年月日	2014-10-20
回収業者の氏名または名称	山田回収業 神奈川県	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001 住所1東京都千代田区千代田	住所2	
担当者任者	部署名 工事部	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

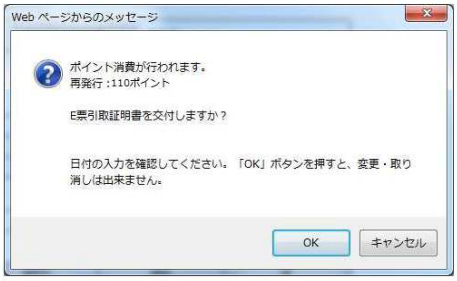
フロン回収量 フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			2	20.00			2	20.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計			2	20.00			2	20.00
経験に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数 台 要因

11. 再度、引取証明書が発行され、ポイントが消費されます。



12. 回収業者の一覧表に、引取証明書が発行されたことが、登録されます。

5	A00000108	A00000093	通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-10-09	2014-10-09	山下商事	神奈川県	神奈川県	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

13. 廃棄者のメールに伝票が修正され、新しい「引取証明書」が発行されたことの案内が入ります。

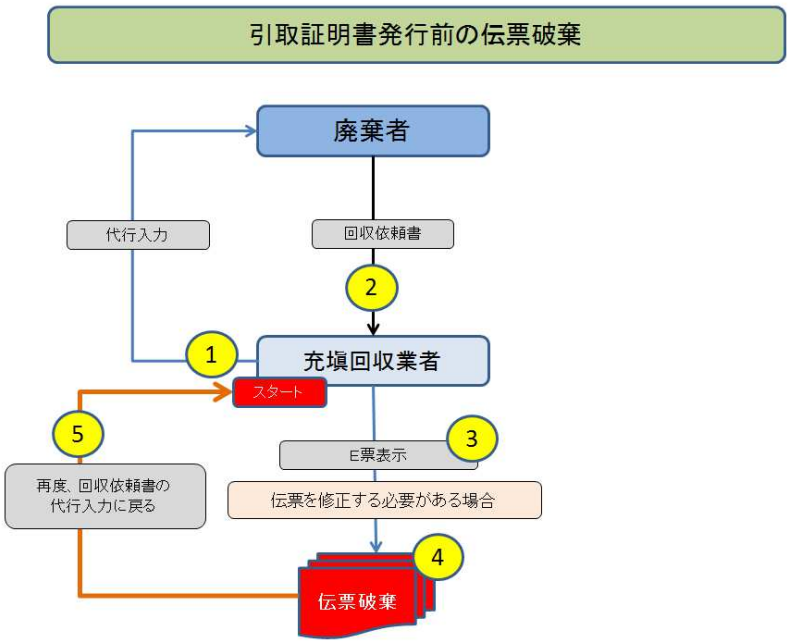
山下商事(株)様

伝票(A00000093)は、データの入力に間違いがありましたので、
破棄され、新しい伝票に修正されました。
なお、修正された伝票は下記のURLをクリックして、
ご確認ください。

▼引取証明書（写し）（E票）
https://dev.ireco.jp/test/freon/consent/1147608592/iRD7j

以 上

5-3　引取証明書、発行前のE票を破棄する方法



1.　充填回収業者が代行入力して、回収依頼書を発行します。

A票

伝票番号
交付年月日　2016 - 4 - 20

回 収 依 頼 書

■廃棄又は整備する機器の所有者等

◉ 廃棄　○ 機器整備/修理
…機器の廃棄ではなく、整備/修理に伴う冷媒回収の場合は「機器整備/修理」を選択する

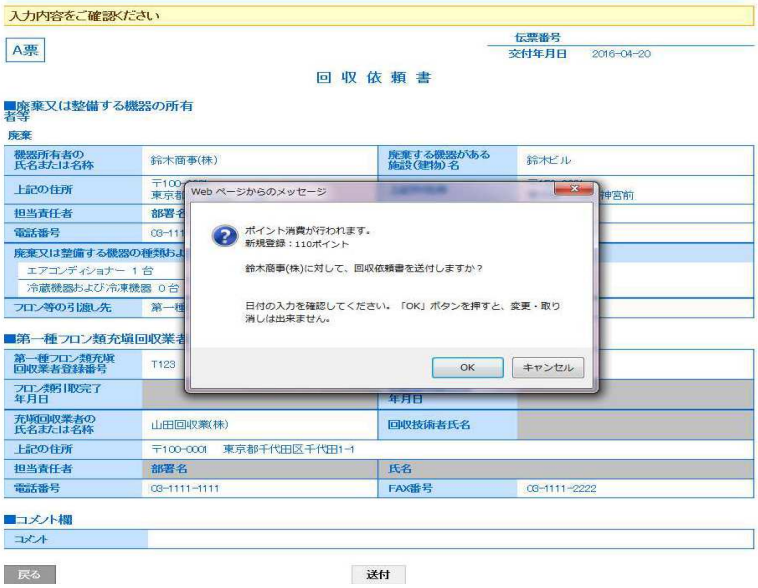
機器管理番号 － －

機器所有者の氏名または名称	◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 氏名または名称を選択してください 鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100 - 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒150 - 0001 住所検索 東京都 住所1 渋谷区神宮前 住所2
担当責任者 この項目は廃棄機器所有者に記入していただく項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	○ 解体(修繕等)あり　◉ 解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	◉ 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する　○ 取次者に委託する		

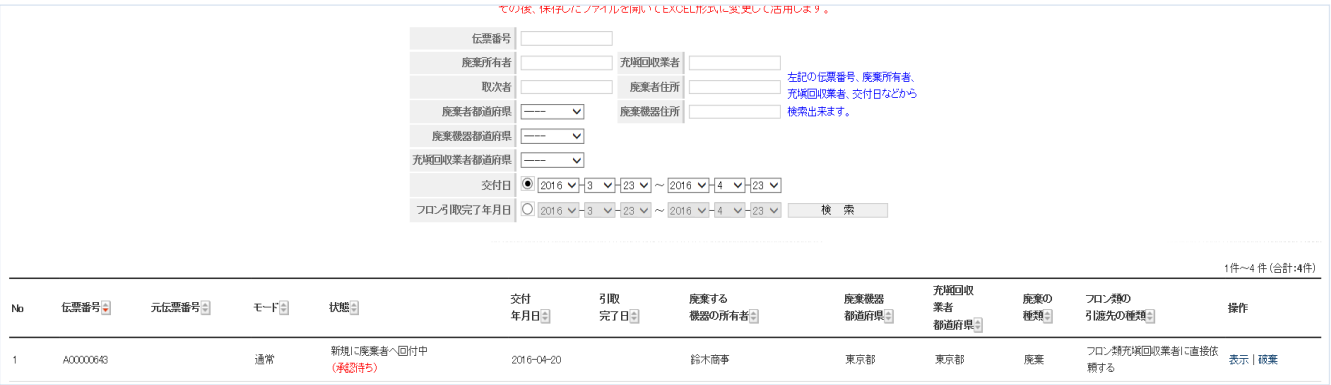
■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
充填回収業者の氏名または名称	回収業者を選択してください 山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2 1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

2.　内容を確認して廃棄者へ送ります。

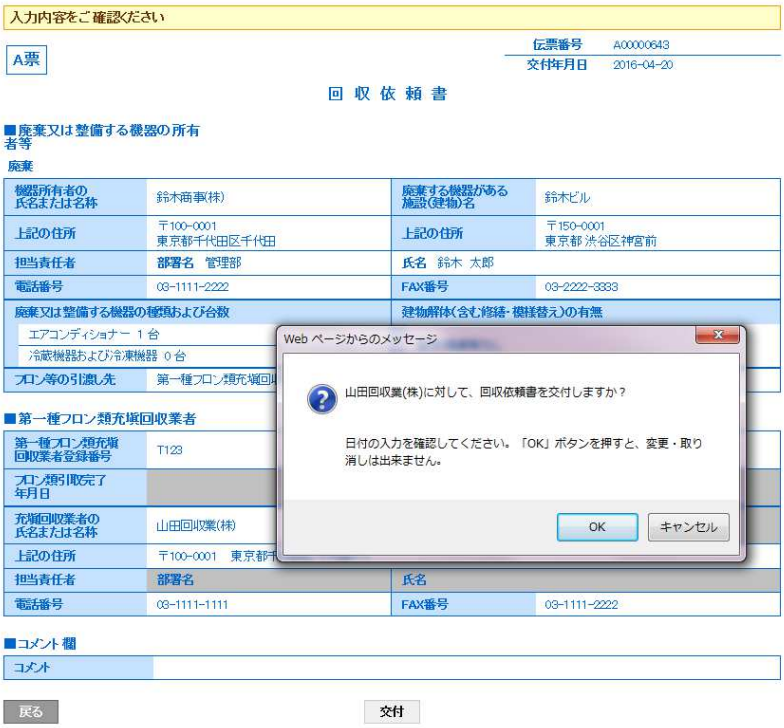


3.　充填回収業者の一覧表に廃棄者の承諾待ちとして登録されます。



4.　廃棄者がログインして行程管理費票一覧から該当する回収依頼書を開きます。

5.　廃棄者は、担当責任者の部署名と氏名を入力します。
その後、確認画面から内容を確認して充填回収業者へ送ります。



6.　廃棄者の一覧表に充填回収業者へ交付されたことが登録されます。

7.　充填回収業者がログインして行程管理票一覧から、該当する伝票を開きます。

7.　一覧表から該当する伝票の「表示」をクリックするとE票が表示されます。
ここで、エアコンディショナーではなく「冷蔵機器および冷凍機器」に修正しますが、
充填回収業者はこのE票の〔■廃棄又は整備する機器の所有等〕の項目は修正出来ません。

E票

伝票番号　A00000643
交付年月日　2016-04-20

回 収 依 頼 書

■廃棄又は整備する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒150-0001 渋谷区神宮前
担当責任者	部署名　管理部	氏名　鈴木　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2016 - 4 - 23	引取証明書交付年月日	2016 - 4 - 23
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 -0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2 1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

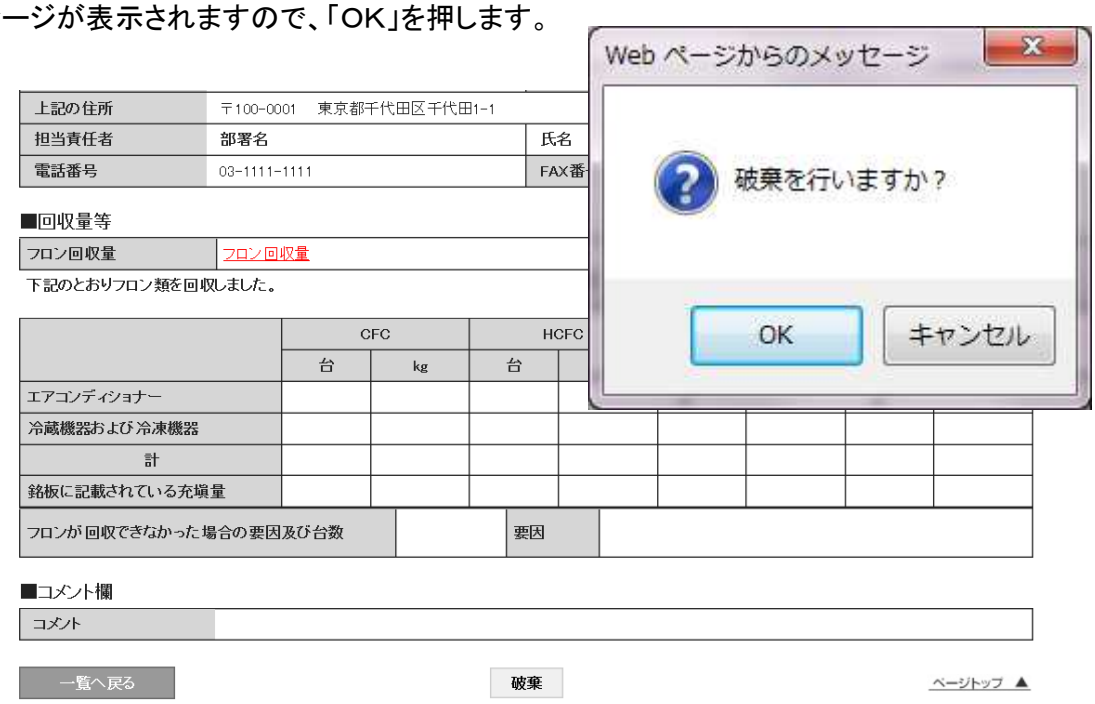
下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

8.　一覧表に戻って該当する伝票を「破棄」することになります。
再発行は出来ません。

1件～4 件 (合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000643		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2016-04-20		鈴木商事	東京都	東京都	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

9.　「破棄」をクリックするとE票が表示され、最下部に「破棄」のボタンが表示されます。
メッセージが表示されますので、「OK」を押します。



10.　該当する伝票は、「作成書類は破棄した」の表示になります。

1件～4 件 (合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000643		通常	作成書類を破棄した	2016-04-20		鈴木商事	東京都	東京都	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | コピー

11.　廃棄者には、伝票が破棄されたことの案内メールが入ります。
充填回収業者が代行入力しているので、再度回収依頼書から作り直しをします。
なお、この時伝票作成費として 108 ポイントが消費されます。

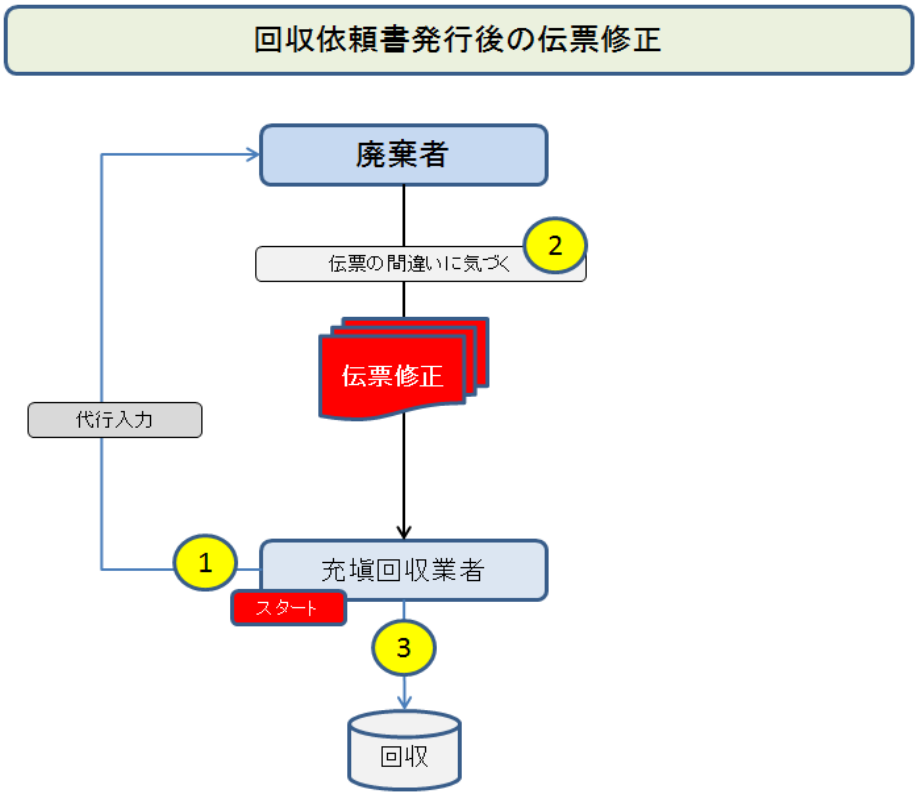
鈴木商事(株)様

伝票(A00000643)は破棄されました。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

以　上

5-4 廃棄者が回収依頼書を修正する方法



1. 充填回収業者が、代行入力して「回収依頼書」を作成します。

伝票番号

A票

交付年月日*

回 収 依 頼 書
(兼 フロン類が充填されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄 / 機器整備/修理
…機器整備/修理に伴う冷媒回収の際は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します
確認証明書(フロン類が充填されていないことの確認)
…但し、確認してフロン類が残存していた場合、回収すること

機器管理番号
ログブック一覧から機器を選択
ラジオボタンは再度クリックするとチェックが外れます。

機器所有者等の氏名又は名称*	履歴から選択 / 事業者コードから選択 氏名又は名称を選択してください	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名*	
上記の住所	〒 住所1 住所2	上記の住所*	〒 住所検索 住所1 住所2
系統名			
担当責任者 この項目は廃棄機器所有者に記入していただく項目です	部署名	氏名	
電話番号		FAX番号	
廃棄する機器の種類及び台数*	エアコンディショナー 台 冷蔵機器及び冷凍機器 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無*	解体(修繕等)あり / 解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先*	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する / 取次者に委託する		
フロン類の処理方法	再生希望 / 破壊希望		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	tokyo012345	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日		引取証明書又は確認証明書の交付年月日	
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称*	回収業者を選択してください 環境保全サービス機構 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒103 -0000 住所1 東京都中央区 住所2		

2. 内容を確認して、廃棄者へ送って承認を求めます。

3. 充填回収業者の一覧表に、廃棄者へ依頼していることが、登録されます。

4. 廃棄者が、ログインして、「行程管理票一覧」をクリックして開きます。

5.　行程管理票一覧画面から、(承諾待ち)の伝票をクリックします。

6.　ここで廃棄者が、伝票の間違いに気づいた時は、この伝票の内容を修正します。
ここでは、日付を修正しました。

7.　管理者は、担当責任者の部署名と氏名を入力します。
全ての内容を確認して充塡回収業者へ送ります。
充塡回収業者が登録した内容を修正した伝票になります。

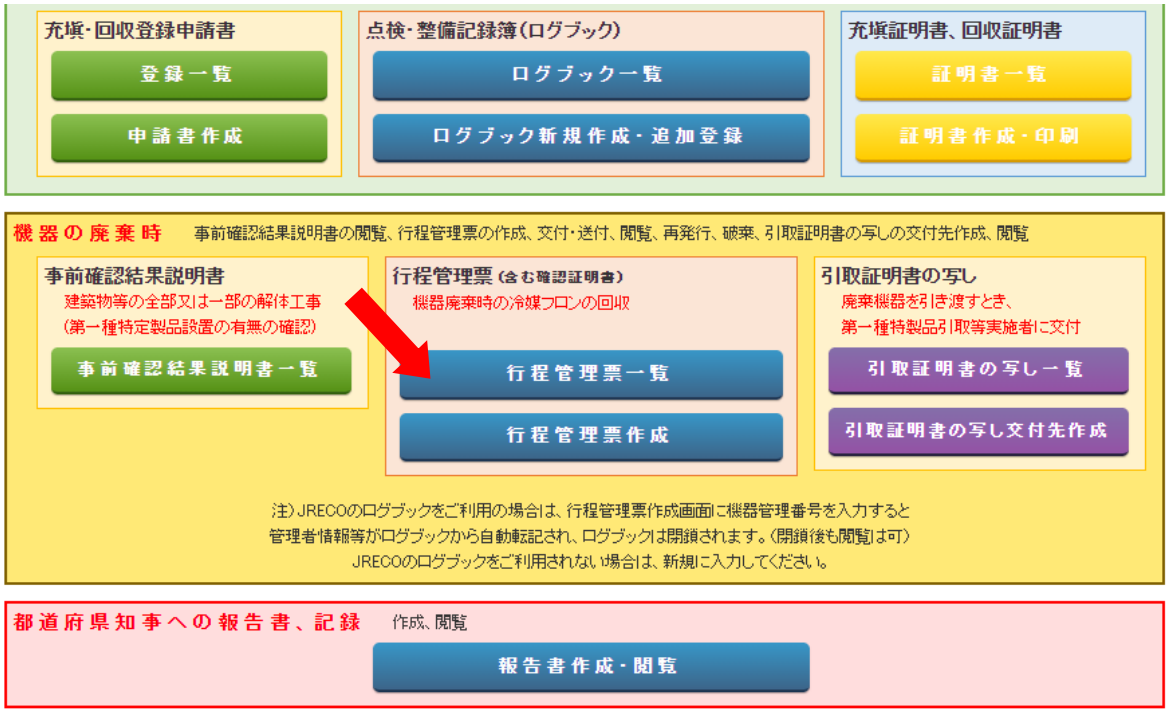
伝票を送った後に充塡回収業者が、廃棄者へ修正のお願いをする。
または、廃棄者が間違いに気づいて修正するなどの場合があります。

8.　廃棄者の一覧表に充塡回収業者へ伝票が送られたことが、登録されます。

1件～2 件(合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充塡回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000642		通常	充塡回収業者へ依頼／回収作業中	2016-04-21		西急電鉄	東京都	東京都	廃棄	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

9.　充塡回収業者がログインして、メインルニューから「行程管理票一覧」を開きます。



10. 行程管理票一覧の日付は修正された日付になっています。

1件～3 件(合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000642		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2016-04-21		西急電鉄	東京都	東京都	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

11. 一覧表の「表示」をクリックするとE票が表示されます。
この後、冷媒回収量を入力していきます。

E票

伝票番号 A00000642
交付年月日 2016-04-21

回 収 依 頼 書

■廃棄又は整備する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	西急電鉄(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	新宿ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒160-0022 新宿区新宿
担当責任者	部署名 管理部	氏名 西急 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー 1台 冷蔵機器および冷凍機器 0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2016 - 4 - 23	引取証明書交付年月日	2016 - 4 - 23
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 -0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2 1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

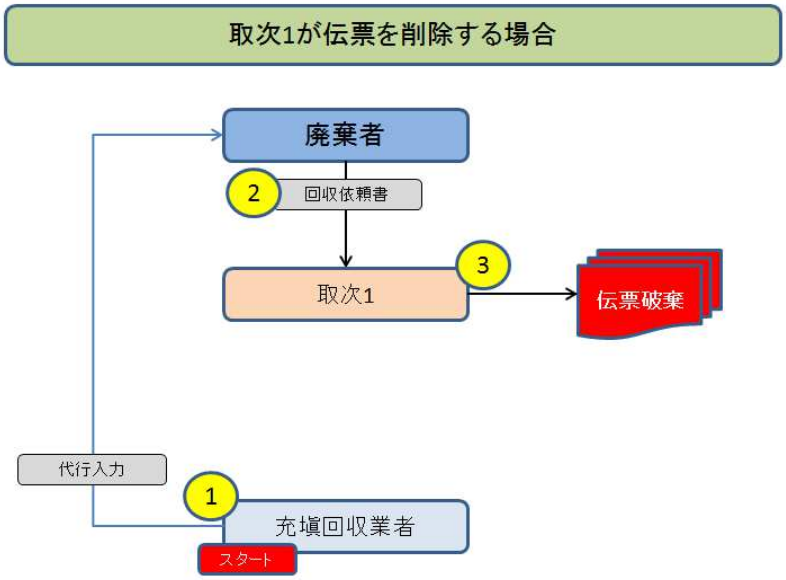
■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号：

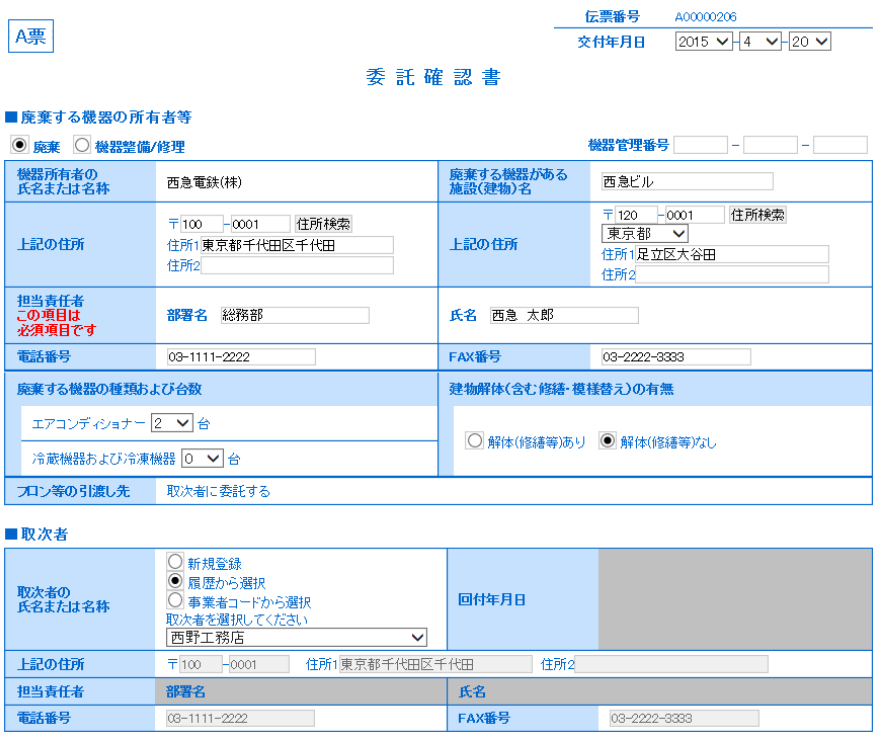
以 上

5-5　取次者がC票を破棄する場合



1.　充填回収業者が、代行入力して廃棄者へA票を送ります。

2.　廃棄者は、伝票の内容を確認して、取次１へ送ります。



A票

伝票番号　A00000206
交付年月日　2015 - 4 - 20

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

◉ 廃棄　○ 機器整備/修理　　機器管理番号 ___ - ___ - ___

機器所有者の氏名または名称	西急電鉄(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	西急ビル
上記の住所	〒100 - 0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒120 - 0001 住所検索 東京都 住所1 足立区大谷田 住所2
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名　総務部	氏名　西急　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	○ 解体(修繕等)あり　◉ 解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	○ 新規登録 ◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 取次者を選択してください 西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

3.　取次１は、内容を確認した時に、(例えば廃棄する機器の台数など)間違いに気づいた時。
■廃棄する機器の所有者等　の表は修正できません。

C票

伝票番号　A00000206
交付年月日　2015-04-20

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	西急電鉄(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	西急ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒120-0001 足立区大谷田
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 2 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

修正出来ません

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	2015 - 4 - 20
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者 この項目は必須項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先	◉ 第一種フロン類充填回収業者に依頼する　○ 取次者2に再委託する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区　住所2 1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

4.　取次１は、一覧表よりこの伝票を破棄します。
伝票を削除して、充填回収業者から再度作成するように依頼することになります。
再発行は出来ません。

1件～1 件（合計：1件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000206		通常	取次者へ依頼済み／充填回収業者へ渡す前	2015-04-20		西急電鉄	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | 破棄

5.　C票を削除します。

C票

伝票番号　A00000206
交付年月日　2015-04-20

委 託 確 認 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	西急電鉄(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	西急ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒120-0001 東京都 足立区大谷田
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器および冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名または名称	西野工務店	回付年月日	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン等の引渡し先			

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　破棄　　ページトップ ▲

6.　下記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。

7.　取次１の一覧表にこの伝票が削除されたことが登録されます。

1件～1 件（合計：1件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000206		通常	作成書類を破棄した	2015-04-20		西急電鉄	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | コピー

8.　充填回収業者の一覧表にも削除されたことが登録されます。

1件～11 件（合計：11件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000206		通常	作成書類を破棄した	2015-04-20		西急電鉄	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | コピー

9.　廃棄者の一覧表にも伝票が削除されたことが登録されます。
　　また、廃棄者へ伝票が破棄されたことのメールが届きます。

1件～1 件（合計：1件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	充填回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000206		通常	作成書類を破棄した	2015-04-20		西急電鉄	東京都		廃棄	取次者に委託する	表示 | コピー

☆ [フロン回収電子行程管理システム]:回収依…

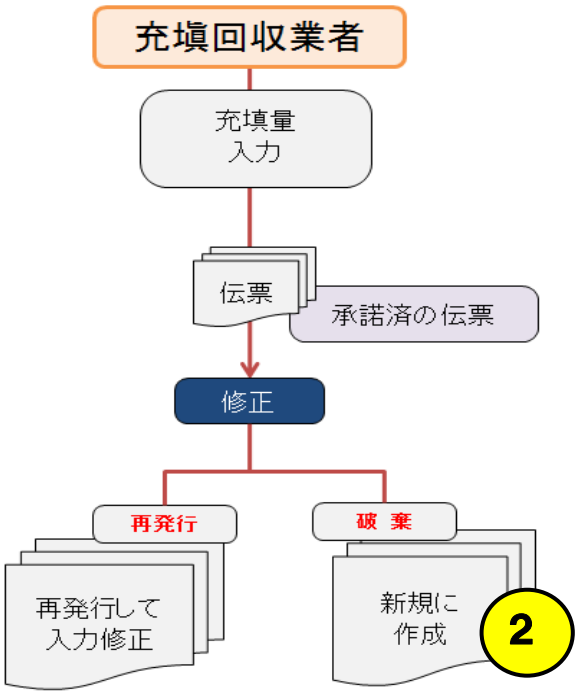
西野工務店様

伝票(A00000206)は破棄されました。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8　機械振興会館4F　406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail　contact@jreco.or.jp

以　上

充填回収業者が過去の伝票（４表）を破棄する方法



1. 充填回収業者が、ログインして、「ログブック一覧」ボタンをクリックします。

2. 該当する伝票の「登録・修正」をクリックして開きます。

1件～4 件 (合計:4件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	操作
1	2016-01-25	FU83-A4AD-DV5G	利用可能	10.45	2016-01-06	2件 (2 件)	目黒スーパー(株) 本社	ビル用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検
2	2016-01-25	XC8S-T3FL-FBTV	利用可能	0.00	2016-01-16	2件	西急電鉄	ビル用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検

3. 4表の過去に整備した記録簿（伝票）を「破棄」します。

4. 点検・整備、充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容（交換部品）	操作
完了	A001	－	出荷時初期充填量		10.00						閲覧
		2015-11-19	設置時追加充填量		0.00						
完了	A002	2016-01-16	定期点検	0.00	0.00	システム漏えい試験（気密試験）	なし				閲覧 再発行 | 破棄
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日		
			備考								

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ

4. 下図の表示が出ますので、最下部の「破棄」 破棄 ボタンをクリックします。

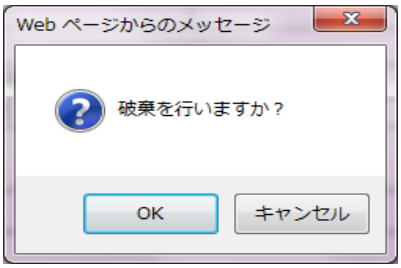
破棄を行う場合は下部の破棄ボタンをクリックしてください。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　2015年1月1日 ～ 2016年1月16日

機器管理番号	XC8S-T3FL-FBTV

最終登録: 2016-01-25

5. 下図のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。



6. 「OK」ボタンをクリックすると充填回収業者の一覧が表示されます。
登録件数が、2件から1件に減っています。　「閲覧」をクリックして、確認します。

1件～3 件 (合計:3件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	操作
1	2016-01-25	FU83-A4AD-DV5G	利用可能	10.45	2016-01-06	2件 (2件)	目黒スーパー(株) 本社	ビル用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検
2	2016-01-25	ZDMX-HAV2-SHW7	利用可能		2016-01-25	1件	目黒スーパー(株) 本社	ビル用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検

7. 4表に「破棄」されたことが表示されています。

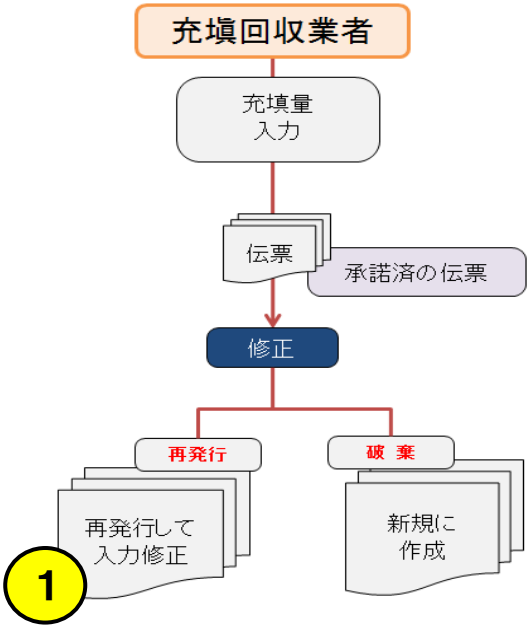
4. 点検・整備、充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容（交換部品）	操作
完了	A001	－	出荷時初期充填量		10.00						閲覧 再発行 | 破棄
		2015-11-19	設置時追加充填量		0.00						
破棄	A002	2016-01-16	定期点検	0.00	0.00	システム漏えい試験（気密試験）	なし				閲覧
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日		
			備考								

一覧へ戻る

以　上

5-7　過去の伝票を充填回収業者が修正する方法 ＜再発行＞



1.　充填回収業者がログインして一覧表から該当する伝票を選択します。

1件～3 件(合計:3件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	操作
1	2016-01-24	FUB3-A4AD-DV5G	利用可能	0.00	2016-01-06	2件(2件)	目黒スーパー(株) 本社	ビル用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検
2	2016-01-23	3SW6-6KRB-UT23	利用可能	10.45	2016-01-05	2件(1件)	西急電鉄	設備用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検

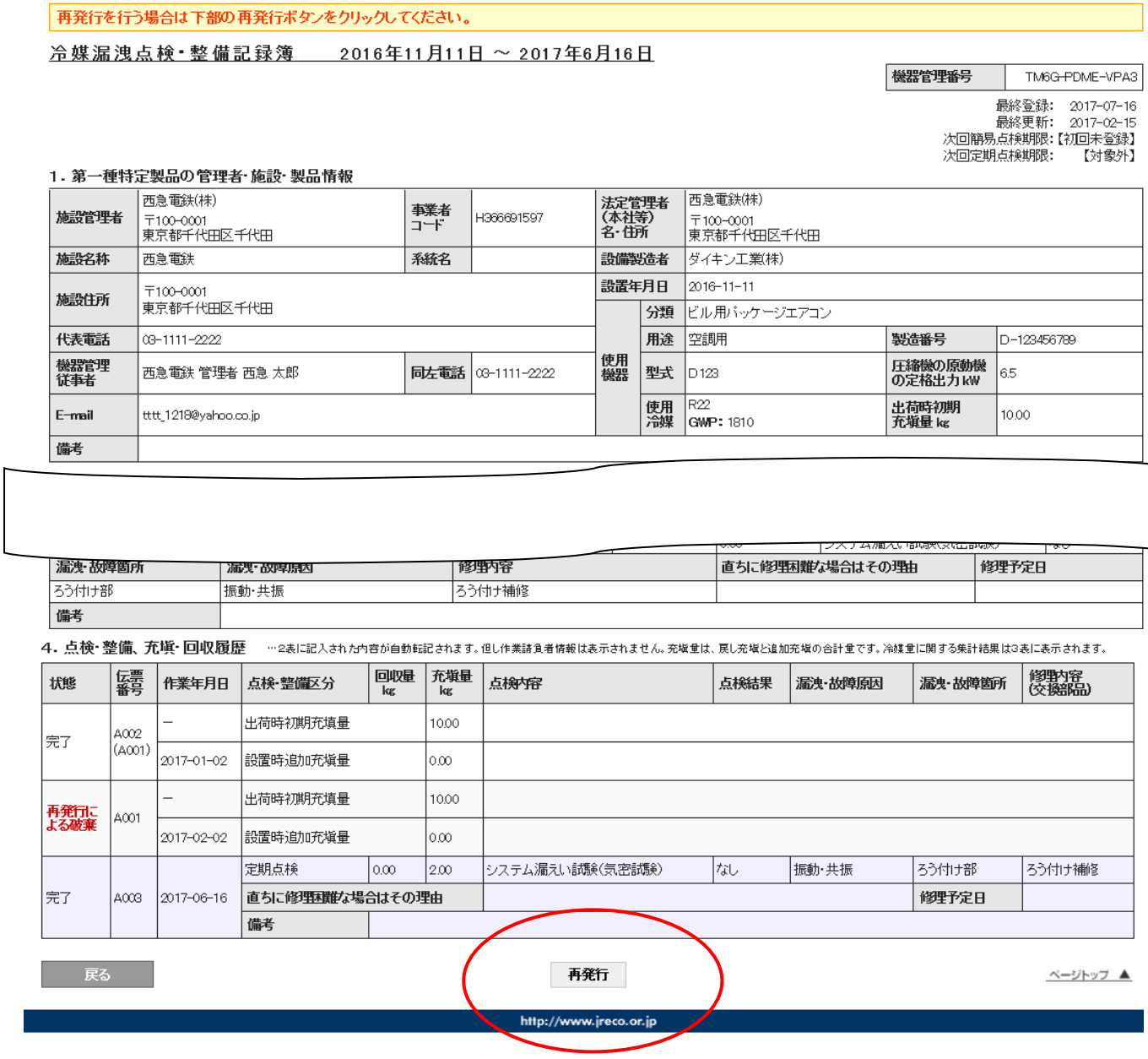
2.　4表の過去に実施した点検履歴を修正します。例えば、追加充填量5kgを7kgに訂正する場合を示します。
修正の方法として「再発行」又は「破棄」のどちらかを選択します。
ここでは、「再発行」を選択しました。

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
完了	A001	－	出荷時初期充填量		10.00						閲覧
		2015-11-03	設置時追加充填量		0.00						
完了	A002	2016-01-05	定期点検	0.00	5.00	直接法	なし	振動・共振	溶接部	溶接補修	閲覧 再発行 | 破棄
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日		
			備考								

一覧へ戻る　　確認画面へ　　一時保存　　ページトップ ▲

3. 「再発行」のボタンを押すと、下記のようなメッセージが表示されます。
最下部の 再発行 ボタンを押します。



再発行を行う場合は下部の再発行ボタンをクリックしてください。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　2016年11月11日 ～ 2017年6月16日

機器管理番号	TM6G-PDME-VPA3

最終登録: 2017-07-16
最終更新: 2017-02-15
次回簡易点検期限:【初回未登録】
次回定期点検期限: 【対象外】

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	西急電鉄(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H366691597	法定管理者(本社等)名・住所	西急電鉄(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	西急電鉄	系統名		設備製造者	ダイキン工業(株)			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2016-11-11			
				使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン			
代表電話	03-1111-2222			用途	空調用	製造番号	D-123456789	
機器管理従事者	西急電鉄 管理者 西急 太郎	同左電話	03-1111-2222	型式	D123	圧縮機の原動機の定格出力 kW	6.5	
E-mail	tttt_1218@yahoo.co.jp			使用冷媒	R22 GWP: 1810	出荷時初期充填量 kg	10.00	
備考								

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
ろう付け部	振動・共振	ろう付け補修		
備考				

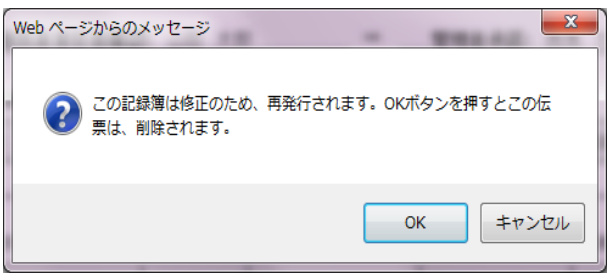
4. 点検・整備、充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)
完了	A002 (A001)	－	出荷時初期充填量		10.00					
		2017-01-02	設置時追加充填量		0.00					
再発行による破棄	A001	－	出荷時初期充填量		10.00					
		2017-02-02	設置時追加充填量		0.00					
完了	A003	2017-06-16	定期点検	0.00	2.00	システム漏えい試験(気密試験)	なし	振動・共振	ろう付け部	ろう付け補修
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日	
			備考							

戻る　再発行　ページトップ ▲

http://www.jreco.or.jp

4. 下記のメッセージが表示されます。「OK」ボタンを押すとこの伝票は削除され再発行されます。



5. 再度一覧表が開いて、一覧表が表示されます。
一覧表の該当する伝票の「登録・修正」ボタンを押して、再度登録します。

1件～3 件 (合計:3件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	操作
1	2016-01-24	FU83-A4AD-DV5G	利用可能	0.00	2016-01-06	2件 (2件)	目黒スーパー(株) 本社	ビル用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検
2	2016-01-23	3SW6-6KRB-UT23	利用可能(再発行後登録)		2016-01-05	2件 (1件)	西急電鉄	設備用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検

6. 2表を修正します。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録 …登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊・再生量 kg*	点検内容*	点検結果*
2016 - 1 - 5	定期点検	R410A	0.00	0.00	5.00	0.00	直接法	なし

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
溶接部	振動・共振	溶接補修		— - — - —
備考				

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業(株) 東京都	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	tori@ireco.or.jp	03-1111-1111

○ 整備者あり ◉ 整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。 作業請負者責任者確認*: 山田 太郎 ⇒ 管理者承認:

3. 冷媒の充填、回収状況 …確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
—	—	—	---	---	---	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
完了	A001	—	出荷時初期充填量		10.00						閲覧
		2015-11-03	設置時追加充填量		0.00						
再発行による破棄	A002	2016-01-05	定期点検	0.00	5.00	直接法	なし	振動・共振	溶接部	溶接補修	閲覧
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日		
			備考								
再発行後の登録	A003 (A002)	2016-01-05	定期点検	0.00	5.00	直接法	なし	振動・共振	溶接部	溶接補修	閲覧 破棄
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日		
			備考								

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

7. ここでは、追加充填量を 7kgに修正しました。 再度、管理者へ承諾依頼をします。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2016-01-05	定期点検	R410A	0.00	0.00	7.00	0.00	直接法	なし

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
溶接部	振動・共振	溶接補修		

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1	山田 太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

作業請負者責任者確認: 山田 太郎 ⇒ 管理者承諾:

3. 冷媒の充填、回収状況 …「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含みません。

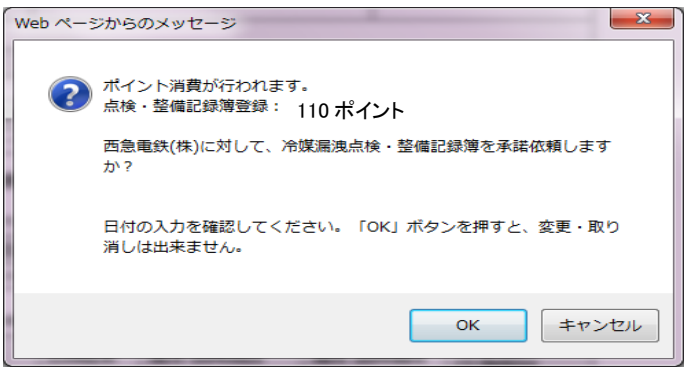
充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	----	10.00	7.00	0.00	7.00	----

4. 点検・整備、充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)
完了	A001	-	出荷時初期充填量		10.00					
		2015-11-03	設置時追加充填量		0.00					
再発行による破棄	A002	2016-01-05	定期点検	0.00	5.00	直接法	なし	振動・共振	溶接部	溶接補修
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日	
			備考							
再発行後の登録	A003 (A002)	2016-01-05	定期点検	0.00	5.00	直接法	なし	振動・共振	溶接部	溶接補修
			直ちに修理困難な場合はその理由						修理予定日	
			備考							

戻る　　承諾依頼

8. 下図のメッセージが表示されます。 また、この時にポイント(110 ポイント)が消費されます。
「OK」ボタンを押すと、管理者へ承諾依頼のメールが送られます。



9. 充填回収業者の一覧表に「承諾待ち」の登録がされます。

1件～3 件(合計:3件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	操作
1	2016-01-25	3SW6-6KRB-UT23	利用可能(承認待ち)	14.63	2016-01-05	2件(1件)	西急電鉄	設備用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検

10.　管理者がログインして「ログブック一覧」ボタンをクリックして開きます。

11.　管理者は、「承諾待ち」の伝票を開いて承諾します。

1件～3 件（合計:3件）

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	操作
1	2016-01-25	3SW6-6KRB-UT23	利用可能（承認待ち）	14.63	14.63	2016-01-05	2件（1件）	西急電鉄	設備用パッケージエアコン	東京都	閲覧 | 簡易点検 | パス設定 | 閉鎖

12.　追加充填量が 7kgになっていることを確認します。
　　管理者の承諾欄に名前を入力して、確認画面から登録します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2014年6月6日 ～ ----年--月--日

注意1：冷媒の 充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその 立会いが必要です。
2：*が 付いている項目は 必ず入力してください。
3：機器廃棄の場合は本記録簿への 登録は 不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号	3SW6-6KRB-UT23

最終登録：2016-01-23

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者	西急電鉄(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H366691597	法定管理者（本社等）名・住所	西急電鉄(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	西急電鉄(株) 会社情報から取得　履歴から選択	系統名	B-1	設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒120 -0015 住所検索 東京都 住所1 足立区足立　住所2 1-1-1			設置年月日	2014 - 6 - 6			
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	設備用パッケージエアコン			
機器管理従事者	西急 太郎	同左電話	03-1111-2222	使用機器 用途	空調用	製造番号	N-1234	
E-mail	tttt_1218@yahoo.co.jp 追加送信E Mail:			使用機器 型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	5	
				使用機器 使用冷媒	R410A	出荷時初期充填量 kg	10.00	

機器廃棄の場合は本記録簿への 登録は 不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は 行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2016-01-05	定期点検	R410A	0.00	0.00	7.00	0.00	直接法	なし

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
溶接部	振動・共振	溶接補修		

備考	

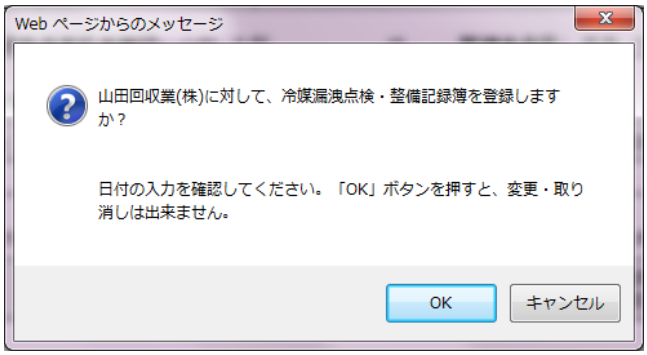
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	第2種

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認：山田　太郎　⇒　管理者承諾*：西急　太郎

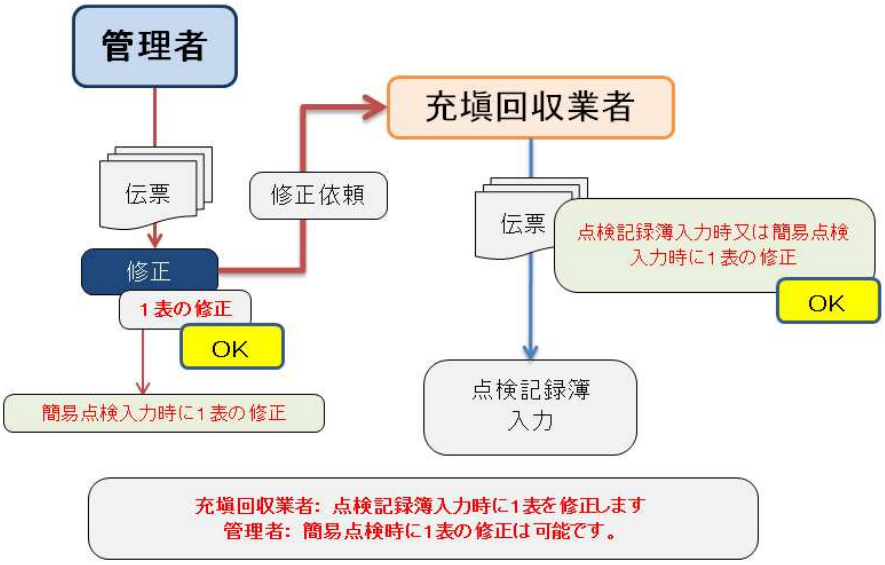
13. 「OK」ボタンを押すと、充塡回収業者へ登録確認のメールが送信されます。



以 上

5-8 充塡回収業者又は管理者がログブックの１表を修正する方法

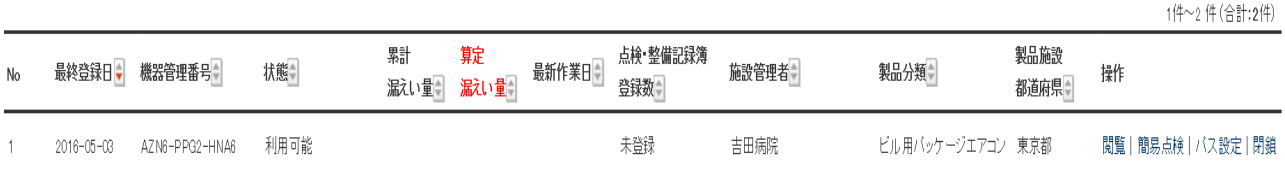
修正項目については、修正した時点から有効になり、以前の伝票は修正されません。



※　管理者は、ログブック一覧の操作欄にある
「1表最新版」から1表を修正することも出来ます。

1.　管理者がログブックの初期登録をします。

2.　一覧表に登録されたことが表示されます。
この時点で、「閲覧」を押すと再度上記の１表が表示されますので、修正することは可能です。



3.　次に充填回収業者がログインして、「ログブック一覧表」から該当する伝票を開きます。

4.　伝票が開きました。 この時点で1表の修正は可能です。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2015年8月8日 ～ ----年--月--日

注意1：冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2：*が付いている項目は必ず入力してください。
3：機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号	AZN6-PPG2-HNA6

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者	吉田病院 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H242853954	法定管理者（本社等）名・住所			
施設名称	吉田病院 会社情報から取得　履歴から選択	系統名	会議室	設備製造者	日本製造	(株)	
施設住所	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2015 -8 -8		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン		
機器管理従事者	吉田病院	同左電話	03-1111-2222	用途	空調用	製造番号	N-21234
E-mail	toyt_0117@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail：			型式	N-2	圧縮機の原動機の定格出力kW	5
				使用冷媒	R410A	出荷時初期充填量 kg	10.00

修正可能

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した場合は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した場合は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊・再生量 kg*	点検内容*	点検結果*
2016 -5 -3	設置時追加充填量	——						

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
備考				

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業(株) 東京都	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1		

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	tori@reco.or.jp	03-1111-1111

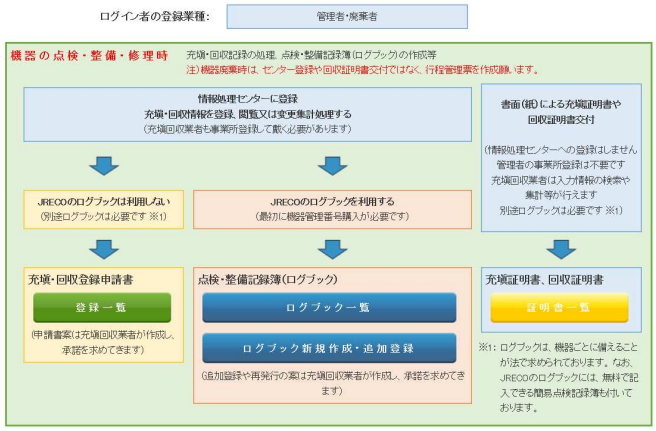
○ 整備者あり　◉ 整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。　　作業請負者責任者確認*：　⇒　管理者承認：

5.　初期登録（設置時充填量など）を入力して、確認画面から登録します。

6. 充塡回収業者の一覧表に、「利用可能（承諾待ち）」として登録されます。

7. 次に管理者がログインします。



8. 「ログブック一覧表」から閲覧を押します。

9.　管理者は、伝票の内容を確認して　管理者承諾欄に氏名を記入します。
この時点で、1表の修正は可能です。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2015年8月8日 ～ ----年--月--日

注意1：冷媒の充塡・回収作業は、第一種フロン類充塡回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2：*が付いている項目は必ず入力してください。
3：機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号　AZN6-PPG2-HNA6
最終登録:

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充塡回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者	吉田病院 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H242853954	法定管理者(本社等)名・住所			
施設名称	吉田病院 会社情報から取得　履歴から選択	系統名	会議室	設備製造者	日本製造 (株)		
施設住所	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2015 -8 -8		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン		
機器管理従事者	吉田病院	同左電話	03-1111-2222	用途	空調用	製造番号	N-21234
E-mail	toyt_0117@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			型式	N-2	圧縮機の原動機の定格出力 kW	5
				使用冷媒	R410A GWP: 2090	出荷時初期充塡量 kg	10.00

修正可能

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充塡/回収が1表の使用/回収と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充塡した量は「戻し充塡量」に、新たな冷媒を充塡した量は「追加充塡量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2016-03-03	設置時追加充塡量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

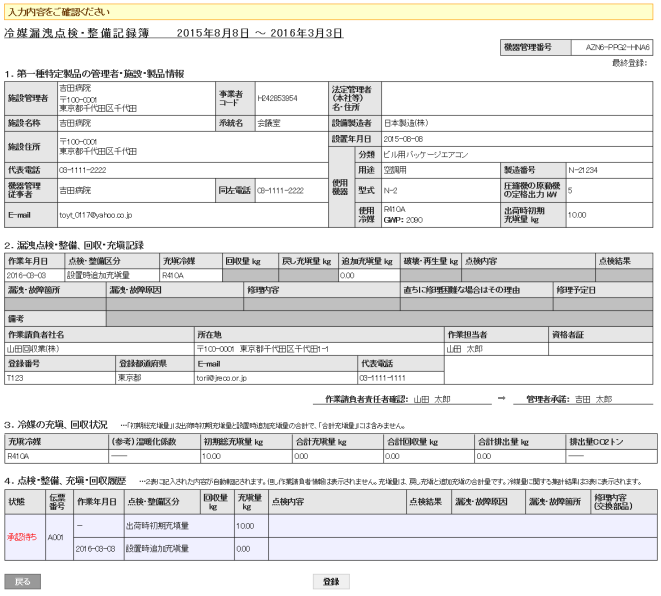
備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-1111

実施作業は2表の内容に相違ありません。　　作業請負者責任者確認: 山田　太郎　⇒　管理者承諾*:

10.　内容を確認して、登録します。



入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2015年8月8日 ～ 2016年3月3日

機器管理番号　AZN6-PPG2-HNA6
最終登録:

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	吉田病院 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H242853954	法定管理者(本社等)名・住所			
施設名称	吉田病院	系統名	会議室	設備製造者	日本製造(株)		
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2015-08-08		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン		
機器管理従事者	吉田病院	同左電話	03-1111-2222	用途	空調用	製造番号	N-21234
E-mail	toyt_0117@yahoo.co.jp			型式	N-2	圧縮機の原動機の定格出力 kW	5
				使用冷媒	R410A GWP: 2090	出荷時初期充塡量 kg	10.00

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録

作業年月日	点検・整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2016-03-03	設置時追加充塡量	R410A			0.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-1111

作業請負者責任者確認: 山田　太郎　⇒　管理者承諾: 吉田　太郎

3. 冷媒の充塡、回収状況　…行程終了充塡量は当初時初期充塡量と設置時追加充塡量の合計で、「合計充塡量」には含みません。

充塡冷媒	(参考)温暖化係数	初期設定充塡量 kg	合計充塡量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	----	10.00	0.00	0.00	0.00	----

4. 点検・整備、充塡・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。住所/業務者情報は表示されません。充塡量は、同一充塡と追加充塡の合計量です。冷媒量に関する集計結果は2表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充塡量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)
承認待ち	A001	-	出荷時初期充塡量		10.00					
		2016-03-03	設置時追加充塡量		0.00					

戻る　　登録

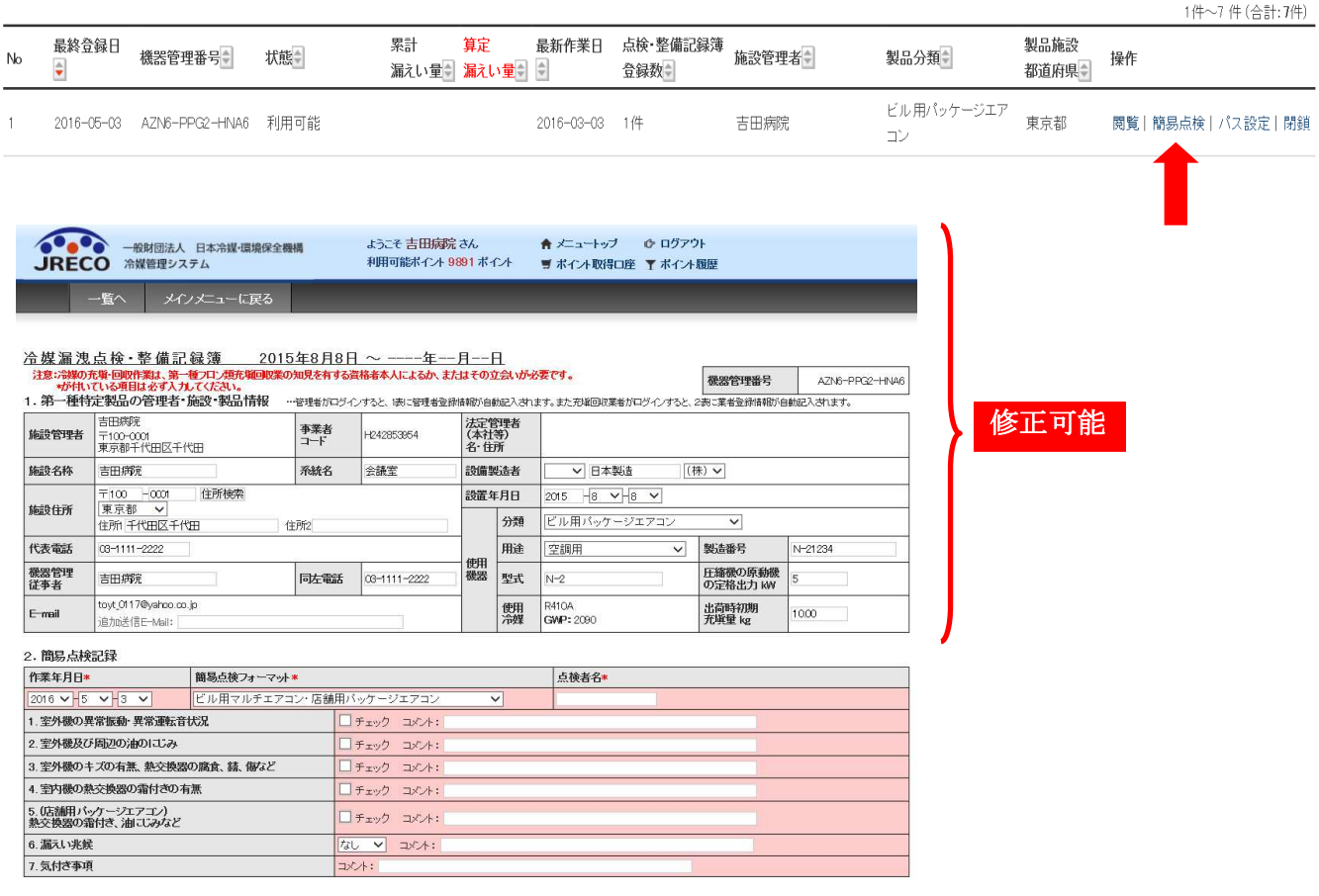
11.　管理者の一覧表に登録されます。

1件～7 件 (合計:7件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計 漏えい量	算定 漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設管理者	製品分類	製品施設 都道府県	操作
1	2016-05-03	AZN6-PPG2-HNA6	利用可能			2016-03-03	1件	吉田病院	ビル用パッケージエアコン	東京都	閲覧 | 簡易点検 | パス設定 | 閉鎖

12. ここで一覧表の「閲覧」を押すと伝票が表示されますが、1表の修正は出来ません。
修正する必要のある時は、充塡回収業者が、点検の時、又は管理者が簡易点検をする時しか修正は出来ません。

13. 管理者が、「簡易点検」を押して簡易点検表を表示させ、簡易点検時に1表を修正します。



14.　充塡回収業者がログインして、ログブック一覧表から伝票を開きます。

1件～27 件(合計:27件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	操作
1	2016-05-03	AZN6-PPG2-HNA6	利用可能		2016-03-03	1件	吉田病院	ビル用パッケージエアコン	東京都	登録・修正 | 閲覧 | 簡易点検

15.　該当する伝票が表示されました。
　　点検整備記録簿にデータを入力します。 この時点で1表の修正は可能です。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2015年8月8日 ～ ----年--月--日

注意1: 冷媒の充塡・回収作業は、第一種フロン類充塡回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2: *が付いている項目は必ず入力してください。
3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号: AZN6-PPG2-HNA6
最終登録: 2016-05-03

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充塡回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者	吉田病院 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H242853954	法定管理者(本社等)名・住所			
施設名称	吉田病院 会社情報から取得 履歴から選択	系統名	会議室	設備製造者	日本製造 (株)		
施設住所	〒100-0001 住所検索 東京都 住所1千代田区千代田 住所2			設置年月日	2015-8-8		
				使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222			使用機器 用途	空調用	製造番号	N-21234
機器管理従事者	吉田病院	同左電話	03-1111-2222	使用機器 型式	N-2	圧縮機の原動機の定格出力 kW	5
E-mail	toyt_0117@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			使用冷媒	R410A GWP: 2090	出荷時初期充塡量 kg	10.00

修正可能

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充塡冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充塡した量は「戻し充塡量」に、新たな冷媒を充塡した量は「追加充塡量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充塡冷媒*	回収量 kg*	戻し充塡量 kg*	追加充塡量 kg*	破壊・再生量 kg*	点検内容*	点検結果*
2016-5-3	----	----					----	----

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
----	----	----		----年--月--日
備考				

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業(株)東京都	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1		

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

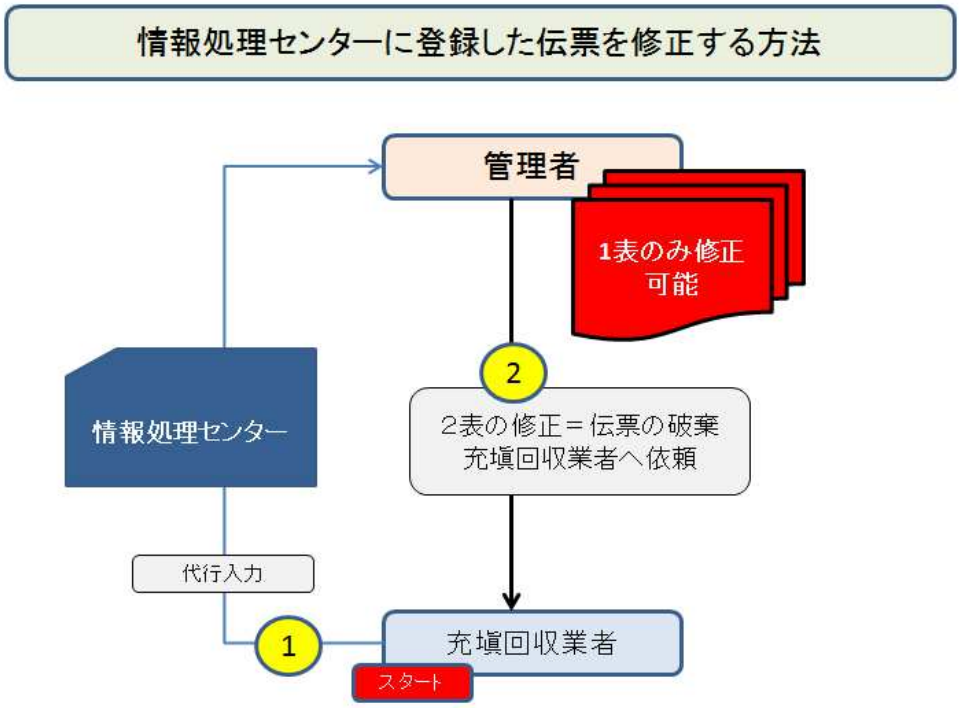
○ 整備者あり ◉ 整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。　　作業請負者責任者確認*: ⇒ 管理者承認:

以　上

5-9　充填回収業者が情報処理センターへ直接入力した伝票を管理者が修正する方法

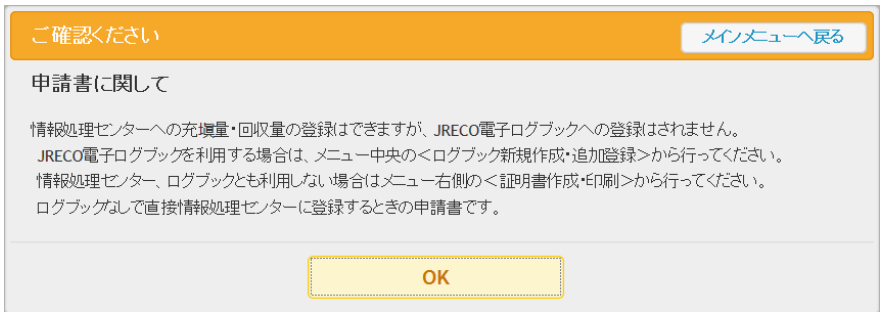
（管理者は1表の情報しか修正出来ません。）



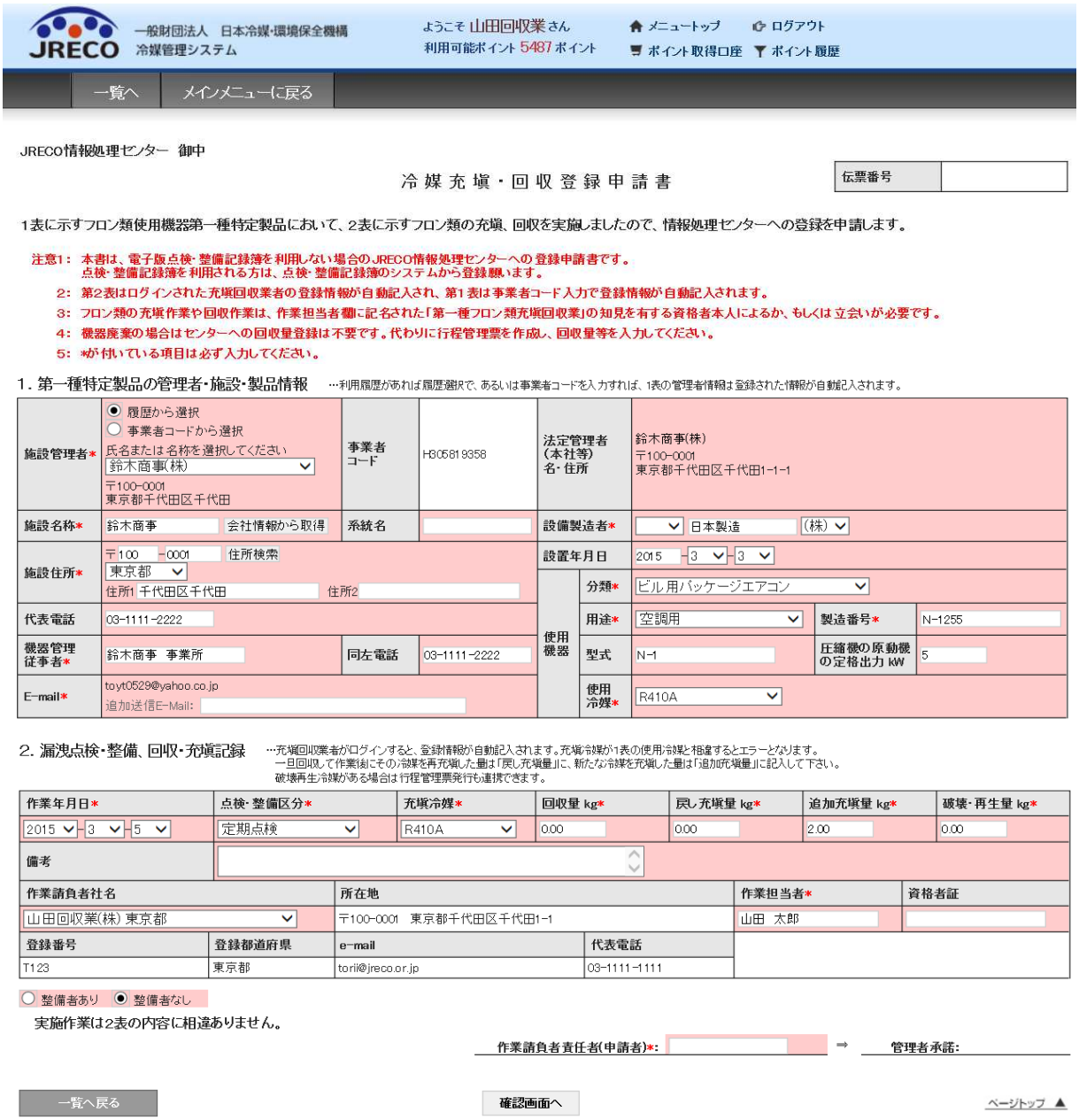
1.　充填回収業者がログインして、情報処理センターへ直接データを入力します。
左側の「申請書作成」をクリックします。

2.　「申請書作成」ボタンを押すと下記のメッセージが表示されます。

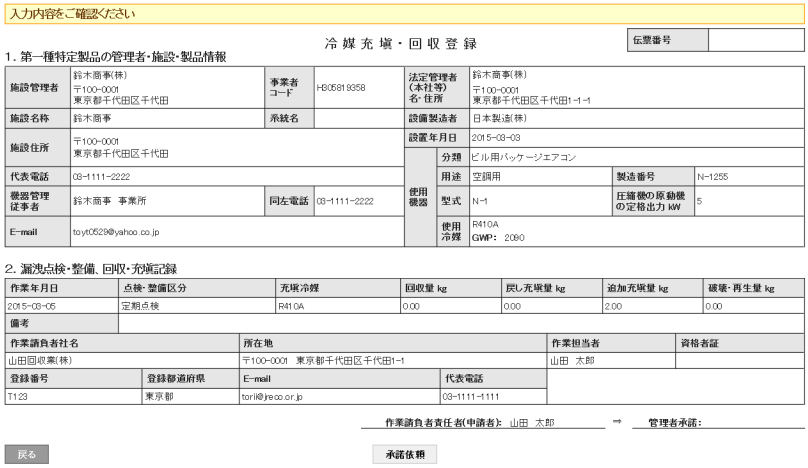
　情報処理センターへ直接充填量・回収量を入力することはログブック形式での登録ではなく、1件づつの点検整備記録になります。
　また、機器管理番号ではなく伝票番号で登録しますので、伝票を探す時には伝票番号と機器との関連を覚えておく必要があります。



3.　データを入力します。 次に、確認画面から内容を確認して、管理者へ承諾を求めます。



4.　確認画面から内容を確認して、管理者へ承諾依頼をします。



入力内容をご確認ください

冷 媒 充 填・回 収 登 録

伝票番号

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H80581 9358	法定管理者(本社等)名・住所	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1			
施設名称	鈴木商事	系統名		設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2015-03-03			
代表電話	03-1111-2222			使用機器	分類	ビル用パッケージエアコン		
					用途	空調用	製造番号	N-1255
機器管理従事者	鈴木商事　事業所	同左電話	03-1111-2222		型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	5
E-mail	toyt0529@yahoo.co.jp				使用冷媒	R410A GWP: 2090		

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録

作業年月日	点検・整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊・再生量 kg
2015-03-05	定期点検	R410A	0.00	0.00	2.00	0.00
備考						

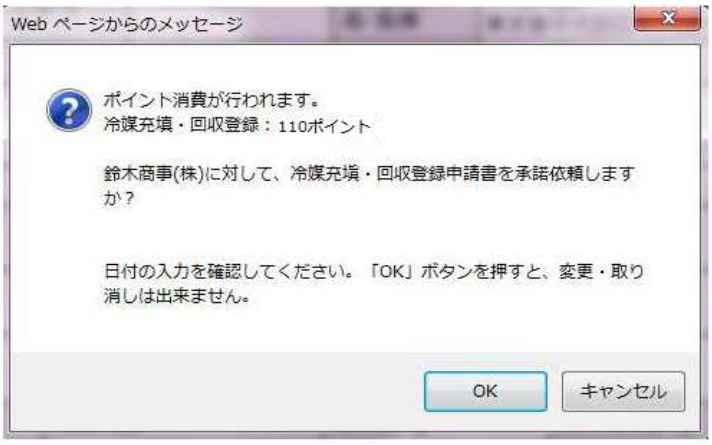
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	toril@jeco.or.jp	03-1111-1111

作業請負者責任者(申請者)：山田　太郎　⇒　管理者承諾：

戻る　　承諾依頼

5.　下記のメッセージが表示されますので「OK」ボタンを押します。
なお、この時にポイントが消費されます。



6.　「OK」を押すと、充塡回収業者の一覧表に（**承諾待ち**）の登録がされます。

1件～15 件 (合計:15件)

No	伝票番号	状態	作業日	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	作業請負者社名	操作
1	R00000155	承認待ち	2015-03-05	鈴木商事	ビル用パッケージエアコン	東京都	山田回収業(株)	閲覧 | 破棄

7. 承諾依頼された管理者はログインしてシステムを開きます。
登録した伝票は、情報処理センターへ直接登録した伝票です。
よって、左の緑の「登録一覧」をクリックして開きます。

8. 管理者の登録一覧表に「承諾待ち」の伝票が表示されています。
この伝票の「閲覧」をクリックして開きます。

1件~5件(合計:5件)

No	伝票番号	状態	作業日	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	作業請負者社名	操作
1	R00000155	承認待ち	2015-03-05	鈴木商事	ビル用パッケージエアコン	東京都	山田回収業(株)	閲覧

9.　情報処理センターへ直接登録された伝票が表示されます。
ここでは、1表のみ管理者が修正か可能です。
充塡回収業者が登録した2表の修正は出来ません。【管理者は整備をする知見を有していません】
2 表を修正するには充塡回収業者へ依頼して伝票を破棄し、再度作成し直します。

JRECO情報処理センター　御中

冷媒充塡・回収登録申請書

伝票番号	R00000155

1表に示すフロン類使用機器第一種特定製品において、2表に示すフロン類の充塡、回収を実施しましたので、情報処理センターへの登録を申請します。

注意1：本書は、電子版点検・整備記録簿を利用しない場合のJRECO情報処理センターへの登録申請書です。
点検・整備記録簿を利用される方は、点検・整備記録簿のシステムから登録願います。
2：第2表はログインされた充塡回収業者の登録情報が自動記入され、第1表は事業者コード入力で登録情報が自動記入されます。
3：フロン類の充塡作業や回収作業は、作業担当者欄に記名された「第一種フロン類充塡回収業」の知見を有する資格者本人によるか、もしくは立会いが必要です。
4：機器廃棄の場合はセンターへの回収量登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、回収量等を入力してください。
5：*が付いている項目は必ず入力してください。

修正可能

1．第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設管理者	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H305819358	法定管理者(本社等)名・住所	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1		
施設名称	鈴木商事　会社情報から取得	系統名		設備製造者	日本製造　(株)		
施設住所	〒100 -0001　住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2015 -3 -3		
代表電話	03-1111-2222			使用機器	分類	ビル用パッケージエアコン	
機器管理従事者	鈴木商事　事業所	同左電話	03-1111-2222		用途	空調用	製造番号　N-1255
E-mail	toyt0529@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:				型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW　5
					使用冷媒	R410A GWP: 2090	

2．漏洩点検・整備、回収・充塡記録　…充塡回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充塡冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充塡した場合は「戻し充塡量」に、新たな冷媒を充塡した場合は「追加充塡量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充塡冷媒	回収量 kg	戻し充塡量 kg	追加充塡量 kg	破壊再生量 kg
2015-03-05	定期点検	R410A	0.00	0.00	2.00	0.00
備考						

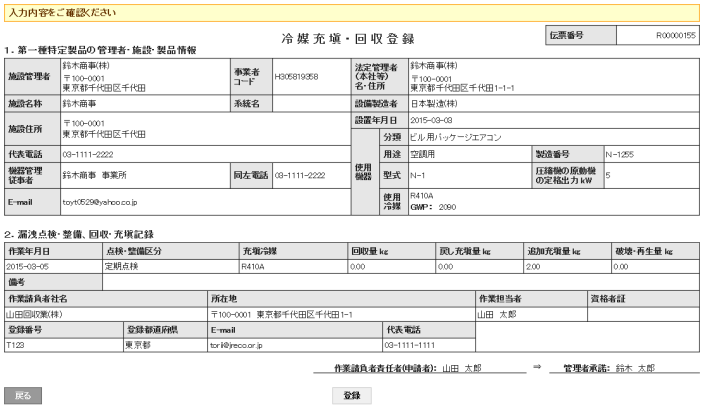
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@ireco.or.jp	03-1111-1111

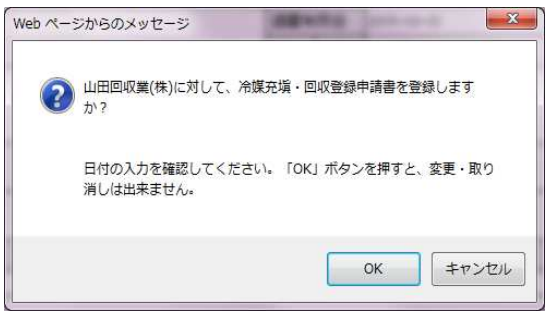
実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者(申請者): 山田　太郎　⇒　管理者承諾*:

10.　確認画面から内容を確認して登録します。



11.　下記のメッセージが出ますので「OK」ボタンを押して登録します。



12.　管理者の一覧表（情報処理センターへ直接登録した一覧表）にデータが登録されました。

1件～5 件（合計:5件）

No	伝票番号	状態	作業日	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	作業請負者社名	操作
1	R00000155	承認済	2015-03-05	鈴木商事	ビル用パッケージエアコン	東京都	山田回収業(株)	閲覧

★　下は充填回収業者の一覧表です。 修正する必要がある時は「破棄」のボタンを押して修正します。

1件～16 件（合計:16件）

No	伝票番号	状態	作業日	施設管理者	製品分類	製品施設都道府県	作業請負者社名	操作
1	R00000155	承認済	2015-03-05	鈴木商事	ビル用パッケージエアコン	東京都	山田回収業(株)	閲覧 | 破棄

13.　この伝票を見ると機器の情報は、製造番号しかありません。
伝票番号と製造番号と機械を紐づけて記録する必要があります。
なお、事業所としての回収量、充填量は登録されていますので、算定漏えい量の集計には問題ありません。

印刷

2016年06月01日

伝票番号　R00000155

冷媒充填・回収登録

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H305819358	法定管理者(本社等)名・住所	鈴木商事(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1		
施設名称	鈴木商事	系統名		設備製造者	日本製造(株)		
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2015-03-03		
				使用機器 分類	ビル用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222			用途	空調用	製造番号	N-1255
機器管理従事者	鈴木商事　事業所	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	5
E-mail	toyt0529@yahoo.co.jp			使用冷媒	R410A GWP:　2090		

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg
2015-03-05	定期点検	R410A	0.00	0.00	2.00	0.00
備考						

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田　太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

作業請負者責任者(申請者):　山田　太郎　⇒　管理者承認:　鈴木　太郎

一覧へ戻る

以　上

5-A　充塡回収業者が設置時追加充塡量を修正（管理者承諾後）する時

1.　管理者が、機器管理番号をシステムから自動採番します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2016年4月4日 ～ ----年--月--日

注意1: 冷媒の充塡・回収作業は、第一種フロン類充塡回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2: *が付いている項目は必ず入力してください。
3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

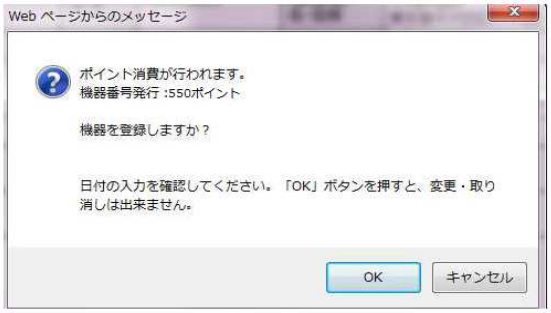
機器管理番号

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充塡回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者*	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者(本社等)名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田		
施設名称*	目黒スーパー(株) 本社 会社情報から取得　履歴から選択	系統名		設備製造者*	日本冷媒 (株)		
施設住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			設置年月日	2016 -4 -4		
				使用機器 分類*	ビル用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222			用途*	空調用	製造番号*	N-456
機器管理従事者*	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1	圧縮機の原動機の定格出力 kW	8
E-mail*	too_0405@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			使用冷媒*	R22	出荷時初期充塡量 kg*	10.00

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

2.　ポイントが消費されます。

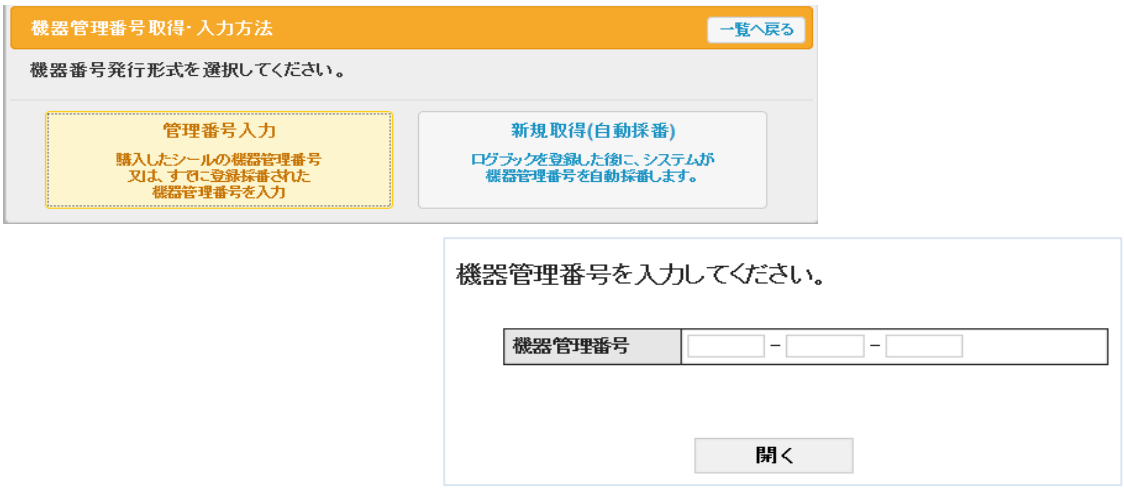


3.　管理者の一覧表に登録されます。

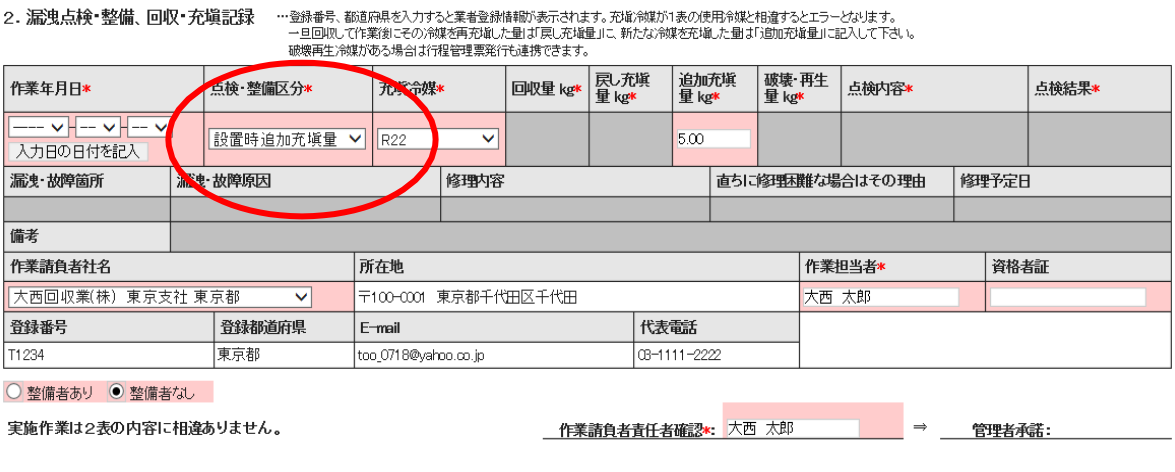
No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者
1	2016-07-02	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能				未登録	目黒スーパー(株) 本社

4.　整備を依頼された充填回収業者がログインして、「ログブック新規作成・追加登録」ボタンをクリックして開きます。

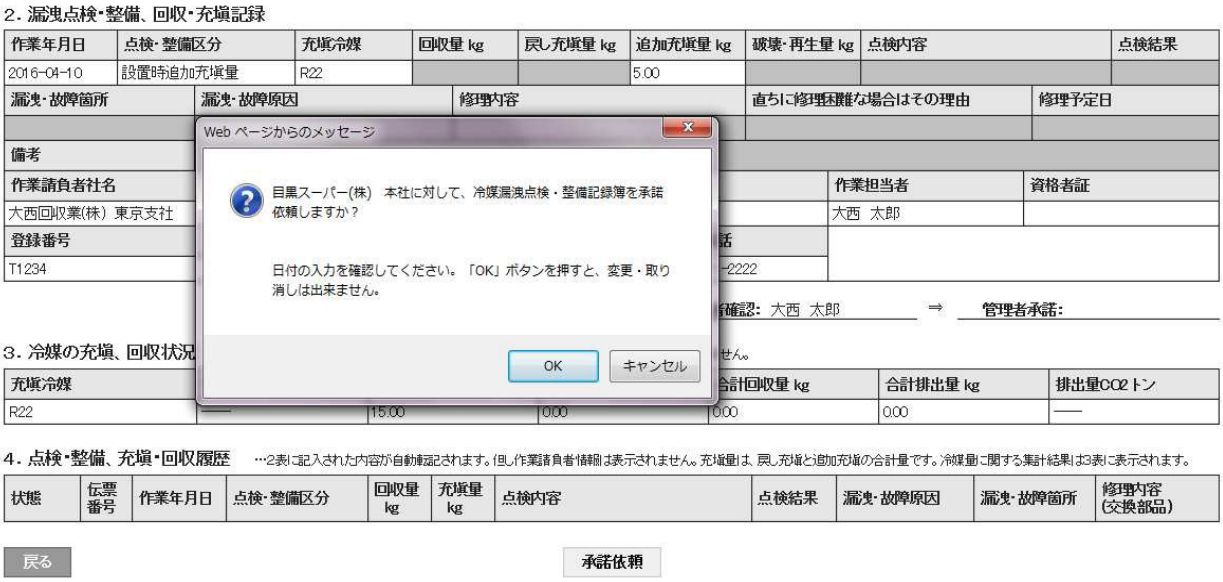
5.　管理番号入力を選択して、教えられた機器管理番号を入力します。



6.　充填回収業者は、2表を入力します。ここでは、設置時追加充填量のみ入力可能です。



7.　内容を確認して、管理者へ承諾依頼をします。



8.　充填回収業者の一覧表に、承諾待ちの登録がされます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者
1	2016-07-02	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能（承認待ち）		2016-04-10	1件	目黒スーパー(株)　本社

9.　管理者がログインして、「ログブック一覧」が該当する伝票を開きます。

10.　該当する伝票をログブック一覧から開きます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計 漏えい量	算定 漏えい量	最新作業日	点検・整備 記録簿 登録数	施設管理者
1	2016-07-02	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能（承認待ち）			2016-04-10	1件	目黒スーパー(株) 本社

11.　管理者は、2表を確認して承諾します。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2016-04-10	設置時追加充填量	R22			5.00			

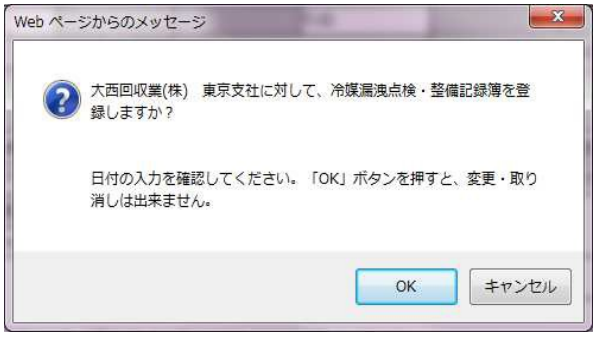
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
大西回収業(株) 東京支社	〒100-0001 東京都千代田区千代田	大西 太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T1234	東京都	too_0718@yahoo.co.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認: 大西 太郎 ⇒ 管理者承諾*: 目黒 太郎



12.　管理者の一覧表に登録されました。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計 漏えい量	算定 漏えい量	最新作業日	点検・整備 記録簿 登録数	施設管理者
1	2016-07-02	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能			2016-04-10	1件	目黒スーパー(株) 本社

この後、1表（設置時充填量に誤りがあったことに気づいて、充填回収業者へ修正の依頼をします。　修正については、電話又はメールで行います。

13.　充填回収業者がログインしてシステムを開き、「ログブック一覧」から該当する伝票を開きます。

14.　該当する伝票を一覧表から開きます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計 漏えい量	最新作業日	点検・整備 記録簿 登録数	施設管理者
1	2016-07-02	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能		2016-04-10	1件	目黒スーパー(株) 本社

15.　設置時追加充填量は、修正出来ませんので、再発行します。

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
完了	A001	－	出荷時初期充填量		10.00						閲覧 再発行 | 破棄
		2016-04-10	設置時追加充填量		5.00						

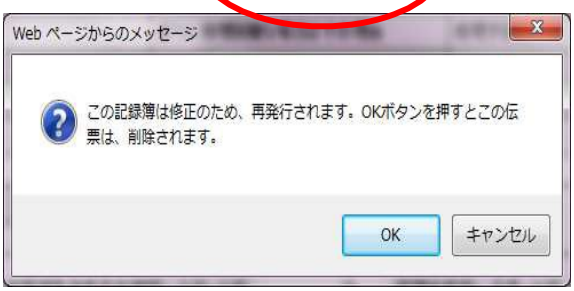
一覧へ戻る　　確認画面へ　　一時保存　　ページトップ ▲

16.　再発行ボタンを押す。

4. 点検・整備、充填・回収履歴　…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)
完了	A001	－	出荷時初期充填量		10.00					
		2016-04-10	設置時追加充填量		5.00					

戻る　　再発行　　ページトップ ▲



17.　再発行された伝票が登録されました。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者
1	2016-07-02	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能（再発行後登録）		2016-04-10	未登録	目黒スーパー（株）本社

18.　再発行された伝票を開いて、2表の設置時充填量を修正します。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊・再生量 kg*	点検内容*	点検結果*
2016 - 4 - 10 入力日の日付を記入	設置時追加充填量	R22			7.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

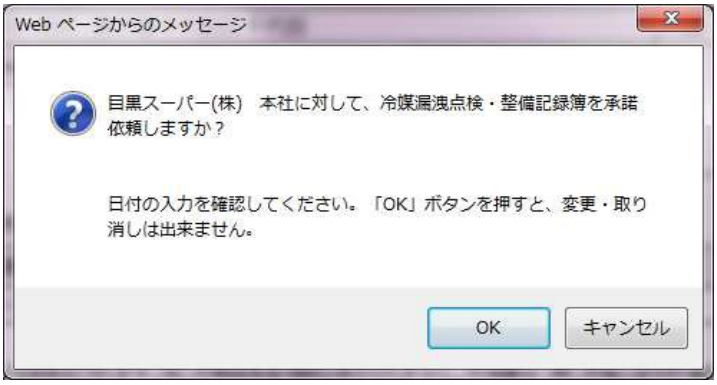
作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
大西回収業(株) 東京支社 東京都	〒100-0001　東京都千代田区千代田	大西 太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T1234	東京都	too_0718@yahoo.co.jp	03-1111-2222

○ 整備者あり　◉ 整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認*: 大西 太郎　⇒　管理者承諾:

19.　内容を確認して管理者へ承諾依頼をかけます。



20.　充填回収業者の一覧表に承諾待ちとして伝票が登録されます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者
1	2016-07-03	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能（承認待ち）		2016-04-10	1件	目黒スーパー(株)本社

21.　管理者がログインして、メインメニューから「ログブック一覧」を開きます。

22.　一覧表から（承諾待ち）の伝票を開きます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者
1	2016-07-03	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能（承認待ち）			2016-04-10	1件	目黒スーパー(株) 本社

23.　2表の設置時追加充填量が変更されていることを確認出来ます。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2016-04-10	設置時追加充填量	R22			7.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
大西回収業(株) 東京支社	〒100-0001 東京都千代田区千代田	大西 太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T1234	東京都	too_0718@yahoo.co.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。　作業請負者責任者確認: 大西 太郎　⇒　管理者承諾*:

24.　確認画面から内容を確認すると、充填回収業者へ承諾のメールが行きます。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

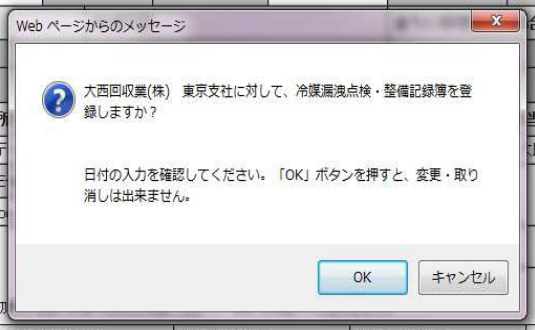
作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2016-04-10	設置時追加充填量	R22			7.00			

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	合はその理由	修理予定日

備考

作業請負者社名	当者	資格者証
大西回収業(株) 東京支社	郎	

登録番号	登録都道府県
T1234	東京都



⇒　管理者承諾：目黒　太郎

3. 冷媒の充填、回収状況　…「初期総充填量」は出荷時初

充填冷媒	(参考)温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R22	----	17.00	0.00	0.00	0.00	----

25.　管理者の一覧表に修正された伝票が登録されます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計 漏えい量	算定 漏えい量	最新作業日	点検・整備 記録簿 登録数	施設管理者
1	2016-07-03	BFCK-SXG2-CDH7	利用可能			2016-04-10	1件	目黒スーパー(株) 本社

以　上

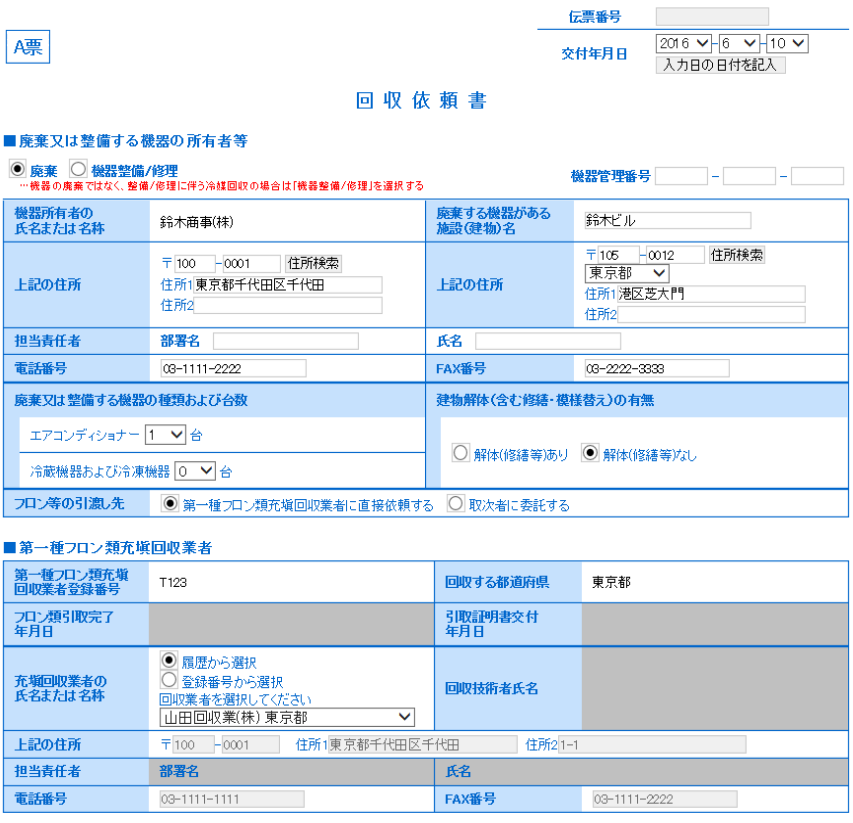
5-B　A票（回収依頼書）の修正【破棄】

廃棄者がA票（回収依頼書）を作成して充塡回収業者へ回収依頼をします。充塡回収業者へメールで回収依頼が行きます。その後、廃棄者が伝票（A票）の間違いに気づいて充塡回収業者に修正依頼をします。

1.　管理者がログインして、行程管理票作成をクリックします。

管理者

2.　「行程管理票作成」ボタンをクリックして、作成モードを「電子」にします。
A票が開きますので必要な項目を入力します。



A票

伝票番号

交付年月日　2016 - 6 - 10　入力日の日付を記入

回収依頼書

■廃棄又は整備する機器の所有者等

◉廃棄　○機器整備/修理
…機器の廃棄ではなく、整備/修理に伴う冷媒回収の場合は「機器整備/修理」を選択する

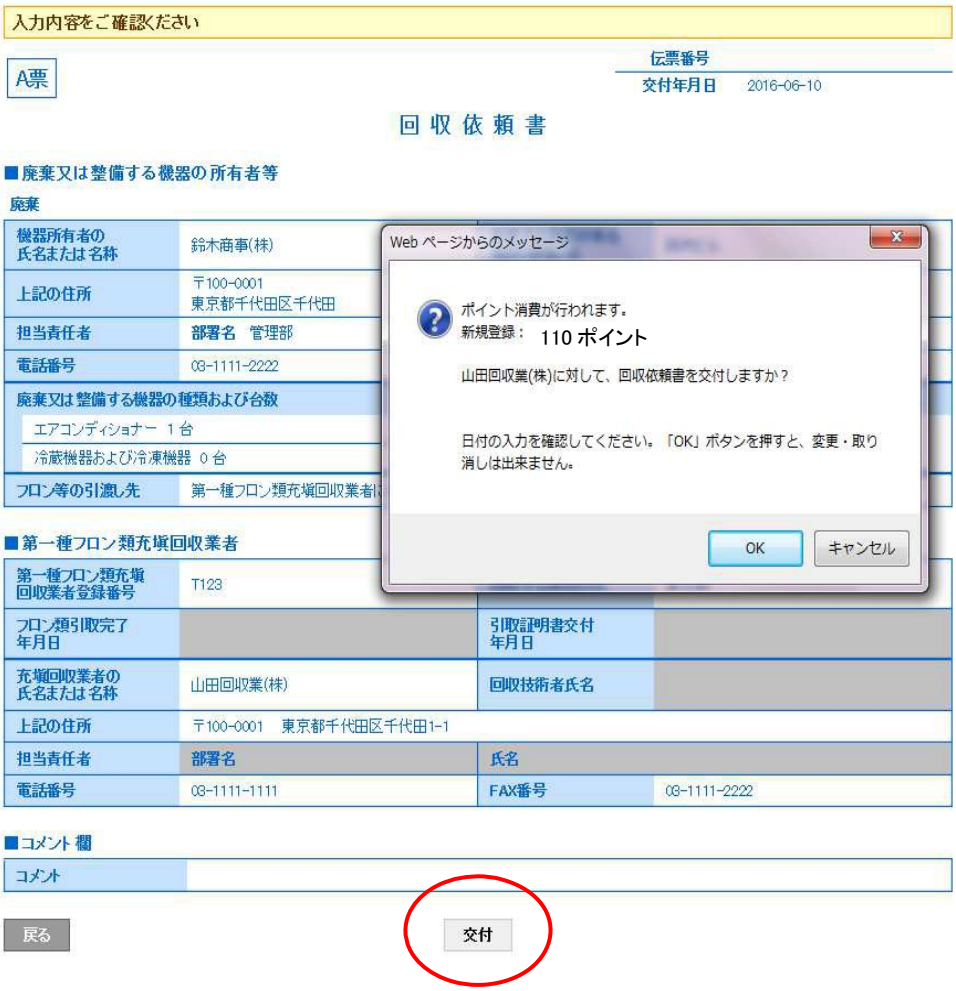
機器管理番号 - -

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所	〒105-0012 住所検索 東京都 住所1 港区芝大門 住所2
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	○解体(修繕等)あり ◉解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	◉第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する ○取次者に委託する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
充塡回収業者の氏名または名称	◉履歴から選択 ○登録番号から選択 回収業者を選択してください 山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2 1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

3.　確認画面から内容を確認して、「送付」ボタンを押して、充填回収業者へ回収依頼をします。
（ この 時 、 110 ポイントが消費されます。）



4.　廃棄者の一覧表に（承諾待ち）の登録がされます。

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者
1	A00000691		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2016-06-10		鈴木商事

5.　同時に廃棄者から充填回収業者へ回収依頼メールがいきます。

廃棄者は、ここでA票の間違いに気づいて、充填回収業者へ修正を依頼します。
【　修正依頼は、電話又はメールで依頼する　】

6.　廃棄者の一覧表です。「表示」を押しても修正出来る項目はありません。

1件～3 件（合計:3件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000691		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2016-06-10		鈴木商事	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

管理者

7.　充填回収業者の一覧表です。充填回収業者も「修正」の項目はありません。

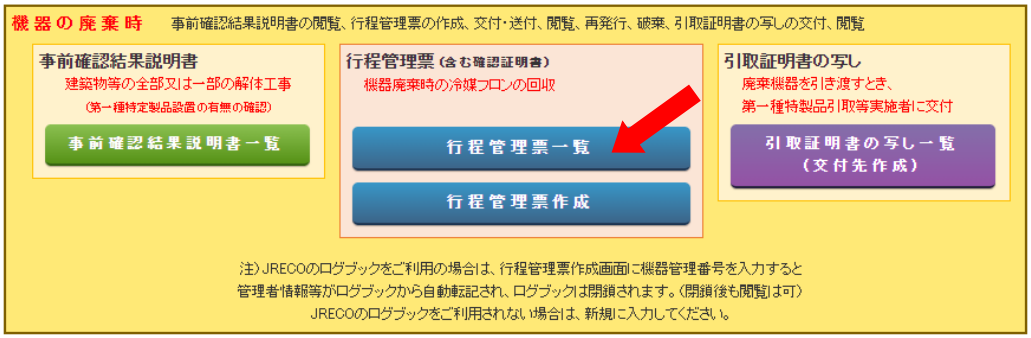
1件～6 件（合計:6件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000691		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2016-06-10		鈴木商事	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

充填回収業者

8.　どちらかの事業者が伝票を破棄します。
ここでは、廃棄者が破棄することにしました。 廃棄者がログインして、「行程管理票一覧」を開きます。

管理者



9.　一覧表の該当する伝票を開き、破棄します。

1件～3 件（合計:3件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000691		通常	充填回収業者へ依頼／回収作業中	2016-06-10		鈴木商事	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

10.　A票が開きました。「破棄」のボタンを押します。

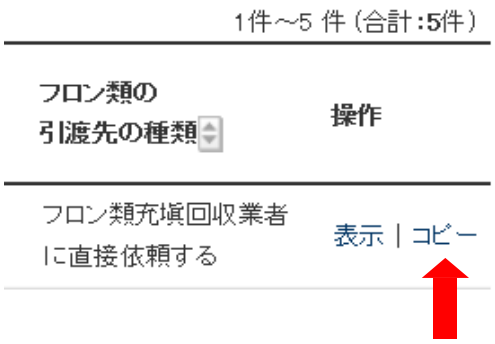
11.　廃棄者の一覧表です。伝票が廃棄されています。

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者
1	A00000691		通常	作成書類を破棄した	2016-06-10		鈴木商事

12.　充填回収業者の一覧表です。 同時に伝票が破棄されています。

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者
1	A00000691		通常	作成書類を破棄した	2016-06-10		鈴木商事

13.　なお、操作の「コピー」を押すと元の伝票と同じものが表示され、新たに作成することが出来ます。



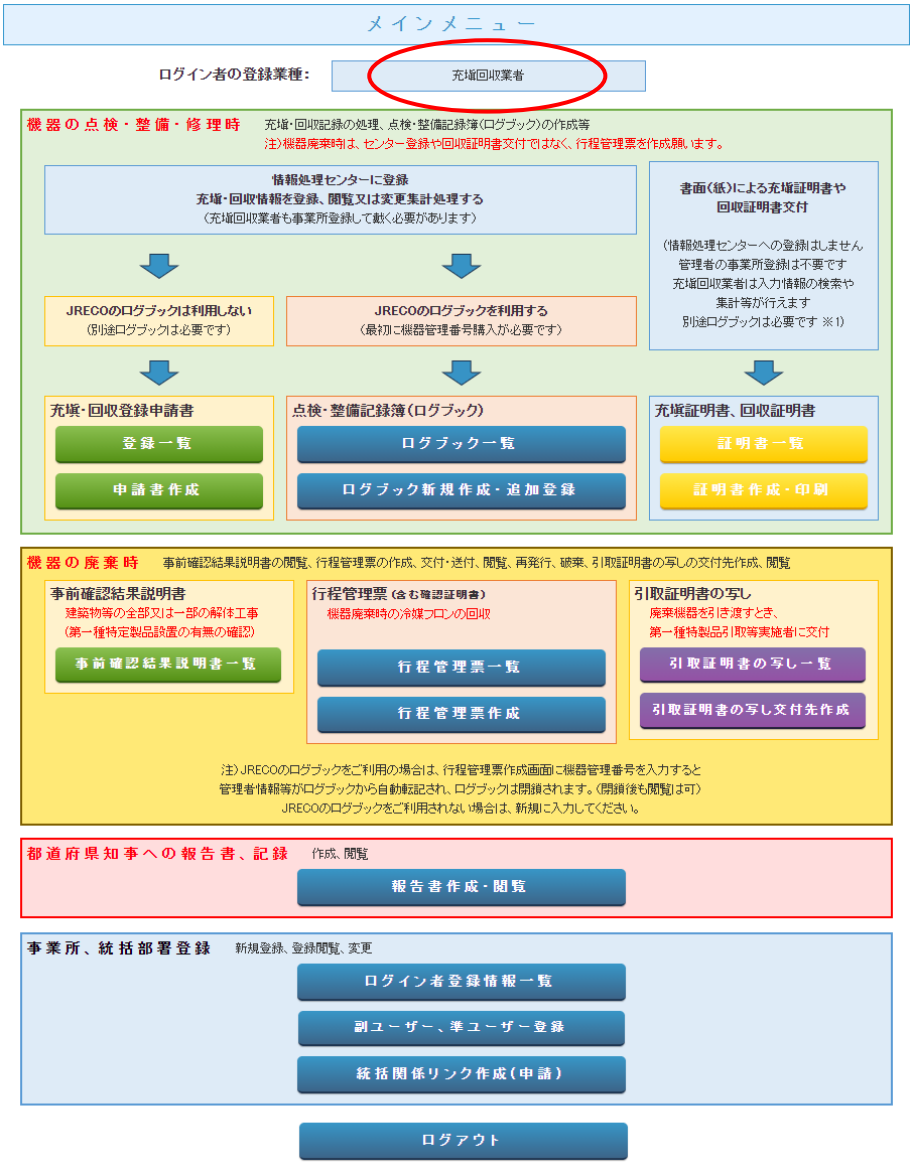
一度回収依頼が出たA票（回収依頼書又は委託確認書）は、廃棄者や 充填回収業者、又は取次者は修正出来ません。 破棄して再度発行します。

以　上

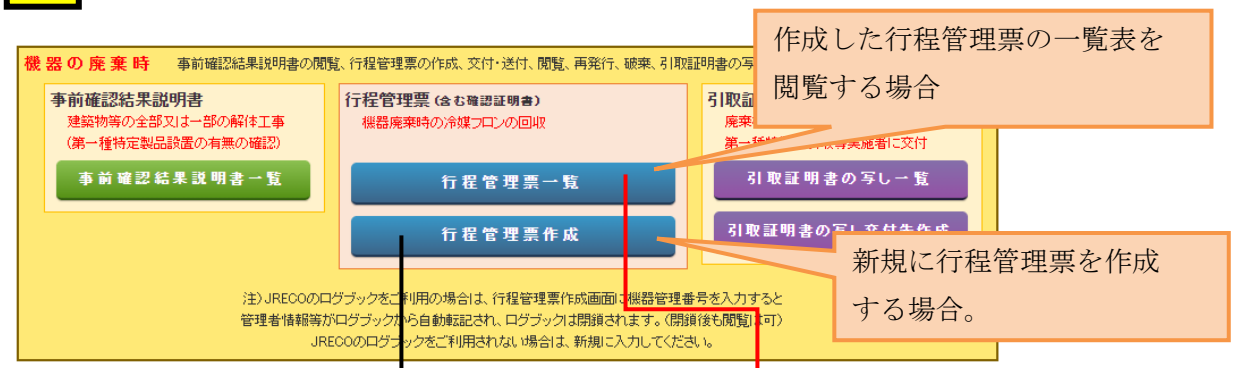
6-1　メインメニューの説明

1 ログイン画面です。
業者登録した時のID と　パスワードでログインします。

2 メインメニューが開きます。【充塡回収業者】でログインした場合を表示しています。

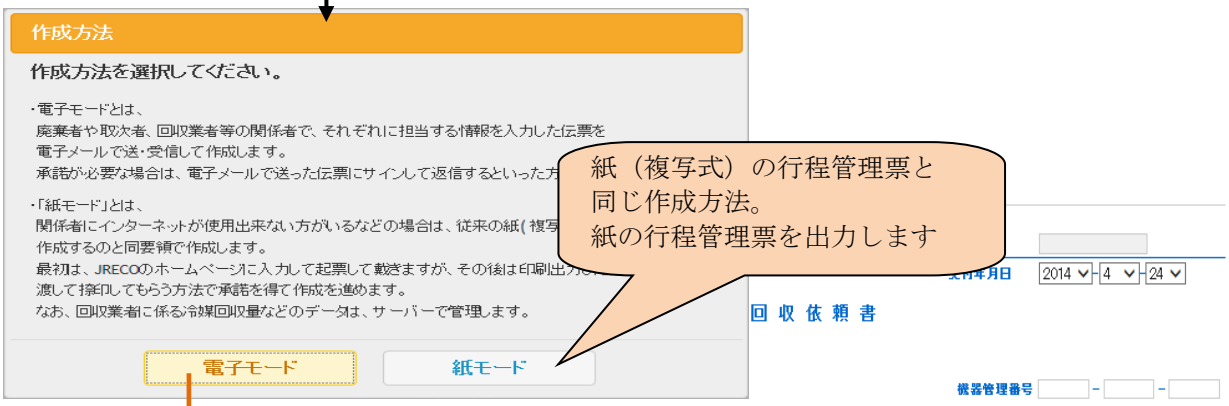


3



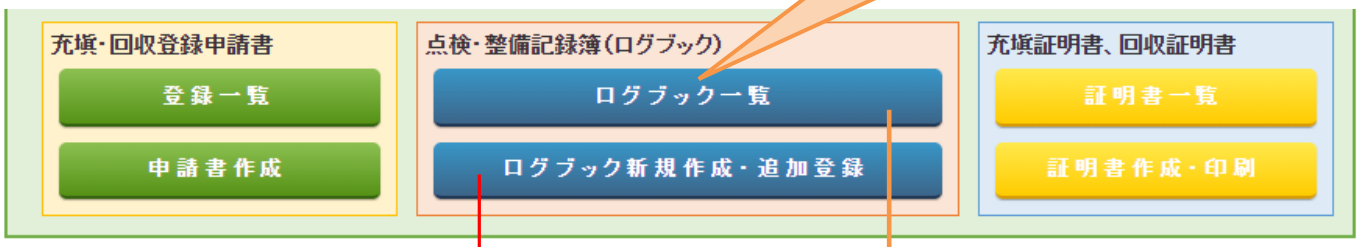
1件~2 件(合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000010		通常	引取証明書交付/処理業者へ渡す前	2014-04-07	2014-04-07	山下商事	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行
2	A00000009		通常	回収業者へ依頼/回収作業中	2014-04-04		山下商事	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄



4

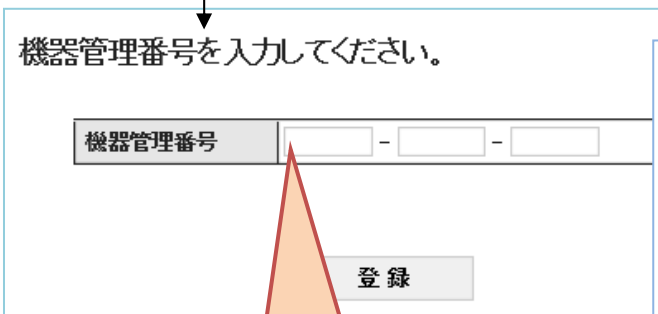
整備記録簿で作成した
機器の一覧を表示します



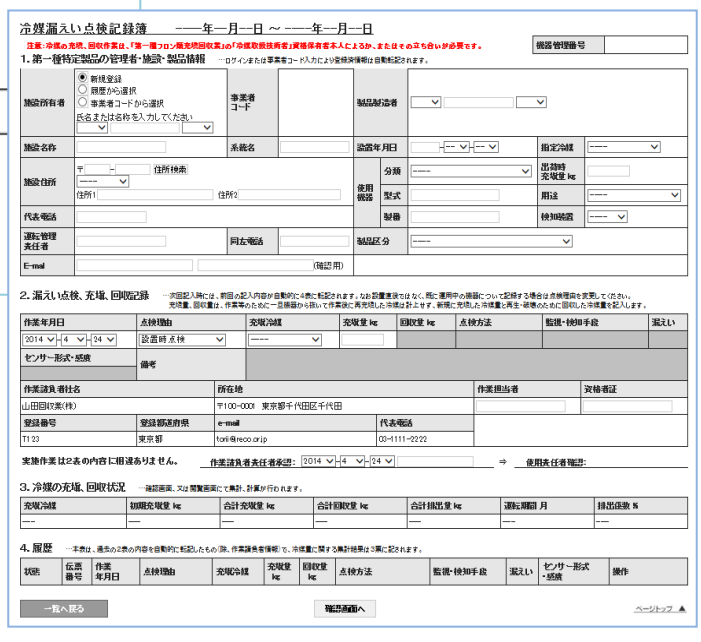
1件~1 件(合計:1件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	ログブック登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2014-04-07	BCQA-SKTF-XWSJ	利用可能	2014-04-04	3件	山下商事	東京都	登録･修正 | 閲覧

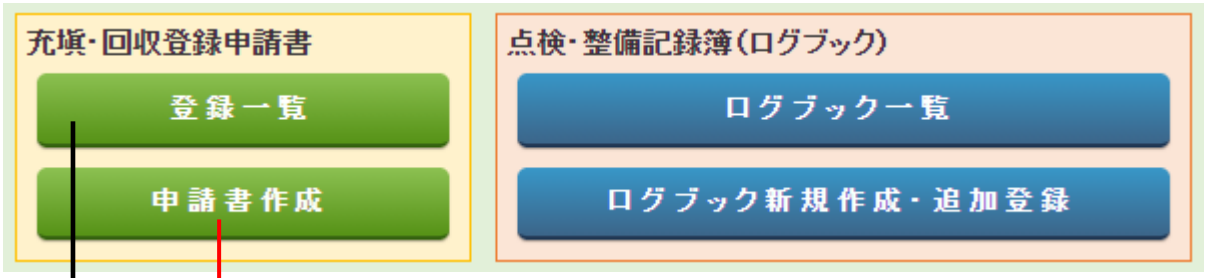
シールなしで整備記録簿を作成します。　番号は自動で採番されます。
（シールは発行されません）



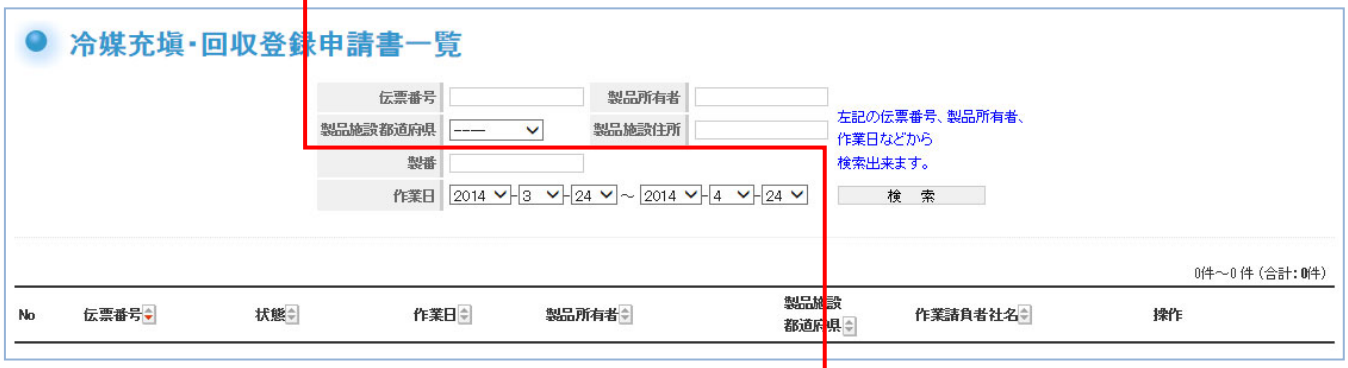
シールを購入している場合は、購入したシールの番号を入力してください。



5

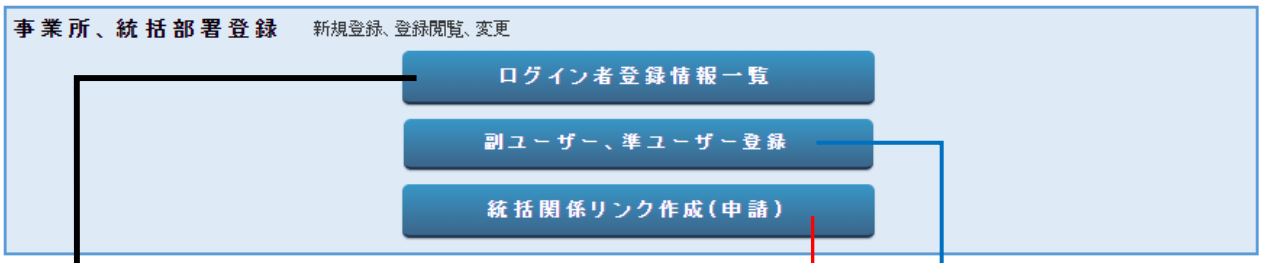


情報処理センターへの登録内容の一覧表を
表示します



整備記録簿は利用せず、情報処理センターへ
充填量・回収量を登録する時に利用します。

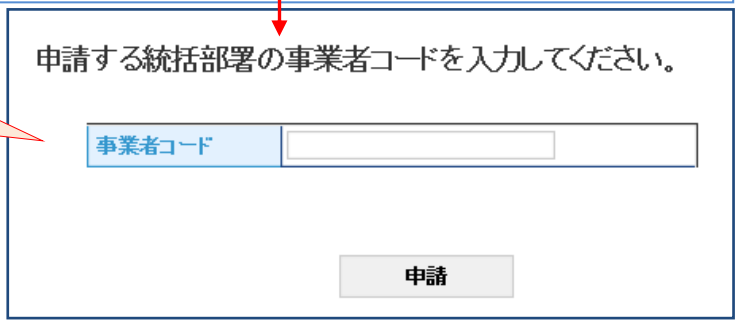
6



登録してある会社情報が表示されます

ＩＤとパスワードを与えた社員のデータ管理が出来ます。

統括部署を申請する時に使います。相手方の事業者コードを入力して申請します。



7

都道府県知事への報告書、記録　作成、閲覧

報告書作成・閲覧

報告書

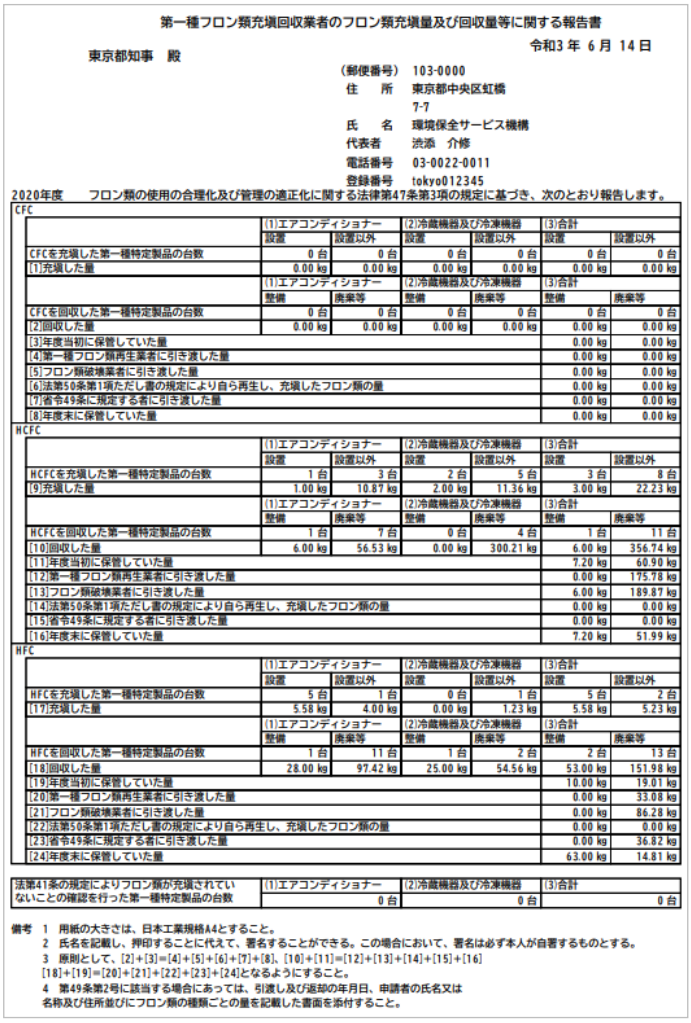
年度を選択後、報告書を作成してください

種類	◉フロン充填回収量報告書 ○フロン類充填回収業者記録表
対象年	2021 年度
	◉すべて ○都道府県別
出力方法	◉CSV ○PDF
報告内容補正	補正内容　補正の解説

戻る　作成

注）報告書作成時点で未承諾の回収や充填のデータは、登録が完了していないために集計されません。
「承認待ち」のログブックやセンター登録申請は、管理者に承諾して戴くようご依頼ください。

都道府県へ提出する報告書



第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書

令和3 年 6 月 14 日

東京都知事　殿

（郵便番号）103-0000
住　所　東京都中央区虹橋 7-7
氏　名　環境保全サービス機構
代表者　渋添　介修
電話番号　03-0022-0011
登録番号　tokyo012345

2020年度　フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

CFC

	(1)エアコンディショナー 設置	(1)エアコンディショナー 設置以外	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 設置	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 設置以外	(3)合計 設置	(3)合計 設置以外
CFCを充填した第一種特定製品の台数	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
[1]充填した量	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg
	(1)エアコンディショナー 整備	(1)エアコンディショナー 廃棄等	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 整備	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 廃棄等	(3)合計 整備	(3)合計 廃棄等
CFCを回収した第一種特定製品の台数	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
[2]回収した量	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg
[3]年度当初に保管していた量					0.00 kg	0.00 kg
[4]第一種フロン類再生業者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[5]フロン類破壊業者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[6]法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					0.00 kg	0.00 kg
[7]省令49条に規定する者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[8]年度末に保管していた量					0.00 kg	0.00 kg

HCFC

	(1)エアコンディショナー 設置	(1)エアコンディショナー 設置以外	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 設置	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 設置以外	(3)合計 設置	(3)合計 設置以外
HCFCを充填した第一種特定製品の台数	1 台	3 台	2 台	5 台	3 台	8 台
[9]充填した量	1.00 kg	10.87 kg	2.00 kg	11.36 kg	3.00 kg	22.23 kg
	(1)エアコンディショナー 整備	(1)エアコンディショナー 廃棄等	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 整備	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 廃棄等	(3)合計 整備	(3)合計 廃棄等
HCFCを回収した第一種特定製品の台数	1 台	7 台	0 台	4 台	1 台	11 台
[10]回収した量	6.00 kg	56.53 kg	0.00 kg	300.21 kg	6.00 kg	356.74 kg
[11]年度当初に保管していた量					7.20 kg	60.90 kg
[12]第一種フロン類再生業者に引き渡した量					0.00 kg	175.78 kg
[13]フロン類破壊業者に引き渡した量					6.00 kg	189.87 kg
[14]法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					0.00 kg	0.00 kg
[15]省令49条に規定する者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[16]年度末に保管していた量					7.20 kg	51.99 kg

HFC

	(1)エアコンディショナー 設置	(1)エアコンディショナー 設置以外	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 設置	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 設置以外	(3)合計 設置	(3)合計 設置以外
HFCを充填した第一種特定製品の台数	5 台	1 台	0 台	1 台	5 台	2 台
[17]充填した量	5.58 kg	4.00 kg	0.00 kg	1.23 kg	5.58 kg	5.23 kg
	(1)エアコンディショナー 整備	(1)エアコンディショナー 廃棄等	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 整備	(2)冷蔵機器及び冷凍機器 廃棄等	(3)合計 整備	(3)合計 廃棄等
HFCを回収した第一種特定製品の台数	1 台	11 台	1 台	2 台	2 台	13 台
[18]回収した量	28.00 kg	97.42 kg	25.00 kg	54.56 kg	53.00 kg	151.98 kg
[19]年度当初に保管していた量					10.00 kg	19.01 kg
[20]第一種フロン類再生業者に引き渡した量					0.00 kg	33.08 kg
[21]フロン類破壊業者に引き渡した量					0.00 kg	86.28 kg
[22]法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					0.00 kg	0.00 kg
[23]省令49条に規定する者に引き渡した量					0.00 kg	36.82 kg
[24]年度末に保管していた量					63.00 kg	14.81 kg

法第41条の規定によりフロン類が充填されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数	(1)エアコンディショナー	(2)冷蔵機器及び冷凍機器	(3)合計
	0 台	0 台	0 台

備考　1　用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。
3　原則として、[2]+[3]=[4]+[5]+[6]+[7]+[8]、[10]+[11]=[12]+[13]+[14]+[15]+[16]
[18]+[19]=[20]+[21]+[22]+[23]+[24]となるようにすること。
4　第49条第2号に該当する場合にあっては、引渡し及び返却の年月日、申請者の氏名又は名称及び住所並びにフロン類の種類ごとの量を記載した書面を添付すること。

8 管理者・廃棄等実施者の「報告書・閲覧」ボタンです。
算定漏えい量の集計に利用します。

報 告 書

管理者は、充填回収業者により情報処理センターに登録されたデータを利用し、
算定漏えい量報告に必要な情報の集計・抽出が可能となります。

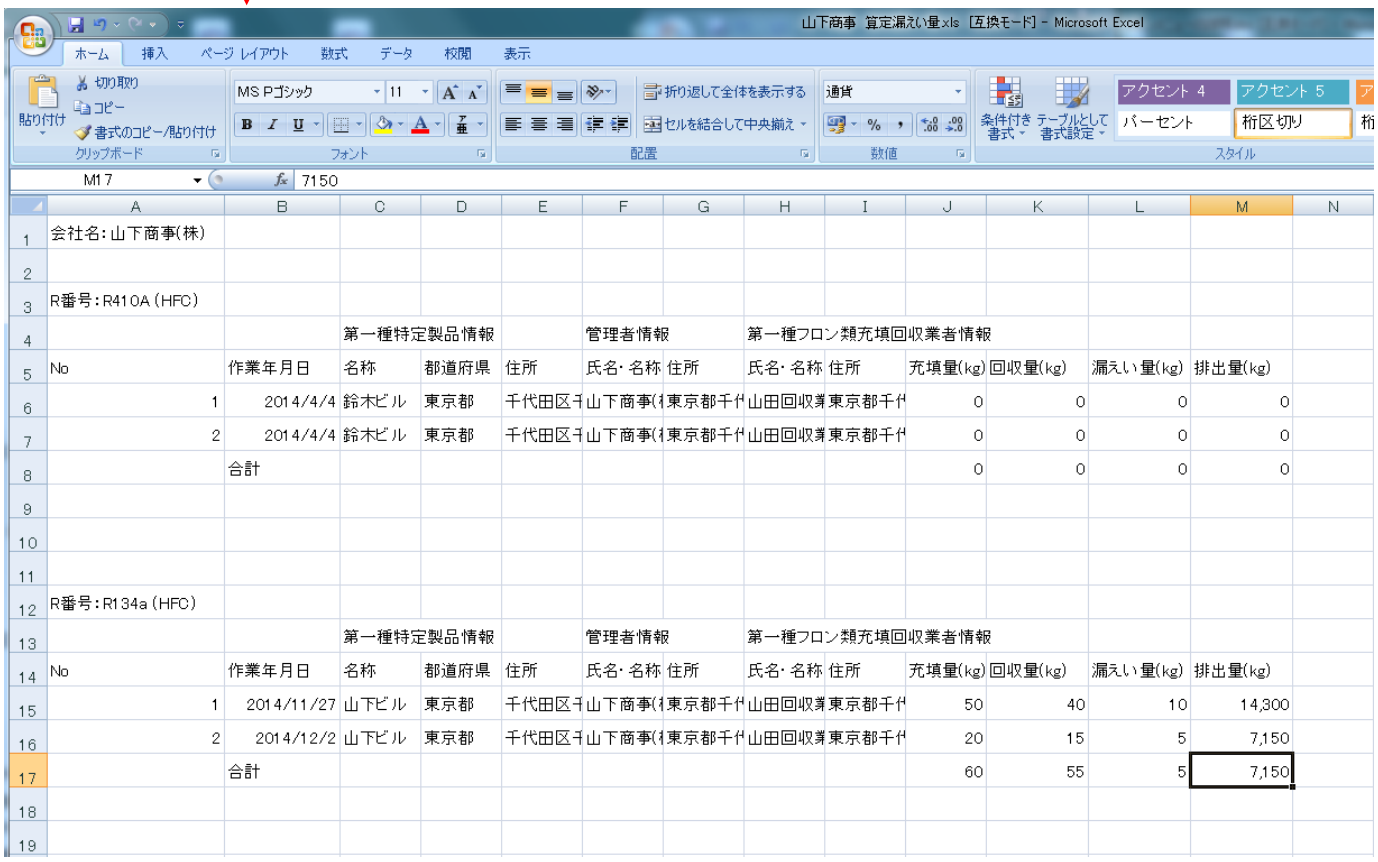
1. 全社、統括部、事業所で漏えい量を算出したPDF出力
2. 編集可能なCSVデータ出力
3. 国の報告書作成支援ツールへ適合したデータ出力

年度を選択後、報告書を作成してください

種類	◉ 算定漏えい量報告書 ○ 報告書作成支援ツール ○ CERTIFICATE
対象年	2021 年度
	◉ すべて ○ 都道府県別
出力方法	◉ CSV ○ PDF

戻る　　作成

注）報告書作成時点で未承諾の回収や充填のデータは、登録が完了していないために集計されません。
「承認待ち」のログブックやセンター登録申請は、先に承諾をお済ませください。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	会社名：山下商事(株)													
2														
3	R番号：R410A（HFC）													
4			第一種特定製品情報			管理者情報		第一種フロン類充填回収業者情報						
5	No	作業年月日	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(kg)	排出量(kg)	
6	1	2014/4/4	鈴木ビル	東京都	千代田区千	山下商事(株	東京都千代	山田回収業	東京都千代	0	0	0	0	
7	2	2014/4/4	鈴木ビル	東京都	千代田区千	山下商事(株	東京都千代	山田回収業	東京都千代	0	0	0	0	
8		合計								0	0	0	0	
9														
10														
11														
12	R番号：R134a（HFC）													
13			第一種特定製品情報			管理者情報		第一種フロン類充填回収業者情報						
14	No	作業年月日	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(kg)	排出量(kg)	
15	1	2014/11/27	山下ビル	東京都	千代田区千	山下商事(株	東京都千代	山田回収業	東京都千代	50	40	10	14,300	
16	2	2014/12/2	山下ビル	東京都	千代田区千	山下商事(株	東京都千代	山田回収業	東京都千代	20	15	5	7,150	
17		合計								60	55	5	7,150	
18														
19														

以 上

RaMS

Refrigerant Management System(冷媒管理システム)

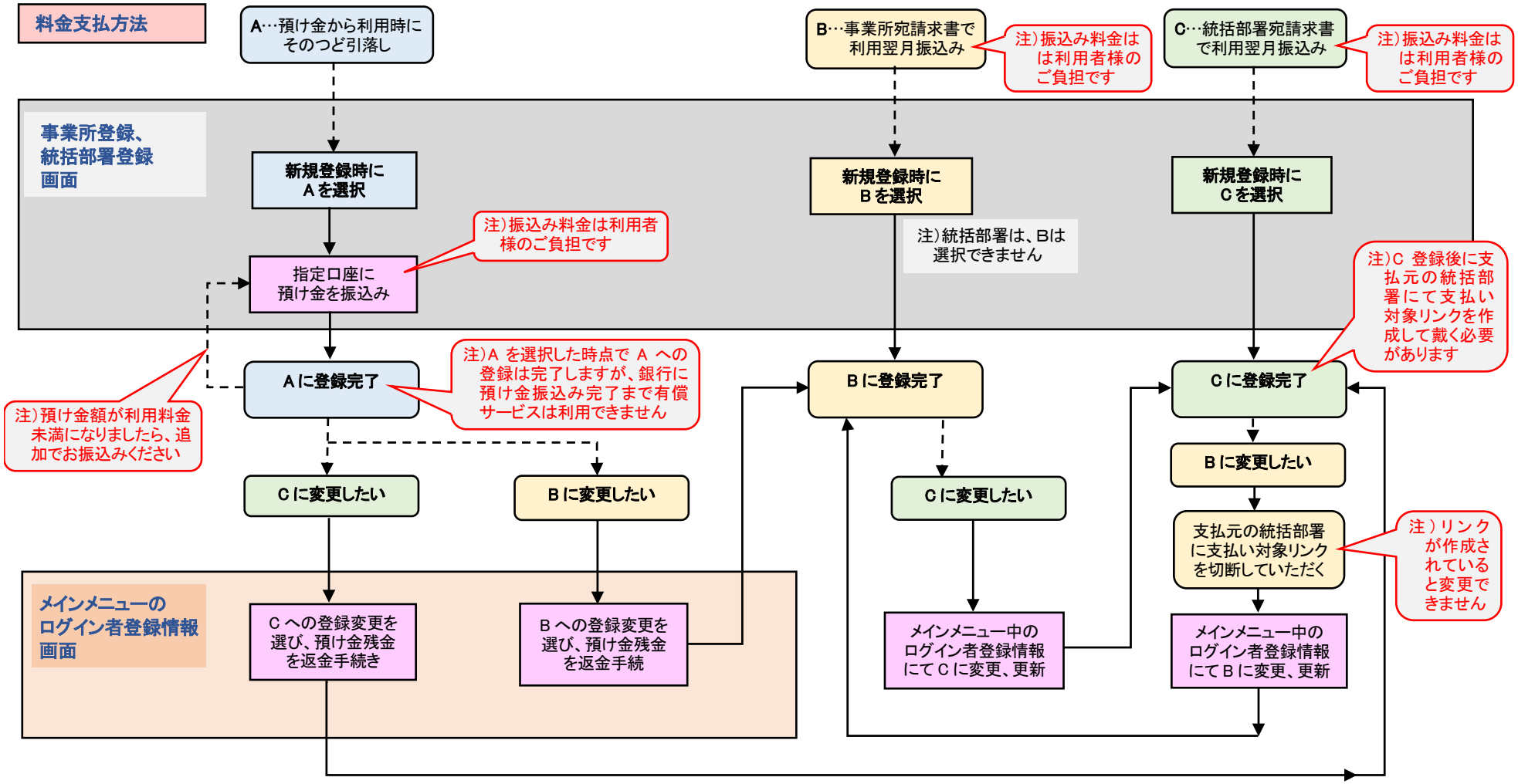
支払方法について

Ver.2-0　20200323

JRECO 一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構

支払い方法A、B、Cの選択と変更

注1） **Aに登録した状態からB、Cには1度のみ変更できますが、B、CからAへの変更はできません。** BとC間の変更は可能です。
注2） **統括部署とは本社、支社等のこと**で、**Cは統括対象の各事業所の料金を本社や支社が一括支払いする方式**です。 但し、統括部署を登録できる業種は管理者、廃棄者と充填回収業者のみです。また統括部署はBを選択はできません。
注3） **「指定口座」は利用者様ご自身による開設は不要**です。 RaMSに事業所登録すると指定口座は自動開設されます。本資料のP−14をご覧ください。



Ⅰ．支払方法の種類

…次の3通りの中からお選びください

Ａ．預け金(ポイント）方式

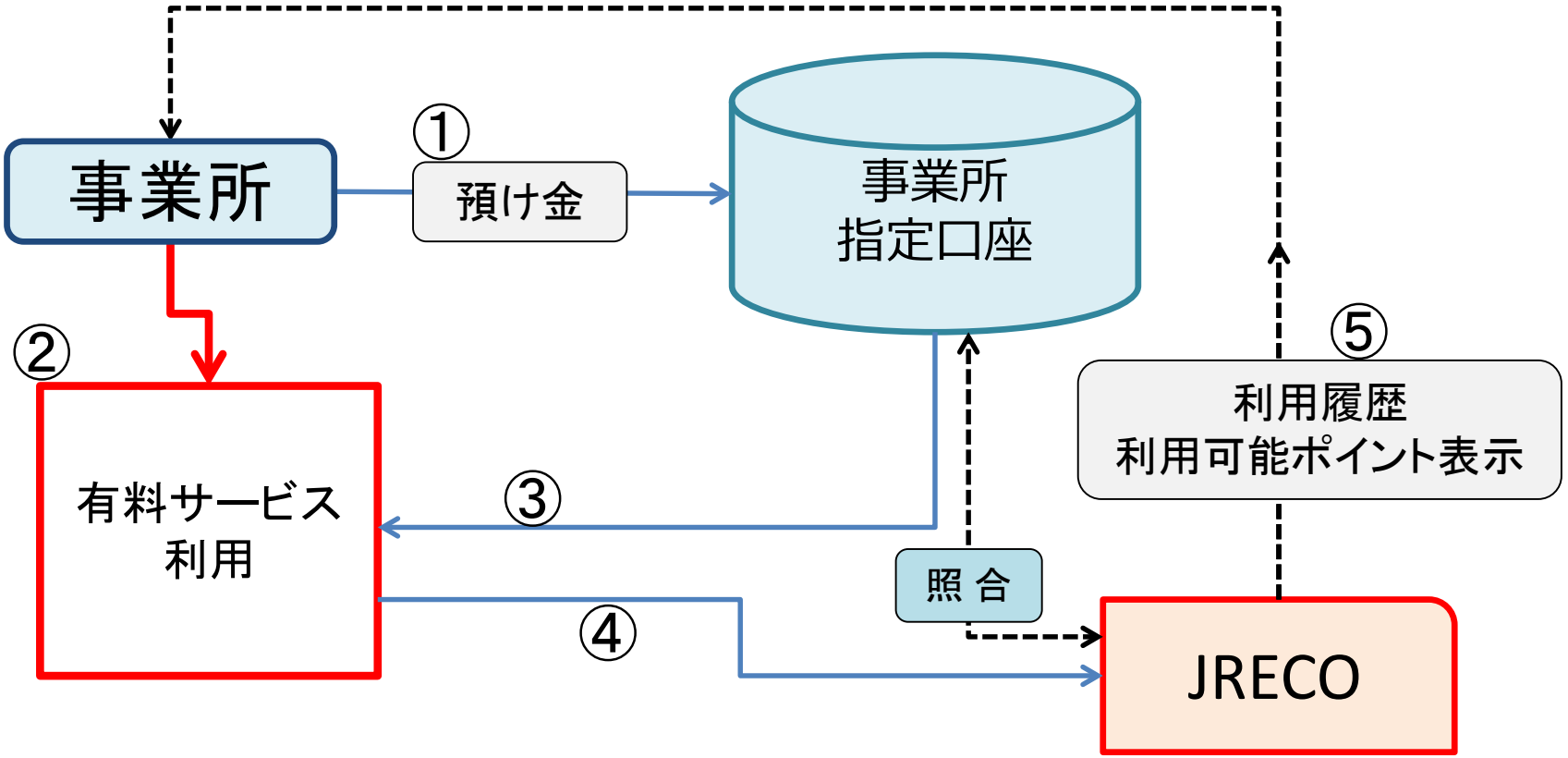
注）予め事業所ごとに銀行に振込んだ預け金から料金を引き落とします。

Ｂ．事業所宛請求書による支払方式

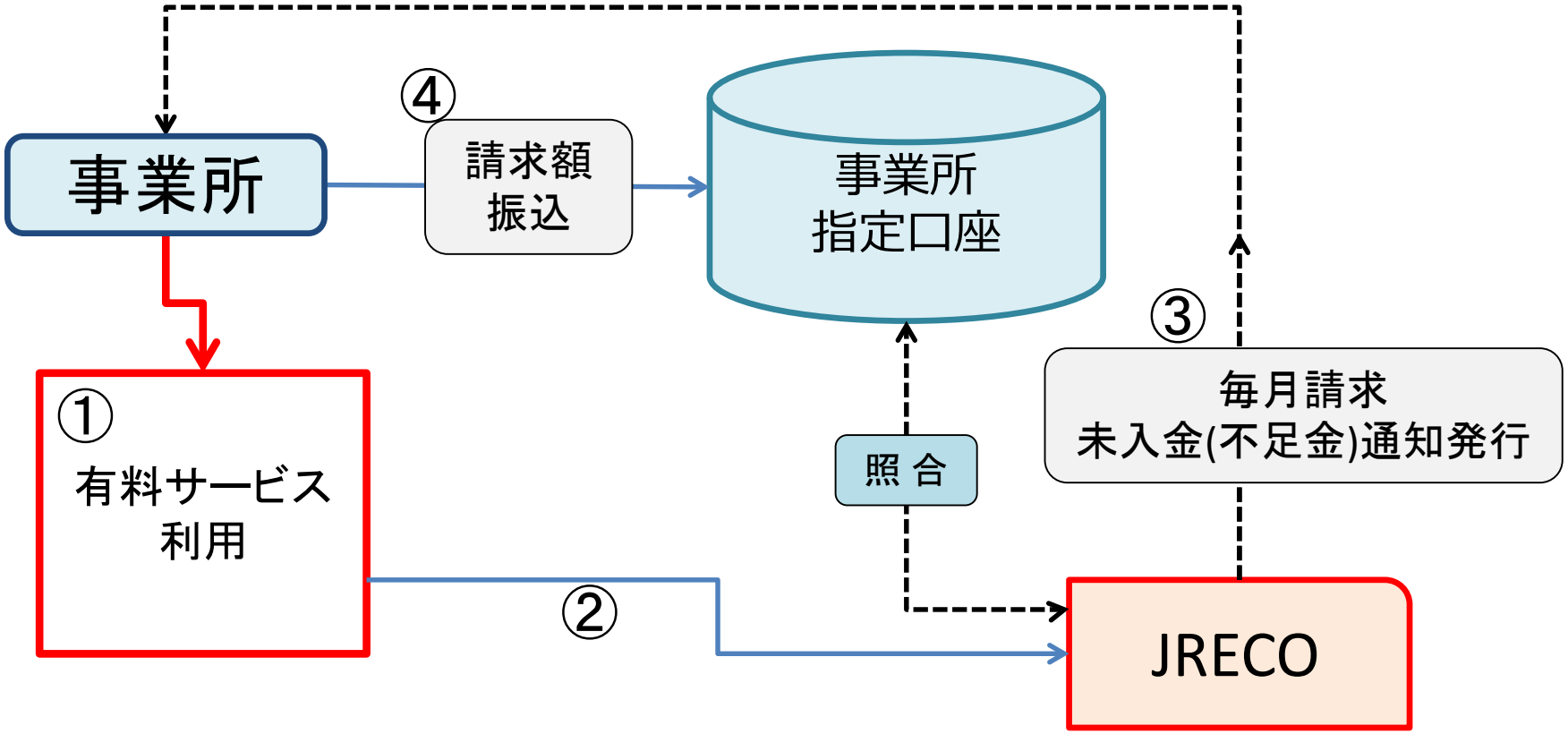
Ｃ．統括部署（本社、支社等）宛請求書による支払方式

注）本社、支社等による一括払いとするにはこちらを選択してください。
但し、Cを選択できる業種は管理者、廃棄者と充塡回収業者のみです。

A．預け金(ポイント）方式

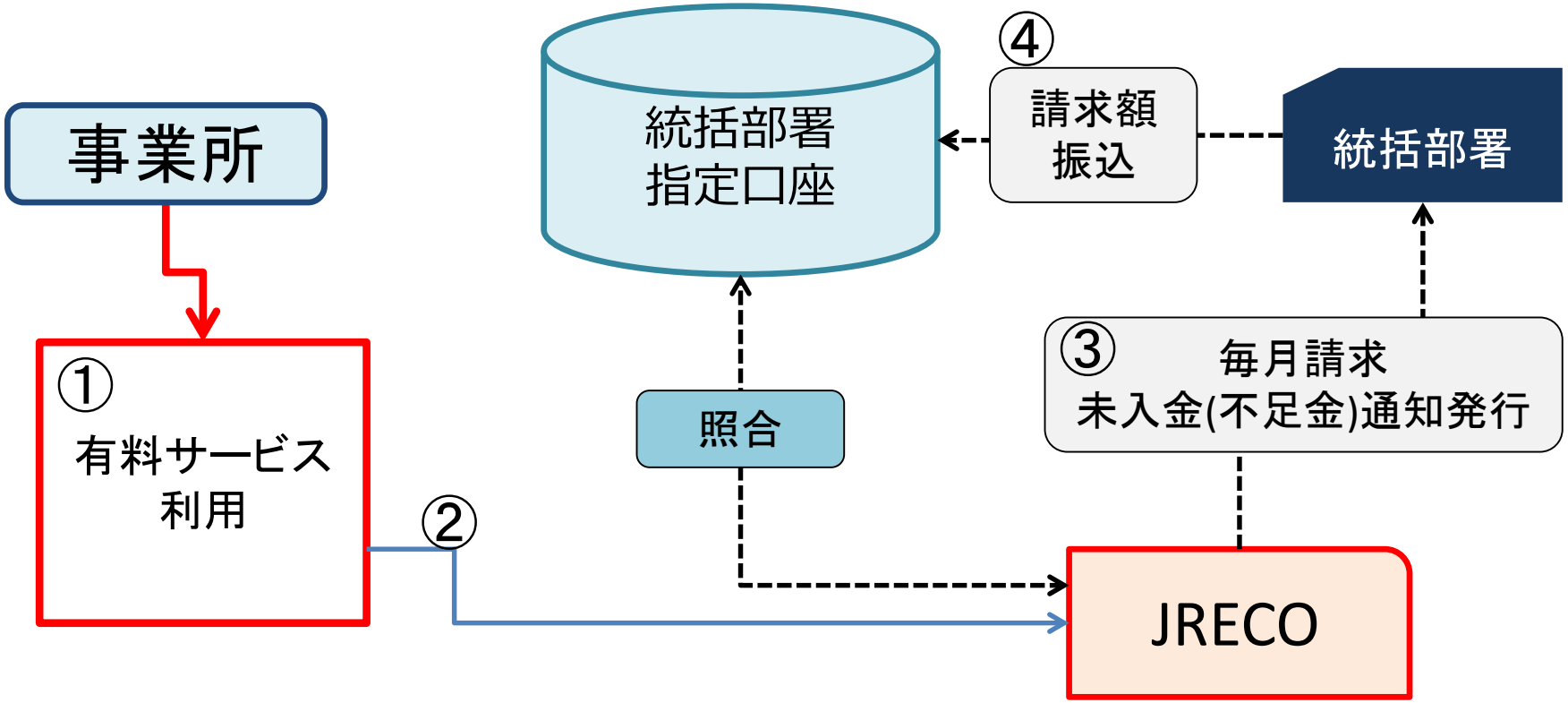


B．事業所宛請求書による支払方式



C．統括部署宛請求書による支払方式

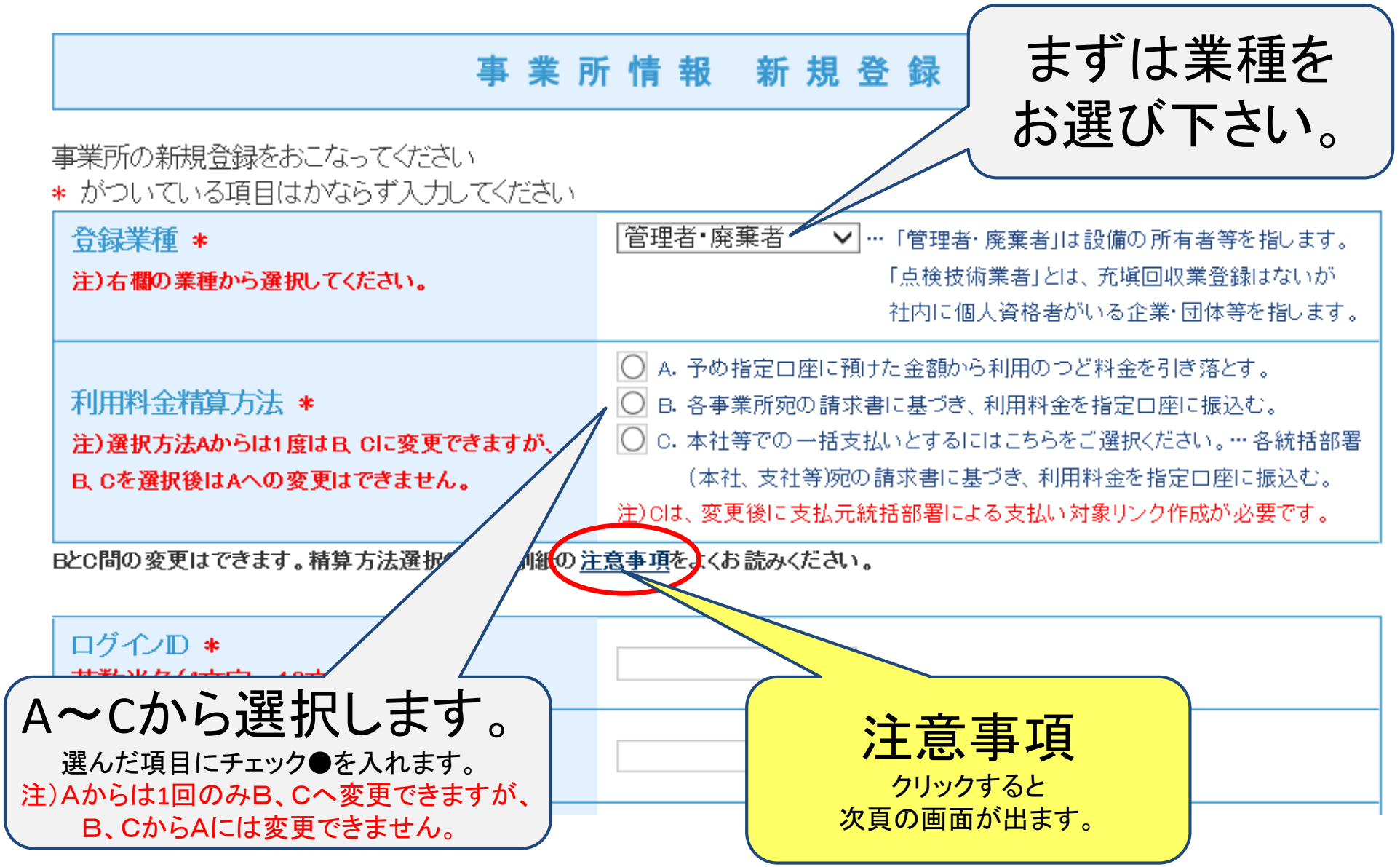
但し、Cを選択できる業種は管理者、廃棄者と充塡回収業者のみです。

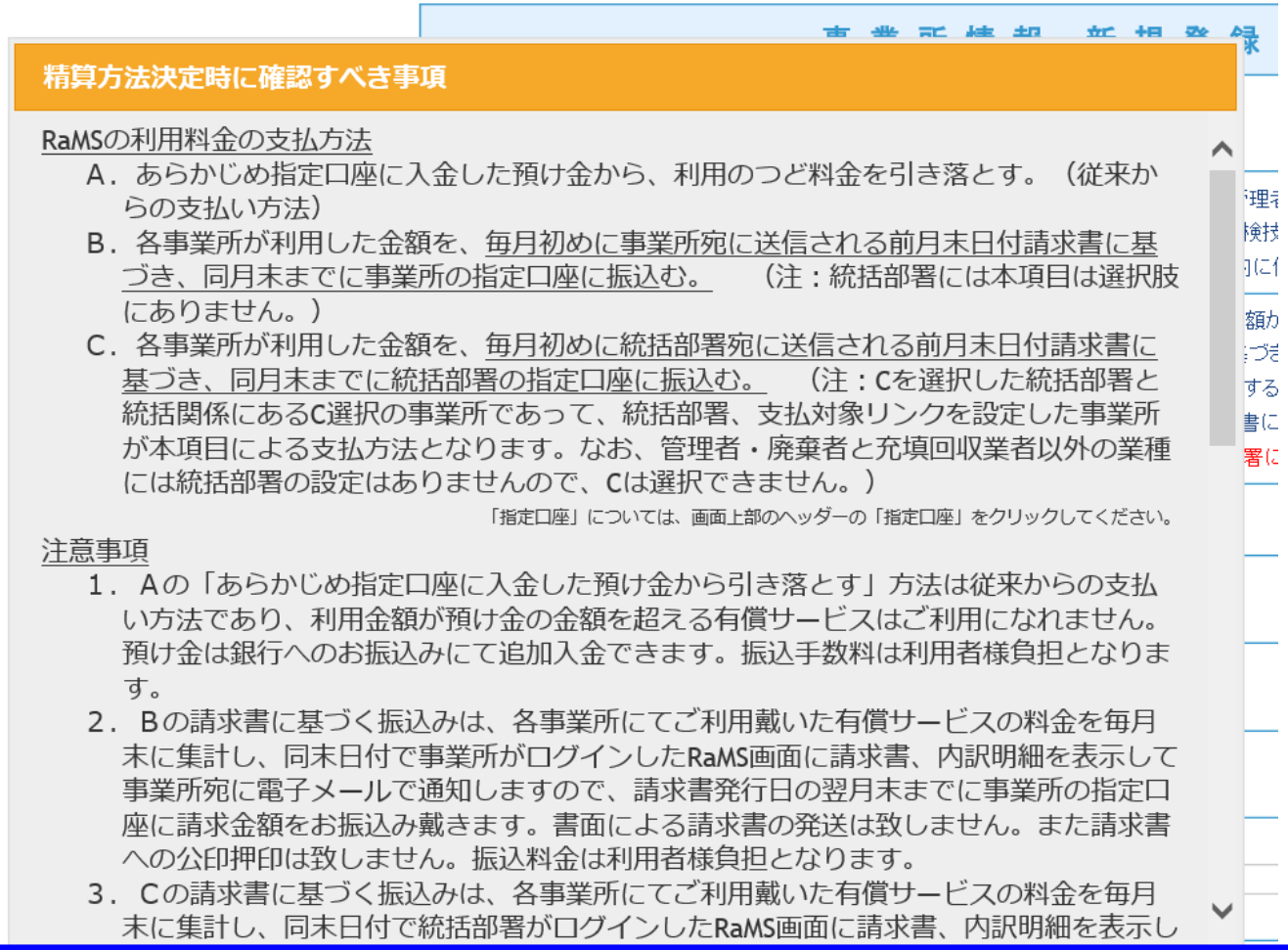


Ⅱ．新規の事業所登録時に支払方法を決定する場合

…RaMSご利用のために新規に事業所を登録する場合

JRECO-HP右上のRaMSの頁を開き…


事業所情報　新規登録
事業所の新規登録をおこなってください
＊ がついている項目はかならず入力してください
登録業種 ＊
注)右欄の業種から選択してください。
管理者・廃棄者
…「管理者・廃棄者」は設備の所有者等を指します。
「点検技術業者」とは、充填回収業登録はないが
社内に個人資格者がいる企業・団体等を指します。
利用料金精算方法 ＊
注)選択方法Aからは1度はB、Cに変更できますが、
B、Cを選択後はAへの変更はできません。
A. 予め指定口座に預けた金額から利用のつど料金を引き落とす。
B. 各事業所宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。
C. 本社等での一括支払いとするにはこちらをご選択ください。… 各統括部署
(本社、支社等)宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。
注)Cは、変更後に支払元統括部署による支払い対象リンク作成が必要です。
BとC間の変更はできます。精算方法選択
の 注意事項をよくお読みください。
ログインID ＊
まずは業種を
お選び下さい。
A～Cから選択します。
選んだ項目にチェック●を入れます。
注)Aからは1回のみB、Cへ変更できますが、
B、CからAには変更できません。
注意事項
クリックすると
次頁の画面が出ます。



「注意事項」をクリックすると
支払方法についての説明が出ます。

注意事項

1. 支払方法A、B、C のどれかを選択します。（P3～6参照）

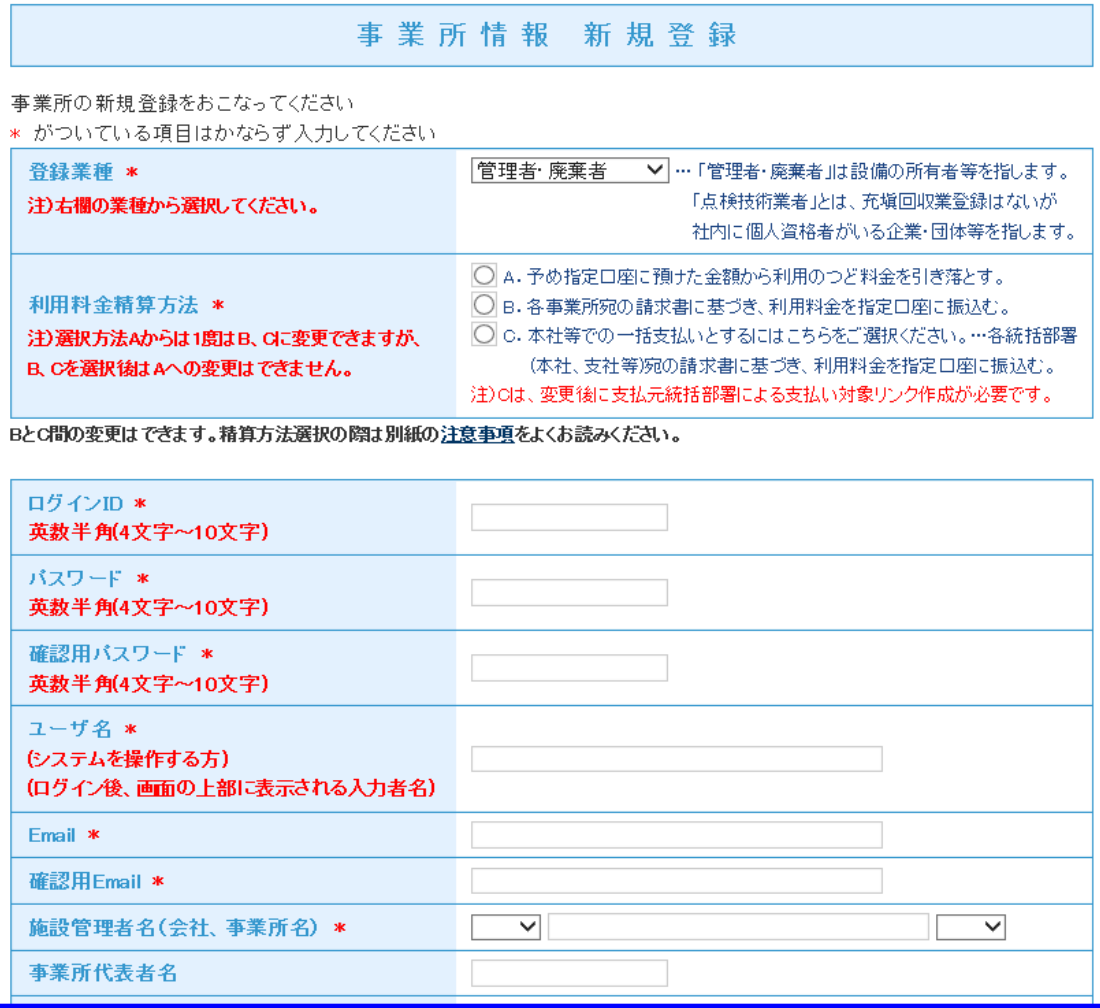
   …但し、Cを選択できる業種は管理者、廃棄者と充塡回収業者のみです。

2. 事業所がC を選択した場合は、選択後に支払元の統括部署に支払い対象リンクを作成していただく必要があります。

3. 統括部署は、A かC のどちらかのみの選択となります。

4. A を選択した場合は、1度だけ BやC に変更できますが、B やC を選択した場合はA への変更はできません。

   …BとC間の変更はできます。



事業所情報　新規登録

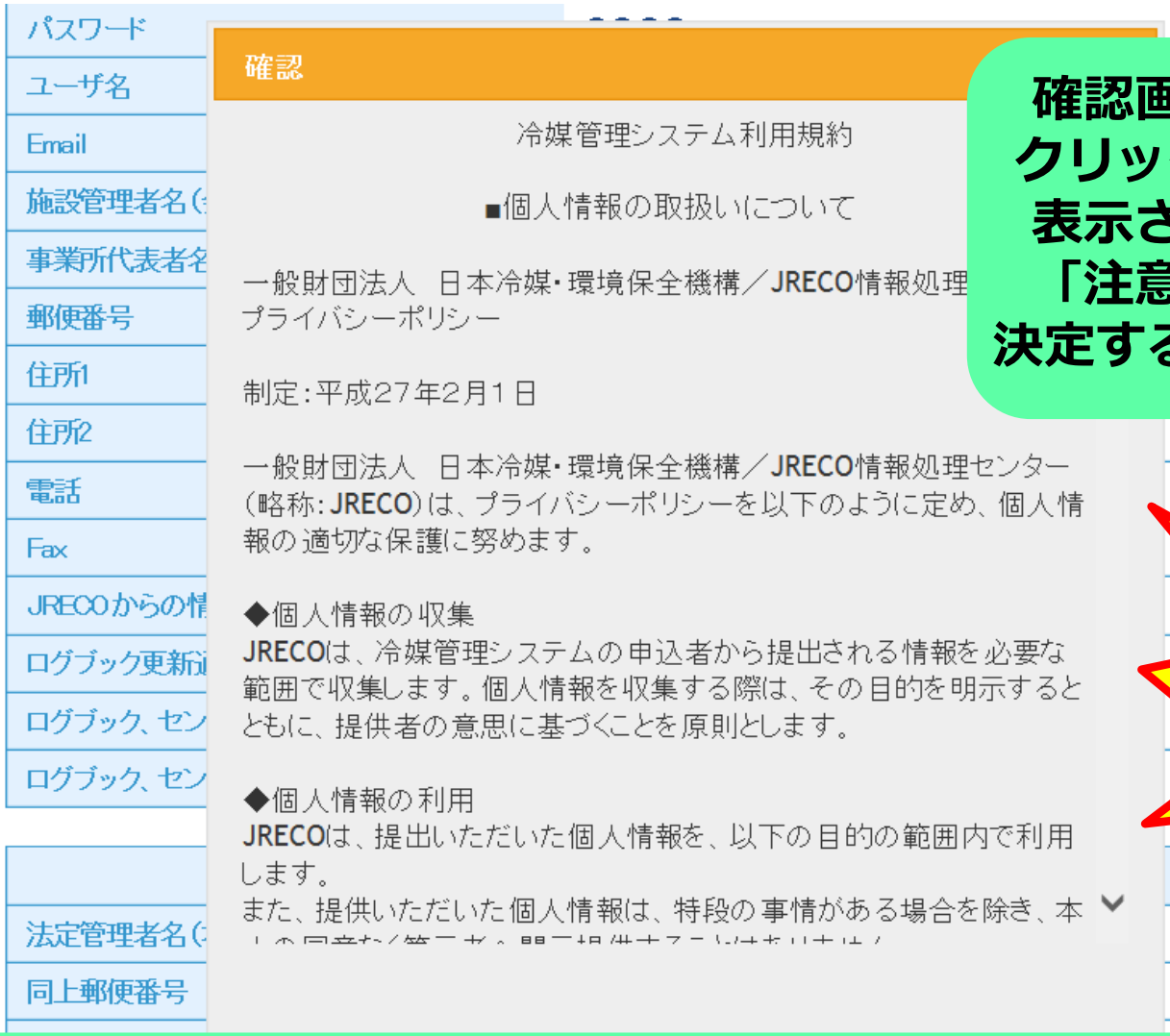
事業所の新規登録をおこなってください
＊ がついている項目はかならず入力してください

登録業種 ＊ 注)右欄の業種から選択してください。	管理者･廃棄者 …「管理者･廃棄者」は設備の所有者等を指します。 「点検技術業者」とは、充填回収業登録はないが 社内に個人資格者がいる企業･団体等を指します。
利用料金精算方法 ＊ 注)選択方法Aからは1度はB、Cに変更できますが、 B、Cを選択後はAへの変更はできません。	○ A. 予め指定口座に預けた金額から利用のつど料金を引き落とす。 ○ B. 各事業所宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。 ○ C. 本社等での一括支払いとするにはこちらをご選択ください。…各統括部署 (本社、支社等)宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。 注)Cは、変更後に支払元統括部署による支払い対象リンク作成が必要です。

BとC間の変更はできます。精算方法選択の際は別紙の注意事項をよくお読みください。

ログインID ＊ 英数半角(4文字~10文字)	
パスワード ＊ 英数半角(4文字~10文字)	
確認用パスワード ＊ 英数半角(4文字~10文字)	
ユーザ名 ＊ (システムを操作する方) (ログイン後、画面の上部に表示される入力者名)	
Email ＊	
確認用Email ＊	
施設管理者名(会社、事業所名) ＊	
事業所代表者名	

業種と支払方法以外の項目も入力します。



確認画面下部の「確認画面へ」をクリックするとP.10の注意事項が表示されますので、同画面下部の「注意事項を承諾して精算方法を決定する」ボタンを押してください。

完了

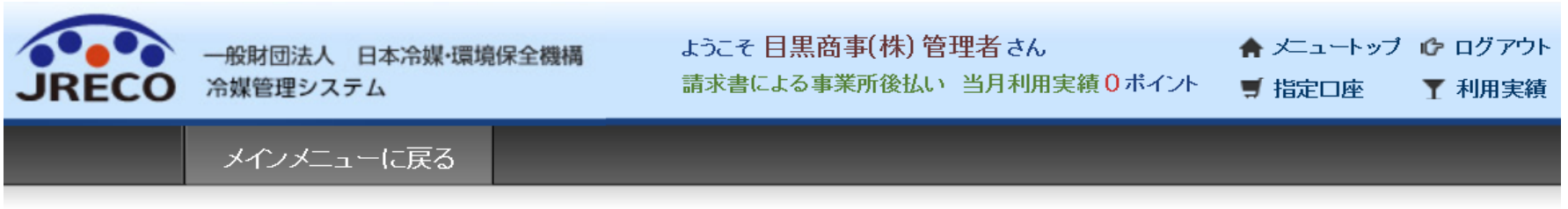
確認画面下部の「新規登録」ボタンを押すと利用規約が表示されますので、「同意する」 ボタンを押して登録します。

Ⅲ．指定口座とは

ご登録いただいた事業所や統括部署には
自動的にRaMS利用料金振込み専用の
銀行口座が指定されます

利用者様ご自身が開設する必要はありません！
但し、銀行や口座番号の変更はできません！

メインメニューから指定口座をクリック



指 定 口 座 情 報

預け金による精算方法(A)では本口座に預け金をお振込みください。
RaMSのシステム画面には1ポイント＝1円 で表示されます。
また請求書による精算方法(B、C)では、本口座に請求金額をご利用の翌月中にお振込みください。

請求書による精算方法では、ご利用翌月初めにメールで送信される請求書にも口座番号が明記されております。

銀行名	XXXXX銀行
店番号	XX
支店名	XXX支店
口座名義	XXXXX
口座番号	240279
口座種別	普通
金額	1ポイント＝1円

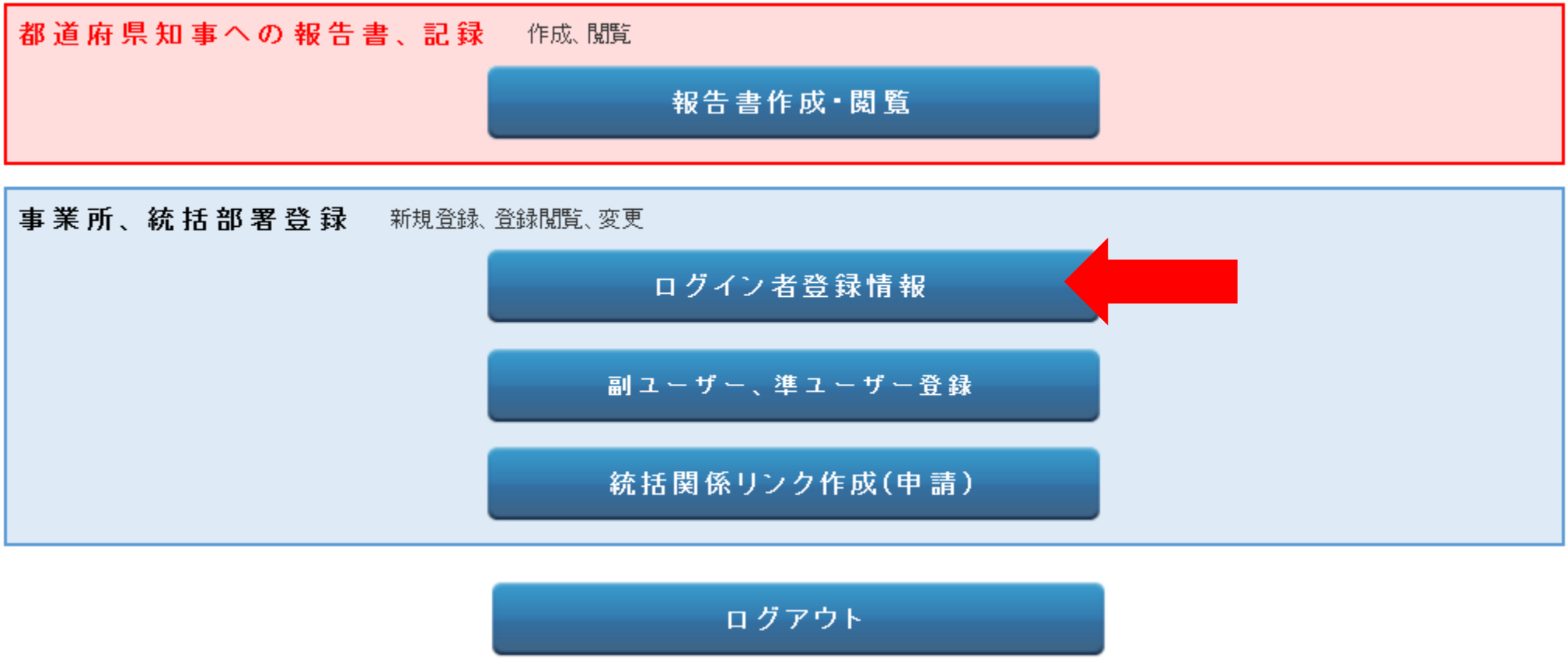
銀行に入金されますと、朝10時と午後4時にシステムに反映されます。

事業所の指定口座

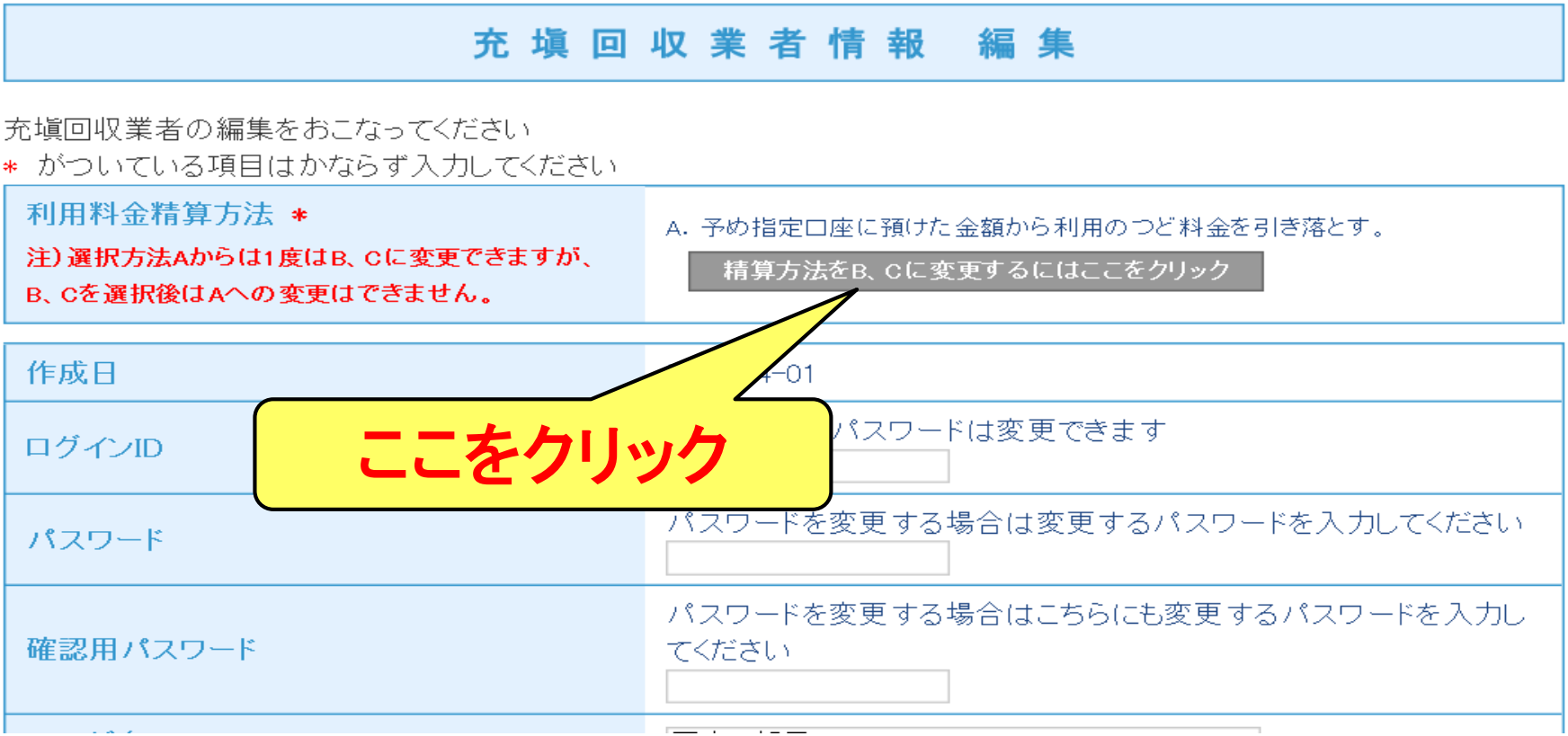
Ⅳ．Ａ預け金方式で登録している事業所が、支払方法をＢまたはＣに変更する場合

但し、Cを選択できる業種は管理者、廃棄者と充塡回収業者のみです。

注．Ｂ、ＣからＡへの変更はできません！



メインメニューから「ログイン者登録情報」を開きます


充 填 回 収 業 者 情 報　編 集
充填回収業者の編集をおこなってください
＊ がついている項目はかならず入力してください
利用料金精算方法 ＊
注）選択方法Aからは1度はB、Cに変更できますが、
B、Cを選択後はAへの変更はできません。
A. 予め指定口座に預けた金額から利用のつど料金を引き落とす。
精算方法をB、Cに変更するにはここをクリック
作成日
ログインID
パスワードは変更できます
パスワード
パスワードを変更する場合は変更するパスワードを入力してください
確認用パスワード
パスワードを変更する場合はこちらにも変更するパスワードを入力してください
ここをクリック

すでに指定口座に預け金が
ある場合は、変更の前に
返金手続きをしていただきます

預け金がない（0ポイント）場合は、
P21,22を飛ばしてP23の画面となります。

精算方法をAからB、Cに変更される利用者様へ

預け金がない（0ポイント）の場合は、
P21、22を飛ばしてP23へと進みます。

「預り金返却・精算方法変更」ボタンを押すと預り金返却の手続きへと進みます。
但し、管理者・廃棄者と充填回収業者以外は精算方法Cは選択できません。
この精算方法変更に伴う返金に限り、返金や振込みの手数料はJRECOにて負担します。
Cを選択の際は、変更後に改めて支払元の統括部署（本社、支社等）にリンクを作成していただく必要があります。

預 か り 金 返 却

下記の情報を入力し、預り金返却ボタンをクリックしてください。
数日内に下記の口座に振込みます。今回の振込手数料はJRECO負担とします。

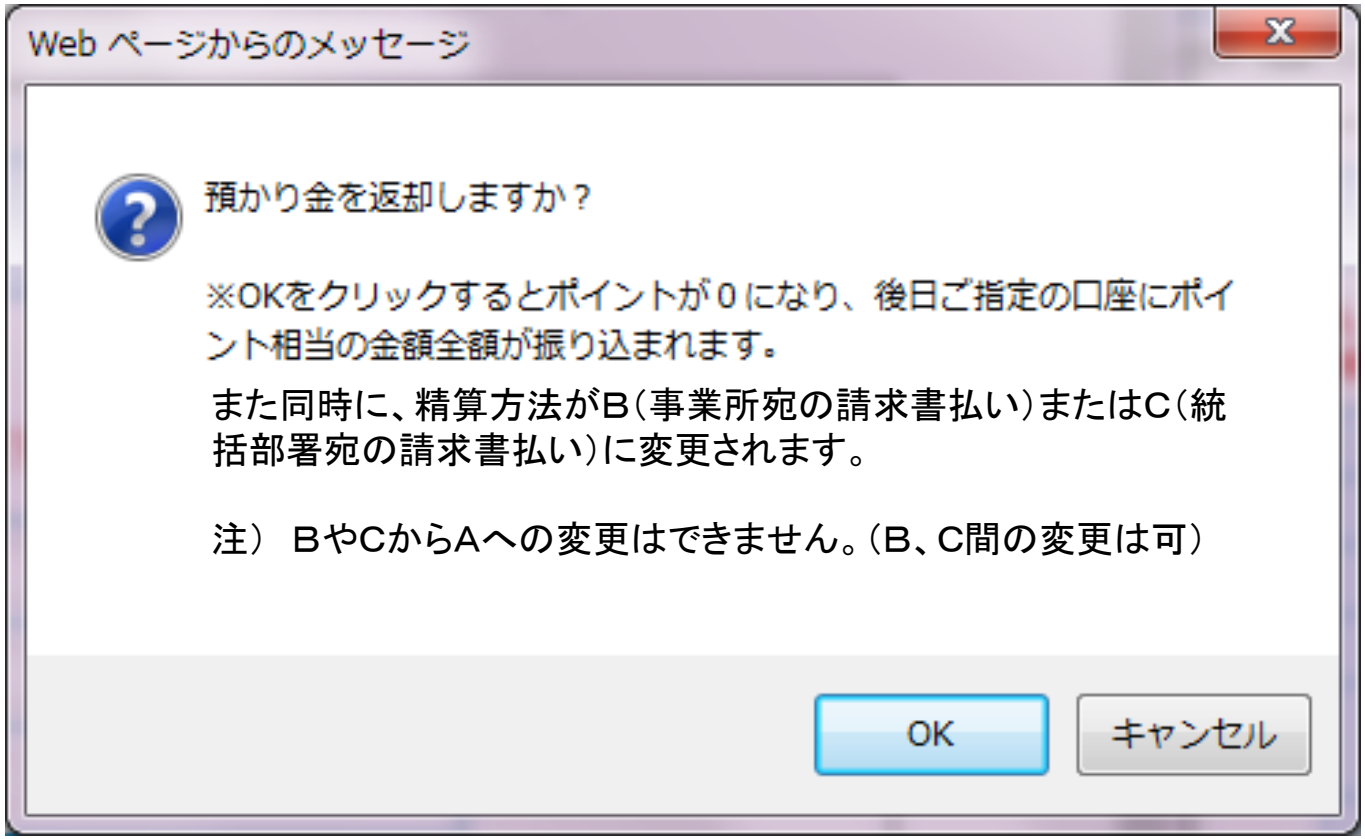
銀行名	
支店名	
口座名義	
口座番号	
口座種別	○当座 ○普通
返却金額	10000円

利用料金精算方法	○ B. 各事業所宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。 ○ C. 本社等での一括支払いとするにはこちらをご選択ください。…各統括部署 （本社、支社等宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。 注)Cは、変更後に支払元統括部署による支払い対象リンク作成が必要です。

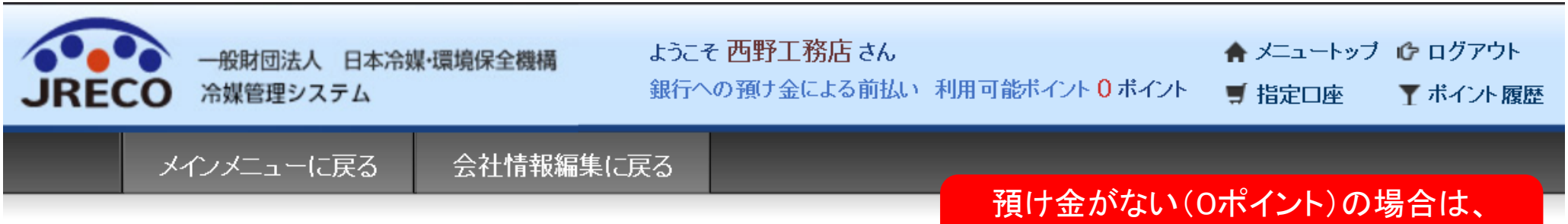
預り金返却・精算方法変更

BかCを選択します。

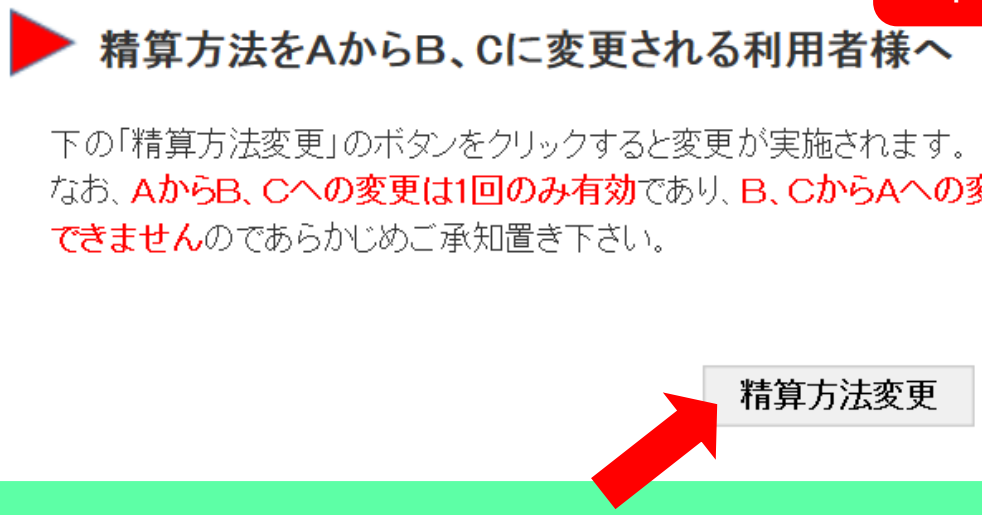
預け金が、ご指定の御社の口座へ
指定口座から返金されます。
振込手数料はJRECOが負担します。



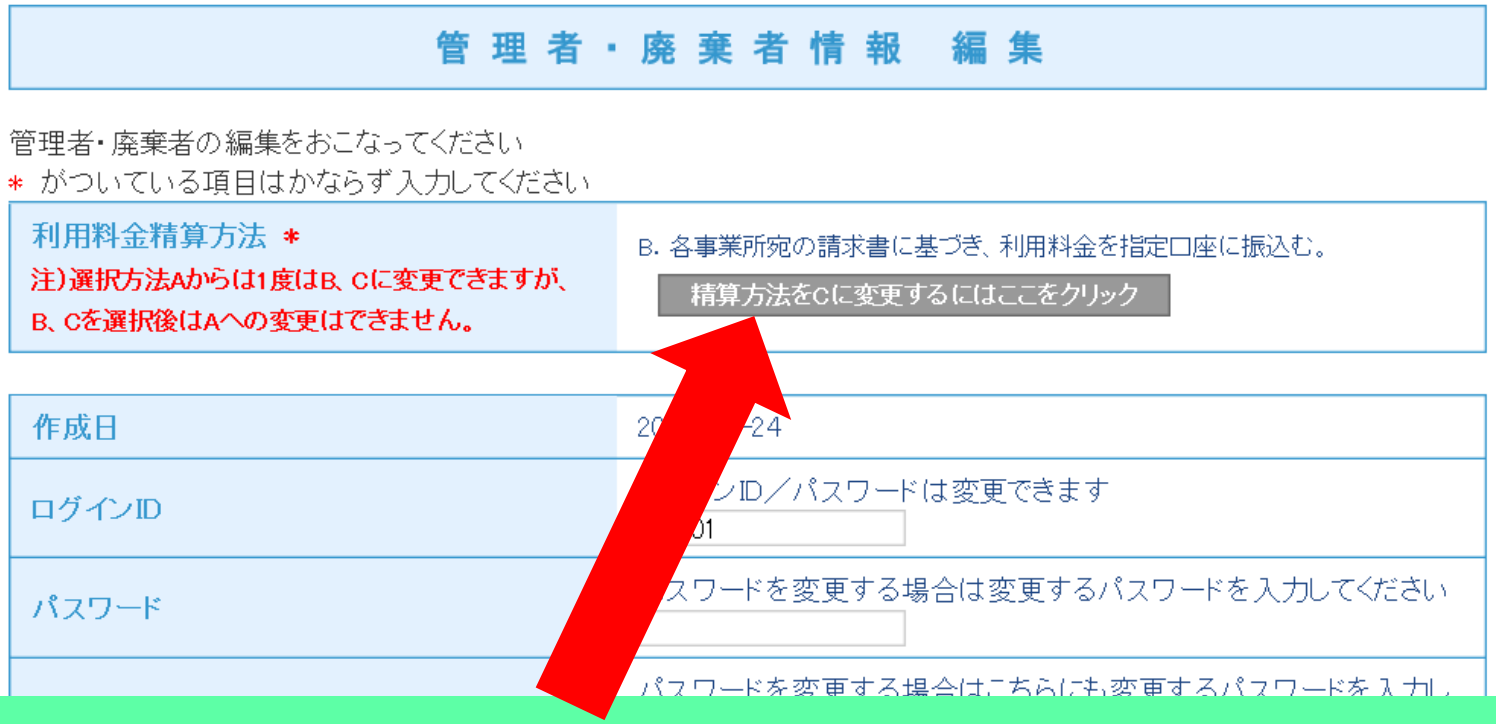
「OK」をクリックで「Ｂ.事業所宛の請求書払い」
または「Ｃ.統括部署宛の請求書払い」に変更されます。
預け金は、後日ご指定の口座へ振り込まれます。



預け金がない（0ポイント）の場合は、
P20から直ちに本頁へと進みます。

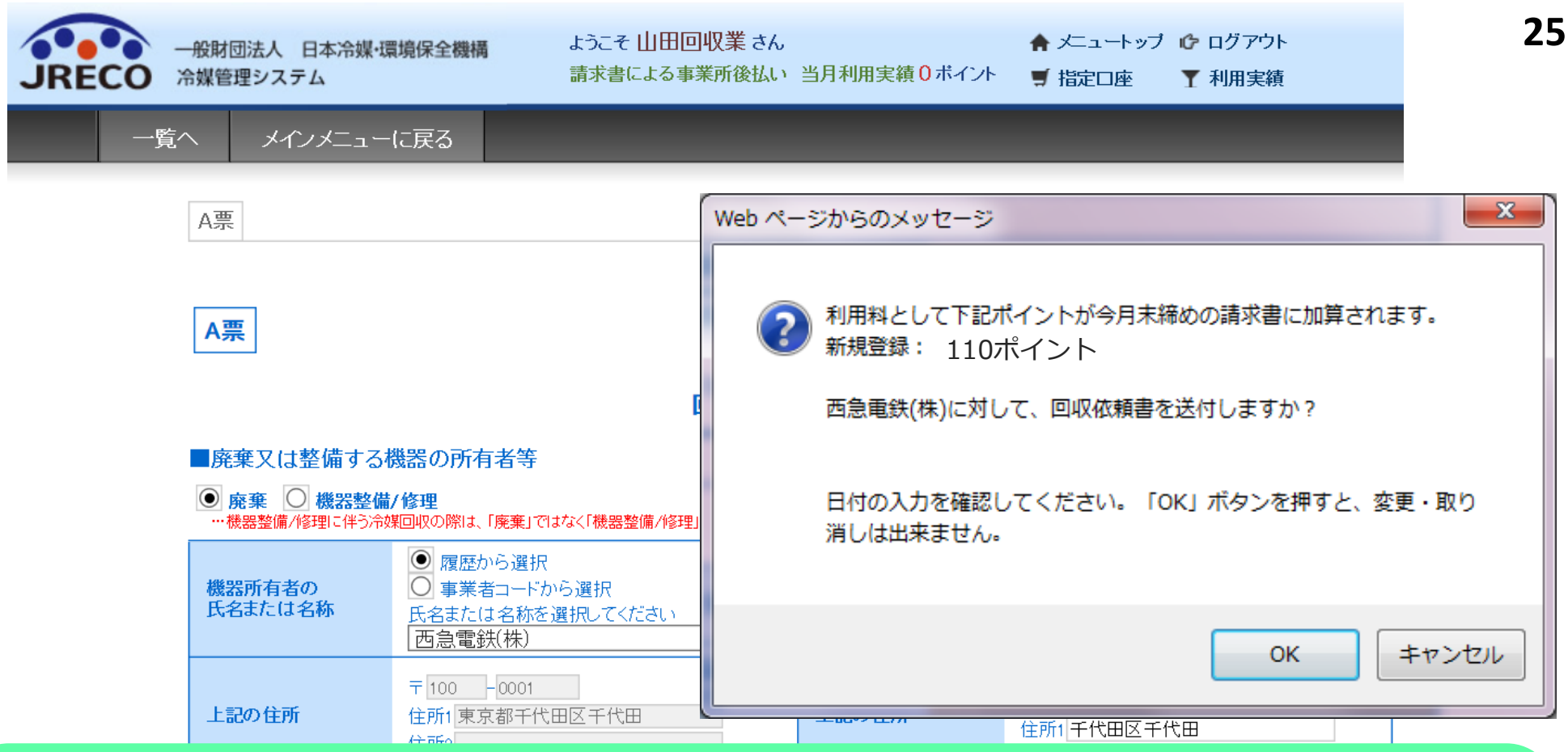


（預け金が 0ポイントの場合）
「ログイン者登録情報」画面で精算方法変更を選択後、
表示される本画面の注意書きを再確認の上
「精算方法変更」をクリック



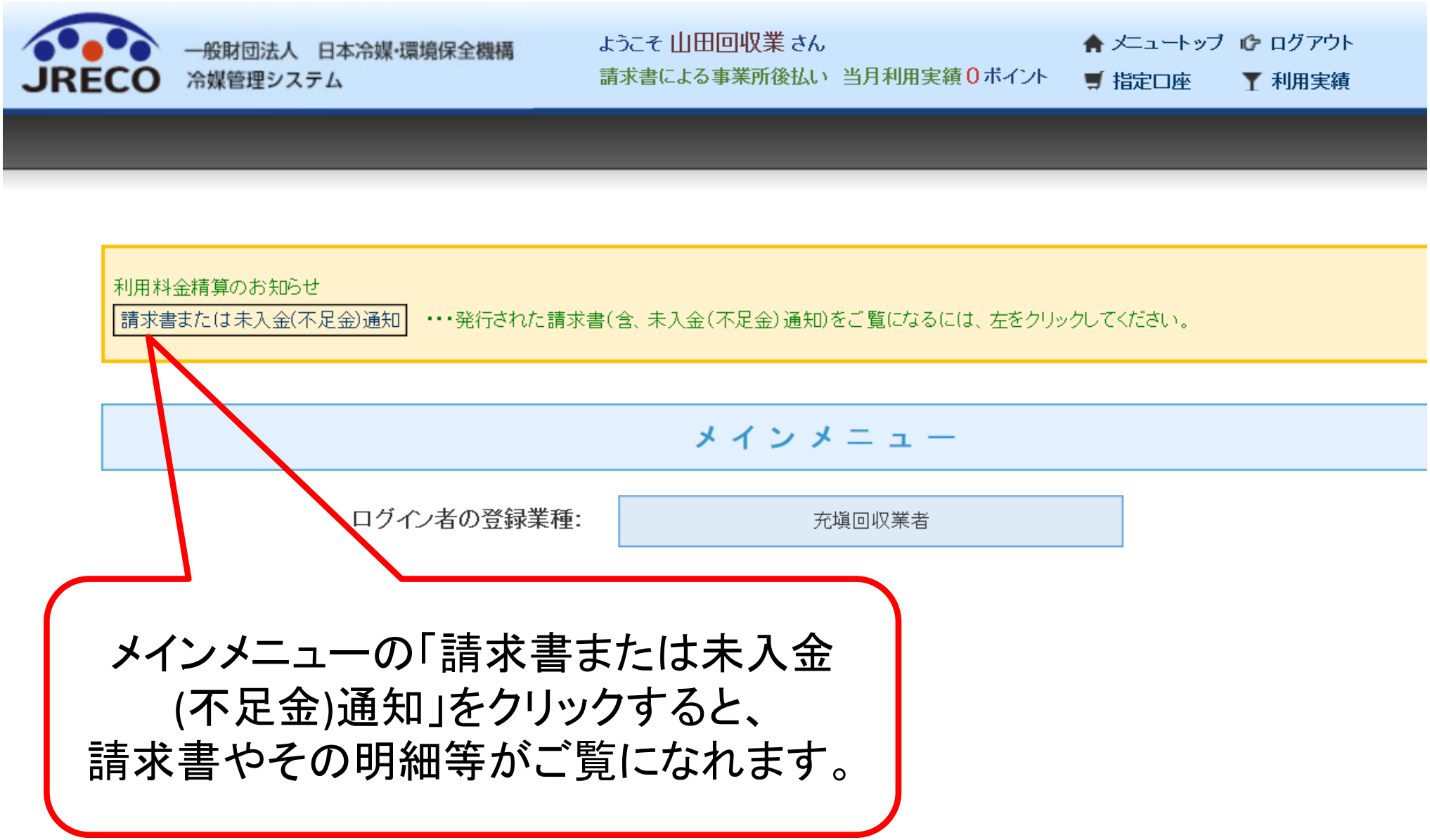
支払方法が変更されますと
ログイン者登録情報の画面はこう変わります。

本画面はＢに変更した例を示します。
Ｃに変更すれば上記欄の精算方法はＣと表示されます。

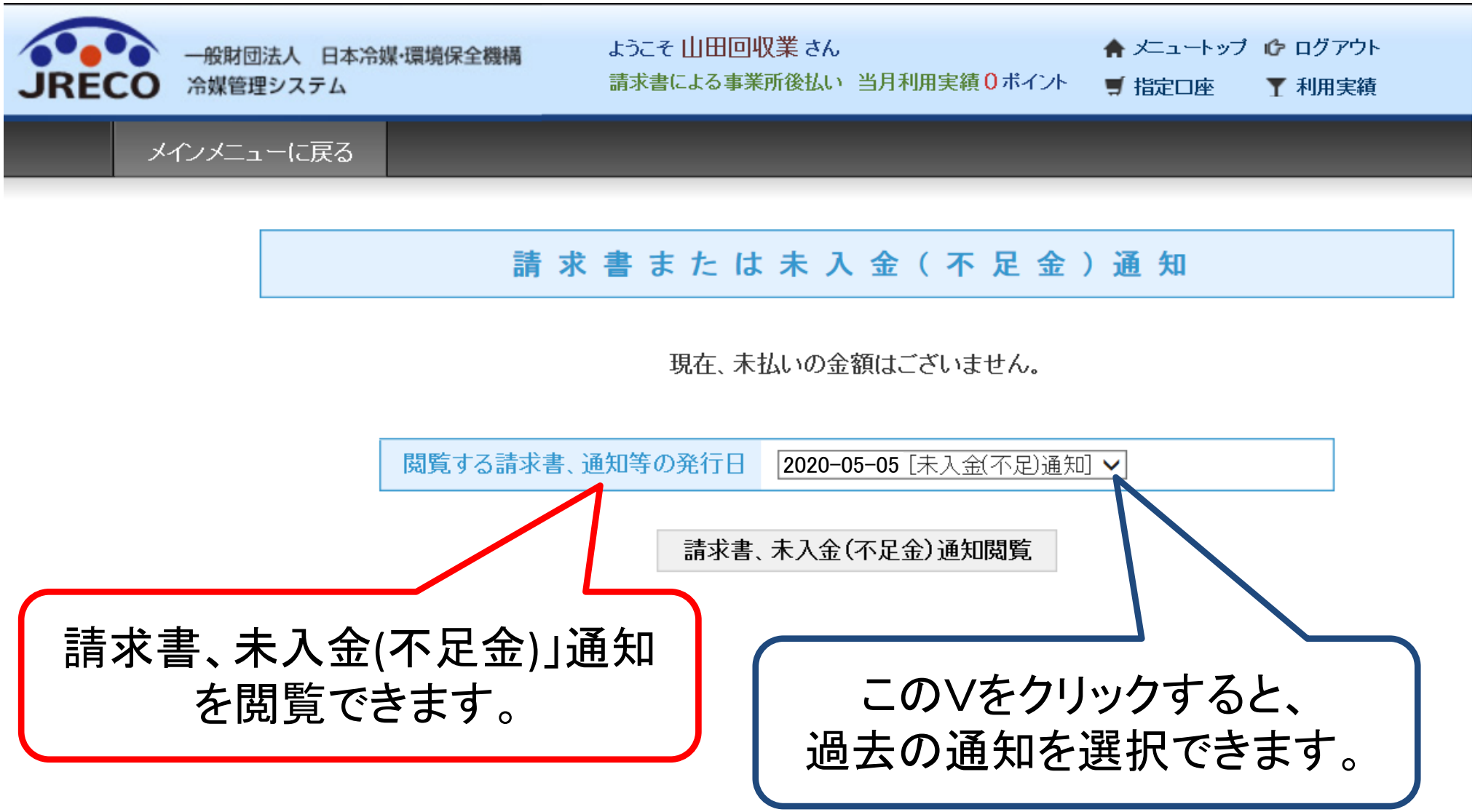


請求書払いでの有償サービス利用時のメッセージ

上記は「西急電鉄(株)に回収依頼書を送付」するという事例を示します。



メインメニューの「請求書または未入金(不足金)通知」をクリックすると、
請求書やその明細等がご覧になれます。


JRECO
一般財団法人　日本冷媒･環境保全機構
冷媒管理システム
ようこそ 山田回収業 さん
請求書による事業所後払い　当月利用実績 0 ポイント
メニュートップ
ログアウト
指定口座
利用実績
メインメニューに戻る
請 求 書 ま た は 未 入 金 (不 足 金) 通 知
現在、未払いの金額はございません。
閲覧する請求書、通知等の発行日
2020-05-05 [未入金(不足)通知]
請求書、未入金(不足金)通知閲覧
請求書、未入金(不足金)」通知を閲覧できます。
このVをクリックすると、過去の通知を選択できます。

未入金（不足金）通知

山田回収業(株)様

(R322xxxxxx)

2020年2月 1日

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011　東京都港区芝公園3-5-8
TEL 03-5733-5311

今月はRaMSの有料サービスのご利用がございませんでしたので請求書の発行はございませんが、
先月以前の請求書にて請求申し上げた利用料金の内、下記金額が未入金となっております。
下記の金額をお振込みくださりたく、お願い申し上げます。
なお、振込手数料は利用者様のご負担とさせて戴きます。

不足金額　　￥110

振込み口座　　XXXXX銀行　XXX支店（店番号XX）　普通口座2400653

**メールに添付される請求書または未入金通知書は
いつでもご覧になれます。**

**注）明細書はメールへの添付はいたしません。
RaMSのメインメニューからご覧ください。**

山田回収業(株)様

2018年1月における冷媒管理システムRaMSの利用料金を請求いたします。
請求書は本メールに添付すると共に、内訳書を含めてRaMS画面に表示します。
請求金額を請求書記載の口座に、利用月の翌月末日までにお振込みください。
▼　2018年1月ご利用分請求書

このメールは配信専用のアドレスで配信されております。
このメールを一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構に返信頂いても、返信内容の確認およびご返答ができません。
あらかじめご了承ください。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

毎月1日に請求書が
電子メールで発行されます。

注）書面での発行（郵送）はいたしません。

添付ファイルとして
請求書が付いています。

注）明細書はメールへの添付はいたしません
RaMSにログイン後、メインメニューから
ご覧ください。

添付ファイル: invoice.pdf 10.0KB　保存

請求書番号：JS-RA-1801-00008

請　求　書

山田回収業(株)様

2020年2月 1日

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011　東京都港区芝公園3-5-8
TEL 03-5733-5311

2020年1月における冷[illegible]ムRaMSの利用料金として、下記の通り請求申し上げます。
以下に示す銀行口座に、20[illegible]日までに下記口座にお振込みをお願い致します。
なお、振込手数料は利用者様の[illegible]させて戴きます。

請求金額　　￥110

振込み口座　　XXXXX銀行　XXX支店（店番号XX）　普通口座2400653
口座名：XXXXX機構

注意　　1．書面による請求書や未入金（不足金）通知は発行致しません。
2．領収書は、銀行発行の振込明細書をもって代えさせて戴きます。

請求額はこの「指定口座」
へ
お振り込みください。

書面による請求書
や領収書は
発行いたしません。

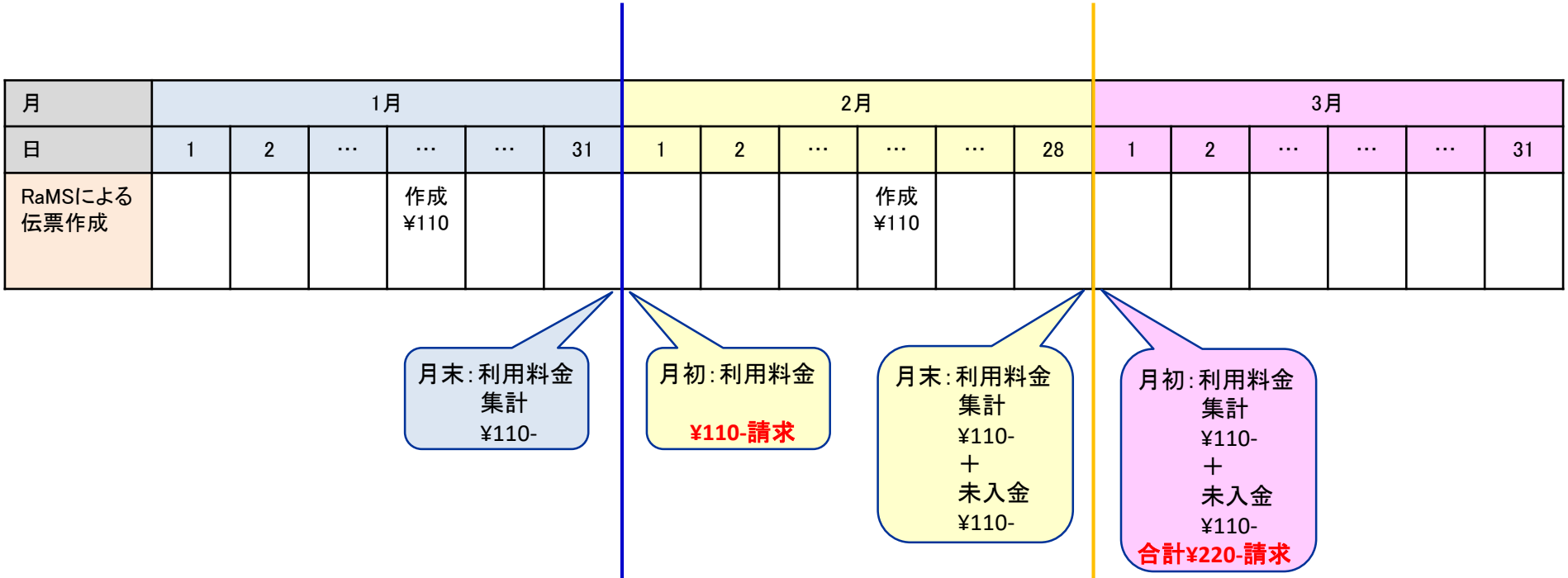
山田回収業(株)様

冷媒管理システムRaMSの利用料金として先月以前に請求させて戴いた金額につき、添付通知書に記載の金額が未入（不足）となっております。
請求金額を通知書記載の口座にお振込みください。
▼　2018年1月未入金（不足金）通知書

このメールは配信専用のアドレスで配信されております。
このメールを一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構に返信頂いても、返信内容の確認およびご返答ができません。
あらかじめご了承ください。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

未入金通知　例



請求書発行のタイミング

見本

請求書番号：JS-RA-1803-00002

請　求　書

山田回収業(株)様
（R322558564）

2020年4月1日

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011　東京都港区芝公園3-5-8
TEL 03-5733-5311

2020年3月における冷媒管理システムRaMSの利用料金として、下記の通り請求申し上げます。
以下に示す銀行口座に、2020年4月末日までに下記口座にお振込みをお願い致します。
なお、振込手数料は利用者様のご負担とさせて戴きます。

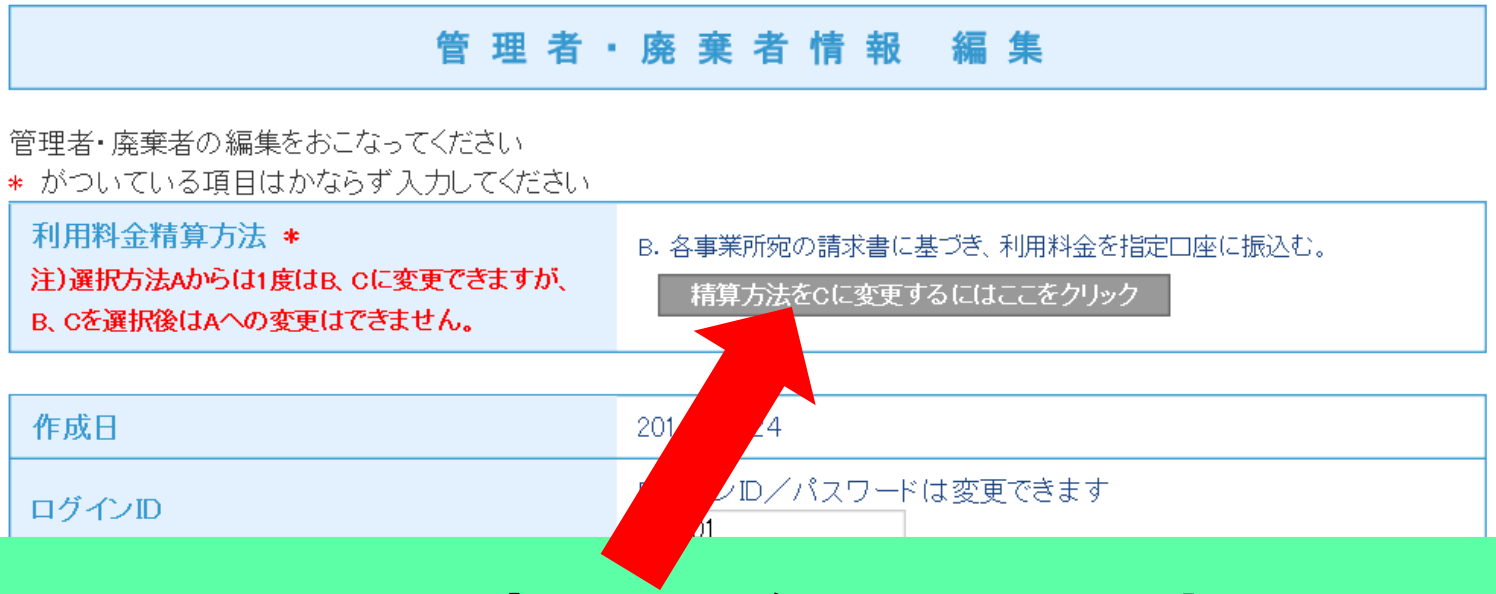
請求金額　￥110

振込み口座　　XXXXX銀行　XXX支店（店番号XX）　普通口座2*****
口座名：XXXXX機構

【未入金（不足金）通知】
先月以前の請求書にて請求申し上げた利用料金の内、下記金額が未入金となっております。
上記の請求額と併せてお振込みくださりたく、お願い申し上げます。
なお、振込手数料は利用者様のご負担とさせて戴きます。

不足金額　￥110

Ⅴ．請求書による精算でのB事業所払いとC統括部署払い間の変更



P19と同要領でメインメニューから「ログイン者登録情報」を開き、「精算方法を…に変更するには…」をクリック

本画面はBからCに変更する例を示します。
…この変更後に、統括部署によるリンク作成が必要です！

CからBに変更する際も同様にこのボタンをクリックすればOK。
…この変更前に、統括部署によるリンク切断が必要です！

Ⅴ．C統括部署払いにおける支払い対象リンクの設定と切断

注１）統括部署を登録できる業種は管理者、廃棄者と充填回収業者のみです。

注２）事業所がCを選択しても、支払元統括部署が支払い対象リンクを作成しなければ、同事業所は有償サービスをご利用いただけません。

注３）リンクを作成できるのは、統括関係が結ばれたC選択の統括部署に限ります。

注４）Cで運用中に支払元統括部署がリンクを切断すると、新たなリンクを再作成していただくまで同事業所の有償サービスはご利用できなくなります。

注５）リンクを切断した際、同月中に既に利用された費用は翌月初めに作成されているリンク先に、リンクが未作成の場合は事業所宛に請求させていただきます。

統括部署（本社等）がログインして
対象事業所との支払リンクを作成・切断します。

注）リンク対象は、統括関係が結ばれている精算方法Cの事業所のみ
事業所からの申請や承諾は不要です。

精 算 対 象 事 業 所 と の リ ン ク 作 成

注）この画面は会社や団体の組織登録のためのリンク作成ではありません。料金精算方法としてC方式を選択した統括部署が、支払い対象とする事業所を指定するためのリンクの作成と切断の画面です。
但し、作成対象はC方式を選択し、なお且つ会社や団体組織で統括対象となっている事業所に限ります。
組織上の統括関係の登録は、メインメニューの「統括関係リンク作成（申請）」ボタンをクリックしてください。

新規追加登録は下表に対象事業所の事業者コードを入力し、「確認画面へ」ボタンをクリックして確認画面へ進み、下部の「更新」ボタンをクリックします。事業所名は自動表示され、事業所側の承諾は不要です。
他の統括部署とのリンクで利用された未払い費用は、新規登録された統括部署のお支払いとなります。

既に登録済で下表に表示されている事業所を支払い対象から削除するには、操作欄の「削除」にチェックを入れ、確認画面へ進んで「更新」ボタンをクリックすればリンクが切断されます。なお切断前に利用された当月の未請求料金は、翌月初めに支払い対象リンクを作成されている統括部署宛に、リンクの作成がない場合は当該事業所宛に請求させていただきます。

Cで運用中の事業所がBに変更する際は、あらかじめ統括部署が下記リンクを切断する必要があります。

No.	事業者コード	事業所名（自動表示されます）	操作
1	H0123xxxxx	みなと事業所	削除 ☐
2			追加登録
			追加登録

C選択またはA, B→Cの変更時
新規事業所を支払い対象に加えるには、同事業所の事業者コードを入力し、確認画面で更新ボタンをクリックすればリンクが作成されます。（事業所の承諾は不要）

C→Bの変更時
支払い対象から削除するには、変更前にここにチェックを入れ、確認画面で「更新」ボタンをクリックすればリンクが切断されます。（事業所の承諾は不要）

行を追加　　確認画面へ

リンク設定により、リンクで結ばれた事業所の利用料金は一括して統括部署（本社等）が支払うことになり、**リンク切断**により、統括部署の支払い対象から削除されます。

注）P37の注記参照！

終

6-3事業所登録方法と都道府県の追加登録方法

最初にする事業所の登録方法についてご案内します。
代行入力の場合、回収業者も廃棄者も取次業者も事前に登録して、事業者コードや都道府県登録番号などを代行入力者へ通知しておくと入力処理が簡単になります。

1 ログイン画面です。最初に「事業所登録」をクリックします。ここでは、「充塡回収業者」を登録します。

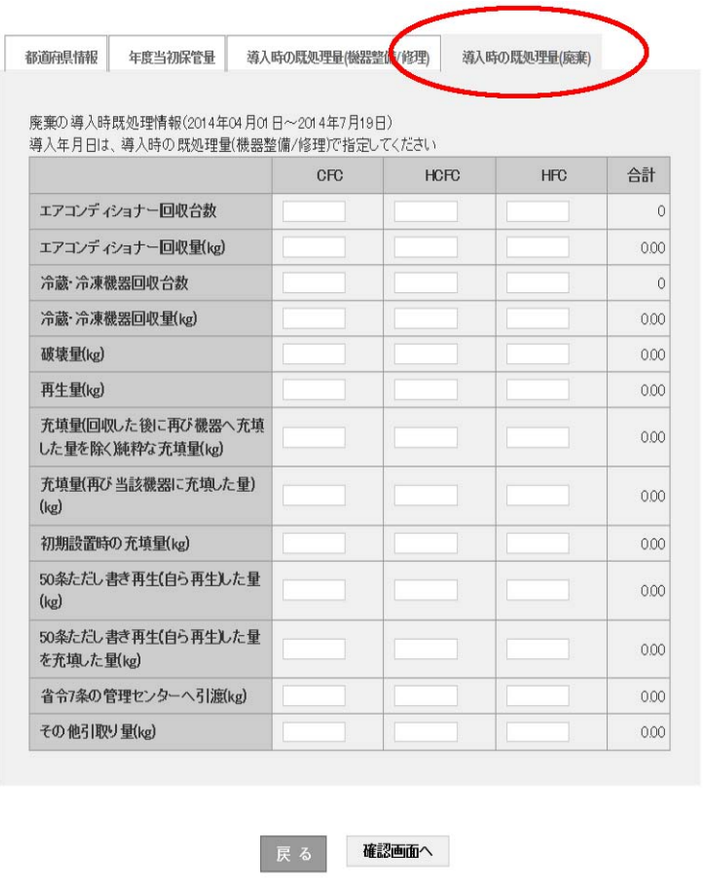
2 新規登録画面です。ログインＩＤとパスワードは、任意の英数半角4～８文字以内で入力します。（ご自分で決めます ）
登録業者名は、プルダウンしてご自分の業種を選択します。この場合は、充塡回収業者を選択しています。その他の項目を入力します。メールアドレスは必須です。

3 都道府県情報を入力します。回収する機器のある都道府県を選定します。その登録番号を入力します。その他、必要事項を全て入力します。

4 前年度に回収した冷媒量を入力します。在庫量に相当します。今年度に回収した冷媒量に加算されます。

5 機器の整備のために回収した冷凍機の台数。回収量などを入力します。「整備」のための回収量ですので、整備がなければ、入力する必要はありません。

6 この行程管理システムを導入する前に、回収した冷凍機の台数、回収量などを入力します。
ここでのデータが年度末までに回収した冷媒量に加算されて、報告書として表示されます。



7 確認画面で内容を確認して、新規登録のボタンを押します。

8 「事業者コード」に関する事項

取 次 者 情 報　編 集

取次者情報の編集をおこなってください

作成日	2013-08-07
ログインID	ログインID／パスワードは変更できます yasu99
パスワード	パスワードを変更する場合は変更するパスワードを入力してください
確認用パスワード	パスワードを変更する場合はこちらにも変更するパスワードを入力してください
ユーザ名 *	西松 仁
Email	toyt0528@yahoo.co.jp
確認用Email	toyt0528@yahoo.co.jp
会社名	西松興業 (株)
代表者名	西松 松蔵
郵便番号	100 - 0001 住所検索
住所1	東京都千代田区千代田
住所2	番地以降はこちらで入力してください 3-3-3
電話	03-4444-5555
Fax	03-5555-6666
部署名	企画開発部
担当責任者名	松下 松蔵
事業者コード	本システムの事業者コードとなります。この番号は変更する事はできません。 事業者コード T496144900

戻 る　確認画面へ

注 意

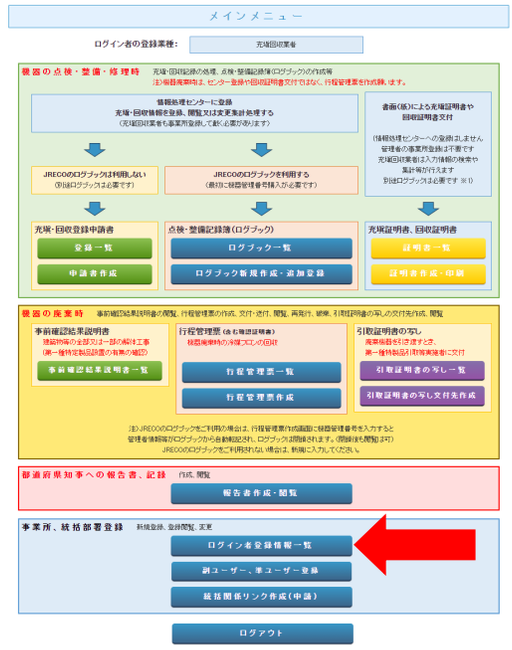
登録した後、「会社情報編集」をクリックして全ての情報を表示させます。

特に、代行入力する業者へ報告する必要があるため、最下部の **事業者コード**は、控えておいてください。

また、このコードが表示されるのは新規登録が済み、IDとパスワードで再度ログインした後になります。

9 充塡回収業者がログインします。

10 メインメニューから「ログイン者登録情報一覧」をクリックします。



11 上部の「他都道府県追加登録」をクリックします。

12 都道府県を選択します。その都道府県に登録してある登録番号を入力。担当する技術者メールアドレスを入力して、「確認画面へ」ボタンを押します。

RRC事業所認定番号	
事業者コード	本システムの事業者コードとなります。この番号は変更する事はできません。 事業者コード R322558564

都道府県情報 | 年度当初保管量 | 導入時の既処理量(機器整備/修理) | 導入時の既処理量(廃棄)

埼玉県

第一種フロン類充填回収業者登録都道府県 *	埼玉県
第一種フロン類充填回収業者登録番号 *	12356
Email(行程管理票記入者) *	torii@jreco.or.jp
確認用Email *	torii@jreco.or.jp

戻 る　確認画面へ

13 内容を確認して「新規登録」ボタンを押します。

都道府県情報 | 年度当初保管量 | 導入時の既処理量(機器整備/修理) | 導入時の既処理量(廃棄)

第一種フロン類充填回収業者登録都道府県	埼玉県
第一種フロン類充填回収業者登録番号	12356
Email(行程管理票記入者)	t_rii@jreco.or.jp

戻る　新規登録

14 充塡回収業者の一覧表に３件分の登録がされていることが確認できます。

15 登録が終わると、事業者へ登録されたことのメールが届きます

下記のとおり回収業者としての事業者登録が完了しました。
ログインID　：　qwert
メールアドレス　：　t_rii@jreco.or.jp
回収事業所名（支店、営業所名）　：　山田回収業
第一種フロン類充填回収業者登録都道府県　：　埼玉県
第一種フロン類充填回収業者登録番号　：　12356
代表者名（都道府県知事報告書の代表者名）　：　山田 太郎
郵便番号　：　100-0001
住所　：　東京都千代田区千代田
電話番号　：　03-1111-2222
FAX　：　03-2222-3333
事業者コード　：　R322558564

★このメールは、大切に保管又は印刷して保管してください。

以上

6-4 登録番号と事業者コード

登録番号

伝票で表示される「第一種フロン類充填回収業者登録番号」は、**都道府県に登録されている番号です。**

E票

伝票番号　A00000136
交付年月日　2014-11-27

引 取 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

機器整備/修理

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名	氏名　鈴木 一郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 1 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-11-27	引取証明書交付年月日	2014-11-27
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

充填回収業者の会社情報に表示される登録番号です。

都道府県情報 | 年度当初保管量 | 導入時の既処理量(機器整備/修理) | 導入時の既処理量(廃棄)

東京都

第1種フロン類回収業者登録都道府県	東京都
第1種フロン類回収業者登録番号	T123
担当責任者名(行程管理票責任者)	鈴木 一郎
担当部署名(行程管理票記入者)	技術部
担当者名(行程管理票記入者)	長島 茂
Email(行程管理票記入者)	torii@jreco.or.jp

戻 る　　確認画面へ

事業者コード

「事業者コード」とは、廃棄者・取次業者・充塡回収業者に登録される番号です。
このシステム上で登録されている番号で、変更は出来ません。

廃棄機器所有者情報　編集

廃棄機器所有者の編集をおこなってください

作成日	2013-08-01
ログインID	ログインID／パスワードは変更できます M1qFeEu9
パスワード	パスワードを変更する場合は変更するパスワードを入力してください
確認用パスワード	パスワードを変更する場合はこちらにも変更するパスワードを入力してください
ユーザ名 *	山田 一雄
Email	z5555zxc@gmail.com
確認用Email	z5555zxc@gmail.com
会社名	西松興業 (株)
代表者名	西松 松樹
郵便番号	100 -0001 住所検索
住所1	東京都千代田区千代田
住所2	番地以降はこちらで入力してください 2-2-2
電話	03-2222-3333
Fax	03-5555-6666
部署名	総務部
担当責任者名	西松
事業者コード	本システムの事業者コードとなります。この番号は変更する事はできません。 事業者コード H529626886

戻る　確認画面へ

行程管理票作成で、廃棄者を「事業者コードで選択」した時に表示させたものです。

A票

A票 フロン回収・破壊法《行程管理票》

伝票番号
交付年月日 2013 - 8 - 8

回収依頼書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄 / 機器整備/修理

機器所有者の氏名または名称	新規登録 / 履歴から選択 / 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H529626886 西松興業(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	
上記の住所	〒100-0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2 2-2-2	上記の住所	〒 - 住所検索 ---- 住所1 住所2
担当責任者 この項目は廃棄機器所有者に記入していただく項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-2222-3333	FAX番号	03-5555-6666
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)あり / 解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する / 取次者に委託する		

■フロン回収業者

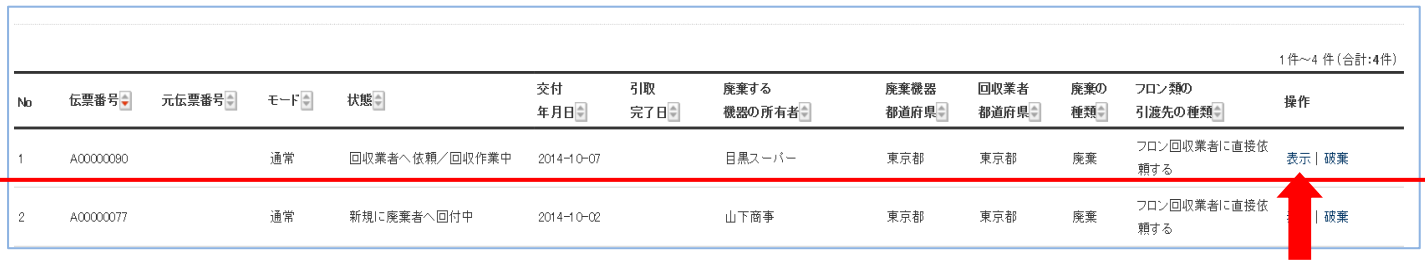
第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日		引受証明書交付年月日	
回収業者の氏名または名称	回収業者を選択してください 山田回収業 東京都	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2 1-1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

6-5 冷媒回収量の入力方法

（ 回収した冷媒量の入力方法です。このデータは、後に報告書に反映されます。）

1

充塡回収業者が「行程管理票一覧」を開きます。 「回収業者へ依頼」伝票の「表示」をクリックします。
伝票番号、廃棄する機器の所有者、交付年月日なども確認して表示させます。
　なお、データの安全な確保のため、「CSV 作成」をクリックして定期的に保存してください。
「CSV 作成」は、データをエクセルへ変換して保存することが出来ます。



1件～4 件（合計:4件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000090		通常	回収業者へ依頼／回収作業中	2014-10-07		目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄
2	A00000077		通常	新規に廃棄者へ回付中	2014-10-02		山下商事	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

2

E票

伝票番号 A00000090
交付年月日 2014-10-07

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する		

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014 - 10 - 7	引取証明書交付年月日	2014 - 10 - 7
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	①
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 ②	氏名 ③	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから) ④

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器								
計								
銘版に記載されている充塡量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

E票を表示させます。

フロン回収業者の項目を入力

①回収技術者氏名を入力
②担当責任者／部署名を入力
③担当責任者／氏名を入力

冷媒量の入力

④フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)をクリックしてください。

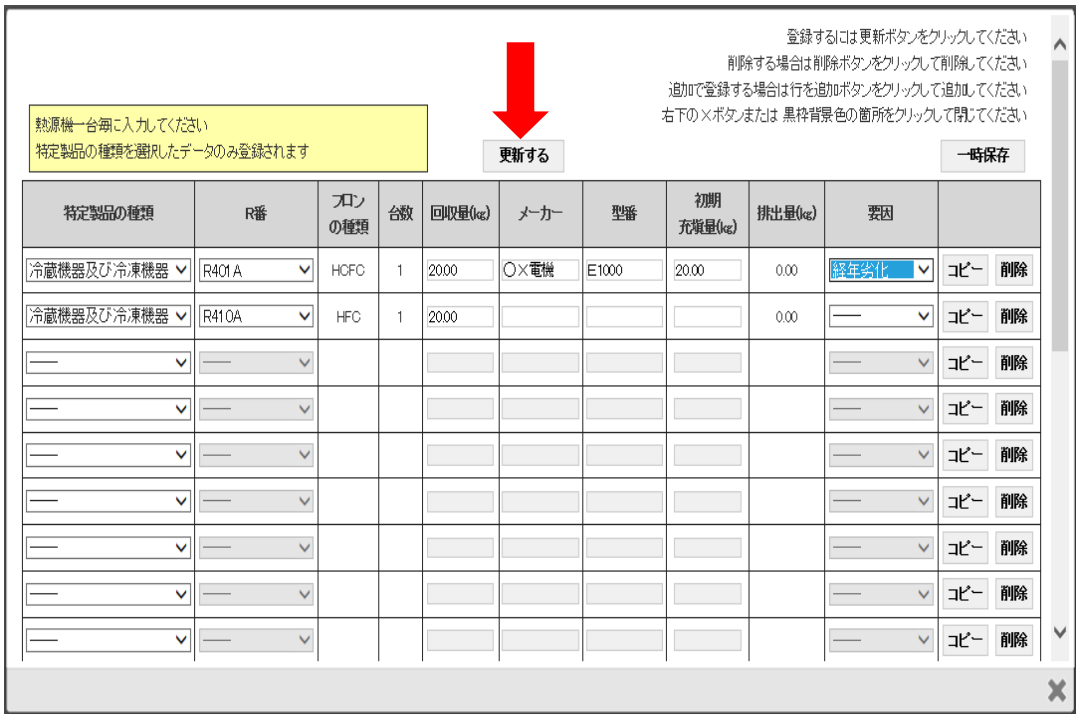
なお、フロン引取完了日・引取証明書交付年月日は、ここでは当日(アクセスした日・この伝票を開いた日)となっています。
修正は可能です。

3

入力画面が表示されます。 回収する冷媒の種類と回収量などを入力します。

注意：この入力は、冷凍機 1 台ごと型番にそって入力します。 まとめて入力することは出来ません。

入力が終わりましたら、「更新する」ボタンをクリックしてください。



4

元の画面に戻ります。

回収した冷媒が、冷媒ごとに集計されます。「確認画面へ」のボタンを押して、確認画面を出します。

E票

伝票番号 A00000090
交付年月日 2014-10-07

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器および冷凍機器 2 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する		

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-10-7	引取証明書交付年月日	2014-10-7
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量(フロン回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器			1	20.00	1	20.00	2	40.00
計			1	20.00	1	20.00	2	40.00
銘板に記載されている充填量			1	20.00			1	20.00

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	台	要因	

5 確認画面が出ますので、確認して、「交付」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

E票

伝票番号	A00000090
交付年月日	2014-10-07

回 収 依 頼 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	目黒スーパー(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	目黒ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名 管理部	氏名 目黒 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
廃棄する機器の種類および台数	エアコンディショナー 0台 冷蔵機器および冷凍機器 2台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン等の引渡し先	フロン回収業者に直接依頼する		

■フロン回収業者

第1種フロン類回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2014-10-07	引取証明書交付年月日	2014-10-07
回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器および冷凍機器			1	20.00	1	20.00	2	40.00
計			1	20.00	1	20.00	2	40.00
銘板に記載されている充填量			1	20.00			1	20.00

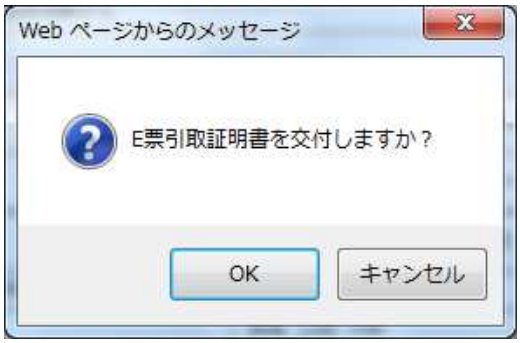
フロンが回収できなかった場合の委因及び台数		委因	

■コメント欄

コメント	

戻る 交付

6 確認のメッセージが出ます。「OK」ボタンを押します。
廃棄者へ証明書が送られます。なお、取次者がいれば、取次者にも交付されます。



7 廃棄者へは引取証明書が交付されたことのメールが届きます。

目黒スーパー(株)様

回収作業が終了いたしましたので、山田回収業(株)様より目黒スーパー(株)様へ引取証明書(E票)が交付されました。

▼引取証明書（E票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/9125724159/UDQA5
上記のURLを開いて、引取証明書（E票）の内容を確認し、受領ください。

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

8 充填回収業者の一覧表に引取証明書が交付されたことが登録されます。
このことにより、充填回収業者の行程管理票は終了になります。
次に回収した冷媒を処理業者へ依頼することになります。

1件～4 件(合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000090		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2014-10-07	2014-10-07	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

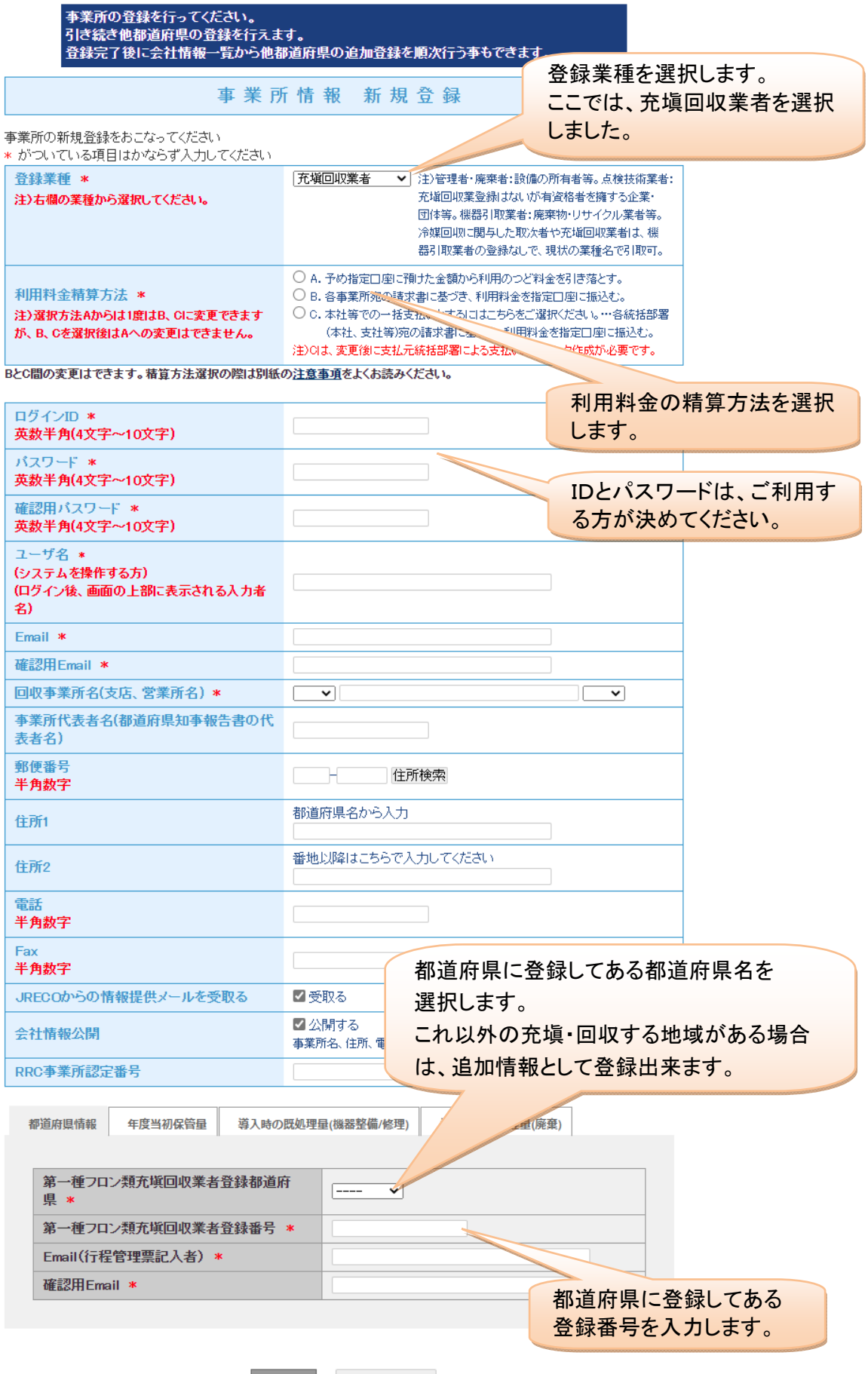
以　上

6-6 充塡回収業者の事業所登録と都道府県報告書作成方法

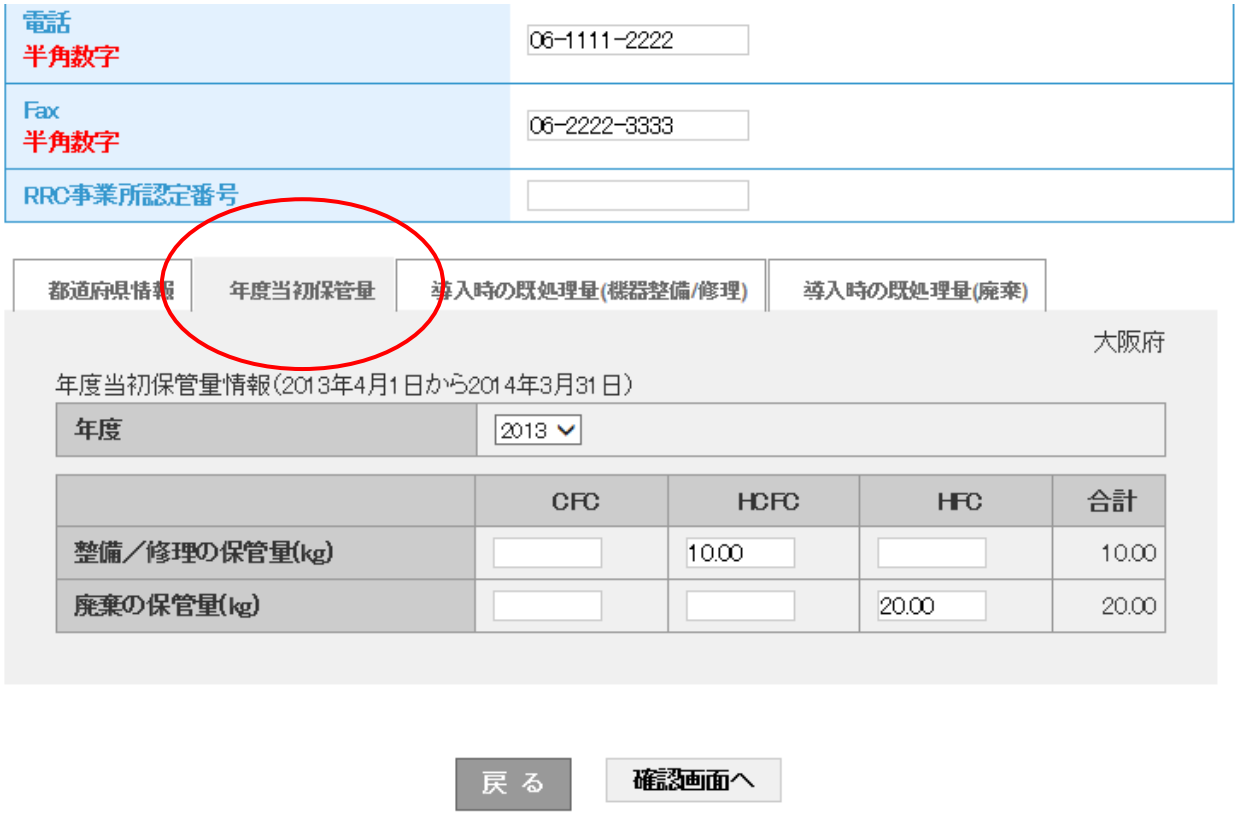
事業者の登録方法

1. 充塡回収業者が、冷媒管理システムを開きます。
トップページから「事業者登録」をクリックします。（ここでは、充塡回収業者の登録をします。）
事業者情報・新規登録画面になります。

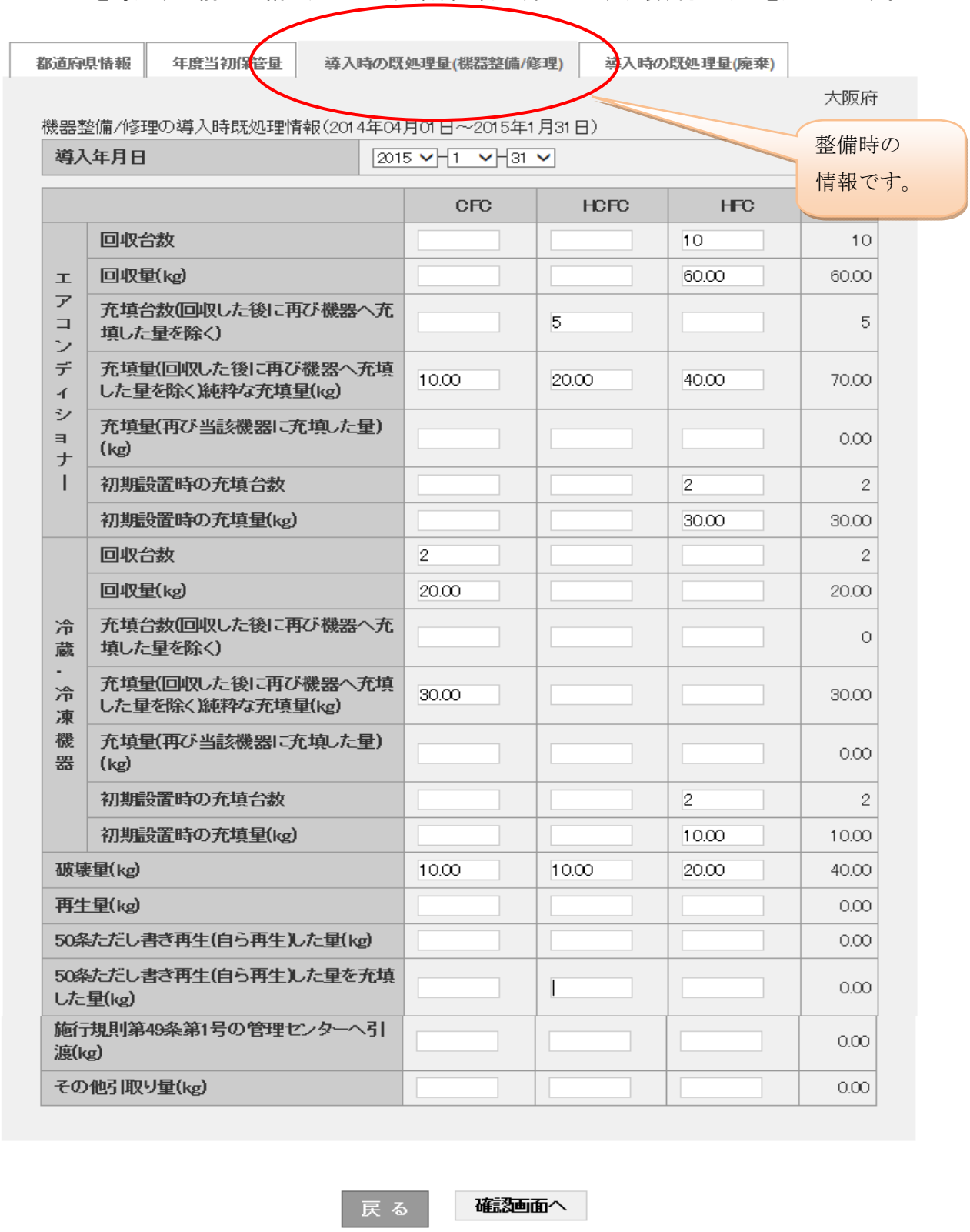
2. 事業所の新規登録をします。 必要事項を入力します。特に ＊印の項目は必ず入力してください。
未入力の場合は、エラーになります。



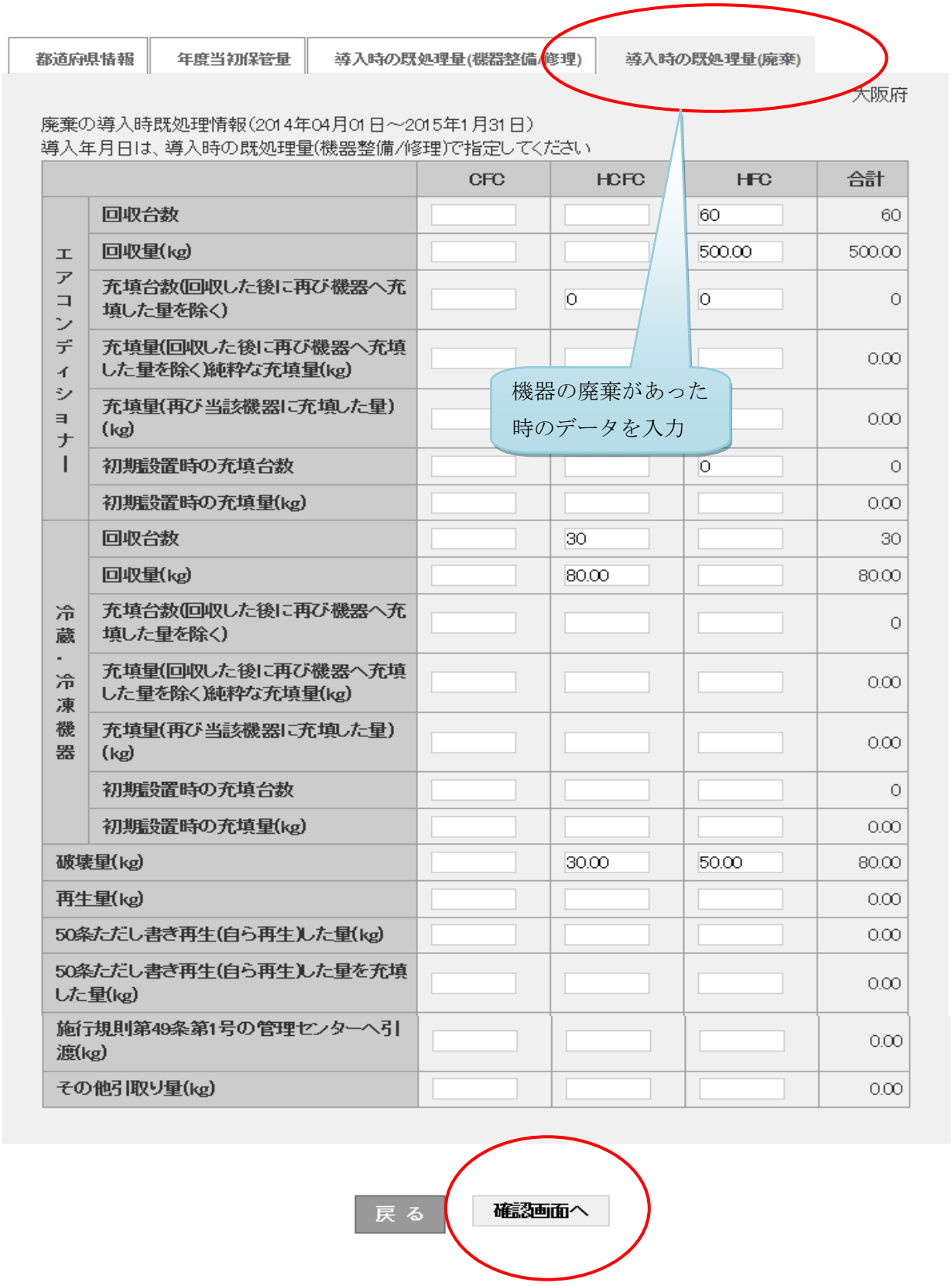
3. 次に、「年度当初保管量」を入力します。
この数値は、都道府県へ提出する報告書に反映されます。



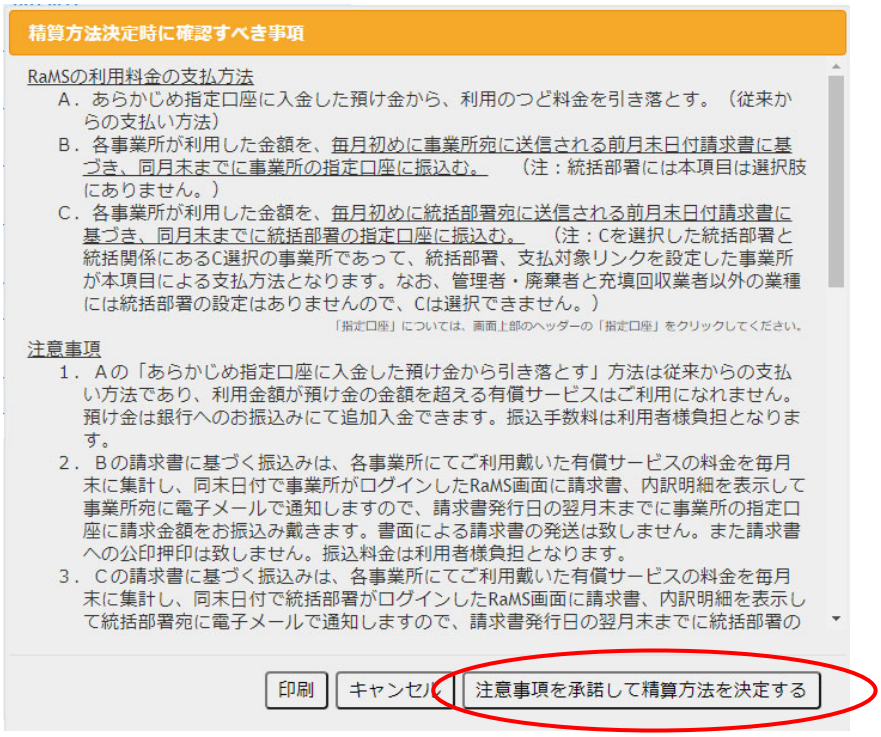
4. このシステムを導入する前に整備で処理した台数、充填量、回収量、破壊、再生などを入力します。



5. このシステムを導入する前に廃棄した機器の回収量、破壊量、再生量などを入力します。
入力が終わりましたら、「確認画面へ」ボタンをクリックします。

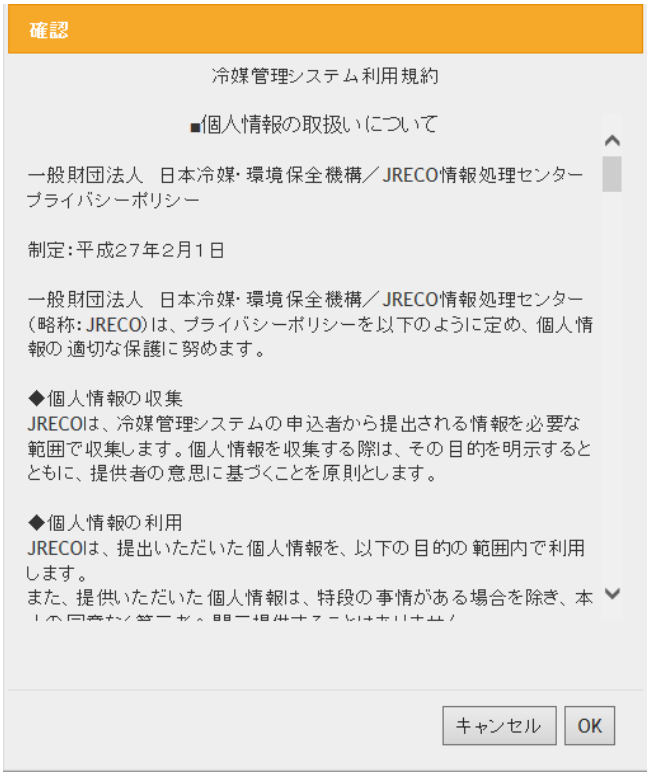


6. 「精算方法決定時に確認すべき事項」が表示されますので、ご確認後よろしければ「注意事項を承諾して精算方法を決定する」を押します。

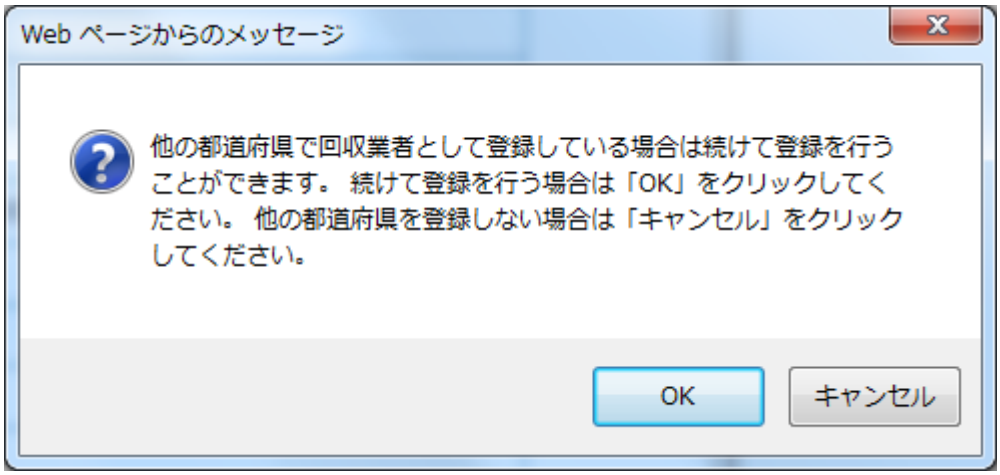


7. 確認画面が表示されますので、最下部の「新規登録」ボタンを押します。

8. 冷媒管理システム利用規約の「個人情報の取扱いについて」が表示されます。
内容が確認して「OK」ボタンを押します。



9. 「OK」ボタンを押すと、下記のメッセージが表示されます。
他の都道府県を登録することも出来ます。



10. 他の都道府県を登録しない場合は、「キャンセル」を押します。　メインメニューが表示されます。
ここで、「ログイン者登録情報一覧」ボタンを押す（一覧が表示された場合は、操作欄の編集を押す）と、今登録した内容が確認出来ます。修正することも可能です。

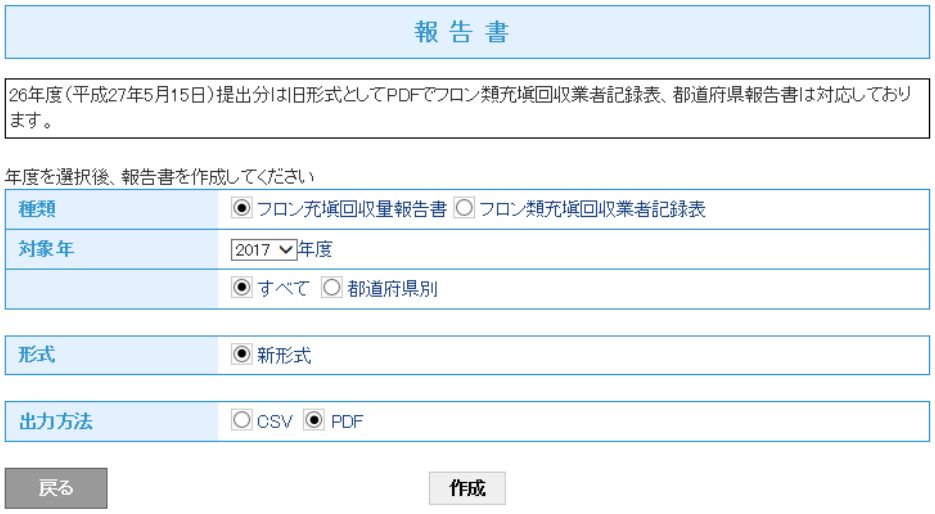
11. 編集画面を表示しました。 ここで、あらためて「事業者コード」が表示されます。
廃棄者や取次者に依頼する時にこの事業者コードを教えることにより、この充填回収業者の情報をすぐに表示することが出来ます。
なお、このコードはシステムが採番するために変更することは出来ません。

12. ここで、他の都道府県の登録が必要になった場合には、上部の「都道府県追加登録」ボタンを押すことにより追加で登録することが出来ます。

都道府県への報告書作成方法

1. 都道府県への報告書は、メインメニューの「報告書作成・閲覧」から作成します。

2. 報告書を作成するには「フロン回収量報告書」を選択します。



報 告 書

26年度（平成27年5月15日）提出分は旧形式としてPDFでフロン類充填回収業者記録表、都道府県報告書は対応しております。

年度を選択後、報告書を作成してください

種類	◉ フロン充填回収量報告書 ○ フロン類充填回収業者記録表
対象年	2017 年度
	◉ すべて ○ 都道府県別
形式	◉ 新形式
出力方法	○ CSV ◉ PDF

戻る　　作成

注）報告書作成時点で未承諾の回収や充填のデータは、登録が完了していないために集計されません。
「承認待ち」のログブックやセンター登録申請は、管理者に承諾して戴くようご依頼ください。

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書

平成29 年 8 月 22 日

埼玉県知事　殿

（郵便番号）　100-0001
住　　所　東京都千代田区千代田
1-1
氏　　名　山田回収業(株)
代表者　山田 太郎　　印
電話番号　03-1111-1111
登録番号　12356

2017年度　フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

CFC

	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
CFCを充填した第一種特定製品の台数	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
[1]充填した量	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
CFCを回収した第一種特定製品の台数	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
[2]回収した量	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg
[3]年度当初に保管していた量					0.00 kg	0.00 kg
[4]第一種フロン類再生業者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[5]フロン類破壊業者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[6]法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					0.00 kg	0.00 kg
[7]省令49条に規定する者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[8]年度末に保管していた量					0.00 kg	0.00 kg

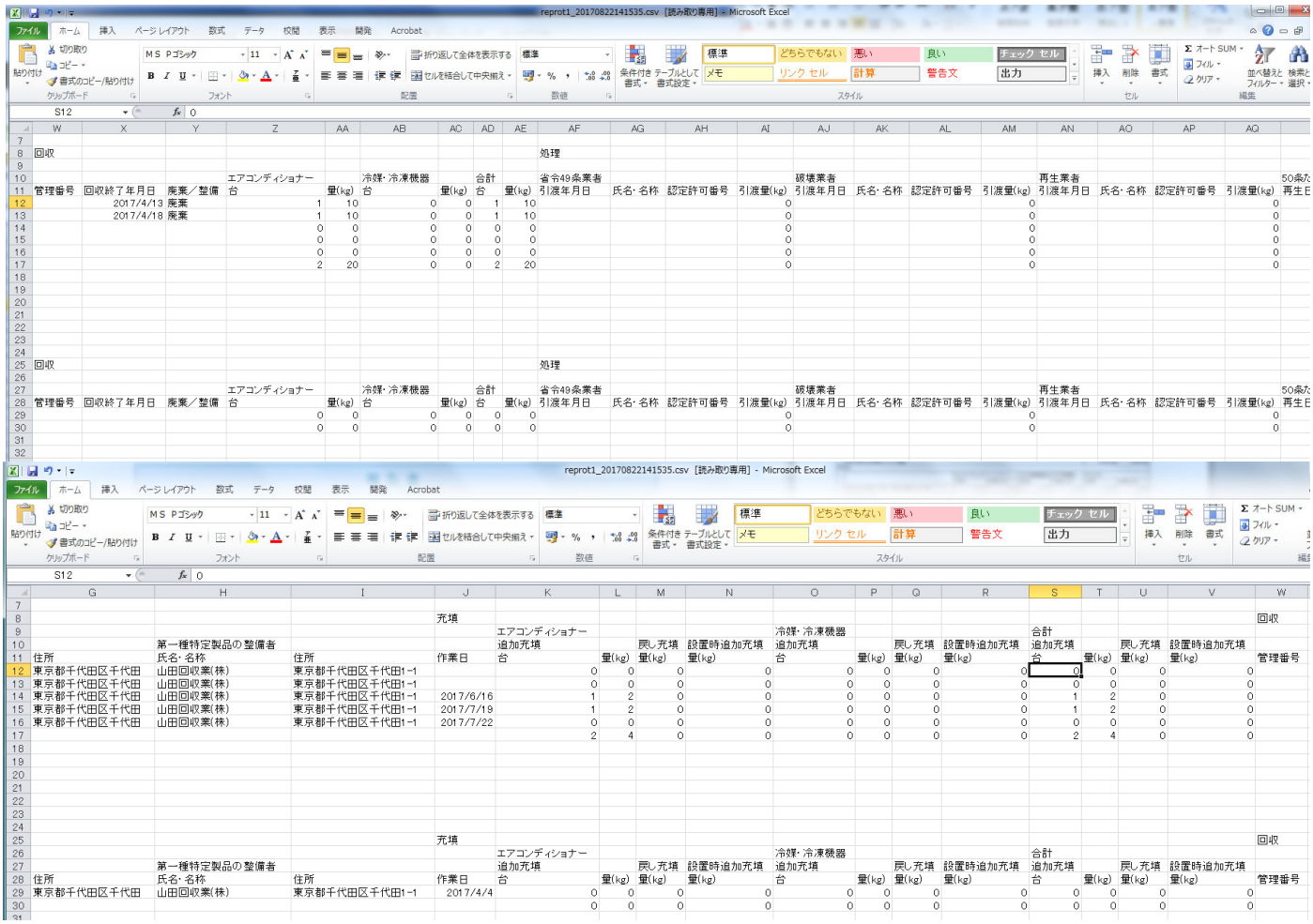
HCFC

	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
HCFCを充填した第一種特定製品の台数	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
[9]充填した量	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
HCFCを回収した第一種特定製品の台数	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
[10]回収した量	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg
[11]年度当初に保管していた量					0.00 kg	0.00 kg
[12]第一種フロン類再生業者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[13]フロン類破壊業者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[14]法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					0.00 kg	0.00 kg
[15]省令49条に規定する者に引き渡した量					0.00 kg	0.00 kg
[16]年度末に保管していた量					0.00 kg	0.00 kg

HFC

	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
HFCを充填した第一種特定製品の台数	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
[17]充填した量	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg

記録表も出力出来ます。

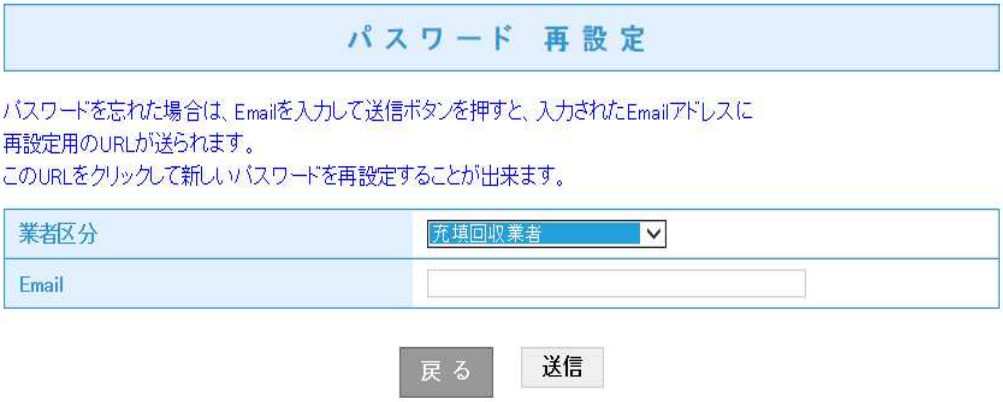


以 上

6-7 パスワードを忘れた場合の再設定方法

1 「パスワード再設定」ボタンをクリックします。

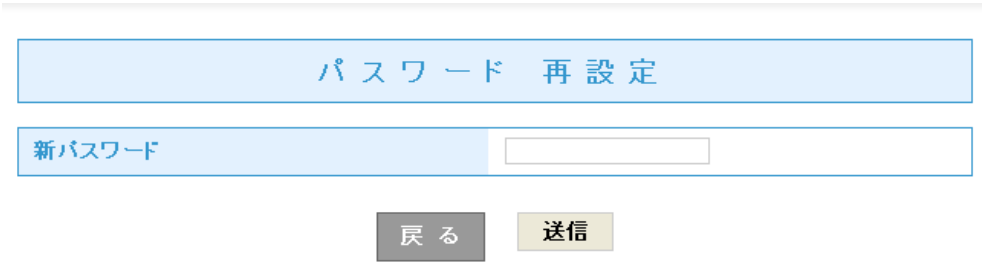
2 「業者区分」で、ご自分の業種を選択します。
Email を入力して、「送信」ボタンを押します。
入力されたメールアドレスに再設定用の URL が送られます。



3 「指定されたメールアドレスにパスワード再設定用の URL を送信しました。」
表記の案内が出ます。

4 パスワードを忘れた事業者のメールへ左記の案内が来ます。

5 URL をクリックすると、パスワードの再設定画面になります。
新しいパスワードを入れて、「送信」ボタンを押します。



6 「指定されたメールアドレスに新パスワードを送信しました。」の案内が表示されます。

7 パスワードを忘れた事業者のメールへ設定されたパスワードの確認メールが届きます。

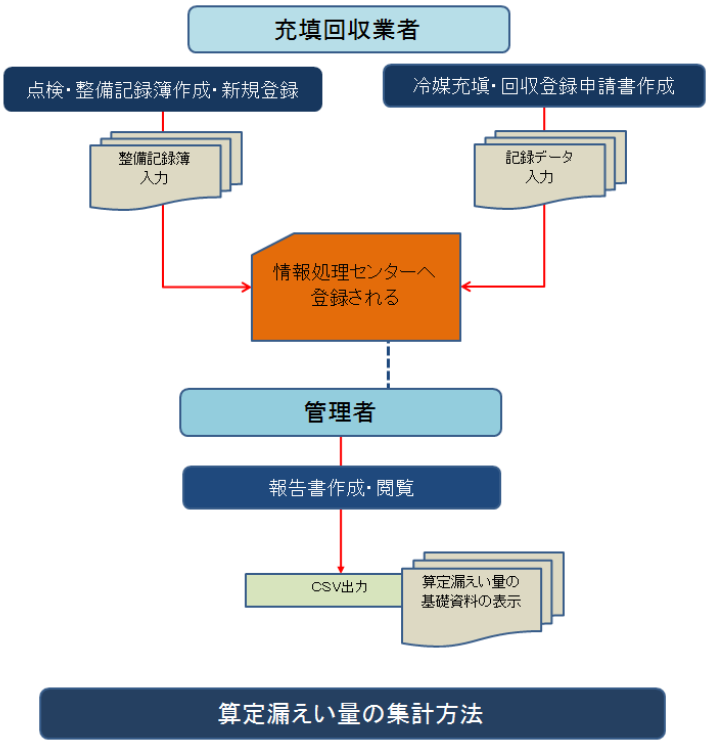
大西 一郎様
パスワードの変更が完了しました。

ログインID　：　z123
パスワード　：　123

一般財団法人　日本冷媒・環境保全機構
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2
TEL：03-5733-5311
e-Mail contact@jreco.or.jp

以 上

6-8　算定漏えい量の集計方法
（ログブックを利用しないで、センターへ登録する方法）



充填量・回収量の入力は、ログブックを使ったデータ入力「点検・記録簿作成・新規登録」と「冷媒充填・回収登録申請書作成」（整備記録簿を使用しない）の両方から入力出来ます。
よって、報告書にはこの両方からのデータが集計されたものが出力されます。
管理者は、メインメニューの「報告書作成・閲覧」から報告書のページを開いて、「作成」ボタンをクリックすることにより算定漏えい量の基礎資料をCSV形式で作成することが出来ます。

年度を選択後、報告書を作成してください

種類	◉ 算定漏えい量報告書　○ 報告書作成支援ツール　○ CERTIFICATE
対象年	2021 年度
	◉ すべて　○ 都道府県別

出力方法	◉ CSV　○ PDF

戻る　　作成

1.　充塡回収業者は、ログイン画面から登録してあるIDとパスワードでログインします。
　　充塡回収業者は、メインメニューの「充塡・回収登録申請書作成」をクリックします。

2.　センターへの入力画面になります。　1）管理者情報と所有する機器の情報を入力します。
　　2）充塡・回収の記録を入力します。　3）作業請負責任者確認の項目で責任者名を入力します。

JRECO情報処理センター　御中

冷媒充塡・回収登録

伝票番号	

1表に示すフロン類使用機器第一種特定製品において、2表に示すフロン類の充塡、回収並びに点検に関して

整備記録簿を使用しない登録方法です。

注意1：本書は、電子版点検・整備記録簿を利用しない場合のJRECO情報処理センターへの登録申請書です。
　　点検・整備記録簿を利用される方は、点検・整備記録簿のシステムから登録願います。
　2：第2表はログインされた充塡回収業者の登録情報が自動記入され、第1表は事業者コード入力で登録情報が自動記入されます。
　3：フロン類の充塡作業や回収作業は、作業担当者欄に記名された「第一種フロン類充塡回収業」の冷媒取扱技術者資格保有者本人によるか、もしくは立会いが必要です。
　4：*が付いている項目は必ず入力してください。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設所有者*	○新規登録 ●履歴から選択 ○事業者コードから選択 氏名または名称を選択してください 目黒スーパー(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H8441 75900	設備製造者*	(株) 東京製作所
施設名称*	目黒ビル	系統名	A-2	設置年月日	2014 - 10 - 10
施設住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2	使用機器	分類*	別置型冷蔵ショーケース	
			用途*	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号* T500
代表電話	03-1111-2222		型式	T500M	圧縮機の原動機の定格出力 kW 8
運転管理責任者*	目黒 太郎	同左電話	03-2222-3333	使用冷媒*	R407C
E-mail*	too_0405@yahoo.co.jp				

2. 漏洩点検・整備、回収・充塡記録　…充塡回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充塡冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
　一旦回収して作業後にその冷媒を再充塡した量は「戻し充塡量」に、新たな冷媒を充塡した量は「追加充塡量」に記入して下さい。
　破壊再生冷媒がある場合はお行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充塡冷媒*	回収量 kg*	戻し充塡量 kg*	追加充塡量 kg*	破壊再生量 kg*
2015 - 1 - 24	定期点検	R407C	0.00	0.00	10.00	0.00
備考						

作業請負者社名	所在地	作業担当者*	資格者証
山田回収業 東京都	〒100-0001 東京都千代田区千代田	山田 太郎	第1種

登録番号	登録都道府県	e-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222

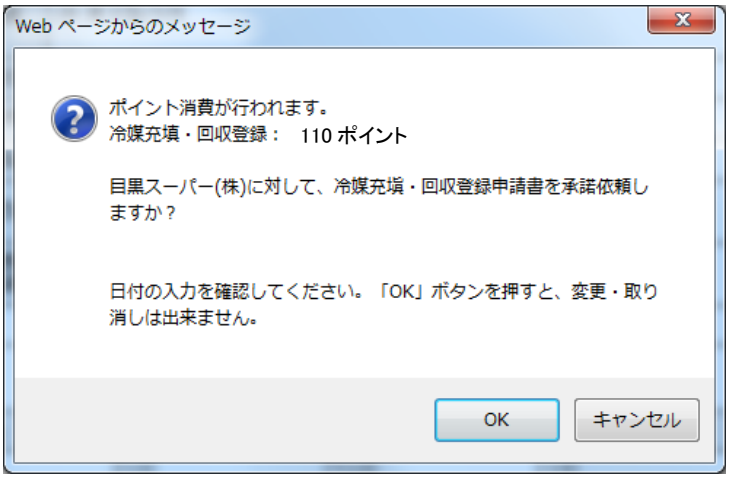
実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認*：山田 太郎 ⇒ 管理者承諾：

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

3.　確認画面から、内容を確認して、「承諾依頼」のボタンをクリックします。

4.　下記メッセージが表示されます。
これにより、管理者へ承諾依頼がメールで送られます。
また、登録のポイントが消費されます。



5.　冷媒充填・回収登録申請書一覧に「管理者の承諾待ち」が登録されます。

6.　管理者へ承諾依頼のメールが届きます。
管理者は、このメールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開きます。

目黒スーパー(株)様

伝票番号「R00000021」の第1種特定製品について
実施した漏えい点検、もしくは冷媒充填・回収につき、下記に
示す内容が目黒スーパー(株)様の承諾後情報処理センターへ登録されます。
内容を確認して承諾してください。

▼冷媒充填・回収登録申請書
https://dev.ireco.jp/test/regfill/edit/8604421721/z6wPm/SOzzN

7.　管理者の冷媒管理システムが開きます。
管理者は、登録してあるIDとパスワードを使ってログインします。

8.　ログインすると整備記録簿が表示されます。
　　承諾のために、管理者承諾欄に管理責任者名を入力します。

JRECO情報処理センター　御中

冷媒充填・回収登録

伝票番号	R00000021

1表に示すフロン類使用機器第一種特定製品において、2表に示すフロン類の充填、回収並びに点検に関して登録されたことを証明する。

注意1：本書は、電子版点検・整備記録簿を利用しない場合のJRECO情報処理センターへの登録申請書です。
　　点検・整備記録簿を利用される方は、点検・整備記録簿のシステムから登録願います。
　2：第2表はログインされた充填回収業者の登録情報が自動記入され、第1表は事業者コード入力で登録情報が自動記入されます。
　3：フロン類の充填作業や回収作業は、作業担当者欄に記名された「第一種フロン類充填回収業」の冷媒取扱技術者資格保有者本人によるか、もしくは立会いが必要です。
　4：*が付いている項目は必ず入力してください。

1．第一種特定製品の管理者・施設・製品情報　…利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設所有者	目黒スーパー(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	設備製造者	(株) 東京製作所		
施設名称	目黒ビル	系統名	A-2	設置年月日	2014 - 10 - 10		
施設住所	〒100 - 0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田　住所2			使用機器	分類	別置型冷蔵ショーケース	
					用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号 T500
代表電話	03-1111-2222				型式	T500M	圧縮機の原動機の定格出力 kW 8
運転管理責任者	目黒　太郎	同左電話	03-2222-3333		使用冷媒	R407C	
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp						

2．漏洩点検・整備、回収・充填記録　…充填回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
　一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
　破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊再生量 kg
2015-01-24	定期点検	R407C	0.00	0.00	10.00	0.00
備考						

作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業	〒100-0001 東京都千代田区千代田	山田　太郎	第1種

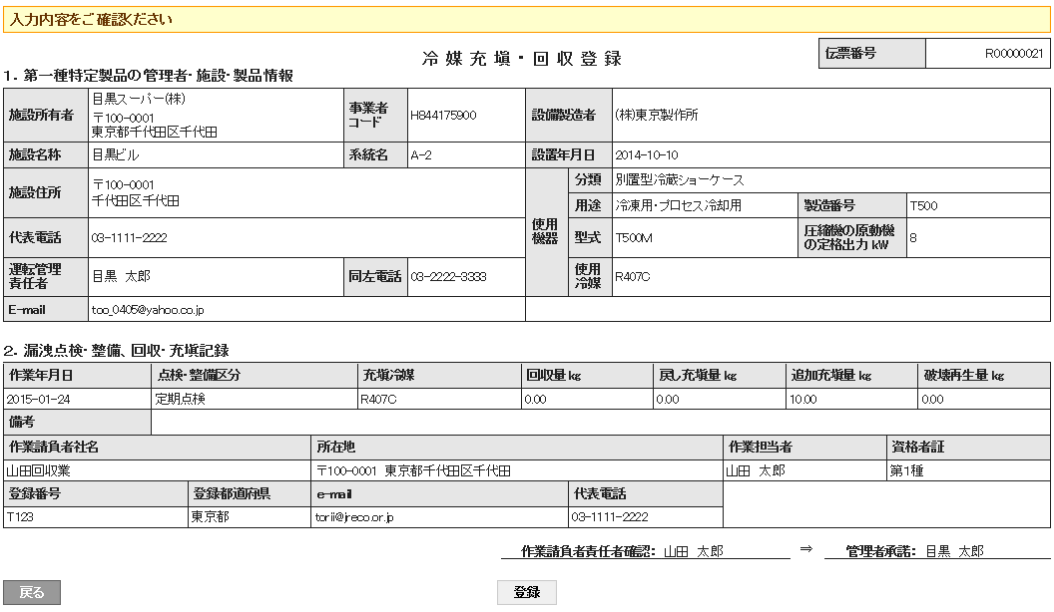
登録番号	登録都道府県	e-mail	代表電話
東京都	T123	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認：山田　太郎　⇒　管理者承諾*：

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ

9.　管理者名を入力したら、「確認画面へ」をクリックして、内容を確認して「登録」ボタンを押します。



入力内容をご確認ください

冷媒充填・回収登録

伝票番号	R00000021

1．第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設所有者	目黒スーパー(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	設備製造者	(株)東京製作所		
施設名称	目黒ビル	系統名	A-2	設置年月日	2014-10-10		
施設住所	〒100-0001 千代田区千代田			使用機器	分類	別置型冷蔵ショーケース	
					用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号 T500
代表電話	03-1111-2222				型式	T500M	圧縮機の原動機の定格出力 kW 8
運転管理責任者	目黒　太郎	同左電話	03-2222-3333		使用冷媒	R407C	
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp						

2．漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊再生量 kg
2015-01-24	定期点検	R407C	0.00	0.00	10.00	0.00
備考						

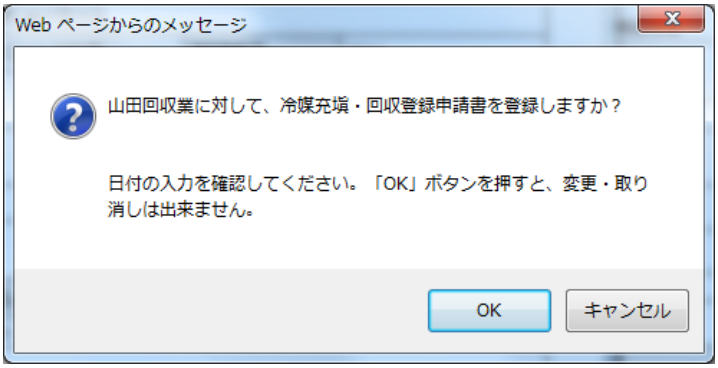
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業	〒100-0001 東京都千代田区千代田	山田　太郎	第1種

登録番号	登録都道府県	e-mail	代表電話
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222

作業請負者責任者確認：山田　太郎　⇒　管理者承諾：目黒　太郎

戻る　　登録

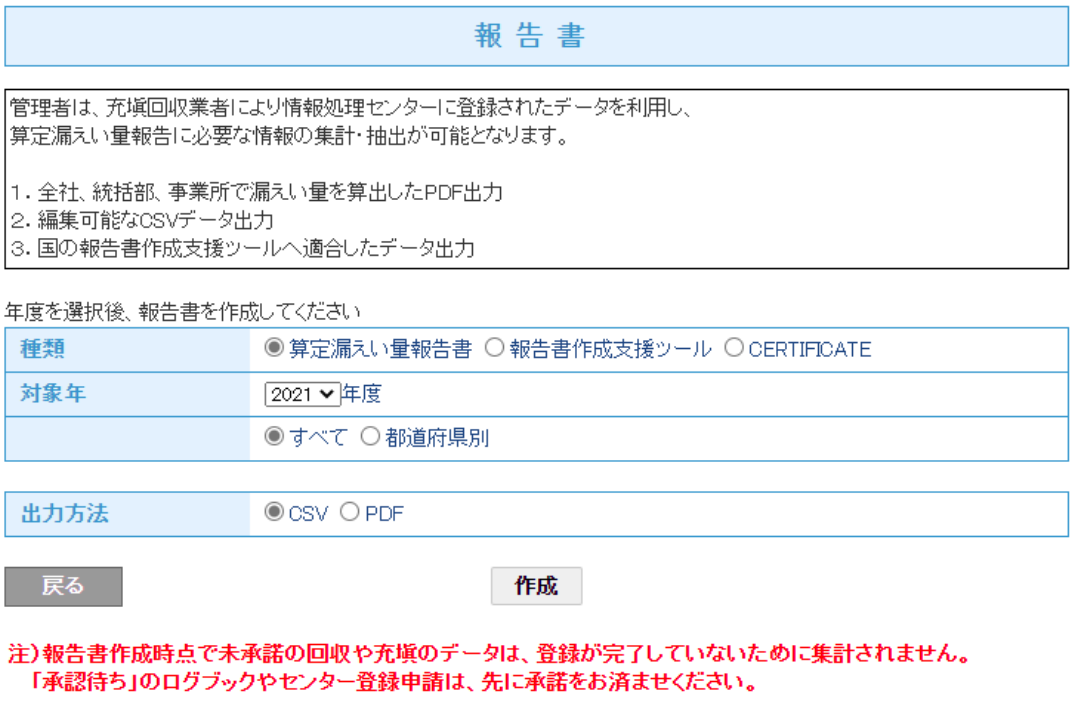
10.　「登録」ボタンを押すと、下記のメッセージが表示されます。「OK」ボタンを押します。



11.　管理者の登録申請一覧に該当する伝票が登録されたことが表示されます。

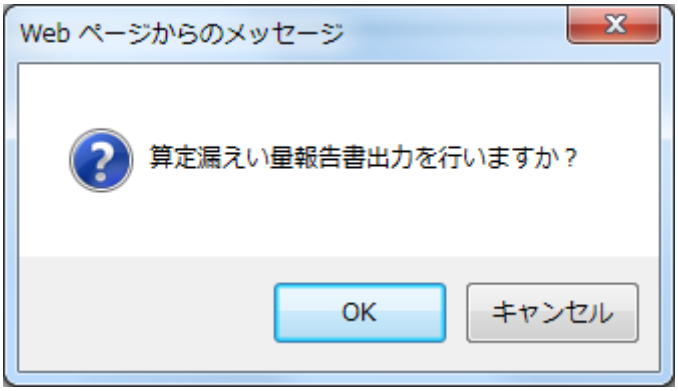
12.　管理者は、算定漏えい量の集計をします。
なお、ログブックで入力したデータ（情報処理センターへ直接登録しないデータ）も集計されます。
管理者がログインして、メインメニューの「報告書作成・閲覧」ボタンをクリックします。

13.　報告書の「算定漏えい量報告書」を選択、対象年度を選択、すべてを選択して、「作成」ボタンを押します。

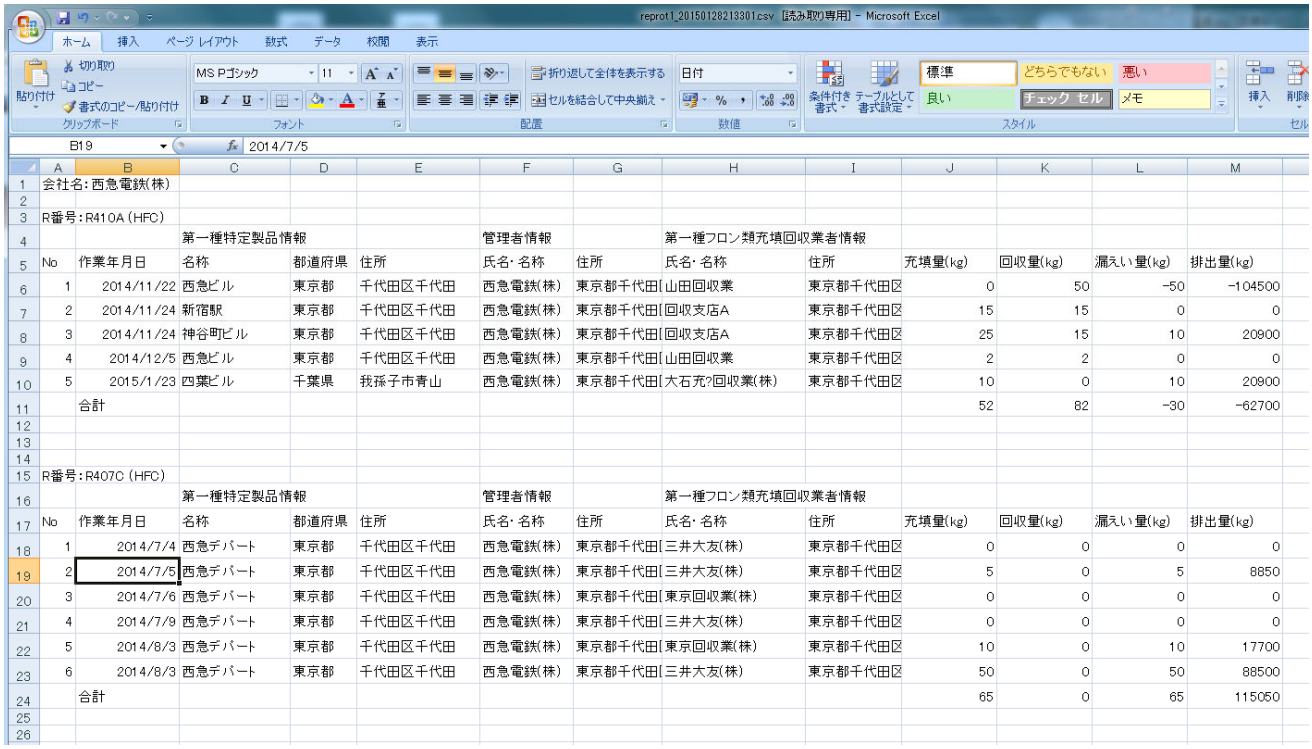


注）報告書作成時点で未承諾の回収や充填のデータは、登録が完了していないために集計されません。
「承認待ち」のログブックやセンター登録申請は、先に承諾をお済ませください。

14.　下記のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。



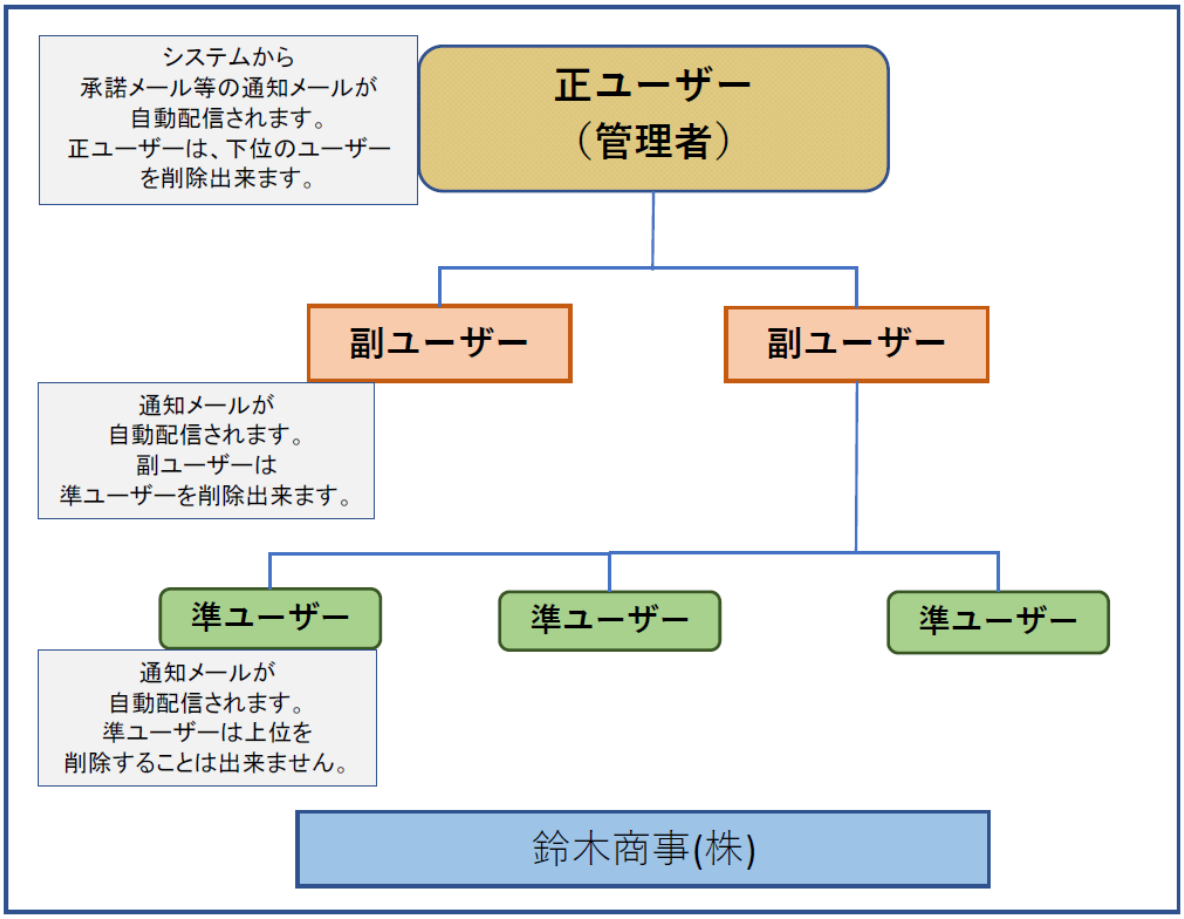
15.　CSV形式の一覧表が表示されます。 これを基に算定漏えい量を集計します。
【充塡回収業者が、メインメニューの「点検・整備記録簿作成・新規登録」（ログブックを使用してデータを入力する方法）を利用して入力したデータも合算されて表示されます。】
なお、このまま国へ報告は出来ません。 他のシステムを利用します。
詳細につきましては、別途ご案内します。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	会社名：西急電鉄(株)												
2													
3	R番号：R410A（HFC）												
4			第一種特定製品情報			管理者情報		第一種フロン類充填回収業者情報					
5	No	作業年月日	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(kg)	排出量(kg)
6	1	2014/11/22	西急ビル	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	山田回収業	東京都千代田区	0	50	-50	-104500
7	2	2014/11/24	新宿駅	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	回収支店A	東京都千代田区	15	15	0	0
8	3	2014/11/24	神谷町ビル	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	回収支店A	東京都千代田区	25	15	10	20900
9	4	2014/12/5	西急ビル	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	山田回収業	東京都千代田区	2	2	0	0
10	5	2015/1/23	四葉ビル	千葉県	我孫子市青山	西急電鉄(株)	東京都千代田区	大石充?回収業(株)	東京都千代田区	10	0	10	20900
11		合計								52	82	-30	-62700
12													
13													
14													
15	R番号：R407C（HFC）												
16			第一種特定製品情報			管理者情報		第一種フロン類充填回収業者情報					
17	No	作業年月日	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(kg)	排出量(kg)
18	1	2014/7/4	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	三井大友(株)	東京都千代田区	0	0	0	0
19	2	2014/7/5	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	三井大友(株)	東京都千代田区	5	0	5	8850
20	3	2014/7/6	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	東京回収業(株)	東京都千代田区	0	0	0	0
21	4	2014/7/9	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	三井大友(株)	東京都千代田区	0	0	0	0
22	5	2014/8/3	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	東京回収業(株)	東京都千代田区	10	0	10	17700
23	6	2014/8/3	西急デパート	東京都	千代田区千代田	西急電鉄(株)	東京都千代田区	三井大友(株)	東京都千代田区	50	0	50	88500
24		合計								65	0	65	115050
25													
26													

以　上

6-9　ユーザー管理を利用した社内担当者の登録方法



ユーザー管理とは、副ユーザー、準ユーザーに登録された者もシステムにアクセスが可能となりますので、
管理者（正ユーザー）が部下に機器の管理を代行させる時などに利用します。
IDとパスワードが管理者本人しかわからない場合、入力した情報などが検索出来なくなるのを防ぐことが出来ます。
また、異動などにより担当者が変わった時は、上位のユーザーはそのユーザーを削除したり、新たに作ることが出来ます。

承諾メール等の通知メールは正・副・準ユーザーすべてに自動配信されます。
（配信される通知メールの種類は、正ユーザーに準じます。）
なお、副又は準ユーザーでメールの配信が不要の場合は、ユーザー登録における Email 欄を空欄としてください。

※ ご利用料金の精算方法が請求書による後払いを選択している場合、請求書（メール添付の PDF）についても
正・副・準ユーザーに配信されますので、お振込みの重複等には十分ご注意ください。

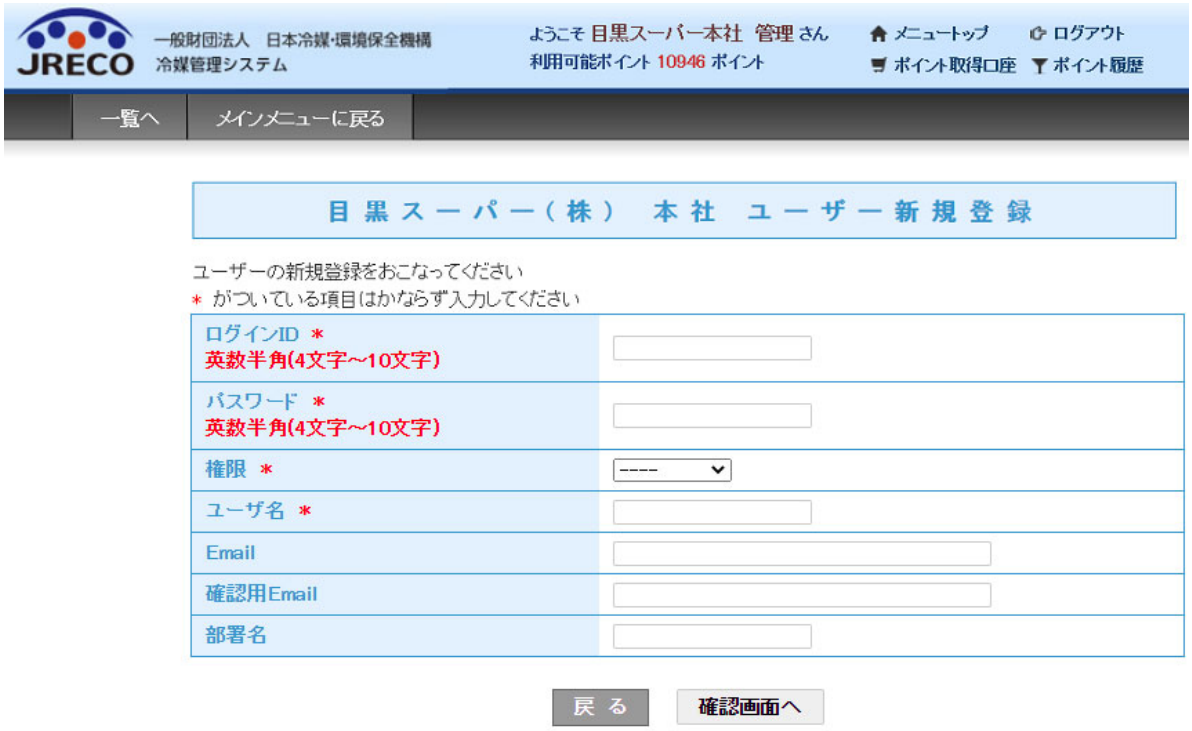
正ユーザーや副ユーザーは、下に複数の担当者を作ることができます。
正ユーザーとは、事業所登録した時のメール登録した担当者（管理者）。

1.　正ユーザーで登録した人がログインします。

2.　「副ユーザー、準ユーザー登録」をクリックします。

3.　「新規作成」をクリックします。

4.　新規登録画面になります。ここで、副ユーザー、又は準ユーザーの登録を行います。



5.　新規登録

①ログインID、パスワードを入力 します。（利用者が決めます。ここでは、正ユーザーのこと。）

②権限を入力。「副ユーザー」、又は「準ユーザー」を選択します。

③ユーザー名、④Email アドレス（メール配信不要の場合は空欄）、⑤確認用 Email アドレス、⑥部署名を入力

入力完了後「確認画面へ」から「新規登録」ボタンをクリックします。

6.　メインメニューの「副ユーザー、準ユーザー登録」をクリックすると登録されているユーザーが確認出来ます。
この事業所では、正と副の2名のアクセス可能者がいることになります。
正ユーザーは、登録したIDとパスワードを下のユーザーへ教えて、作業をしてもらいます。
操作欄の「削除」を押すと、副ユーザーは、削除されます。
削除されると目黒二郎さんは、システムにアクセスできなくなります。

7.　各ユーザーの違い

・正ユーザー
システムから承諾メール等の通知メールが自動配信されます。
副・準ユーザーの登録・削除が出来ます。

・副ユーザー
システムから承諾メール等の通知メールが自動配信されます。
副・準ユーザーの登録・削除が出来ます。

・準ユーザー
システムから承諾メール等の通知メールが自動配信されます。
ユーザー登録は出来ません。
ログイン者登録情報の閲覧は出来ますが、変更は出来ません。

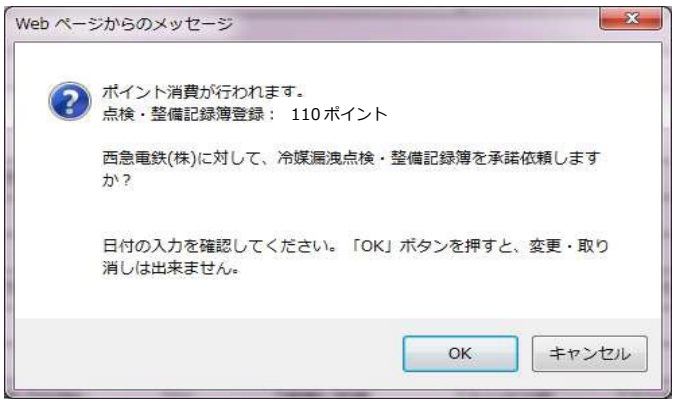
	正ユーザー	副ユーザー	準ユーザー
ID・パスワード	各々、個別に設定可		
承諾メール等の受信	可	可	可
承諾・入力の権限	可	可	可
設定人数	1人	複数	複数
登録内容変更・削除できるユーザー	副・準	副・準	ー

以　上

6-10　整備に伴って発生した廃棄冷媒の処理のために ログブック(整備記録簿)や情報処理センターへの登録申請から 行程管理票を作成する方法

1.　5 kg回収して、その冷媒の破壊を依頼する場合の例です。「破壊・再生量」に 0 以外の数を入力すると、行程管理票作成を問われ、そのまま進めると破壊に回す冷媒に対して、行程管理票が作成されます。作成不要でしたら☑を外してください。

2.　確認画面を経て、承諾依頼の画面へ進みます。　「承諾依頼」ボタンを押すと下記のメッセージが表示されます。　「OK」ボタンを押すと、管理者に承諾依頼が発信され、充填回収業者の 預け金から情報の登録料としてポイントが消費されます。
（前項に記した手順で自動作成される行程管理票は無料です。）



3.　充填回収業者の一覧表に（承認待ち）の登録がされます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者
1	2017-03-08	5TNV-UT6A-D5N2	利用可能（承認待ち）	35.53	2017-01-20	8件	西急電鉄

4.　管理者がシステムを開き、ログインします。メインメニューから「ログブック一覧」ボタンをクリックします。

5.　管理者は、ログブック一覧表より、「承認待ち」の伝票の「閲覧」をクリックして開きます。

1件～21 件（合計：21件）

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者	操作
1	2017-03-08	5TNV-UT6A-D5N2	利用可能（承認待ち）	35.53	25.08	2017-01-20	8件	西急電鉄	閲覧 | 簡易点検 | パス設定 | 転記 | 閉鎖

6.　開いた伝票の管理者承諾の欄に名前を入力します。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録　…充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2017-01-01	定期点検	R410A	5.00	0.00	5.00	5.00	システム漏えい試験（気密試験）	なし

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日
ろう付け部	振動・共振	ろう付け補修		

備考	

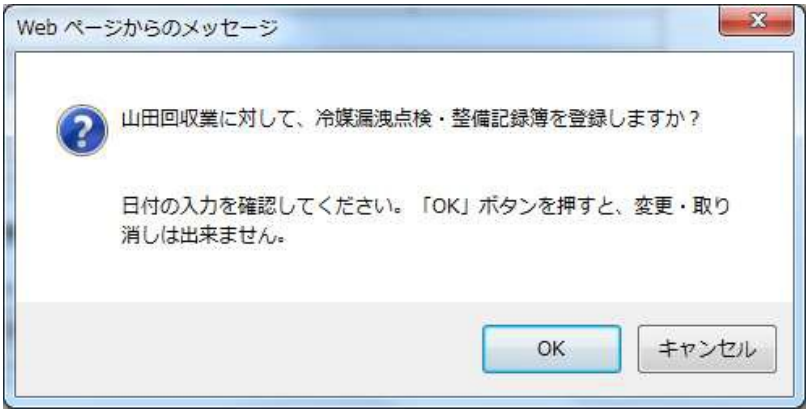
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証
山田回収業(株)	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1	山田 太郎	

登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話
T123	東京都	torii@jreco.or.jp	03-1111-1111

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認：山田 太郎　⇒　管理者承諾*：西野 太郎

7.　「確認画面へ」ボタンを押して、内容を確認して、「登録」ボタンを押します。
　　下記のメッセージが出ますので内容を確認して「OK」ボタンを押します。



8.　管理者の機器一覧表に、機器情報が登録されます。

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量	算定漏えい量	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設管理者
1	2017-03-08	5TNV-UT6A-D5N2	利用可能	35.53	25.08	2017-01-20	8件	西急電鉄

9.　なお、充塡回収業者のメールに管理者が機器登録を承諾したことと、行程管理票の登録依頼のメールが入ります。

山田回収業(株)様

管理番号「5TNV-UT6A-D5N2(A009)」の第１種特定製品について実施した漏えい点検もしくは冷媒充填・回収につき、下記に示す内容を点検・整備記録簿に登録することを承諾します。

▼点検・整備記録簿
https://dev.jreco.jp/test/logbook/edit/9438267510/CG1ZU/_gvyf

また、行程管理票も発行されましたので、行程管理票の登録もお願い致します。

▼行程管理票
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/7236293743/x9140

10.　充填回収業者がメールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開き、
登録したIDとパスワードでログインすると、下記F票が表示されます。

F票

伝票番号　A00000648
交付年月日　2017-01-01

引取証明書（写）

■廃棄又は整備する機器の所有者等

機器整備/修理

機器所有者の氏名または名称	西急電鉄(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	西急電鉄
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
担当責任者	部署名	氏名	西急電鉄 管理者
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄又は整備する機器の種類および台数	エアコンディショナー 1台 冷蔵機器および冷凍機器 0台	建物解体(含む増築・模様替え)の有無	解体(増築等)なし
フロン等の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2017-01-01	引取証明書交付年月日	2017-01-01
充填回収業者の氏名または名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名	氏名	山田 太郎
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン回収量	フロン回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	5.00	1	5.00
冷蔵機器および冷凍機器								
計					1	5.00	1	5.00
銘板に記載されている充填量								

フロンが回収できなかった場合の要因及び台数		要因	

回収フロン処理証明書(処理の記録)

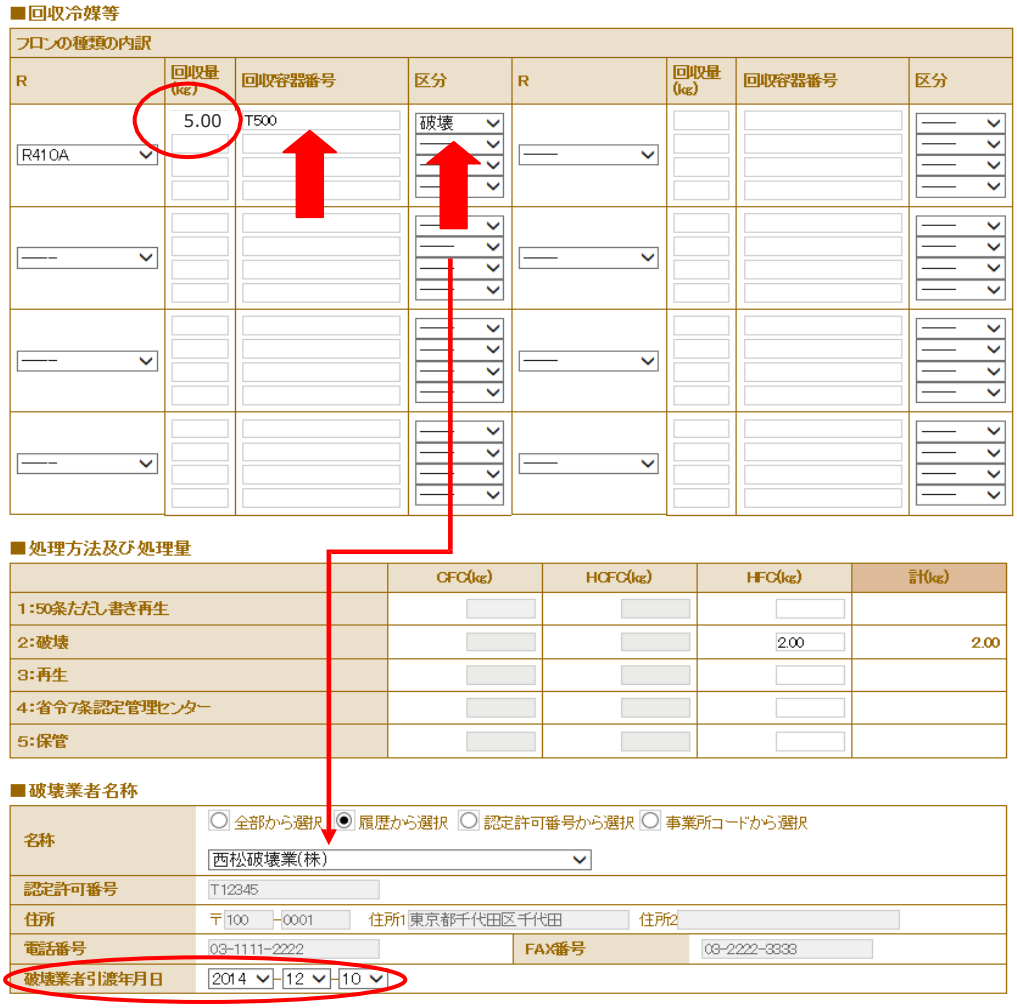
■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	5.00						

11. F票には、既に整備時に回収した冷媒量が記入されています。回収した冷媒を入れる容器番号を入力します。その後、破壊か再生かを選択します。 ここでは、破壊を選択しました。

「破壊」を選択すると下の処理業者の欄に破壊業者の欄が表示されます。
履歴又は事業所コードから破壊業者を選択します。



12.　確認画面から、内容を確認して「完了」ボタンを押します。

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	5.00	T500	破壊				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊			2.00	2.00
3:再生				
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

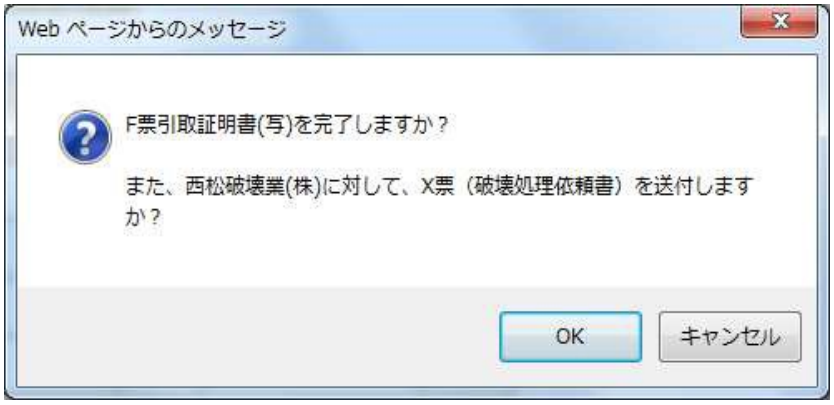
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2014-12-10		

■コメント欄

コメント	

戻る　　完了

13.　下記メッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。このことによって、破壊処理業者へ破壊依頼書が送られます。



14.　充塡回収業者の一覧表に、F票完了と処理依頼書が発行されたことが登録されます。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A000001 38		通常	F票まで完了 処理票あり	2014-12-07	2014-12-07	西急電鉄	東京都	東京都	機器整備/修理	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧

15.　なお、破壊業者へ破壊依頼書が交付されたことのメールが入ります。

西松破壊業(株)様

▼X票（フロン類再生・破壊依頼書）
https://dev.ireco.jp/test/freon/proc/edit/2600786192/bM5uS/

上記のURLを開き、破壊依頼内容を確認して破壊作業を行ってください。

破壊作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、破壊量、台数、
引取日、破壊日、破壊証明書交付年月日を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、Z票（破壊証明書）が山田回収業様にメールで交付されます。

16.　破壊処理業者は、破壊処理後、メールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開きます。IDとパスワードを入力するとX票（破壊依頼書）が表示されます。破壊量がすでに入力されていますので、「確認画面へ」をクリックして内容を確認します。

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			5.00	2.00

■破壊業者名称

名称	西松破壊業 (株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001 住所検索	住所1 東京都千代田区千代田	住所2
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2014 12 22	交付年月日	2014 12 22

■コメント欄

一覧へ戻る　確認画面へ　一時保存　ページトップ ▲

17.　確認画面から内容を確認して、「交付」ボタンを押します。

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳									
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R410A	5.00	T500	破壊	2014-12-22					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			2.00	2.00

■破壊業者名称

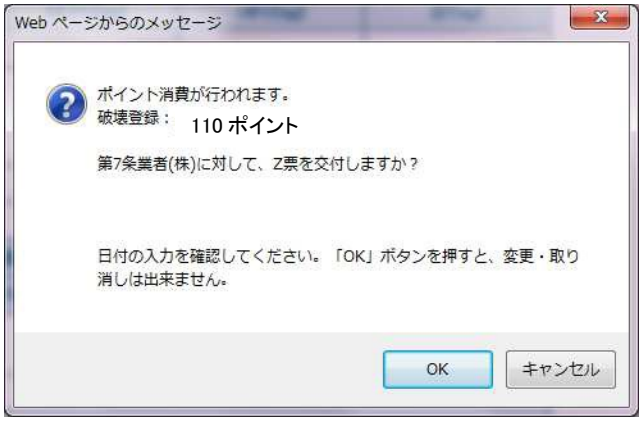
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2014-12-22	交付年月日	2014-12-22

■コメント 欄

コメント	

戻る　　交付

18.　下記のメッセージが出ます。「OK」ボタンを押します。 このことによって、充塡回収業者へ破壊証明書が交付されます。



19.　破壊業者の一覧表には、充塡回収業者へ破壊証明書が交付されたことが登録されます。

1件～1 件（合計:1件）

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A000001 38-E001		破壊	回収業者に回付	2014-12-10	2014-12-22	山田回収業	西松破壊業	表示 | 再発行

以　上

6-11　2 つの廃棄者から回収した冷媒を 1 つのボンベに詰めて破壊処理業者へ依頼する方法

1. 充塡回収業者に 2 か所からの廃棄者から回収があった場合。
   まず、一覧表の操作／表示　をクリックします。

1件～4 件（合計：4件）

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000155		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2015-01-29	2015-01-29	鈴木商事	東京都	東京都	廃棄	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行
2	A00000154		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2015-01-29	2015-01-29	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

2. 表示をクリックすると、F票が表示されます。
   伝票 NO.A00000155　鈴木商事さんの伝票を、ボンベ NO.T500 へ入れ破壊処理業者へまわします。
   破壊業者は、「西松破壊業」へ依頼します。業者の選択は、「履歴から」を選択しました。

回収フロン処理証明書（処理の記録）

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	T500	破壊	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊			20.00	20.00
3:再生				
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

名称	○ 全部から選択 ◉ 履歴から選択 ○ 認定許可番号から選択 ○ 事業所コードから選択　西松破壊業(株)
認定許可番号	T12345
住所	〒100-0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2
電話番号	03-1111-2222　FAX番号 03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2015-1-30

3. 確認画面から、内容を確認して、「完了」ボタンを押します。

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	T500	破壊				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊			20.00	20.00
3:再生				
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

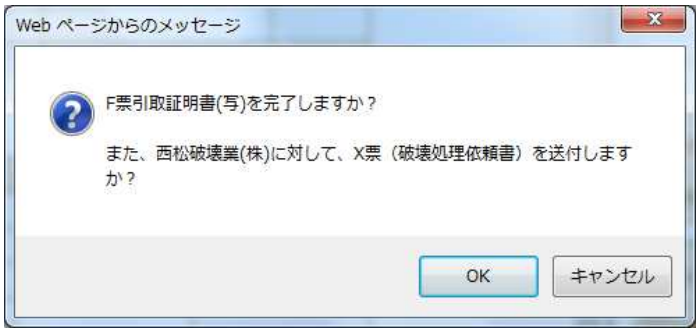
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2015-01-30		

■コメント欄

コメント	

戻る　　完了

4. 引取証明書発行の確認メッセージが表示されます。「OK」ボタンを押します。



5. 伝票NO.A00000155 は、引取証明書発行と処理業者へ依頼したことが登録されます。
次に、目黒スーパーの伝票を処理依頼します。 操作／表示 をクリックします。

1件～4 件 (合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000155		通常	F票まで完了 処理票あり	2015-01-29	2015-01-29	鈴木商事	東京都	東京都	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧
2	A00000154		通常	引取証明書交付／処理業者へ渡す前	2015-01-29	2015-01-29	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行

6. 「表示」ボタンをクリックするとF票が表示されます。
この冷媒もボンベNO.T500 に詰めて、破壊業者へ依頼します。
破壊業者は、同じく、履歴から選択し、同じ業者の西松破壊業へ依頼しました。

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	10.00	T500	破壊	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----
----			----	----			----

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊			10.00	10.00
3:再生				
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

名称	○ 全部から選択 ◉ 履歴から選択 ○ 認定許可番号から選択 ○ 事業所コードから選択 西松破壊業(株)
認定許可番号	T12345
住所	〒100-0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2
電話番号	03-1111-2222 FAX番号 03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2015 - 1 - 30

7.　確認画面から内容を確認して、「完了」ボタンを押します。

回収フロン処理証明書(処理の記録)

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	10.00	T500	破壊				

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
1:50条ただし書き再生				
2:破壊			10.00	10.00
3:再生				
4:省令7条認定管理センター				
5:保管				

■破壊業者名称

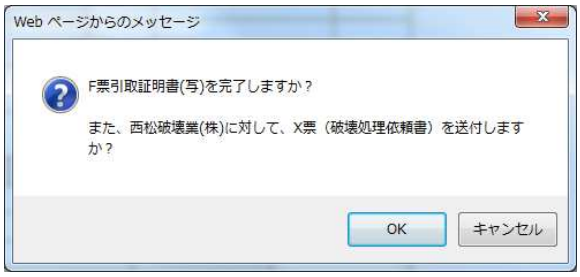
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2015-01-30		

■コメント欄

コメント	

戻る　　完了

8.　引取証明書発行のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。



9.　充填回収業者の一覧表に、引取証明書発行と処理業者へ依頼したことが登録されます。

1件～4 件 (合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	廃棄する機器の所有者	廃棄機器都道府県	回収業者都道府県	廃棄の種類	フロン類の引渡先の種類	操作
1	A00000155		通常	F票まで完了 処理票あり	2015-01-29	2015-01-29	鈴木商事	東京都	東京都	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧
2	A00000154		通常	F票まで完了 処理票あり	2015-01-29	2015-01-29	目黒スーパー	東京都	東京都	廃棄	フロン類充填回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄 | 再発行 処理票一覧

引取証明書発行済みと処理業者へ依頼済み

10.　なお、この一覧表の「**処理票一覧**」をクリックして、その一覧表の「表示」をクリックすると内容が確認できます。

1件～1 件（合計：1件）

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000155-E001		破壊	交付前	2015-01-30		山田回収業	西松破壊業	表示

破壊業者

12.　同時に処理業者へも処理依頼書が発行されたことが、メールで入ります。
この破壊業者は、メールのURLをクリックして、冷媒管理システムを開きます。

西松破壊業(株)様

▼X票（フロン類再生・破壊依頼書）
https://dev.jreco.jp/test/freon/proc/edit/2994115418/5Wj3L/

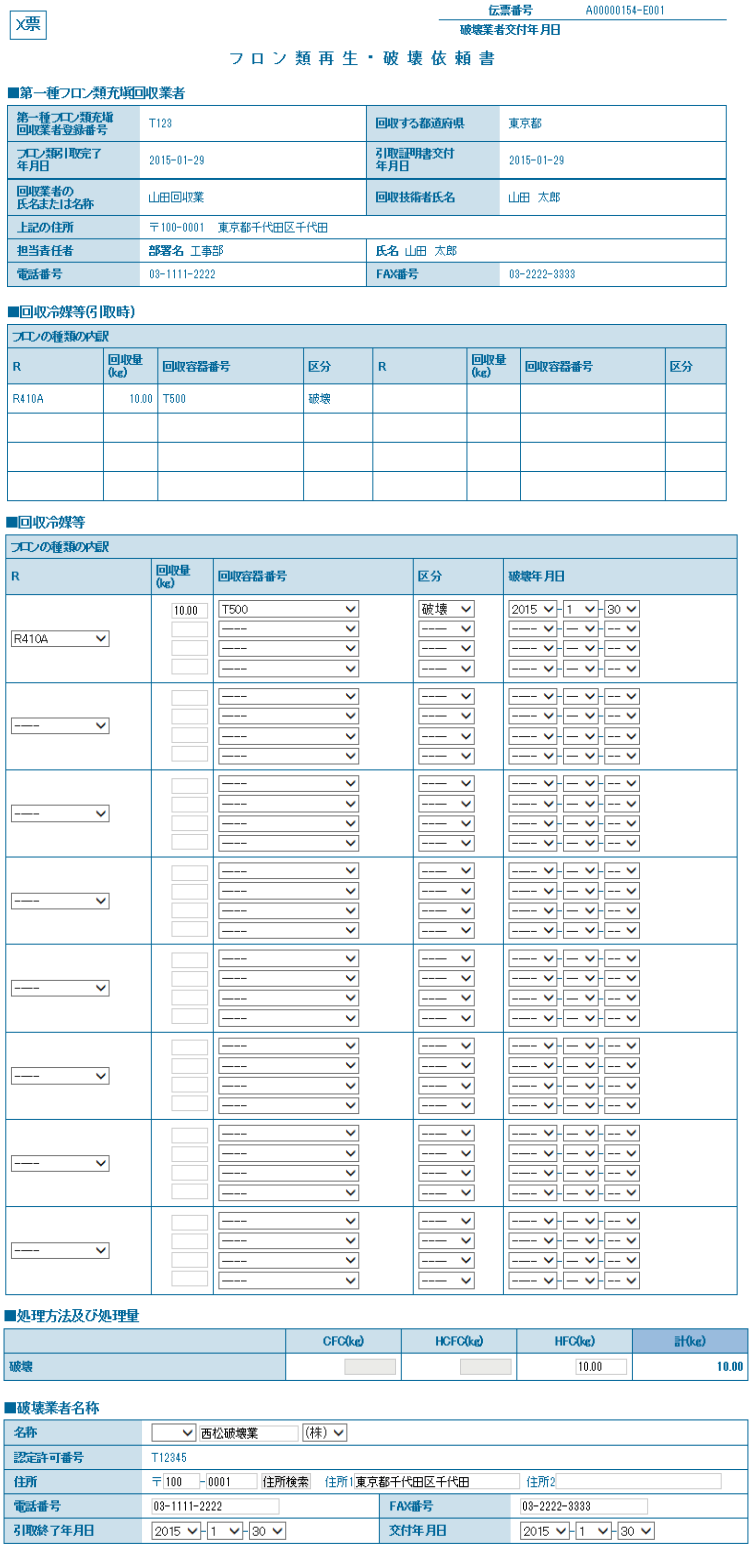
上記のURLを開き、破壊依頼内容を確認して破壊作業を行ってください。

破壊作業が終了しましたら、同様に上記URLを開いて、破壊量、台数、
引取日、破壊日、破壊証明書交付年月日を入力してください。
その後、確認ボタンをクリックして内容を確認した後、交付ボタンをクリックしてください。

この操作により、Z票（破壊証明書）が山田回収業様にメールで交付されます。

13.　処理業者は、メールのURLをクリックして冷媒管理システムを開き、登録してあるIDとパスワードでログインします。

14.　処理業者は、冷媒の処理が終わりましたら、メールのURLをクリックすると破壊依頼書が表示されます。
処理業者は、「確認画面へ」ボタンをクリックして、内容を確認します。



X票

伝票番号　A00000154-E001
破壊業者交付年月日

フロン類再生・破壊依頼書

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015-01-29	引取証明書交付年月日	2015-01-29
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	山田　太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田　太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	10.00	T500	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳				
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R410A	10.00	T500	破壊	2015-1-30
----		----	----	-----
----		----	----	-----
----		----	----	-----
----		----	----	-----
----		----	----	-----
----		----	----	-----
----		----	----	-----
----		----	----	-----

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			10.00	10.00

■破壊業者名称

名称	西松破壊業　(株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001　住所検索　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2015-1-30	交付年月日	2015-1-30

15. 確認画面から、内容を確認して「交付」ボタンを押します。

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	10.00	T500	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳									
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R410A	10.00	T500	破壊	2015-01-30					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			10.00	10.00

■破壊業者名称

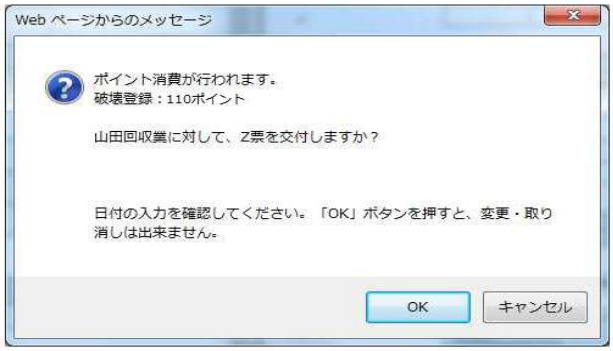
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2015-01-30	交付年月日	2015-01-30

■コメント欄

コメント	

戻る　交付

16. 破壊証明書発行費としてポイントが消費されます。
また、「OK」ボタンを押すことで、充填回収業者へ破壊証明書が発行されます。



17. 処理業者の一覧表に、充填回収業者へ証明書(この場合は、破壊証明書)が発行されたことが登録されます。

1件～2 件(合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A000001 55-E001		破壊	交付前	2015-01-30		山田回収業	西松破壊業	表示
2	A000001 54-E001		破壊	回収業者に回付	2015-01-30	2015-01-30	山田回収業	西松破壊業	表示 | 再発行

18. また、このボンベ（T500）の冷媒処理が終わりましたら、続けて、一覧表の伝票NO.A00000155-E001 の「表示」をクリックして開きます。

X票

伝票番号 A00000155-E001

破壊業者交付年月日

フロン類再生・破壊依頼書

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015-01-29	引取証明書交付年月日	2015-01-29
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	T500	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳				
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R410A	20.00	T500	破壊	2015-1-30

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			20.00	20.00

■破壊業者名称

名称	西松破壊業 (株)		
認定許可番号	T12345		
住所	〒100-0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2015-1-30	交付年月日	2015-1-30

19. 処理業者は、「確認画面へ」ボタンを押して、確認画面を出して、内容を確認します。
内容を確認したら、最下部の「交付」ボタンを押します。

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳							
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	T500	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳									
R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R410A	20.00	T500	破壊	2015-01-30					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			20.00	20.00

■破壊業者名称

名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
引取終了年月日	2015-01-30	交付年月日	2015-01-30

■コメント欄

コメント	

戻る　　交付

20. 処理証明書の発行費としてポイントが消費されます。
また、充填回収業者へ証明書(ここでは、破壊証明書)が発行されます。

21. 処理業者の一覧表に、充填回収業者へ証明書が発行されたことが、登録されます。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	区分	状態	引渡年月日	交付年月日	回収業者名	処理業社名	操作
1	A00000155-E001		破壊	回収業者に回付	2015-01-30	2015-01-30	山田回収業	西松破壊業	表示 | 再発行
2	A00000154-E001		破壊	回収業者に回付	2015-01-30	2015-01-30	山田回収業	西松破壊業	表示 | 再発行

22. 処理業者から充填回収業者へ処理証明書(この場合は、破壊証明書)が発行されたことがメールで届きます。
充填回収業者は、このメールのURLをクリックして、内容を確認します。

山田回収業様

西松破壊業(株)様より山田回収業様へ
Z票（破壊証明書）が交付されました。

▼Z票（破壊証明書）
https://dev.jreco.jp/test/freon/proc/edit/2994115418/Etm3q

上記のURLを開き、内容を確認して回付を行ってください。

この操作により、Z票（破壊証明書）が目黒スーパー(株)様にメールで回付されます。

山田回収業様

西松破壊業(株)様より山田回収業様へ
Z票（破壊証明書）が交付されました。

▼Z票（破壊証明書）
https://dev.jreco.jp/test/freon/proc/edit/1131158315/x0tII

上記のURLを開き、内容を確認して回付を行ってください。

この操作により、Z票（破壊証明書）が鈴木商事(株)様にメールで回付されます。

23. 破壊証明書が表示されます。
内容を確認して、最下部の「回付」ボタンをクリックします。
このことにより、廃棄者へ破壊証明書が届きます。

入力内容をご確認ください

印刷

Z票

伝票番号 A00000155-E001
破壊業者交付年月日 2015-01-30

破 壊 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0005 東京都 千代田区丸の内
担当責任者	部署名 管理部	氏名	鈴木 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015-01-29	引取証明書交付年月日	2015-01-29
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名	山田 太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	T500	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R410A	20.00	T500	破壊	2015-01-30					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			20.00	20.00

■破壊業者名称

名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2015-01-30	引取終了年月日	2015-01-30
交付年月日	2015-01-30		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　回付

24. 充填回収業者から廃棄者に破壊証明書が届いたことがメールで入ります。
廃棄者は、このメールのURLをクリックして内容確認します。

> 鈴木商事(株)様
>
> 山田回収業様より鈴木商事(株)様へ
> Z票（破壊証明書）が回付されました。
>
> ▼Z票（破壊証明書）
> https://dev.jreco.jp/test/freon/proc/edit/1131158315/URUqS
>
> 上記のURLを開き、内容を確認して確認ボタンを押してください。

25. メールのURLをクリックすると、冷媒管理システムが開きます。
登録してあるIDとパスワードでログインします。

26. ログインすると破壊証明書の確認画面になります。
内容を確認して、最下部の「確認」ボタンをクリックします。

入力内容をご確認ください

印刷

Z票

伝票番号 A00000155-E001
破壊業者交付年月日 2015-01-30

破 壊 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者の氏名または名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0005 東京都 千代田区丸の内
担当責任者	部署名 管理部	氏名 鈴木 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	回収する都道府県	東京都
フロン類引取完了年月日	2015-01-29	引取証明書交付年月日	2015-01-29
回収業者の氏名または名称	山田回収業	回収技術者氏名	山田 太郎
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333

■回収冷媒等(引取時)

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分
R410A	20.00	T500	破壊				

■回収冷媒等

フロンの種類の内訳

R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日	R	回収量(kg)	回収容器番号	区分	破壊年月日
R410A	20.00	T500	破壊	2015-01-30					

■処理方法及び処理量

	CFC(kg)	HCFC(kg)	HFC(kg)	計(kg)
破壊			20.00	**20.00**

■破壊業者名称

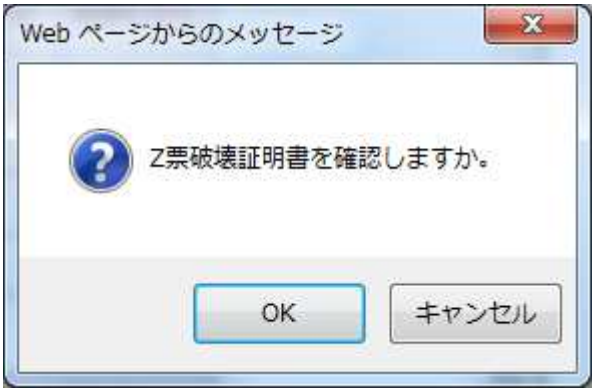
名称	西松破壊業(株)		
認定許可番号			
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
破壊業者引渡年月日	2015-01-30	引取終了年月日	2015-01-30
交付年月日	2015-01-30		

■コメント欄

コメント	

一覧へ戻る　　確認

27. 確認のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押します。



28. 廃棄者の一覧表に、冷媒の回収、破壊処理、証明書発行の一連の行程が完了されたことが登録されます。

複数の廃棄者から集めた同じ冷媒を1つのボンベに詰めて、処理業者へ依頼する方法で、
例えば、4つの廃棄者から回収した冷媒R22を1つのボンベに入れて、破壊業者へ
依頼する時は、4つの依頼伝票が発行されることになります。
処理業者は、ボンベの冷媒を処理した後、一覧表からこの4つの伝票をそれぞれクリックして、
処理証明書を発行します。

以 上

6-12 点検・整備記録簿(ログブック)の閉鎖とパス設定

点検・整備記録簿(ロクブック)の閉鎖

◆点検・整備記録簿の閉鎖は、機器を廃棄し、ログブックを作成する必要がなくなった時や
点検・整備記録簿の登録を間違えた時など、記録簿を残しておくことが必要がなくなった時などに
に実施します。

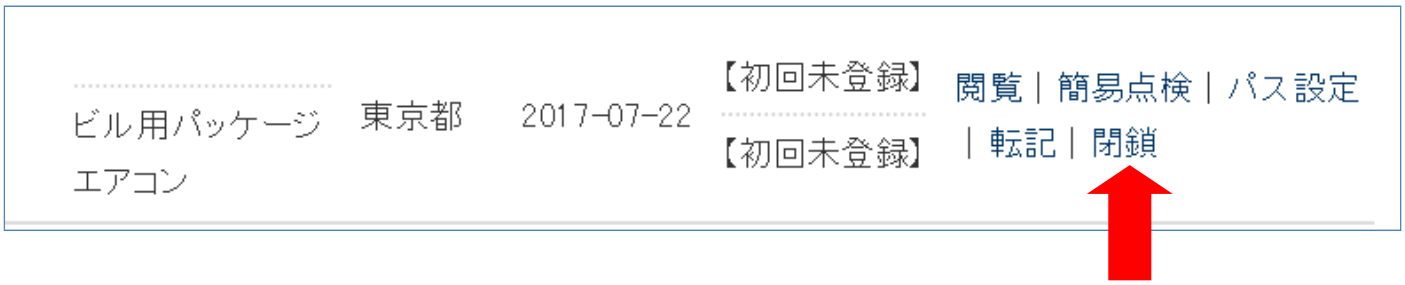
1．管理者がログインします。

ポイント

充塡回収業者は、伝票を閉鎖する権限がありません。機器一覧表を見ても、「閉鎖」のボタンはありません。 伝票はあくまでも管理者のものです。

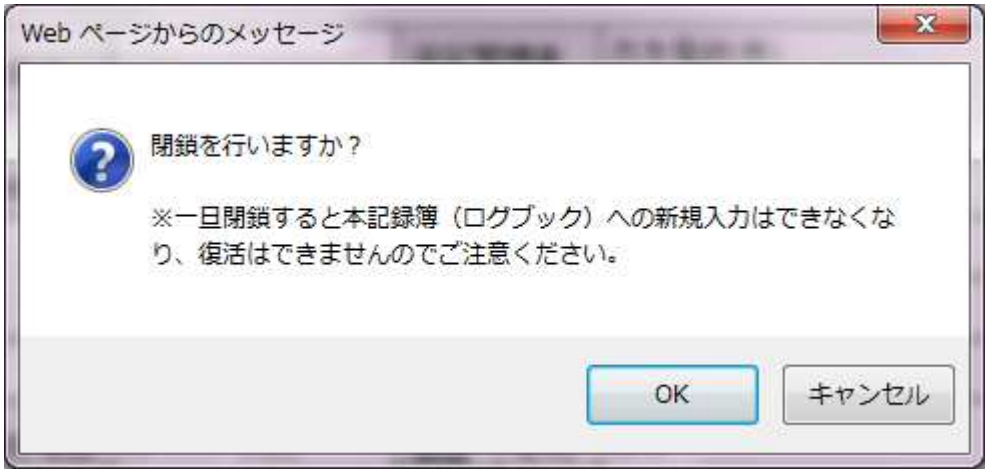
2. メインメニューから「点検・整備記録簿機器一覧表」をクリックして開きます。

3. 一覧表の操作で、「閉鎖」をクリックします。



4. 閉鎖する理由を記入します。

5. 下記メッセージが出ますので、「ＯＫ」ボタンを押します。



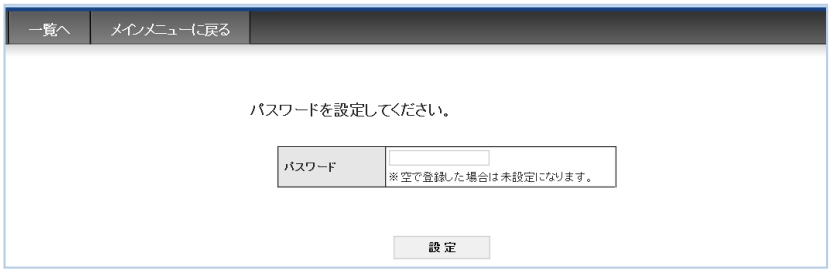
6. 一覧表に「閉鎖」されたことが登録されます。

パスの設定について

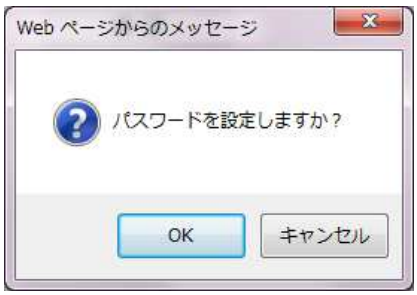
1. 整備記録簿にパスの設定をします。

ポイント パスを設定すると、パスワードを知っている管理者又は、パスワードを通知された充塡回収業者以外はこの伝票を閲覧出来なくなります。充塡回収業者を変更した時など、この設定をすると以前の業者はこの伝票の情報を見ることができません。

2. パスの設定を押すと、下記の設定画面に変わります。任意でパスワードを設定してください。



3. パスワードの入力後、下記のメッセージが出ますので「ＯＫ」を押します。
これで、設定が完了します。



更新料に関わる処理方法

機器を登録して 1 年経過すると更新料が発生します。
更新料が発生した伝票は点検・整備データの新規登録が出来ません。（閲覧や出力は可能）

ログブック画面に表示される「点検・整備記録簿更新」ボタンをクリックして更新させます。
なお、クリックすると 110 円（税込）がポイント課金されます。

更新料が発生した伝票は、下記のように機器管理番号が赤字で表示されています。

19	2015-11-18	YNM2-2AVG-UT4E	利用可能	35.40	2015-08-12	6件
20	2015-11-18	3TZW-KG3C-R8MY	利用可能	21.24	2015-09-04	9件
21	2015-11-18	32VK-EUPX-DP8B	利用可能	14.63	2015-10-08	4件 (1件)
22	2015-08-28	DM43-ZZF6-YUA8	利用可能	10.45	2015-08-28	2件

なお、簡易点検のみを登録している伝票は、閲覧ボタンを押した時点では「点検・整備記録簿更新」ボタンの表示は出ません。

4	2015-12-01	2C2L-PZME-TM4A	利用可能	0件 (2件)	目黒スーパー(株) 本社
5	2015-08-16	K5KM-DF8V-2X7X	利用可能	0件 (1件)	目黒スーパー(株) 本社

「簡易点検」のボタンを押した時に表示されます。

【管理者が複数のログブックを一括で更新する方法】

管理者は RaMS にログイン後、ログブック機器一覧で複数のログブックをまとめて更新することができます。

①管理者がログインしたログブック機器一覧の「最終更新日」欄に設けたチェックボックスにチェックを入れて、表題部の「更新」をクリックすると、まとめて複数のログブックの更新ができます。

②上記操作による更新費用は管理者にお支払い戴きます。〔110 円（税込）× 台数分〕

 以 上

6 -14 RaMS-ex（ラムズ・イーエックス）

RaMS-ex とは、「RaMS　Excel　Export」の略称で、管理者又は管理者統括部署が無料で利用できる機能です。RaMS のログブックや行程管理票に登録されたデータを、あらかじめ設定されたテンプレートによって、エクセルにより表やグラフで表示します。

1．管理者又は管理者統括部署がログイン後、メインメニューの「RaMS-ex」ボタンをクリックします。

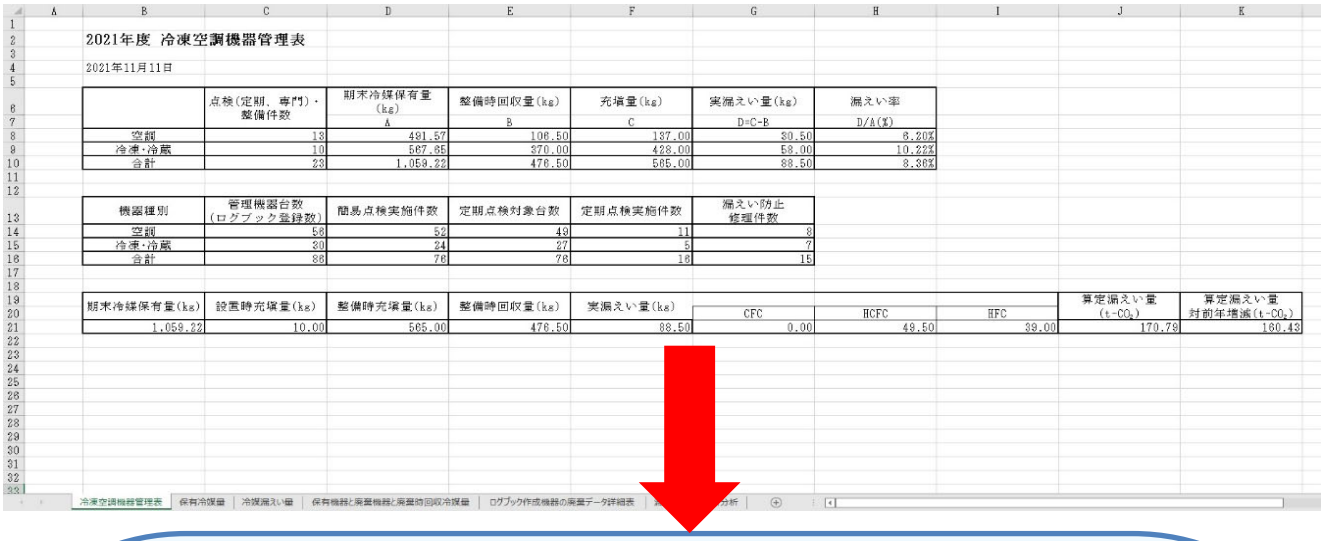
2．表示画面から表示させたい種類のテンプレートを選択し、対象年度を指定して「作成」ボタンをクリックします。

各ボタンには以下のようなテンプレートが準備されております。

ボタン名称	シートのタイトル名	テンプレート（表示内容）
データ解析資料	冷凍空調機器管理表	対象年度内に実施した点検・整備の件数や回収・充填量を表で示す。
	保有冷媒量	対象年度内の管理機器に充填されている冷媒を種類ごとにグラフ化。
	冷媒漏えい量	対象年度内の管理機器からの漏えい（＝追加充填）量をグラフ化。
	保有機器と廃棄機器と廃棄時回収冷媒量	対象年度内に廃棄した機器からの回収冷媒量等を表で示す。
	ログブック作成機器の廃棄データ詳細	対象年度内にログブックを閉鎖した機器の登録情報を表で示す。
	漏えい・故障箇所分析	対象年度内にログブックに登録された修理件数を故障個所ごとに表示。
機器リスト	RaMS-ex の出力操作日における登録機器（ログブック閉鎖分を含む）をリスト表示（年度指定はなし）。	
同上(閉鎖)	前項と同様に出力操作日におけるログブックを閉鎖した機器をリスト表示（年度指定はなし）。	
温対法算出	温対法（地球温暖化対策の推進に関する法律）の対象である HFC について、温対法で定める排出活動となる業務用冷凍空気調和機器の使用開始時、整備時、廃棄時の排出量（t -CO2）を冷媒種類ごと及び合計で算出する。なお、RaMS-ex では下記を前提条件として算出している。具体的な算出要領は 3-3 項を参照。 【RaMS-ex の温対法算出の前提条件】 1. フロン排出抑制法で HFC に分類される冷媒について算出している。 2. フロン排出抑制法で CFC や HCFC に分類される混合冷媒中の HFC については算出していない。 3. 整備時はフロン排出抑制法の算定漏えい量にて算出（＝「使用時排出量は 0（ゼロ）」として算出）している。 4. 排出活動や排出係数で、自動販売機を区別していない。（業務用冷凍空気調和機器として計算） 5. 報告者はフロン排出抑制法の管理者として算出している。	

3．表示される表やグラフの例及び解説を以下に示します。

3－1－1　冷凍空調機器管理表



2021年度 冷凍空調機器管理表

2021年11月11日

	点検（定期、専門）・整備件数	期末冷媒保有量（kg） A	整備時回収量（kg） B	充填量（kg） C	実漏えい量（kg） D=C-B	漏えい率 D/A(%)
空調	13	491.57	106.50	137.00	30.50	6.20%
冷凍・冷蔵	10	567.65	370.00	428.00	58.00	10.22%
合計	23	1,059.22	476.50	565.00	88.50	8.36%

機器種別	管理機器台数（ログブック登録数）	簡易点検実施件数	定期点検対象台数	定期点検実施件数	漏えい防止修理件数
空調	58	52	49	11	8
冷凍・冷蔵	30	24	27	5	7
合計	88	76	76	16	15

期末冷媒保有量(kg)	設置時充填量(kg)	整備時充填量(kg)	整備時回収量(kg)	実漏えい量(kg)				算定漏えい量 (t-CO_2)	算定漏えい量 対前年増減(t-CO_2)
					CFC	HCFC	HFC		
1,059.22	10.00	565.00	476.50	88.50	0.00	49.50	39.00	170.78	160.43

解　説

出力年度（4 月から翌年 3 月まで）について、ログブックに登録されたデータのみを対象として「空調」「冷凍・冷蔵」の別に、下記の項目を出力します（未承諾の点検・整備記録データは含みません）。ログブック 1 表「第一種特定製品の管理者・施設・製品情報」で「出荷時初期充填量」や「用途」を変更した場合、変更後の最新のデータが反映されます（ログブックを利用しない情報処理センター機能のみの利用や紙モード利用のデータは計算数値に含みません）。

点検（定期、専門）・整備件数：当年度内（1 年間）にログブック 2 表「漏洩点検・整備、回収・充填記録」に登録された点検・整備件数（簡易点検を除く）。

期末冷媒保有量（kg）A：当年度末までに設置（2 表・設置時追加充填量の作業年月日で判別）して管理している機器（ログブック 1 表のみ及び簡易点検のみ登録の機器は含まない。）の当年度末時点の冷媒の総充填量。

整備時回収量（kg）B：当年度内（1 年間）に 2 表に登録された整備時回収量（転記含む）。

充填量（kg）C：当年度内（1 年間）に 2 表に登録された整備時充填量（転記含む。戻し充填量と追加充填量の合計。但し設置時追加充填量を除く）。

実漏えい量（kg）D=C-B：充填量－整備時回収量。当年度（1 年間）の実際の冷媒の漏えい量（実量）。

漏えい率（%）D/A：実漏えい量÷期末冷媒保有量×100。期末冷媒保有量（総充填量）に対して、当年度（1 年間）でどれくらいの割合で冷媒が漏えいしたかを表す。

管理機器台数（ログブック登録数）：当年度末までに設置（2 表・設置時追加充填量の作業年月日で判別）して管理している機器（ログブック 1 表のみの機器はデフォルトの年度に含む）の台数（ログブック登録数）。前年度までに閉鎖した機器は含まないが、当年度内に閉鎖した機器は台数に含む（当年度内には管理していたため）。

簡易点検実施件数：当年度内（1 年間）に登録された簡易点検件数（1 表のみのログブックに登録された件数も含む（作業年月日で判別））。

定期点検対象台数：前述の管理機器台数のうち、1 表・圧縮機の原動機の定格出力が 7.5kW 以上の定期点検対象の機器台数（この項目が「未記入」の台数を除く。ログブック 1 表のみの機器はデフォルトの年度に含む）。当年度内に閉鎖した機器は台数に含む。1 表で数値を変更した場合、反映される。

定期点検実施件数：当年度内（1 年間）に登録された定期点検件数。

漏えい防止修理件数：当年度内（1 年間）に 2 表の「回収量」「戻し充填量」「追加充填量」や「漏洩・故障箇所」「漏洩・故障原因」「修理内容」に登録があった件数。Sheet6「漏えい・故障箇所分析」の表の件数に同じ。

期末冷媒保有量（kg）：前述の期末冷媒保有量（合計）と同じ。

設置時充填量（kg）：当年度内（1 年間）に 2 表に登録された設置時追加充填量（転記含む）。

整備時充填量（kg）：前述の充填量（合計）と同じ。

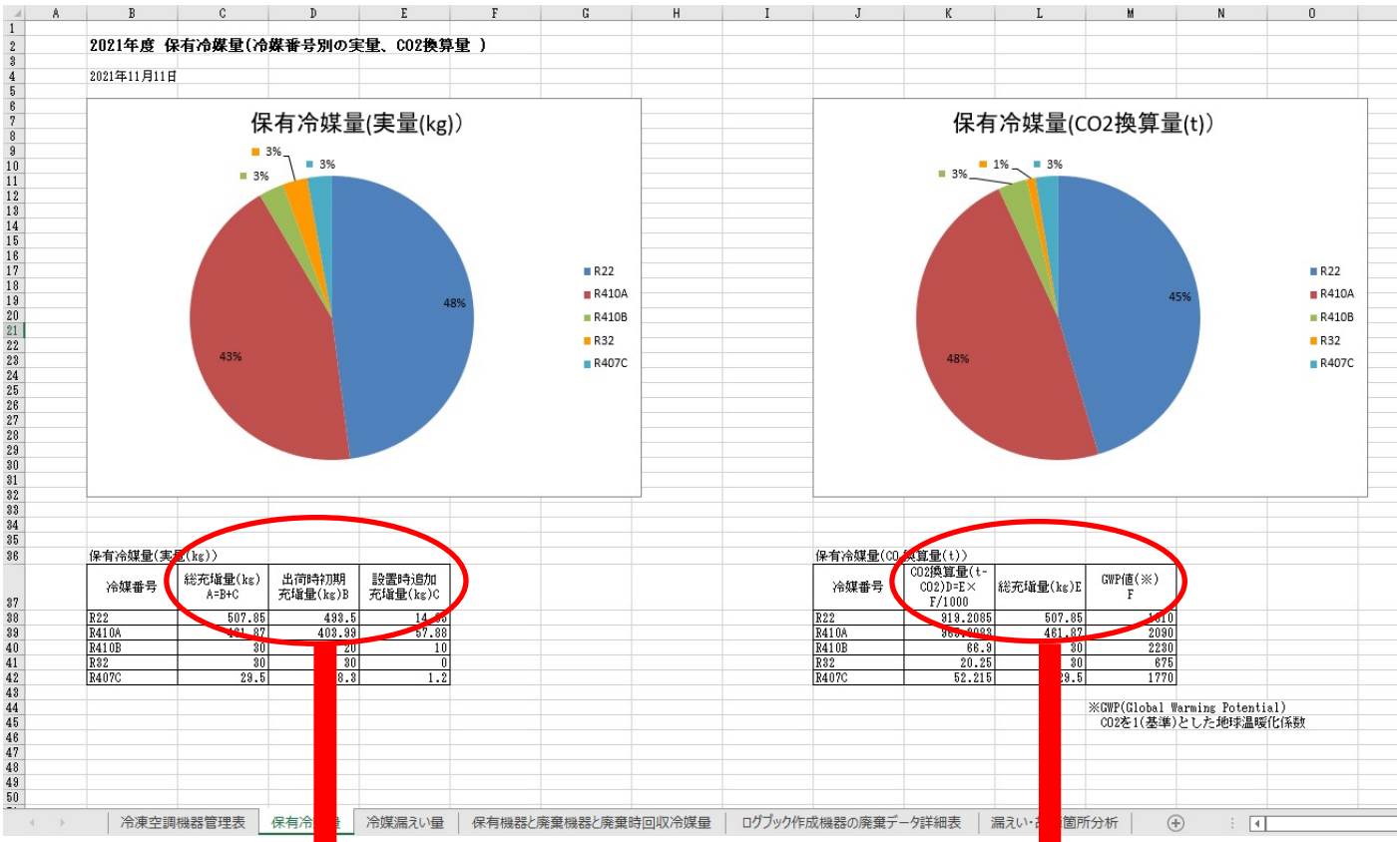
整備時回収量（kg）：前述の整備時回収量（合計）と同じ。

実漏えい量（kg）：前述の実漏えい量（合計）と同じ。その量の内訳として CFC、HCFC、HFC 別の量を表示。

算定漏えい量（t-CO2）：当年度（1 年間）の実漏えい量に冷媒種類ごとに GWP 値を乗じ、CO2 換算した当年度の算定漏えい量（t-CO2）の合計。

算定漏えい量対前年増減（t-CO2）：前年度と比較した算定漏えい量（t-CO2）の増減量。減少している場合はマイナス表示となる。

3－1－2　保有冷媒量(冷媒番号別の実量、CO2 換算量)



保有冷媒量(実量(kg))

冷媒番号	総充塡量(kg) A=B+C	出荷時初期充塡量(kg)B	設置時追加充塡量(kg)C
R22	507.85	493.5	14.35
R410A	461.87	403.99	57.88
R410B	30	20	10
R32	30	30	0
R407C	28.5	8.3	1.2

保有冷媒量(CO2換算量(t))

冷媒番号	CO2換算量(t-CO2)D=E×F/1000	総充塡量(kg)E	GWP値(※)F
R22	919.2085	507.85	1810
R410A	960.0098	461.87	2090
R410B	66.9	30	2230
R32	20.25	30	675
R407C	52.215	28.5	1770

解　説

総充塡量（kg）A=B+C：当年度末時点で存在する機器の冷媒番号別の総充塡量（出荷時初期充塡量＋設置時追加充塡量）。全冷媒番号の合計は Sheet1「冷凍空調機器管理表」の「期末冷媒保有量」と同じ。

出荷時初期充塡量（kg）B：当年度末時点で存在する機器の冷媒番号別の出荷時初期充塡量。ログブック 1 表の最新の数値が反映される（当年度内に閉鎖された機器の充塡量は除く）。

設置時追加充塡量（kg）C：当年度末時点で存在する機器の冷媒番号別の設置時追加充塡量（当年度内に閉鎖された機器の充塡量は除く）。

解　説

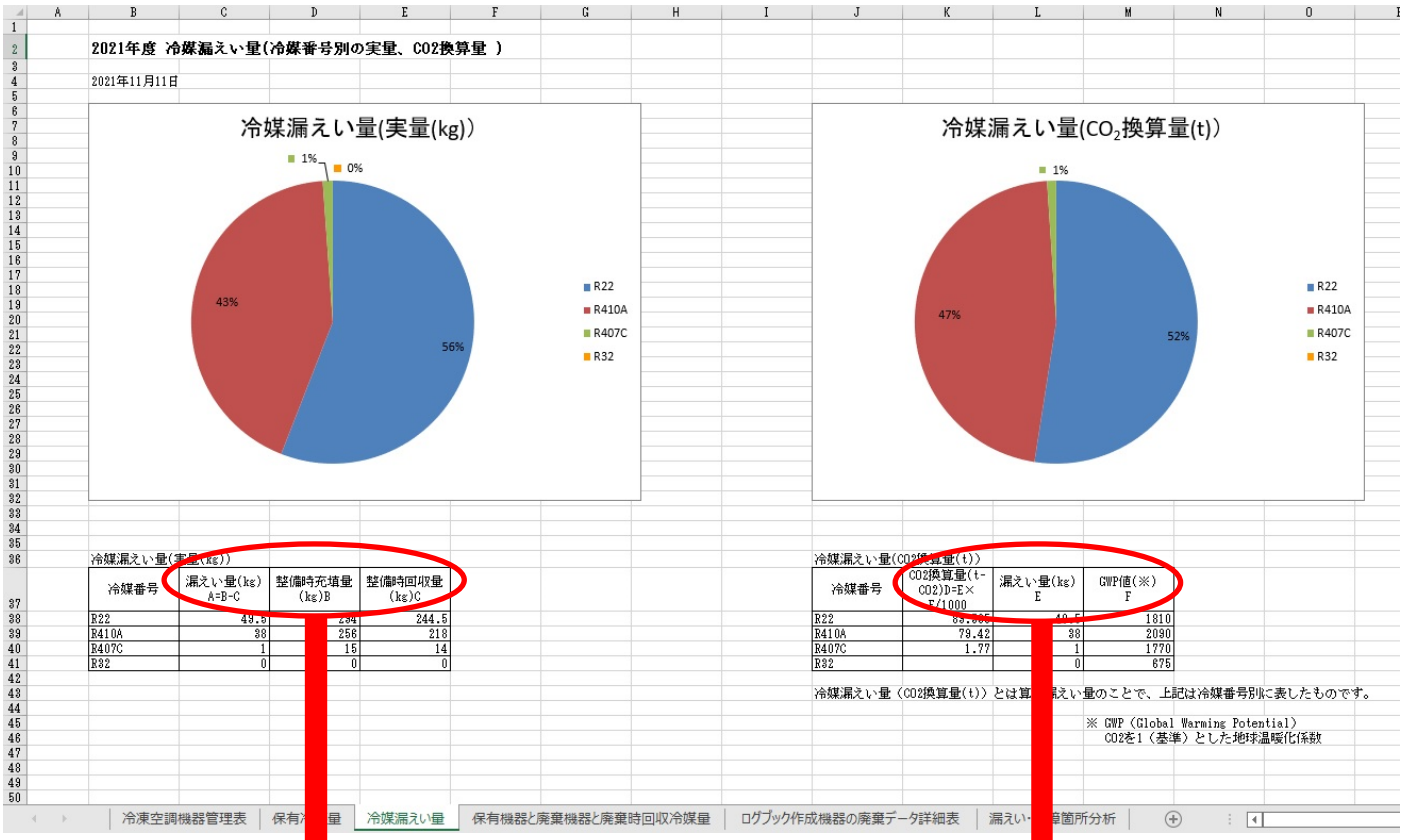
CO2 換算量（t-CO2）D=E×F/1000：冷媒番号別の総充塡量（実量）に GWP 値を乗じた量（kg→t に変換）。

総充塡量（kg）E：左記の総充塡量と同じ。

GWP 値（※）F：Global Warming Potential の略で、CO2 を 1（基準）とした地球温暖化係数。冷媒番号（冷媒種類）ごとに異なる。

ログブックに登録されたデータを基に、当年度末時点で管理者が所有する機器に充塡されている冷媒量（保有冷媒量）を冷媒番号別に円グラフと表で出力します（実量と CO2 換算量）。
（ログブック 1 表のみの機器は含みません。また当年度内に閉鎖された機器の充塡量は除きます。）
ここでは、機器メーカーから出荷時にあらかじめ機器に充塡されている「出荷時初期充塡量」と機器設置（据付）時に現地で追加充塡される「設置時追加充塡量」の合計である「総充塡量」を、「保有冷媒量」といいます。
なお、ログブック 1 表で「出荷時初期充塡量」を変更した場合、変更後の新しい「出荷時初期充塡量」のデータが出力に反映されます。

3－1－3　冷媒漏えい量(冷媒番号別の実量、CO2 換算量)



解　説

漏えい量（kg）A=B-C：整備時充填量－整備時回収量。全冷媒番号の合計は Sheet1「冷凍空調機器管理表」の「実漏えい量」と同じ。

整備時充填量（kg）B：当年度内（1 年間）に 2 表に登録された整備時充填量（転記含む。戻し充填量と追加充填量の合計。但し設置時追加充填量を除く）。　全冷媒番号の合計は Sheet1「冷凍空調機器管理表」の「充填量」「整備時充填量」と同じ。

整備時回収量（kg）C：当年度内（1 年間）に 2 表に登録された整備時回収量（転記含む）。全冷媒番号の合計は Sheet1「冷凍空調機器管理表」の「整備時回収量」と同じ。

解　説

CO2 換算量（t-CO2）D=E×F/1000：冷媒番号別の漏えい量（実量）に GWP 値を乗じた量（kg→t に変換）。

漏えい量（kg）E：左記の漏えい量と同じ。

GWP 値（※）F：Global Warming Potential の略で、CO2 を 1（基準）とした地球温暖化係数。冷媒番号（冷媒種類）ごとに異なる。

当年度（1 年間）にログブック 2 表に登録された機器整備時の充填量と回収量のデータを基に、冷媒の漏えい量を冷媒番号別に円グラフと表で出力します（実量と CO2 換算量）。

3－1－4　保有機器と廃棄機器と廃棄時回収冷媒量

2021年度 保有機器と廃棄機器と廃棄時回収冷媒量

2021年11月11日

機器種別	期首台数（ログブック登録数）	新規設置台数（ログブック登録数）	廃棄台数（行程管理票のみ登録も含む）	廃棄時フロン回収量（kg）（行程管理票登録分）				CO2換算回収量（t-CO2）
					CFC	HCFC	HFC	
空調	39	1	3	35.89	0.00	30.89	5.00	66.36
冷凍冷蔵	17	1	4	24.90	0.00	10.23	14.67	35.84
合計	56	2	7	60.79	0.00	41.12	19.67	102.20

解 説

期首台数（ログブック登録数）：当年度の期首（4 月 1 日）における台数（ログブック登録数）。前年度末（3 月 31 日）までに設置（2 表・設置時追加充塡量の作業年月日で判別）した機器で、かつ前年度末までに閉鎖されていない機器の台数（ログブック 1 表のみの機器は含まない）。

新規設置台数（ログブック登録数）：当年度内（1 年間）に新たに設置（2 表・設置時追加充塡量の作業年月日で判別）された機器の台数（ログブック 1 表のみの機器は含まない）。その後、当年度内に閉鎖された機器の台数は含まない。

廃棄台数（行程管理票のみの登録も含む）：当年度内（1 年間）に電子版行程管理票 E 票（引取証明書、引取年月日で判別）に登録された台数。ログブック 1 表のみで廃棄された機器や、ログブックとリンクせずに利用した行程管理票も含む。行程管理票・紙モードの台数は含まない。

廃棄時フロン回収量（kg）（行程管理票登録分）：当年度内（1 年間）に電子版行程管理票 E 票（引取証明書、引取年月日で判別）に登録された回収量。その量の内訳として CFC、HCFC、HFC 別の量を表示。ログブック 1 表のみで廃棄された機器や、ログブックとリンクせずに利用した行程管理票の回収量も含む。

CO2 換算回収量（t-CO2）：当年度（1 年間）の電子版行程管理票 E 票（引取証明書）に登録された回収量に冷媒種類ごとに GWP 値を乗じ、CO2 換算した当年度の回収量（t-CO2）。ログブック 1 表のみで廃棄された機器やログブックとリンクせずに利用した行程管理票の回収量も含む。

3－1―5　ログブック作成機器の廃棄データ詳細

2021年度 ログブック作成機器の廃棄データ詳細表

2021年11月11日

機器種別	廃棄台数	初期総充填量(kg) A	廃棄時フロン回収量(kg)B	CFC	HCFC	HFC	CO2換算回収量(t-CO2)	実漏えい量(kg) C=A-B	回収時平均漏えい率% C/A	CO2換算漏えい量(t-CO2)
空調	3	51.80	35.89	0.00	30.89	5.00	66.36	15.91	30.71%	29.33
冷凍冷蔵	4	15.00	24.90	0.00	10.23	14.67	35.84	-9.90	-66.00%	-8.69
合計	7	66.80	60.79	0.00	41.12	19.67	102.20	6.01	9.00%	20.64

NO	機器管理番号	施設管理者	施設管理者住所	施設名称	設置都道府県	施設住所（県以下）	系統名	機器設置年月日	製品分類	用途	メーカー名	型式	製造番号	圧
1	2DMY-BAWU-7PLS	日本ラムズ	首都	東京都港区芝公園	MSW	和歌山県	和歌山市手平	23系統	2012-01-16	ビル用パッケージ	冷凍用・プロセス	TD電機	EPUZ-WRP140HA	12345678	
2	LTBP-Z45Y-4GGV	日本ラムズ	首都	東京都港区芝公園	MSW	和歌山県	和歌山市手平	系統A	2021-01-25	ビル用パッケージ	冷凍用・プロセス	TD電機	EPUZ-WRP140HA	12345678	
3	RFXR-6BTV-3XU7	日本ラムズ	首都	東京都港区芝公園	MP会館	東京都	港区芝公園7777	店舗B	2020-01-11	ビル用パッケージ	冷凍用・プロセス	TD電機	TDPAC8-MBX	aaaa0123	
4	6ZBA-FZLE-YWCF	日本ラムズ	首都	東京都千代田区千	ラムズ芝パークカ	東京都	港区芝公園TOKIO	1階フロアー	2014-10-10	ビル用パッケージ	空調用	サンリツ製作所	N-1	N-1234	
5	RCSR-SF7V-AKBT	日本ラムズ	首都	東京都港区芝公園	日本ラムズ・リサ	東京都	港区芝515151	Shop2系統	2014-02-02	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ソニックP	SONICPAC23LK	0123	
6	2VH7-PMKA-AGMP	日本ラムズ	首都	東京都千代田区千	インベリアルゲー	東京都	千代田区千代田	SPACE W	2000-12-01	空調用チラー	空調用	DKNC	DKNYCHLRAC11S	DKNYCHLRAC200123	
7	BRXU-UVZP-K3HD	日本ラムズ	首都	東京都千代田区千	ロイヤルパレス俱	東京都	千代田区千代田	SPACE D	2011-07-11	設備用パッケージ	空調用	DKNC	DKNYACML6	DKNYACML110123	

解　説

廃棄台数：当年度内（1 年間）にログブックの機器管理番号を電子版行程管理票 A 票とリンクして起票し、廃棄した機器の台数（E 票の引取年月日で判別）。（1 表のみのログブックも含む、以下すべて同じ。）

初期総充填量（kg）A：ログブックに登録されている出荷時初期充填量と設置時追加充填量の総量。

廃棄時フロン回収量（kg）B：ログブックとリンクして作成した電子版行程管理票で廃棄した機器の廃棄時回収量（E 票の回収量）。その量の内訳として CFC、HCFC、HFC 別の量を表示。

CO2 換算回収量（t-CO2）：前述の廃棄時フロン回収量に各冷媒種類の GWP 値を乗じて CO2 換算した数値（kg→t に変換）。

実漏えい量（kg）C=A-B：機器の初期総充填量と廃棄時フロン回収量の差。すなわち、廃棄時に回収できなかった量を漏えい量（実漏えい量）とみなした場合の冷媒量。

回収時平均漏えい率% C/A：前述の実漏えい量を初期総充填量で除した数値。初期総充填量に対してどのくらいの割合で漏えい量があったか（廃棄時に回収できなかったか）を%で示す。

CO2 換算漏えい量（t-CO2）：前述の実漏えい量に各冷媒種類の GWP 値を乗じて CO2 換算した数値（kg→t に変換）。

下表「NO～回収量（kg）」：廃棄されたログブックの機器情報（機器管理番号等）と廃棄時の情報（回収量等）を個別に表示（1 表のみのログブックも含む）。

3－1－6　漏えい・故障箇所分析

解　説

ログブック２表に登録されたデータを基に、当年度内（１年間）に整備時の回収量、戻し充填量、追加充填量の登録や、漏洩・故障箇所、漏洩・故障原因、修理内容に登録されたデータを、棒グラフと個別の記録表で出力します。

上表「漏えい・故障箇所」「漏えい・故障原因」：当年度内（1 年間）に登録のあった「漏えい・故障箇所」と「漏えい・故障原因」について、箇所別と原因別に件数を表示。

下表「NO～作業年月日」：当年度内（1 年間）に登録のあった整備時の回収量、戻し充填量、追加充填量や、漏洩・故障箇所、漏洩・故障原因、修理内容のデータを個別に表示。

3－2　機器リスト

機器リスト

2020年06月23日

NO	施設管理者	施設管理者住所	施設名称	設置都道府県	施設住所（県以下）	系統名	機器設置年月日	製品分類	用途	メーカ
1	日本冷媒　関西支社　中之島営業所	大阪府大阪市北区中之島	中之島モール	大阪府	大阪市北区中之島	西エリア3系統	2015-05-19	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ソニックP
2	日本ラムズ　首都圏本部　神奈川営業	神奈川県横浜市西区北軽井沢11-	海岸波乗りモール	神奈川県	鎌倉市材木座	5系統	2015-08-06	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
3	日本冷媒　関東支社　千代田営業所	東京都千代田区千代田1-1-1	日本冷媒　関東支社　千代田営業所	東京都	千代田区千代田1-	MM５系統	2010-10-16	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	徳島工業(
4	日本ラムズ　首都圏本部　千葉営業所	千葉県千葉市中央区中央	千葉センターA棟	千葉県	千葉市中央区中央	10系統	2015-08-06	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ソニックP
5	日本ラムズ　近畿本部　大阪営業所	大阪府大阪市北区中之島	中之島タワー	大阪府	大阪市北区中之島	54階レストラン街	2009-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	HVACシステ
6	日本ラムズ　近畿本部　大阪営業所	大阪府大阪市北区中之島	日本ラムズ　中之島倶楽部	大阪府	大阪市北区中之島	ショップエリア南	2002-06-12	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
7	日本ラムズ　首都圏本部　千葉営業所	千葉県千葉市中央区中央	千葉中央スカイタワー	千葉県	千葉市中央区中央	11系統	2015-08-06	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ソニックP
8	日本ラムズ　首都圏本部　東京第二営	東京都港区芝公園	日本ラムズ　港第２ビル	東京都	港区海岸1-1-2	保冷４系統	2010-09-16	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	徳島工業(
9	日本ラムズ　近畿本部　大阪営業所	大阪府大阪市北区中之島	中之島タワー	大阪府	大阪市北区中之島	shop6系統	2000-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
10	日本ラムズ　首都圏本部　東京第二営	東京都港区芝公園	乃木坂ガーデンテラス	東京都	港区南青山	shop4系統	2000-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
11	日本ラムズ　首都圏本部　東京第二営	東京都港区芝公園	日本ラムズ　港倶楽部	東京都	港区虎ノ門	別館１Ｆ１	2012-04-01	ビル用パッケージ	空調用	TD電機
12	日本ラムズ　首都圏本部　神奈川営業	神奈川県横浜市西区北軽井沢11-	日本冷媒　関東支社　神奈川営業所	神奈川県	横浜市西区北軽井	10F南エリア	2011-05-16	ビル用パッケージ	空調用	サンリツ製
13	日本ラムズ　首都圏本部　千葉営業所	千葉県千葉市中央区中央	千葉センターC棟	千葉県	千葉市中央区中央	shop5系統	2000-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
14	日本ラムズ　首都圏本部　千葉営業所	千葉県千葉市中央区中央	千葉中央スカイタワー	千葉県	千葉市中央区中央	3系統	2015-08-06	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
15	日本ラムズ　首都圏本部　千葉営業所	千葉県千葉市中央区中央003	日本冷媒　千葉ビル	千葉県	千葉市中央区稲荷	３８系統	2002-08-16	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	極冷
16	日本ラムズ　首都圏本部　東京第一営	東京都千代田区千代田001	インペリアルゲートウェイ	東京都	千代田区千代田	ゲート3系統	2000-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
17	日本冷媒　近畿本部　中之島営業所	大阪府大阪市北区中之島	中之島タワー	大阪府	大阪市北区中之島	SLOT23A	2014-08-12	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
18	日本ラムズ　近畿本部　神戸営業所	兵庫県神戸市中央区北野町	三宮アネックスタワー	兵庫県	神戸市中央区北野	STAGE　B　25	2015-08-06	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
19	日本ラムズ　近畿本部　京都営業所	京都市下京区高倉町1	四条スクウェア	京都府	京都市下京区元悪	shop9系統	2000-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
20	日本ラムズ　近畿本部　京都営業所	京都市下京区高倉町1	日本ラムズ　京都祇園倶楽部	京都府	京都市東山区祇園	７系統	2002-06-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	極冷
21	日本ラムズ　首都圏本部　千葉営業所	千葉県千葉市中央区中央	千葉センターA棟	千葉県	千葉市中央区中央	CCA-F-W12	2009-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	HVACシステ
22	日本ラムズ　近畿本部　神戸営業所	兵庫県神戸市中央区北野町	神戸六甲モール	兵庫県	神戸市灘区六甲町	3階洋室海側2	2015-08-06	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電
23	日本ラムズ　首都圏本部　神奈川営業	神奈川県横浜市西区北軽井沢11-	パンテオン横浜海岸通	神奈川県	横浜市中区海岸通	shop8系統	2000-10-01	冷凍冷蔵ユニット	冷凍用・プロセス	ボーラー電

注）次項の「機器リスト（閉鎖）」の表示形式は上表と同じですので、割愛いたします。

3－3温対法算出

G75

温対法 HFC 漏えい量

2019年1月～2019年12月

温対法によるHFCの排出量計算結果は機器がRaMSに整備記録登録され、廃棄時もログブック経由でRaMS行程管理票にて廃棄される場合に付いて算出されます。
廃棄機器が紙の行程管理票経由の場合、ログブックを経由しない場合は廃棄機器の初期充填量などから算出してください。

新規設置機器		整備機器		廃棄機器		合計	
台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	対象機器台数	排出量（t-C02）
2	0.12	11	0.68	3	-0.31	16	0.49

R134a

新規設置機器		整備機器		廃棄機器		合計	
台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	対象機器台数	排出量（t-C02）
0	0.00	2	0.24	0	0.00	2	0.24

R404A

新規設置機器		整備機器		廃棄機器		合計	
台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	対象機器台数	排出量（t-C02）
0	0.00	4	1.93	2	9.29	6	11.22

総合計

新規設置機器		整備機器		廃棄機器		合計	
台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	台数	排出量（t-C02）	対象機器台数	排出量（t-C02）
3	0.12	20	2.85	6	9.92	29	12.90

ログブック登録がなく、行程管理票だけでの回収分2台があります。この台数部分についての排出量は、（初期充填量＋設置時充填量）－引取証明書回収量で計算してください。

温対法 HFC 漏えい量

参考）RaMS-ex における算出方法　…HFC のみを対象として、以下の作業活動①～③に伴う排出量を算定して合計します。

①業務用冷凍空調機器の使用開始における HFC の封入作業…年度内に使用を開始した機器を対象とします。

新規設置機器排出量＝Σ｛設置時追加充填量×地球温暖化係数 GWP×排出係数（0.017）｝

②業務用冷凍空調機器の整備における HFC の回収及び封入作業

温対法では整備時の漏えい量を想定するために充填量に排出係数（0.01）を乗じますが、RaMS では年度内に登録された算定漏えい量を使用し、排出係数は使用しませんので、温対法による評価とは厳密には若干相違した結果となります。

整備機器排出量＝Σ（算定漏えい量）　…（算定漏えい量＝追加充填量×GWP）

③業務用冷凍空調機器の廃棄における HFC の回収作業

使用開始時点の冷媒充填量は登録されたデータがありますので、年度内の廃棄時回収量との差から排出量を算出します。

廃棄機器排出量＝Σ｛（出荷時初期充填量＋設置時追加充填量－引取証明書の回収量）｝×GWP

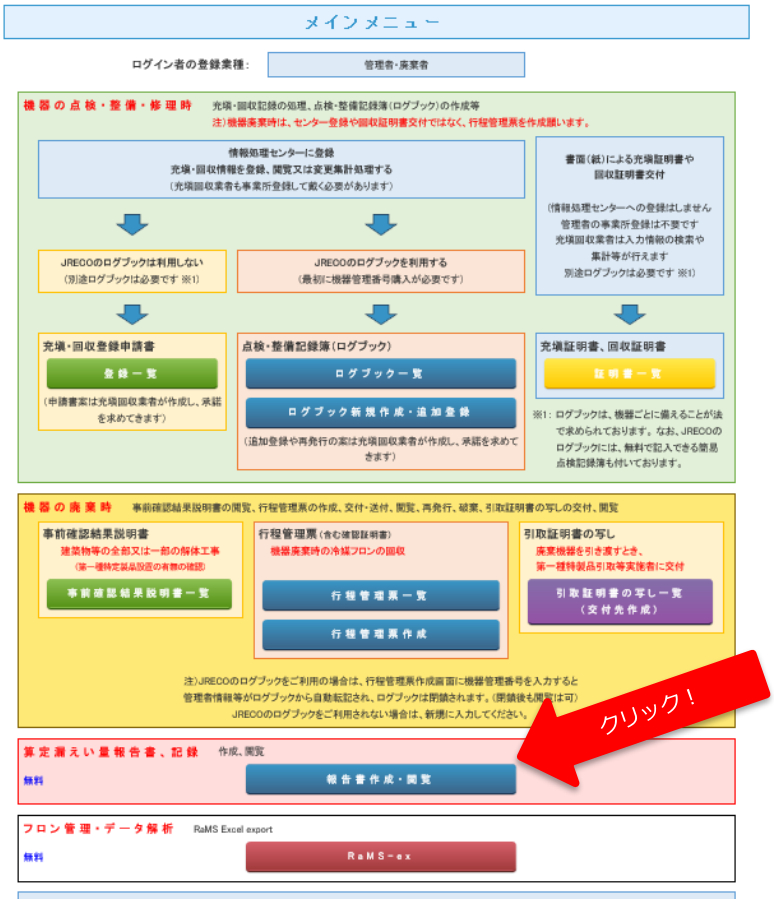
∴　当該年度における温対法に基づく排出量＝新規設置機器排出量＋整備機器排出量＋廃棄機器排出量

―以　上―

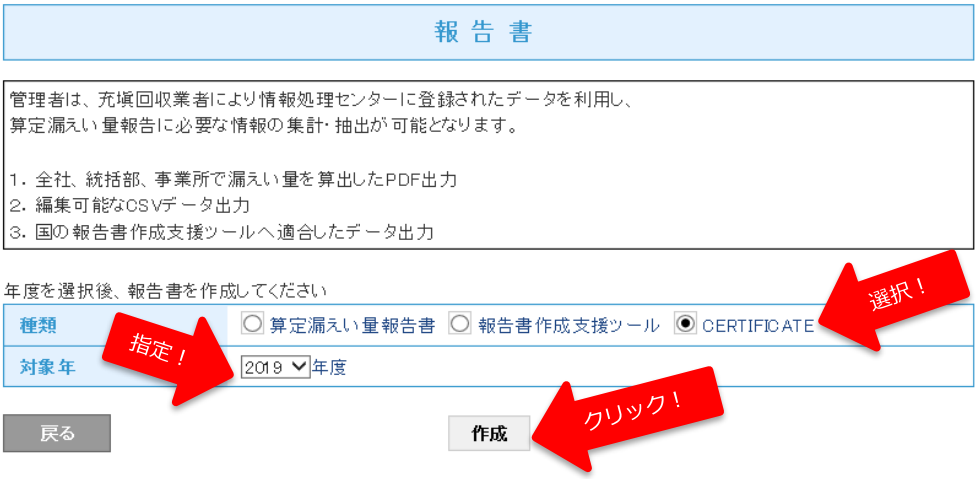
6-15 CERTIFICATE（証明書）

管理者が利用できる機能です。RaMS に登録されたデータについて、実算定漏えい量と国が定める排出係数に基づく算定排出量とを比較した上で実算定漏えい量が少なければ「優良」と表示したり、年度内の廃棄機器台数と回収量、点検、修理の件数等を表示します。

1．管理者がログインして、メインメニューから「報告書作成・閲覧」ボタンをクリックします。



2．表示画面の「種類」から「CERTIFICATE」を選択し、対象年度を指定して「作成」ボタンをクリックします。



3．全部で 3 枚の画面が作成され、以下のような内容を示します。

3 – 1　RaMS ログブックに登録された実算定漏えい量と国が定めた排出係数に基づく算定漏えい量比較

CERTIFICATE

東京都港区芝公園111
日本ラムズ　首都圏本部　東京事業部

2020年9月11日

期間：2019年4月1日～2020年3月31日

優良

機種種別	台数	実冷媒量kg	CO2換算量 t-CO2	国の排出係数をもとに計算した漏えい量 t-CO2	実算定漏えい量 t-CO2	漏えい量kg	漏えい率
空調	13	649.05	835.62	30.40	7.32	3.50	0.54%
冷凍・冷蔵	13	553.65	1036.11	159.88	172.70	76.00	13.73%
合計	26	1202.70	1871.73	190.28	180.02	79.50	6.61%

RaMSログブック（点検整備記録簿）に登録されている機器について、初期充填冷媒量や上記期間内の整備履歴より算出される実算定漏えい量と国が定めた排出係数に基づく算定漏えい量は、上表の通りであることを証明する。

注）算出結果の信頼度は、RaMSに登録されているデータの信憑性、正確性に依存します。

優良証：　下表中の「実算定漏えい量」の合計が、「国の排出係数を基に計算した漏えい量」の合計以下であるときに表示します

台数：　RaMS-ex の冷凍空調機器管理表の「点検整備件数」と同じ
実冷媒量：　同上表の「A.期末冷媒保有量」と同じ
CO_2 換算量：　各機器の「実冷媒量 × GWP」の合計
国の排出係数をもとに計算した漏えい量：
　機器ごとに「実冷媒量 × 国の排出係数 × GWP」を合計
　尚、「国の排出係数」には 3-3 の解説の後に示す値を採用
実算定漏えい量：　ﾛｸﾞﾌﾞｯｸに登録された実算定漏えい量の合計
　注）機器ごとに GWP を乗じて合計してある
漏えい量：　左欄の実算定漏えい量で GWP を乗ずる前の実際の漏えい量（＝追加充填量）の合計
漏えい率：　漏えい量 ÷ 実冷媒量 × 100%

3 – 2　RaMS 行程管理票に登録された廃棄機器台数、回収冷媒量

CERTIFICATE

東京都港区芝公園111
日本ラムズ　首都圏本部　東京事業部

2020年9月11日

期間：2019年4月1日～2020年3月31日

機種種別	廃棄台数	廃棄時フロン回収量kg	廃棄時フロン回収量内訳kg			GWP換算回収量 t-CO2
			CFC	HCFC	HFC	
空調	9	92.70	0.00	48.88	43.82	180.06
冷凍・冷蔵	3	81.10	0.00	26.80	54.30	261.36
合計	12	173.80	0.00	75.68	98.12	441.42

RaMS行程管理票に登録されている機器について、上記期間内に廃棄された機器の台数や廃棄時に回収された冷媒量は、上表の通りであることを証明する。

注）算出結果の信頼度は、RaMSに登録されているデータの信憑性、正確性に依存します。

廃棄台数：　RaMS-ex の保有機機器と廃棄時回収冷媒量表における廃棄台数と同じ
廃棄時フロン回収量、および同内訳：　同上表の廃棄時フロン回収量と同じ
GWP 換算回収量：　同上表の GWP 換算回収量と同じ

3 – 3　RaMS ログブックに登録された簡易点検、定期点検、漏えい防止修理の件数

CERTIFICATE

東京都港区芝公園111
日本ラムズ　首都圏本部　東京事業部

期間：2019年4月1日～2020年3月31日

機種種別	管理機器台数	簡易点検実施件数	定期点検対象台数	定期点検実施件数	漏えい防止修理件数
空調	32	64	28	4	1
冷凍・冷蔵	13	17	12	9	8
合計	45	81	40	13	9

RaMSログブック（点検整備記録簿）に登録されている機器について、上記期間内に登録された簡易点検、定期点検、漏えい防止修理の件数は、上表の通りであることを証明する。

注）算出結果の信頼度は、RaMSに登録されているデータの信憑性、正確性に依存します。

管理機器台数：　RaMS-ex の冷凍空調機器管理表における 2 番目の表における管理機器台数と同じ
簡易点検実施件数：　同上表の簡易点検実施件数と同じ
定期点検実施台数：　同上表の定期点検実施台数と同じ
定期点検実施件数：　同上表の定期点検実施件数と同じ
漏えい防止修理件数：　同上表の漏えい防止修理件数と同じ

参考）国が定めた排出係数

温対法（地球温暖化対策の推進に関する法律）では算定省令（平成 18 年経済産業省・環境省令第 3 号　特定排出量者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令）により、業務用空気調和機については一律に使用開始時 0.017（1.7%）、整備時 0.01(1%)と定められているが、本 **CERTIFICATE では、整備時の排出係数としてより細分化された以下の資料の数値を採用。**

【出典：平成 21 年度産業構造審議会（産構審）化学・バイオ部会　第 21 回地球温暖化防止対策小委員会　資料より】

…但し、下表は出典の原資料の名称、記載順等を若干編集した。

１．ﾋﾞﾙ用ﾊﾟｯｹｰｼﾞ ｴｱｺﾝ　3.5%	８．内蔵型業務用冷蔵庫　2%	１５．遠心冷凍機　7%
２．店舗用ﾊﾟｯｹｰｼﾞ ｴｱｺﾝ　3	９．冷凍冷蔵ﾕﾆｯﾄ　17	１６．ｽｸﾘｭｰ冷凍機　12
３．設備用ﾊﾟｯｹｰｼﾞ ｴｱｺﾝ　4.5	１０．製氷機　2	１７．その他輸送用冷凍冷蔵ﾕﾆｯﾄ　15
４．ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ　5	１１．冷水器　2	１８．車載用冷凍冷蔵ﾕﾆｯﾄ　15
５．ｺﾝﾃﾞﾝｼﾝｸﾞﾕﾆｯﾄ（冷凍・冷蔵）13	１２．空調用ﾁﾗｰ　6	１９．（鉄道車両用冷房ﾕﾆｯﾄ *1　5）
６．別置型冷凍冷蔵ｼｮｰｹｰｽ　16	１３．冷凍冷蔵用ﾁﾗｰ　6	２０．船舶用冷凍冷蔵ﾕﾆｯﾄ　15
７．内蔵型冷凍冷蔵ｼｮｰｹｰｽ　2	１４．（ﾌﾞﾗｲﾝﾁﾗｰ　*1　6）	２１．（その他　*1　5）

注）*1：№14、19、21 については参考用として原資料に追加。

－以上－

6-16　ＲａＭＳログブック施設管理者変更

１．概　要

別法人への譲渡や社内の組織変更等で機器の管理事業所が替わる際、それまで使用していた点検整備記録簿（ログブック）の「施設管理者名」を新管理者に変更してログブックを移管します。

フロン類が充塡された機器を別事業所に移管する際は、管理者はログブック又はその写しを移管先に引き渡す義務があります。
～「第一種特定製品の管理者の判断の基準となるべき事項」平成 26 年経済産業省・環境省告示第 13 号第四条第 5 項

従来の RaMS ログブックでは施設管理者の変更には対応できておらず、前管理者が新管理者に登録情報を引き渡すには CSV 形式で出力するか、紙に印刷していただいておりました。

今回 2021 年 3 月 2 9 日の仕様変更により、新管理者は前と同じ機器管理番号のままで施設管理者を変更して新規作成されたログブックの使用が可能となり、前管理者の登録内容も RaMS 画面で閲覧できるようになりました。

２．費　用

新管理者にはログブック移管費用として１ログブック当たり￥110（消費税込）をお支払いいただきます。前管理者の費用負担はありません。

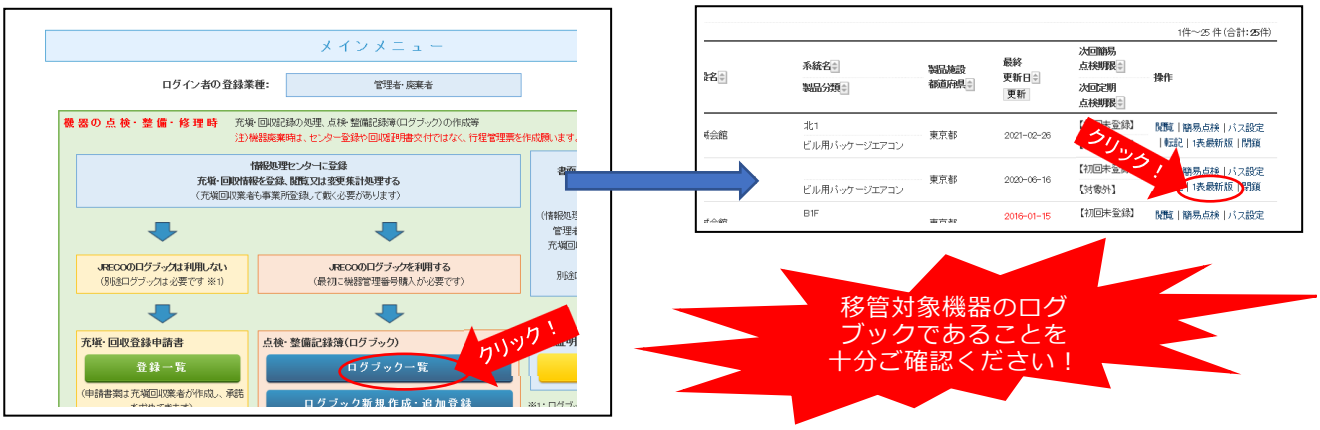
お支払いは、新管理者が前管理者からの施設管理者変更承諾依頼に応じて承諾した際に、新管理者の預け金から引き落とし、または同月の RaMS 利用料金として翌月初めに新管理者に請求させていただきます。

もとより RaMS ログブックをご利用の際には情報の保存管理費用として 1 年ごとに 110 円（消費税込）の更新費を頂戴しており、新管理者には移管費用として移管日を起算とした 1 年分の更新費をお支払いいただくことになります。

但し有効期間の 1 年を過ぎますと新情報の入力はできなくなりますが、直ちに更新されなくても登録情報の閲覧や出力はでき、算定漏えい量等の自動集計もされます。従って、次回更新は 1 年を過ぎて新情報を入力する際で差支えありません。新しい有効期間は更新日から 1 年間となります。

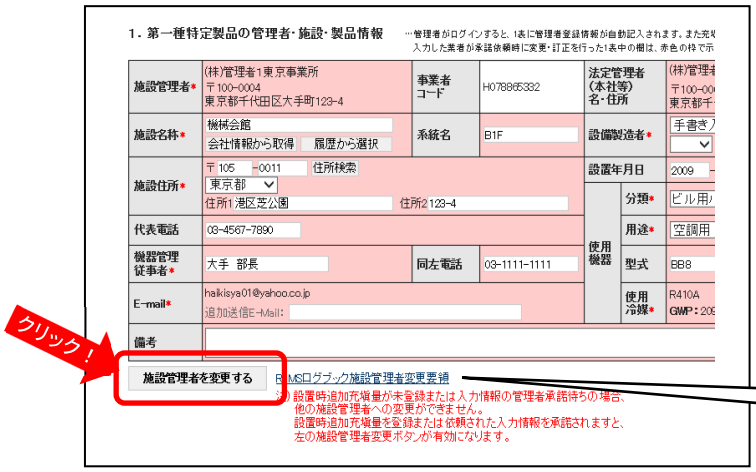
３．操作要領解説

１）前管理者がメインメニューのログブック一覧から、対象機器の操作欄中の「1 表最新版」を開く



2）前管理者が、表示された 1 表最新版画面左下の「施設管理者を変更する」をクリック
…このとき同ログブックが有効期限切れの状態であっても更新しなくても移管操作ができ、未更新の状態を引き継ぐことはありません。

注）前管理者は、機器移設等のために事前に充塡冷媒を回収した場合は、上記ボタンをクリックする前にログブックに回収量を登録する必要があります。その際、「点検・整備区分」は「機器移管・譲渡（同一法人内）」または「別法人への移管・譲渡」をお選びください。
…施設管理者変更と共に前のログブックは自動閉鎖され、変更後は回収記録の新規登録はできなくなりますので、前管理者は移管前に全ての記録登録（承諾）を済ませておいてください。



注）前管理者が閲覧した際に 1 表のみしか表示されないログブックは「設置時追充塡量」が未登録で、まだ正式な運用が開始されておりません。

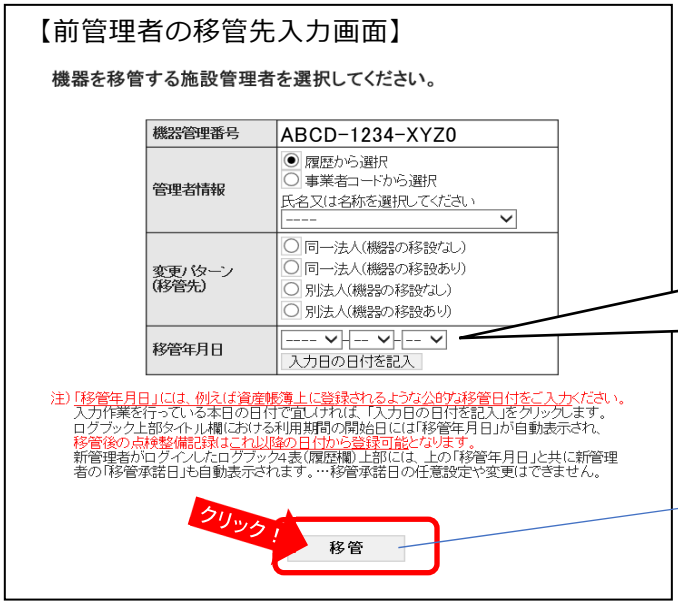
このような状態や登録情報に「承認待ち」があるログブックでは左下の「施設管理者を変更する」ボタンは機能いたしません。

設置時追加充塡量を登録または承諾依頼された入力情報を承諾されますとボタンが有効となります。

ここをクリックすると、今ご覧の変更要領解説が表示されます。

3）前管理者が引渡先の新管理者情報、変更パターン、移管日を入力
下記画面に入力して「移管」ボタンをクリックすると新管理者に承諾依頼メールが発信されます。

注 1）管理者情報は、過去に移管履歴があれば「履歴から選択」をクリックして表示された事業所名から選択します。初めて移管する事業所については「事業者コードから選択」をクリックして事業者コード（H で始まる数字 9 桁）を入力してください。
注 2）変更パターンは、引渡先が同一法人か別法人かと移設の有無の組合せで選びます。

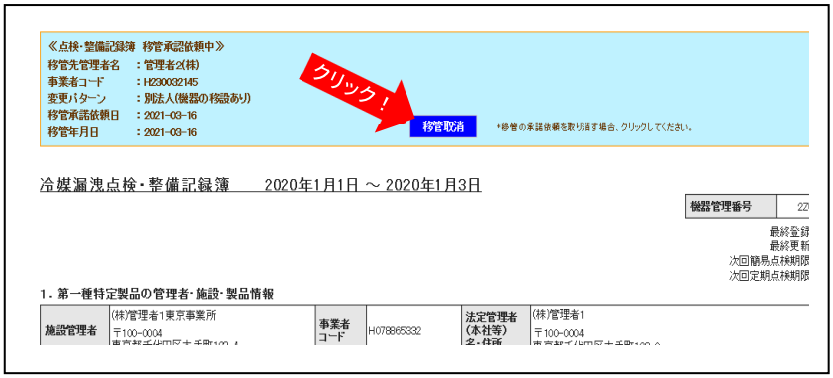


「別法人で移設を伴う」以外のパターンではログブック 4 表（履歴欄）の初期充塡量欄には移管前の登録数値が自動転記されます。
「別法人で移設を伴う」のパターンで移管時に追加充塡した充塡量登録については、5-1 項をご参照ください。

「移管年月日」には、例えば資産帳簿上に登録されるような公的な移管日付を入力します。
この日付を新ログブック最上部の利用開始日や 4 表中の「移管日」に表示し、移管後の点検整備記録はこの日付以降から登録可となります。

「移管」ボタンをクリックすると、新管理者に承諾依頼メールが発信されます。

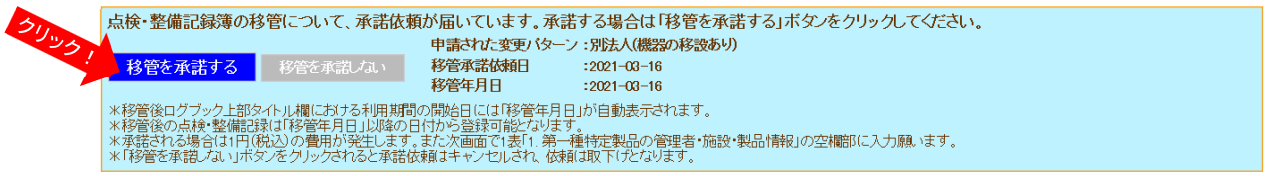
注３）承諾依頼発信後に依頼を取消す際は、前管理者が「新規移管（承認待ち）」状態の対象ログブックを「閲覧」で開き、上部の枠内に表示される「移管取消」ボタンをクリックします。
すると、承諾依頼はキャンセルとなり、ログブックは前管理者が「移管する」ボタンをクリックする前の状態に戻ります。



4）「ログブック施設管理者名変更」の承諾依頼メールを受けた新管理者が承諾
ログブック移管は完了し、施設管理者名を新管理者に変更した新ログブックが自動作成されます。

新管理者の承諾要領は、承諾依頼メール中の URL から対象ログブックを開くと下記のようなメッセージが表示されますので、「移管を承諾する」ボタンをクリックした後、１表の施設名、系統名等の追加入力を行い、「確認画面へ」をクリックして確認画面へ進み、「移管を承諾して登録」をクリック（この時課金されます）で完了となります。
⇒クリックすると新旧両管理者宛に「移管完了」の通知メールが発信されます。

新管理者が移管を承諾しない場合は、「移管を承諾しない」ボタンをクリックすれば承諾依頼はキャンセルされ、ログブックは前管理者が「移管する」ボタンをクリックする前の状態に戻ります。
⇒この場合も、クリックと共に新旧両管理者宛に「移管拒否」の通知メールが発信されます。



5）ログブックの移管を受けた新管理者が行うこと
5－1）２項で解説した変更パターンが「別法人（機器の移設あり）」の場合は、最初にログブック２表左上の「設置時追加充塡量」を登録していただく必要があります。…登録費用は無料
２表への登録は原則として充塡回収業者に入力して貰って新管理者が承諾しますが、新管理者自身がログブック一覧の操作欄中の「転記」機能を使って入力することもできます。

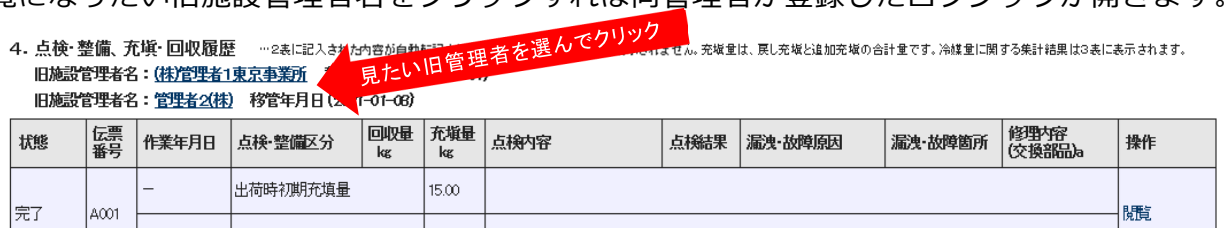
5－2）変更パターンが「別法人（機器の移設あり）」以外の場合は、設置時追加充塡量の欄には移管前に登録されていた設置時追加充塡量が自動表示されますので、改めて新管理者が入力する必要はありません。

「同一法人（機器の移設あり）」等のパターンで移管時に追加充塡を行った際の記録は、移管完了後に「点検・整備区分」にて「設置時点検」や「機器移管（同一法人内）」等を選択してご入力ください。
…注）この移管後の記録登録は通常通り 110 円（消費税込）の料金が課金されます。

6）新管理者による移管後の 1 表内容訂正
新管理者がログインしてログブック一覧の操作欄中の「1 表最新版」を開いて訂正できます。
…訂正費用は無料です、但し冷媒種類の変更はできません！
注）充塡回収業者は、依頼された整備の記録を入力する際に 1 表の内容を変更して承諾依頼することができます。

7）前管理者のログブックは、新管理者が管理者名変更を承諾すると同時に自動閉鎖
閉鎖されたログブックには新情報は登録できなくなりますが、登録された情報の閲覧、印刷や CSV 形式の出力はでき、移管した年度の算定漏えい量には移管前の漏えい量が自動集計されます。

8）新管理者による以前の管理者（前管理者を含む複数の旧管理者）のログブック閲覧
ログブックを開くと 4 表（履歴）の左上に下図のような過去の管理者履歴が表示されますので、ご覧になりたい旧施設管理者名をクリックすれば同管理者が登録したログブックが開きます。



なお、新管理者は以前の管理者が移管前にログブックに登録した内容を閲覧できますが、以前の管理者は移管後に新管理者が登録した内容の閲覧はできません。

9）次回簡易点検期限と次回定期点検期限の日付（年月日）
前管理者が実施、記録した前回点検日に基づいて自動表示しております。ログブック移管後は各機器の点検期限日をご確認の上、適正に点検をご実施くださいますようお願いいたします。

１０）移管承諾後のログブック移管の中止
新管理者が承諾後はログブック移管が完了しておりますので、元に戻すには再移管をしていただく必要があります。即ち、新管理者が改めて前管理者となって、元の管理者にログブックを移管（管理者名を元の管理者名に変更）することになります。
但し、元の管理者は再移管の承諾依頼を承諾する際に移管費用をお支払いいただくことになり、また 1 表中の施設名、系統名等の再入力が必要となる場合があります。
…以前のログブックは既に閉鎖されており復活はできません！

－以上－

2021/3/26 作成

6-17 簡易点検・常時監視システム利用の登録方法

1．概　要

3ヶ月に1回以上の頻度で行うことと定められている簡易点検について、基準に適合した「常時監視システム」を用いて、漏えい又は故障等を早期に発見するための必要な措置が講じられている場合、これをもって検査（簡易点検）に代えることができることとなりました。(※1)

そのような「常時監視システム」を採用している機器は、RaMSではログブックの簡易点検画面で「常時監視システム利用」にチェックを入れることにより、当該機器が常時監視システムを利用していることが一目でわかるようになります。あわせて、その利用期間も記録します。なお簡易点検記録と同様に、これらの登録に費用は一切掛かりません。(無料)

※1 「第一種特定製品の管理者の判断の基準となるべき事項（平成26年経済産業省・環境省告示第13号)」の一部改正
（令和4年8月22日 経済産業省・環境省告示第9号）

2．操作要領解説

1）【常時監視システム 利用開始時の操作】

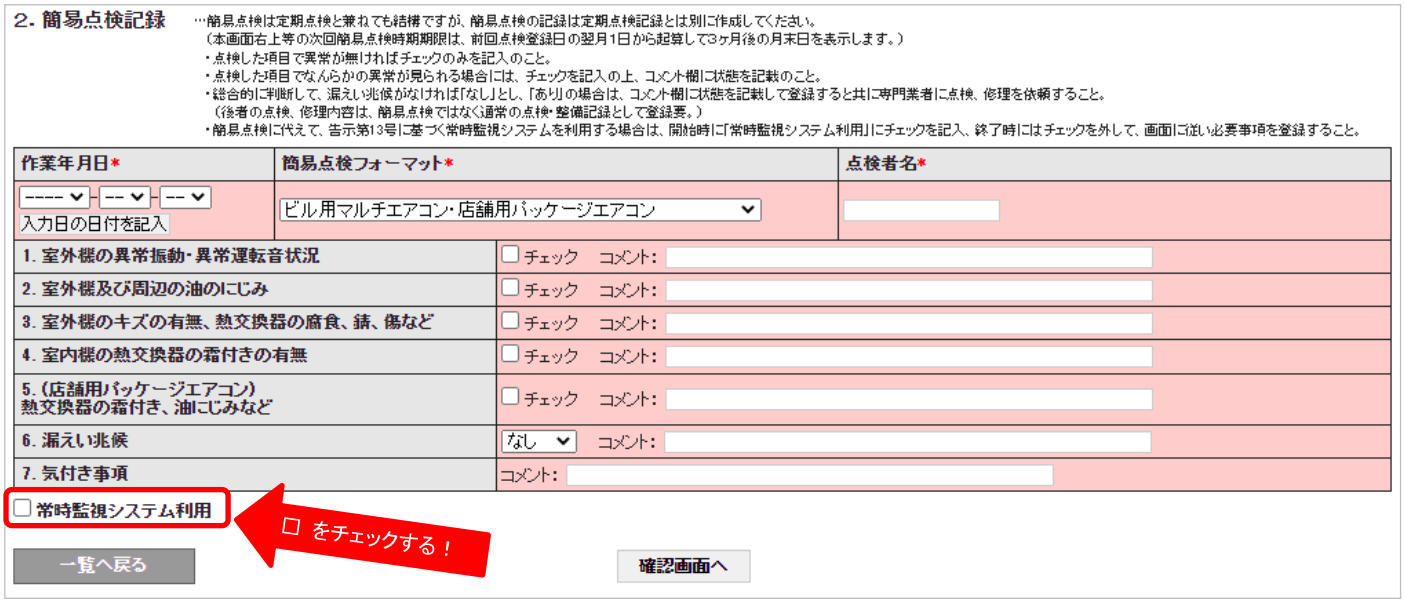
管理者又は充塡回収業者又は整備者又は点検技術業者がログイン後、メインメニューにある「ログブック一覧」ボタンをクリックします。(以降は、例として管理者のサンプル画面でのご説明となります。)

2）ログブック一覧が表示されたら、「常時監視システム」の利用を開始する機器のログブックの「操作」欄にある「簡易点検」ボタンをクリックします。

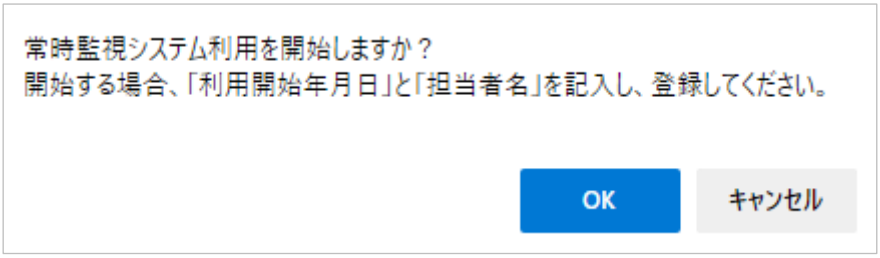
※1 ログブックの一覧表示はデフォルトでは点検・整備の作業日が直近１ヶ月以内のログブックが表示されます。使用中の全ログブックを表示する場合、検索項目の「日付」の「指定しない（登録された全件を表示）」にチェックを入れて「検索」をクリックしてください。

※2 既に簡易点検を実施したが、まだログブックに登録していない簡易点検記録がある等で、「次回簡易点検期限」が赤色表示されているような場合は、事前に実施したすべての簡易点検記録の登録を済ませておいてください。

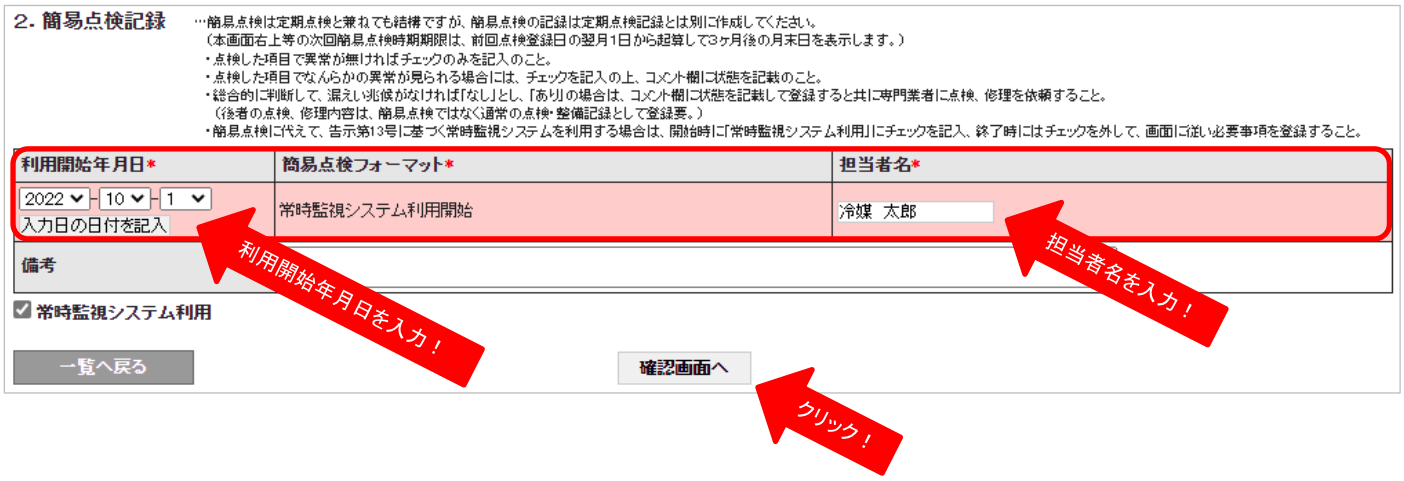
3）簡易点検画面の２表「2.簡易点検記録」の左下部にある「常時監視システム利用」をチェックします。（□の部分をクリック）



4）チェックすると画面中央上部に、次のような表示が現れますので、よろしければ「OK」をクリックします。「OK」をクリックすると、「常時監視システム利用」の□にチェックが入ります。



5）そうしますと、自動で「簡易点検フォーマット」は「常時監視システム利用開始」となりますので、「常時監視システム」の「利用開始年月日」と「担当者名」を入力して、「確認画面へ」をクリックします。



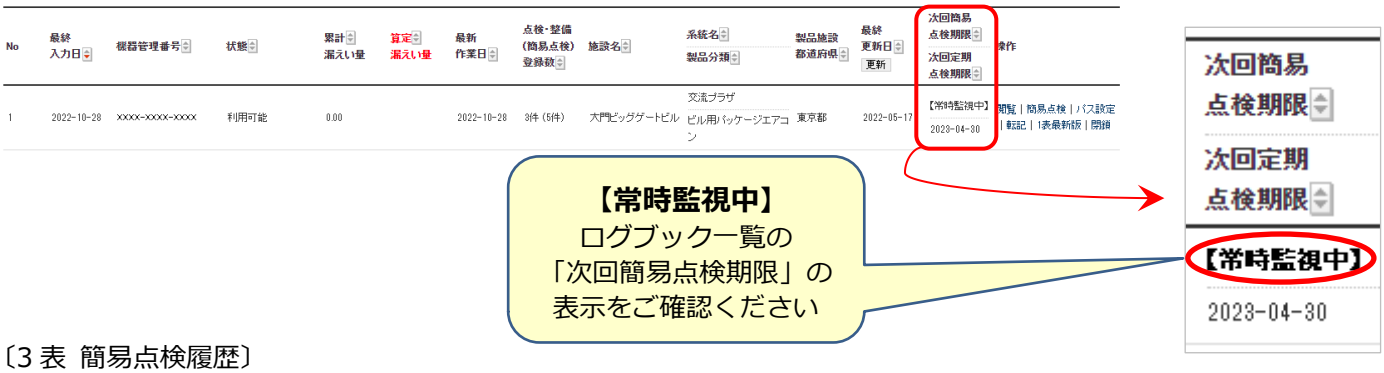
※1 利用開始をしない場合は、確認画面へ行く前に他の画面に移るか、「☑ 常時監視システム利用」の ☑ をクリックして、チェックを外してください。

6）確認画面にて、「利用開始年月日」等に間違いや記入漏れがないか確認して、よろしければ「登録」をクリックし、続いて「OK」をクリックします。なお、管理者以外が常時監視システムの利用開始を登録した場合は、利用開始した旨の自動通知メールが管理者宛てに送信されます。

※ 「利用開始年月日」等、お間違いのないよう十分ご確認の上、登録してください。
（一度登録すると常時監視システム利用開始の伝票（記録）は破棄ができません。）

7）登録が完了すると、一旦ログブック一覧が表示されます。当該機器ログブックの「次回簡易点検期限」が「常時監視中」と表示されていることをご確認ください。また、個別のログブック画面の3表「簡易点検履歴」には「常時監視システム利用開始」と記録されます。

〔ログブック一覧〕



〔3表 簡易点検履歴〕

3. 簡易点検履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。

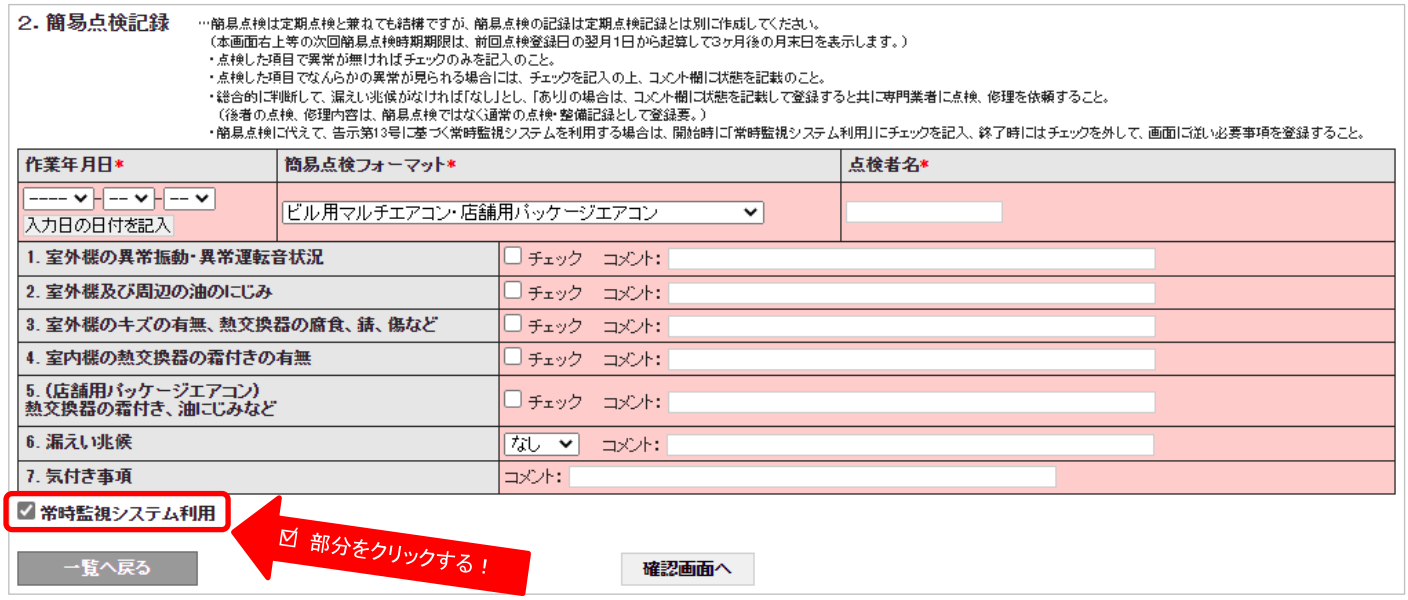
状態	伝票番号	作業年月日	簡易点検フォーマット	操作
完了	S0001	2022-06-29	ビル用マルチエアコン・店舗用パッケージエアコン	閲覧 | 破棄
完了	S0002	2022-09-30	ビル用マルチエアコン・店舗用パッケージエアコン	閲覧 | 破棄
完了	S0003	2022-10-01	常時監視システム利用開始	閲覧

8）**【常時監視システム 利用終了時の操作】**

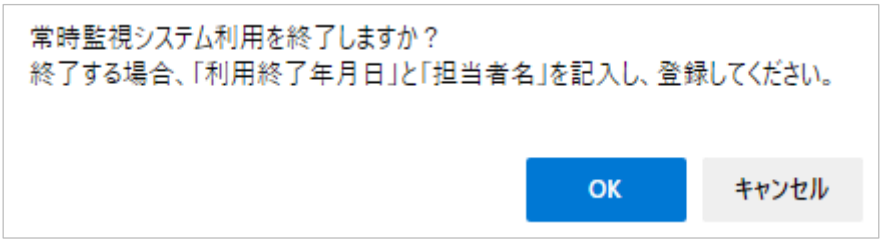
管理者又は充塡回収業者又は整備者又は点検技術業者がログイン後、メインメニューにある「ログブック一覧」ボタンをクリックします。

9）ログブック一覧が表示されたら、「常時監視システム」の利用を終了する機器のログブックの「操作」欄にある「簡易点検」ボタンをクリックします。

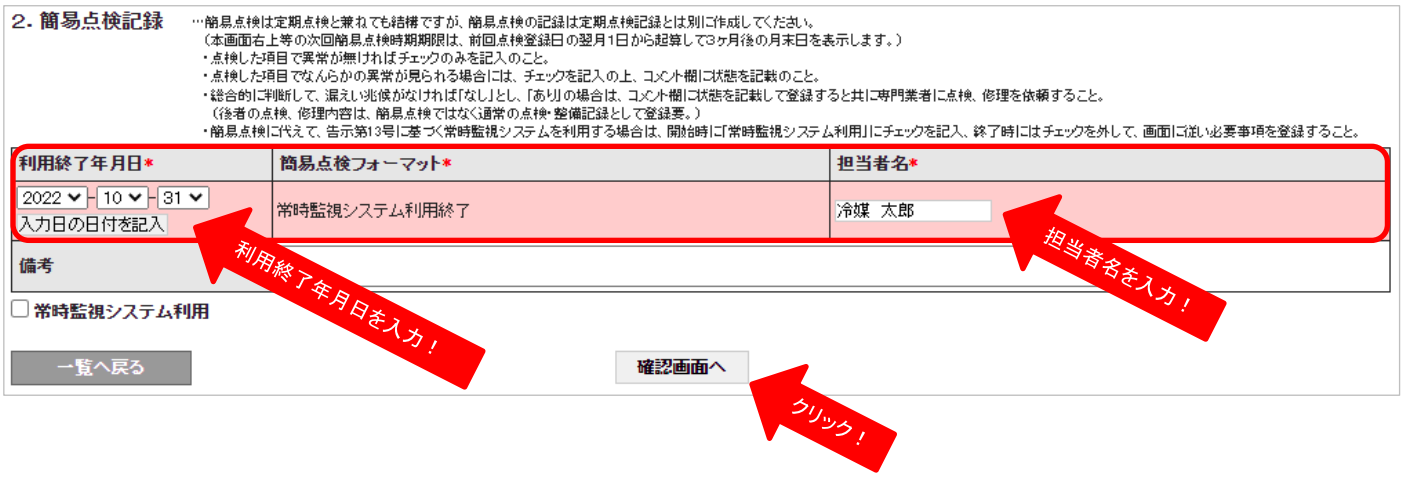
10）簡易点検画面で、簡易点検画面の２表「2.簡易点検記録」の左下部にある「常時監視システム利用」に入っているチェックの部分をクリックします。（☑の部分をクリック）



11）チェックをクリックすると画面中央上部に、次のような表示が現れますので、よろしければ「OK」をクリックします。「OK」をクリックすると、「常時監視システム利用」のチェックが外れます。



12）次に、自動で「簡易点検フォーマット」は「常時監視システム利用終了」となりますので、「常時監視システム」の「利用終了年月日」と「担当者名」を入力して、「確認画面へ」をクリックします。



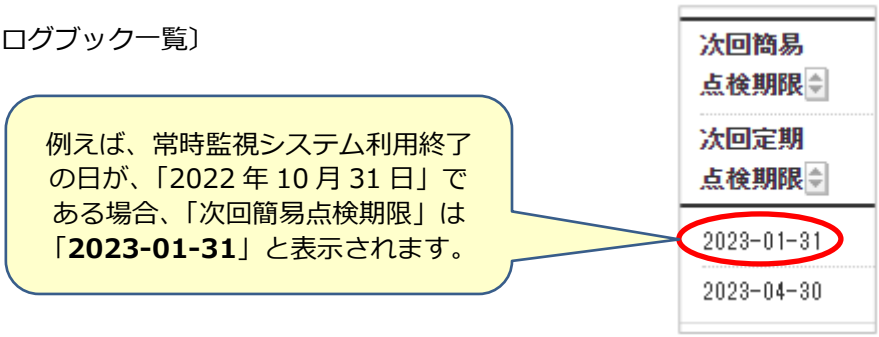
※1 利用終了をしない場合は、確認画面へ行く前に他の画面に移るか、「□ 常時監視システム利用」の □ をクリックして、再度チェックを入れてください。

13）確認画面にて、「利用終了年月日」等に間違いや記入漏れがないか確認して、よろしければ「登録」をクリックして、続いて「OK」をクリックします。なお、管理者以外が常時監視システムの利用終了を登録した場合は、利用終了した旨の自動通知メールが管理者宛てに送信されます。

※ 「利用終了年月日」等、お間違いのないよう十分ご確認の上、登録してください。
（一度登録すると常時監視システム利用終了の伝票（記録）は破棄ができません。）

14）登録が完了すると、一旦ログブック一覧が表示されます。当該機器ログブックの「次回簡易点検期限」には、次回の簡易点検期限が表示されます。（常時監視システム利用終了の日の属する月の翌月１日から起算して３ヶ月後の月末の日付を表示します。）また、個別のログブック画面の３表「簡易点検履歴」には「常時監視システム利用終了」と記録されます。

〔ログブック一覧〕



〔3 表 簡易点検履歴〕

3. 簡易点検履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。

状態	伝票番号	作業年月日	簡易点検フォーマット	操作
完了	S0001	2022-06-29	ビル用マルチエアコン・店舗用パッケージエアコン	閲覧 | 破棄
完了	S0002	2022-09-30	ビル用マルチエアコン・店舗用パッケージエアコン	閲覧 | 破棄
完了	S0003	2022-10-01	常時監視システム利用開始	閲覧
完了	S0004	2022-10-31	常時監視システム利用終了	閲覧

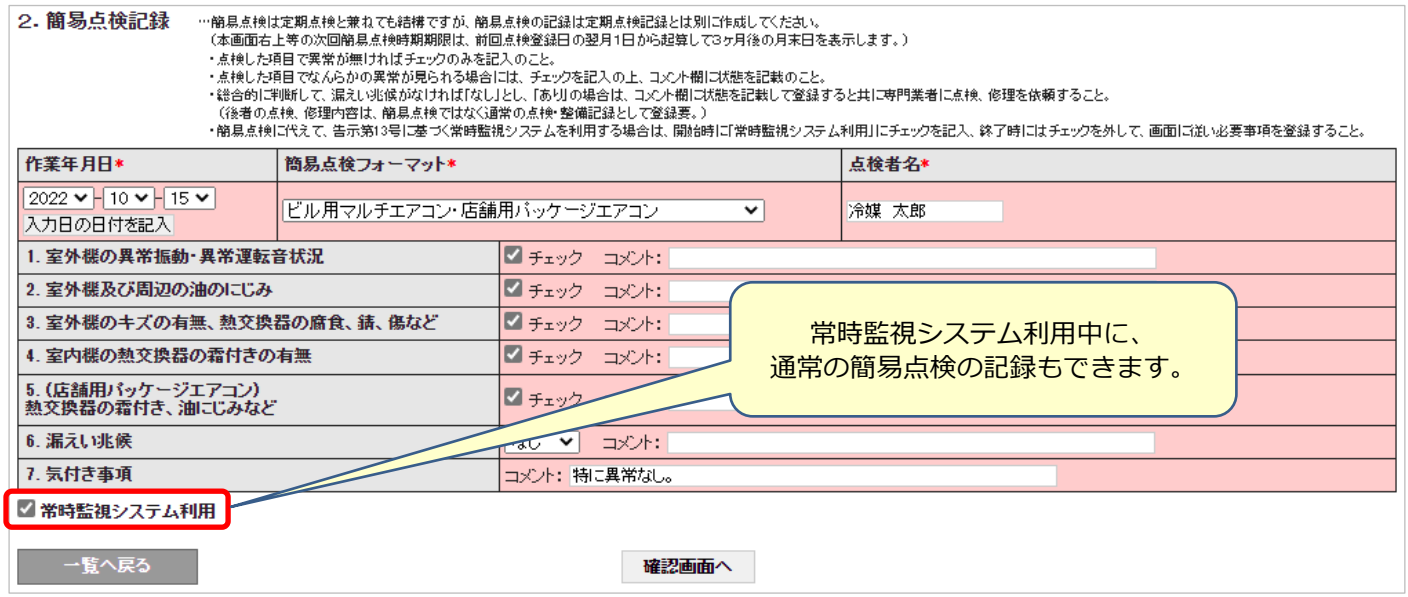
以上が、簡易点検における「常時監視システム利用」登録の基本操作要領となります。

15）その他 留意事項

15-１）常時監視システム利用中の簡易点検記録

「常時監視中」のログブック簡易点検画面は、下記のようになっており、常時監視中でも実際に行った簡易点検を、通常通り記録することができます。（「確認画面へ」→「登録」）

〔簡易点検フォーマット：「ビル用マルチエアコン・店舗用パッケージエアコン」の例〕



15-2）常時監視システム利用の開始及び終了の伝票（記録）は、「3 表 簡易点検履歴」で「破棄」ができません。登録した内容を修正したい場合、下記の手順にて、再度改めて「常時監視システム利用」の記録をご登録すると、新たに登録した方の記録（新しい伝票番号）を優先します。

〔常時監視システム利用開始の記録（「利用開始年月日」等）を修正したい場合〕
① 一旦、「常時監視システム利用終了」を登録する。（必要に応じて、修正する旨を「備考」欄に記入）
② 新たに、正しい内容で「常時監視システム利用開始」の記録を登録する。

〔常時監視システム利用終了の記録（「利用終了年月日」等）を修正したい場合〕
① もう一度、「常時監視システム利用開始」を登録する。（必要に応じて、修正する旨を「備考」欄に記入）
② 新たに、正しい内容で「常時監視システム利用終了」の記録を登録する。

15-3）常時監視システムをご利用中（「常時監視中」）の場合、ログブック一覧の CSV 出力や管理者の RaMS-ex（機器リスト）の出力では、簡易点検の項目に「常時監視中」と出力されます。

－以　上－

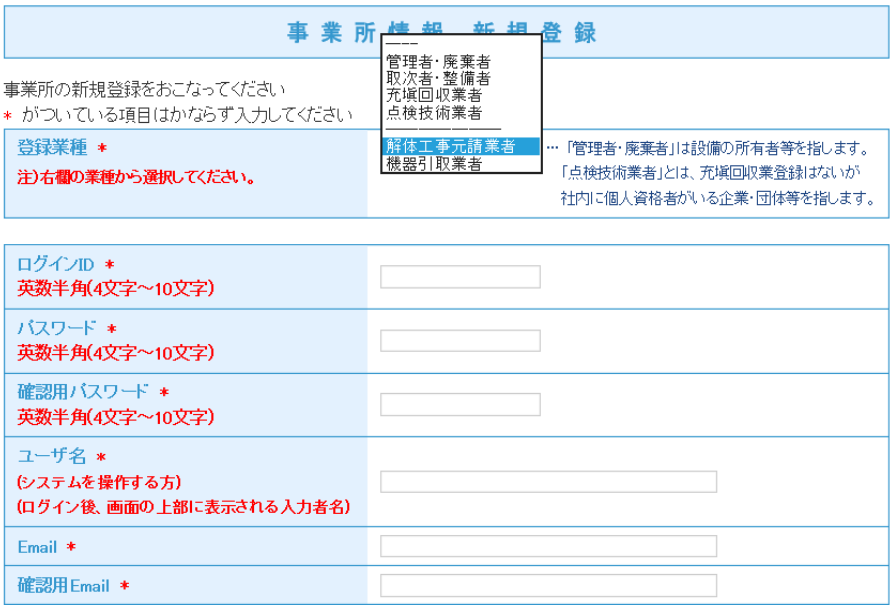
2022/11/28 作成

7-1. 事前確認結果説明書の作成と破棄・再発行【電子モード】
（作成者：解体工事元請業者）

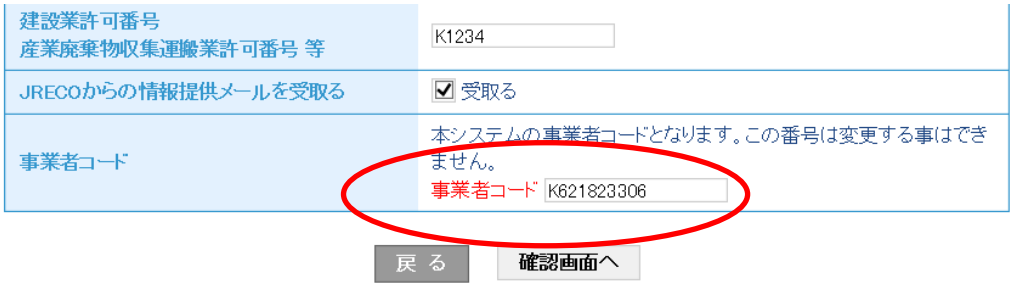
事業所登録について

1．はじめに。このシステムを利用するには、事業者別に「事業所登録」をする必要があります。
ログイン画面の「事業所登録」ボタンを押して、事業所登録をします。

2．事業所情報 新規登録から「解体工事元請業者」を指定して登録します。
ログインＩＤ、パスワードは、利用者が独自に決めます。なお、解体工事元請業者のご利用については無料となりますので、利用料金精算方法などの表示はされません。

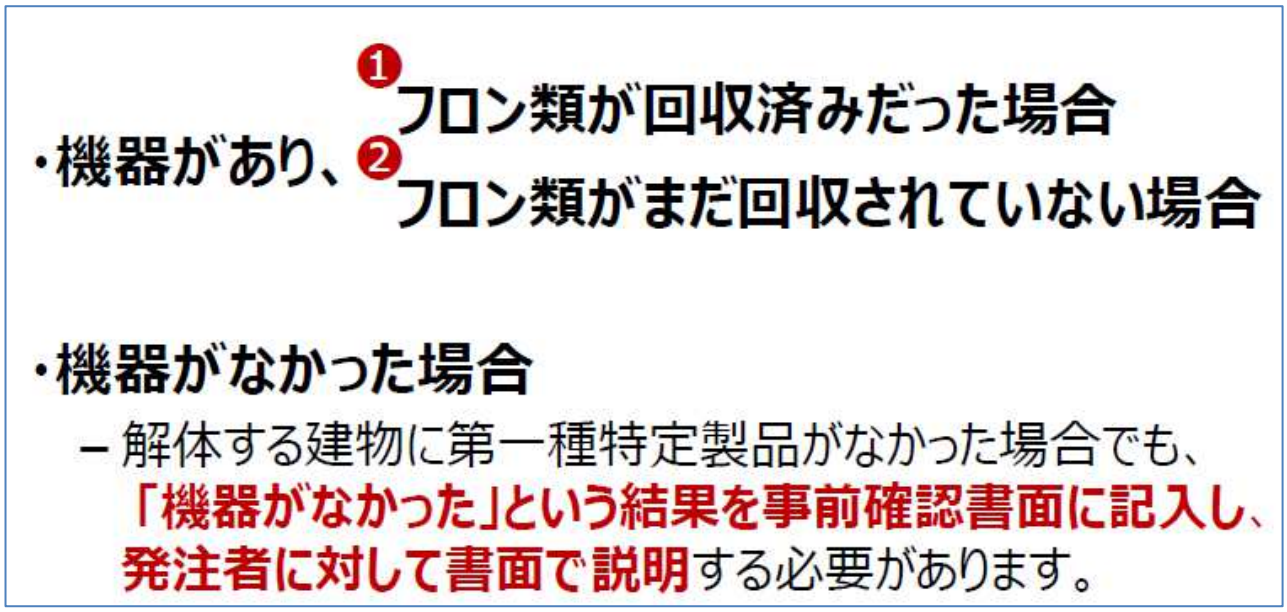


3．確認画面の「事業者コード」は忘れないようにメモしておきます。

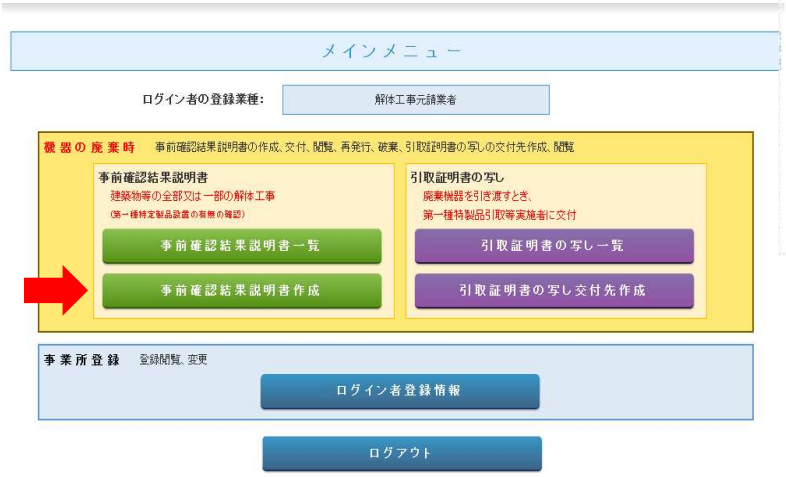


電子モード「事前確認結果説明書」の作成（無料）

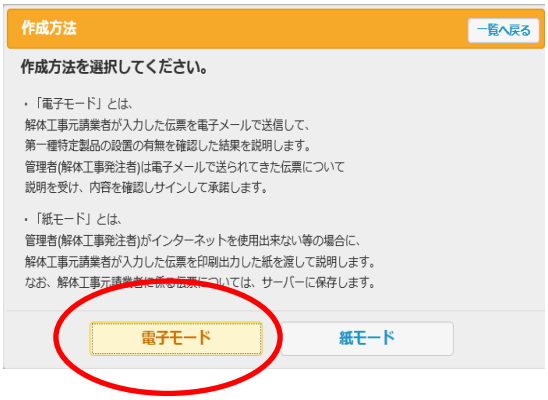
事前確認結果説明書を発行する必要性



４．解体工事元請業者がログインして、「事前確認結果説明書作成」を押します。

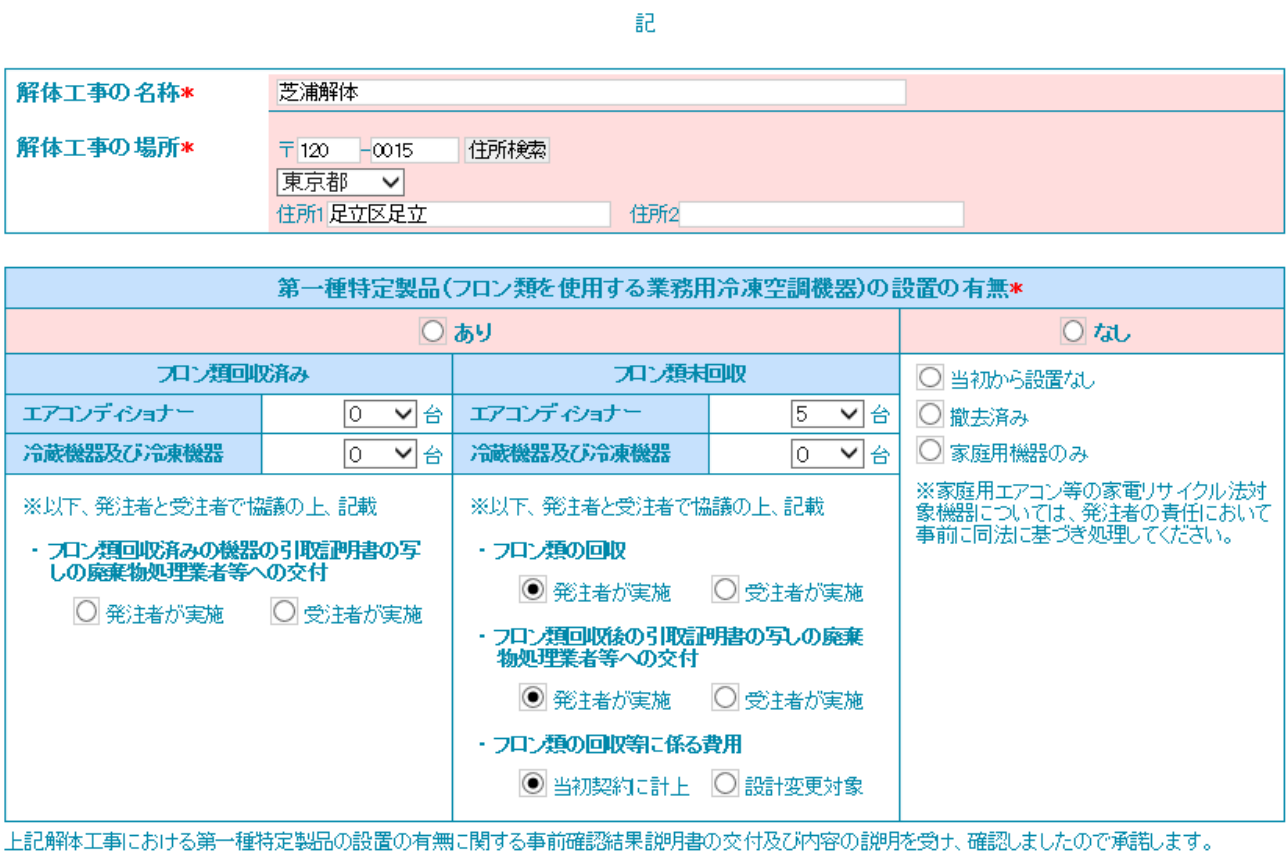


５．モードは、電子モードを選択します。

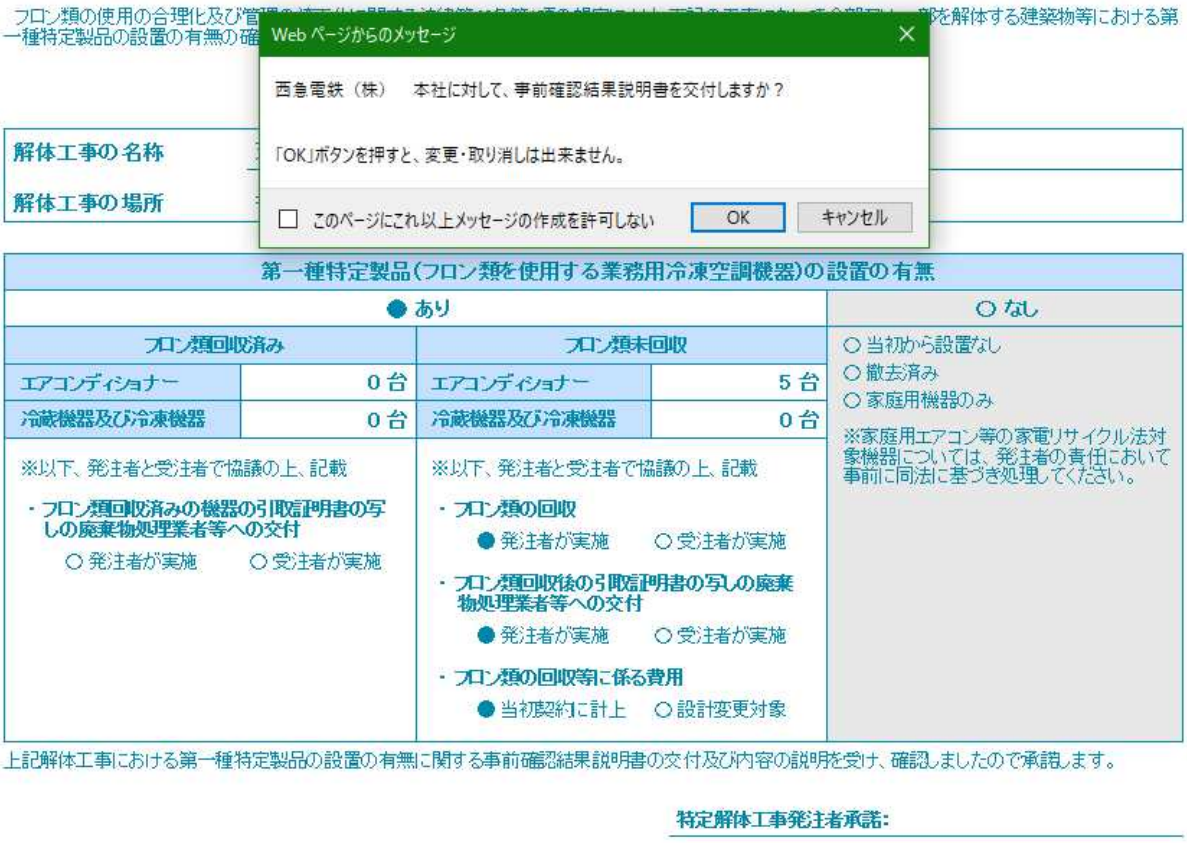


6．交付年月日、工事発注者、解体工事元請業者の情報を入力します。

7．解体工事の名称・設置機器の有無などを入力、選択します。



８．確認画面から内容を確認します。発注者へ事前確認結果説明書を交付します。



９．解体工事元請業者に「承諾待ち」の伝票が登録されます。
なお、伝票は **K** から始まる**8ケタ**の番号となります。

1件～12 件 (合計:12件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000171		通常	承認待ち	2020-01-10		芝浦解体	東京都	西急電鉄(株)　本社	あり	表示 | 破棄 | 再発行

１０．又、工事発注者(管理者・廃棄者)に「事前確認結果説明書」が交付されたことのメールが入ります。

解体工事の名称：鈴木商事ビル解体工事
　第一種特定製品事前確認結果説明書番号：K00000176

大村解体(株)様

上記解体工事における第一種特定製品（業務用の空調、冷凍冷蔵機器）の有無に関する事前確認結果説明書の内容を、鈴木商事(株)様より確認、承諾いただきました。

貴社または貴社が委託する設備業者等が事前確認結果説明書に記載の機器に充填されたフロン類の回収のために回収依頼書（行程管理票A票）を起票される際は、上記の事前確認結果説明書番号を入力してください。
注：　廃棄者以外の業者等が起票する回収依頼書の交付には、廃棄者の承諾が必要です。

▼第一種特定製品事前確認結果説明書
https://dev.jreco.jp/test/freon/prior/check/6415764251/cTuCO

１１．管理者・廃棄者は、メール添付の URL をクリックするか、または、直接システムにログインして、「事前確認結果説明書一覧」を開きます。

１２．“ 承認待ち” 伝票の「表示」をクリックして開きます。

1件~3 件(合計:3件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事元請業者	機器設置の有無	操作
1	K00000180		通常	承認待ち	2020-02-10		芝浦解体	東京都	大村解体	あり	表示

１３．解体工事発注者の欄に、担当者が記名します。

記

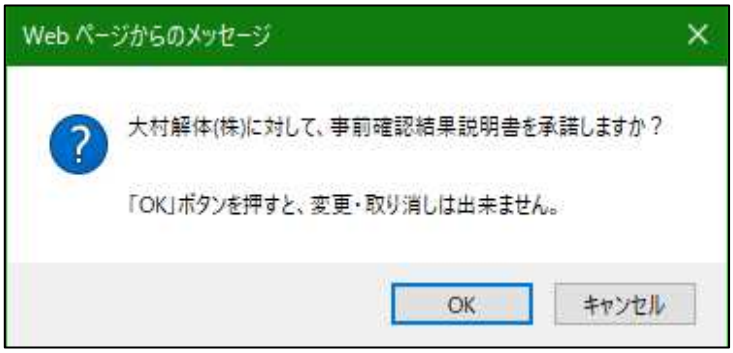
解体工事の名称	芝浦解体
解体工事の場所	〒120-0015 東京都足立区足立

第一種特定製品(フロン類を使用する業務用冷凍空調機器)の設置の有無				
● あり				○ なし
フロン類回収済み		フロン類未回収		○ 当初から設置なし ○ 撤去済み ○ 家庭用機器のみ ※家庭用エアコン等の家電リサイクル法対象機器については、発注者の責任において事前に同法に基づき処理してください。
エアコンディショナー	0 台	エアコンディショナー	5 台	
冷蔵機器及び冷凍機器	0 台	冷蔵機器及び冷凍機器	0 台	
※以下、発注者と受注者で協議の上、記載 ・フロン類回収済みの機器の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付 ○ 発注者が実施 ○ 受注者が実施		※以下、発注者と受注者で協議の上、記載 ・フロン類の回収 ● 発注者が実施 ○ 受注者が実施 ・フロン類回収後の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付 ● 発注者が実施 ○ 受注者が実施 ・フロン類の回収等に係る費用 ● 当初契約に計上 ○ 設計変更対象		

上記解体工事における第一種特定製品の設置の有無に関する事前確認結果説明書の交付及び内容の説明を受け、確認しましたので承諾します。

特定解体工事発注者承諾* 西急太郎 ×

１４．メッセージ画面から「ＯＫ」ボタンを押して、解体工事元請業者へ承諾します。



１５．発注者の「事前確認結果説明書一覧」に承諾したことが登録されます。

1件～4 件 (合計:4件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事元請業者	機器設置の有無	操作
1	K00000171		通常	承認済	2020-01-10	2020-03-07	芝浦解体	東京都	大村解体	あり	表示

以 上

事前確認結果説明書の破棄

事前確認結果説明書を破棄する場合は、解体工事元請業者がログインして「破棄」を選択します。
管理者・廃棄者は、破棄出来ません。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000170		通常	承認済	2020-02-07	2020-03-07	鈴木商事ビル解体工事	東京都	鈴木商事	あり	表示 | 破棄 | 再発行

解体工事元請業者は、事前確認結果説明書一覧から該当する伝票を選択して、表示された伝票の最下部の「破棄」ボタンを押します。

一覧表の状態が、「作成書類を破棄した」となりました。(内容を確認するために表示させることは出来ます。)

1件~2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000170		通常	作成書類を破棄した	2020-02-07	2020-03-07	鈴木商事ビル解体工事	東京都	鈴木商事	あり	表示 | コピー
2	K00000148		通常	承認済	2020-03-04	2020-03-04	西急電鉄(株)本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄(株) 本社	あり	表示 | 破棄 | 再発行

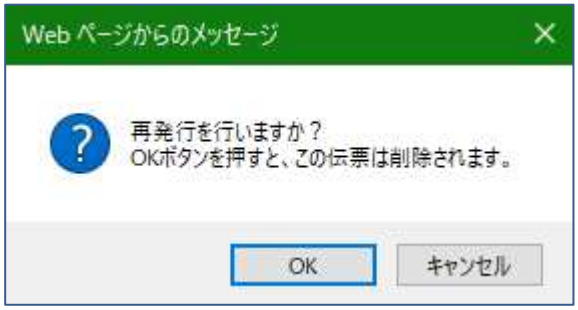
事前確認結果説明書の再発行

解体工事元請業者は、伝票を訂正するために再発行することも出来ます。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000170		通常	作成者類を破棄した	2020-02-07	2020-03-07	鈴木商事ビル解体工事	東京都	鈴木商事	あり	表示 | コピー
2	K00000148		通常	承認済	2020-03-04	2020-03-04	西急電鉄(株)本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄(株) 本社	あり	表示 | 破棄 | 再発行

伝票は元のデータが入った状態で表示されます。 訂正箇所を修正することが出来ます。



Ｋ00000148 の伝票が破棄され、新しい伝票番号Ｋ00000172 の伝票を表示させることが出来ます。
「表示」ボタンを押して、伝票画面を表示し、入力内容を修正して、「確認画面へ」から「交付」します。

1件～2 件 (合計:2件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事元請業者	機器設置の有無	操作
1	K00000172	K00000148	通常	再発行後の登録	2020-03-04		西急電鉄(株)本社ビル解体工事	東京都	大村解体	あり	表示
2	K00000148		通常	再発行後の破棄	2020-03-04	2020-03-04	西急電鉄(株)本社ビル解体工事	東京都	大村解体	あり	表示

以 上

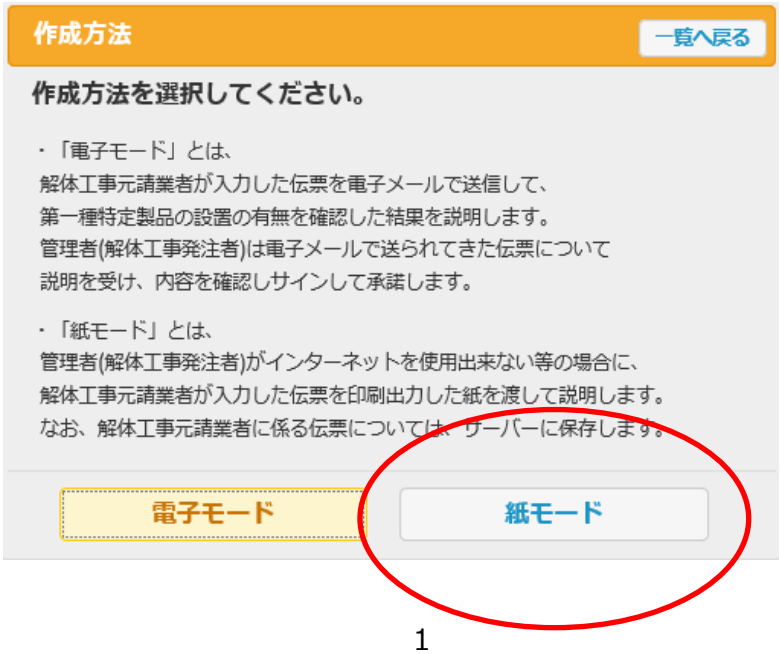
7-2．事前確認結果説明書の作成と破棄・再発行【紙モード】
作成者：解体工事元請業者

事業者登録について　・・・・・・7-1 をご参照ください。

紙モード「事前確認結果説明書」の作成（無料）

1．解体工事元請業者が、ログインして「事前確認結果説明書作成」をクリックします。

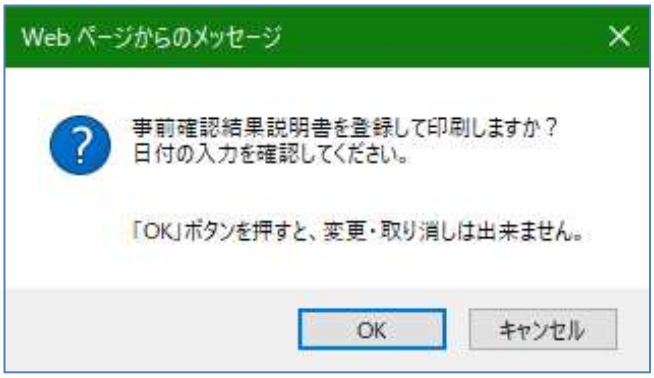
2．作成方法で「紙モード」を選択します。



3．解体工事発注者、解体工事元請業者、解体工事の名称、機器の設置の有無などを入力します。

4．最下部の「登録」ボタンを押します。

5．確認メッセージから、「ＯＫ」ボタンを押します。

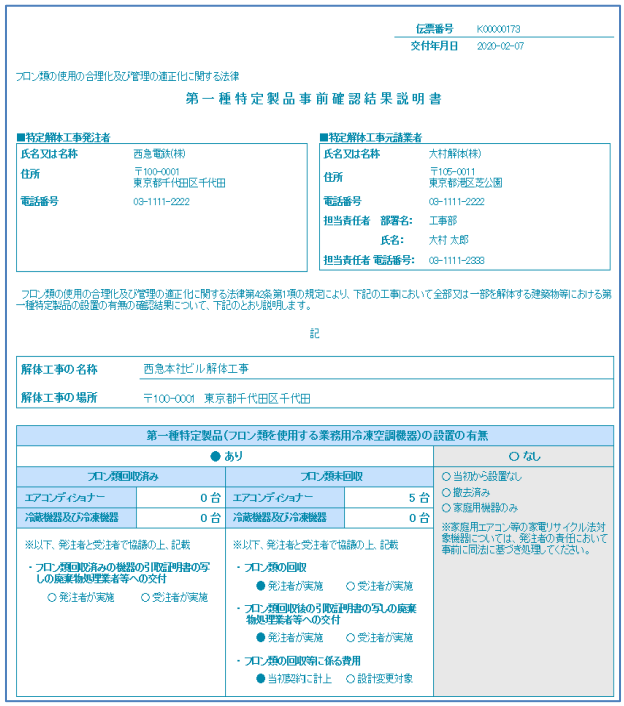


6．印刷画面が表示されます。

紙モード

帳票を印刷してください。

7．「印刷」ボタンを押して伝票を印刷します。



伝票番号 K00000173
交付年月日 2020-02-07

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律

第一種特定製品事前確認結果説明書

■特定解体工事発注者

氏名又は名称	西急電鉄(株)
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田
電話番号	03-1111-2222

■特定解体工事元請業者

氏名又は名称	大村解体(株)
住所	〒105-0011 東京都港区芝公園
電話番号	03-1111-2222
担当責任者 部署名:	工事部
氏名:	大村 太郎
担当責任者 電話番号:	03-1111-2333

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第40条第1項の規定により、下記の工事において全部又は一部を解体する建築物等における第一種特定製品の設置の有無の確認結果について、下記のとおり説明します。

記

解体工事の名称	西急本社ビル解体工事
解体工事の場所	〒100-0001 東京都千代田区千代田

第一種特定製品（フロン類を使用する業務用冷凍空調機器）の設置の有無

● あり

フロン類回収済み		フロン類未回収	
エアコンディショナー	0台	エアコンディショナー	5台
冷蔵機器及び冷凍機器	0台	冷蔵機器及び冷凍機器	0台

※以下、発注者と受注者で協議の上、記載

・フロン類回収済みの機器の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付
○ 発注者が実施　○ 受注者が実施

※以下、発注者と受注者で協議の上、記載

・フロン類の回収
● 発注者が実施　○ 受注者が実施

・フロン類回収後の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付
● 発注者が実施　○ 受注者が実施

・フロン類の回収等に係る費用
● 当初契約に計上　○ 設計変更対象

○ なし

○ 当初から設置なし
○ 撤去済み
○ 家庭用機器のみ

※家庭用エアコン等の家電リサイクル法対象機器については、発注者の責任において事前に同法に基づき処理してください。

8．印刷した伝票を管理者へ渡します。 解体工事元請業者の一覧表は、完了の状態になります。
なお、伝票は **K** から始まる**8ケタ**の番号となります。
また、書面は**3年間保管**する必要があります。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000174		紙モード	完了	2020-03-07	2020-03-07	西急本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄	あり	表示 | 破棄 | 再発行

以 上

事前確認結果説明書の破棄

事前確認結果説明書を破棄する場合は、解体工事元請業者がログインして「破棄」を選択します。
管理者・廃棄者は、破棄出来ません。

解体工事元請業者は、一覧表から「破棄」ボタンを選択して押します。

1件～5 件 (合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000174		紙モード	完了	2020-03-07	2020-03-07	西急本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄	あり	表示 | 破棄 | 再発行

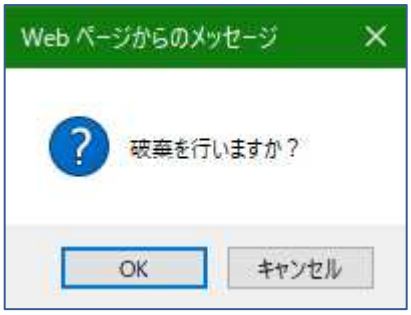
表示された伝票の最下部にある「破棄」ボタンを押します。

(注意事項)
・フロン類の回収をせずにみだりに放出した場合、放出した者が罰せられます。
・フロン類の回収をせずに第一種特定製品の廃棄等を行うと、廃棄等を行った者(発注者)が罰せられます。
・廃棄物処理業者等に対して第一種特定製品の引取り等を依頼する際には、引取証明書の写しの交付が必要です。受注者を介して廃棄物処理業者等へフロン類回収済みの機器を引き渡す場合は、引取証明書の写しを受注者に渡す必要があります。提供されない場合には、第一種特定製品の処分を行うことができず、工事の工程及び費用に影響を及ぼすおそれがあります。

破棄

ページトップ ▲

「ＯＫ」ボタンを押します。



事前確認結果説明書一覧表には、伝票が破棄されたことが状態表示されます。

1件~5 件(合計:5件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000174		紙モード	作成者類を破棄した	2020-03-07	2020-03-07	西急本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄	あり	表示 | コピー

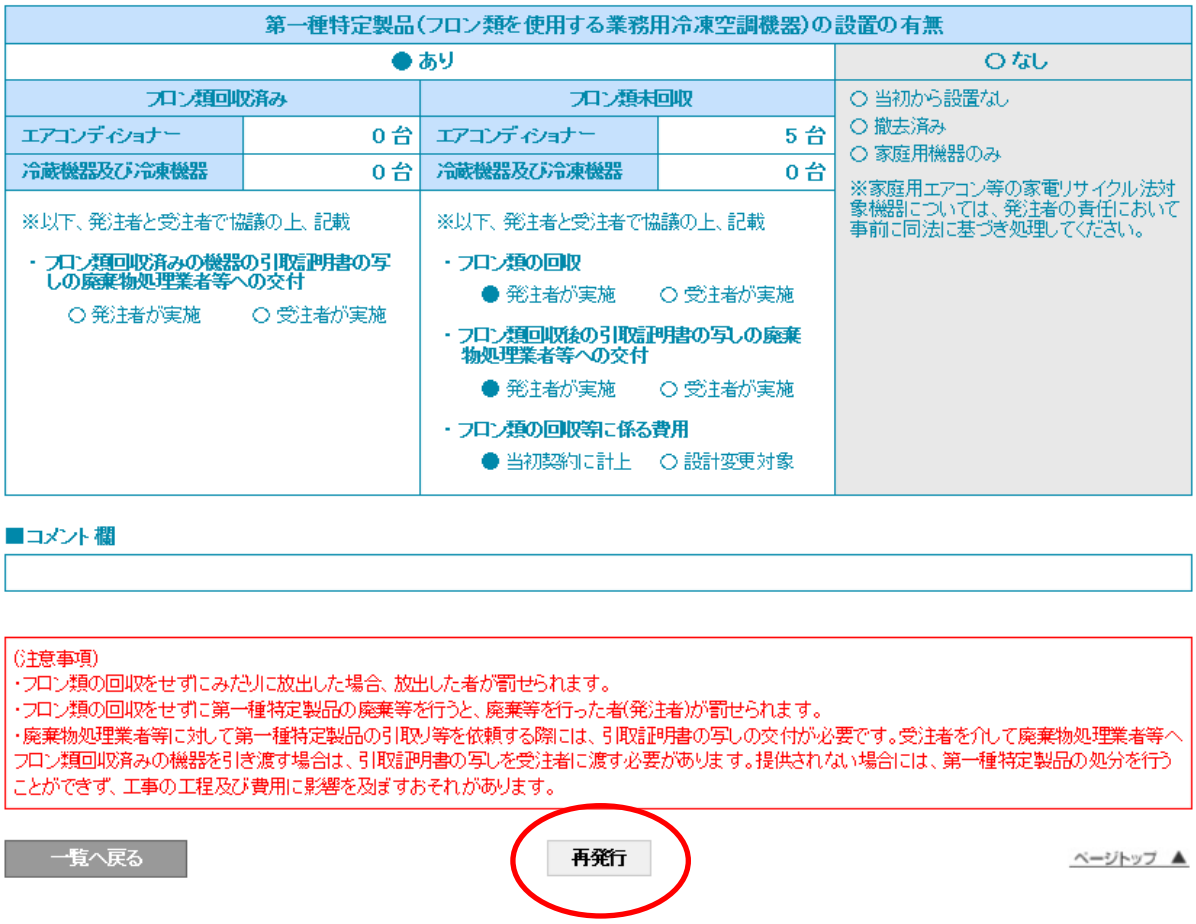
事前確認結果説明書の再発行

伝票を訂正するために、再発行することも出来ます。
一覧表から該当する伝票の「再発行」ボタンを押します。

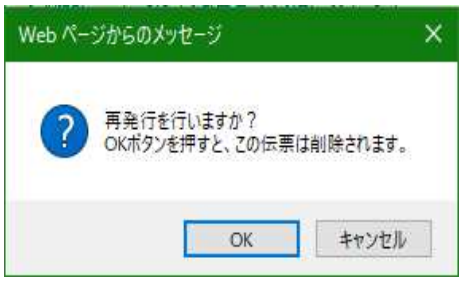
1件~5 件(合計:5件)

伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
K00000173		紙モード	完了	2020-02-07	2020-03-07	西急本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄	あり	表示 | 破棄 | 再発行

表示された伝票の最下部の「再発行」を押します。



「メッセージ」ボックスから「ＯＫ」を押します。



伝票番号Ｋ0000173 が破棄され、新たに Ｋ0000175 が作成されます。

1件~6 件(合計:6件)

No	伝票番号	元伝票番号	モード	状態	交付年月日	承諾日	解体工事名	解体工事都道府県	解体工事発注者	機器設置の有無	操作
1	K00000175	K00000173	紙モード	再発行後の登録	2020-02-07	2020-03-07	西急本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄	あり	表示 | 破棄
2	K00000174		紙モード	作成者様を破棄した	2020-03-07	2020-03-07	西急本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄	あり	表示 | コピー
3	K00000173		紙モード	再発行後の破棄	2020-02-07	2020-03-07	西急本社ビル解体工事	東京都	西急電鉄	あり	表示 | コピー

作成した時と同じ内容の伝票が表示されます。訂正したいところを修正することが出来ます。
修正した伝票を（正）として管理者へ渡すことが出来ます。

紙モード

伝票番号 K00000175

交付年月日* 2020 - 2 - 7 入力日の日付を記入

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律

第一種特定製品事前確認結果説明書

■特定解体工事発注者

氏名又は名称*	西急電鉄 (株)
住所*	〒100 - 0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2
電話番号	03-1111-2222

■特定解体工事元請業者

氏名又は名称		大村解体(株)
住所		〒105-0011 東京都港区芝公園
電話番号		03-1111-2222
担当責任者	部署名:*	工事部
	氏名:*	大村 太郎
担当責任者 電話番号:		03-1111-2333

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第42条第1項の規定により、下記の工事において全部又は一部を解体する建築物等における第一種特定製品の設置の有無の確認結果について、下記のとおり説明します。

記

解体工事の名称*	西急本社ビル解体工事
解体工事の場所*	〒100 - 0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2

第一種特定製品（フロン類を使用する業務用冷凍空調機器）の設置の有無*

◉ あり

フロン類回収済み		フロン類未回収	
エアコンディショナー*	0 台	エアコンディショナー*	5 台
冷蔵機器及び冷凍機器*	0 台	冷蔵機器及び冷凍機器*	0 台

※以下、発注者と受注者で協議の上、記載

・フロン類回収済みの機器の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付
○ 発注者が実施 ○ 受注者が実施

※以下、発注者と受注者で協議の上、記載

・フロン類の回収
◉ 発注者が実施 ○ 受注者が実施

・フロン類回収後の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付
◉ 発注者が実施 ○ 受注者が実施

・フロン類の回収等に係る費用

○ なし

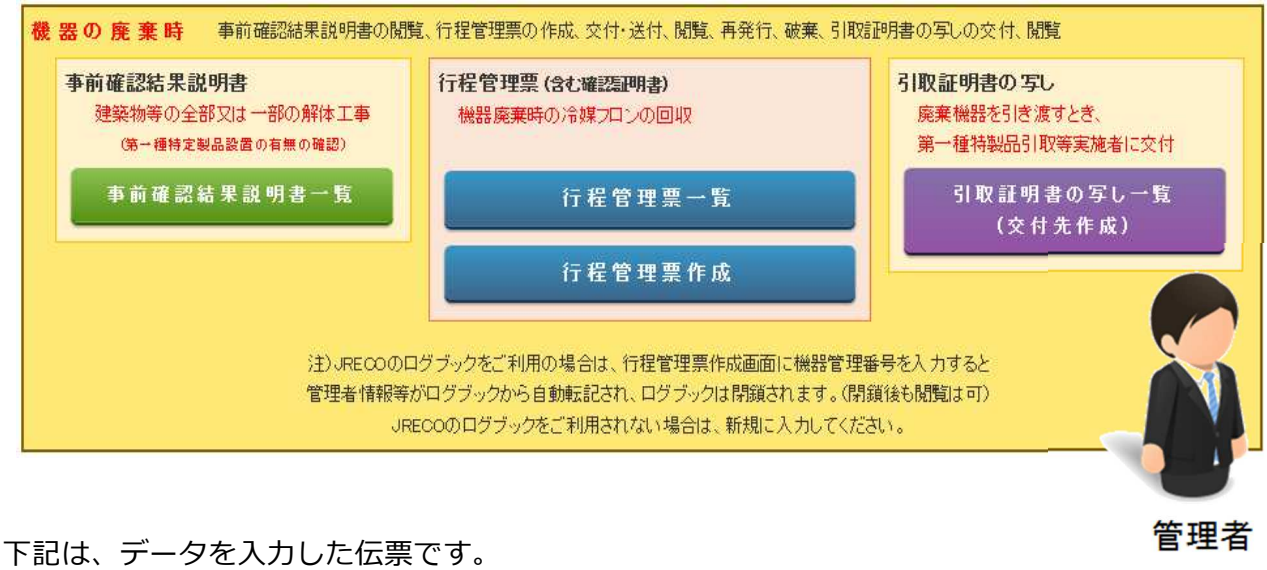
○ 当初から設置なし
○ 撤去済み
○ 家庭用機器のみ

※家庭用エアコン等の家電リサイクル法対象機器については、発注者の責任において事前に同法に基づき処理してください。

以　上

7-3. 回収依頼書（A票）に“事前確認結果説明書”をリンクする方法【電子モード】（作成者：管理者・廃棄者　／　送付先：充塡回収業者）

1．管理者が、ログインして「行程管理票作成」をクリックします。



2．下記は、データを入力した伝票です。

A票

伝票番号

交付年月日* 2020 - 3 - 8　入力日の日付を記入

回収依頼書
(兼 フロン類が充塡されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

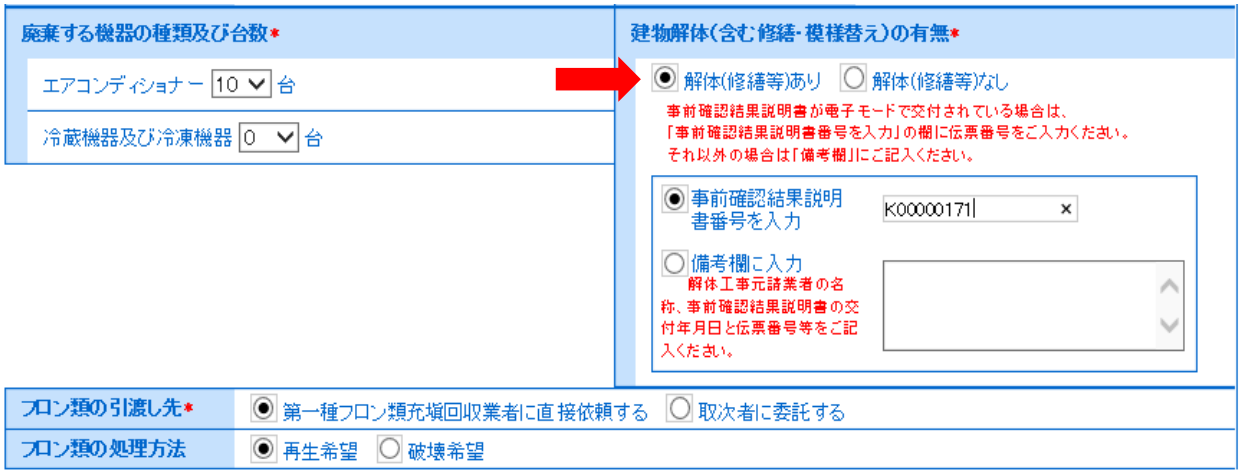
*
◉ 廃棄　○ 機器整備/修理
…機器整備/修理に伴う冷媒回収の際は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します
○ 確認証明書(フロン類が充塡されていないことを確認)
…但し、確認してフロン類が残存していた場合、回収すること

○ 機器管理番号 　-　-
○ ログブック一覧から機器を選択
ラジオボタンは再度クリックするとチェックが外れます。

機器所有者等の氏名又は名称*	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名*	西急ビル
上記の住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所*	〒100 -0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
系統名	16階		
担当責任者	部署名* 総務部	氏名* 西急 太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数*	エアコンディショナー 10 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無*	○ 解体(修繕等)あり　◉ 解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先*	◉ 第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する　○ 取次者に委託する		
フロン類の処理方法	◉ 再生希望　○ 破壊希望		

3. 事前確認結果説明書を添付した場合の画面です。
「解体あり」のボタンを押して、事前確認結果説明書番号を入力します。
【 ＲａＭＳで、電子的に交付された事前確認結果説明書に限ります。それ以外の場合は、「備考欄に入力」 の方に入力してください。】

下記の場合は、冷媒の回収を充塡回収業者に直接依頼します。
回収した冷媒は、「再生希望」。（任意ですので強制力はありません）



4．充塡回収業者を選択して、伝票内容を確認して、交付します。

5．行程管理票一覧に充塡回収業者へ依頼中の状態が記録されました。
これ以降は、行程管理票のご利用方法と同じです。

1件~5 件 (合計:5件)

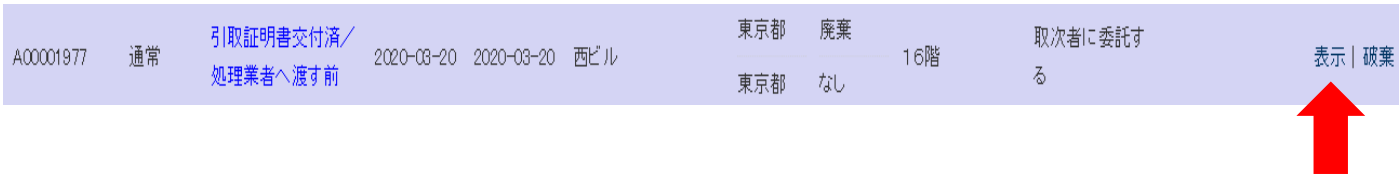
No	伝票番号 元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	施設名	廃棄機器 都道府県 充塡回収 業者 都道府県	廃棄の 種類 解体の 有無	系統名	フロン類の 引渡先の種類	機器管理番号	操作
1	A00001885	通常	充塡回収業者へ依頼済 ／回収作業中	2020-03-08		西急ビル	東京都 東京都	廃棄 あり	16階	フロン類充塡回収業 者に直接依頼する		表示 | 破棄

以 上

8-0.　管理者が引取証明書を印刷して機器引取業者へ渡す方法

1．管理者がログインして「行程管理票一覧」ボタンをクリックします。

2．該当する伝票（引取証明書交付済み、Ｆ票まで完了）を選択し、「表示」ボタンをクリックします。



3．引取証明書(Ｅ票)が表示されました。 内容を確認します。

E票

伝票番号　A00001977
交付年月日　2020-03-20

引 取 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒110-0015 東京都 台東区東上野
系統名	16階		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー　2台 冷蔵機器及び冷凍機器　0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	取次者に委託する		
フロン類の処理方法	再生希望		

■取次者

取次者の氏名又は名称	安藤工業(株)	回付年月日	2020-03-20
上記の住所	〒100-0011　東京都千代田区内幸町		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　安藤太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-03-20	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-03-20
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			2	35.00			2	35.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			2	35.00			2	35.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

4．最上部の「印刷」ボタンを押します。

5．引取証明書が印刷されました。これを引取業者へ手渡します

ファイル(F)　編集(E)　表示(V)　お気に入り(A)　ツール(T)　ヘルプ(H)

E票

伝票番号　A00001977
交付年月日　2020-03-20

引 取 証 明 書 (写)

回収業者は、引取証明書(写)E票の写しとしてF票(引取証明書)を3年間保存すること

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒110-0015 東京都 台東区東上野
系統名	16階		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー　2 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台		解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	取次者に委託する		
フロン類の処理方法	再生希望		

■取次者

取次者の氏名又は名称	安藤工業(株)	回付年月日	2020-03-20
上記の住所	〒100-0011　東京都千代田区内幸町		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　安藤太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-03-20	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-03-20
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

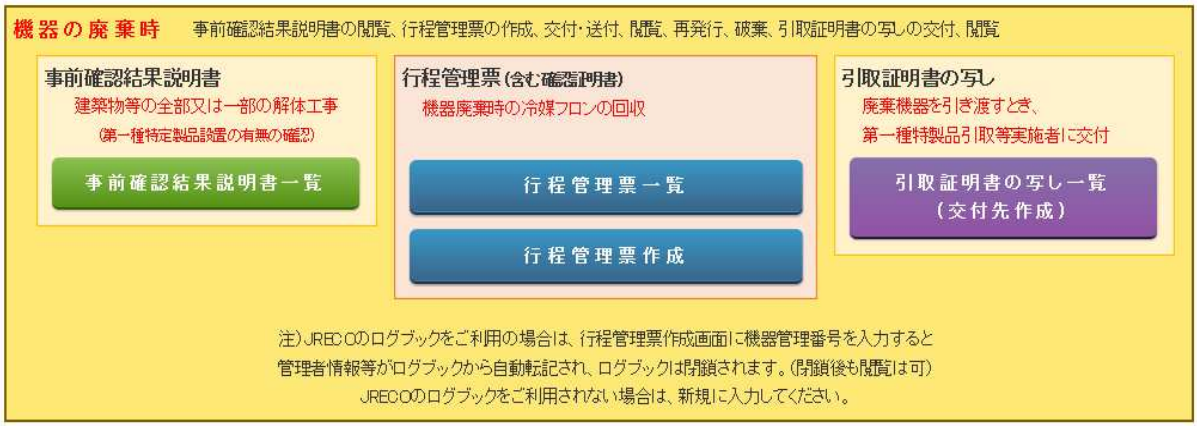
下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			2	35.00			2	35.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			2	35.00			2	35.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

システムに登録

6．その後、管理者はメインメニューに戻り、「引取証明書の写し一覧（交付先作成）」ボタンをクリックします。



7．該当する伝票の状態が「未交付」であることを確認して、「表示」をクリックします。

8．E票(写)が表示されます

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	○履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ○フロン引渡受託した取次者 ○別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒 – 住所検索 住所1 住所2		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	---- -- -- 入力日の日付を記入		
備考			

一覧へ戻る　確認画面へ　ページトップ ▲

9．第一種特定製品引取等実施者で「別途書面(紙)等で交付済」を選んで情報を入力します。

■第一種特定製品引取等実施者

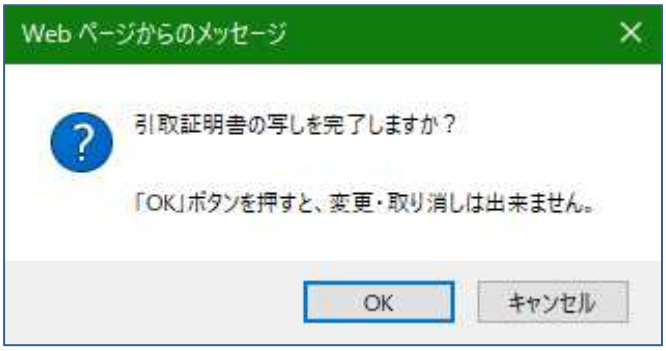
廃棄機器引取業者名称*	○履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ◉別途書面(紙)等で交付済 鈴木引取興行 (有)	許可番号	
住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-	FAX番号	03-2222-
引取台数(台) エアコンディショナー*	3	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	2020 - 3 - 24 入力日の日付を記入		
備考			

１０．「確認画面」から「完了」します。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称	吉田引取興業(有)	許可番号	
住所	〒 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-	FAX番号	03-2222-
引取台数(台) エアコンディショナー	2 台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0 台
交付年月日	2020-03-24		
備考			

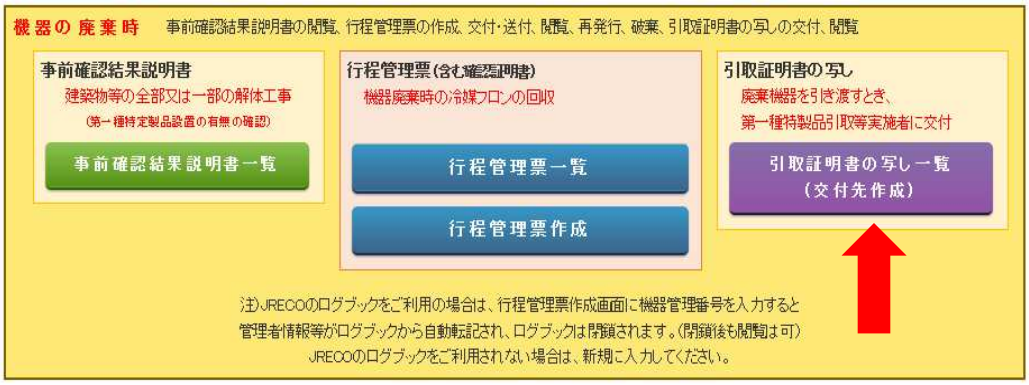
戻る　　完了



以 上

8-1．管理者自身が機器引取業者に引取証明書の写しを交付する場合

1．管理者が、「引取証明書の写し一覧（交付作成）」をクリックして依頼伝票を作成します。



2．　一覧表から「未交付」の引取証明書を選択し、「表示（交付先作成）」をクリックします。

1件～7 件(合計:7件)

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001862	交付済	1件	2020-03-03		東ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)
2	A00001848	未交付		-		西支店	東京都	廃棄	表示(交付先作成)
3	A00001846	未交付		-		西急ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

3．機器引取業者を選択します。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	◉履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充塡回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済 名称を選択してください 山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー*	3	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	2020 - 2 - 8 入力日の日付を記入		
備考			

4． 回収台数と引渡台数が違うと**エラー**になります。

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			3	60.00			3	60.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			3	60.00			3	60.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	◉履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済 名称を選択してください 山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100 -0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー*	5 「エアコンディショナー引取台数」が3を超えています。	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	2020 - 2 - 8 入力日の日付を記入		
備考			

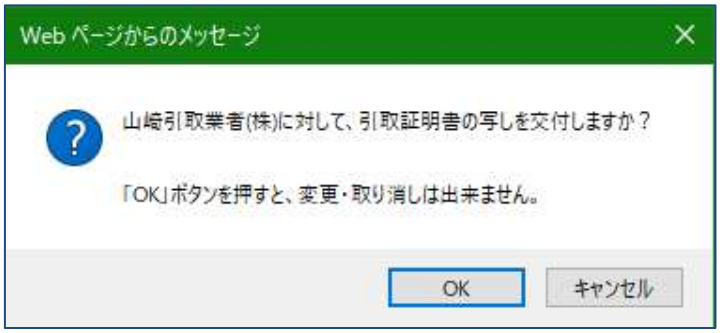
5．引取業者へ交付します。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称	山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー	3台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0台
交付年月日	2020-02-08		
備考			

交付

6． メッセージから「ＯＫ」を押します。



7． 機器引取業者へ交付されました。

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			3	60.00			3	60.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			3	60.00			3	60.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	3台	0台	2020-02-08	破棄

引取証明書の写しの交付先追加

【 続けて、別の業者に交付する場合は、こちらの「引取証明書写し交付先追加」から、交付先を入力します。 】

8． 引取証明書写し一覧は、「交付済」の登録になっています。

1件~7 件(合計:7件)

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001862	交付済	1件	2020-03-03		東ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)
2	A00001848	未交付		-		西支店	東京都	廃棄	表示(交付先作成)
3	A00001846	交付済	1件	2020-02-08		西急ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

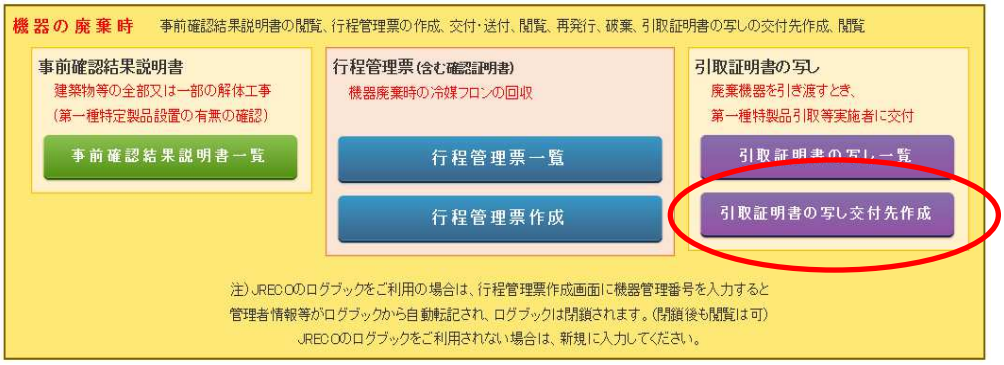
以 上

8-2．充塡回収業者が代行入力して引取証明書の写しの交付先を作成 機器引取業者へ交付する場合

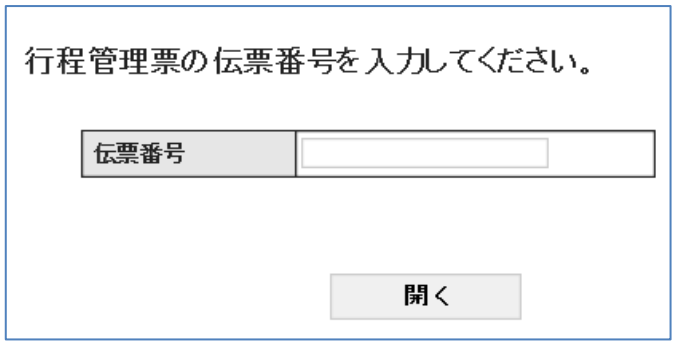
【 取次者、解体工事元請業者が代行入力する場合も同様です 】

1．充塡回収業者が、「引取証明書の写し交付先作成」をクリックします。

充塡回収業者



2．　過去に充塡回収業者自身が作成した行程管理票を選択します。



なお、引取証明書の選択については、下記の伝票でないと開くことが出来ません。

- 自分（充塡回収業者）が関わっている伝票
- 電子モードで作成した伝票
- E 票交付済みの伝票
- 廃棄または確認証明書（整備以外）
- 破棄されていない伝票
- 引取証明書の交付年月日が 2020-03-01 以降

3．引取証明書Ｅ票(写)が開きました。

E票(写)
＜機器引取業者に交付又は回付＞

伝票番号 A00001835
交付年月日 2020-01-29

引 取 証 明 書 （ 写 ）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西急電鉄(株) 本社
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	1階ホール		
担当責任者	部署名 とと	氏名 とと	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台 一覧表示	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充塡ゼロの確認をした年月日	2020-01-29	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-01-29
第一種フロン類充塡回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	と鳥井
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名 とと	氏名 とと	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			1	25.00			1	25.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			1	25.00			1	25.00
銘板に記載されている充塡量			1	20.00			1	20.00

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	全台数を自社で引取る ○ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ フロン回収した充塡回収業者 ○ 別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒 - 住所検索 住所1 住所2		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

4．引取業者を選定し、引取台数を入力します。

■第一種特定製品引取等実施者

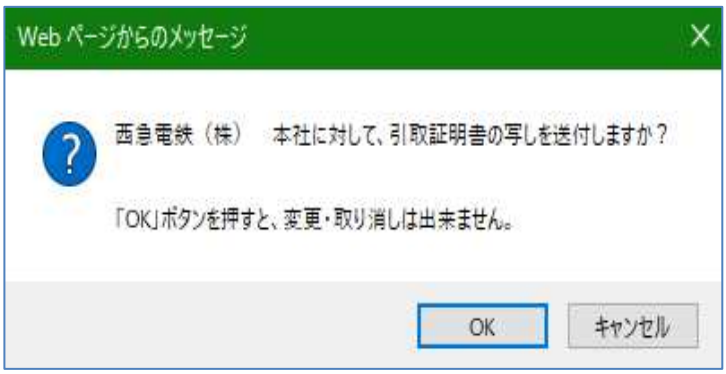
廃棄機器引取業者名称*	全台数を自社で引取る ◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ フロン回収した充塡回収業者 ○ 別途書面(紙)等で交付済 名称を選択してください 山崎引取業者(株)	許可番号	H1 23456
住所	〒100 −0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03−1111−2222	FAX番号	03−1111−3333
引取台数(台) エアコンディショナー*	1	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

引取証明書に記載の種類ごとの台数を超えているとエラーになります。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	全台数を自社で引取る ◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ フロン回収した充塡回収業者 ○ 別途書面(紙)等で交付済 名称を選択してください 山崎引取業者(株)	許可番号	H1 23456
住所	〒100 −0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号	03−1111−2222	FAX番号	03−1111−3333
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	1 「冷蔵機器および冷凍機器 引取台数」が0を超えています。
備考			

5．内容を確認して管理者へ送付します。



6．充塡回収業者の「引取証明書写し」には引取業者に交付依頼中の登録がされます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷蔵冷凍	交付(回付)年月日	操作
G02	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	交付依頼中	破棄

引取証明書の写しの交付先追加

7．管理者はメール添付のＵＲＬから、または直接ログインして、メインメニューから「引取証明書写し一覧」ボタンを押して一覧票を開きます。
該当する伝票を開きます。
（なお、直接ログインした後の伝票は、充塡回収業者から連絡があった「伝票番号」で検索すると正確です。）

管理者

引取証明書写し伝票番号：A00001835-G02

西急電鉄（株）　本社様

廃棄機器の引取を依頼するにあたり、貴ご承諾によって山崎引取業者(株)様に対して当該機器に充填されたフロン類の回収を証明する引取証明書写しが交付されます。交付をご承諾ください。

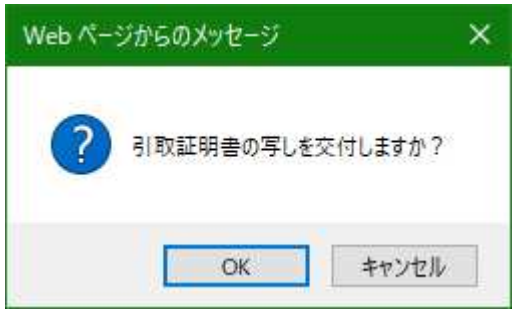
▼引取証明書写し
https://dev.jreco.jp/test/freon/receipt/issue/2623204644/WGZVC

■引取証明書の写しの交付先一覧

交付年月日 * 2020 - 2 - 12
入力日の日付を記入

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷媒冷蔵	交付(回付)年月日	操作
G02	山崎引取業者(株) 山田回収業(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	交付依頼中	

8．内容を確認して「交付」ボタンを押して、表示されたメッセージボックスから「ＯＫ」ボタンをクリックして交付します。



9．管理者の「引取証明書の写し一覧」には「交付済」として登録されます。

1件～8 件(合計:8件)

伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
A000018[illegible]5	交付済	2件	2020-02-12		西急電鉄(株) 本社	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

★引取業者を間違えた場合などは、「操作」の「破棄」をクリックすることによって伝票を破棄することが出来ます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G02	山崎引取業者(株) 山田回収業(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-12	破棄

★一覧には破棄したことが登録されます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01 破棄	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-01-29	
G02	山崎引取業者(株) 山田回収業(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-12	破棄

１０．引取業者は、ログインしてメインメニューから「引取証明書の写し一覧」を開きます。

１１．交付された伝票を確認することが出来ます。

1件～8 件（合計:8件）

伝票番号	状態	交付年月日	回付年月日	廃棄等実施者	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
A00001835	交付済	2020-02-12		西急電鉄(株) 本社	西急電鉄(株) 本社	東京都	廃棄	表示

１２．表示をクリックすると交付された伝票を確認することが出来ます。

E票(写)
<機器引取業者に交付又は回付>

伝票番号 A00001835
交付年月日 2020-01-29

引取証明書（写）

■廃棄する機器の所有者等
廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西急電鉄(株) 本社
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	1階ホール		
担当責任者	部署名 とと	氏名 とと	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数 エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無 解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充塡ゼロの確認をした年月日	2020-01-29	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-01-29
第一種フロン類充塡回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	と鳥井
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名 とと	氏名 とと	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			1	25.00			1	25.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			1	25.00			1	25.00
銘板に記載されている充塡量			1	20.00			1	20.00

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因 | 要因

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷蔵冷凍	交付(回付)年月日	操作
G01 破棄	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-01-29	
G02	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-12	再委託

一覧へ戻る ページトップ ▲

以　上

8-3 充填回収業者が代行入力して廃棄する機器をログブックから選択して引取証明書を作成する方法

（起票者：充填回収業者）

充填回収業者

1．充填回収業者が、回収依頼書を代行入力します。
まず「機器所有者の氏名又は名称」を入力します。
次に廃棄する機器を選択するため、ラジオボタンにチェックを入れて
「ログブック一覧から機器を選択」のボタンをクリックします。

A票

伝票番号

交付年月日＊ 2020 − 2 − 10
入力日の日付を記入

回 収 依 頼 書
（兼 フロン類が充填されていないことの確認依頼）

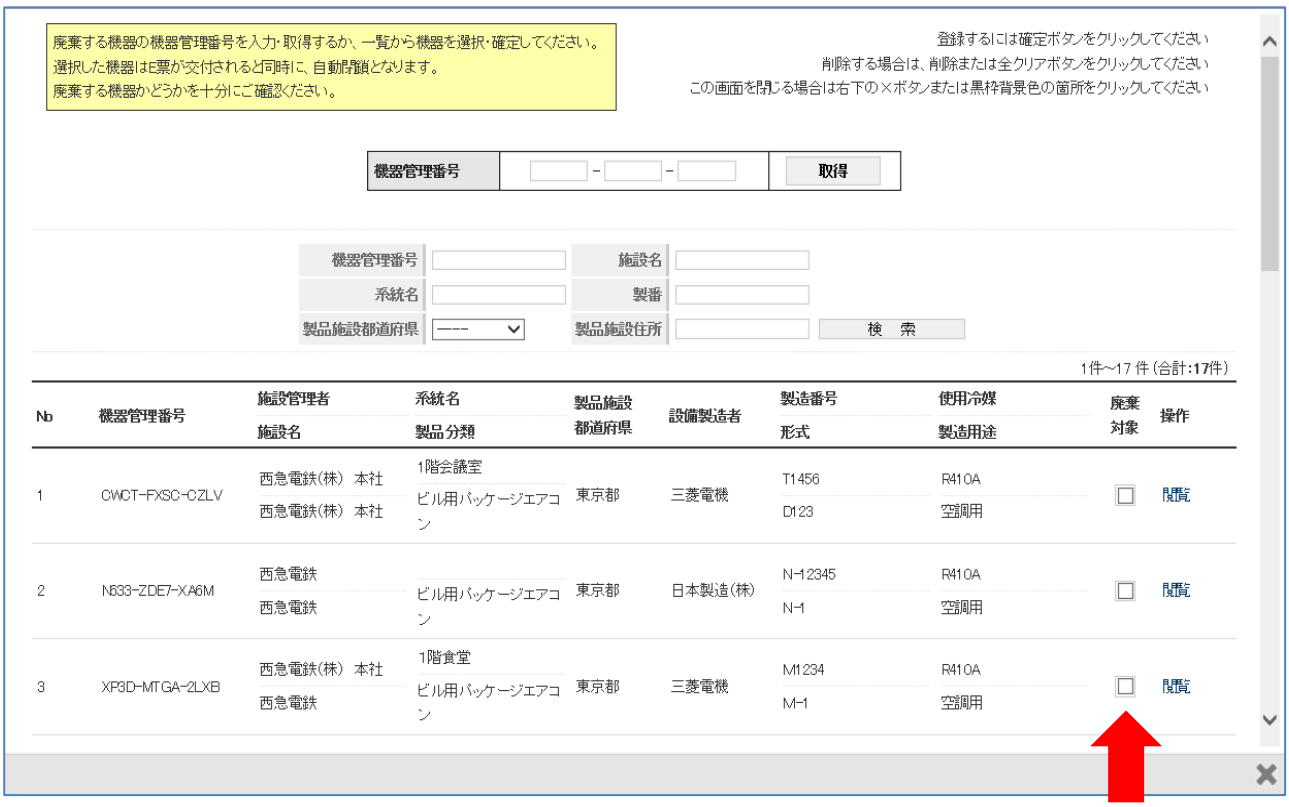
■廃棄する機器の所有者等

＊
◉ 廃棄 ○ 機器整備/修理
…機器整備/修理に伴う冷媒回収の際は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します
○ 確認証明書(フロン類が充填されていないことを確認)
…但し、確認してフロン類が残存していた場合、回収すること

○ 機器管理番号 − −
◉ ログブック一覧から機器を選択
ラジオボタンは再度クリックするとチェックが外れます。

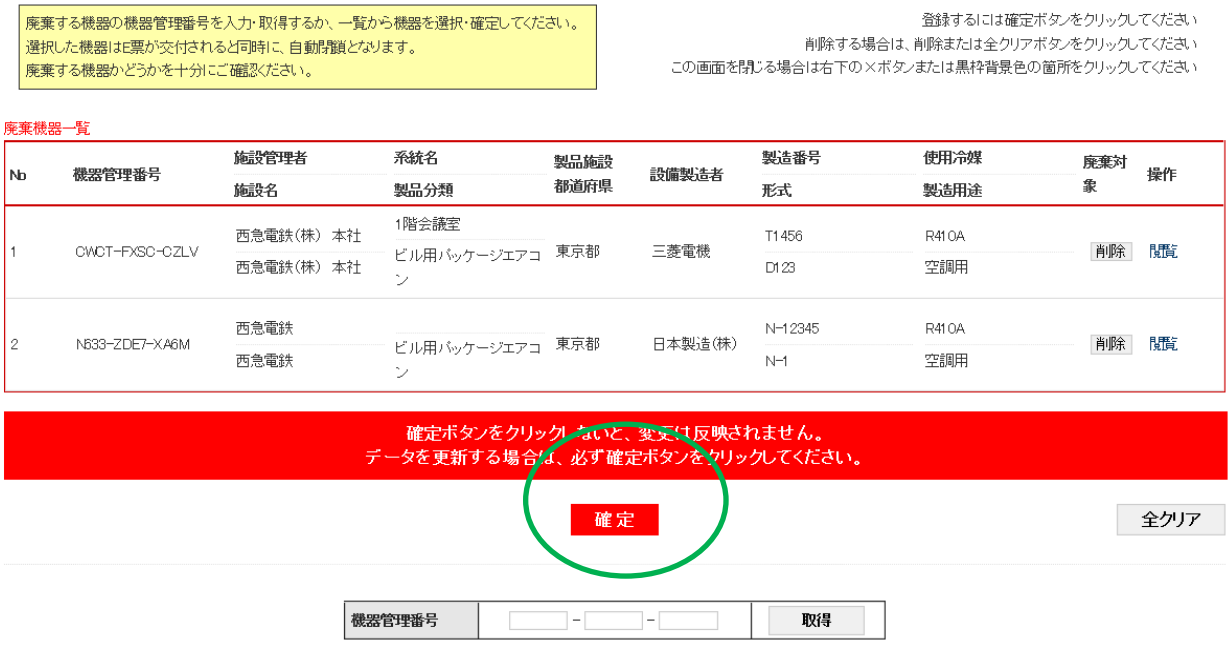
機器所有者等の氏名又は名称＊	◉ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 氏名又は名称を選択してください 西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名＊	西急ビル
上記の住所	〒100 − 0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所＊	〒100 − 0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
系統名	1階 会議室		
担当責任者 この項目は廃棄機器所有者に記入していただく項目です	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数＊ エアコンディショナー 0 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無＊ ○ 解体(修繕等)あり ◉ 解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先＊	◉ 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する ○ 取次者に委託する		
フロン類の処理方法	◉ 再生希望 ○ 破壊希望		

2．「ログブック一覧から機器を選択」ボタンをクリックすると下記のような別画面が表示されます。
右の「廃棄対象」の □ボックスをクリックして廃棄する機器を選択します。



3．□をクリックすると選択した機器が上部に表示されます。　続けてクリックすれば、必要な台数が上部に順番に表示されます。入力できる台数は、エアコンディショナー、冷蔵機器及び冷凍機、それぞれ最大３０台までとなります。

4．ここでは、計２台の機器を選択しました。
選択が終わったら必ず「確定」ボタンをクリックします。確定ボタンをクリックしないと、
変更は反映されません。



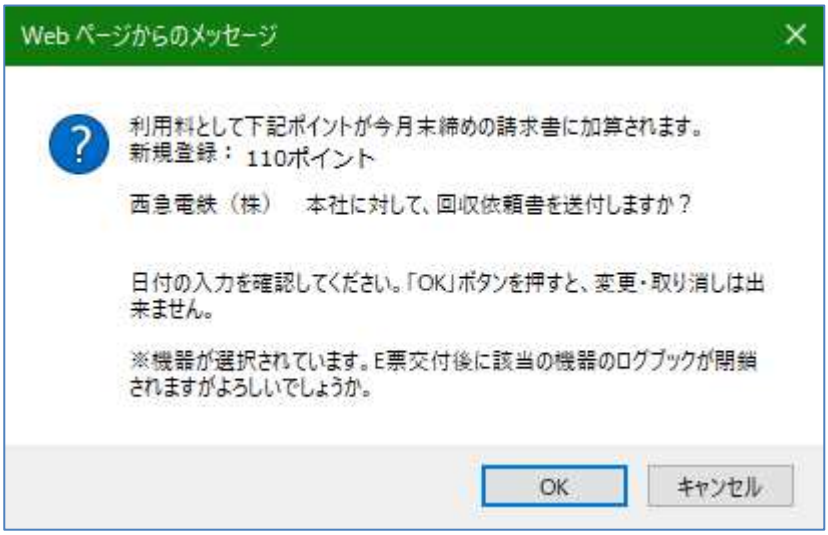
5．間違えて選択した場合は、機器の右端にある「削除」ボタンを押せば削除可能です。
また、全ての選択を取消す場合は、「全クリア」ボタンを押します。

最後に必ず「確定」ボタンを押して確定させてください。

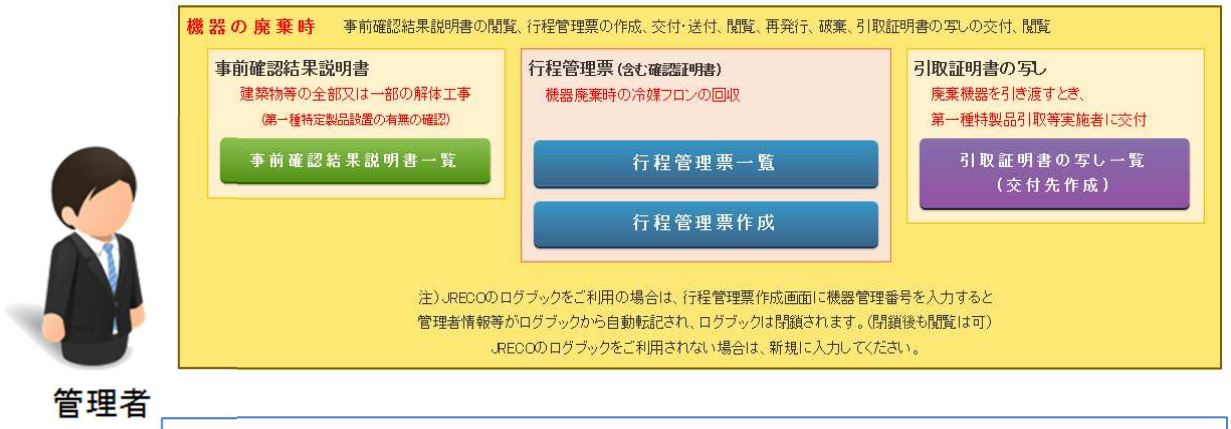
6．回収依頼書には、選択した廃棄する機器の種類と台数が２台と表示されています。
また、施設(建物)名とその住所が自動で入力されますので確認します。
右の「一覧表示」ボタンを押すと選択した機器の一覧を表示することが出来ます。
ここで選んだ機器のログブックは、引取証明書(Ｅ票)の交付と同時に「閉鎖」され、
新たに「点検・整備記録簿」は登録出来なくなりますのでご注意ください。

No	機器管理番号	施設管理者 施設名	系統名 製品分類	製品施設 都道府県	設備製造者	製造番号 形式	使用冷媒 製造用途	操作
1	CWCT-FXSC-CZLV	西急電鉄(株) 本社 西急電鉄(株) 本社	1階会議室 ビル用パッケージエアコン	東京都	三菱電機	T1456 D123	R410A 空調用	閲覧
2	N633-ZDE7-XA6M	西急電鉄 西急電鉄	 ビル用パッケージエアコン	東京都	日本製造(株)	N-12345 N-1	R410A 空調用	閲覧

7．回収依頼書の内容を確認して管理者へ送付します。



8．管理者はメール添付のＵＲＬから、または直接ログインして、メインメニューから「行程管理票一覧」ボタンを押して一覧票を開きます。



西急電鉄（株）　本社様

山田回収業(株)様が代行入力された回収依頼書（A票）が送付されました。下記URLのA票の内容を確認の上、承諾してください。
▼委託確認書（A票）
https://dev.jreco.jp/test/freon/edit/0304079414/tt3Tk

承諾は、内容をご確認後、西急電鉄（株）　本社様の担当責任者の部署名と氏名、交付日を記入し、
下部の「確認画面へ」をクリックして確認画面へ進み、下部の「交付」ボタンをクリックすれば承諾完了です。

上記操作により、回収依頼書（A票）が山田回収業(株)様に交付されます。

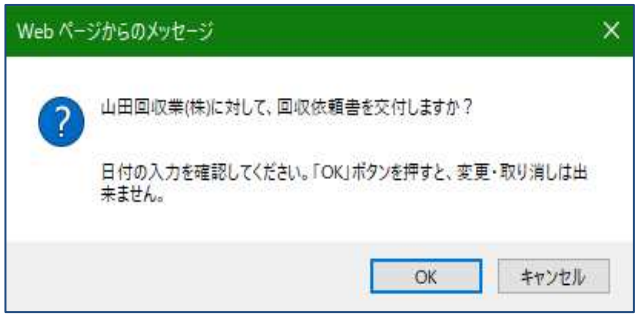
9．該当する伝票の一覧票から「表示」をクリックします。転記される情報は、複数台選択した場合、一覧の一番上に表示されるログブックのデータとなります。

1件～6 件(合計:6件)

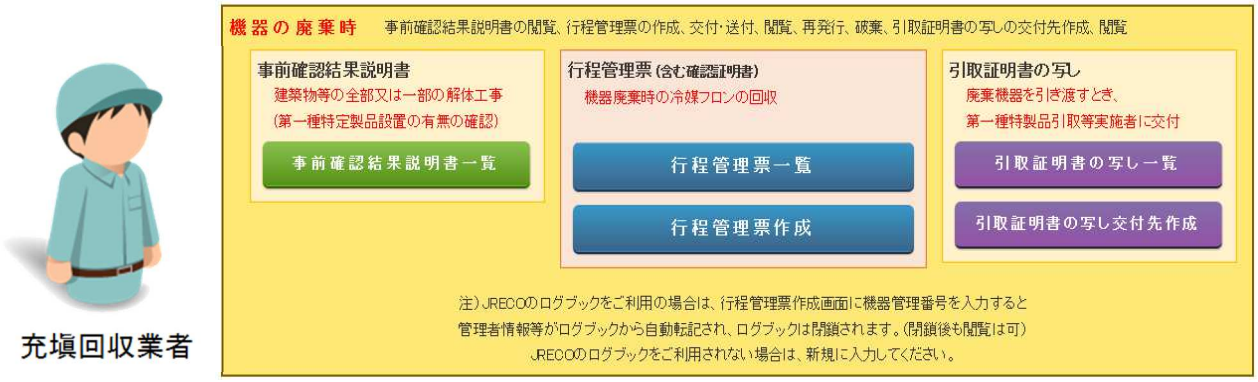
No	伝票番号 元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	施設名	廃棄機器 都道府県 充填回収 業者 都道府県	廃棄の 種類 解体の 有無	系統名	フロン類の 引渡先の種類	機器管理番号	操作
1	A00001902	通常	承認待ちのA票	2020-02-10		西急電鉄(株) 本社	東京都 東京都	廃棄 なし	1階会議室	フロン類充填回収業者に直接依頼する	CWCT-FXSC-CZLV (他1 件)	表示 | 破棄

１０．開いた伝票の部署名／氏名を入力します。
　　管理者は廃棄する機器を「一覧表示」ボックスをクリックすることにより確認出来ます。

１１．内容を確認して、充填回収業者へ交付します。



１２．充填回収業者は、メール添付のＵＲＬから、または直接システムにログインして
　　「行程管理票一覧」ボタンをクリックして開きます。



１３．一覧票から該当する伝票の「表示」をクリックします。

1件～7 件(合計:7件)

No	伝票番号 元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	廃棄する 機器の所有者	施設名	廃棄機器 都道府県 充塡回収 業者 都道府県	廃棄の 種類 解体の 有無	系統名	フロン類の 引渡先の種類	機器管理番号	操作
1	A00001902	通常	充塡回収業者へ依頼済 ／回収作業中	2020-02-10		西急電鉄(株) 本社	西急電鉄(株) 本社	東京都 東京都	廃棄 なし	1階会議室	フロン類充塡回収業者に直接依頼する (他1件)	CWCT-FXSC-CZLV	表示 | 破棄

１４．開いた伝票に回収技術者氏名、部署名、氏名などを入力します。
票の「**フロン類回収量(フロン類回収量の詳細の入力はこちらから)**」をクリックします。

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充塡ゼロの確認をした年月日*	2020 2 11 入力日の日付を記入	引取証明書又は確認証明書の交付年月日*	2020 2 11 入力日の日付を記入
第一種フロン類充塡回収業者の氏名又は名称*	山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名*	山田太郎
上記の住所	〒100 -0001 住所1 東京都千代田区千代田 住所21-1		
担当責任者	部署名* 工事部	氏名* 山田太郎 ×	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量*	フロン類回収量(フロン類回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	台	要因	

１５．先に充塡回収業者がログブックから選択した機器が表示されますので、回収量を入力します。
（＊ 印が付いているもの以外の入力は任意です）

＊は入力必須。それ以外は、任意で入力。

熱源機一台毎に入力してください
特定製品の種類を選択したデータのみ登録されます
フロン類が回収できなかった機器については、回収量(kg)の欄に0.00(kg)と入力してください

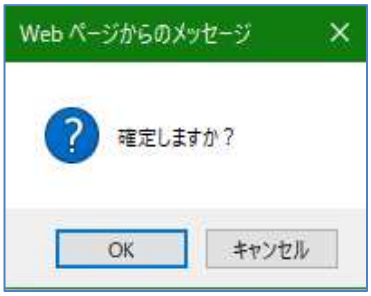
登録するには確定ボタンをクリックしてください
削除する場合は削除ボタンをクリックして削除してください
追加で登録する場合は行を追加ボタンをクリックして追加してください
この画面を閉じる場合は右下の×ボタンまたは黒枠背景色の箇所をクリックしてください

確 定　　一時保存

機器管理番号	特定製品の種類	R番	フロンの種類	台数	回収量(kg)＊	系統名	メーカー	型番	初期総充填量(kg)	排出量(kg)	要因
CWCT-FXSC-CZLV	エアコンディショナー	R410A	HFC	1	15.00	1階会議室	三菱電機	D123	20.00	5.00	経年劣化
N633-ZDE7-XA6M	エアコンディショナー	R410A	HFC	1	10.00		日本製造(株)	N-1	10.00	0.00	経年劣化

確 定　　一時保存

１６．最後に「確定」ボタンを押します。



１７．回収量が表示されました。

■回収量等

フロン類回収量＊	フロン類回収量(フロン類回収量の詳細の入力はこちらから)

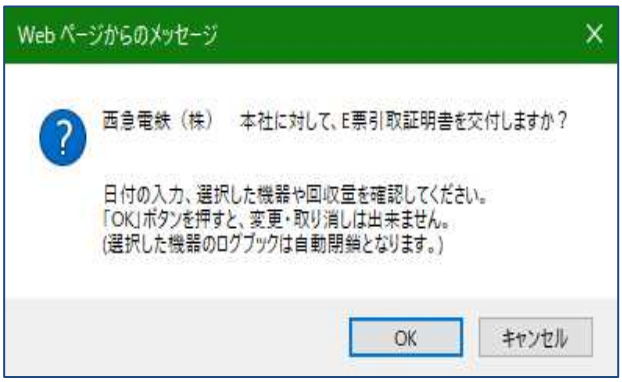
下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					2	25.00	2	25.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					2	25.00	2	25.00
銘板に記載されている充填量					2	30.00	2	30.00

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	台	要因	

１８．「交付」ボタンを押して、管理者へ交付します。

１９．メッセージボックスが表示されます。　「ＯＫ」を選択して押してください。
なお、「ＯＫ」ボタンを押すと選択した機器のログブックは自動で閉鎖されます。



２０．充塡回収業者の一覧表には 引取証明書が交付されたことが登録されています。

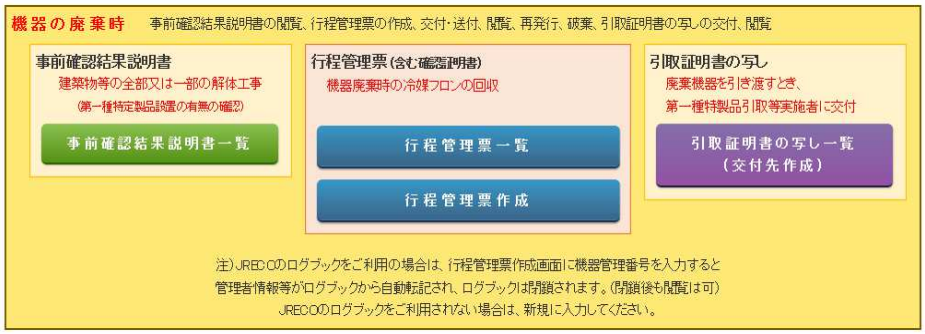
1	A00001902	通常	引取証明書交付済／処理業者へ渡す前	2020-02-10	2020-02-11	西急電鉄(株)本社	西急電鉄(株)本社	東京都　廃棄 東京都　なし	1階会議室	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	CWCT-FXSC-CZLV (他1件)	表示 | 破棄 | 再発行

以 上

8-4.　管理者がログブック一覧から機器を選択して起票、引取証明書の写しを交付して機器を廃棄する方法

1．管理者が、行程管理票作成をクリックします。

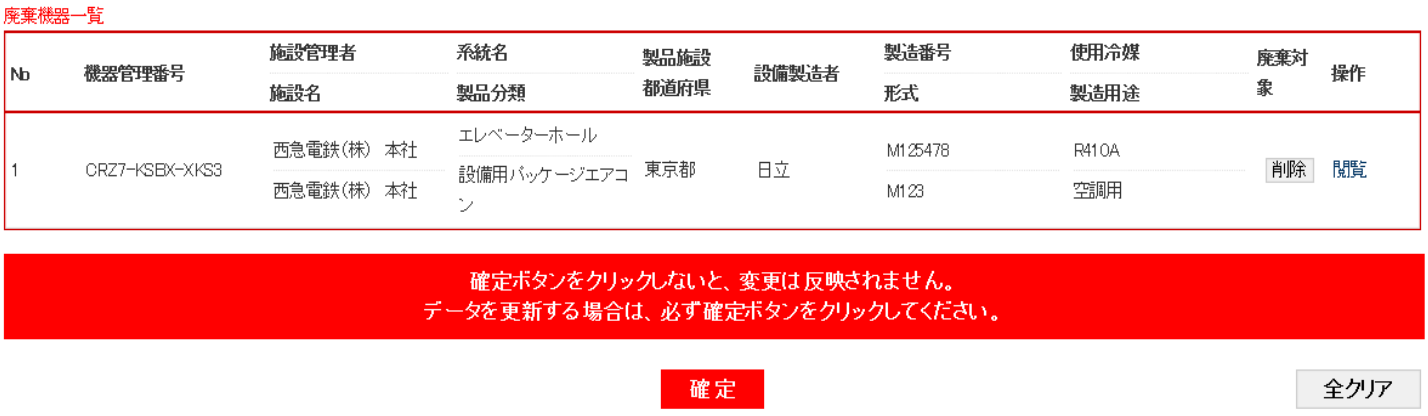
管理者



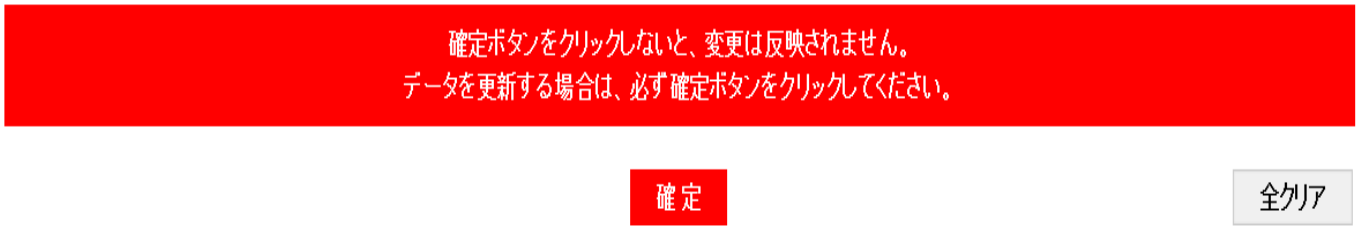
2．回収依頼書が表示されます。まず「機器所有者の氏名又は名称」を入力します。 次に廃棄する機器を選択するため、ラジオボタンにチェックを入れて「ログブック一覧から機器を選択」のボタンをクリックします。

3．「ログブック一覧から機器を選択」ボタンをクリックすると下記のような別画面が表示されます。
右の「廃棄対象」の □ボックスをクリックして廃棄する機器を選択します。

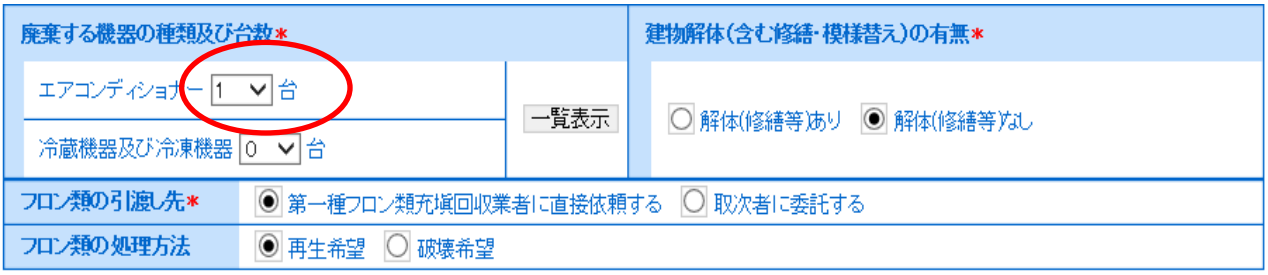
4．□をクリックすると選択した機器が上部に表示されます。　続けてクリックすれば、必要な台数が上部に順番に表示されます。入力できる台数は、エアコンディショナー、冷蔵機器及び冷凍機器、それぞれ最大３０台までとなります。



5．最後に「確定」ボタンを押して確定させます。

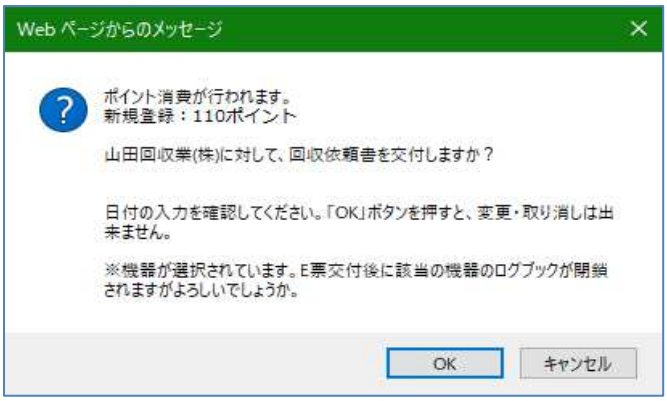


6．回収依頼書には、廃棄する機器の種類及び台数が１台と表記されます。



7．充填回収業者を選択して、内容を確認し「交付」ボタンを押します。

8．メッセージボックスが表示され、「ＯＫ」ボタンを押すことで選択した充填回収業者へ回収依頼書を交付します。

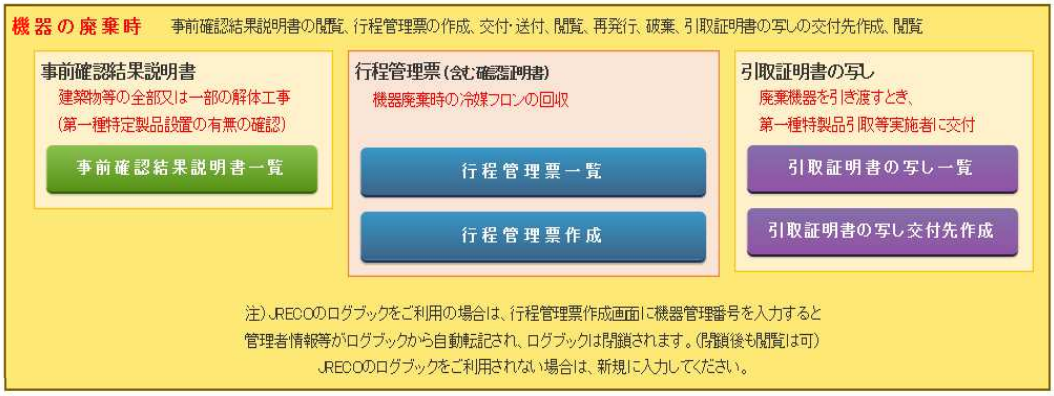


９．管理者の一覧票には、充塡回収業者へ「依頼済／回収作業中」の表示がされます。

1	A00001930	通常	充塡回収業者へ依頼済／回収作業中	2020-02-13	西急電鉄(株) 本社	東京都 東京都	廃棄 なし	エレベーターホール	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	CRZ7-KSBX-XKS3	表示 | 破棄

１０．充塡回収業者は、メール添付の URL から、又はメインメニューから「行程管理票一覧」をクリックします。

充塡回収業者



１１．回収依頼書が表示されます。
「廃棄する機器の種類及び台数」の「一覧表示」をクリックすると管理者が選択した機器を確認することが出来ます。

E票

伝票番号	A00001930
交付年月日	2020-02-13

回 収 依 頼 書
(兼 フロン類が充塡されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西急電鉄(株) 本社
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	エレベーターホール		
担当責任者	部署名 総務部	氏名 西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台 一覧表示	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		
フロン類の処理方法	再生希望		

この画面を閉じる場合は右下の×ボタンまたは黒枠背景色の箇所をクリックしてください

No	機器管理番号	施設管理者 施設名	系統名 製品分類	製品施設都道府県	設備製造者	製造番号 形式	使用冷媒 製造用途	操作
1	CRZ7-KSBX-XKS3	西急電鉄(株) 本社 西急電鉄(株) 本社	エレベーターホール 設備用パッケージエアコン	東京都	日立	Mf25478 Mf23	R410A 空調用	

１２．表示された回収依頼書の「フロン類回収量」赤字（フロン類回収量･･･）をクリックします。

■回収量等

フロン類回収量*	フロン類回収量(フロン類回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	台	要因	

１３．別枠で表示された回収量入力画面に回収量を入力します。

*は入力必須。それ以外は、任意で入力。

熱源機一台毎に入力してください
特定製品の種類を選択したデータのみ登録されます
フロン類が回収できなかった機器については、回収量(kg)の欄に0.00(kg)と入力してください

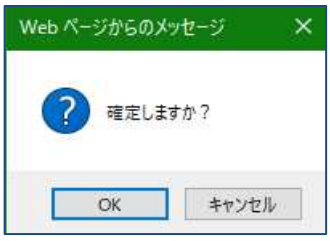
登録するには確定ボタンをクリックしてください
削除する場合は削除ボタンをクリックして削除してください
追加で登録する場合は行を追加ボタンをクリックして追加してください
この画面を閉じる場合は右下の×ボタンまたは黒枠背景色の箇所をクリックしてください

確定　　一時保存

機器管理番号	特定製品の種類	R番	フロンの種類	台数	回収量(kg)*	系統名	メーカー	型番	初期総充填量(kg)	排出量(kg)	要因
CRZ7-KSBX-XKS3	エアコンディショナー	R410A	HFC		34.00	エレベーターホール	日立	M123	35.00	1.00	経年劣化

確定　　一時保存

１４．回収量を確定させます。



１５．回収量が表示されます。

■回収量等

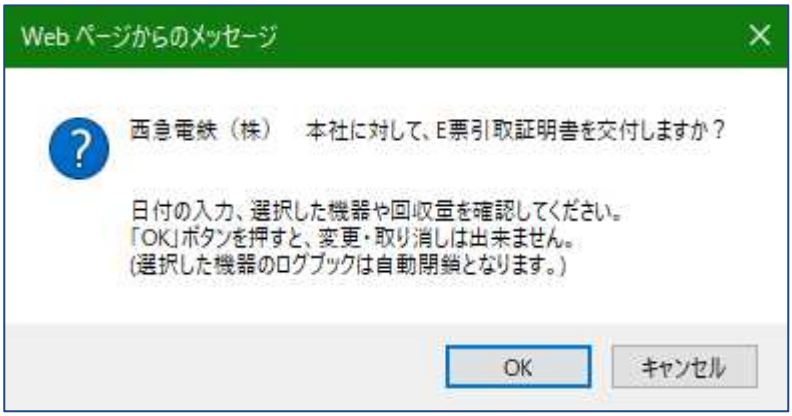
フロン類回収量*	フロン類回収量(フロン類回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

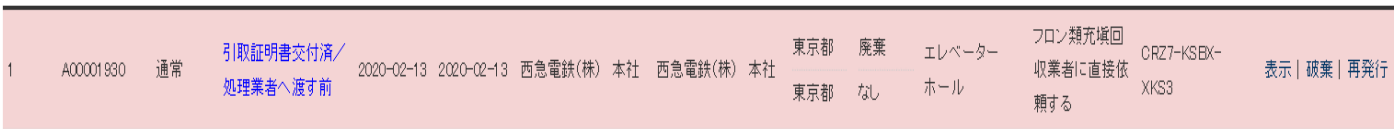
	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	34.00	1	34.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					1	34.00	1	34.00
銘板に記載されている充填量					1	35.00	1	35.00

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	台	要因	

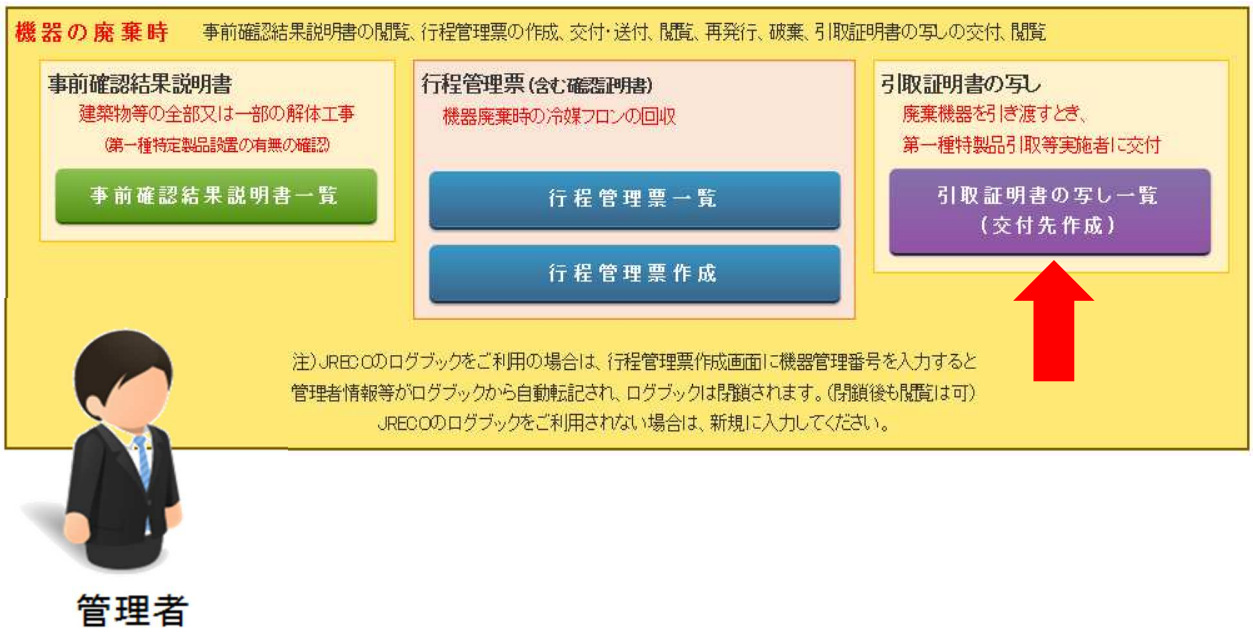
１６．メッセージボックスの「ＯＫ」ボタンを押して、Ｅ票引取証明書を管理者へ交付します。
なお、「ＯＫ」ボタンを押すと選択した機器のログブックは自動で閉鎖されます。



１７．充塡回収業者の一覧表には 引取証明書が交付されたことが登録されています。



１８．管理者は、メール添付のＵＲＬから、または直接システムにログインして「引取証明書の写し一覧」ボタンをクリックして開きます。



１９．一覧票から該当する伝票番号（未交付）の「表示(交付先作成)」をクリックします。

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001930	未交付				西急電鉄(株)　本社	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

２０．表示された引取証明書(写)から、機器引取業者を選択します。

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	34.00	1	34.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					1	34.00	1	34.00
銘板に記載されている充塡量					1	35.00	1	35.00

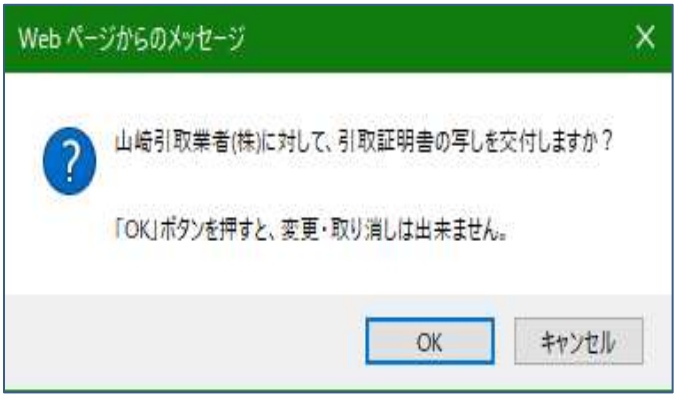
フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	◉履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充塡回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済 名称を選択してください 山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100 -0001 住所検索　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー*	1	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	2020 - 2 - 13 入力日の日付を記入		
備考			

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

２１．内容を確認して、機器引取業者へ交付します。



２２．引取証明書の写し交付先が表示されました。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-13	破棄

２３．管理者の引取証明書の写し一覧には、「交付済」の表示がされます。

1	A00001930	交付済	1件	2020-02-13	西急電鉄(株) 本社	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

２２－１．なお、機器引取業者を間違えた場合は、操作欄の「破棄」をクリックすることにより破棄することが出来ます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-13	破棄

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日
						エアコン	冷蔵冷凍	
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-13

一覧へ戻る　詳細へ戻る　破棄　ページトップ ▲

２２－２．また、別の機器引取業者を追加するには、赤字（引取証明書の写しの交付先追加）ボタンを押します。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-13	破棄

引取証明書の写しの交付先追加

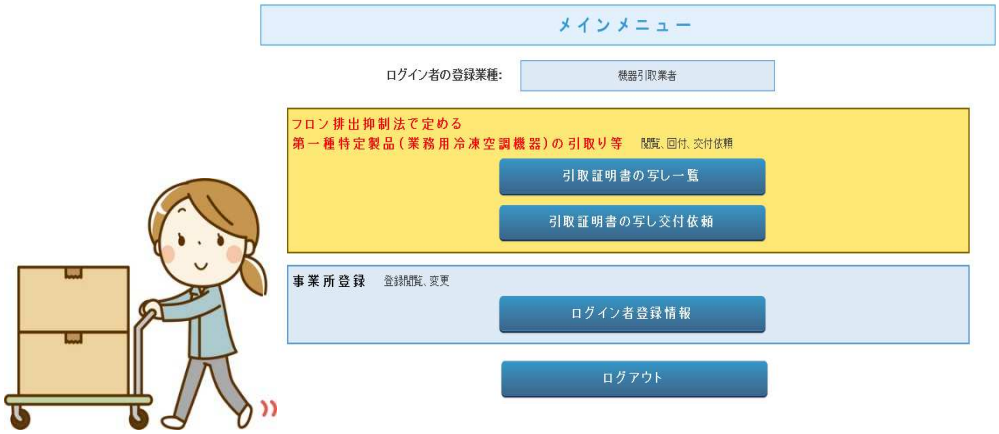
■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	○履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒 - 住所検索 住所1		住所2
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	---- - - 入力日の日付を記入		
備考			

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日
						エアコン	冷蔵冷凍	
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-13

２４．機器引取業者は、メール添付のＵＲＬから、または直接システムにログインして「引取証明書の写し一覧」ボタンをクリックして開きます。



２６．該当する伝票を選択して開きます。

1件~10件(合計:10件)

No	伝票番号	状態	交付年月日	回付年月日	廃棄等実施者	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001930	交付済	2020-02-13		西急電鉄(株) 本社	西急電鉄(株) 本社	東京都	廃棄	表示

２７．引取証明書を確認することが出来ます。

E票(写)

＜機器引取業者に交付又は回付＞

伝票番号　A00001930
交付年月日　2020-02-13

引 取 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西急電鉄(株) 本社
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	エレベーターホール		
担当責任者	部署名 総務部	氏名 西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数 エアコンディショナー 1台 冷蔵機器及び冷凍機器 0台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無 解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充塡ゼロの確認をした年月日	2020-02-13	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-02-13
第一種フロン類充塡回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山下太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	34.00	1	34.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					1	34.00	1	34.00
銘板に記載されている充塡量					1	35.00	1	35.00

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■引取証明書の写しの交付先一覧

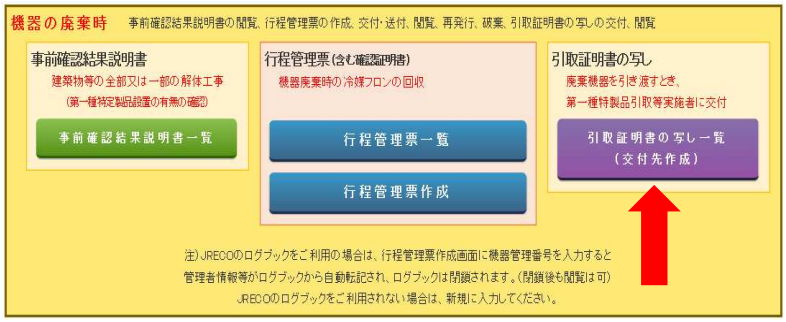
伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷蔵冷凍	交付(回付)年月日	操作
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-13	再委託

一覧へ戻る　　ページトップ ▲

以 上

8-5.　管理者が機器引取業者を選定した引取証明書の写しを交付後に破棄する場合

1．管理者が、ログインしてメインメニューから「引取証明書の写し一覧（交付先作成）」ボタンをクリックします。



2．一覧票から該当する未交付伝票を選択し「表示」をクリックします。

3．引取証明書(写)から機器引取業者を選定し、引渡す台数、「交付年月日」を入力します。

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					3	5.00	3	5.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					3	5.00	3	5.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	2台	要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	◉履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済 名称を選択してください 山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100 − 0001　住所検索　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー*	3	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	2020 − 3 − 21 入力日の日付を記入		
備考			

4．メッセージボックスから「ＯＫ」を選択します。

5．管理者の引取証明書(写)一覧票には、「交付済」の状態になっています。

6．この伝票の「破棄」をクリックすると機器引取業者を破棄することが出来ます。

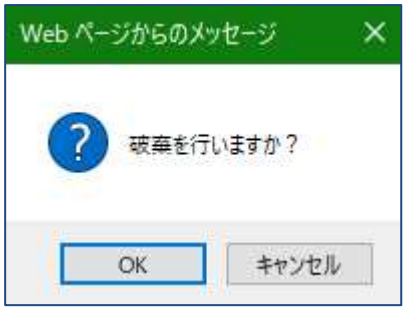
7．「破棄」をクリックすると引取証明書の写し伝票に「破棄」ボタンが表示されます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日
						エアコン	冷蔵冷凍	
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	3台	0台	2020-03-21

一覧へ戻る　詳細へ戻る　破棄　ページトップ ▲

8．メッセージボックスから「ＯＫ」ボタンを押します。



9．管理者の引取証明書(写)一覧の伝票は破棄されたことが表示されます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01 破棄	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	3台	0台	2020-03-21	

１０．管理者の交付先一覧には「未交付」の状態に戻り新たに機器引取業者が選択出来るようになります。

2	A00001979 未交付		西ビル	東京都　廃棄	表示(交付先作成)

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	○ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ フロン回収した充填回収業者 ○ 別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒 – 住所検索　住所1　住所2		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	---- -- -- 入力日の日付を記入		
備考			

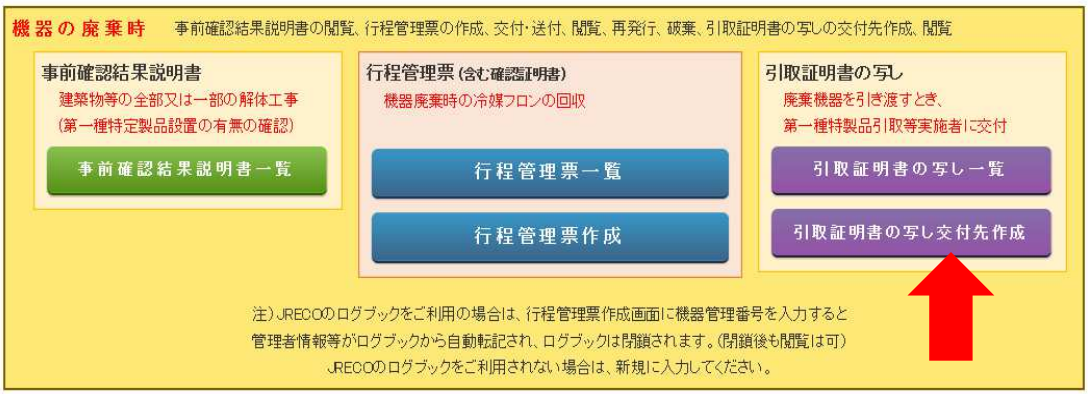
■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日
						エアコン	冷蔵冷凍	
G01 破棄	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	3台	0台	2020-03-21

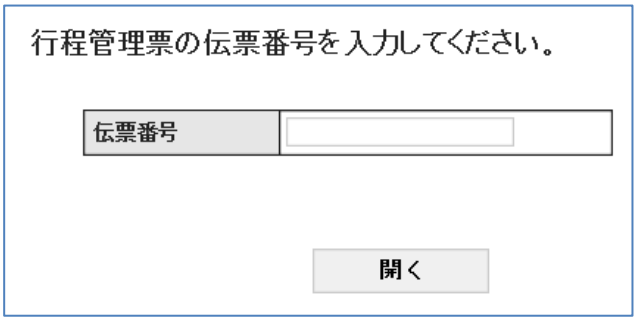
以 上

8-6　取次者が代行入力して引取証明書の写しを機器引取業者へ交付する場合

1．取次者がメインメニューを開いて、「引取証明書の写し交付先作成」ボタンをクリックします。



2．行程管理票の伝票番号を入力します。



なお、引取証明書（行程管理票）の選択については、下記の伝票でないと開くことが出来ません。

- 自分（引取業者）が関わっている伝票
- 電子モードで作成した伝票
- E 票交付済みの伝票
- 廃棄または確認証明書（整備以外）
- 破棄されていない伝票
- 引取証明書の交付年月日が 2020-03-01 以降

3．引取証明書(写)が表示されます。

E票(写)
<機器引取業者に交付又は回付>

伝票番号　A00001950
交付年月日　2020-02-17

引 取 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	本社ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	2F倉庫		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー　3 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台		解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	取次者に委託する		

■取次者

取次者の氏名又は名称	安藤工業(株)	回付年月日	2020-02-17
上記の住所	〒100-0011　東京都千代田区内幸町		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　安藤太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-02-17	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-02-17
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			3	60.00			3	60.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			3	60.00			3	60.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	全台数を自社で引取る 履歴から選択 事業者コードから選択 フロン回収した充填回収業者 フロン引渡受託した取次者 別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒　-　住所検索　住所1　住所2		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

4．機器引取業者を選択します。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	全台数を自社で引取る ○ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ フロン回収した充填回収業者 ○ フロン引渡受託した取次者 ○ 別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒 – 住所検索 住所1	住所2	
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

5．内容を確認して、「送付」ボタンを押して管理者へ送付します。

下記のとおりフロン類を回収しました。

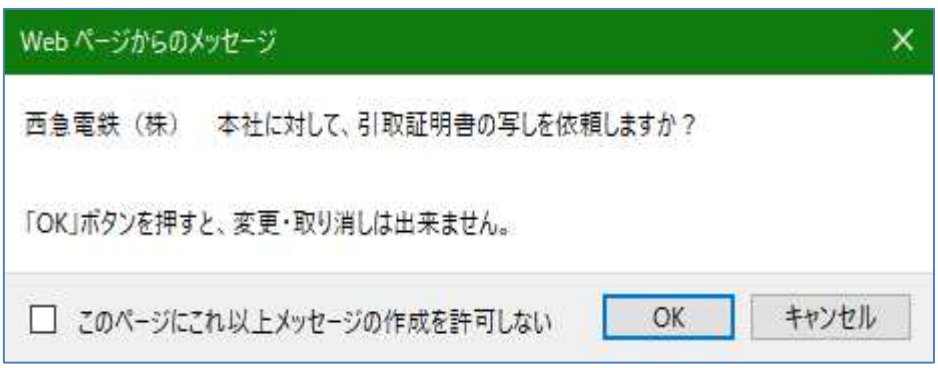
	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			3	60.00			3	60.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			3	60.00			3	60.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称	山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー	3 台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0 台
備考			

戻る　　送付



6．取次者の一覧票には、「交付依頼中」と表示されます。

No	伝票番号	状態	交付年月日	回付年月日	廃棄等実施者	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001950	交付依頼中	-		西急電鉄(株)　本社	本社ビル	東京都	廃棄	表示

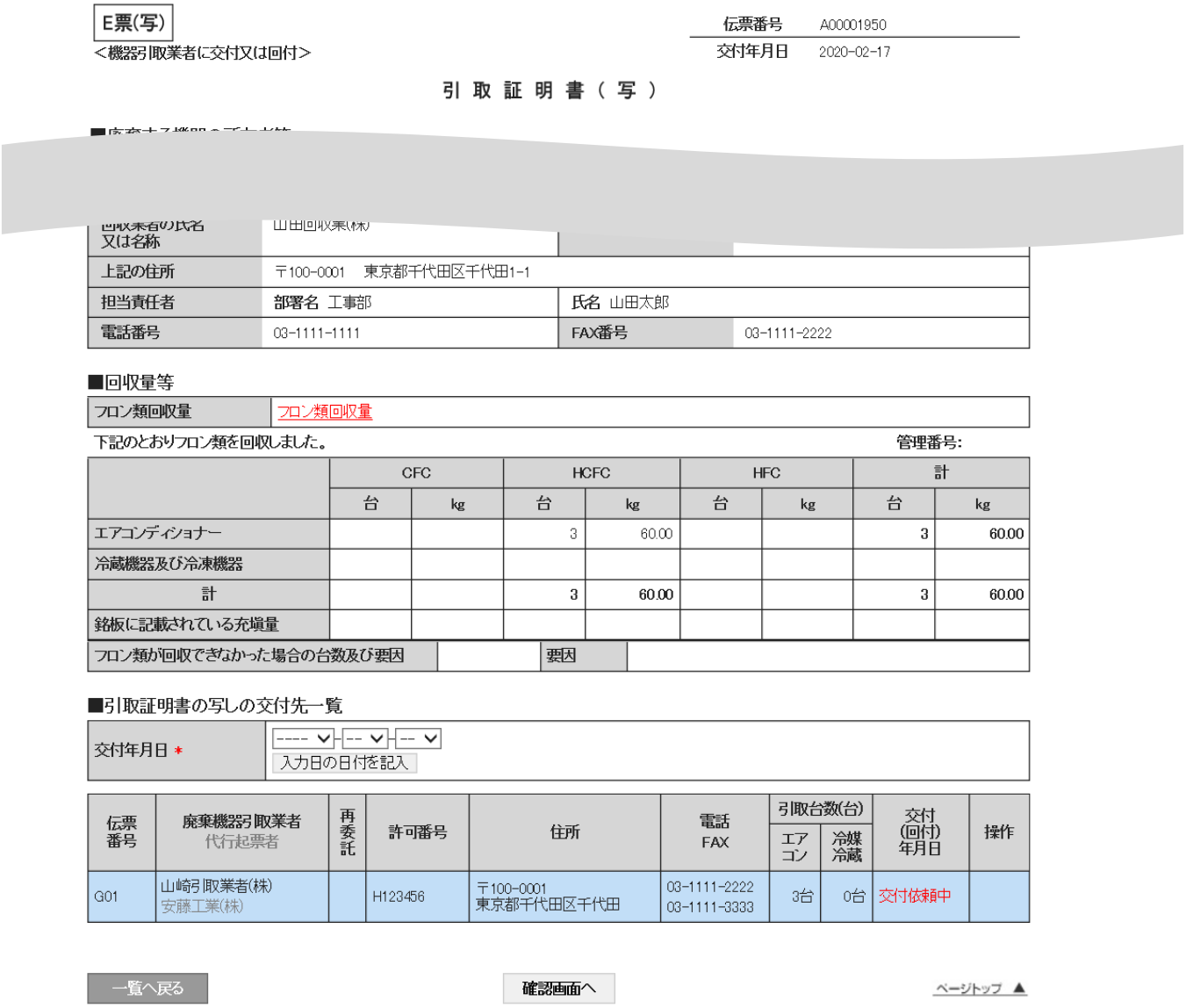
7．管理者は、メール添付の URL から、又はログインしてメインメニューから
「引取証明書の写し一覧」ボタンをクリックします。

8．「引取証明書の写し一覧」には取次者から送られた伝票（交付依頼中）が表示されています。

1件～12 件 (合計:12件)

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001950	交付依頼中	1件	-		本社ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

7．引取証明書（写）が表示されます。交付先等を確認して「交付年月日」を入力します。



E票(写)
<機器引取業者に交付又は回付>

伝票番号　A00001950
交付年月日　2020-02-17

引 取 証 明 書 (写)

又は名称	山田回収業(株)		
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名 工事部	氏名 山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			3	60.00			3	60.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			3	60.00			3	60.00
銘板に記載されている充塡量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

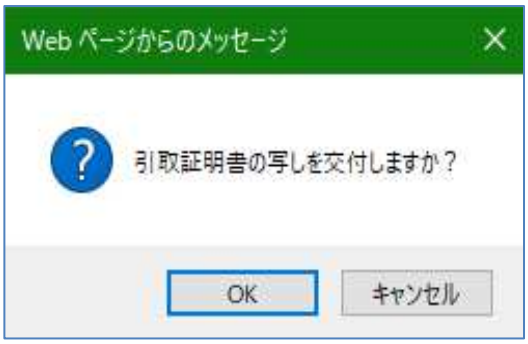
■引取証明書の写しの交付先一覧

交付年月日 *	----- -- -- 入力日の日付を記入

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷媒冷蔵	交付(回付)年月日	操作
G01	山崎引取業者(株) 安藤工業(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	3台	0台	交付依頼中	

一覧へ戻る　確認画面へ　ページトップ ▲

8．「ＯＫ」ボタンを押して機器引取業者へ引取証明書の写しを交付します。



9．管理者の一覧票には、交付済の表示がされます。

1	A00001950 交付済	1件	2020-02-17	本社ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

１０．引取業者は、ログインしてメインメニューから「引取証明書の写し一覧」ボタンを
クリックします。

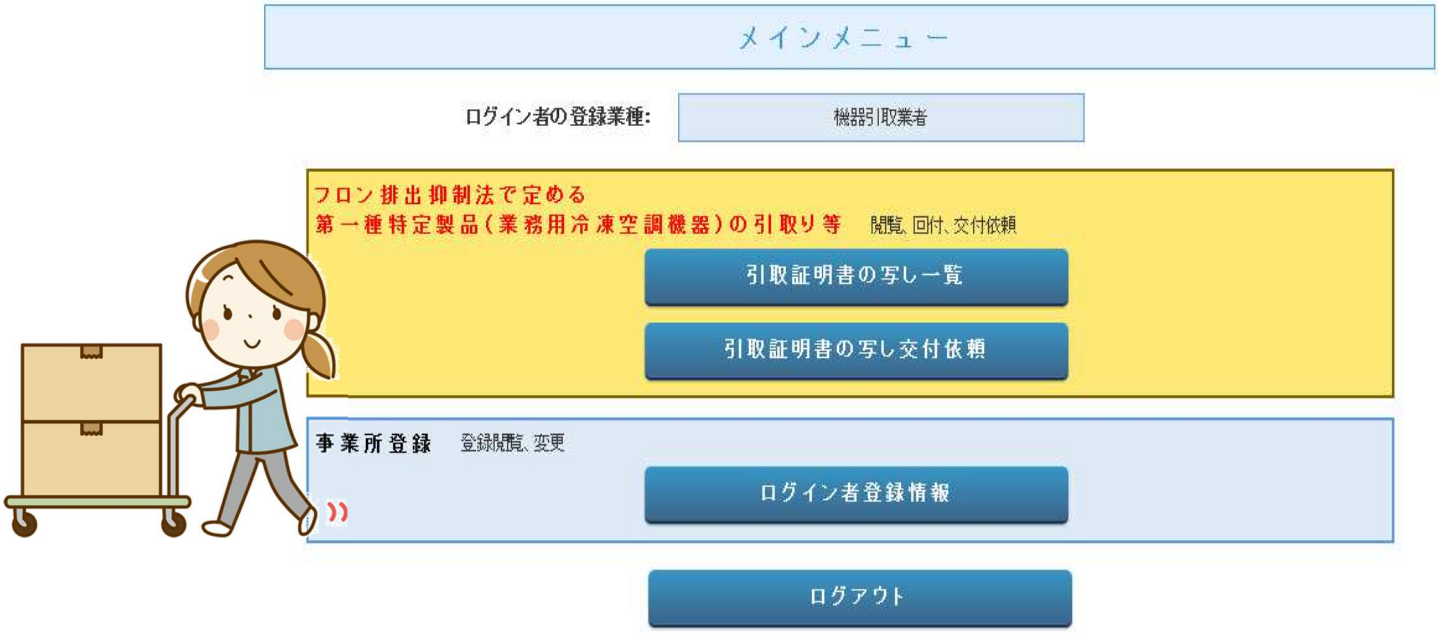
１１．管理者から交付された引取証明書（写）が一覧票に表示されています。
（「表示」ボタンをクリックすると内容を確認することが出来ます。）

1	A00001950 交付済	2020-02-17	西急電鉄(株) 本社	本社ビル	東京都	廃棄	表示

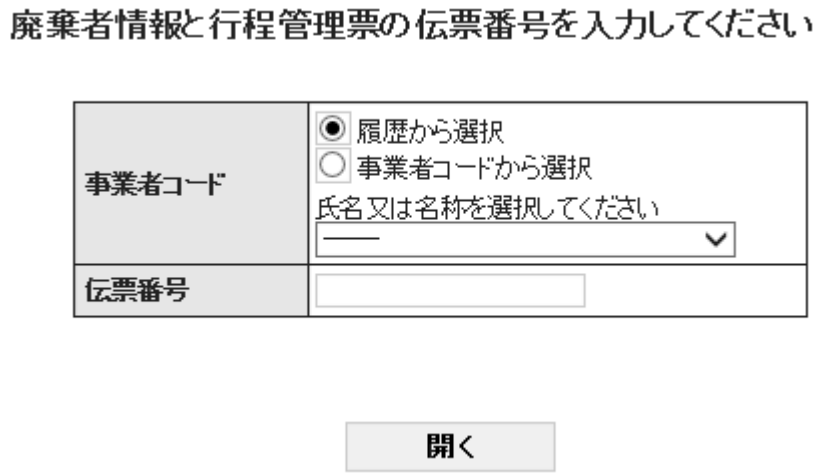
以　上

8-7　機器引取業者が自社引取り分を代行入力して引取証明書を発行依頼する場合及び機器の引取りを再委託(伝票を回付)する場合

1．機器引取業者がログインして、メインメニューから「引取証明書の写し交付依頼」ボタンをクリックします。



2．廃棄者情報と行程管理票の伝票番号を入力します。 廃棄者の事業者コード(Ｈで始まる数字９桁)や行程管理票の伝票番号は、管理者・廃棄者(機器所有者)や、工事元請業者等に事前にご確認ください。



3．引取証明書（写）が開きました。 機器引取業者は、自社になっています。（自社が引取る分のみ依頼出来ます。）自社で引取る台数を入力します。

E票(写)
＜機器引取業者に交付又は回付＞

伝票番号	A00001958
交付年月日	2020-03-17

引 取 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	13階		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数 エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無 解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-03-17	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-03-17
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			1	15.00			1	15.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			1	15.00			1	15.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	全台数を自社で引取る ◉ 自社 山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100 -0001　住所検索　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

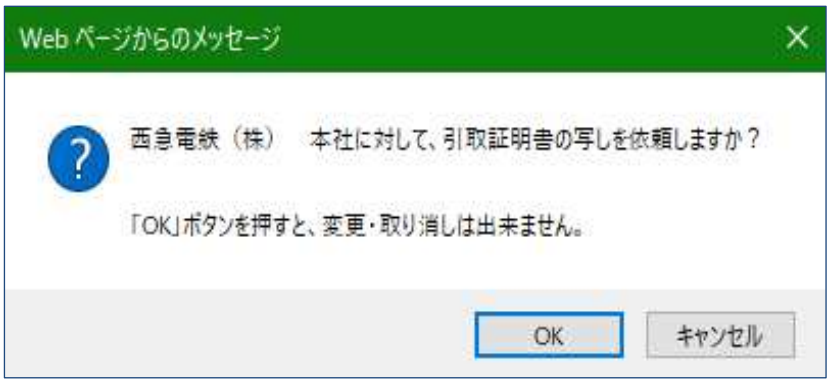
一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

4．内容を確認して「送付」ボタンを押して、管理者へ引取証明書の写しを依頼します。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称	山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー	1台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0台
備考			

戻る　　送付



5．E票(写)の交付先一覧には、「交付依頼中」になっています。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	交付依頼中	破棄

一覧へ戻る　　ページトップ ▲

6．機器引取業者の「引取証明書の写し一覧」には“交付依頼中”と表示されます。

1	A00001958	交付依頼中	-	西急電鉄(株) 本社	西ビル	東京都	廃棄	表示

7．管理者がログインしてメインメニューから「引取証明書の写し一覧」ボタンをクリックして開きます。

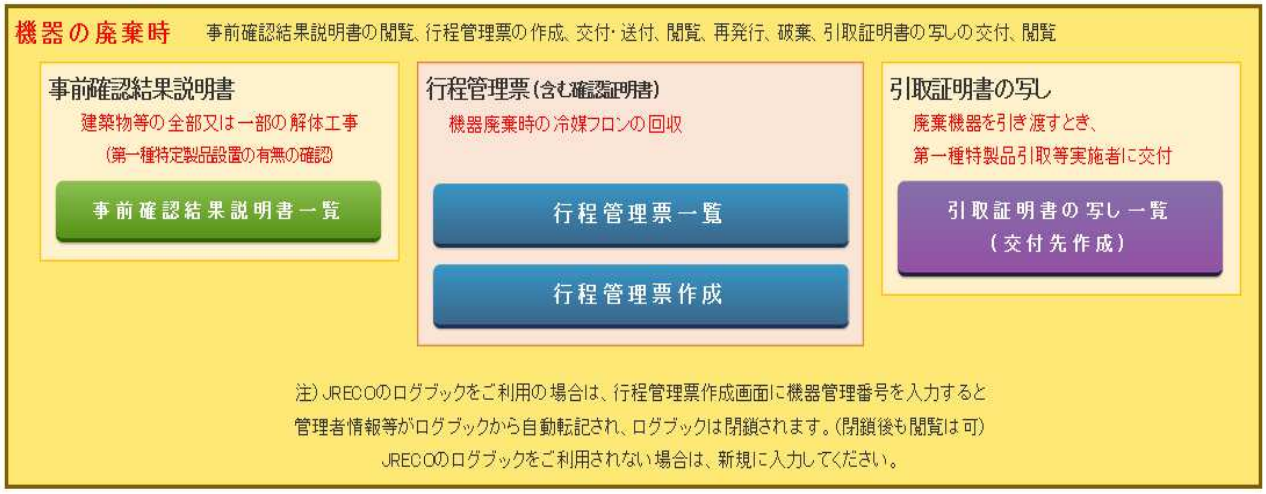
【 伝票を開くには、メール添付の URL をクリックするか、または、直接システムにログインして、「引取証明書の写し一覧」ボタンをクリックして開きます。 】

引取証明書の写し伝票番号：A00001950-G01

西急電鉄（株）　本社様

廃棄機器の引取を依頼するにあたり、貴ご承諾によって山崎引取業者(株)様に対して当該機器に充填されたフロン類の回収を証明する引取証明書の写しが交付されます。交付をご承諾ください。

▼引取証明書の写し
https://dev.jreco.jp/test/freon/receipt/issue/1796366239/gntLI



8．「引取証明書の写し一覧」には機器引取業者が作成した伝票が表示されています。
票の「表示(交付先作成)」をクリックします。

1	A00001958	交付依頼中	1件	-	西ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

9．機器引取業者が作成した伝票が表示されます。交付先等を確認して「交付年月日」を入力します。

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			1	15.00			1	15.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			1	15.00			1	15.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■引取証明書の写しの交付先一覧

交付年月日 *	2020 - 3 - 17 入力日の日付を記入

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷媒冷蔵		
G01	山崎引取業者(株) 山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	交付依頼中	

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

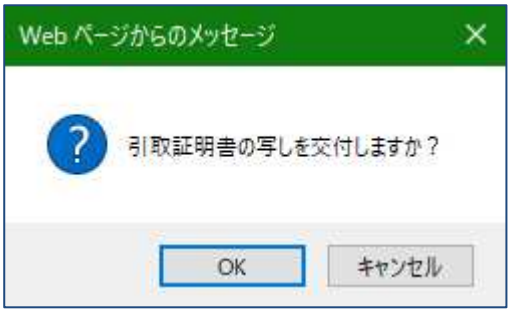
10．内容を確認して「交付」ボタンを押して、機器引取業者へ交付します。

■引取証明書の写しの交付先一覧

交付年月日	2020-3-17

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷媒冷蔵		
G01	山崎引取業者(株) 山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	交付依頼中	

戻る　　交付　　ページトップ ▲



１１．機器引取業者へ交付されました。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株) 山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-03-17	破棄

引取証明書の写しの交付先追加

一覧へ戻る

ページトップ ▲

引取証明書の写し交付先追加

なお、引取台数が複数ある場合は、「引取証明書の写し交付先追加」ボタンを押すことにより
管理者は、新たに機器引取業者を追加することができます。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	○ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ フロン回収した充填回収業者 ○ 別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒 - 住所検索 住所1		住所2
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	―― - - - 入力日の日付を記入		
備考			

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日
						エアコン	冷蔵冷凍	
G01	山崎引取業者(株) 山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-03-17

一覧へ戻る　詳細へ戻る　確認画面へ

ページトップ ▲

１２．管理者の「引取証明書の写し一覧」には伝票が交付済であることが表示されます。

1	A00001958	交付済	1件	2020-03-17	西ビル	東京都　廃棄	表示(交付先作成)

１３．機器引取業者は、「引取証明書の写し一覧」ボタンを押して、伝票を確認することが出来ます。

１４．該当する伝票の「表示」をクリックするとその伝票が確認出来ます。

1	A00001958	交付済	2020-03-17	西急電鉄(株)　本社　西ビル	東京都　廃棄	表示

E票(写)
<機器引取業者に交付又は回付>

伝票番号　A00001958
交付年月日　2020-03-17

引 取 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	13階		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-03-17	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-03-17
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー			1	15.00			1	15.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計			1	15.00			1	15.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-03-17	再委託

一覧へ戻る

ページトップ ▲

１５．伝票の「再委託」ボタンを押すことにより、複数引取った場合の機器を再委託することも出来ます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷蔵冷凍		
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-03-17	再委託

一覧へ戻る　　ページトップ ▲

１６．「再委託」する場合の画面です。 再委託する機器引取業者情報を入力し、台数、回付年月日も入力して「確認画面」から「回付」します。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称	山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー	1台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0台
交付年月日	2020-03-17		
備考			

■第一種特定製品引取等実施者(再委託)

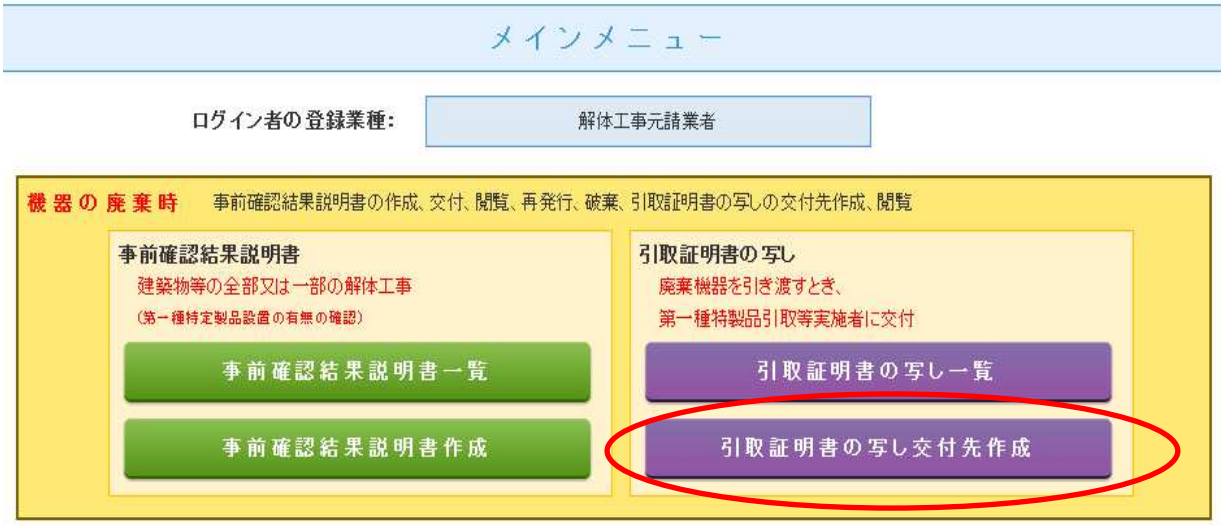
廃棄機器引取業者名称*	○ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ 別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒 - 住所検索　住所1　住所2		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
回付年月日*	---- -- -- 入力日の日付を記入		
備考			

一覧へ戻る　詳細へ戻る　確認画面へ　　ページトップ ▲

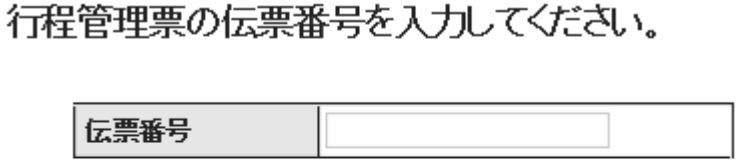
以 上

8-8　解体工事元請業者が代行入力して引取証明書の写しを交付する場合

1．解体工事元請業者がログインしてメインメニューから「引取証明書の写し交付先作成」ボタンをクリックします。



2．管理者の行程管理票の伝票番号を入力



開く

なお、引取証明書の選択については、下記の伝票でないと開くことが出来ません。

- 事前確認結果説明書で自分(解体工事元請業者）が関わっている伝票
- 電子モードで作成した伝票
- E 票交付済みの伝票
- 廃棄または確認証明書（整備以外）
- 破棄されていない伝票
- 引取証明書の交付年月日が 2020-03-01 以降

3．引取証明書（写）が表示されます。これから、機器引取業者を選択します。

E票(写)
＜機器引取業者に交付又は回付＞

伝票番号　A00001959
交付年月日　2020-03-18

引 取 証 明 書 （ 写 ）

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	21階		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー　5 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)あり 事前確認結果説明書番号　k00000196　表示
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-03-18	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-03-18
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					5	75.00	5	75.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					5	75.00	5	75.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	○ 履歴から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ フロン回収した充填回収業者 ○ 別途書面(紙)等で交付済	許可番号	
住所	〒　-　住所検索　住所1　住所2		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

4．機器引取業者を選択し、台数も入力します。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	○履歴から選択 ●事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済 事業者コードを入力してください C314171096 山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100 - 0001 住所検索　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー*		引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

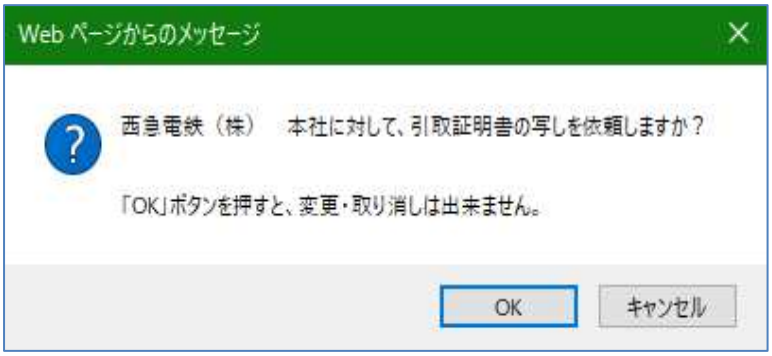
一覧へ戻る　　確認画面へ　　ページトップ ▲

5．内容を確認して、管理者へ送付します。

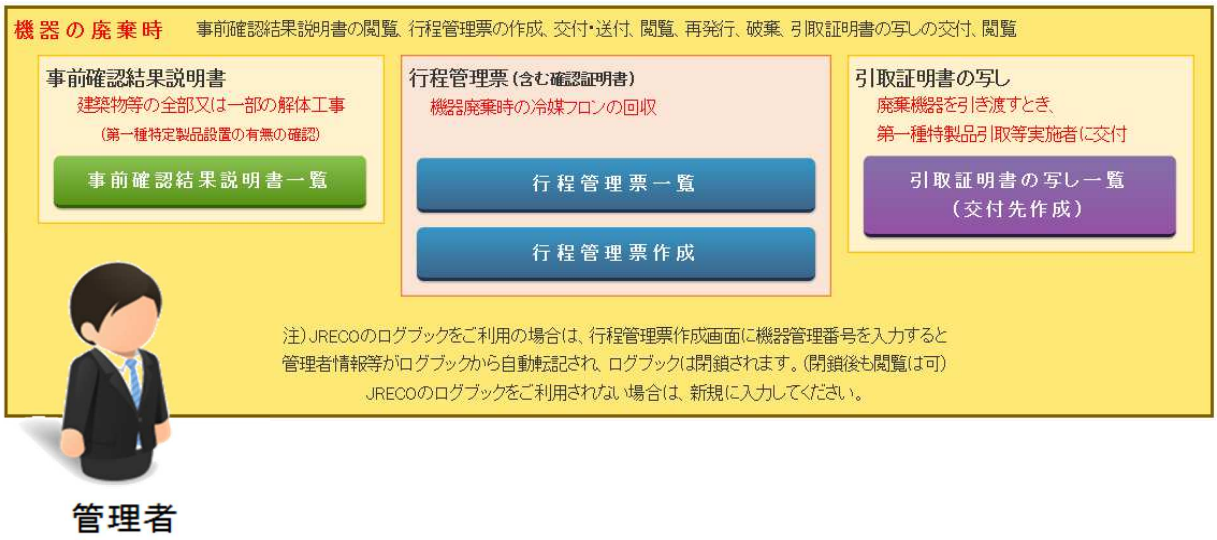
■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称	山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー	5 台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0 台
備考			

戻る　　送付



6．管理者は、メール添付の URL をクリックするか、又はログインメインメニューから「引取証明書の写し一覧」ボタンをクリックします。



7．一覧票から該当する伝票（交付依頼中の伝票／ メールの伝票番号の伝票 ／施設名など）を選択して「表示」ボタンをクリックします。

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001959	交付依頼中	1件	-		西ビル	東京都	廃棄	表示(交付先作成)

8．内容を確認して、よろしければ「交付年月日」を入力します。

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					5	75.00	5	75.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					5	75.00	5	75.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■引取証明書の写しの交付先一覧

交付年月日 *	---- -- -- 入力日の日付を記入

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日	操作
						エアコン	冷媒冷蔵		
G01	山崎引取業者(株) 大村解体(株)		H1 23456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	5台	0台	交付依頼中	

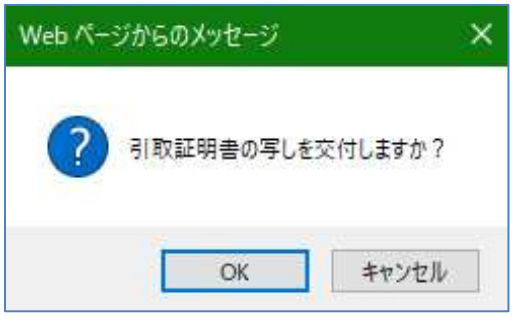
9．管理者は、機器引取業者へ「引取証明書の写し」を交付します。

■引取証明書の写しの交付先一覧

交付年月日	2020-3-18

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷媒冷蔵	交付(回付)年月日	操作
G01	山崎引取業者(株) 大村解体(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	5台	0台	交付依頼中	

戻る　　交付　　ページトップ ▲



１０．解体工事元請業者の引取証明書の写し一覧には引取証明書が交付済であることが表示されています。

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	廃棄等実施者	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001959	交付済	1件	2020-03-18		西急電鉄(株)	本社　西ビル	東京都	廃棄	表示

１１．なお、解体工事元請業者は、この引取証明書(写)から 「引取証明書の写しの交付先追加」 をクリックすることにより交付先を追加することが出来ます。

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷蔵冷凍	交付(回付)年月日	操作
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	5台	0台	2020-03-18	

引取証明書の写しの交付先追加

１２．追加する機器引取業者を入力することが出来ます。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	○履歴から選択 ●事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済 事業者コードを入力してください C024959623 岡本機器引取業(株)	許可番号	0000
住所	〒100 −0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー*	2	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
備考			

■引取証明書の写しの交付先一覧

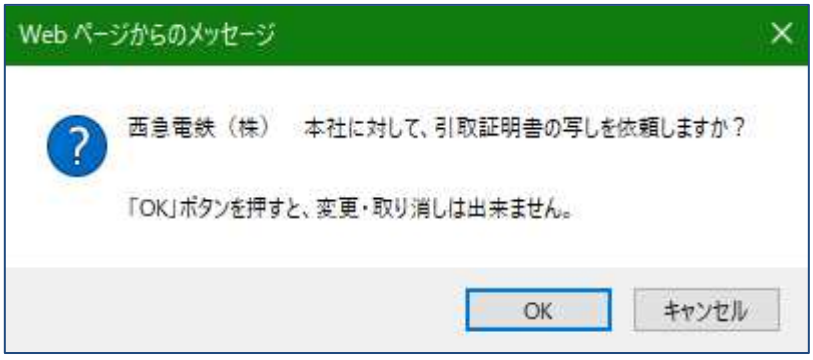
伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台)		交付(回付)年月日
						エアコン	冷蔵冷凍	
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	5台	0台	2020-03-18

１３．機器引取業者を入力して管理者に再度送付して確認を取ります。

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称	岡本機器引取業(株)	許可番号	0000
住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田		
電話番号		FAX番号	
引取台数(台) エアコンディショナー	2台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0台
備考			

戻る　　送付



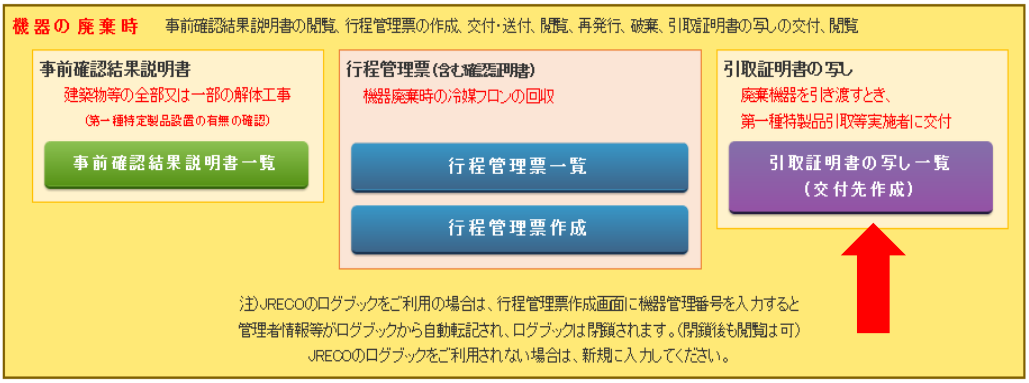
１４．解体工事元請業者の引取証明書の写し一覧には、引取証明書（写）が登録されています。

1	A00001959	交付済	2020-03-18	西急電鉄(株)　本社　西ビル	東京都	廃棄	表示

以 上

8-9．管理者が行程管理票の充塡回収業者や取次者に廃棄機器の全台数を引渡す場合（引取証明書の写しの交付を要しない案件の一括登録）

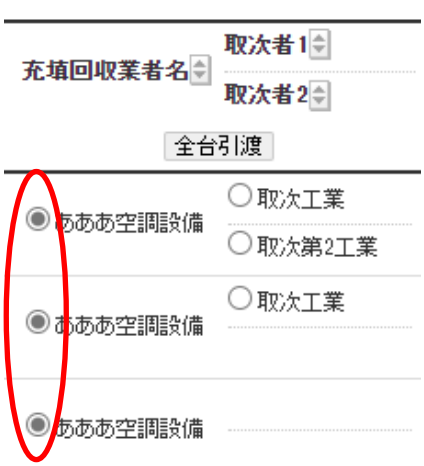
1．　管理者が、「引取証明書の写し一覧（交付先作成）」をクリックします。



2．　一覧表の「未交付」状態の伝票について、伝票ごとに、廃棄機器の引渡し先（充塡回収業者、取次者 1、取次者 2）を 1 つ選び、チェックを入れます。
　この時、チェックを入れた事業者に行程管理票にある全台数を引渡す処理になりますのでご注意ください。

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	系統名	充塡回収業者名 / 取次者1 / 取次者2 / 全台引渡	操作
1	A00002277	未交付				東支店	東京都	廃棄	B3F機械室W-2	○ああああ空調設備 / ○取次工業 / ○取次第2工業	表示(交付先作成)
2	A00002276	未交付				西急ビル	東京都	廃棄	3Fレストラン厨房	○ああああ空調設備 / ○取次工業	表示(交付先作成)
3	A00002275	未交付				東ビル	東京都	廃棄	屋上E-3	○ああああ空調設備	表示(交付先作成)

（拡大図）

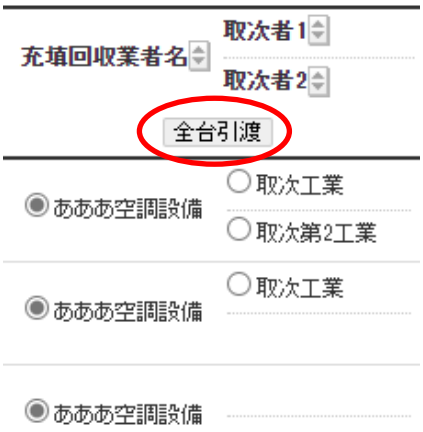


引渡し先の事業者にチェックを入れます。
（この場合は、充塡回収業者）

3． チェックを入れたら、表の見出し中の「全台引渡」ボタンをクリックします。

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	系統名	充塡回収業者名	取次者1 / 取次者2 / 全台引渡	操作
1	A00002277	未交付				東支店	東京都	廃棄	B3F機械室W-2	◉ああああ空調設備	○取次工業 ○取次第2工業	表示(交付先作成)
2	A00002276	未交付				西急ビル	東京都	廃棄	3Fレストラン厨房	◉ああああ空調設備	○取次工業	表示(交付先作成)
3	A00002275	未交付				東ビル	東京都	廃棄	屋上E-3	◉ああああ空調設備		表示(交付先作成)

（拡大図）



4． クリックすると、「引取証明書の写しの交付を要しない案件として、選択した事業者に機器を全台引渡しますか？」と表示されますので、よろしければ「OK」をクリックします。

5． 一覧表の「状態」が、「交付済」の表示に変わります。
（交付を要しない案件の登録を行った場合、状態表示は「交付済」となり「交付年月日」は「－」と表示されます。）

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	系統名	充塡回収業者名	取次者1 取次者2 全台引渡	操作
1	A00002277	交付済	1件	-		東支店	東京都	廃棄	B3F機械室W-2	あああ空調設備	取次工業 取次第2工業	表示(交付先作成)
2	A00002276	交付済	1件	-		西急ビル	東京都	廃棄	3Fレストラン厨房	あああ空調設備	取次工業	表示(交付先作成)
3	A00002275	交付済	1件	-		東ビル	東京都	廃棄	屋上E-3	あああ空調設備		表示(交付先作成)

6． 一覧表「操作」欄の「表示（交付先作成）」から、伝票の画面を開くと、選択した事業者（充塡回収業者又は取次者）に、全台数を引渡した処理が登録されたことを確認できます。

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					4	133.00	4	133.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					4	133.00	4	133.00
銘板に記載されている充塡量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

■引取証明書の写しの交付先一覧

伝票番号	廃棄機器引取業者 代行起票者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷蔵冷凍	交付(回付)年月日	操作
G01	あああ空調設備(株)		-	〒105-0011 東京都港区芝公園	03-5733-5311 03-5733-5312	4台	0台	-	破棄

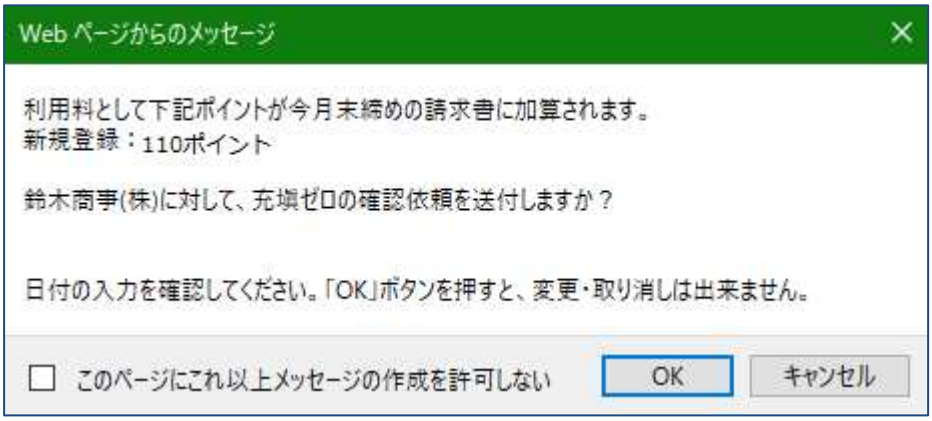
引取証明書の写しの交付先追加

以 上

9-1 充塡回収業者が代行入力して、確認証明書を交付する場合

1．フロン類が充塡されていない機器であることを証明する「確認証明書」を発行する方法です。
ここでは、充塡回収業者がＡ票を代行入力して発行する方法をご説明します。
まず、「確認証明書（フロン類が充塡されていないことを確認）」にチェックを入れます。

2．管理者へ確認依頼をします。



3．充塡回収業者の一覧表には「承認待ちのＡ票」の状態になります。

1件～6 件(合計:6件)

No	伝票番号 元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	廃棄する 機器の所有者	施設名	廃棄機器 都道府県 充塡回収 業者 都道府県	廃棄の 種類 解体の 有無	系統名	フロン類の 引渡先の種類	機器管理番号	操作
1	A00001897	通常	承認待ちのA票	2020-02-10		鈴木商事	鈴木ビル	東京都 東京都	確認証明 なし	1B階	フロン類充塡回収業者に 直接依頼する		表示 | 破棄 | 再発行

4．管理者は、メインメニューから「行程管理票一覧」ボタンをクリックして開きます。

5．管理者は、「行程管理票一覧」から（承認待ちのＡ票）の「表示」ボタンをクリックして開きます。

1件~4 件(合計:4件)

No	伝票番号 / 元伝票番号	モード	状態	交付年月日	引取完了日	施設名	廃棄機器都道府県 / 充填回収業者都道府県	廃棄の種類 / 解体の有無	系統名	フロン類の引渡先の種類	機器管理番号	操作
1	A00001897	通常	承認待ちのA票	2020-02-10		鈴木ビル	東京都 / 東京都	確認証明 / なし	18階	フロン類充填回収業者に直接依頼する		表示 | 破棄

6．担当責任者の部署名と氏名を入力します。
これにより、管理者が回収依頼書を正式に発行したことになります。

A票

伝票番号 A00001897

交付年月日＊ 2020 - 2 - 10 入力日の日付を記入

廃棄者はA票作成または承諾時に交付日を変更できます。
改めて交付年月日をご確認の上、A票を交付願います。

回 収 依 頼 書
(兼 フロン類が充填されていないことの確認依頼)

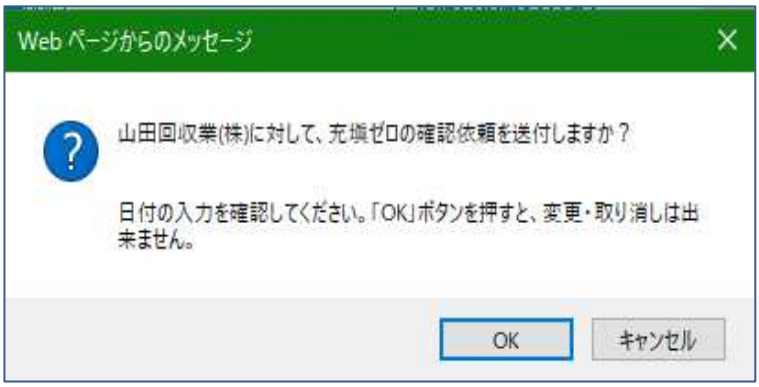
■廃棄する機器の所有者等

＊
○ 廃棄 ○ 機器整備/修理
…機器整備/修理に伴う冷媒回収の際は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します
◉ 確認証明書(フロン類が充填されていないことを確認)
…但し、確認してフロン類が残存していた場合、回収すること

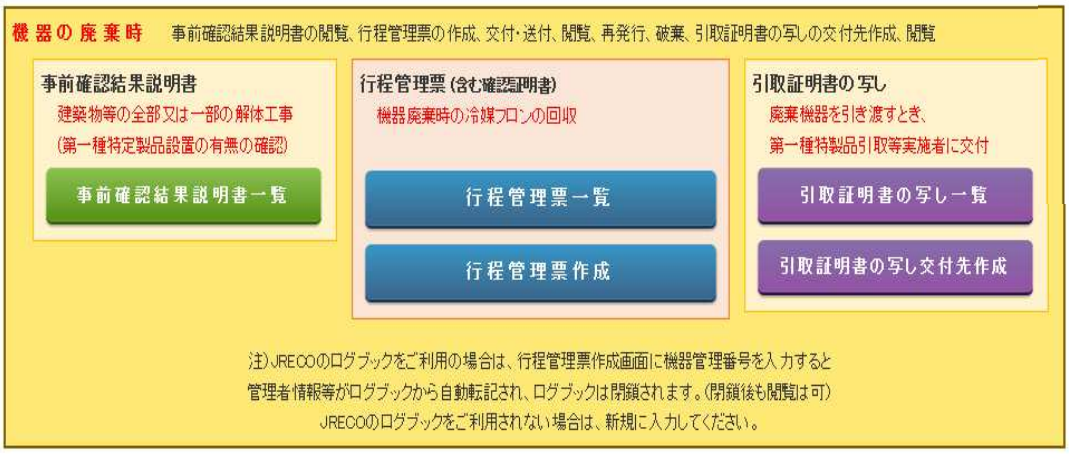
○ 機器管理番号 － －
○ ログブック一覧から機器を選択
ラジオボタンは再度クリックするとチェックが外れます。

機器所有者等の氏名又は名称＊	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名＊	鈴木ビル
上記の住所	〒100 - 0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所＊	〒100 - 0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2
系統名	18階		
担当責任者 この項目は 必須項目です	部署名＊ 総務部	氏名＊	鈴木太郎
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数＊	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無＊	○ 解体(修繕等)あり ◉ 解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先＊	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

7．充塡回収業者へ送付します。



8．充塡回収業者は、メインメニューから「行程管理票一覧」をクリックして開きます。



9．一覧表から該当する伝票を選択して表示をクリックして開きます。

１０．充塡回収業者は、伝票を開くとＥ票が表示されます。
　　フロン類が充塡されていないことを確認した機器の台数を入力します。

システムで「確認証明書」として交付できるのは、確認依頼を受けた全台数について「充塡ゼロ」の確認をした場合のみです。機器の１台以上にフロン類が残存している場合は、**「フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する」**にチェックを入れて、行程管理票の引取証明書として入力・交付してください。
（ この場合、フロン類を回収できなかった機器（充塡ゼロの機器）は、「回収量、０ kg」で入力します。）

廃棄する機器の種類及び台数	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無
エアコンディショナー　１台 冷蔵機器及び冷凍機器　０台	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充塡ゼロの確認をした年月日*	2020 - 2 - 10 入力日の日付を記入	引取証明書又は確認証明書の交付年月日*	2020 - 2 - 10 入力日の日付を記入
第一種フロン類充塡回収業者の氏名又は名称*	山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名*	山田太郎
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2 1-1		
担当責任者	部署名* 工事部	氏名* 山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

注意：　充塡回収業者が「フロン類が充塡されていないことの確認依頼(確認証明書)」を受けている場合で、確認の結果、機器の1台以上にフロン類が残存していることが確認された場合は、下記の「フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する」にチェックを入れて、行程管理票の「フロン類回収量」及び「フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因」の方にご入力の上、交付してください。

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

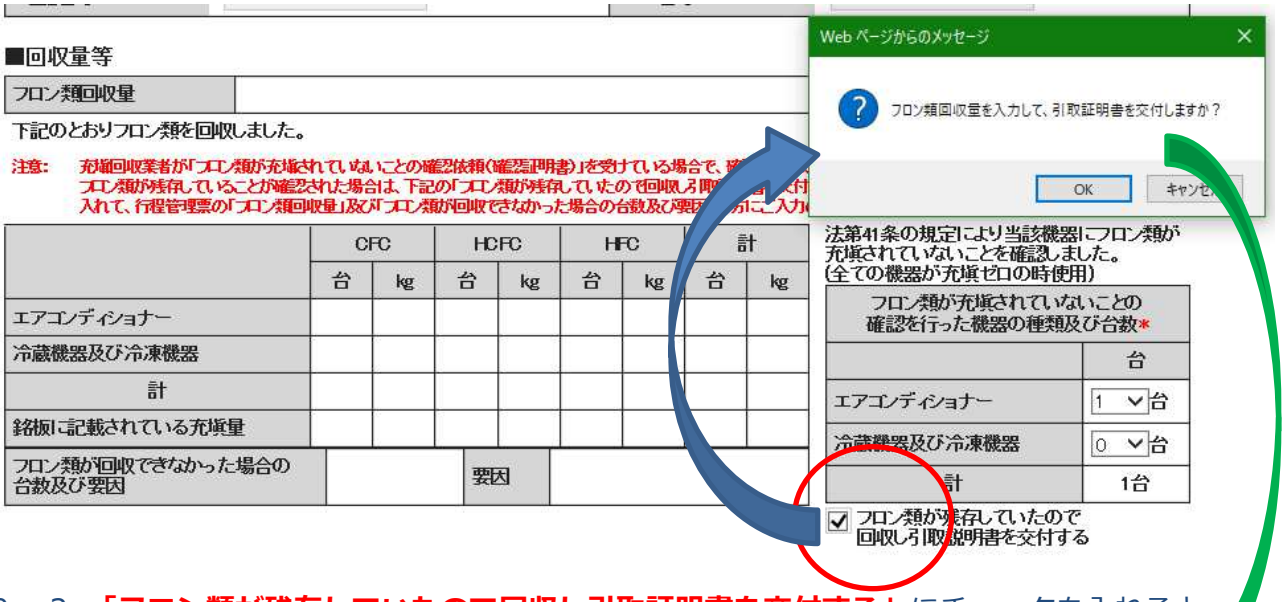
法第41条の規定により当該機器にフロン類が充塡されていないことを確認しました。
(全ての機器が充塡ゼロの時使用)

フロン類が充塡されていないことの確認を行った機器の種類及び台数*	
	台
エアコンディショナー	1 台
冷蔵機器及び冷凍機器	0 台
計	1台

☐ フロン類が残存していたので回収し引取説明書を交付する

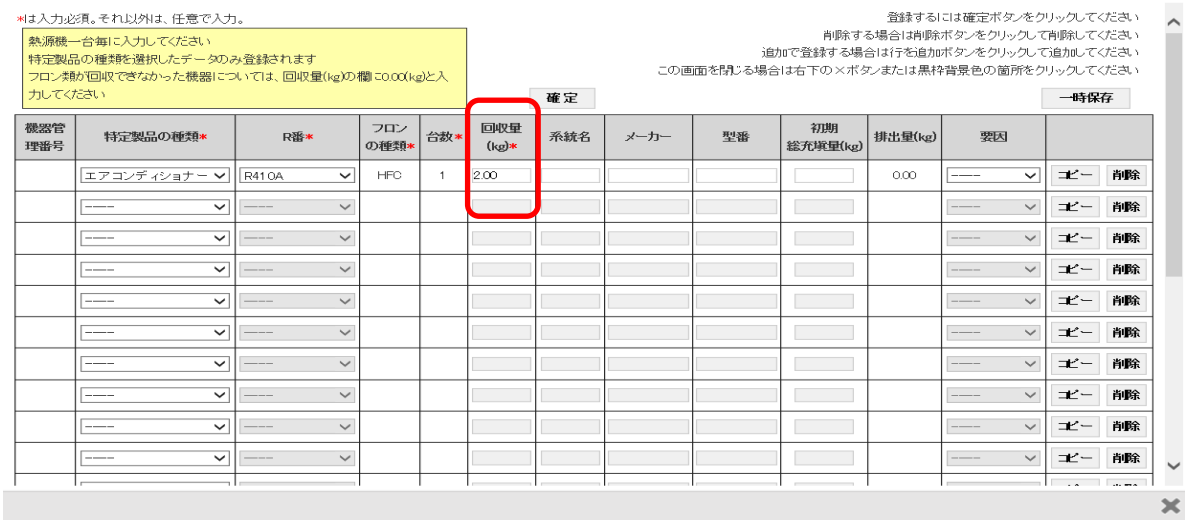
エラー：確認依頼台数と充塡回収業者が入力した台数が、違う場合はエラーになります。

１０－１．フロン類が残っていた場合は引取証明書を発行することになります。



１０－２．**「フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する」**にチェックを入れると フロン類回収量の入力画面が表示されます。

１０－３．回収量を入力します。



１０－５．回収量が入力されました。

■回収量等

フロン類回収量*	フロン類回収量(フロン類回収量の詳細の入力はこちらから)

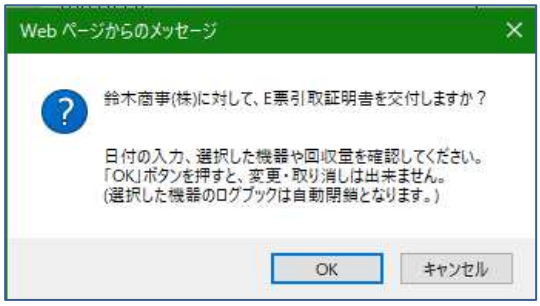
下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					1	2.00	1	2.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					1	2.00	1	2.00
銘板に記載されている充塡量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	台	要因	

☑ フロン類が残存していたので回収し引取説明書を交付する

１０－６．管理者へ引取証明書を交付します。



１０－７．充塡回収業者の一覧票には「引取証明書交付済／処理業者へ渡す前」の状態になっています。

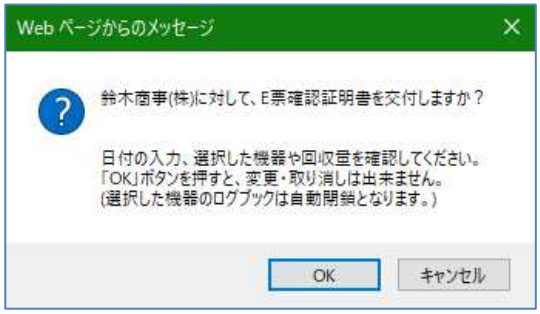
No	伝票番号 元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	廃棄する 機器の所有者	施設名
1	A00001924	通常	引取証明書交付済／処理業者へ渡す前	2020-02-13	2020-02-13	鈴木商事	鈴木ビル

１０－８．管理者の一覧票には引取証明書が届いたことが表示されています。

No	伝票番号 元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	施設名
1	A00001924	通常	引取証明書交付済／処理業者へ渡す前	2020-02-13	2020-02-13	鈴木ビル

１１．**前項１０．の続き。**

確認画面から内容を確認して、「交付」ボタンを押します。下記のメッセージが表示されます。
「ＯＫ」を押して管理者へ交付します。



１２．充塡回収業者の一覧表には、「確認証明書交付済」の状態が登録されます。

1件～6 件 (合計:6件)

No	伝票番号 元伝票番号	モード	状態	交付 年月日	引取 完了日	廃棄する 機器の所有者	施設名	廃棄機器 都道府県 充塡回収 業者 都道府県	廃棄の 種類 解体の 有無	系統名	フロン類の 引渡先の種類	機器管理番号	操作
1	A00001897	通常	確認証明書交付済	2020-02-10	2020-02-10	鈴木商事	鈴木ビル	東京都 東京都	確認証明 なし	1階	フロン類充塡回収業 者に直接依頼する		表示 | 破棄 | 再発行

１３．管理者には「確認証明書」が届きます。

E票

伝票番号　A00001897
交付年月日　2020-02-10

確 認 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

確認証明書

機器所有者等の 氏名又は名称	鈴木商事(株)	廃棄する機器がある又は あった施設(建物)名	鈴木ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	1階		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　鈴木太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数 エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無 解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡 回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの 終了又は充塡ゼロ の確認をした年月日	2020-02-10	引取証明書又は確認 証明書の交付年月日	2020-02-10
第一種フロン類充塡 回収業者の氏名 又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

フロン類が回収できなかった場合の 台数及び要因		要因	

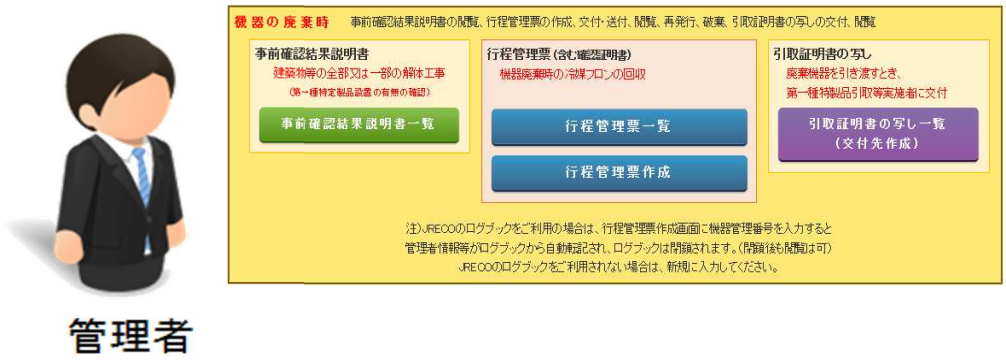
法第41条の規定により当該機器にフロン類が充塡されていないことを確認しました。
(全ての機器が充塡ゼロの時使用)

フロン類が充塡されていないことの 確認を行った機器の種類及び台数	
	台
エアコンディショナー	1台
冷蔵機器及び冷凍機器	0台
計	1台

以　上

9-2.　管理者が充塡ゼロの確認を依頼して、充塡回収業者が確認証明書を交付して機器を廃棄する場合

1．フロン類が充塡されていない機器であることを証明する「確認証明書」を発行する方法です。
管理者がログインして、「行程管理票作成」ボタンをクリックします。



2．回収依頼書が表示されます。必要事項を入力し、「確認証明書」ボタンにチェックを入れます。
充塡回収業者を選択します。（ＲａＭＳでは行程管理票を兼用します）

3．内容を確認して、「送付」ボタンをクリックして充塡回収業者へ送付します。

入力内容をご確認ください

A票

伝票番号

交付年月日　2020-02-15

回 収 依 頼 書
(兼 フロン類が充塡されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

確認証明書

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	本社ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	倉庫		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

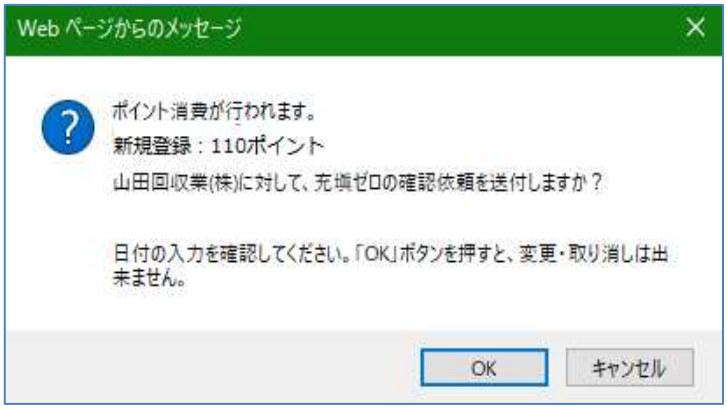
第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充塡ゼロの確認をした年月日		引取証明書又は確認証明書の交付年月日	
第一種フロン類充塡回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■コメント 欄

コメント	

戻る　　送付

4．ポイントが消費され、充塡回収業者へ送付されます。



5．管理者の一覧票には、“確認作業依頼中”の表示がされます。

1	A00001935	通常	確認作業依頼中	2020-02-15	本社ビル	東京都 東京都	確認証明 なし	倉庫	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

6．充塡回収業者は、メール添付のＵＲＬから、または直接システムにログインして「行程管理票一覧」ボタンをクリックして開きます。

充塡回収業者

7．行程管理票一覧が表示されました。該当する伝票を一覧票から選択し、「表示」をクリックして、回収依頼書を表示させます。

1	A00001935	通常	確認作業依頼中	2020-02-15	西急電鉄(株) 本社　本社ビル	東京都 東京都	確認証明 なし	倉庫	フロン類充塡回収業者に直接依頼する	表示 | 破棄

8．充塡回収業者は、機器にフロン類が入っていないことを確認して、その台数を入力して「確認証明書」を交付します。

システムで「確認証明書」として交付できるのは、確認依頼を受けた全台数について「充塡ゼロ」の確認をした場合のみです。機器の１台以上にフロン類が残存している場合は、**「フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する」**にチェックを入れて、行程管理票の引取証明書として入力・交付してください。

（ この場合、フロン類を回収できなかった機器（充塡ゼロの機器）は、「回収量、 0 kg」で入力します。）

E票

伝票番号　A00001985
交付年月日　2020-02-15

回 収 依 頼 書
(兼 フロン類が充塡されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

確認証明書

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	本社ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	倉庫		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充塡回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充塡回収業者

第一種フロン類充塡回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充塡ゼロの確認をした年月日*	2020 - 2 - 15 入力日の日付を記入	引取証明書又は確認証明書の交付年月日*	2020 - 2 - 15 入力日の日付を記入
第一種フロン類充塡回収業者の氏名又は名称*	山田回収業(株) 東京都	回収技術者氏名*	山田太郎
上記の住所	〒100 - 0001　住所1 東京都千代田区千代田　住所2 1-1		
担当責任者	部署名* 工事部	氏名* 山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

注意:　充塡回収業者が「フロン類が充塡されていないことの確認依頼(確認証明書)」を受けている場合で、確認の結果、機器の1台以上にフロン類が残存していることが確認された場合は、下記の「フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する」にチェックを入れて、行程管理票の「フロン類回収量」及び「フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因」の方にご入力の上、交付してください。

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

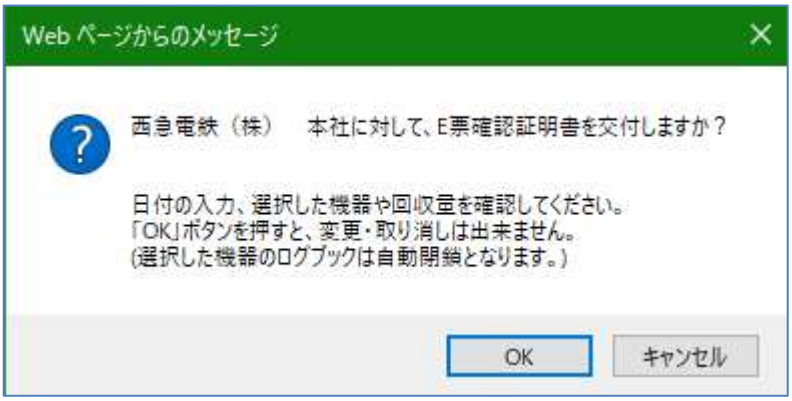
法第41条の規定により当該機器にフロン類が充塡されていないことを確認しました。
(全ての機器が充塡ゼロの時使用)

フロン類が充塡されていないことの確認を行った機器の種類及び台数*	
	台
エアコンディショナー	1 台
冷蔵機器及び冷凍機器	0 台
計	1台

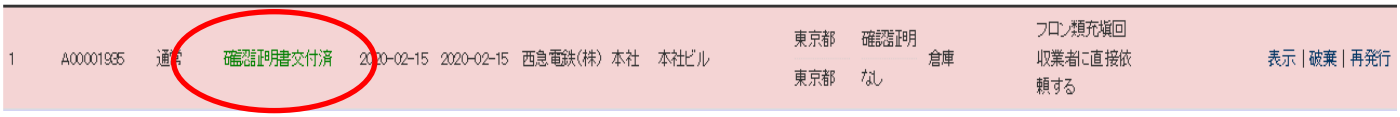
☐ フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する

9．「交付」ボタンをクリックします。

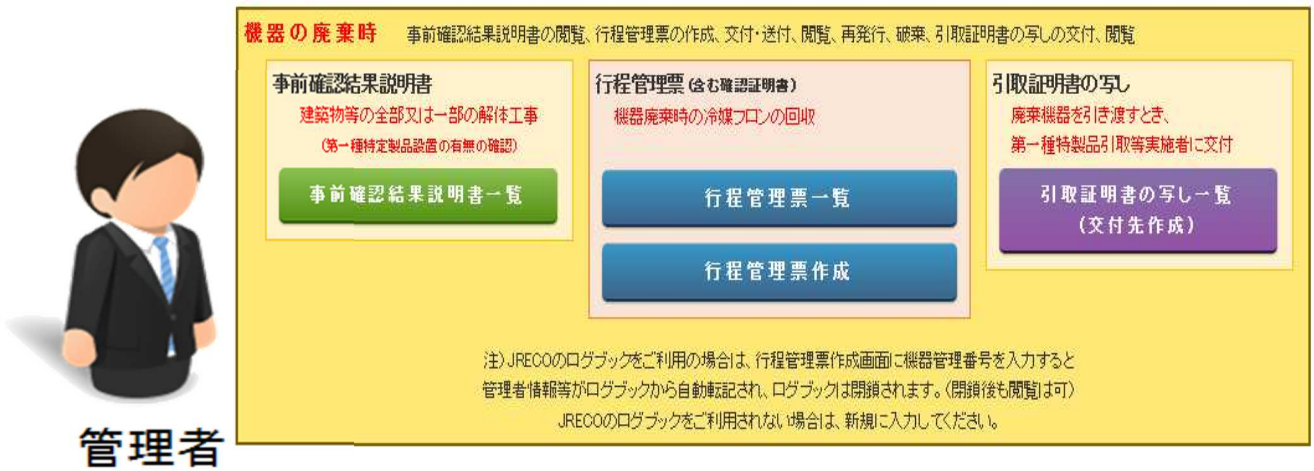
１０．充填回収業者は、表示されたメッセージボックスの「ＯＫ」ボタンを押して、Ｅ票確認証明書を管理者へ交付します。
なお、「ＯＫ」ボタンを押すと選択した機器のログブックは自動で閉鎖されます。



１１．充填回収業者の一覧票には「確認証明書交付済」が表示されます。



１２．管理者は、メインメニューから「引取証明書の写し一覧」をクリックします。



１３．「引取証明書の写し一覧」が表示されます。
　　未交付伝票の該当する伝票番号の「表示交付先作成」をクリックします。

1件~11 件 (合計:11件)

No	伝票番号	状態	引取先件数	交付年月日	回付年月日	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001935	未交付				本社ビル	東京都	確認証明	表示(交付先作成)

１４．充填回収業者が作成した確認証明書が表示されます。

E票(写)
<機器引取業者に交付又は回付>

伝票番号　A00001935
交付年月日　2020-02-15

確 認 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等
確認証明書

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	本社ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	倉庫		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	
エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台		解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-02-15	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-02-15
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

法第41条の規定により当該機器にフロン類が充填されていないことを確認しました。
(全ての機器が充填ゼロの時使用)

フロン類が充填されていないことの確認を行った機器の種類及び台数	
	台
エアコンディショナー	1台
冷蔵機器及び冷凍機器	0台
計	1台

■第一種特定製品引取等実施者

廃棄機器引取業者名称*	◉履歴から選択 ○事業者コードから選択 ○フロン回収した充填回収業者 ○別途書面(紙)等で交付済 名称を選択してください 山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100 -0001　住所検索　住所1 東京都千代田区千代田　住所2		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー*	1	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器*	
交付年月日*	2020 -2 -15 入力日の日付を記入		
備考			

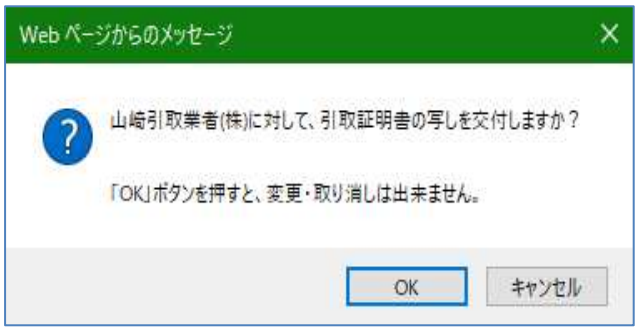
１５．確認証明書(写)から引取業者を選定して、機器引取業者へ交付します。

■第一種特定製品引取等実施者

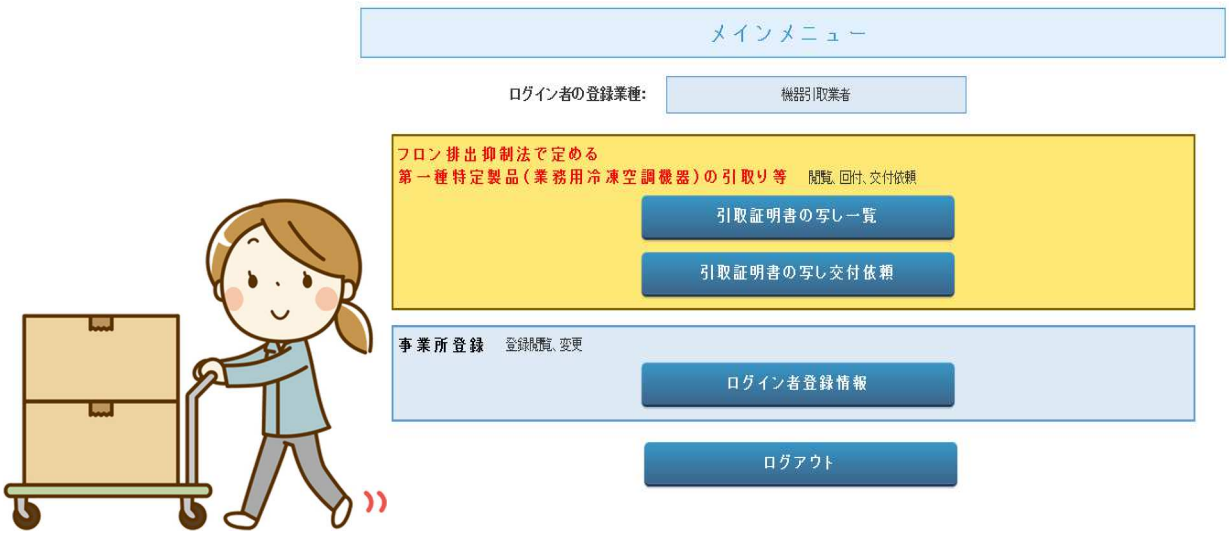
廃棄機器引取業者名称	山崎引取業者(株)	許可番号	H123456
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-1111-3333
引取台数(台) エアコンディショナー	1台	引取台数(台) 冷蔵機器及び冷凍機器	0台
交付年月日	2020-02-15		
備考			

戻る　　交付

１６．メッセージボックスの「ＯＫ」ボタンを押して、Ｅ票確認証明書(写)を機器引取業者へ交付します。



１７．機器引取業者はメール添付のＵＲＬから、または直接システムにログインして「引取証明書の写し一覧」ボタンをクリックして開きます。



１８．一覧票から該当する伝票番号(交付済)の「表示」をクリックします。

No	伝票番号	状態	交付年月日	回付年月日	廃棄等実施者	施設名	廃棄機器都道府県	廃棄の種類	操作
1	A00001935	交付済	2020-02-15		西急電鉄(株) 本社	本社ビル	東京都	確認証明	表示

１９．確認証明書(写し)を確認することができます。

E票(写)

＜機器引取業者に交付又は回付＞

伝票番号　A00001935
交付年月日　2020-02-15

確 認 証 明 書 (写)

■廃棄する機器の所有者等

確認証明書

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	本社ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒100-0001 東京都 千代田区千代田
系統名	倉庫		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数 エアコンディショナー　1 台 冷蔵機器及び冷凍機器　0 台		建物解体(含む修繕・模様替え)の有無 解体(修繕等)なし	
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-02-15	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-02-15
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充填量								
フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因			要因					

法第41条の規定により当該機器にフロン類が充填されていないことを確認しました。
(全ての機器が充填ゼロの時使用)

フロン類が充填されていないことの確認を行った機器の種類及び台数	台
エアコンディショナー	1台
冷蔵機器及び冷凍機器	0台
計	1台

■引取証明書の写しの交付先一覧

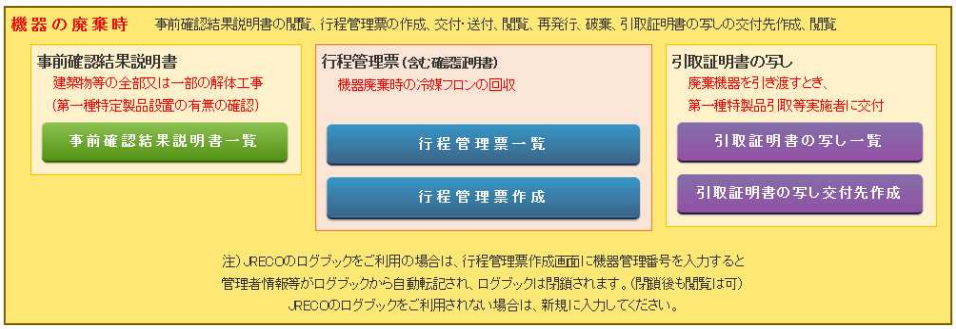
伝票番号	廃棄機器引取業者	再委託	許可番号	住所	電話 FAX	引取台数(台) エアコン	引取台数(台) 冷蔵冷凍	交付(回付)年月日	操作
G01	山崎引取業者(株)		H123456	〒100-0001 東京都千代田区千代田	03-1111-2222 03-1111-3333	1台	0台	2020-02-15	再委託

一覧へ戻る　　ページトップ ▲

以 上

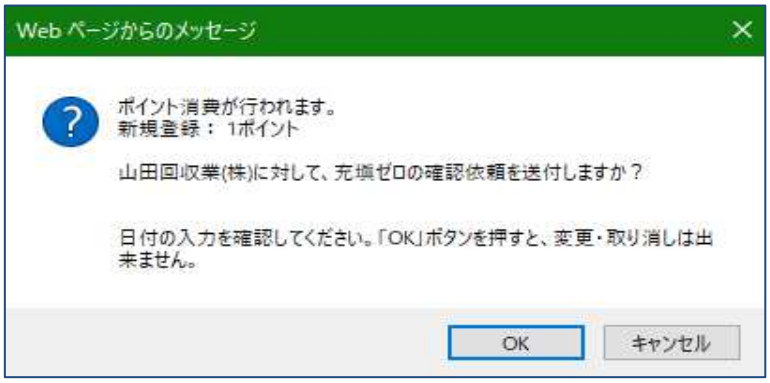
9-3.　管理者が充填ゼロの確認依頼をして、機器にフロン類の残存があった場合に充填回収業者が引取証明書を発行する方法

1．管理者が、ログインしてメインメニューから「行程管理票作成」ボタンをクリックします。
作成方法は、「電子モード」を選択します。

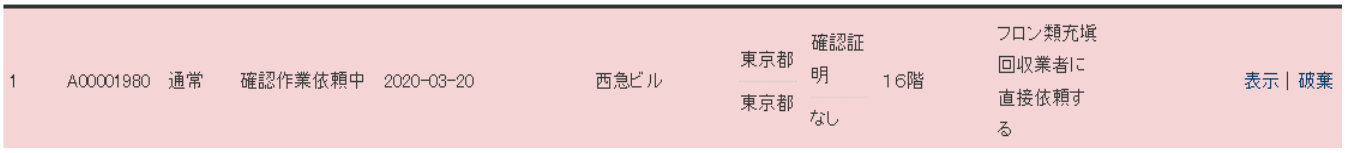


2．回収依頼書（確認証明書／フロン類が充填されていないことの確認）を作成して、
充填回収業者へ送付します。確認証明書にチェックを入れます。

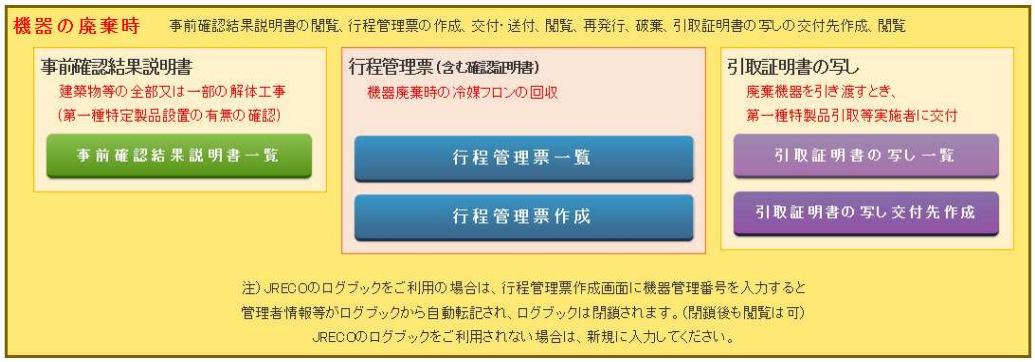
3．「ＯＫ」ボタンを押して充填回収業者へ送付します。



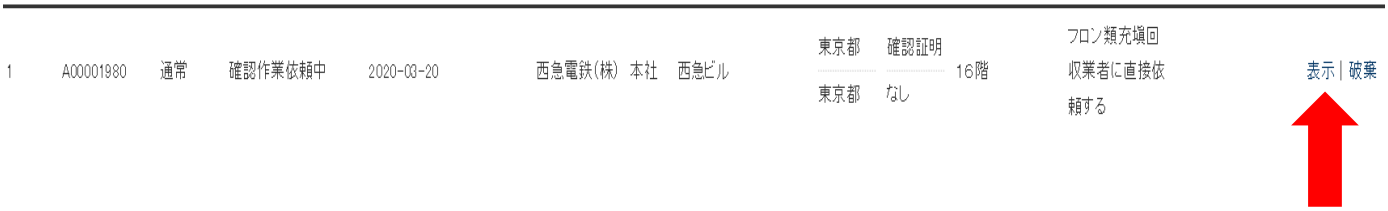
4．管理者の一覧票には“確認作業依頼中”の状態になります。



5．充填回収業者は、メール添付の URL から表示、又はログインしてメインメニューから「行程管理票一覧」ボタンをクリックして伝票を表示させます。



6．該当する「確認作業依頼中」伝票の「表示」をクリックして開きます。



7．　管理者は、フロン類が充塡されていないことの確認を依頼したのですが、充塡回収業者が確認を行った時に１台以上にフロン類が残っていたことが判明したので引取証明書を交付することになります。「フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する」にチェックを入れます。

■回収量等

フロン類回収量	

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

注意：　充塡回収業者が「フロン類が充塡されていないことの確認依頼(確認証明書)」を受けている場合で、確認の結果、機器の1台以上にフロン類が残存していることが確認された場合は、下記の「フロン類が残存していたので回収し引取証明書を交付する」にチェックを入れて、行程管理票の「フロン類回収量」及び「フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因」の方にご入力の上、交付してください。

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

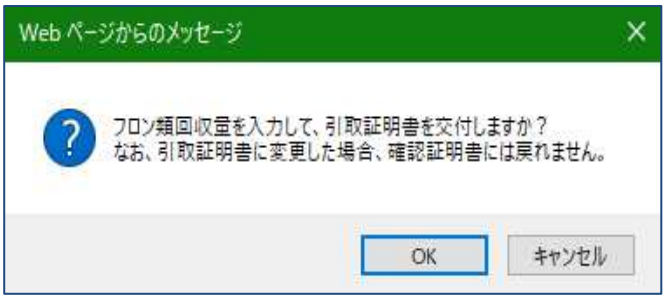
フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因		要因	

法第41条の規定により当該機器にフロン類が充塡されていないことを確認しました。
(全ての機器が充塡ゼロの時使用)

フロン類が充塡されていないことの確認を行った機器の種類及び台数*	
	台
エアコンディショナー	0 台
冷蔵機器及び冷凍機器	0 台
計	0台

☑ フロン類が残存していたので回収し引取説明書を交付する

7．　引取証明書を作成することになります。ＯＫすると確認証明書には戻れません。



8．　回収量等に入力画面が変わります。「フロン類回収量」をクリックします。

■回収量等

フロン類回収量*	フロン類回収量(フロン類回収量の詳細の入力はこちらから)

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号：

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー								
冷蔵機器及び冷凍機器								
計								
銘板に記載されている充塡量								

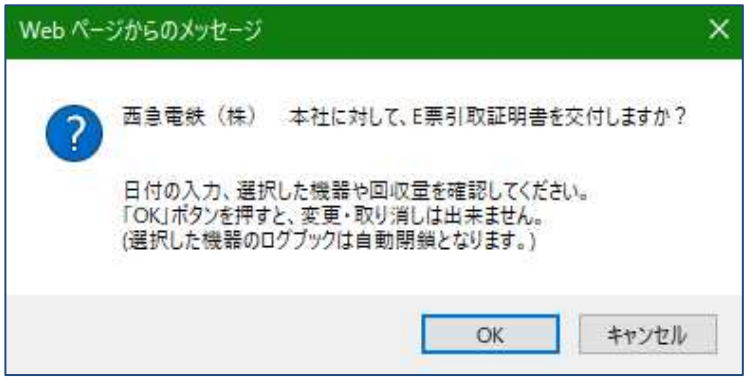
フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	台	要因	

9．　回収量を入力します。フロン類が回収できなかった機器については、回収量(kg)の欄に 0.00 と入力してください。

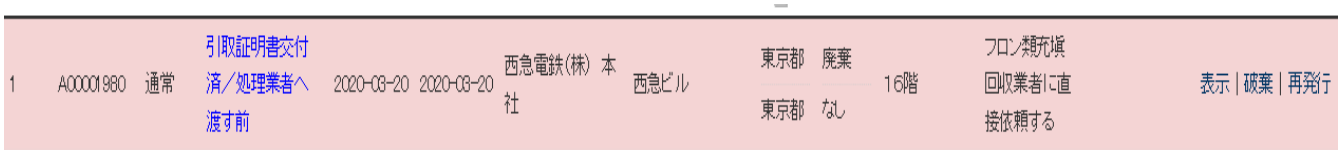
10．回収量が入力されました。

11．内容を確認して「交付」ボタンを押します。

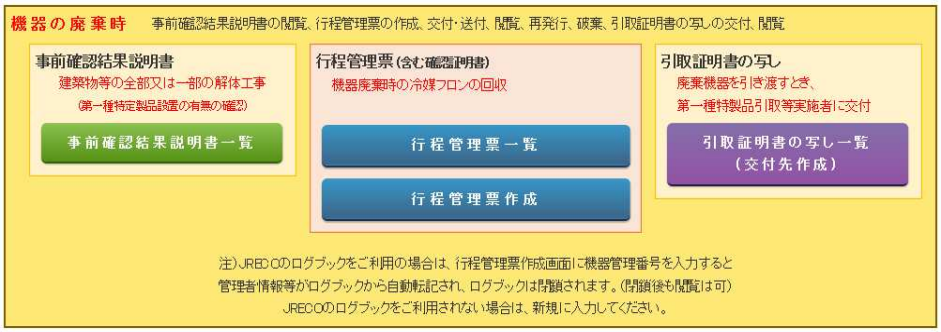
１２．確認メッセージの「ＯＫ」ボタンを押して管理者へ交付します。



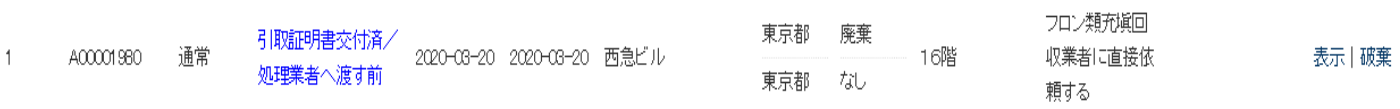
１２．　充填回収業者の一覧票には引取証明書交付済みの状態が表示されます。



１３．　管理者がログインしてメインメニューから「行程管理票一覧」ボタンをクリックして伝票を開きます。



１４．　該当する伝票の「表示」をクリックして開きます。



１５．　管理者は、表示されたＥ票（引取証明書）を確認します。

E票

伝票番号	A00001980
交付年月日	2020-03-20

引 取 証 明 書

■廃棄する機器の所有者等

廃棄

機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株)　本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	西急ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒120-0015 東京都 足立区足立
系統名	16階		
担当責任者	部署名　総務部	氏名　西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー　3台 冷蔵機器及び冷凍機器　0台	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		
フロン類の処理方法			

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日	2020-03-20	引取証明書又は確認証明書の交付年月日	2020-03-20
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	山田太郎
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名　工事部	氏名　山田太郎	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■回収量等

フロン類回収量	フロン類回収量

下記のとおりフロン類を回収しました。　　管理番号:

	CFC		HCFC		HFC		計	
	台	kg	台	kg	台	kg	台	kg
エアコンディショナー					3	5.00	3	5.00
冷蔵機器及び冷凍機器								
計					3	5.00	3	5.00
銘板に記載されている充填量								

フロン類が回収できなかった場合の台数及び要因	2台	要因	

■コメント欄

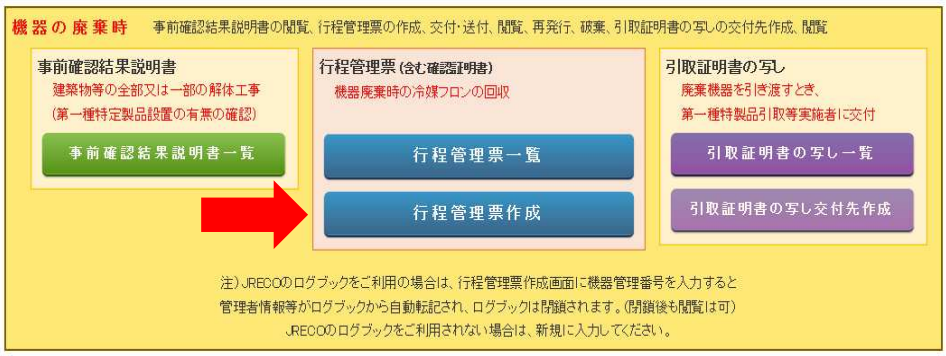
コメント	

一覧へ戻る　　ページトップ ▲

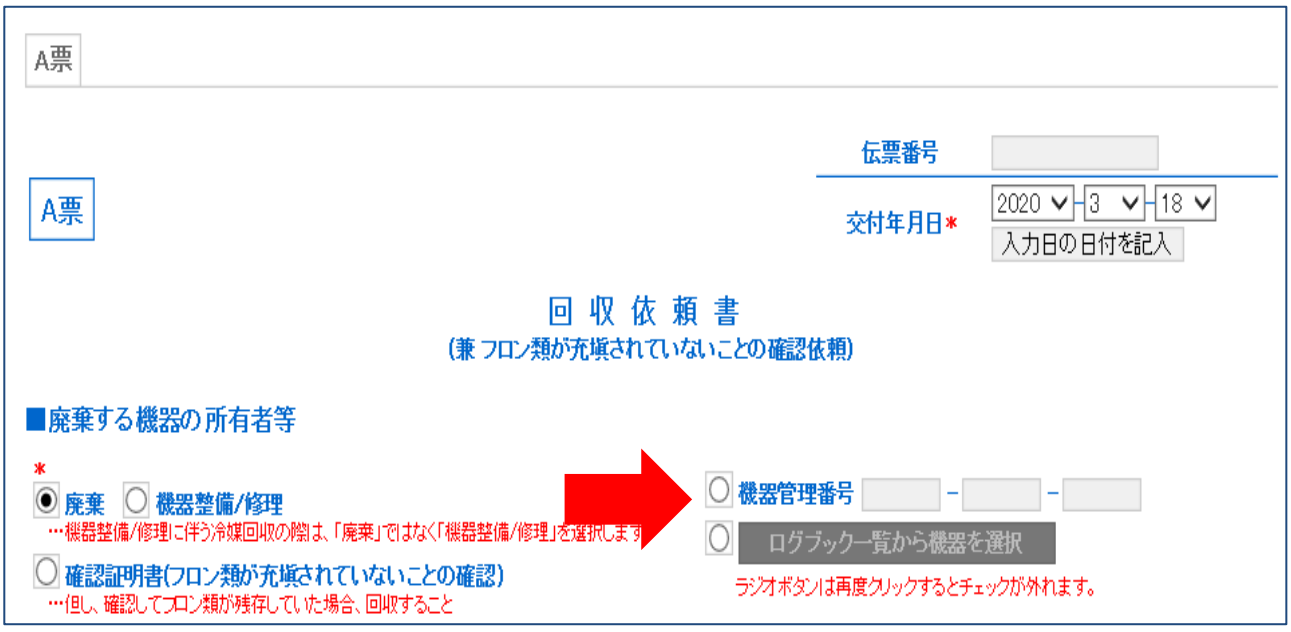
以 上

10-1．充塡回収業者が機器管理番号を入力して行程管理票を作成する方法

1．充塡回収業者がログインして「行程管理票作成」をクリックし「電子モード」を選択します。



2．回収依頼書の「〇機器管理番号」にチェックを入れ機器管理番号を入力します・



3．これによりログブックに登録されているデータ（機器の所有者、ビル名、住所）などがログブックから入力されます。

4．確認画面から内容を確認して管理者へ送付します。また、この時にポイントが消費されます。

5．管理者はメール添付のＵＲＬから、または直接ログインして、メインメニューから「行程管理票一覧」ボタンを押して一覧票を開きます。

6．承諾待ちのＡ票を一覧票より選択し、「表示」をクリックします。

1	A00001961	通常	承認待ちのA票	2020-03-18	新宿ビル	東京都 東京都	廃棄 なし	B-1	フロン類充填回収業者に直接依頼する	T33P-4264-N8KP	表示 | 破棄

7．回収依頼書に担当責任、部署名、氏名を入力して回収依頼書を正式に交付します。

回 収 依 頼 書
(兼 フロン類が充填されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

*
◉ 廃棄 ○ 機器整備/修理
…機器整備/修理に伴う冷媒回収の際は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します
○ 確認証明書(フロン類が充填されていないことの確認)
…但し、確認してフロン類が残存していた場合、回収すること

◉ 機器管理番号 T33P － 4264 － N8KP
○ ログブック一覧から機器を選択
ラジオボタンは再度クリックするとチェックが外れます。

機器所有者等の氏名又は名称*	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名*	新宿ビル
上記の住所	〒100 －0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2	上記の住所*	〒160 －0001 住所検索 東京都 住所1 新宿区片町 住所2
系統名	B-1		
担当責任者 この項目は 必須項目です	部署名* 総務部	氏名* 西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数*	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台 一覧表示	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無*	○ 解体(修繕等)あり ◉ 解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先*	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		
フロン類の処理方法	◉ 再生希望 ○ 破壊希望		

８．確認画面から内容を確認して、充填回収業者へ交付します。

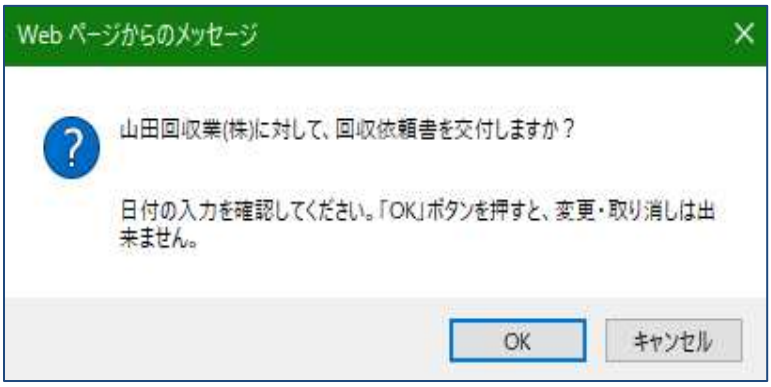
■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号	T123	登録都道府県	東京都
フロン類引取りの終了又は充填ゼロの確認をした年月日		引取証明書又は確認証明書の交付年月日	
第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称	山田回収業(株)	回収技術者氏名	
上記の住所	〒100-0001　東京都千代田区千代田1-1		
担当責任者	部署名	氏名	
電話番号	03-1111-1111	FAX番号	03-1111-2222

■コメント 欄

コメント	

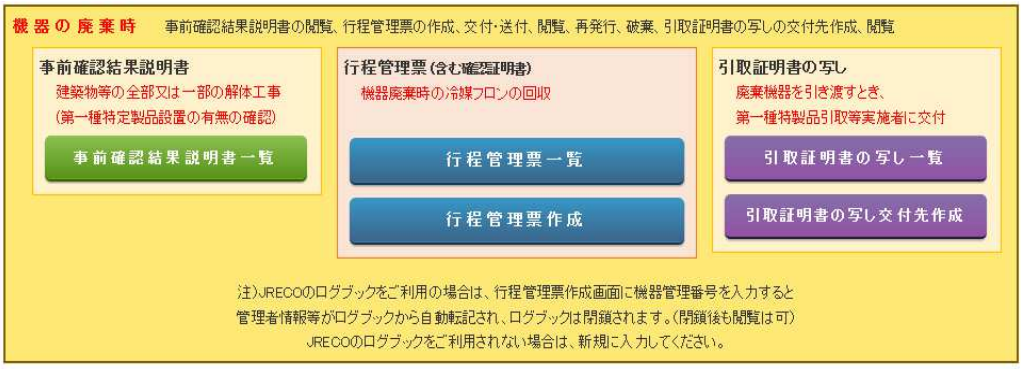
戻る　　交付



９．管理者の行程管理票一覧に「充填回収業者へ依頼中／回収作業中」の表示がされます。

1	A00001961	通常	充填回収業者へ依頼済／回収作業中	2020-03-18	新宿ビル	東京都　廃棄 東京都　なし	B-1	フロン類充填回収業者に直接依頼する	T33P-4264-N8KP	表示 | 破棄

１０．充填回収業者はメール添付の URL をクリック、又はログインしてメインメニューから「行程管理票一覧」ボタンをクリックします。



１１．充填回収業者は、行程管理票一覧から該当する伝票を選択して「表示」をクリックします。

1	A00001961	通常	充填回収業者へ依頼済／回収作業中	2020-03-18	西急電鉄(株)本社	新宿ビル	東京都 廃棄 東京都 なし	B-1	フロン類充填回収業者に直接依頼する	T33P-4264-N8KP	表示 | 破棄

１２．Ｅ票（回収依頼書）が表示されます。回収量を入力して引取証明書として管理者へ交付します。
これ以降は、引取証明書の発行と同じ方法で作成します。
充填回収業者がＥ票を交付すると同時に、ログブックは自動的に閉鎖されます。

E票

伝票番号	A00001961
交付年月日	2020-03-18

回 収 依 頼 書
(兼 フロン類が充填されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

廃棄　　機器管理番号 T33P-4264-N8KP

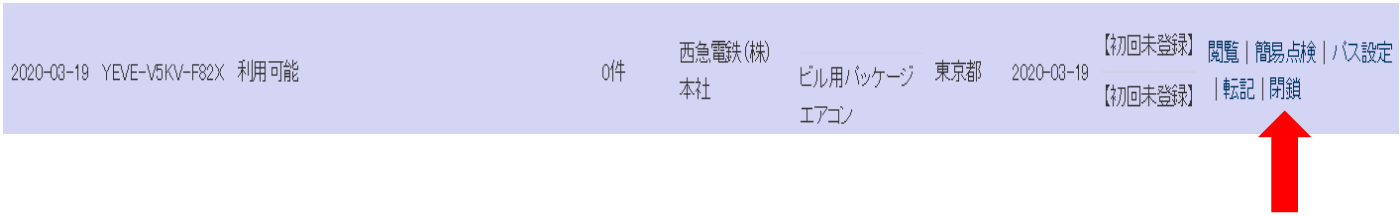
機器所有者等の氏名又は名称	西急電鉄(株) 本社	廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名	新宿ビル
上記の住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	上記の住所	〒160-0001 東京都 新宿区片町
系統名	B-1		
担当責任者	部署名 総務部	氏名 西急太郎	
電話番号	03-1111-2222	FAX番号	03-2222-3333
廃棄する機器の種類及び台数	エアコンディショナー 1 台 冷蔵機器及び冷凍機器 0 台 一覧表示	建物解体(含む修繕・模様替え)の有無	解体(修繕等)なし
フロン類の引渡し先	第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する		
フロン類の処理方法	再生希望		

以　上

10-2 機器廃棄等に伴う閉鎖時の必要情報記載方法

1．管理者は自身の所有ではなくなった等の機器についてログブックを「閉鎖」することが出来ます。
管理者がログインしてメインメニューから「ログブック一覧」ボタンをクリックします。

2．一覧票から該当する機器管理番号の伝票の「閉鎖」をクリックして開きます。



3．閉鎖理由等を選択、入力します。

閉鎖を行う場合は下部の閉鎖理由等を入力後、閉鎖ボタンをクリックしてください。

冷媒漏洩点検・整備記録簿　　2019年1月1日 ～ ----年--月--日

機器管理番号	YEVE-V5KV-F82X

次回簡易点検期限:【初回未登録】
次回定期点検期限:【初回未登録】

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	西急電鉄(株)　本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H866691597	法定管理者(本社等)名・住所	西急電鉄(株) 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	西急電鉄(株)　本社	系統名		設備製造者	ダイキン工業			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2019-01-01			
				使用機器	分類	ビル用パッケージエアコン		
代表電話	03-1111-2222				用途	空調用	製造番号	D11111
機器管理従事者	西急電鉄 管理者 西急 太郎	同左電話	03-1111-2222		型式	D1234	圧縮機の原動機の定格出力 kW	15.5
E-mail	tttt_1218@yahoo.co.jp				使用冷媒	R410A GWP: 2090	出荷時初期充填量 kg	35.00
備考								

■閉鎖理由　○ 機器廃棄のため　○ その他

一覧へ戻る　　閉鎖　　ページトップ ▲

4．機器閉鎖理由を記入します。ここでは「機器廃棄のため」としてあります。

■閉鎖理由　◉ 機器廃棄のため　○ その他

フロン類引取年月日またはフロン類が充填されていないことの確認を行った年月日

---- -- --
入力日の日付を記入

第一種フロン類充填回収業者の氏名(会社名)

回収技術者氏名

備考

一覧へ戻る　　閉鎖　　ページトップ ▲

■閉鎖理由　◉ 機器廃棄のため　○ その他

フロン類引取年月日またはフロン類が充填されていないことの確認を行った年月日

2020 - 2 - 23
入力日の日付を記入

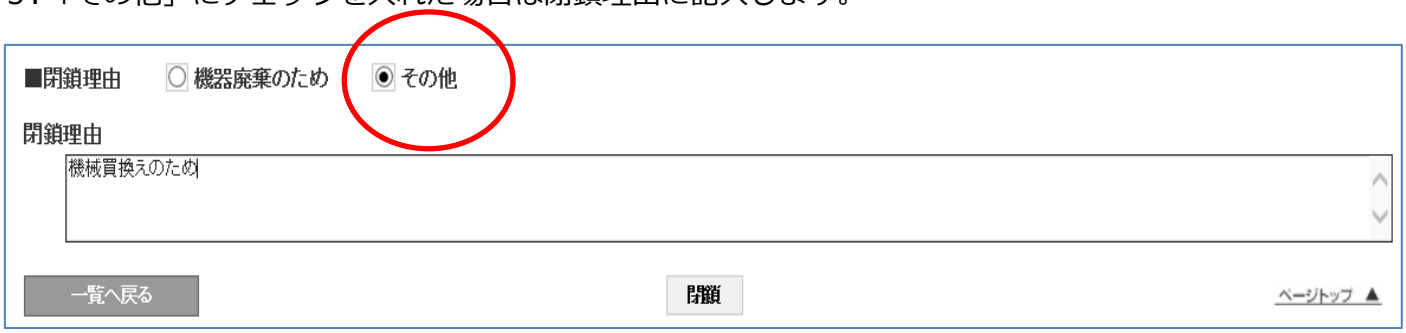
第一種フロン類充填回収業者の氏名(会社名)
山田回収業(株)

回収技術者氏名
山田太郎

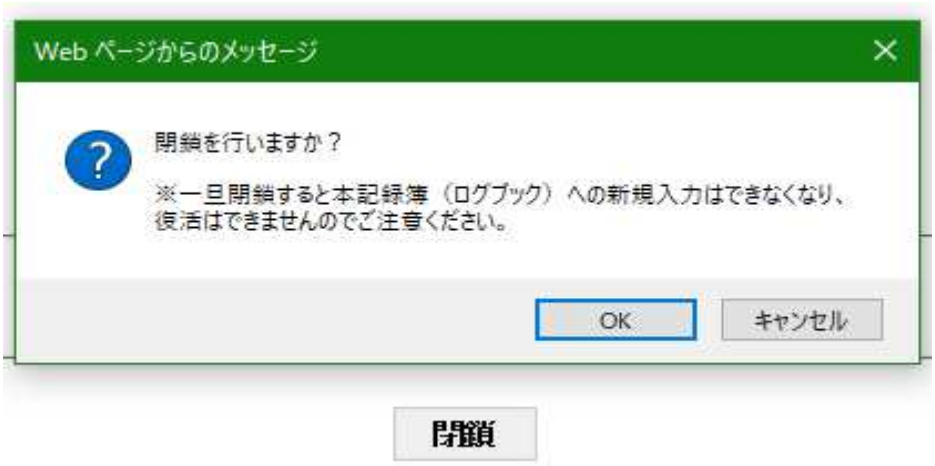
備考
移設のため新規入れ替え

一覧へ戻る　　閉鎖　　ページトップ ▲

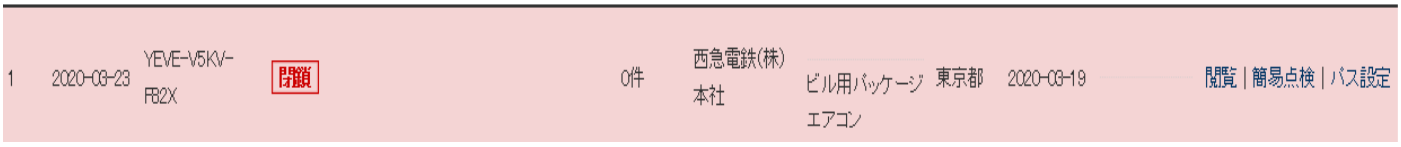
5．「その他」にチェックを入れた場合は閉鎖理由に記入します。



5．「閉鎖」ボタンを押して「ＯＫ」します。



6．ログブック一覧には「閉鎖」の状態が表示されます。



以 上